

横浜市高齢者実態調査 報告書

資料編



平成29年3月
横浜市健康福祉局

目次

	ページ
01 健康や介護についてのアンケート(高齢者一般調査)	1
02 健康や介護についてのアンケート(一般調査)	21
03 介護保険在宅サービス利用者調査(要支援)	40
04 介護保険在宅サービス利用者調査(要介護)	60
05 介護保険サービス未利用者調査	78
06 小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護 利用者調査	95
07 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 利用者調査	108
08 特別養護老人ホーム入所申込者調査	120
09 特別養護老人ホーム調査	137
10 介護老人保健施設調査	155
11 介護サービス事業所(居住系)調査	172
12 介護サービス事業所調査	193
13 居宅介護支援事業所調査	208
14 地域ケアプラザ等調査	214
15 ケアマネジャー調査	223
16 訪問介護員(ヘルパー)調査	239
17 施設介護職員(ケアワーカー)調査	252

資料編の見方

- 調査票毎に、調査票および単純集計結果を表示している。
- 各ページは、ページ左に調査票、ページ右に集計結果(数表)を掲載している。
- 表中の「n=」は、設問、選択肢への回答者数を表す。
- 集計結果(数表)の上段(度数)は「回答数」、下段(%)は「回答割合」を示している。
- 回答率(%)は、すべて小数点以下第二位を四捨五入し、小数第一位までを表示している。
したがって、その合計値が100.0%にならない場合がある。
- 複数回答の場合、その回答率(%)の合計が100.0%を超える場合がある。

一般

健康や介護についてのアンケート

高齢者実態調査（アンケート）ご協力のお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
横浜市では、平成 27 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。
現在、平成 30 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。
対象となられる方は、本年 11 月時点で 65 歳以上の方の中から 4,000 人を無作為に選ばせていただきました。
このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、質問数が多く、大変お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 28 年 11 月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 記入の方法**
アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでも構いません。
- 2 アンケートの対象者**
封筒のあて名の方がアンケートの対象者となっています。
- 3 アンケート回答者(記入者)**
できる限り、アンケート対象者（あて名の方）ご本人がご回答(記入)ください。ただし、ご本人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意思を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。
- 4 返送の方法**
同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 28 年 12 月 19 日（月）までにご返送ください。
- 5 返送いただいた回答について**
回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課

電話 045 (671) 3412

問1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

1. ご本人	2. ご家族	3. その他
--------	--------	--------

まず、あなた(あて名ご本人)のお住まいや年齢などについておうかがいします。

問2 あなた(ご本人:封筒のあて名の方)は現在、どちらに住んでいますか。(〇はひとつ)

1. ご自宅(ショートステイ利用者含む)	→ 問3へおすすみください。
2. 市内の親族等の家	
3. その他(入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等)	→ アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問3 あなた(あて名ご本人)の性別をお答えください。(〇はひとつ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問4 あなた(あて名ご本人)の年齢(平成28年11月1日現在)をお答えください。(〇はひとつ)

1. 65~69歳	3. 75~79歳	5. 85~89歳	7. 95歳以上
2. 70~74歳	4. 80~84歳	6. 90~94歳	

問5 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区はどちらですか。(〇はひとつ)

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問6 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※ 増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。(〇はひとつ)

1. 1年未満	3. 5~10年未満	5. 15~20年未満	7. 30年以上
2. 1~5年未満	4. 10~15年未満	6. 20~30年未満	

問7 あなた(あて名ご本人)の世帯の状況をお選びください。(〇はひとつ)

1. ひとり暮らし	4. 子や孫など同居	→ 問7-1へ
2. 夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	5. 前掲(1~4)以外で全員が65歳以上	
3. 夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	6. その他	

【問7で「4.子や孫など同居」とお答えの方におうかがいします。】

問7-1 同居されている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 息子・娘	3. 孫	5. 配偶者	7. その他
2. 息子・娘の配偶者	4. 兄弟・姉妹	6. 親・配偶者の親	

問1 調査票記入者

n=	本人	家族	その他	無回答	上段:度数 下段:%
2216	1,923	177	13	103	
100	86.8	8.0	0.6	4.6	

問2 アンケート対象者所在

n=	自宅(ショートステイ利用者含む)	市内の親族等の家	その他(入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等)	無回答	上段:度数 下段:%
2216	2,062	46		87	21
100	93.1	2.1		3.9	0.9

問3 性別

n=	男性	女性	無回答	上段:度数 下段:%
2108	1,009	1,087	12	
100	47.9	51.6	0.6	

問4 年齢

n=	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95歳以上	無回答	上段:度数 下段:%
2108	613	514	455	328	137	50	7	4	
100	29.1	24.4	21.6	15.6	6.5	2.4	0.3	0.2	

問5 居住区

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	上段:度数 下段:%
2108	142	174	106	103	129	144	149	154	103	67	
100	6.7	8.3	5.0	4.9	6.1	6.8	7.1	7.3	4.9	3.2	

(前表からのつづき)問5 居住区

n=	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
2108	79	124	174	66	43	126	105	119	1	
100	3.7	5.9	8.3	3.1	2.0	6.0	5.0	5.6	0.0	

問6 居住年数

n=	1年未満	1~5年未満	5~10年未満	10~15年未満	15~20年未満	20~30年未満	30年以上	無回答	上段:度数 下段:%
2108	21	67	114	108	170	307	1,309	12	
100	1.0	3.2	5.4	5.1	8.1	14.6	62.1	0.6	

問7 世帯状況

n=	ひとり暮らし	夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	子や孫など同居	前掲(1~4)以外で全員が65歳以上	その他	無回答	上段:度数 下段:%
2108	348	887	98	689	37	41	8	
100	16.5	42.1	4.6	32.7	1.8	1.9	0.4	

問7-1 同居家族(複数回答)

n=	息子・娘	息子・娘の配偶者	孫	兄弟・姉妹	配偶者	親・配偶者の親	その他	無回答	上段:度数 下段:%
689	629	88	143	3	220	13	7	5	
100	91.3	12.8	20.8	0.4	31.9	1.9	1.0	0.7	

【問7で「4.子や孫など同居」とお答えの方以外におうかがいします。】

問7-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。
時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(〇はひとつ)

1. 10分未満	3. 30分~1時間未満	5. 2時間以上
2. 10~30分未満	4. 1~2時間未満	6. 子どもはいない

【すべての方におうかがいします。】

問8 あなた(あて名ご本人)は、ご家族などの介護をしていますか。(〇はひとつ)

1. 現在介護をしている	2. 現在は介護していないが、今後介護する立場になる可能性が高い	3. 現在介護をしていないし、今後も介護する立場になる可能性はほとんどない
--------------	----------------------------------	---------------------------------------

【問8で「1. 現在介護をしている」とお答えの方におうかがいします。】

問8-1 どなたの介護をしていますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 兄弟・姉妹	2. 配偶者	3. 親	4. 配偶者の親	5. その他
----------	--------	------	----------	--------

【すべての方におうかがいします。】

あなた(あて名ご本人)のお住まいについておうかがいします。

問9 あなた(あて名ご本人)のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

1. 一戸建て住宅(持ち家) (借地に持ち家の場合も含む)	4. アパート(民間賃貸)	8. 有料老人ホーム
2. マンション(持ち家)	5. マンション(民間賃貸)	9. その他
3. 公営住宅	6. 一戸建て(民間賃貸)	
	7. サービス付き高齢者向け住宅	

問9-1 現在のお住まいの階数をお答えください。

※ 一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。(〇はひとつ)

1. 1階	2. 2階	3. 3階	4. 4階	5. 5階以上
-------	-------	-------	-------	---------

問10 現在のお住まい(またはお住まいのある建物)には、エレベーターはついていますか。(〇はひとつ)

1. ついている	2. ついていない
----------	-----------

問11 あなた(あて名ご本人)は現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇はひとつ)

1. 大変ゆとりがある	3. 普通	5. 大変苦しい
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい	

問7-2 子ども世帯との距離・時間

n=	10分未満	10~30分未満	30分~1時間未満	1~2時間未満	2時間以上	子どもはいない	無回答	上段:度数 下段:%
1411	178	180	294	230	75	106	348	
100	12.6	12.8	20.8	16.3	5.3	7.5	24.7	

問8 家族の介護状況

n=	現在介護をしている	現在は介護していないが、今後介護する立場になる可能性が高い	現在介護をしていないし、今後も介護する立場になる可能性はほとんどない	無回答	上段:度数 下段:%
2108	174	892	925	117	
100	8.3	42.3	43.9	5.6	

問8-1 介護している家族(複数回答)

n=	兄弟・姉妹	配偶者	親	配偶者の親	その他	無回答	上段:度数 下段:%
174	11	77	57	16	12	5	
100	6.3	44.3	32.8	9.2	6.9	2.9	

問9 住居形態

n=	一戸建て住宅(持ち家) (借地に持ち家の場合も含む)	マンション(持ち家)	公営住宅	アパート(民間賃貸)	マンション(民間賃貸)	一戸建て(民間賃貸)	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	その他	無回答	上段:度数 下段:%
2108	1,302	498	115	78	59	22	4	3	23	4	
100	61.8	23.6	5.5	3.7	2.8	1.0	0.2	0.1	1.1	0.2	

問9-1 居住階数

n=	1階	2階	3階	4階	5階以上	無回答	上段:度数 下段:%
2108	930	656	145	99	250	28	
100	44.1	31.1	6.9	4.7	11.9	1.3	

問10 エレベーター有無

n=	ついている	ついていない	無回答	上段:度数 下段:%
2108	465	1,603	40	
100	22.1	76.0	1.9	

問11 経済的にみた現在の暮らしの状況

n=	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	普通	やや苦しい	大変苦しい	無回答	上段:度数 下段:%
2108	42	222	1,292	410	135	7	
100	2.0	10.5	61.3	19.4	6.4	0.3	

問12 あなた（あて名ご本人）は現在、仕事をしていますか。また、どのくらいの頻度ですか。（○はひとつ）

1. ほぼ毎日仕事についている	4. 決まっていない
2. 週に2～3日仕事についている	5. 仕事はしていない
3. 月に数日仕事についている	6. 仕事はしたいがはたらいていない

問13へ

【問12で「1」～「4」とお答えの方におうかがいします。】

問12-1 どのような雇用形態ですか。（○はひとつ）

1. 正社員・正規職員	3. 自営業・自由業	5. 請負
2. 契約社員・派遣社員	4. パート・アルバイト	(シルバー人材センター等)

問12-2 仕事をしている最も大きな理由は何ですか。（○はひとつ）

1. 生活費を得るため	5. 社会の役に立てるから
2. 経済的に余裕が欲しいから	6. 友人が欲しいから
3. 健康に良いから	7. 仕事の都合でやめることができないから
4. 生活に張りやリズムができるから	8. その他（ ）

問12-3 何歳まで働き続けたいと思いますか。（○はひとつ）

1. 70歳まで	3. 80歳まで	5. わからない
2. 75歳まで	4. 働き続けられるうちはいつまでも	

問12-4 現在の職種について教えてください。（○はひとつ）

1. 事務職	5. 子育て支援	9. 駐輪場・駐車場管理
2. 接客業	6. ドライバー・配送	10. マンション・アパート管理
3. 営業職	7. 清掃業	11. その他（ ）
4. 福祉・介護職（高齢者・障害者）	8. 軽作業	

問12-5 働くうえで重視していることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 体力的に無理なく続けられる仕事であること	8. 経験したことのある業界であること
2. 自分のペースで進められる仕事であること	9. 勤務先の事業目的・経営ビジョン
3. 自分の能力を発揮できること	10. 給料が良いこと
4. 勤務日や勤務時間を選べること	11. 自宅が近いこと
5. 経験したことのある職種であること	12. 通勤が楽なこと
6. 気心の知れた仲間がいる職場であること	13. 特にない
7. 以前と同じ勤務先であること	14. その他（ ）

問12 仕事の有無と頻度

n=	ほぼ毎日仕事についている	週に2～3日仕事についている	月に数日仕事についている	決まっていない	仕事はしていない	仕事はしたいがはたらいていない	無回答	上段:度数 下段:%
2108	206	159	82	39	1,498	73	51	
100	9.8	7.5	3.9	1.9	71.1	3.5	2.4	

問12-1 勤務形態

n=	正社員・正規職員	契約社員・派遣社員	自営業・自由業	パート・アルバイト	請負(シルバー人材センター等)	無回答	上段:度数 下段:%
486	61	44	144	199	22	16	
100	12.6	9.1	29.6	40.9	4.5	3.3	

問12-2 仕事をしている主な理由

n=	生活費を得るため	経済的に余裕が欲しいから	健康に良いから	生活に張りやリズムができるから	社会の役に立てるから	友人が欲しいから	仕事の都合でやめることができないから	その他	無回答	上段:度数 下段:%
486	176	84	32	96	33	0	35	21	9	
100	36.2	17.3	6.6	19.8	6.8	0.0	7.2	4.3	1.9	

問12-3 就労意向年齢

n=	70歳まで	75歳まで	80歳まで	働き続けられるうちはいつまでも	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
486	95	93	48	166	77	7	
100	19.5	19.1	9.9	34.2	15.8	1.4	

問12-4 現在の職種

n=	事務職	接客業	営業職	福祉・介護職(高齢者・障害者)	子育て支援	ドライバー・配送	清掃業	軽作業	上段:度数 下段:%
486	71	55	25	32	3	34	38	34	
100	14.6	11.3	5.1	6.6	0.6	7.0	7.8	7.0	

(前表からのつづき)問12-4 現在の職種

n=	駐輪場・駐車場管理	マンション・アパート管理	その他	無回答	上段:度数 下段:%
486	10	22	153	9	
100	2.1	4.5	31.5	1.9	

問12-5 働くうえでの重視点(複数回答)

n=	体力的に無理なく続けられる仕事であること	自分のペースで進められる仕事であること	自分の能力を発揮できること	勤務日や勤務時間を選べること	経験したことのある職種であること	気心の知れた仲間がいる職場であること	以前と同じ勤務先であること	経験したことのある業界であること	上段:度数 下段:%
486	291	201	184	127	150	68	51	88	
100	59.9	41.4	37.9	26.1	30.9	14.0	10.5	18.1	

(前表からのつづき)問12-5 働くうえでの重視点(複数回答)

n=	勤務先の事業目的・経営ビジョン	給料が良いこと	自宅が近いこと	通勤が楽なこと	特にない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
486	22	24	74	99	20	14	9	
100	4.5	4.9	15.2	20.4	4.1	2.9	1.9	

【すべての方におうかがいします。】

現在の身体状況、健康の維持・増進や介護予防のための取り組みについておうかがいします。

問13 あなた（あて名ご本人）はふだん、ご自分で健康だと思いますか。
現在の状況に最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

1. とても健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康でない 4. 健康でない

問14 あなた（あて名ご本人）の現在の状況に最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

1. 大した病気や障害もなく、日常生活は自分で行える
2. 日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる
3. 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない
4. 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる
5. 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要

問15 あなた（あて名ご本人）は、普段から介護予防のためにご自分の健康の維持・増進を意識していますか。（○はひとつ）

1. 強く意識している 2. 意識している 3. あまり意識していない 4. ほとんど意識していない

問16 あなた（あて名ご本人）は、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|---|
| <p>1. 栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事をしている</p> <p>2. 口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）</p> <p>3. ウォーキングや体操など、1回30分、週2回以上定期的に運動をしている</p> <p>4. ウォーキングや体操など、自分に合ったペースで定期的に運動をしている</p> <p>5. 規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）</p> <p>6. たばこをやめた、または吸っていない</p> <p>7. お酒を飲みすぎない</p> | <p>9. 年1回は健康診断を受けている</p> <p>10. 年1回は歯科健診を受けている</p> <p>11. かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている</p> <p>12. かかりつけの歯科医師に定期的に診てもらっている</p> <p>13. 気持ちをできる限り明るく保っている</p> <p>14. 休養や睡眠を十分にとっている</p> <p>15. もう少し歳をとってから取り組みたい</p> <p>16. きっかけがあれば取り組みたい</p> <p>17. 現在、取り組んでおらず取り組みつもりもない</p> <p>18. その他</p> <p>19. 特になし</p> |
|--|---|
- ↓
問16-1へ

問13 自身の健康状態

n=	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	上段: 度数 下段: %
2108	200	1,349	354	167	38	
100	9.5	64.0	16.8	7.9	1.8	

問14 自身の現在の状況

n=	大した病気や障害もなく、日常生活は自分で行える	日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる	1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要	無回答	上段: 度数 下段: %
2108		1,163	752	120	32	8	33
100		55.2	35.7	5.7	1.5	0.4	1.6

問15 介護予防のための健康維持・増進の意識について

n=	強く意識している	意識している	あまり意識していない	ほとんど意識していない	無回答	上段: 度数 下段: %
2108	482	1,254	253	71	48	
100	22.9	59.5	12.0	3.4	2.3	

問16 健康や介護予防のための取り組み（複数回答）

n=	栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事をしている	口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）	ウォーキングや体操など、1回30分、週2回以上定期的に運動をしている	ウォーキングや体操など、自分に合ったペースで定期的に運動をしている	規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）	たばこをやめた、または吸っていない	お酒を飲みすぎない	読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる	年1回は健康診断を受けている	年1回は歯科健診を受けている	上段: 度数 下段: %
2108	972	1,447	744	774	1,203	1,058	642	629	1,090	732	
100	46.1	68.6	35.3	36.7	57.1	50.2	30.5	29.8	51.7	34.7	

（前表からのつづき）問16 健康や介護予防のための取り組み（複数回答）

n=	かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている	かかりつけの歯科医師に定期的に診てもらっている	気持ちをできる限り明るく保っている	休養や睡眠を十分にとっている	もう少し歳をとってから取り組みたい	きっかけがあれば取り組みたい	現在、取り組んでおらず取り組みつもりもない	その他	特になし	無回答	上段: 度数 下段: %
2108	1,277	842	948	1,058	32	113	6	19	14	19	
100	60.6	39.9	45.0	50.2	1.5	5.4	0.3	0.9	0.7	0.9	

【問16で「1」～「8」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問16-1 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族のアドバイスや一言	6. 具体的に症状が現れたので
2. 友人・知人からのアドバイスや一言	7. 検査の結果(数字など)が気になって
3. となり近所の人からのアドバイスや一言	8. 新聞やテレビなどのマスコミの情報から
4. 市の広報紙や回覧版などの情報から	9. 以前からの習慣で、自発的に
5. 医師等の専門家からの指導や助言	10. その他

【すべての方におうかがいします。】

ロコモティブシンドロームについておうかがいします。

問17 あなた(あて名ご本人)は、ロコモティブシンドロームを知っていますか。(○はひとつ)

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない
3. 知らない

元気づくりステーションについておうかがいします。

問18 あなた(あて名ご本人)は、元気づくりステーションを知っていますか。(○はひとつ)

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉は聞いたことがあるが内容は知らない
3. 知らない

問19 あなた(あて名ご本人)は、現在次のような心配ごとや悩みがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分の健康のこと	6. 安心して住める場所がないこと
2. 親族の健康のこと	7. 趣味や生きがいがないこと
3. 病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	8. 時間的なゆとりがないこと
4. ひとり暮らしや孤独になること	9. 精神的なゆとりがないこと
5. 生活費等経済的なこと	10. その他
	11. 心配ごとや悩みはない →問20へ

【問19で「1. 自分の健康のこと」～「10. その他」とお答えの方におうかがいします。】

問19-1 あなた(あて名ご本人)は、心配ごとや悩みごとができた場合、誰に話を聞いてもらったり、相談したりしますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者	7. 民生委員・児童委員
2. 子ども	8. 市や区の相談窓口
3. その他の家族・親族	9. 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)
4. 友人・知人	10. かかりつけの医師
5. となり近所の人	11. その他
6. 自治会や町内会の役員	12. 相談したりする人はいない

問16-1 健康や介護予防の取り組み開始のきっかけ(複数回答)

	家族のアドバイスや一言	友人・知人からのアドバイスや一言	となり近所の人からのアドバイスや一言	市の広報紙や回覧版などの情報から	医師等の専門家からの指導や助言	具体的に症状が現れたので	検査の結果(数字など)が気になって	新聞やテレビなどのマスコミの情報から	以前からの習慣で、自発的に	その他	無回答	
n=	1929	409	229	46	183	448	341	403	419	912	58	141
	100	21.2	11.9	2.4	9.5	23.2	17.7	20.9	21.7	47.3	3.0	7.3

上段:度数
下段:%

問17 「ロコモティブシンドローム」の認知状況

	言葉も意味も知っている	言葉は聞いたことがあるが意味は知らない	知らない	無回答
n=	2108	464	513	1,062
	100	22.0	24.3	50.4

上段:度数
下段:%

問18 「元気づくりステーション」の認知状況

	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことがあるが内容は知らない	知らない	無回答
n=	2108	120	290	1,628
	100	5.7	13.8	77.2

上段:度数
下段:%

問19 心配ごとや悩みの状況(複数回答)

	自分の健康のこと	親族の健康のこと	病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	ひとり暮らしや孤独になること	生活費等経済的なこと	安心して住める場所がないこと	趣味や生きがいがないこと	時間的なゆとりがないこと
n=	2108	1,307	827	221	267	485	44	97
	100	62.0	39.2	10.5	12.7	23.0	2.1	4.6

上段:度数
下段:%

(前表からのつづき)問19 心配ごとや悩みの状況(複数回答)

	精神的なゆとりがないこと	その他	心配ごとや悩みはない	無回答
n=	2108	99	99	280
	100	4.7	4.7	13.3

上段:度数
下段:%

問19-1 心配ごとや悩みの相談先(複数回答)

	配偶者	子ども	その他の家族・親族	友人・知人	となり近所の人	自治会や町内会の役員	民生委員・児童委員	市や区の相談窓口
n=	1726	934	841	272	433	57	15	34
	100	54.1	48.7	15.8	25.1	3.3	0.9	2.0

上段:度数
下段:%

(前表からのつづき)問19-1 心配ごとや悩みの相談先(複数回答)

	地域包括支援センター(地域ケアプラザ)	かかりつけの医師	その他	相談したりする人はいない	無回答
n=	1726	101	535	28	56
	100	5.9	31.0	1.6	3.2

上段:度数
下段:%

【すべての方におうかがいします。】

問20 あなた（あて名ご本人）は、以下の中で現在、治療中の病気やけがはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 高血圧症	13. 泌尿器の病気（腎臓病、前立腺肥大など）
2. 脂質異常症（高コレステロール血症、中性脂肪など）	14. がん
3. 糖尿病	15. 呼吸器の病気（ぜん息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）など）
4. 動脈硬化症	16. 耳や鼻の病気（難聴など）
5. 腰痛症	17. お口の病気（むし歯、歯周病、入れ歯など）
6. 関節症（膝・股関節など）	18. 骨折・外傷
7. リウマチ	19. 認知症
8. 骨粗しょう症	20. 心の病気
9. 脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）	21. その他
10. 狭心症・心筋梗塞	22. 特にない
11. 目の病気（白内障など）	
12. 消化器の病気（胃炎、肝炎など）	

認知症についておうかがいします。

問21 あなた（あて名ご本人）は、認知症について、どのように考えていますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 認知症は、ふだんの心がけで予防できる
2. 認知症は、早期に発見することが大切だ
3. 認知症は治療によって、症状の進行を抑えたり、改善することができる
4. 高齢者でなくても認知症になる場合が増えていると思う
5. 認知症になっても、家族や周囲の人の理解や支えがあれば、地域で暮らすことができると思う
6. 認知症になって、誰よりも苦しいのは本人だと思う
7. 認知症の介護は、家族だけでなく地域社会や専門機関の支援・協力も欠かせない
8. その他（ ）

問22 あなた（あて名ご本人）は、認知症のどんなことに関心がありますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 認知症を正しく理解するための講座	5. 認知症の人の介護の仕方
2. 認知症の予防に効果的な方法	6. 認知症の人や家族を支える地域の活動
3. 認知症の兆候を早期に発見する方法	7. その他
4. 認知症の治療に関する情報	8. 特にない

問20 治療中の病気やけがの状況（複数回答）

	高血圧症	脂質異常症（高コレステロール血症、中性脂肪など）	糖尿病	動脈硬化症	腰痛症	関節症（膝・股関節など）	リウマチ	骨粗しょう症	脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）	狭心症・心筋梗塞	上段：度数 下段：%
n=											
2108	827	435	279	85	376	239	41	202	90	147	
100	39.2	20.6	13.2	4.0	17.8	11.3	1.9	9.6	4.3	7.0	

（前表からのつづき）問20 治療中の病気やけがの状況（複数回答）

	目の病気（白内障など）	消化器の病気（胃炎、肝炎など）	泌尿器の病気（腎臓病、前立腺肥大など）	がん	呼吸器の病気（ぜん息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）など）	耳や鼻の病気（難聴など）	お口の病気（むし歯、歯周病、入れ歯など）	骨折・外傷	認知症	心の病気	上段：度数 下段：%
n=											
2108	428	182	220	105	117	219	481	38	57	31	
100	20.3	8.6	10.4	5.0	5.6	10.4	22.8	1.8	2.7	1.5	

（前表からのつづき）問20 治療中の病気やけがの状況（複数回答）

	その他	特にない	無回答	上段：度数 下段：%
n=				
2108	114	285	53	
100	5.4	13.5	2.5	

問21 認知症に対する考え（複数回答）

	認知症は、ふだんの心がけで予防できる	認知症は、早期に発見することが大切だ	認知症は治療によって、症状の進行を抑えたり、改善することができる	高齢者でなくても認知症になる場合が増えていると思う	認知症になっても、家族や周囲の人の理解や支えがあれば、地域で暮らすことができると思う	上段：度数 下段：%
n=						
2108	829	1,308	1,044	1,032	838	
100	39.3	62.0	49.5	49.0	39.8	

（前表からのつづき）問21 認知症に対する考え（複数回答）

	認知症になって、誰よりも苦しいのは本人だと思う	認知症の介護は、家族だけでなく地域社会や専門機関の支援・協力も欠かせない	その他	無回答	上段：度数 下段：%
n=					
2108	718	1,349	72	87	
100	34.1	64.0	3.4	4.1	

問22 認知症への関心事（複数回答）

	認知症を正しく理解するための講座	認知症の予防に効果的な方法	認知症の兆候を早期に発見する方法	認知症の治療に関する情報	認知症の人の介護の仕方	認知症の人や家族を支える地域の活動	その他	特にない	無回答	上段：度数 下段：%
n=										
2108	577	1,311	1,237	848	597	548	30	201	99	
100	27.4	62.2	58.7	40.2	28.3	26.0	1.4	9.5	4.7	

問23 あなた（あて名ご本人）は、あなたやご家族が認知症になった時の相談先を知っていますか。（〇はひとつ）

1. 知っている	2. 知らない → 問24へ
----------	----------------

問23-1 相談先として知っているものを教えてください。（あてはまるものすべてに〇）

1. 区役所（福祉保健センター）	6. 認知症コールセンター
2. 地域包括支援センター（地域ケアプラザ）	7. 民生委員
3. 市・区社会福祉協議会	8. ケアマネジャー（介護支援専門員）
4. かかりつけ医（病院・診療所）	9. 家族会
5. 認知症疾患医療センター	10. その他（ ）

せいねんこうけん
成年後見制度（判断力が低下した方の後ろだて）についておうかがいします。

問24 あなた（あて名ご本人）は、成年後見制度を知っていますか。（〇はひとつ）

1. 知っている	2. 知らない → 問25へ
----------	----------------

問24-1 あなた（あて名ご本人）は、成年後見制度について、今後利用してみたいと思いますか。（〇はひとつ）

1. 利用してみたい	2. 利用するつもりはない
------------	---------------

【すべての方におうかがいします。】
あなた（あて名ご本人）のふだんの生活についておうかがいします。

問25 次の各項目について、それぞれ「はい（している又はできる）」、「いいえ（していない又はできない）」のどちらかをお選びください。（それぞれ〇はひとつ）

	いずれかに〇	
	はい (できる)	いいえ (できない)
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか……………	1	2
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか……………	1	2
15分くらい続けて歩いていますか……………	1	2
週に1回以上は外出していますか……………	1	2
昨年と比べて外出の回数が減っていますか……………	1	2
この1年間に転んだことがありますか……………	1	2
転倒に対する不安は大きいですか……………	1	2
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか……………	1	2

※身長・体重の欄には、小数点第一位までの数字をご記入ください。

身長（_____ cm） 体重（_____ kg）※小数点第1位まで記入

問23 認知症になった場合の相談先認知状況

n=	知っている	知らない	無回答	上段：度数 下段：%
2108	970	1,011	127	
100	46.0	48.0	6.0	

問23-1 認知症の相談先（複数回答）

n=	区役所(福祉保健センター)	地域包括支援センター(地域ケアプラザ)	市・区社会福祉協議会	かかりつけ医(病院・診療所)	認知症疾患医療センター	認知症コールセンター	民生委員	ケアマネジャー(介護支援専門員)	家族会	その他	無回答	上段：度数 下段：%
970	549	487	134	598	107	70	113	339	42	5	4	
100	56.6	50.2	13.8	61.6	11.0	7.2	11.6	34.9	4.3	0.5	0.4	

問24 「成年後見制度」の認知状況

n=	知っている	知らない	無回答	上段：度数 下段：%
2108	1,276	691	141	
100	60.5	32.8	6.7	

問24-1 成年後見制度の利用意向

n=	利用してみたい	利用するつもりはない	無回答	上段：度数 下段：%
1276	204	1,040	32	
100	16.0	81.5	2.5	

問25 普段の生活について

階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	n=	はい(できる)	いいえ(できない)	無回答	上段：度数 下段：%
	2108	1,379	620	109	
	100	65.4	29.4	5.2	
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	2108	1,664	347	97	
	100	78.9	16.5	4.6	
15分くらい続けて歩いていますか	2108	1,812	203	93	
	100	86.0	9.6	4.4	
週に1回以上は外出していますか	2108	1,867	144	97	
	100	88.6	6.8	4.6	
昨年と比べて外出の回数が減っていますか	2108	544	1,453	111	
	100	25.8	68.9	5.3	
この1年間に転んだことがありますか	2108	499	1,495	114	
	100	23.7	70.9	5.4	
転倒に対する不安は大きいですか	2108	1,040	951	117	
	100	49.3	45.1	5.6	
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	2108	271	1,699	138	
	100	12.9	80.6	6.5	

問25 身長

n=	130cm未満	130～140cm未満	140～150cm未満	150～160cm未満	160～170cm未満	170～180cm未満	180～190cm未満	190cm以上	無回答	平均値 (cm)	上段：度数 下段：%
2108	2	11	225	650	643	205	9	0	363	158.9	
100	0.1	0.5	10.7	30.8	30.5	9.7	0.4	0.0	17.2		

問25 体重

n=	30kg未満	30～40kg未満	40～50kg未満	50～60kg未満	60～70kg未満	70～80kg未満	80～90kg未満	90～100kg未満	100kg以上	無回答	平均値 (cm)	上段：度数 下段：%
2108	0	58	387	595	464	189	38	4	0	373	57.1	
100	0.0	2.8	18.4	28.2	22.0	9.0	1.8	0.2	0.0	17.7		

問25 BMI値

n=	やせすぎ	やせ気味	理想体重	過体重	肥満	無回答	平均値 (cm)	上段：度数 下段：%
2108	90	245	912	281	194	386	22.5	
100	4.3	11.6	43.3	13.3	9.2	18.3		

(前ページに引き続き、お答えください。)

いずれかに○	
はい (できる)	いいえ (できない)
↓	↓

半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1	2
お茶や汁物等でむせることがありますか	1	2
口の渴きが気になりますか	1	2
周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされますか	1	2
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1	2
今日が何月何日かわからない時がありますか	1	2
バスや電車を使って1人で外出していますか	1	2
日用品の買い物をしていますか	1	2
自分で食事の用意ができますか	1	2
自分で請求書の支払いをしていますか	1	2
自分で預貯金の出し入れをしていますか	1	2
友人の家を訪ねていますか	1	2
家族や友人の相談にのっていますか	1	2
(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	1	2
(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1	2
(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	1	2
(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	1	2
(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	1	2
携帯電話を使うことができますか	1	2
携帯電話やパソコンのメールができますか	1	2
老人クラブでの活動・行事に参加したことはありますか	1	2

問26 あなた(あて名ご本人)は、ふだん、近所の人との程度の付き合いをしていますか。(○はひとつ)

1. 親しく付き合っている	3. あいさつをする程度	5. わからない
2. 立ち話をする程度	4. 付き合いはほとんどない	→問26-1へ

【問26で「4.付き合いはほとんどない」とお答えの方におうかがいします。】

問26-1 付き合いがほとんどない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 普段付き合う機会がないから	6. 引っ越してきて間もないから
2. あまり関わりをもちたくないから	7. 同世代の人が近くにいないから
3. 気の合う人が近くにいないから	8. その他
4. ご近所と知り合うきっかけがないから	9. 特に理由はない
5. 仕事や家事などで忙しく時間がない	10. わからない

(前表からのつづき) 問25 普段の生活について

	n=	はい(できる)	いいえ(できない)	無回答	上段:度数 下段:%
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	2108	602	1,416	90	
	100	28.6	67.2	4.3	
お茶や汁物等でむせることがありますか	2108	584	1,434	90	
	100	27.7	68.0	4.3	
口の渴きが気になりますか	2108	649	1,350	109	
	100	30.8	64.0	5.2	
周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされますか	2108	327	1,661	120	
	100	15.5	78.8	5.7	
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	2108	1,620	399	89	
	100	76.9	18.9	4.2	
今日が何月何日かわからない時がありますか	2108	489	1,516	103	
	100	23.2	71.9	4.9	
バスや電車を使って1人で外出していますか	2108	1,752	268	88	
	100	83.1	12.7	4.2	
日用品の買い物をしていますか	2108	1,791	241	76	
	100	85.0	11.4	3.6	
自分で食事の用意ができますか	2108	1,765	268	75	
	100	83.7	12.7	3.6	
自分で請求書の支払いをしていますか	2108	1,738	286	84	
	100	82.4	13.6	4.0	
自分で預貯金の出し入れをしていますか	2108	1,719	313	76	
	100	81.5	14.8	3.6	
友人の家を訪ねていますか	2108	1,123	876	109	
	100	53.3	41.6	5.2	
家族や友人の相談にのっていますか	2108	1,453	521	134	
	100	68.9	24.7	6.4	
(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	2108	325	1,625	158	
	100	15.4	77.1	7.5	
(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	2108	261	1,700	147	
	100	12.4	80.6	7.0	
(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	2108	657	1,310	141	
	100	31.2	62.1	6.7	
(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	2108	417	1,545	146	
	100	19.8	73.3	6.9	
(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	2108	546	1,419	143	
	100	25.9	67.3	6.8	
携帯電話を使うことができますか	2108	1,637	366	105	
	100	77.7	17.4	5.0	
携帯電話やパソコンのメールができますか	2108	1,344	650	114	
	100	63.8	30.8	5.4	
老人クラブでの活動・行事に参加したことはありますか	2108	436	1,584	88	
	100	20.7	75.1	4.2	

問26 近所の人との付き合い状況

	n=	親しく付き合っている	立ち話をする程度	あいさつをする程度	付き合いはほとんどない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
	2108	486	627	774	154	9	58	
	100	23.1	29.7	36.7	7.3	0.4	2.8	

問26-1 近所の人と付き合いがほとんどない理由(複数回答)

	n=	普段付き合う機会がないから	あまり関わりをもちたくないから	気の合う人が近くにいないから	ご近所と知り合うきっかけがないから	仕事や家事などで忙しく時間がない	引っ越してきて間もないから	同世代の人が近くにいないから	その他	特に理由はない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
	154	100	39	29	64	23	22	17	11	11	0	2	
	100	64.9	25.3	18.8	41.6	14.9	14.3	11.0	7.1	7.1	0.0	1.3	

【すべての方におうかがいします。】

問 27 ふだんの日は、主にどのようなことをして過ごすことが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. テレビ・ラジオ	6. 軽い運動やスポーツ	11. インターネット・メール
2. 新聞、雑誌など	7. 飲食・ショッピング	12. 学習活動
3. 趣味・娯楽	8. 日帰りの行楽(ハイキングなど)	13. 仕事
4. 家族・孫とのだんらん	9. ドライブ	14. 家事・育児
5. 仲間と集まって、おしゃべりする	10. ボランティア活動・地域活動	15. その他
	16. 何もしないでのんびりする	

問 28 あなた(あて名ご本人)はこの1年間に、個人・団体で次のような地域活動やボランティアに参加したことがありますか(手伝いも含む)。また、「今後参加したいもの」、「引き続き参加したいもの」はありますか。それぞれについて、お答えください。

(それぞれあてはまる番号すべてに○)	過去1年間に参加したもの	今後参加したいもの・引き続き参加したいもの
俳句、詩吟、陶芸等の趣味の活動	1	1
体操、歩こう会、ゲートボール等の健康・スポーツ活動	2	2
学習会、子ども会の活動、郷土芸能の伝承等の活動	3	3
環境美化、緑化推進、まちづくり等の活動	4	4
交通安全、防犯・防災等の活動	5	5
家事援助、移送等の高齢者の支援活動	6	6
サロン、会食、茶話会等の地域の集いの活動	7	7
保育の手伝い等の子育て支援活動	8	8
祭りなど地域の催し物の世話役等の地域行事	9	9
その他	10	10
具体的に⇒		
	11 全く参加していない	11 参加したいものはない

※「11」と回答した方におうかがいます。

問 28-1 その理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事をしているため	4. 人間関係がわずらわしい
2. 介護等で忙しいため	5. 時間的にしぼられたくない
3. 家事等で忙しいため	6. その他()

問 27 ふだんの日の主な過ごし方(複数回答)

n=	テレビ・ラジオ	新聞、雑誌など	趣味・娯楽	家族・孫とのだんらん	仲間と集まって、おしゃべりする	軽い運動やスポーツ	飲食・ショッピング	日帰りの行楽(ハイキングなど)	ドライブ	ボランティア活動・地域活動	インターネット・メール	上段:度数 下段:%
2108	1,819	1,380	987	571	528	885	873	375	231	272	588	
100	86.3	65.5	46.8	27.1	25.0	42.0	41.4	17.8	11.0	12.9	27.9	

(前表からのつづき)問 27 ふだんの日の主な過ごし方(複数回答)

n=	学習活動	仕事	家事・育児	その他	何もしないでのんびりする	無回答	上段:度数 下段:%
2108	151	385	553	96	188	28	
100	7.2	18.3	26.2	4.6	8.9	1.3	

問 28 この1年間の個人・団体での地域活動参加状況・参加意向(複数回答)

n=	俳句、詩吟、陶芸等の趣味の活動	体操、歩こう会、ゲートボール等の健康・スポーツ活動	学習会、子ども会の活動、郷土芸能の伝承等の活動	環境美化、緑化推進、まちづくり等の活動	交通安全、防犯・防災等の活動	家事援助、移送等の高齢者の支援活動	サロン、会食、茶話会等の地域の集いの活動	上段:度数 下段:%
過去1年間に参加したもの	2108	224	487	90	215	197	55	272
	100	10.6	23.1	4.3	10.2	9.3	2.6	12.9
今後参加したいもの・引き続き参加したいもの	2108	227	452	83	205	144	82	227
	100	10.8	21.4	3.9	9.7	6.8	3.9	10.8

(前表からのつづき)問 28 この1年間の個人・団体での地域活動参加状況・参加意向(複数回答)

n=	保育の手伝い等の子育て支援活動	祭りなど地域の催し物の世話役等の地域行事	その他	全く参加していない(したくないものはない)	無回答	上段:度数 下段:%
過去1年間に参加したもの	2108	38	266	97	903	267
	100	1.8	12.6	4.6	42.8	12.7
今後参加したいもの・引き続き参加したいもの	2108	86	156	46	838	518
	100	4.1	7.4	2.2	39.8	24.6

問 28-1 個人・団体での地域活動に参加しない理由(複数回答)

n=	仕事をしているため	介護等で忙しいため	家事等で忙しいため	人間関係がわずらわしい	時間的にしぼられたくない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
967	217	49	126	278	374	263	32	
100	22.4	5.1	13.0	28.7	38.7	27.2	3.3	

問 29 次のうち、活動の場や、参加の機会について、地域の中にあると良いと思うものは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 学校で子ども達の活動をサポートする機会
2. 子ども達に勉強や自分の趣味・特技を教える機会
3. 障害者との交流の場
4. 高齢、障害者施設などでのボランティア活動
5. 買い物支援や、庭木の手入れなどのちょっとしたボランティア活動
6. 地域に住んでいる外国人の方の支援活動
7. 農作業を中心とした仲間との活動
8. ちょっとした収入を得ることができる就労活動
9. 仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場
10. 子育て中の母親と交流を持ち、子育てのサポートをするサロン等の場
11. ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場
12. 文化（書道、俳句等）、芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場
13. パソコンやインターネットなどの学習ができる場
14. 就労や社会参加など、セカンドライフの充実に向けた高齢者のための相談窓口
15. その他（ ）

問 30 災害の発生に備えて、平常時から避難支援等が必要な方を地域で把握しておいていただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報（氏名や住所等）を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。（○はひとつ）

1. 本人の意思に関わらず積極的に個人情報を提供すべき
2. 本人の同意があれば個人情報を提供してもよい
3. 個人情報を提供しない方がよい
4. わからない

問29 地域の中にあると良いと思う活動の場・参加の機会（複数回答）

	学校で子ども達の活動をサポートする機会	子ども達に勉強や自分の趣味・特技を教える機会	障害者との交流の場	高齢、障害者施設などでのボランティア活動	買い物支援や、庭木の手入れなどのちょっとしたボランティア活動	地域に住んでいる外国人の方の支援活動	農作業を中心とした仲間との活動	ちょっとした収入を得ることができる就労活動	仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場	上段:度数 下段:%
n=	2108	250	153	268	332	123	196	380	541	
	100	11.9	7.3	12.7	15.7	5.8	9.3	18.0	25.7	

(前表からのつづき) 問29 地域の中にあると良いと思う活動の場・参加の機会（複数回答）

	子育て中の母親と交流を持ち、子育てのサポートをするサロン等の場	ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場	文化（書道、俳句等）、芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場	パソコンやインターネットなどの学習ができる場	就労や社会参加など、セカンドライフの充実に向けた高齢者のための相談窓口	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	2108	107	772	412	407	204	82	592
	100	5.1	36.6	19.5	19.3	9.7	3.9	28.1

問30 行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報の自治会等への提供について

	本人の意思に関わらず積極的に個人情報を提供すべき	本人の同意があれば個人情報を提供してもよい	個人情報を提供しない方がよい	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	2108	359	1,262	92	260	135
	100	17.0	59.9	4.4	12.3	6.4

問31 それぞれの項目について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものをお選びください。（それぞれ〇はひとつ）

- 近所（向こう三軒両隣）〔問31-1〕
 - 町内会・自治会〔問31-2〕
 - 地域（連合町内会（複数の町内会・自治会）レベルもしくはそれ以上の地域レベル）〔問31-3〕
- について、おうかがいします。

問31-1 地域に対する愛着や考え方について、あなた（あて名ご本人）のお考えにもっとも近いものをお選びください。
（下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に〇をおつけください。）

	まったく思わない	あまり思わない	やや思う	とても思う
地域の一員とは感じられない	1	2	3	4
町内会・自治会などに行くと役割が増えそうで気が重い	1	2	3	4
地域での人づきあいはわずらわしい	1	2	3	4
地域の人々のことについては関心がない	1	2	3	4
地域の人々はよくあいさつをしている	1	2	3	4
地域の人々は日頃から互いに気遣ったり声をかけ合っている	1	2	3	4
地域の人たちと過ごす時間は楽しい	1	2	3	4
地域の人々は困った時は助けてくれる	1	2	3	4

問31-2 近所や町内会における行動について、あなた（あて名ご本人）のお考えにもっとも近いものをお選びください。
（下記項目にそれぞれあてはまる番号に〇をおつけください。）

	まったく思わない	あまり思わない	やや思う	とても思う
近所の高齢者の顔を二、三日見ないときは声をかける	1	2	3	4
近所の高齢者の買い物やごみ出しなどを手助けする	1	2	3	4
物音や人の気配が全くしない近所の家は状況を確認する	1	2	3	4
近所で見知らぬ人を見かけたら声をかける	1	2	3	4
町内会・自治会・老人クラブの活動、奉仕活動などに参加する	1	2	3	4
近所の人々が気楽に集まる場をつくる	1	2	3	4
周囲の住民に近所の集まりにできるように誘う	1	2	3	4
支援の必要な住民のことを町内会・自治会や役所などの会議で話し合う	1	2	3	4

問31-1 地域に対する愛着・考え方

	n=	まったく思わない	あまり思わない	やや思う	とても思う	無回答
地域の一員とは感じられない	2108	378	639	534	169	388
	100	17.9	30.3	25.3	8.0	18.4
町内会・自治会などに行くと役割が増えそうで気が重い	2108	182	507	734	296	389
	100	8.6	24.1	34.8	14.0	18.5
地域での人づきあいはわずらわしい	2108	314	772	555	117	350
	100	14.9	36.6	26.3	5.6	16.6
地域の人々のことについては関心がない	2108	250	796	570	123	369
	100	11.9	37.8	27.0	5.8	17.5
地域の人々はよくあいさつをしている	2108	91	263	828	627	299
	100	4.3	12.5	39.3	29.7	14.2
地域の人々は日頃から互いに気遣ったり声をかけ合っている	2108	130	477	808	370	323
	100	6.2	22.6	38.3	17.6	15.3
地域の人たちと過ごす時間は楽しい	2108	207	675	656	214	356
	100	9.8	32.0	31.1	10.2	16.9
地域の人々は困った時は助けてくれる	2108	157	572	792	250	337
	100	7.4	27.1	37.6	11.9	16.0

上段：度数
下段：%

問31-2 近所や町内会における行動について

	n=	まったく思わない	あまり思わない	やや思う	とても思う	無回答
近所の高齢者の顔を二、三日見ないときは声をかける	2108	219	663	677	195	354
	100	10.4	31.5	32.1	9.3	16.8
近所の高齢者の買い物やごみ出しなどを手助けする	2108	266	612	671	175	384
	100	12.6	29.0	31.8	8.3	18.2
物音や人の気配が全くしない近所の家は状況を確認する	2108	282	652	609	172	393
	100	13.4	30.9	28.9	8.2	18.6
近所で見知らぬ人を見かけたら声をかける	2108	490	733	393	106	386
	100	23.2	34.8	18.6	5.0	18.3
町内会・自治会・老人クラブの活動、奉仕活動などに参加する	2108	360	630	544	224	350
	100	17.1	29.9	25.8	10.6	16.6
近所の人々が気楽に集まる場をつくる	2108	280	633	568	246	381
	100	13.3	30.0	26.9	11.7	18.1
周囲の住民に近所の集まりにできるように誘う	2108	399	791	407	129	382
	100	18.9	37.5	19.3	6.1	18.1
支援の必要な住民のことを町内会・自治会や役所などの会議で話し合う	2108	315	634	601	166	392
	100	14.9	30.1	28.5	7.9	18.6

上段：度数
下段：%

問 31-3 地域にもっている印象について、あなた（あて名ご本人）
のお考えにもっとも近いものをお選びください。

（下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。）

	まったく 思わない	あまり 思わない	やや 思う	とても 思う
私に必要なものは、この地域で手に入れることができる	1	2	3	4
地域にいることによって、私に必要なものは満たされる	1	2	3	4
私はこの地域の人間である	1	2	3	4
私はこの地域で起こっている事について、自分の意見を伝えることができる	1	2	3	4
地域に住んでいる人々はお互いに上手にかかわり合っている	1	2	3	4
地域に気持ちの上でつながりを感じる	1	2	3	4
地域の人々と良いきずながある	1	2	3	4

（次ページへ続く）

問31-3 地域に持っている印象について

	n=	まったく思 わない	あまり思わ ない	ややそう思 う	とてもそう 思う	無回答
私に必要なものは、この地域で手に入れることができる	2108 100	223 10.6	663 31.5	657 31.2	186 8.8	379 18.0
地域にいることによって、私に必要なものは満たされる	2108 100	209 9.9	664 31.5	711 33.7	156 7.4	368 17.5
私はこの地域の人間である	2108 100	76 3.6	266 12.6	916 43.5	517 24.5	333 15.8
私はこの地域で起こっている事について、自分の意見を伝えることができる	2108 100	247 11.7	751 35.6	595 28.2	140 6.6	375 17.8
地域に住んでいる人々はお互いに上手にかかわり合っている	2108 100	120 5.7	489 23.2	950 45.1	222 10.5	327 15.5
地域に気持ちの上でつながりを感じる	2108 100	170 8.1	613 29.1	805 38.2	188 8.9	332 15.7
地域の人々と良いきずながある	2108 100	180 8.5	629 29.8	748 35.5	221 10.5	330 15.7

上段：度数
下段：%

問32 あなた(あて名ご本人)は、平日の日中には、どのくらい外出されていますか。(〇はひとつ)

1. ほぼ毎日	4. 週に1日程度
2. 一日おき程度	5. 外出しない週もある
3. 2～3日おき程度	6. 外出しない、できない

問32-1 平日の外出の主な目的は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 仕事	6. 身内の者と会う
2. 買い物	7. ボランティア活動
3. 散歩	8. 通院やリハビリ
4. 趣味活動	9. その他
5. 友人・知人と会う	

問33 外出時間はどのくらいのことが多いですか。(〇はひとつ)

1. 1時間未満	2. 1～2時間未満	3. 2～3時間未満	4. 3時間以上
----------	------------	------------	----------

問34 あなた(あて名ご本人)が、ふだん外出する手段はどれですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 徒歩	7. タクシー
2. 自転車	8. 自分で運転する自動車・バイク
3. 市営地下鉄	9. 家族等が運転する自動車
4. 私鉄	10. 送迎サービス
5. JR	11. その他
6. バス	

問35 【70歳以上の方におうかがいします。】

あなたは、敬老パス(横浜市敬老特別乗車証)を持っていますか。(〇はひとつ)

1. 持っている	2. 持っていない	3. 敬老パスを知らない
----------	-----------	--------------

【すべての方におうかがいします。】

問36 あなた(あて名ご本人)は、外出することについてどのようにお考えですか。
(あてはまるものすべてに〇)

1. 特に負担には感じない
2. 外出は、なんとなくおっくうである・好きではない
3. 行く場所や用事もないので外出したいとは思わない
4. 外での楽しみがない
5. 外出するより、家において過ごす方が好き
6. 交通が不便なので、外出するのが負担に感じる
7. 自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる
8. トイレの心配(失禁など)があり、外出するのが負担に感じる
9. 身体が不自由、あるいは健康面で不安なので、外出しようと思わない・したくてもできない
10. その他 ()

問32 平日の日中の外出頻度

n=	ほぼ毎日	一日おき程度	2～3日おき程度	週に1日程度	外出しない週もある	外出しない、できない	無回答	上段:度数 下段:%
2108	1,112	416	329	88	64	53	46	
100	52.8	19.7	15.6	4.2	3.0	2.5	2.2	

問32-1 平日の外出の目的(複数回答)

n=	仕事	買い物	散歩	趣味活動	友人・知人と会う	身内の者と会う	ボランティア活動	通院やリハビリ	その他	無回答	上段:度数 下段:%
2009	394	1,523	917	780	647	262	169	821	104	8	
100	19.6	75.8	45.6	38.8	32.2	13.0	8.4	40.9	5.2	0.4	

問33 外出時間

n=	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3時間以上	無回答	上段:度数 下段:%
2009	156	513	621	679	40	
100	7.8	25.5	30.9	33.8	2.0	

問34 外出手段(複数回答)

n=	徒歩	自転車	市営地下鉄	私鉄	JR	バス	タクシー	自分で運転する自動車・バイク	家族等が運転する自動車	送迎サービス	その他	無回答	上段:度数 下段:%
2009	1,516	325	640	728	685	1,236	202	608	321	74	13	6	
100	75.5	16.2	31.9	36.2	34.1	61.5	10.1	30.3	16.0	3.7	0.6	0.3	

問35 敬老パスの所持状況

n=	持っている	持っていない	敬老パスを知らない	無回答	上段:度数 下段:%
1491	1,019	429	9	34	
100	68.3	28.8	0.6	2.3	

問36 外出についての意識(複数回答)

n=	特に負担には感じない	外出は、なんとなくおっくうである・好きではない	行く場所や用事もないので外出したいとは思わない	外での楽しみがない	外出するより、家において過ごす方が好き	交通が不便なので、外出するのが負担に感じる	上段:度数 下段:%
2108	1,418	147	187	48	248	56	
100	67.3	7.0	8.9	2.3	11.8	2.7	

(前表からのつづき)問36 外出についての意識(複数回答)

n=	自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる	トイレの心配(失禁など)があり、外出するのが負担に感じる	身体が不自由、あるいは健康面で不安なので、外出しようと思わない・したくてもできない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
2108	148	80	119	45	107	
100	7.0	3.8	5.6	2.1	5.1	

お住まいと環境についておうかがいします。

問 37 あなた（あて名ご本人）は、現在住んでいる環境で困っていることや不満な点はありませんか。（あてはまるものすべてに○）

1. スーパーやコンビニなどの買い物場所が近くにない	8. 家族が近くにいない
2. 家のまわりに階段や坂が多い	9. 友人が近くにいない
3. 家のまわりの道に歩道がない、狭い	10. 参加したい地域活動グループがない
4. 電車の駅やバス停が遠い	11. 住民相互の助け合いが乏しい
5. バスの本数が少ない	12. 公園や緑地が少ない
6. 医療機関が近くにない	13. その他
7. 暮らしや健康・福祉のことで利用できる施設や事業所（地域ケアプラザなど）が近くにない	14. 困っていることはない

問 38 あなた（あて名ご本人）は、介護サービスの利用と住まいについて、どのようにお考えですか。最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

1. 介護が必要になっても、介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい
2. 介護が必要になったら、介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らしたい
3. バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい
4. 日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい
5. 健康なうちから将来介護を受けられる老人ホームなどに入所したい
6. できる限り自宅で暮らしたいが、介護が必要になったら特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい
7. すでに介護施設等に入所・入居申込みをしている
8. その他（ ）
9. わからない

問 39 あなた（あて名ご本人）は、健康づくり、医療、介護などについて、どのようにして知識や情報を得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 新聞・雑誌・書籍	10. 認知症サポーター養成講座への参加
2. テレビ・ラジオ	11. 自治会・町内会
3. インターネット	12. 民生委員・児童委員
4. 市や区の広報紙、パンフレット等	13. 保健活動推進員
5. 市（区）役所の相談窓口	14. 家族・親族
6. かかりつけ医などの医療機関	15. 友人・知人
7. 市（区）社会福祉協議会	16. その他
8. 地域包括支援センター（地域ケアプラザ）	17. 知識や情報は得ていない
9. NPO（非営利）団体やボランティア団体	

問37 居住環境で困っている点・不満点（複数回答）

n=	スーパーやコンビニなどの買い物場所が近くにない	家のまわりに階段や坂が多い	家のまわりの道に歩道がない、狭い	電車の駅やバス停が遠い	バスの本数が少ない	医療機関が近くにない	暮らしや健康・福祉のことで利用できる施設や事業所（地域ケアプラザなど）が近くにない	家族が近くにいない	友人が近くにいない	上段：度数 下段：%
2108	259	506	175	187	269	131	112	146	187	
100	12.3	24.0	8.3	8.9	12.8	6.2	5.3	6.9	8.9	

（前表からのつづき）問37 居住環境で困っている点・不満点（複数回答）

n=	参加したい地域活動グループがない	住民相互の助け合いが乏しい	公園や緑地が少ない	その他	困っていることはない	無回答	上段：度数 下段：%
2108	152	150	104	58	774	216	
100	7.2	7.1	4.9	2.8	36.7	10.2	

問38 介護サービスの利用と住まいについて

n=	介護が必要になっても、介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい	介護が必要になったら、介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らしたい	バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい	日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい	健康なうちから将来介護を受けられる老人ホームなどに入所したい	上段：度数 下段：%
2108	169	1,078	84	77	34	
100	8.0	51.1	4.0	3.7	1.6	

（前表からのつづき）問38 介護サービスの利用と住まいについて

n=	できる限り自宅で暮らしたいが、介護が必要になったら特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい	すでに介護施設等に入所・入居申込みをしている	その他	わからない	無回答	上段：度数 下段：%
2108	439	8	21	124	74	
100	20.8	0.4	1.0	5.9	3.5	

問39 健康づくり・医療・介護の情報源（複数回答）

n=	新聞・雑誌・書籍	テレビ・ラジオ	インターネット	市や区の広報紙、パンフレット等	市（区）役所の相談窓口	かかりつけ医などの医療機関	市（区）社会福祉協議会	地域包括支援センター（地域ケアプラザ）	NPO（非営利）団体やボランティア団体	認知症サポーター養成講座への参加	上段：度数 下段：%
2108	1,490	1,626	450	901	96	663	56	241	27	54	
100	70.7	77.1	21.3	42.7	4.6	31.5	2.7	11.4	1.3	2.6	

（前表からのつづき）問39 健康づくり・医療・介護の情報源（複数回答）

n=	自治会・町内会	民生委員・児童委員	保健活動推進員	家族・親族	友人・知人	その他	知識や情報は得ていない	無回答	上段：度数 下段：%
2108	201	70	21	704	664	27	44	72	
100	9.5	3.3	1.0	33.4	31.5	1.3	2.1	3.4	

問40 あなた（あて名ご本人）はどんな情報を必要としていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 健康づくり	7. 趣味・娯楽・生涯学習
2. 介護保険	8. 仕事
3. 福祉サービス	9. 年金
4. 医療	10. 税金・資産運用・相続
5. 住まい	11. その他
6. ボランティア・地域活動	

問41 あなた（あて名ご本人）がふだんよく利用される公共的な施設はどれですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 区役所・福祉保健センター	8. 公会堂・区民文化センター
2. 行政サービスコーナー	9. 図書館・美術館・博物館
3. 地区センター・集会所	10. 郵便局
4. 地域ケアプラザ・地域包括支援センター	11. 銀行・信用金庫などの金融機関
5. コミュニティハウス	12. サロン、会食、茶話会等の地域の集いの場
6. 老人福祉センター	13. その他
7. スポーツセンター・プール	14. 特に利用していない

問42 あなたは、地域ケアプラザを知っていますか。（○はひとつ）

1. 利用したことがある	3. 施設名は知っているがどのような施設かはよく知らない
2. どのような施設かある程度知っている	4. 知らない

【問42で「1.利用したことがある」「2.どのような施設かある程度知っている」とお答えの方におうかがいします。】

問42-1 知っている内容をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. ボランティア活動などに部屋を貸している	4. 福祉保健の相談を無料で受けている
2. 講座や催しを行っている	5. デイサービスを行っている
3. 地域の活動を支援するコーディネーターがいる	

問40 必要としている情報（複数回答）

n=	健康づくり	介護保険	福祉サービス	医療	住まい	ボランティア・地域活動	趣味・娯楽・生涯学習	上段：度数 下段：%
2108	1,109	548	687	765	127	209	659	
100	52.6	26.0	32.6	36.3	6.0	9.9	31.3	

（前表からのつづき）問40 必要としている情報（複数回答）

n=	仕事	年金	税金・資産運用・相続	その他	無回答	上段：度数 下段：%
2108	127	604	367	66	276	
100	6.0	28.7	17.4	3.1	13.1	

問41 よく利用している公共施設（複数回答）

n=	区役所・福祉保健センター	行政サービスコーナー	地区センター・集会所	地域ケアプラザ・地域包括支援センター	コミュニティハウス	老人福祉センター	スポーツセンター・プール	公会堂・区民文化センター	上段：度数 下段：%
2108	367	136	376	265	112	47	225	192	
100	17.4	6.5	17.8	12.6	5.3	2.2	10.7	9.1	

（前表からのつづき）問41 よく利用している公共施設（複数回答）

n=	図書館・美術館・博物館	郵便局	銀行・信用金庫などの金融機関	サロン、会食、茶話会等の地域の集いの場	その他	特に利用していない	無回答	上段：度数 下段：%
2108	449	1,072	1,031	125	29	302	167	
100	21.3	50.9	48.9	5.9	1.4	14.3	7.9	

問42 地域ケアプラザの認知状況

n=	利用したことがある	どのような施設かある程度知っている	施設名は知っているがどのような施設かはよく知らない	知らない	無回答	上段：度数 下段：%
2108	472	508	577	355	196	
100	22.4	24.1	27.4	16.8	9.3	

問42-1 地域ケアプラザの認知内容（複数回答）

n=	ボランティア活動などに部屋を貸している	講座や催しを行っている	地域の活動を支援するコーディネーターがいる	福祉保健の相談を無料で受けている	デイサービスを行っている	無回答	上段：度数 下段：%
980	433	642	396	333	572	57	
100	44.2	65.5	40.4	34.0	58.4	5.8	

問43 孤独死（誰にも看取られることなく、亡くなったあとに発見される死）について、身近な問題だと感じますか。（○はひとつ）

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 非常に感じる | 3. あまり感じない |
| 2. まあまあ感じる | 4. まったく感じない |
| | 5. わからない |

【問43で「1.非常に感じる」「2.まあまあ感じる」とお答えの方におうかがいします。】

問43-1 孤独死を身近な問題と感じる理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 一人暮らし・高齢夫婦のみ世帯だから | 5. 身近にあったから |
| 2. ご近所との付き合いが少ないから | 6. 新聞・テレビで報道されているから |
| 3. 家族・親族との付き合いがないから | 7. 特に理由はない |
| 4. あまり外出しないから | 8. その他 |

問44 あなたは、病気で意思疎通ができなくなった場合や死が近い場合に備えて、延命措置や看取りなどに関するご自身の希望について、どのように意思表示をしていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 特にしていない | 5. エンディングノートを作成している |
| 2. 家族と話し合っている | 6. 遺言状を作成している |
| 3. かかりつけ医に希望を伝えている | 7. その他 |
| 4. リビングウィルを作成している | |

※リビングウィル…自分で意思を決定・表明できない状態になったときに受ける医療について、あらかじめ要望を明記しておく文書。
 ※エンディングノート…人生の終末期に備えて、自身の希望を書き留めておくノート。

【すべての方におうかがいします。】

介護保険制度についておうかがいします。

問45 あなた（あて名ご本人）は介護保険制度についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

- | | | | |
|----------|------------|---------------|------------|
| 1. 良いと思う | 2. まあ良いと思う | 3. あまり良くないと思う | 4. 良くないと思う |
|----------|------------|---------------|------------|

問46 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 介護をする家族の負担が軽くなる | 7. 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる |
| 2. 自分でサービスや事業者を選べる | |
| 3. サービスの質が良い | 8. その他 |
| 4. 在宅サービスの事業者が多い | () |
| 5. 在宅サービスの種類が多い | 9. 特にない |
| 6. 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している | |

問43 孤独死に対する問題意識

n=	非常に感じる	まあまあ感じる	あまり感じない	まったく感じない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
2108	404	580	659	163	127	175	
100	19.2	27.5	31.3	7.7	6.0	8.3	

問43-1 孤独死を身近に感じる理由(複数回答)

n=	一人暮らし・高齢夫婦のみ世帯だから	ご近所との付き合いが少ないから	家族・親族との付き合いがないから	あまり外出しないから	身近にあったから	新聞・テレビで報道されているから	特に理由はない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
984	549	255	116	64	178	534	33	24	14	
100	55.8	25.9	11.8	6.5	18.1	54.3	3.4	2.4	1.4	

問44 延命措置や看取りなどに関する希望の意思表示について(複数回答)

n=	特にしていない	家族と話し合っている	かかりつけ医に希望を伝えている	リビングウィルを作成している	エンディングノートを作成している	遺言状を作成している	その他	無回答	上段:度数 下段:%
2108	1,054	715	54	73	130	84	34	180	
100	50.0	33.9	2.6	3.5	6.2	4.0	1.6	8.5	

問45 介護保険制度について

n=	良いと思う	まあ良いと思う	あまり良くないと思う	良くないと思う	無回答	上段:度数 下段:%
2108	752	927	153	53	223	
100	35.7	44.0	7.3	2.5	10.6	

問46 介護保険制度の良い点(複数回答)

n=	介護をする家族の負担が軽くなる	自分でサービスや事業者を選べる	サービスの質が良い	在宅サービスの事業者が多い	在宅サービスの種類が多い	上段:度数 下段:%
2108	1,562	434	84	147	153	
100	74.1	20.6	4.0	7.0	7.3	

(前表からのつづき)問46 介護保険制度の良い点(複数回答)

n=	特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している	利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
2108	276	905	71	138	216	
100	13.1	42.9	3.4	6.5	10.2	

問47 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. サービスの利用の仕方がよく分からない	7. 保険料を徴収され経済的に負担
2. 手続きが煩雑	8. 利用料(一部負担)が高く経済的に負担
3. サービスのしくみが複雑	9. サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安
4. サービスの質が良くない	10. その他
5. 本来介護は家族が行うべきものと思う	11. 特になし
6. 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない	

問48 あなた(あて名ご本人)の平成28年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知書」等に記載されている段階に○をつけてください。(○はひとつ)

番号に○	月額保険料	
1. 第1段階	2,390円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ高齢福祉年金受給者
2. 第2段階	2,390円	本人が 市民税非課税 同じ世帯に いる方全員 が市民税非課税
3. 第3段階	3,590円	
4. 第4段階	3,890円	
5. 第5段階	5,390円	本人が 市民税課税 者がいる方
6. 第6段階(基準額)	5,990円	
7. 第7段階	6,580円	本人の 合計所得 金額
8. 第8段階	7,600円	
9. 第9段階	9,280円	
10. 第10段階	10,120円	
11. 第11段階	11,740円	
12. 第12段階	13,650円	
13. 第13段階	15,570円	
14. わからない		

問48-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。(○はひとつ)

1. 特に負担とは思わない	3. 負担であり、支払うことが困難
2. 負担であるが、支払うことが可能	4. わからない

問47 介護保険制度の良くない点(複数回答)

	サービスの利用の仕方がよく分からない	手続きが煩雑	サービスのしくみが複雑	サービスの質が良くない	本来介護は家族が行うべきものと思う	保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない	上段:度数 下段:%
n=							
2108	816	437	441	69	48	255	
100	38.7	20.7	20.9	3.3	2.3	12.1	

(前表からのつづき)問47 介護保険制度の良くない点(複数回答)

	保険料を徴収され経済的に負担	利用料(一部負担)が高く経済的に負担	サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安	その他	特になし	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
2108	531	251	528	132	217	289	
100	25.2	11.9	25.0	6.3	10.3	13.7	

問48 平成28年度の介護保険料の段階

	第1段階(2,390円)	第2段階(2,390円)	第3段階(3,590円)	第4段階(3,890円)	第5段階(5,390円)	第6段階(5,990円)(基準額)	第7段階(6,580円)	第8段階(7,600円)	上段:度数 下段:%
n=									
2108	48	130	87	88	191	210	215	270	
100	2.3	6.2	4.1	4.2	9.1	10.0	10.2	12.8	

(前表からのつづき)問48 平成28年度の介護保険料の段階

	第9段階(9,280円)	第10段階(10,120円)	第11段階(11,740円)	第12段階(13,650円)	第13段階(15,570円)	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=								
2108	180	111	75	30	34	134	305	
100	8.5	5.3	3.6	1.4	1.6	6.4	14.5	

問48-1 介護保険料の負担感

	特に負担とは思わない	負担であるが、支払うことが可能	負担であり、支払うことが困難	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
2108	214	1,383	183	113	215	
100	10.2	65.6	8.7	5.4	10.2	

問 49 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。（〇はひとつ）

- 1. 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い
- 2. 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い
- 3. サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い
- 4. わからない

→問 49-2へ

【問 49 で「1」と回答された方におうかがいします。】

問 49-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月 5,990 円）は、いくらが適当だと思いますか。（〇はひとつ）

- 1. 月 6,000 円台
- 2. 月 7,000 円台
- 3. 月 8,000 円台
- 4. 月 9,000 円以上
- 5. わからない

【すべての方におうかがいします。】

問 49-2 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じた 13 段階別となっておりますが、あなた（あて名ご本人）は段階別保険料についてどのようにお考えですか。（〇はひとつ）

- 1. 現在の 13 段階別のままで良い
- 2. 現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする
- 3. 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする
- 4. わからない

介護費用の基となる経済面などについておうかがいします。

問 50 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。（あてはまるものすべてに〇）

- 1. 公的年金や恩給
- 2. 給与等
- 3. 株式の配当
- 4. 土地・家屋の家賃収入
- 5. 親族等からの仕送り
- 6. その他（ ）
- 7. 定期的な収入は得ていない

問 51 あなた（あて名ご本人）の年金の種類はどれですか。（あてはまるものすべてに〇）

- 1. 国民年金
- 2. 厚生年金（企業年金なし）
- 3. 厚生年金（企業年金あり）
- 4. 共済年金
- 5. 老齢福祉年金
- 6. 遺族年金
- 7. 障害年金
- 8. その他（ ）
- 9. 受給している年金はない

問 49 介護保険のサービスと保険料の関係についての考え

n=	保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い	施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い	サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
	2108 100	246 11.7	845 40.1	197 9.3	498 23.6	

問 49-1 保険料の妥当な基準額

n=	月 6,000 円台	月 7,000 円台	月 8,000 円台	月 9,000 円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
	246 100	81 32.9	44 17.9	43 17.5	21 8.5	52 21.1	

問 49-2 保険料の段階について

n=	現在の 13 段階別のままで良い	現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする	国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
	2108 100	484 23.0	324 15.4	452 21.4	602 28.6	

問 50 定期的な収入源（複数回答）

n=	公的年金や恩給	給与等	株式の配当	土地・家屋の家賃収入	親族等からの仕送り	その他	定期的な収入は得ていない	無回答	上段:度数 下段:%
	2108 100	1,790 84.9	279 13.2	119 5.6	105 5.0	21 1.0	55 2.6	37 1.8	

問 51 年金の種類（複数回答）

n=	国民年金	厚生年金（企業年金なし）	厚生年金（企業年金あり）	共済年金	老齢福祉年金	遺族年金	障害年金	その他	受給している年金はない	無回答	上段:度数 下段:%
	2108 100	1,073 50.9	678 32.2	519 24.6	165 7.8	52 2.5	198 9.4	9 0.4	27 1.3	53 2.5	

問52 あなた（あて名ご本人）の年収（年金含む）をお答えください。（〇はひとつ）

1. 50万円未満	8. 300～350万円未満	15. 900～1,000万円未満
2. 50～80万円未満	9. 350～400万円未満	16. 1,000～1,100万円未満
3. 80～100万円未満	10. 400～500万円未満	17. 1,100～1,200万円未満
4. 100～150万円未満	11. 500～600万円未満	18. 1,200～1,300万円未満
5. 150～200万円未満	12. 600～700万円未満	19. 1,300～1,400万円未満
6. 200～250万円未満	13. 700～800万円未満	20. 1,400～1,500万円未満
7. 250～300万円未満	14. 800～900万円未満	21. 1,500万円以上

問52-1 あなた（あて名ご本人）を含めた、世帯全体の年収（年金含む）をお答えください。（〇はひとつ）

1. 50万円未満	8. 300～350万円未満	15. 900～1,000万円未満
2. 50～80万円未満	9. 350～400万円未満	16. 1,000～1,100万円未満
3. 80～100万円未満	10. 400～500万円未満	17. 1,100～1,200万円未満
4. 100～150万円未満	11. 500～600万円未満	18. 1,200～1,300万円未満
5. 150～200万円未満	12. 600～700万円未満	19. 1,300～1,400万円未満
6. 200～250万円未満	13. 700～800万円未満	20. 1,400～1,500万円未満
7. 250～300万円未満	14. 800～900万円未満	21. 1,500万円以上

問53 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（〇はひとつ）

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

問54 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（〇はひとつ）

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所1か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

問52 年収

n=	50万円未満	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	上段:度数 下段:%
2108	95	252	188	221	211	272	236	122	79	90	
100	4.5	12.0	8.9	10.5	10.0	12.9	11.2	5.8	3.7	4.3	

(前表からのつづき) 問52 年収

n=	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	上段:度数 下段:%
2108	53	29	15	5	13	9	6	3	3	3	
100	2.5	1.4	0.7	0.2	0.6	0.4	0.3	0.1	0.1	0.1	

(前表からのつづき) 問52 年収

n=	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
2108	8	195	
100	0.4	9.3	

問52-1 世帯年収

n=	50万円未満	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	上段:度数 下段:%
2108	22	18	21	88	151	201	255	245	178	223	
100	1.0	0.9	1.0	4.2	7.2	9.5	12.1	11.6	8.4	10.6	

(前表からのつづき) 問52-1 世帯年収

n=	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	上段:度数 下段:%
2108	139	82	56	28	29	24	8	9	7	4	
100	6.6	3.9	2.7	1.3	1.4	1.1	0.4	0.4	0.3	0.2	

(前表からのつづき) 問52-1 世帯年収

n=	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
2108	26	294	
100	1.2	13.9	

問53 自身の貯蓄額

n=	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～1,000万円未満	上段:度数 下段:%
2108	236	124	130	115	87	103	61	69	173	
100	11.2	5.9	6.2	5.5	4.1	4.9	2.9	3.3	8.2	

(前表からのつづき) 問53 自身の貯蓄額

n=	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
2108	209	140	124	170	147	220	
100	9.9	6.6	5.9	8.1	7.0	10.4	

問54 貯蓄合計額

n=	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～1,000万円未満	上段:度数 下段:%
2108	115	64	82	71	49	79	46	52	161	
100	5.5	3.0	3.9	3.4	2.3	3.7	2.2	2.5	7.6	

(前表からのつづき) 問54 貯蓄合計額

n=	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
2108	183	175	185	283	292	271	
100	8.7	8.3	8.8	13.4	13.9	12.9	

市民

健康や介護についてのアンケート（一般調査）

高齢者実態調査（アンケート）ご協力のお願い

平素から、横浜市健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

横浜市では、平成27年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成30年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみなさまのご意見をお伺いするアンケートを実施することといたしました。

対象となられる方は、本年11月時点で55歳～64歳までの方の中から3,000人を無作為に選ばせていただきました。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、質問数が多く、大変お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成28年11月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入の方法

アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでも構いません。

2 アンケートの対象者

封筒のあて名の方がアンケートの対象者となっています。

3 アンケート回答者(記入者)

できる限り、アンケート対象者（あて名の方）ご本人がご回答(記入)ください。ただし、ご本人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意思を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。

4 返送の方法

同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成28年12月19日（月）までにご返送ください。

5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課

電話 045(671)3412

問1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

1. ご本人	2. ご家族	3. その他
--------	--------	--------

まず、あなた(あて名ご本人)のお住まいや年齢などについておうかがいします。

問2 あなた(ご本人:封筒のあて名の方)は現在、どちらに住んでいますか。(〇はひとつ)

1. ご自宅(ショートステイ利用者含む)	問3へおすすみください。 アンケートは終了です。 ご協力ありがとうございました。 同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。
2. 市内の親族等の家	
3. その他(入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等)	

問3 あなた(あて名ご本人)の性別をお答えください。(〇はひとつ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問4 あなた(あて名ご本人)の年齢(平成28年11月1日現在)をお答えください。(〇はひとつ)

1. 55~59歳	2. 60~64歳	3. 65歳
-----------	-----------	--------

問5 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区はどちらですか。(〇はひとつ)

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問6 あなた(あて名ご本人)のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※ 増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。(〇はひとつ)

1. 1年未満	3. 5~10年未満	5. 15~20年未満	7. 30年以上
2. 1~5年未満	4. 10~15年未満	6. 20~30年未満	

問7 あなた(あて名ご本人)の世帯の状況をお選びください。(〇はひとつ)

1. ひとり暮らし	3. 子や孫など同居	5. 親及び子など同居
2. 夫婦二人暮らし	4. 親と同居	6. その他

【問7で「3」~「6」のいずれかにお答えの方におうかがいします。】

問7-1 同居されている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 息子・娘	3. 孫	5. 配偶者	7. その他
2. 息子・娘の配偶者	4. 兄弟・姉妹	6. 親・配偶者の親	

問1 調査票記入者

n=	本人	家族	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1362	1291	56	3	12	
100	94.8	4.1	0.2	0.9	

問2 アンケート対象者所在

n=	自宅(ショートステイ利用者含む)	市内の親族等の家	その他(入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等)	無回答	上段:度数 下段:%
1362	1335	10	15	2	
100	98.0	0.7	1.1	0.1	

問3 性別

n=	男性	女性	無回答	上段:度数 下段:%
1345	650	694	1	
100	48.3	51.6	0.1	

問4 年齢

n=	55~59歳	60~64歳	65歳	無回答	上段:度数 下段:%
1345	611	727	6	1	
100	45.4	54.1	0.4	0.1	

問5 居住地

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	上段:度数 下段:%
1345	110	89	64	57	85	94	80	127	39	41	
100	8.2	6.6	4.8	4.2	6.3	7.0	5.9	9.4	2.9	3.0	

(前表からのつづき)問5 居住地

n=	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
1345	82	98	110	39	20	70	60	80	0	
100	6.1	7.3	8.2	2.9	1.5	5.2	4.5	5.9	0.0	

問6 居住年数

n=	1年未満	1~5年未満	5~10年未満	10~15年未満	15~20年未満	20~30年未満	30年以上	無回答	上段:度数 下段:%
1345	16	78	110	104	194	427	412	4	
100	1.2	5.8	8.2	7.7	14.4	31.7	30.6	0.3	

問7 世帯状況

n=	ひとり暮らし	夫婦二人暮らし	子や孫など同居	親と同居	親及び子など同居	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1345	142	462	539	86	87	27	2	
100	10.6	34.3	40.1	6.4	6.5	2.0	0.1	

問7-1 同居家族(複数回答)

n=	息子・娘	息子・娘の配偶者	孫	兄弟・姉妹	配偶者	親・配偶者の親	その他	無回答	上段:度数 下段:%
739	608	18	24	34	396	170	14	1	
100	82.3	2.4	3.2	4.6	53.6	23.0	1.9	0.1	

【同居されていないお子さんがいらっしゃる方におうかがいします。】

問7-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。
時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(〇はひとつ)

1. 10分未満	3. 30分~1時間未満	5. 2時間以上
2. 10~30分未満	4. 1~2時間未満	

【すべての方におうかがいします。】

問8 あなた(あて名ご本人)は、ご家族などの介護をしていますか。(〇はひとつ)

1. 現在介護をしている
2. 現在は介護していないが、今後介護する立場になる可能性が高い
3. 現在介護をしていないし、今後も介護する立場になる可能性はほとんどない

【問8で「1. 現在介護をしている」とお答えの方におうかがいします。】

問8-1 どなたの介護をしていますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 兄弟・姉妹	2. 配偶者	3. 親	4. 配偶者の親	5. その他
----------	--------	------	----------	--------

あなた(あて名ご本人)のお住まいについておうかがいします。

問9 あなた(あて名ご本人)のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

1. 一戸建て住宅(持ち家) (借地に持ち家の場合も含む)	4. アパート(民間賃貸)	8. 有料老人ホーム
2. マンション(持ち家)	6. 一戸建て(民間賃貸)	9. その他
3. 公営住宅	7. サービス付き高齢者向け住宅	

問9-1 現在のお住まいの階数をお答えください。

※一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。(〇はひとつ)

1. 1階	2. 2階	3. 3階	4. 4階	5. 5階以上
-------	-------	-------	-------	---------

問10 現在のお住まい(またはお住まいのある建物)には、エレベーターはついていますか。
(〇はひとつ)

1. ついている	2. ついていない
----------	-----------

問11 あなた(あて名ご本人)は現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。
(〇はひとつ)

1. 大変ゆとりがある	3. 普通	5. 大変苦しい
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい	

問7-2 子ども世帯との距離・時間

n=	10分未満	10~30分未満	30分~1時間未満	1~2時間未満	2時間以上	無回答	上段:度数 下段:%
604	50	61	117	91	34	251	
100	8.3	10.1	19.4	15.1	5.6	41.6	

問8 家族の介護状況

n=	現在介護をしている	現在は介護していないが、今後介護する立場になる可能性が高い	現在介護をしていないし、今後も介護する立場になる可能性はほとんどない	無回答	上段:度数 下段:%
1345	180	666	488	11	
100	13.4	49.5	36.3	0.8	

問8-1 介護している家族(複数回答)

n=	兄弟・姉妹	配偶者	親	配偶者の親	その他	無回答	上段:度数 下段:%
180	3	8	139	36	7	0	
100	1.7	4.4	77.2	20.0	3.9	0.0	

問9 住居形態

n=	一戸建て住宅(持ち家) (借地に持ち家の場合も含む)	マンション(持ち家)	公営住宅	アパート(民間賃貸)	マンション(民間賃貸)	一戸建て(民間賃貸)	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1345	663	460	43	66	73	20	0	0	18	2	
100	49.3	34.2	3.2	4.9	5.4	1.5	0.0	0.0	1.3	0.1	

問9-1 居住階数

n=	1階	2階	3階	4階	5階以上	無回答	上段:度数 下段:%
1345	396	483	126	74	255	11	
100	29.4	35.9	9.4	5.5	19.0	0.8	

問10 エレベーター有無

n=	ついている	ついていない	無回答	上段:度数 下段:%
1345	469	871	5	
100	34.9	64.8	0.4	

問11 経済的にみた現在の暮らしの状況

n=	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	普通	やや苦しい	大変苦しい	無回答	上段:度数 下段:%
1345	39	182	741	274	109	0	
100	2.9	13.5	55.1	20.4	8.1	0.0	

問12 あなた（あて各ご本人）は現在、仕事をしていますか。また、どのくらいの頻度ですか。（○はひとつ）

1. ほぼ毎日仕事についている	4. 決まっていない
2. 週に2～3日仕事についている	5. 仕事はしていない
3. 月に数日仕事についている	6. 仕事はしたいがはたらいていない

問13へ

【問12で「1」～「4」とお答えの方におうかがいします。】

問12-1 どのような働き方をされていますか。（○はひとつ）

1. 正社員・正規職員	3. 自営業・自由業	5. 請負
2. 契約社員・派遣社員	4. パート・アルバイト	(シルバー人材センター等)

問12-2 仕事をしている最も大きな理由は何ですか。（○はひとつ）

1. 生活費を得るため	5. 社会の役に立てるから
2. 経済的に余裕が欲しいから	6. 友人が欲しいから
3. 健康に良いから	7. 仕事の都合でやめることができないから
4. 生活に張りやリズムができるから	8. その他()

問12-3 何歳まで働き続けたいと思いますか。（○はひとつ）

1. 60歳まで	4. 75歳まで	7. わからない
2. 65歳まで	5. 80歳まで	
3. 70歳まで	6. 働き続けられるうちはいつまでも	

問12-4 現在の職種について教えてください。（○はひとつ）

1. 事務職	5. 子育て支援	9. 駐輪場・駐車場管理
2. 接客業	6. ドライバー・配送	10. マンション・アパート管理
3. 営業職	7. 清掃業	11. その他()
4. 福祉・介護職(高齢者・障害者)	8. 軽作業	

問12-5 働く上で重視していることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 体力的に無理なく続けられる仕事であること	8. 経験したことのある業界であること
2. 自分のペースで進められる仕事であること	9. 勤務先の事業目的・経営ビジョン
3. 自分の能力を発揮できること	10. 給料が良いこと
4. 勤務日や勤務時間を選べること	11. 自宅が近いこと
5. 経験したことのある職種であること	12. 通勤が楽なこと
6. 気心の知れた仲間がいる職場であること	13. 特にない
7. 以前と同じ勤務先であること	14. その他()

問12 仕事の有無と頻度

n=	ほぼ毎日仕事についている	週に2～3日仕事についている	月に数日仕事についている	決まっていない	仕事はしていない	仕事はしたいがはたらいていない	無回答	上段:度数 下段:%
1345	711	184	54	26	315	48	7	
100	52.9	13.7	4.0	1.9	23.4	3.6	0.5	

問12-1 勤務形態

n=	正社員・正規職員	契約社員・派遣社員	自営業・自由業	パート・アルバイト	請負(シルバー人材センター等)	無回答	上段:度数 下段:%
975	442	144	125	246	9	9	
100	45.3	14.8	12.8	25.2	0.9	0.9	

問12-2 仕事をしている主な理由

n=	生活費を得るため	経済的に余裕が欲しいから	健康に良いから	生活に張りやリズムができるから	社会の役に立てるから	友人が欲しいから	仕事の都合でやめることができないから	その他	無回答	上段:度数 下段:%
975	651	141	6	96	35	0	22	20	4	
100	66.8	14.5	0.6	9.8	3.6	0.0	2.3	2.1	0.4	

問12-3 就労意向年齢

n=	60歳まで	65歳まで	70歳まで	75歳まで	80歳まで	働き続けられるうちはいつまでも	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
975	59	380	191	50	10	215	68	2	
100	6.1	39.0	19.6	5.1	1.0	22.1	7.0	0.2	

問12-4 現在の職種

n=	事務職	接客業	営業職	福祉・介護職(高齢者・障害者)	子育て支援	ドライバー・配送	清掃業	軽作業	駐輪場・駐車場管理	マンション・アパート管理	その他	無回答	上段:度数 下段:%
975	309	106	84	66	21	44	25	42	2	9	265	2	
100	31.7	10.9	8.6	6.8	2.2	4.5	2.6	4.3	0.2	0.9	27.2	0.2	

問12-5 働くうえでの重視点(複数回答)

n=	体力的に無理なく続けられる仕事であること	自分のペースで進められる仕事であること	自分の能力を発揮できること	勤務日や勤務時間を選べること	経験したことのある職種であること	気心の知れた仲間がいる職場であること	以前と同じ勤務先であること	経験したことのある業界であること	上段:度数 下段:%
975	562	316	509	235	271	128	91	174	
100	57.6	32.4	52.2	24.1	27.8	13.1	9.3	17.8	

(前表からのつづき)問12-5 働くうえでの重視点(複数回答)

n=	勤務先の事業目的・経営ビジョン	給料が良いこと	自宅が近いこと	通勤が楽なこと	特にない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
975	78	202	239	310	21	12	2	
100	8.0	20.7	24.5	31.8	2.2	1.2	0.2	

【すべての方におうかがいします。】

現在の身体状況、健康の維持・増進や介護予防のための取り組みについておうかがいします。

問13 あなた（あて名ご本人）はふだん、ご自分で健康だと思いますか。
現在の状況に最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

1. とても健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康でない 4. 健康でない

問14 あなた（あて名ご本人）の現在の状況に最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

1. 大した病気や障害もなく、日常生活は自分で行える
2. 日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる
3. 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない
4. 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる
5. 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要

問15 あなた（あて名ご本人）は、普段から介護予防のためにご自分の健康の維持・増進を意識していますか。（○はひとつ）

1. 強く意識している 2. 意識している 3. あまり意識していない 4. ほとんど意識していない

問16 あなた（あて名ご本人）は、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|---|
| <p>1. 栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事している</p> <p>2. 口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）</p> <p>3. ウォーキングや体操など、1回30分、週2回以上定期的に運動をしている</p> <p>4. ウォーキングや体操など、自分に合ったペースで定期的に運動をしている</p> <p>5. 規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）</p> <p>6. たばこをやめた、または吸っていない</p> <p>7. お酒を飲みすぎない</p> <p>8. 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる</p> | <p>9. 年1回は健康診断を受けている</p> <p>10. 年1回は歯科健診を受けている</p> <p>11. かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている</p> <p>12. かかりつけの歯科医師に定期的に診てもらっている</p> <p>13. 気持ちをできる限り明るく保っている</p> <p>14. 休養や睡眠を十分にとっている</p> <p>15. もう少し歳をとってから取り組みたい</p> <p>16. きっかけがあれば取り組みたい</p> <p>17. 現在、取り組んでおらず取り組むつもりもない</p> <p>18. その他</p> <p>19. 特にない</p> |
|--|---|
- 問16-1へ

問13 自身の健康状態

n=	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	上段:度数 下段:%
1345	172	973	139	60	1	
100	12.8	72.3	10.3	4.5	0.1	

問14 自身の現在の状況

n=	大した病気や障害もなく、日常生活は自分で行える	日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる	1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要	無回答	上段:度数 下段:%
1345	1,158	173	8	0	2	4	
100	86.1	12.9	0.6	0.0	0.1	0.3	

問15 介護予防のための健康維持・増進の意識について

n=	強く意識している	意識している	あまり意識していない	ほとんど意識していない	無回答	上段:度数 下段:%
1345	201	791	295	53	5	
100	14.9	58.8	21.9	3.9	0.4	

問16 健康や介護予防のための取り組み（複数回答）

n=	栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事している	口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）	ウォーキングや体操など、1回30分、週2回以上定期的に運動をしている	ウォーキングや体操など、自分に合ったペースで定期的に運動をしている	規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）	たばこをやめた、または吸っていない	お酒を飲みすぎない	上段:度数 下段:%
1345	484	813	391	380	593	621	382	
100	36.0	60.4	29.1	28.3	44.1	46.2	28.4	

（前表からのつづき）問16 健康や介護予防のための取り組み（複数回答）

n=	読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる	年1回は健康診断を受けている	年1回は歯科健診を受けている	かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている	かかりつけの歯科医師に定期的に診てもらっている	気持ちをできる限り明るく保っている	休養や睡眠を十分にとっている	上段:度数 下段:%
1345	305	939	411	446	395	439	428	
100	22.7	69.8	30.6	33.2	29.4	32.6	31.8	

（前表からのつづき）問16 健康や介護予防のための取り組み（複数回答）

n=	もう少し歳をとってから取り組みたい	きっかけがあれば取り組みたい	現在、取り組んでおらず取り組むつもりもない	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
1345	57	93	1	6	21	1	
100	4.2	6.9	0.1	0.4	1.6	0.1	

【問 16で「1」～「8」の いずれかをお答えの方におうかがいします。】

問 16-1 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族のアドバイスや一言	6. 具体的に症状が現れたので
2. 友人・知人からのアドバイスや一言	7. 検査の結果(数字など)が気になって
3. となり近所の人からのアドバイスや一言	8. 新聞やテレビなどのマスコミの情報から
4. 市の広報紙や回覧版などの情報から	9. 以前からの習慣で、自発的に
5. 医師等の専門家からの指導や助言	10. その他

【すべての方におうかがいします。】

ロコモティブシンドロームについておうかがいします。

問 17 あなた(あて名ご本人)は、ロコモティブシンドロームを知っていますか。(○はひとつ)

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない
3. 知らない

元気づくりステーションについておうかがいします。

問 18 あなた(あて名ご本人)は、元気づくりステーションを知っていますか。(○はひとつ)

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉は聞いたことがあるが内容は知らない
3. 知らない

問 19 あなた(あて名ご本人)は、現在次のような心配ごとや悩みがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 自分の健康のこと	6. 安心して住める場所がないこと
2. 親族の健康のこと	7. 趣味や生きがいがないこと
3. 病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	8. 時間的なゆとりがないこと
4. ひとり暮らしや孤独になること	9. 精神的なゆとりがないこと
5. 生活費等経済的なこと	10. その他
	11. 心配ごとや悩みはない ⇒問 20へ

【問 19で「1」～「10」とお答えの方におうかがいします。】

問 19-1 あなた(あて名ご本人)は、心配ごとや悩みごとができた場合、だれに話を聞いてもらったり、相談したりしますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者	7. 民生委員・児童委員
2. 子ども	8. 市や区の相談窓口
3. その他の家族・親族	9. 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)
4. 友人・知人	10. かかりつけの医師
5. となり近所の人	11. その他
6. 自治会や町内会の役員	12. 相談したりする人はいない

問 16-1 健康や介護予防の取り組み開始のきっかけ(複数回答)

	家族のアドバイスや一言	友人・知人からのアドバイスや一言	となり近所の人からのアドバイスや一言	市の広報紙や回覧板などの情報から	医師等の専門家からの指導や助言	具体的に症状が現れたので	検査の結果(数字など)が気になって	新聞やテレビなどのマスコミの情報から	以前からの習慣で、自発的に	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1226	187	111	14	41	211	235	268	263	631	49	22
	100	15.3	9.1	1.1	3.3	17.2	19.2	21.9	21.5	51.5	4.0	1.8

問 17 「ロコモティブシンドローム」の認知状況

	言葉も意味も知っている	言葉は聞いたことがあるが意味は知らない	知らない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1345	319	269	740	17
	100	23.7	20.0	55.0	1.3

問 18 「元気づくりステーション」の認知状況

	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことがあるが内容は知らない	知らない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1345	46	138	1,152	9
	100	3.4	10.3	85.7	0.7

問 19 心配ごとや悩みの状況(複数回答)

	自分の健康のこと	親族の健康のこと	病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	ひとり暮らしや孤独になること	生活費等経済的なこと	安心して住める場所がないこと	趣味や生きがいがないこと	時間的なゆとりがないこと	精神的なゆとりがないこと	その他	心配ごとや悩みはない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1345	641	645	102	121	359	30	88	141	123	50	201	25
	100	47.7	48.0	7.6	9.0	26.7	2.2	6.5	10.5	9.1	3.7	14.9	1.9

問 19-1 心配ごとや悩みの相談先(複数回答)

	配偶者	子ども	その他の家族・親族	友人・知人	となり近所の人	自治会や町内会の役員	民生委員・児童委員	上段:度数 下段:%
n=	1119	712	401	282	437	15	2	8
	100	63.6	35.8	25.2	39.1	1.3	0.2	0.7

(前表からのつづき) 心配ごとや悩みの相談先(複数回答)

	市や区の相談窓口	地域包括支援センター(地域ケアプラザ)	かかりつけの医師	その他	相談したりする人はいない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1119	29	21	137	38	79	1
	100	2.6	1.9	12.2	3.4	7.1	0.1

【すべての方におうかがいします。】

問 20 あなた（あて名ご本人）は、以下の中で**現在、治療中の病気やけが**はありますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 高血圧症	13. 泌尿器の病気（腎臓病、前立腺肥大など）
2. 脂質異常症（高コレステロール血症、中性脂肪など）	14. がん
3. 糖尿病	15. 呼吸器の病気 （ぜん息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）など）
4. 動脈硬化症	16. 耳や鼻の病気（難聴など）
5. 腰痛症	17. お口の病気（むし歯、歯周病、入れ歯など）
6. 関節症（膝・股関節など）	18. 骨折・外傷
7. リウマチ	19. 認知症
8. 骨粗しょう症	20. 心の病気
9. 脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）	21. その他
10. 狭心症・心筋梗塞	22. 特にない
11. 目の病気（白内障など）	
12. 消化器の病気（胃炎、肝炎など）	

認知症についておうかがいします。

問 21 あなた（あて名ご本人）は、認知症について、どのように考えていますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 認知症は、ふだんの心がけで予防できる
2. 認知症は、早期に発見することが大切だ
3. 認知症は治療によって、症状の進行を抑えたり、改善することができる
4. 高齢者でなくても認知症になる場合が増えていると思う
5. 認知症になっても、家族や周囲の人の理解や支えがあれば、地域で暮らすことができると思う
6. 認知症になって、誰よりも苦しいのは本人だと思う
7. 認知症の介護は、家族だけでなく地域社会や専門機関の支援・協力も欠かせない
8. その他（ ）

問 22 あなた（あて名ご本人）は、認知症のどんなことに**関心**がありますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 認知症を正しく理解するための講座	5. 認知症の人の介護の仕方
2. 認知症の予防に効果的な方法	6. 認知症の人や家族を支える地域の活動
3. 認知症の兆候を早期に発見する方法	7. その他
4. 認知症の治療に関する情報	8. 特にない

問20 治療中の病気やけがの状況（複数回答）

n=	高血圧症	脂質異常症（高コレステロール血症、中性脂肪など）	糖尿病	動脈硬化症	腰痛症	関節症（膝・股関節など）	リウマチ	骨粗しょう症	脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）	狭心症・心筋梗塞	目の病気（白内障など）	消化器の病気（胃炎、肝炎など）	上段：度数 下段：%
1345	310	232	117	17	123	75	15	17	14	50	105	76	
100	23.0	17.2	8.7	1.3	9.1	5.6	1.1	1.3	1.0	3.7	7.8	5.7	

（前表からのつづき）問20 治療中の病気やけがの状況（複数回答）

n=	泌尿器の病気（腎臓病、前立腺肥大など）	がん	呼吸器の病気（ぜん息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）など）	耳や鼻の病気（難聴など）	お口の病気（むし歯、歯周病、入れ歯など）	骨折・外傷	認知症	心の病気	その他	特にない	無回答	上段：度数 下段：%
1345	30	39	44	52	200	16	0	40	95	430	36	
100	2.2	2.9	3.3	3.9	14.9	1.2	0.0	3.0	7.1	32.0	2.7	

問21 認知症に対する考え（複数回答）

n=	認知症は、ふだんの心がけで予防できる	認知症は、早期に発見することが大切だ	認知症は治療によって、症状の進行を抑えたり、改善することができる	高齢者でなくても認知症になる場合が増えていると思う	認知症になっても、家族や周囲の人の理解や支えがあれば、地域で暮らすことができると思う	認知症になって、誰よりも苦しいのは本人だと思う	認知症の介護は、家族だけでなく地域社会や専門機関の支援・協力も欠かせない	その他	無回答	上段：度数 下段：%
1345	361	866	767	796	487	390	975	23	17	
100	26.8	64.4	57.0	59.2	36.2	29.0	72.5	1.7	1.3	

問22 認知症への関心事（複数回答）

n=	認知症を正しく理解するための講座	認知症の予防に効果的な方法	認知症の兆候を早期に発見する方法	認知症の治療に関する情報	認知症の人の介護の仕方	認知症の人や家族を支える地域の活動	その他	特にない	無回答	上段：度数 下段：%
1345	292	873	759	574	471	481	17	104	13	
100	21.7	64.9	56.4	42.7	35.0	35.8	1.3	7.7	1.0	

問23 あなた（あて名ご本人）は、あなたやご家族が認知症になった時の相談先を知っていますか。（○はひとつ）

1. 知っている 2. 知らない → 問24へ

問23-1 相談先として知っているものを教えてください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 区役所（福祉保健センター） | 6. 認知症コールセンター |
| 2. 地域包括支援センター（地域ケアプラザ） | 7. 民生委員 |
| 3. 市・区社会福祉協議会 | 8. ケアマネジャー（介護支援専門員） |
| 4. かかりつけ医（病院・診療所） | 9. 家族会 |
| 5. 認知症疾患医療センター | 10. その他（ ） |

成年後見制度（判断力が低下した方の後ろだて）についておうかがいします。

問24 あなた（あて名ご本人）は、成年後見制度を知っていますか。（○はひとつ）

1. 知っている 2. 知らない → 問25へ

問24-1 あなた（あて名ご本人）は、成年後見制度について、今後利用してみたいと思いますか。（○はひとつ）

1. 利用してみたい 2. 利用するつもりはない

【すべての方におうかがいします。】

あなた（あて名ご本人）のふだんの生活についておうかがいします。

問25 次の各項目について、それぞれ「はい（している又はできる）」、「いいえ（していない又はできない）」のどちらかをお選びください。（それぞれ○はひとつ）

いずれかに○
はい（できる） いいえ（できない）

※身長・体重の欄には、小数点第一位までの数字をご記入ください。

	はい (できる)	いいえ (できない)
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1	2
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1	2
15分くらい続けて歩いていますか	1	2
週に1回以上は外出していますか	1	2
昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	2
この1年間に転んだことがありますか	1	2
転倒に対する不安は大きいですか	1	2
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1	2

身長（_____cm） 体重（_____kg）※小数点第1位まで記入

問23 認知症になった場合の相談先認知状況

n=	知っている	知らない	無回答
1345	635	687	23
100	47.2	51.1	1.7

問23-1 認知症の相談先（複数回答）

n=	区役所(福祉保健センター)	地域包括支援センター(地域ケアプラザ)	市・区社会福祉協議会	かかりつけ医(病院・診療所)	認知症疾患医療センター	認知症コールセンター	民生委員	ケアマネジャー(介護支援専門員)	家族会	その他	無回答
635	378	378	69	331	61	27	60	343	27	4	1
100	59.5	59.5	10.9	52.1	9.6	4.3	9.4	54.0	4.3	0.6	0.2

問24 「成年後見制度」の認知状況

n=	知っている	知らない	無回答
1345	889	432	24
100	66.1	32.1	1.8

問24-1 成年後見制度の利用意向

n=	利用してみたい	利用するつもりはない	無回答
889	241	630	18
100	27.1	70.9	2.0

問25 普段の生活について(1)

n=	はい (できる)	いいえ (できない)	無回答
階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1,176	144	25
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1,268	54	23
15分くらい続けて歩いていますか	1,251	72	22
週に1回以上は外出していますか	1,297	25	23
昨年と比べて外出の回数が減っていますか	217	1,107	21
この1年間に転んだことがありますか	236	1,088	21
転倒に対する不安は大きいですか	386	935	24
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	188	1,125	32

問25 身長

n=	130cm未満	130～140cm未満	140～150cm未満	150～160cm未満	160～170cm未満	170～180cm未満	180～190cm未満	190cm以上	無回答	平均値(cm)
1345	0	1	55	370	453	279	26	0	161	163.2
100	0.0	0.1	4.1	27.5	33.7	20.7	1.9	0.0	12.0	

問25 体重

n=	30kg未満	30～40kg未満	40～50kg未満	50～60kg未満	60～70kg未満	70～80kg未満	80～90kg未満	90～100kg未満	100kg以上	無回答	平均値(kg)
1345	0	6	206	357	338	194	60	11	3	170	60.8
100	0.0	0.4	15.3	26.5	25.1	14.4	4.5	0.8	0.2	12.6	

問25 BMI値

n=	やせすぎ	やせ気味	理想体重	過体重	肥満	無回答	平均値
1345	41	170	605	212	146	171	22.7
100	3.0	12.6	45.0	15.8	10.9	12.7	

(前に引き続き、お答えください。)

	いずれかに○	
	はい (できる)	いいえ (できない)
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか……	1	2
お茶や汁物等でむせることがありますか……	1	2
口の渇きが気になりますか……	1	2
周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされますか……	1	2
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか……	1	2
今日が何月何日かわからない時がありますか……	1	2
バスや電車を使って1人で外出していますか……	1	2
日用品の買い物をしていますか……	1	2
自分で食事の用意ができますか……	1	2
自分で請求書の支払いをしていますか……	1	2
自分で預貯金の出し入れをしていますか……	1	2
友人の家を訪ねていますか……	1	2
家族や友人の相談にのっていますか……	1	2
(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない……	1	2
(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった……	1	2
(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる……	1	2
(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない……	1	2
(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする……	1	2
携帯電話を使うことができますか……	1	2
携帯電話やパソコンのメールができますか……	1	2
老人クラブの活動・行事に参加したことはありますか……	1	2

問26 あなた(あて名ご本人)は、ふだん、近所の人との程度の付き合いをしていますか。(○はひとつ)

- | | | |
|---------------|----------------|----------|
| 1. 親しく付き合っている | 3. あいさつをする程度 | 5. わからない |
| 2. 立ち話をする程度 | 4. 付き合いはほとんどない | →問26-1へ |

【問26で「4.付き合いはほとんどない」とお答えの方におうかがいします。】

問26-1 付き合いがほとんどない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. 普段付き合う機会がないから | 6. 引っ越してきて間もないから |
| 2. あまり関わりをもちたくないから | 7. 同世代の人が近くにいないから |
| 3. 気の合う人が近くにいないから | 8. その他 |
| 4. ご近所と知り合うきっかけがないから | 9. 特に理由はない |
| 5. 仕事や家事などで忙しく時間がない | 10. わからない |

(前表からのつづき)問25 普段の生活について

	n=	はい (できる)	いいえ (できない)	無回答	上段:度数 下段:%
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1345 100	194 14.4	1,135 84.4	16 1.2	
お茶や汁物等でむせることがありますか	1345 100	274 20.4	1,055 78.4	16 1.2	
口の渇きが気になりますか	1345 100	333 24.8	992 73.8	20 1.5	
周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされますか	1345 100	137 10.2	1,188 88.3	20 1.5	
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1345 100	1,032 76.7	294 21.9	19 1.4	
今日が何月何日かわからない時がありますか	1345 100	221 16.4	1,107 82.3	17 1.3	
バスや電車を使って1人で外出していますか	1345 100	1,236 91.9	94 7.0	15 1.1	
日用品の買い物をしていますか	1345 100	1,264 94.0	66 4.9	15 1.1	
自分で食事の用意ができますか	1345 100	1,262 93.8	68 5.1	15 1.1	
自分で請求書の支払いをしていますか	1345 100	1,224 91.0	104 7.7	17 1.3	
自分で預貯金の出し入れをしていますか	1345 100	1,219 90.6	111 8.3	15 1.1	
友人の家を訪ねていますか	1345 100	747 55.5	573 42.6	25 1.9	
家族や友人の相談にのっていますか	1345 100	1,136 84.5	190 14.1	19 1.4	
(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	1345 100	172 12.8	1,149 85.4	24 1.8	
(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1345 100	121 9.0	1,201 89.3	23 1.7	
(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	1345 100	305 22.7	1,019 75.8	21 1.6	
(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	1345 100	153 11.4	1,165 86.6	27 2.0	
(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	1345 100	307 22.8	1,017 75.6	21 1.6	
携帯電話を使うことができますか	1345 100	1,292 96.1	38 2.8	15 1.1	
携帯電話やパソコンのメールができますか	1345 100	1,254 93.2	75 5.6	16 1.2	
老人クラブでの活動・行事に参加したことはありますか	1345 100	61 4.5	1,267 94.2	17 1.3	

問26 近所の人との付き合い状況

	親しく付き合っている	立ち話をする程度	あいさつをする程度	付き合いはほとんどない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
1345	125	337	722	145	2	14	
100	9.3	25.1	53.7	10.8	0.1	1.0	

問26-1 近所の人と付き合いがほとんどない理由(複数回答)

	普段付き合う機会がないから	あまり関わりをもちたくないから	気の合う人が近くにいないから	ご近所と知り合うきっかけがないから	仕事や家事などで忙しく時間がないから	引っ越してきて間もないから	同世代の人が近くにいないから	その他	特に理由はない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=												
145	107	36	30	72	53	14	9	5	5	0	0	
100	73.8	24.8	20.7	49.7	36.6	9.7	6.2	3.4	3.4	0.0	0.0	

【すべての方におうかがいします。】

問 27 ふだんの日は、主にどのようなことをして過ごすことが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. テレビ・ラジオ	6. 軽い運動やスポーツ	11. インターネット・メール
2. 新聞、雑誌など	7. 飲食・ショッピング	12. 学習活動
3. 趣味・娯楽	8. 日帰りの行楽(ハイキングなど)	13. 仕事
4. 家族・孫とのだんらん	9. ドライブ	14. 家事・育児
5. 仲間と集まって、おしゃべりする	10. ボランティア活動・地域活動	15. その他
		16. 何もしないでのんびりする

問 28 あなた(あて名ご本人)はこの1年間に、個人・団体で次のような地域活動やボランティアに参加したことがありますか(手伝いも含む)。また、「今後参加したいもの」、「引き続き参加したいもの」はありますか。それぞれについて、お答えください。

(それぞれあてはまる番号すべてに○)	過去1年間に参加したもの	今後参加したいもの・引き続き参加したいもの
俳句、詩吟、陶芸等の趣味の活動	1	1
体操、歩こう会、ゲートボール等の健康・スポーツ活動	2	2
学習会、子ども会の活動、郷土芸能の伝承等の活動	3	3
環境美化、緑化推進、まちづくり等の活動	4	4
交通安全、防犯・防災等の活動	5	5
家事援助、移送等の高齢者の支援活動	6	6
サロン、会食、茶話会等の地域の集いの活動	7	7
保育の手伝い等の子育て支援活動	8	8
祭りなど地域の催し物の世話役等の地域行事	9	9
その他	10	10
具体的に⇒		
	11 全く参加していない	11 参加したいものはない

※「11」と回答した方におうかがいします。

問 28-1 その理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事をしているため	4. 人間関係がわずらわしい
2. 介護等で忙しいため	5. 時間的にしぼられたくない
3. 家事等で忙しいため	6. その他()

問 27 ふだんの日の主な過ごし方(複数回答)

n=	テレビ・ラジオ	新聞、雑誌など	趣味・娯楽	家族・孫とのだんらん	仲間と集まって、おしゃべりを	軽い運動やスポーツ	飲食・ショッピング	日帰りの行楽(ハイキングなど)	ドライブ	上段:度数 下段:%
1345	983	589	537	383	233	441	601	174	177	
100	73.1	43.8	39.9	28.5	17.3	32.8	44.7	12.9	13.2	

(前表のつづき)問 27 ふだんの日の主な過ごし方(複数回答)

n=	ボランティア活動・地域活動	インターネット・メール	学習活動	仕事	家事・育児	その他	何もしないでのんびりする	無回答	上段:度数 下段:%
1345	96	599	114	806	456	54	76	5	
100	7.1	44.5	8.5	59.9	33.9	4.0	5.7	0.4	

問 28 この1年間の個人・団体による地域活動参加の状況及び意向(複数回答)

n=	俳句、詩吟、陶芸等の趣味の活動	体操、歩こう会、ゲートボール等の健康・スポーツ活動	学習会、子ども会の活動、郷土芸能の伝承等の活動	環境美化、緑化推進、まちづくり等の活動	交通安全、防犯・防災等の活動	家事援助、移送等の高齢者の支援活動	上段:度数 下段:%
過去1年間に参加したものの	1345 100	60 4.5	148 11.0	36 2.7	87 6.5	117 8.7	22 1.6
今後参加したいもの・引き続き参加したいもの	1345 100	173 12.9	255 19.0	66 4.9	160 11.9	129 9.6	73 5.4

(前表のつづき)問 28 この1年間の個人・団体による地域活動参加の状況及び意向(複数回答)

n=	サロン、会食、茶話会等の地域の集いの活動	保育の手伝い等の子育て支援活動	祭りなど地域の催し物の世話役等の地域行事	その他	全く参加していない(したいものはない)	無回答	上段:度数 下段:%
過去1年間に参加したものの	1345 100	52 3.9	21 1.6	151 11.2	40 3.0	783 58.2	148 11.0
今後参加したいもの・引き続き参加したいもの	1345 100	120 8.9	88 6.5	111 8.3	27 2.0	636 47.3	157 11.7

問 28-1 個人・団体による地域活動に参加しない理由(複数回答)

n=	仕事をしているため	介護等で忙しいため	家事等で忙しいため	人間関係がわずらわしい	時間的にしぼられたくない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
804	549	62	136	176	219	86	13	
100	68.3	7.7	16.9	21.9	27.2	10.7	1.6	

問 29 次のうち、活動の場や、参加の機会について、地域の中にあると良いと思うものは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 学校で子ども達の活動をサポートする機会
2. 子ども達に勉強や自分の趣味・特技を教える機会
3. 障害者との交流の場
4. 高齢、障害者施設などでのボランティア活動
5. 買い物支援や、庭木の手入れなどのちょっとしたボランティア活動
6. 地域に住んでいる外国人の方の支援活動
7. 農作業を中心とした仲間との活動
8. ちょっとした収入を得ることができる就労活動
9. 仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場
10. 子育て中の母親と交流を持ち、子育てのサポートをするサロン等の場
11. ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場
12. 文化（書道、俳句等）、芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場
13. パソコンやインターネットなどの学習ができる場
14. 就労や社会参加など、セカンドライフの充実に向けた高齢者のための相談窓口
15. その他（ ）

問 30 災害の発生に備えて、平常時から避難支援等が必要な方を地域で把握しておいていただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報（氏名や住所等）を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。（○はひとつ）

1. 本人の意思に関わらず積極的に個人情報を提供すべき
2. 本人の同意があれば個人情報を提供してもよい
3. 個人情報を提供しない方がよい
4. わからない

問29 地域の中にあると良いと思う活動の場・参加の機会(複数回答)

	学校で子ども達の活動をサポートする機会	子ども達に勉強や自分の趣味・特技を教える機会	障害者との交流の場	高齢、障害者施設などでのボランティア活動	買い物支援や、庭木の手入れなどのちょっとしたボランティア活動	地域に住んでいる外国人の方の支援活動	農作業を中心とした仲間との活動	ちょっとした収入を得ることができる就労活動	上段:度数 下段:%
n=	1345	249	247	160	245	330	164	180	526
	100	18.5	18.4	11.9	18.2	24.5	12.2	13.4	39.1

(前表からのつづき)問29 地域の中にあると良いと思う活動の場・参加の機会(複数回答)

	仲間と話をしたり趣味の活動を行うサロン等の場	子育て中の母親と交流を持ち、子育てのサポートをするサロン等の場	ウォーキングや体操教室など健康維持のための活動を行う場	文化（書道、俳句等）、芸術（絵画、美術鑑賞等）を中心とした仲間と集まる場	パソコンやインターネットなどの学習ができる場	就労や社会参加など、セカンドライフの充実に向けた高齢者のための相談窓口	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1345	325	127	532	290	312	343	28	181
	100	24.2	9.4	39.6	21.6	23.2	25.5	2.1	13.5

問30 行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報の自治会等への提供について

	本人の意思に関わらず積極的に個人情報を提供すべき	本人の同意があれば個人情報を提供してもよい	個人情報を提供しない方がよい	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1345	216	963	65	90	11
	100	16.1	71.6	4.8	6.7	0.8

問31 それぞれの項目について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものをお選びください。（それぞれ○はひとつ）

- 近所（向こう三軒両隣）〔問31-1〕
 - 町内会・自治会〔問31-2〕
 - 地域（連合町内会（複数の町内会・自治会）レベルもしくはそれ以上の地域レベル）〔問31-3〕
- について、おうかがいします。

問31-1 地域に対する愛着や考え方について、あなた（あて名ご本人）のお考えにもっとも近いものをお選びください。
（下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。）

	まったく 思わない	あまり 思わない	やや 思う	とても 思う
地域の一員とは感じられない	1	2	3	4
町内会・自治会などに行くとなりが重そう	1	2	3	4
地域での人づきあいはわづらわしい	1	2	3	4
地域の人々のことについては関心がない	1	2	3	4
地域の人々はよくあいさつをしている	1	2	3	4
地域の人々は日頃から互いに気遣ったり声をかけ合っている	1	2	3	4
地域の人たちと過ごす時間は楽しい	1	2	3	4
地域の人々は困った時は助けてくれる	1	2	3	4

問31-2 近所や町内会における行動について、あなた（あて名ご本人）のお考えにもっとも近いものをお選びください。
（下記項目にそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。）

	まったく 思わない	あまり 思わない	やや 思う	とても 思う
近所の高齢者の顔を二、三日見ないときは声をかける	1	2	3	4
近所の高齢者の買い物やごみ出しなどを手助けする	1	2	3	4
物音や人の気配が全くしない近所の家は状況を確認する	1	2	3	4
近所で見知らぬ人を見かけたら声をかける	1	2	3	4
町内会・自治会・老人クラブの活動、奉仕活動などに参加する	1	2	3	4
近所の人々が気楽に集まる場をつくる	1	2	3	4
周囲の住民に近所の集まりにできるように誘う	1	2	3	4
支援が必要な住民のことを町内会・自治会や役所などの会議で話し合う	1	2	3	4

問31-1 地域に対する愛着・考え方

	n=	まったく思 わない	あまり思わ ない	ややそう思 う	とてもそう思 う	無回答
地域の一員とは感じられない	1345	231	543	396	97	78
	100	17.2	40.4	29.4	7.2	5.8
町内会・自治会などに行くとなりが重そう	1345	65	281	655	266	78
	100	4.8	20.9	48.7	19.8	5.8
地域での人づきあいはわづらわしい	1345	125	560	510	78	72
	100	9.3	41.6	37.9	5.8	5.4
地域の人々のことについては関心がない	1345	120	607	457	84	77
	100	8.9	45.1	34.0	6.2	5.7
地域の人々はよくあいさつをしている	1345	48	228	668	330	71
	100	3.6	17.0	49.7	24.5	5.3
地域の人々は日頃から互いに気遣ったり声をかけ合っている	1345	84	481	588	118	74
	100	6.2	35.8	43.7	8.8	5.5
地域の人たちと過ごす時間は楽しい	1345	154	665	392	57	77
	100	11.4	49.4	29.1	4.2	5.7
地域の人々は困った時は助けてくれる	1345	114	517	572	69	73
	100	8.5	38.4	42.5	5.1	5.4

上段：度数
下段：%

問31-2 近所や町内会における行動について

	n=	まったく思 わない	あまり思わ ない	ややそう思 う	とてもそう思 う	無回答
近所の高齢者の顔を二、三日見ないときは声をかける	1345	221	609	359	62	94
	100	16.4	45.3	26.7	4.6	7.0
近所の高齢者の買い物やごみ出しなどを手助けする	1345	186	482	504	83	90
	100	13.8	35.8	37.5	6.2	6.7
物音や人の気配が全くしない近所の家は状況を確認する	1345	231	585	380	57	92
	100	17.2	43.5	28.3	4.2	6.8
近所で見知らぬ人を見かけたら声をかける	1345	345	648	227	35	90
	100	25.7	48.2	16.9	2.6	6.7
町内会・自治会・老人クラブの活動、奉仕活動などに参加する	1345	254	580	366	53	92
	100	18.9	43.1	27.2	3.9	6.8
近所の人々が気楽に集まる場をつくる	1345	196	525	454	79	91
	100	14.6	39.0	33.8	5.9	6.8
周囲の住民に近所の集まりにできるように誘う	1345	288	694	245	19	99
	100	21.4	51.6	18.2	1.4	7.4
支援が必要な住民のことを町内会・自治会や役所などの会議で話し合う	1345	187	522	469	71	96
	100	13.9	38.8	34.9	5.3	7.1

上段：度数
下段：%

問31-3 地域にもっている印象について、あなた（あて名ご本人）のお考えにもっとも近いものをお選びください。

（下記項目ごとにそれぞれあてはまる番号に○をおつけください。）

	思わなく	まったく	思わな	あまり	そう思	やや	そう思	とても
私に必要なものは、この地域で手に入れることができる	1	2	3	4				
地域にいることによって、私に必要なものは満たされる	1	2	3	4				
私はこの地域の人間である	1	2	3	4				
私はこの地域で起こっている事からについて、自分の意見を伝えることができる	1	2	3	4				
地域に住んでいる人々はお互いに上手にかかわり合っている	1	2	3	4				
地域に気持ちの上でつながりを感じる	1	2	3	4				
地域の人々と良いきずながある	1	2	3	4				

問32 あなた（あて名ご本人）は、平日の日中には、どのくらい外出されていますか。（○はひとつ）

1. ほぼ毎日	4. 週に1日程度
2. 一日おき程度	5. 外出しない週もある
3. 2～3日おき程度	6. 外出しない、できない

問32-1 平日の外出の主な目的は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 仕事	6. 身内の者と会う
2. 買い物	7. ボランティア活動
3. 散歩	8. 通院やリハビリ
4. 趣味活動	9. その他
5. 友人・知人と会う	

問33 外出時間はどのくらいのことが多いですか。（○はひとつ）

1. 1時間未満	2. 1～2時間未満	3. 2～3時間未満	4. 3時間以上
----------	------------	------------	----------

問34 あなた（あて名ご本人）が、ふだん外出する手段はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 徒歩	7. タクシー
2. 自転車	8. 自分で運転する自動車・バイク
3. 市営地下鉄	9. 家族等が運転する自動車
4. 私鉄	10. 送迎サービス
5. JR	11. その他
6. バス	

問31-3 地域にもっている印象について

	n=	まったく思わ	あまり思わ	ややそう思	とてもそう思	無回答	上段:度数	下段:%
私に必要なものは、この地域で手に入れることができる	1345	132	527	478	99	109		
	100	9.8	39.2	35.5	7.4	8.1		
地域にいることによって、私に必要なものは満たされる	1345	141	548	480	65	111		
	100	10.5	40.7	35.7	4.8	8.3		
私はこの地域の人間である	1345	55	253	710	223	104		
	100	4.1	18.8	52.8	16.6	7.7		
私はこの地域で起こっている事からについて、自分の意見を伝えることができる	1345	199	643	343	49	111		
	100	14.8	47.8	25.5	3.6	8.3		
地域に住んでいる人々はお互いに上手にかかわり合っている	1345	102	472	599	63	109		
	100	7.6	35.1	44.5	4.7	8.1		
地域に気持ちの上でつながりを感じる	1345	165	629	401	40	110		
	100	12.3	46.8	29.8	3.0	8.2		
地域の人々と良いきずながある	1345	172	612	402	50	109		
	100	12.8	45.5	29.9	3.7	8.1		

問32 平日の日中の外出頻度

	n=	ほぼ毎日	一日おき程	2～3日おき	週に1日程度	外出しない週	外出しない、	無回答	上段:度数	下段:%
	1345	1,079	122	98	19	15	2	10		
	100	80.2	9.1	7.3	1.4	1.1	0.1	0.7		

問32-1 平日の外出の目的(複数回答)

	n=	仕事	買い物	散歩	趣味活動	友人・知	身内の者	ボランティ	通院やリ	その他	無回答	上段:度数	下段:%
	1333	910	835	319	352	328	174	59	210	51	1		
	100	68.3	62.6	23.9	26.4	24.6	13.1	4.4	15.8	3.8	0.1		

問33 外出時間

	n=	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3時間以上	無回答	上段:度数	下段:%
	1333	33	165	192	936	7		
	100	2.5	12.4	14.4	70.2	0.5		

問34 外出手段(複数回答)

	n=	徒歩	自転車	市営地	私鉄	JR	バス	タクシー	自分で	家族等	送迎	その他	無回答	上段:度	下段:%
	1333	1,034	246	314	650	585	548	75	601	206	8	1	1		
	100	77.6	18.5	23.6	48.8	43.9	41.1	5.6	45.1	15.5	0.6	0.1	0.1		

問35 あなた（あて名ご本人）は、外出することについてどのようにお考えですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 特に負担には感じない
2. 外出は、なんとなくおっくうである・好きではない
3. 行く場所や用事もないので外出したいとは思わない
4. 外での楽しみがない
5. 外出するより、家にいて過ごす方が好き
6. 交通が不便なので、外出するのが負担に感じる
7. 自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる
8. トイレの心配（失禁など）があり、外出するのが負担に感じる
9. 身体が不自由、あるいは健康面で不安なので、外出しようと思わない・したくてもできない
10. その他（ ）

お住まいと環境についておうかがいします。

問36 あなた（あて名ご本人）は、現在住んでいる環境で困っていることや不満な点がありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|----------------------|
| 1. スーパーやコンビニなどの買い物場所が近くにない | 8. 家族が近くにいない |
| 2. 家のまわりに階段や坂が多い | 9. 友人が近くにいない |
| 3. 家のまわりの道に歩道がない、狭い | 10. 参加したい地域活動グループがない |
| 4. 電車の駅やバス停が遠い | 11. 住民相互の助け合いが乏しい |
| 5. バスの本数が少ない | 12. 公園や緑地が少ない |
| 6. 医療機関が近くにない | 13. その他 |
| 7. 暮らしや健康・福祉のことで利用できる施設や事業所（地域ケアプラザなど）が近くにない | 14. 困っていることはない |

問37 あなた（あて名ご本人）は、介護サービスの利用と住まいについて、どのようにお考えですか。最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

1. 介護が必要になっても、介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい
2. 介護が必要になったら、介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らしたい
3. バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい
4. 日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい
5. 健康なうちから将来介護を受けられる老人ホームなどに入所したい
6. できる限り自宅で暮らしたいが、介護が必要になったら特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい
7. すでに介護施設等に入所・入居申込みをしている
8. その他（ ）
9. わからない

問35 外出についての意識（複数回答）

	特に負担には感じない	外出は、なんとなくおっくうである・好きではない	行く場所や用事もないので外出したいとは思わない	外での楽しみがない	外出するより、家にいて過ごす方が好き	交通が不便なので、外出するのが負担に感じる	上段:度数 下段:%
n=							
1345	1,048	90	81	17	169	31	
100	77.9	6.7	6.0	1.3	12.6	2.3	

（前表のつづき）問35 外出についての意識（複数回答）

	自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる	トイレの心配（失禁など）があり、外出するのが負担に感じる	身体が不自由、あるいは健康面で不安なので、外出しようと思わない・したくてもできない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
1345	43	21	18	11	13	
100	3.2	1.6	1.3	0.8	1.0	

問36 居住環境で困っている点・不満点（複数回答）

	スーパーやコンビニなどの買い物場所が近くにない	家のまわりに階段や坂が多い	家のまわりの道に歩道がない、狭い	電車の駅やバス停が遠い	バスの本数が少ない	医療機関が近くにない	暮らしや健康・福祉のことで利用できる施設や事業所（地域ケアプラザなど）が近くにない	家族が近くにいない	上段:度数 下段:%
n=									
1345	159	270	110	137	139	71	44	68	
100	11.8	20.1	8.2	10.2	10.3	5.3	3.3	5.1	

（前表のつづき）問36 居住環境で困っている点・不満点（複数回答）

	友人が近くにいない	参加したい地域活動グループがない	住民相互の助け合いが乏しい	公園や緑地が少ない	その他	困っていることはない	無回答	上段:度数 下段:%
n=								
1345	118	99	74	62	30	570	70	
100	8.8	7.4	5.5	4.6	2.2	42.4	5.2	

問37 介護サービスの利用と住まいについて

	介護が必要になっても、介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい	介護が必要になったら、介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らしたい	バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい	日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい	健康なうちから将来介護を受けられる老人ホームなどに入所したい	上段:度数 下段:%
n=						
1345	57	667	90	79	25	
100	4.2	49.6	6.7	5.9	1.9	

（前表のつづき）問37 介護サービスの利用と住まいについて

	できる限り自宅で暮らしたいが、介護が必要になったら特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい	すでに介護施設等に入所・入居申込みをしている	その他	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
1345	292	2	6	116	11	
100	21.7	0.1	0.4	8.6	0.8	

問38 あなた（あて名ご本人）は、健康づくり、医療、介護などについて、どのようにして知識や情報を得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 新聞・雑誌・書籍	10. 認知症サポーター養成講座への参加
2. テレビ・ラジオ	11. 自治会・町内会
3. インターネット	12. 民生委員・児童委員
4. 市や区の広報紙、パンフレット等	13. 保健活動推進員
5. 市（区）役所の相談窓口	14. 家族・親族
6. かかりつけ医などの医療機関	15. 友人・知人
7. 市（区）社会福祉協議会	16. その他
8. 地域包括支援センター（地域ケアプラザ）	17. 知識や情報は得ていない
9. NPO（非営利）団体やボランティア団体	

問39 あなた（あて名ご本人）はどんな情報を必要としていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 健康づくり	7. 趣味・娯楽・生涯学習
2. 介護保険	8. 仕事
3. 福祉サービス	9. 年金
4. 医療	10. 税金・資産運用・相続
5. 住まい	11. その他
6. ボランティア・地域活動	

問40 あなた（あて名ご本人）がふだんよく利用される公共的な施設はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 区役所・福祉保健センター	8. 公会堂・区民文化センター
2. 行政サービスコーナー	9. 図書館・美術館・博物館
3. 地区センター・集会所	10. 郵便局
4. 地域ケアプラザ・地域包括支援センター	11. 銀行・信用金庫などの金融機関
5. コミュニティハウス	12. サロン、会食、茶話会等の地域の集いの場
6. 老人福祉センター	13. その他
7. スポーツセンター・プール	14. 特に利用していない

問41 あなたは、地域ケアプラザを知っていますか。（○はひとつ）

1. 利用したことがある	3. 施設名は知っているがどのような施設かはよく知らない
2. どのような施設がある程度知っている	4. 知らない

問41-1へ

問38 健康づくり・医療・介護の情報源（複数回答）

n=	新聞・雑誌・書籍	テレビ・ラジオ	インターネット	市や区の広報紙、パンフレット等	市（区）役所の相談窓口	かかりつけ医などの医療機関	市（区）社会福祉協議会	地域包括支援センター（地域ケアプラザ）	NPO（非営利）団体やボランティア団体	上段：度数 下段：%
1345	889	1,034	690	452	35	221	13	58	14	
100	66.1	76.9	51.3	33.6	2.6	16.4	1.0	4.3	1.0	

（前表からのつづき）問38 健康づくり・医療・介護の情報源（複数回答）

n=	認知症サポーター養成講座への参加	自治会・町内会	民生委員・児童委員	保健活動推進員	家族・親族	友人・知人	その他	知識や情報は得ていない	無回答	上段：度数 下段：%
1345	19	64	10	5	390	434	30	43	8	
100	1.4	4.8	0.7	0.4	29.0	32.3	2.2	3.2	0.6	

問39 必要としている情報（複数回答）

n=	健康づくり	介護保険	福祉サービス	医療	住まい	ボランティア・地域活動	趣味・娯楽・生涯学習	仕事	年金	税金・資産運用・相続	その他	無回答	上段：度数 下段：%
1345	642	255	356	433	131	138	520	318	621	364	29	69	
100	47.7	19.0	26.5	32.2	9.7	10.3	38.7	23.6	46.2	27.1	2.2	5.1	

問40 よく利用している公共施設（複数回答）

n=	区役所・福祉保健センター	行政サービスコーナー	地区センター・集会所	地域ケアプラザ・地域包括支援センター	コミュニティハウス	老人福祉センター	スポーツセンター・プール	上段：度数 下段：%
1345	227	155	125	54	33	1	139	
100	16.9	11.5	9.3	4.0	2.5	0.1	10.3	

（前表からのつづき）問40 よく利用している公共施設（複数回答）

n=	公会堂・区民文化センター	図書館・美術館・博物館	郵便局	銀行・信用金庫などの金融機関	サロン、会食、茶話会等の地域の集いの場	その他	特に利用していない	無回答	上段：度数 下段：%
1345	46	342	683	798	19	11	248	20	
100	3.4	25.4	50.8	59.3	1.4	0.8	18.4	1.5	

問41 地域ケアプラザの認知状況

n=	利用したことがある	どのような施設がある程度知っている	施設名は知っているがどのような施設かはよく知らない	知らない	無回答	上段：度数 下段：%
1345	221	413	421	275	15	
100	16.4	30.7	31.3	20.4	1.1	

【問41で「1.利用したことがある」「2.どのような施設がある程度知っている」とお答えの方におうかがいします。】

問41-1 知っている内容をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. ボランティア活動などに部屋を貸している	4. 福祉保健の相談を無料で受けている
2. 講座や催しを行っている	5. デイサービスを行っている
3. 地域の活動を支援するコーディネーターがいる	

問42 孤独死(誰にも看取られることなく、亡くなったあとに発見される死)について、身近な問題だと感じますか。(○はひとつ)

1. 非常に感じる	3. あまり感じない
2. まあまあ感じる	4. まったく感じない
	5. わからない

【問42で「1.非常に感じる」「2.まあまあ感じる」とお答えの方におうかがいします。】

問42-1 孤独死を身近な問題と感じる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 一人暮らし・夫婦のみ世帯だから	5. 身近にあったから
2. ご近所との付き合いが少ないから	6. 新聞・テレビで報道されているから
3. 家族・親族との付き合いがないから	7. 特に理由はない
4. あまり外出しないから	8. その他

問43 あなたは、病気で意思疎通ができなくなった場合や死が近い場合に備えて、延命措置や看取りなどに関するご自身の希望について、どのように意思表示をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 特にしていない	5. エンディングノートを作成している
2. 家族と話し合っている	6. 遺言状を作成している
3. かかりつけ医に希望を伝えている	7. その他
4. リビングウィルを作成している	

※リビングウィル…自分で意思を決定・表明できない状態になったときに受ける医療について、あらかじめ要望を明記しておく文書。

※エンディングノート…人生の終末期に備えて、自身の希望を書き留めておくノート。

【すべての方におうかがいします。】

介護保険制度についておうかがいします。

問44 あなた(あて名ご本人)は介護保険制度についてどのようにお考えですか。(○はひとつ)

1. 良いと思う	2. まあ良いと思う	3. あまり良くないと思う	4. 良くないと思う
----------	------------	---------------	------------

問41-1 地域ケアプラザの認知内容(複数回答)

	ボランティア活動などに部屋を貸している	講座や催しを行っている	地域の活動を支援するコーディネーターがいる	福祉保健の相談を無料で受けている	デイサービスを行っている	無回答	上段:度数 下段:%
n=	290	418	259	241	408	29	
	45.7	65.9	40.9	38.0	64.4	4.6	

問42 孤独死に対する問題意識

	非常に感じる	まあまあ感じる	あまり感じない	まったく感じない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	235	475	440	96	69	30	
	17.5	35.3	32.7	7.1	5.1	2.2	

問42-1 孤独死を身近に感じる理由(複数回答)

	一人暮らし・高齢夫婦のみ世帯だから	ご近所との付き合いが少ないから	家族・親族との付き合いがないから	あまり外出しないから	身近にあったから	新聞・テレビで報道されているから	特に理由はない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	306	161	61	17	121	344	43	49	3	
	43.1	22.7	8.6	2.4	17.0	48.5	6.1	6.9	0.4	

問43 延命措置や看取りなどに関する希望の意思表示について(複数回答)

	特にしていない	家族と話し合っている	かかりつけ医に希望を伝えている	リビングウィルを作成している	エンディングノートを作成している	遺言状を作成している	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	874	380	6	19	47	21	23	25	
	65.0	28.3	0.4	1.4	3.5	1.6	1.7	1.9	

問44 介護保険制度について

	良いと思う	まあ良いと思う	あまり良くないと思う	良くないと思う	無回答	上段:度数 下段:%
n=	386	745	151	33	30	
	28.7	55.4	11.2	2.5	2.2	

問 45 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 介護をする家族の負担が軽くなる | 7. 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる |
| 2. 自分でサービスや事業者を選べる | 8. その他 |
| 3. サービスの質が良い | () |
| 4. 在宅サービスの事業者が多い | 9. 特にない |
| 5. 在宅サービスの種類が多い | |
| 6. 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している | |

問 46 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| 1. サービスの利用の仕方がよく分からない | 7. 保険料を徴収され経済的に負担 |
| 2. 手続きが煩雑 | 8. 利用料（一部負担）が高く経済的に負担 |
| 3. サービスのしくみが複雑 | 9. サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安 |
| 4. サービスの質が悪い | 10. その他 |
| 5. 本来介護は家族が行うべきものと思う | () |
| 6. 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない | 11. 特にない |

問 47 65 歳以上の方の介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3 年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。（○はひとつ）

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方がよい |
| 2. 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのがよい |
| 3. サービスの量が低下しても、保険料は安い方がよい |
| 4. わからない |

（参考）現在の 65 歳以上の方（第一号被保険者）の保険料

月額保険料			
第 1 段階	2, 390円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ高齢福祉年金受給者	
第 2 段階	2, 390円	本人が 市民税 非課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税
第 3 段階	3, 590円		
第 4 段階	3, 890円		
第 5 段階	5, 390円	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方	本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方
第 6 段階 (基準額)	5, 990円		

問 45 介護保険制度の良い点（複数回答）

	介護をする家族の負担が軽くなる	自分でサービスや事業者を選べる	サービスの質が良い	在宅サービスの事業者が多い	在宅サービスの種類が多い	特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している	利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1345	1,105	300	44	85	84	164	606	32	95	37
	100	82.2	22.3	3.3	6.3	6.2	12.2	45.1	2.4	7.1	2.8

問 46 介護保険制度の良くない点（複数回答）

	サービスの利用の仕方がよく分からない	手続きが煩雑	サービスのしくみが複雑	サービスの質が悪い	本来介護は家族が行うべきものと思う	保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない	保険料を徴収され経済的に負担	利用料（一部負担）が高く経済的に負担	サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1345	480	357	339	72	12	152	288	194	439	77	169	40
	100	35.7	26.5	25.2	5.4	0.9	11.3	21.4	14.4	32.6	5.7	12.6	3.0

問 47 介護保険のサービスと保険料の関係についての考え

	保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方がよい	施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのがよい	サービスの量が低下しても、保険料は安い方がよい	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1345	269	506	92	429	49
	100	20.0	37.6	6.8	31.9	3.6

(参考つづき) 現在の 65 歳以上の方(第一号被保険者)の保険料

第7段階	6, 580円	本人が 市民税 課税	本人の 合計所得 金額	160万円未満の方
第8段階	7, 600円			160万円以上 250万円未満の方
第9段階	9, 280円			250万円以上 350万円未満の方
第10段階	10, 120円			350万円以上 500万円未満の方
第11段階	11, 740円			500万円以上 700万円未満の方
第12段階	13, 650円			700万円以上 1,000万円未満の方
第13段階	15, 570円			1,000万円以上の方

問 47-1 現在の 65 歳以上の方の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じた 13 段階別となっていますが、あなた(あて名ご本人)は段階別保険料についてどのような考えですか。(〇はひとつ)

1. 現在の 13 段階別のままで良い
2. 現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする
3. 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合(料率制)とする
4. わからない

介護費用の基となる経済面などについておうかがいします。

問 48 あなた(あて名ご本人)は、定期的な収入をどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに〇)

- | | | |
|------------|-----------------|--------------|
| 1. 公的年金や恩給 | 3. 株式の配当 | 5. 親族等からの仕送り |
| 2. 給与等 | 4. 土地・家屋の家賃収入 | 6. その他() |
| | 7. 定期的な収入は得ていない | |

問 49 あなた(あて名ご本人)の年金の種類はどれですか。(あてはまるものすべてに〇)

- | | | |
|-----------------|-----------|----------------|
| 1. 国民年金 | 4. 共済年金 | 7. 障害年金 |
| 2. 厚生年金(企業年金なし) | 5. 老齢福祉年金 | 8. その他() |
| 3. 厚生年金(企業年金あり) | 6. 遺族年金 | 9. 受給している年金はない |

問 50 あなた(あて名ご本人)の年収(年金含む)をお答えください。(〇はひとつ)

- | | | |
|----------------|-----------------|---------------------|
| 1. 50万円未満 | 8. 300～350万円未満 | 15. 900～1,000万円未満 |
| 2. 50～80万円未満 | 9. 350～400万円未満 | 16. 1,000～1,100万円未満 |
| 3. 80～100万円未満 | 10. 400～500万円未満 | 17. 1,100～1,200万円未満 |
| 4. 100～150万円未満 | 11. 500～600万円未満 | 18. 1,200～1,300万円未満 |
| 5. 150～200万円未満 | 12. 600～700万円未満 | 19. 1,300～1,400万円未満 |
| 6. 200～250万円未満 | 13. 700～800万円未満 | 20. 1,400～1,500万円未満 |
| 7. 250～300万円未満 | 14. 800～900万円未満 | 21. 1,500万円以上 |

問47-1 保険料の段階について

n=	現在の13段階別のままで良い	現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする	国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合(料率制)とする	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
1345	240	255	300	481	69	
100	17.8	19.0	22.3	35.8	5.1	

問48 定期的な収入源(複数回答)

n=	公的年金や恩給	給与等	株式の配当	土地・家屋の家賃収入	親族等からの仕送り	その他	定期的な収入は得ていない	無回答	上段:度数 下段:%
1345	362	894	36	62	6	62	136	33	
100	26.9	66.5	2.7	4.6	0.4	4.6	10.1	2.5	

問49 年金の種類(複数回答)

n=	国民年金	厚生年金(企業年金なし)	厚生年金(企業年金あり)	共済年金	老齢福祉年金	遺族年金	障害年金	その他	受給している年金はない	無回答	上段:度数 下段:%
1345	429	448	386	135	5	26	17	9	148	23	
100	31.9	33.3	28.7	10.0	0.4	1.9	1.3	0.7	11.0	1.7	

問50 年収

n=	50万円未満	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	上段:度数 下段:%
1345	246	50	98	110	79	78	76	78	71	75	64	
100	18.3	3.7	7.3	8.2	5.9	5.8	5.7	5.8	5.3	5.6	4.8	

(前表からのつづき) 問50 年収

n=	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
1345	42	56	46	42	20	9	13	4	10	27	51	
100	3.1	4.2	3.4	3.1	1.5	0.7	1.0	0.3	0.7	2.0	3.8	

問50-1 あなた(あて名ご本人)を含めた、世帯全体の年収(年金含む)をお答えください。
(〇はひとつ)

1. 50万円未満	8. 300～350万円未満	15. 900～1,000万円未満
2. 50～80万円未満	9. 350～400万円未満	16. 1,000～1,100万円未満
3. 80～100万円未満	10. 400～500万円未満	17. 1,100～1,200万円未満
4. 100～150万円未満	11. 500～600万円未満	18. 1,200～1,300万円未満
5. 150～200万円未満	12. 600～700万円未満	19. 1,300～1,400万円未満
6. 200～250万円未満	13. 700～800万円未満	20. 1,400～1,500万円未満
7. 250～300万円未満	14. 800～900万円未満	21. 1,500万円以上

問51 あなた(あて名ご本人)の貯蓄はおよそいくらですか。(〇はひとつ)

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

問52 あなた(あて名ご本人)の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。(〇はひとつ)

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所1か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

問50-1 世帯年収

	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	上段:度数 下段:%
n=												
1345	27	5	10	26	48	73	89	94	97	126	116	
100	2.0	0.4	0.7	1.9	3.6	5.4	6.6	7.0	7.2	9.4	8.6	

(前表からのつづき) 問50-1 世帯年収

	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	1,400～1,500万円以上	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=												
1345	68	84	80	80	58	41	34	18	27	80	64	
100	5.1	6.2	5.9	5.9	4.3	3.0	2.5	1.3	2.0	5.9	4.8	

問51 自身の貯蓄額

	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=																
1345	206	83	106	67	60	79	47	38	108	117	77	75	126	110	46	
100	15.3	6.2	7.9	5.0	4.5	5.9	3.5	2.8	8.0	8.7	5.7	5.6	9.4	8.2	3.4	

問52 貯蓄合計額

	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=																
1345	114	56	59	45	36	42	40	33	94	119	83	108	231	238	47	
100	8.5	4.2	4.4	3.3	2.7	3.1	3.0	2.5	7.0	8.8	6.2	8.0	17.2	17.7	3.5	

要支援

介護保険在宅サービス利用者調査

高齢者実態調査（アンケート）ご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
 横浜市では、平成 27 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。
 現在、平成 30 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。
 対象となられる方は、本年 8 月に介護保険サービス等を利用された要支援 1、要支援 2 の方の中から、1,000 人を無作為に選ばせていただきました。
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、質問数が多く、大変お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 28 年 11 月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 記入の方法
アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでも構いません。
- 2 アンケートの対象者
封筒のあて名の方がアンケートの対象者となっています。
- 3 アンケート回答者(記入者)
できる限り、アンケート対象者(あて名の方)ご本人がご回答(記入)ください。ただし、ご本人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意思を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。
- 4 返送の方法
同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 28 年 12 月 19 日(月)までにご返送ください。
- 5 返送いただいた回答について
回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課
 電話 045(671)3412

問 1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

1. ご本人	2. ご家族	3. その他
--------	--------	--------

問 1 調査票記入者

n=	本人	家族	その他	無回答
577	452	50	4	71
100	78.3	8.7	0.7	12.3

上段:度数
下段:%

まず、あなた（あて名ご本人）のお住まいや年齢などについておうかがいします。

問2 あなた（ご本人：封筒のあて名の方）は現在、どちらに住んでいますか。（〇はひとつ）

1. ご自宅（ショートステイ利用者含む）	問3へおすすみください。
2. 市内の親族等の家	
3. その他（入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等）	アンケートは終了です。 ご協力ありがとうございました。 同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問3 あなた（あて名ご本人）の性別をお答えください。（〇はひとつ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問4 あなた（あて名ご本人）の年齢（平成28年11月1日現在）をお答えください。（〇はひとつ）

1. 65歳未満	3. 70~74歳	5. 80~84歳	7. 90~94歳
2. 65~69歳	4. 75~79歳	6. 85~89歳	8. 95歳以上

問5 あなた（あて名ご本人）のお住まいの区はどちらですか。（〇はひとつ）

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問6 あなた（あて名ご本人）のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※ 増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。（〇はひとつ）

1. 1年未満	3. 5~10年未満	5. 15~20年未満	7. 30年以上
2. 1~5年未満	4. 10~15年未満	6. 20~30年未満	

問7 あなた（あて名ご本人）の世帯の状況をお選びください。（〇はひとつ）

1. ひとり暮らし	4. 子や孫など同居	⇒問7-1へ
2. 夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	5. 前掲（1~4）以外で全員が65歳以上	
3. 夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	6. その他	

【問7で「4.子や孫など同居」とお答えの方におうかがいします。】

問7-1 同居されている方はどなたですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 息子・娘	3. 孫	5. 配偶者	7. その他
2. 息子・娘の配偶者	4. 兄弟・姉妹	6. 親・配偶者の親	

問2 アンケート対象者所在

n=	自宅（ショートステイ利用者含む）	市内の親族等の家	その他（入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等）	無回答	上段：度数 下段：%
577	520	8	38	11	
100	90.1	1.4	6.6	1.9	

問3 性別

n=	男性	女性	無回答	上段：度数 下段：%
528	161	356	11	
100	30.5	67.4	2.1	

問4 年齢

n=	65歳未満	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95歳以上	無回答	上段：度数 下段：%
528	0	27	37	81	180	140	56	5	2	
100	0.0	5.1	7.0	15.3	34.1	26.5	10.6	0.9	0.4	

問5 居住区

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	都筑区	上段：度数 下段：%
528	33	44	21	34	39	33	40	48	26	6	18	
100	6.3	8.3	4.0	6.4	7.4	6.3	7.6	9.1	4.9	1.1	3.4	

（前表からのつづき）問5 居住区

n=	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段：度数 下段：%
528	27	33	17	14	30	24	39	2	
100	5.1	6.3	3.2	2.7	5.7	4.5	7.4	0.4	

問6 居住年数

n=	1年未満	1~5年未満	5~10年未満	10~15年未満	15~20年未満	20~30年未満	30年以上	無回答	上段：度数 下段：%
528	2	33	27	26	29	58	339	14	
100	0.4	6.3	5.1	4.9	5.5	11.0	64.2	2.7	

問7 世帯状況

n=	ひとり暮らし	夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	子や孫など同居	前掲（1~4）以外で全員が65歳以上	その他	無回答	上段：度数 下段：%
528	224	145	0	140	6	11	2	
100	42.4	27.5	0.0	26.5	1.1	2.1	0.4	

問7-1 同居家族（複数回答）

n=	息子・娘	息子・娘の配偶者	孫	兄弟・姉妹	配偶者	親・配偶者の親	その他	無回答	上段：度数 下段：%
140	128	36	38	0	31	0	0	1	
100	91.4	25.7	27.1	0.0	22.1	0.0	0.0	0.7	

【問7で「4.子や孫など同居」とお答えの方以外におうかがいします。】

問7-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。

時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(〇はひとつ)

1. 10分未満	3. 30分～1時間未満	5. 2時間以上
2. 10～30分未満	4. 1～2時間未満	6. 子どもはいない

【すべての方におうかがいします。】

あなた(あて名ご本人)のお住まいについておうかがいします。

問8 あなた(あて名ご本人)のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

1. 一戸建て住宅(持ち家) (借地に持ち家の場合も含む)	4. アパート(民間賃貸)	8. 有料老人ホーム
2. マンション(持ち家)	5. マンション(民間賃貸)	9. その他
3. 公営住宅	7. サービス付き高齢者向け住宅	

問8-1 現在のお住まいの階数をお答えください。

※一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。(〇はひとつ)

1. 1階	2. 2階	3. 3階	4. 4階	5. 5階以上
-------	-------	-------	-------	---------

問9 現在のお住まい(またはお住まいのある建物)には、エレベーターはついていますか。
(〇はひとつ)

1. ついている	2. ついていない
----------	-----------

問10 あなた(あて名ご本人)は現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。
(〇はひとつ)

1. 大変ゆとりがある	3. 普通	5. 大変苦しい
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい	

現在の身体状況、健康の維持・増進や介護予防のための取り組みについておうかがいします。

問11 あなた(あて名ご本人)はふだん、ご自分で健康だと思いますか。現在の状況に最も近いものをお選びください。(〇はひとつ)

1. とても健康	2. まあまあ健康	3. あまり健康でない	4. 健康でない
----------	-----------	-------------	----------

問12 あなた(あて名ご本人)の現在の状況に最も近いものをお選びください。(〇はひとつ)

1. 日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる
2. 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない
3. 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる
4. 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要

問7-2 子ども世帯との距離・時間

n=	10分未満	10～30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2時間以上	子どもはいない	無回答	上段:度数 下段:%
386	45	40	79	74	36	30	82	
100	11.7	10.4	20.5	19.2	9.3	7.8	21.2	

問8 住居形態

n=	一戸建て住宅(持ち家) (借地に持ち家の場合も含む)	マンション(持ち家)	公営住宅	アパート(民間賃貸)	マンション(民間賃貸)	一戸建て(民間賃貸)	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	その他	無回答	上段:度数 下段:%
528	314	96	52	25	19	5	9	2	5	1	
100	59.5	18.2	9.8	4.7	3.6	0.9	1.7	0.4	0.9	0.2	

問8-1 居住階数

n=	1階	2階	3階	4階	5階以上	無回答	上段:度数 下段:%
528	272	122	35	28	61	10	
100	51.5	23.1	6.6	5.3	11.6	1.9	

問9 エレベーター有無

n=	ついている	ついていない	無回答	上段:度数 下段:%
528	148	365	15	
100	28.0	69.1	2.8	

問10 経済的にみた現在の暮らしの状況

n=	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	普通	やや苦しい	大変苦しい	無回答	上段:度数 下段:%
528	11	41	330	105	36	5	
100	2.1	7.8	62.5	19.9	6.8	0.9	

問11 自身の健康状態

n=	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	上段:度数 下段:%
528	9	194	201	118	6	
100	1.7	36.7	38.1	22.3	1.1	

問12 自身の現在の状況(日常生活自立度)

n=	日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる	1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要	無回答	上段:度数 下段:%
528	361	149	12	0	6	
100	68.4	28.2	2.3	0.0	1.1	

問13 普段から介護予防のためにご自分の健康の維持・増進を意識していますか。

(○はひとつ)

1. 強く意識している 2. 意識している 3. あまり意識していない 4. ほとんど意識していない

問14 あなた(あて名ご本人)は、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|--------------------------------|
| 1. 栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事している | 9. 年1回は健康診断を受けている |
| 2. 口の中を清潔にしている(歯みがき、うがいなど) | 10. 年1回は歯科健診を受けている |
| 3. ウォーキングや体操など、1回30分、週2回以上定期的に運動をしている | 11. かかりつけの医師(主治医)に定期的に診てもらっている |
| 4. ウォーキングや体操など、自分に合ったペースで定期的に運動をしている | 12. かかりつけの歯科医師に定期的に診てもらっている |
| 5. 規則的な生活を心がけている(夜更かしをしないなど) | 13. 気持ちをできる限り明るく保っている |
| 6. たばこをやめた、または吸っていない | 14. 休養や睡眠を十分にとっている |
| 7. お酒を飲みすぎない | 15. もう少し歳をとってから取り組みたい |
| 8. 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる | 16. きっかけがあれば取り組みたい |
| | 17. 現在、取り組んでおらず取り組みつもりもない |
| | 18. その他 |
| | 19. 特にない |

【問14で「1」～「8」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問14-1 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 家族のアドバイスや一言 | 6. 具体的に症状が現れたので |
| 2. 友人・知人からのアドバイスや一言 | 7. 検査の結果(数字など)が気になって |
| 3. とおり近所の人からのアドバイスや一言 | 8. 新聞やテレビなどのマスコミの情報から |
| 4. 市の広報紙や回覧版などの情報から | 9. 以前からの習慣で、自発的に |
| 5. 医師等の専門家からの指導や助言 | 10. その他 |

【すべての方におうかがいします。】

ロコモティブシンドロームについておうかがいします。

問15 あなた(あて名ご本人)は、ロコモティブシンドロームを知っていますか。(○はひとつ)

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない
3. 知らない

問13 介護予防のための健康維持・増進の意識について

n=	強く意識している	意識している	あまり意識していない	ほとんど意識していない	無回答	上段:度数 下段:%
528	149	307	32	8	32	
100	28.2	58.1	6.1	1.5	6.1	

問14 健康や介護予防のための取り組み(複数回答)

n=	栄養バランスや、かむ回数に気をつけている	口の中を清潔にしている(歯みがき、うがいなど)	ウォーキングや体操など、1回30分、週2回以上定期的に運動をしている	ウォーキングや体操など、自分に合ったペースで定期的に運動をしている	規則的な生活を心がけている(夜更かしをしないなど)	たばこをやめた、または吸っていない	お酒を飲みすぎない	読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる	年1回は健康診断を受けている	年1回は歯科健診を受けている	上段:度数 下段:%
528	260	406	133	179	323	223	124	223	243	175	
100	49.2	76.9	25.2	33.9	61.2	42.2	23.5	42.2	46.0	33.1	

(前表からのつづき)問14 健康や介護予防のための取り組み(複数回答)

n=	かかりつけの医師(主治医)に定期的に診てもらっている	かかりつけの歯科医師に定期的に診てもらっている	気持ちをできる限り明るく保っている	休養や睡眠を十分にとっている	もう少し歳をとってから取り組みたい	きっかけがあれば取り組みたい	現在、取り組んでおらず取り組みつもりもない	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
528	426	213	279	289	0	27	0	14	3	5	
100	80.7	40.3	52.8	54.7	0.0	5.1	0.0	2.7	0.6	0.9	

問14-1 健康や介護予防の取り組み開始のきっかけ(複数回答)

n=	家族のアドバイスや一言	友人・知人からのアドバイスや一言	とより近所の人からのアドバイスや一言	市の広報紙や回覧版などの情報から	医師等の専門家からの指導や助言	具体的に症状が現れたので	検査の結果(数字など)が気になって	新聞やテレビなどのマスコミの情報から	以前からの習慣で、自発的に	その他	無回答	上段:度数 下段:%
502	124	55	19	55	173	117	77	102	197	20	43	
100	24.7	11.0	3.8	11.0	34.5	23.3	15.3	20.3	39.2	4.0	8.6	

問15 「ロコモティブシンドローム」の認知状況

n=	言葉も意味も知っている	言葉は聞いたことがあるが意味は知らない	知らない	無回答	上段:度数 下段:%
528	90	150	267	21	
100	17.0	28.4	50.6	4.0	

元気づくりステーションについておうかがいします。

問 16 あなた（あて名ご本人）は、元気づくりステーションを知っていますか。（○はひとつ）

1. 言葉も内容も知っている	3. 知らない
2. 言葉は聞いたことがあるが内容は知らない	

問 17 あなた（あて名ご本人）は、現在次のような心配ごとや悩みがありますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 自分の健康のこと	7. 趣味や生きがいがないこと
2. 親族の健康のこと	8. 時間的なゆとりがないこと
3. 病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	9. 精神的なゆとりがないこと
4. ひとり暮らしや孤独になること	10. その他
5. 生活費等経済的なこと	11. 心配ごとや悩みはない ⇒問 18 へ
6. 安心して住める場所がないこと	

【問 17 で「1」～「10」とお答えの方におうかがいします。】

問 17-1 あなた（あて名ご本人）は、心配ごとや悩みごとができた場合、だれに話を聞いてもらったり、相談したりしますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 配偶者	6. 自治会や町内会の役員	10. かかりつけの医師
2. 子ども	7. 民生委員・児童委員	11. ホームヘルパー・ケアマネジャー
3. その他の家族・親族	8. 市や区の相談窓口	12. その他
4. 友人・知人	9. 地域包括支援センター	13. 相談したりする人はいない
5. とおり近所の人	(地域ケアプラザ)	

問 18 あなた（あて名ご本人）は、以下の中で現在、治療中の病気やけがはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 高血圧症	9. 脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）	16. 耳や鼻の病気（難聴など）
2. 脂質異常症（高コレステロール血症、中性脂肪など）	10. 狭心症・心筋梗塞	17. お口の病気
3. 糖尿病	11. 目の病気（白内障など）	(むし歯、歯周病、入れ歯など)
4. 動脈硬化症	12. 胃腸の病気（胃炎、肝炎など）	18. 骨折・外傷
5. 腰痛症	13. 泌尿器の病気（腎臓病、前立腺肥大など）	19. 認知症
6. 関節症（膝・股関節など）	14. がん	20. 心の病気
7. リウマチ	15. 呼吸器の病気（ぜん息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）など）	21. その他
8. 骨粗しょう症		22. 特にない

問 19 あなた（あて名ご本人）は、5分前のことが思い出せますか。（○はひとつ）

1. 思い出せる	2. 思い出せない
----------	-----------

問 20 あなた（あて名ご本人）は、食事をする、衣服を選ぶなど、その日の活動を自分で判断できますか。（○はひとつ）

1. 困難なくできる	3. 判断するときに、他人からの合図や見守りが必要
2. いくらか困難であるが、できる	4. ほとんど判断できない

問 16 「元気づくりステーション」の認知状況

n=	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことがあるが内容は知らない	知らない	無回答	上段:度数 下段:%
528	64	90	335	39	
100	12.1	17.0	63.4	7.4	

問 17 心配ごとや悩みの状況(複数回答)

n=	自分の健康のこと	親族の健康のこと	病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	ひとり暮らしや孤独になること	生活費等経済的なこと	安心して住める場所がないこと	趣味や生きがいがないこと	時間的なゆとりがないこと	精神的なゆとりがないこと	その他	心配ごとや悩みはない	無回答	上段:度数 下段:%
528	399	186	93	109	113	15	53	20	62	13	27	34	
100	75.6	35.2	17.6	20.6	21.4	2.8	10.0	3.8	11.7	2.5	5.1	6.4	

問 17-1 心配ごとや悩みの相談先(複数回答)

n=	配偶者	子ども	その他の家族・親族	友人・知人	となり近所の人	自治会や町内会の役員	民生委員・児童委員	市や区の相談窓口	地域包括支援センター(地域ケアプラザ)	かかりつけの医師	ホームヘルパー・ケアマネジャー	その他	相談したりする人はいない	無回答	上段:度数 下段:%
467	130	309	85	95	29	2	33	14	92	156	142	7	11	9	
100	27.8	66.2	18.2	20.3	6.2	0.4	7.1	3.0	19.7	33.4	30.4	1.5	2.4	1.9	

問 18 治療中の病気やけがの状況(複数回答)

n=	高血圧症	脂質異常症(高コレステロール血症、中性脂肪など)	糖尿病	動脈硬化症	腰痛症	関節症(膝・股関節など)	リウマチ	骨粗しょう症	脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)	狭心症・心筋梗塞	目の病気(白内障など)	消化器の病気(胃炎、肝炎など)	上段:度数 下段:%
528	279	104	73	40	184	142	27	136	40	78	143	61	
100	52.8	19.7	13.8	7.6	34.8	26.9	5.1	25.8	7.6	14.8	27.1	11.6	

(前表からのつづき) 問 18 治療中の病気やけがの状況(複数回答)

n=	泌尿器の病気(腎臓病、前立腺肥大など)	がん	呼吸器の病気(ぜん息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)など)	耳や鼻の病気(難聴など)	お口の病気(むし歯、歯周病、入れ歯など)	骨折・外傷	認知症	心の病気	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
528	72	46	52	97	141	45	11	19	41	7	14	
100	13.6	8.7	9.8	18.4	26.7	8.5	2.1	3.6	7.8	1.3	2.7	

問 19 5分前の記憶について

n=	思い出せる	思い出せない	無回答	上段:度数 下段:%
528	475	30	23	
100	90.0	5.7	4.4	

問 20 日々の活動の自己判断について

n=	困難なくできる	いくらか困難であるが、できる	判断するときに、他人からの合図や見守りが必要	ほとんど判断できない	無回答	上段:度数 下段:%
528	402	103	7	1	15	
100	76.1	19.5	1.3	0.2	2.8	

問21 あなた（あて名ご本人）は、人に自分の考えをうまく伝えられますか。（○はひとつ）

1. 伝えられる	3. あまり伝えられない
2. いくらか困難であるが、伝えられる	4. ほとんど伝えられない

問22 あなた（あて名ご本人）は、食事は自分で食べられますか。（○はひとつ）

1. 自分で食べられる	3. 自分では食べられない
2. おかずを切ってもらうなど介助があればできる	

問23 あなた（あて名ご本人）の現在の要介護度をどうかいします。（○はひとつ）

1. 要支援1	2. 要支援2	3. 要介護1から5	4. 要介護認定なし
---------	---------	------------	------------

問24 あなた（あて名ご本人）が介護が必要となった主な原因は何ですか。（○はひとつ）

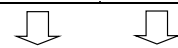
1. 脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）	6. 呼吸器疾患（肺炎、肺気腫、肺炎等）	11. 視覚・聴覚障害
2. 骨折・転倒	7. 関節疾患（膝・股関節など）	12. 脊髄損傷
3. 高齢による衰弱	8. リウマチ	13. パーキンソン病
4. 心臓病	9. 認知症	14. その他
5. がん（悪性新生物）	10. 糖尿病	

【すべての方におうかがいします。】

問25 あなた（あて名ご本人）のふだんの生活について、おうかがいします。次の各項目について、それぞれ「はい（している又はできる）」、「いいえ（していない又はできない）」のどちらかをお選びください。（それぞれ○はひとつ）

いずれかに○	
はい (できる)	いいえ (できない)

※身長・体重の欄には、小数点第一位までの数字をご記入ください。



階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1	2
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1	2
15分くらい続けて歩いていますか	1	2
週に1回以上は外出していますか	1	2
昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	2
この1年間に転んだことがありますか	1	2
転倒に対する不安は大きいですか	1	2
6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1	2

身長（_____ cm） 体重（_____ kg）※小数点第1位まで記入

問21 自分の考えの伝達について

n=	伝えられる	いくらか困難であるが、伝えられる	あまり伝えられない	ほとんど伝えられない	無回答	上段:度数 下段:%
528	386	103	28	2	9	
100	73.1	19.5	5.3	0.4	1.7	

問22 食事について

n=	自分で食べられる	おかずを切ってもらうなど介助があればできる	自分では食べられない	無回答	上段:度数 下段:%
528	523	2	0	3	
100	99.1	0.4	0.0	0.6	

問23 要介護度

n=	要支援1	要支援2	要介護1から5	要介護認定なし	無回答	上段:度数 下段:%
528	203	283	25	2	15	
100	38.4	53.6	4.7	0.4	2.8	

問24 要介護となった主要原因

n=	脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）	骨折・転倒	高齢による衰弱	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器疾患（肺炎、肺気腫、肺炎等）	関節疾患（膝・股関節など）	リウマチ	認知症	糖尿病	視覚・聴覚障害	脊髄損傷	パーキンソン病	その他	無回答	上段:度数 下段:%
528	40	108	63	44	25	10	75	8	4	10	14	20	10	57	40	
100	7.6	20.5	11.9	8.3	4.7	1.9	14.2	1.5	0.8	1.9	2.7	3.8	1.9	10.8	7.6	

問25 普段の生活について

n=	はい(できる)	いいえ(できない)	無回答	上段:度数 下段:%
528	77	434	17	
100	14.6	82.2	3.2	
528	192	315	21	
100	36.4	59.7	4.0	
528	323	182	23	
100	61.2	34.5	4.4	
528	419	85	24	
100	79.4	16.1	4.5	
528	289	210	29	
100	54.7	39.8	5.5	
528	216	293	19	
100	40.9	55.5	3.6	
528	416	83	29	
100	78.8	15.7	5.5	
528	125	352	51	
100	23.7	66.7	9.7	

* 問25 身長

n=	130cm未満	130～140cm未満	140～150cm未満	150～160cm未満	160～170cm未満	170～180cm未満	180～190cm未満	190cm以上	無回答	平均値	中央値	上段:度数 下段:%
528	2	10	121	194	96	20	0	0	85	153.9	153	
100	0.4	1.9	22.9	36.7	18.2	3.8	0.0	0.0	16.1			

* 問25 体重

n=	30kg未満	30～40kg未満	40～50kg未満	50～60kg未満	60～70kg未満	70～80kg未満	80～90kg未満	90～100kg未満	100kg以上	無回答	平均値	中央値	上段:度数 下段:%
528	1	34	151	151	86	19	4	1	2	79	52.8	52	
100	0.2	6.4	28.6	28.6	16.3	3.6	0.8	0.2	0.4	15.0			

* 問25 BMI値

n=	やせすぎ	やせ気味	理想体重	過体重	肥満	無回答	平均値	中央値	上段:度数 下段:%
528	40	75	207	59	59	88	22.3	22	
100	7.6	14.2	39.2	11.2	11.2	16.7			

(前に引き続き、お答えください。)

いずれかに○	
はい (できる)	いいえ (できない)
↓	↓

半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1	2
お茶や汁物等でむせることがありますか	1	2
口の渇きが気になりますか	1	2
周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされますか	1	2
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1	2
今日が何月何日かわからない時がありますか	1	2
バスや電車を使って1人で外出していますか	1	2
日用品の買い物をしていますか	1	2
自分で食事の用意ができますか	1	2
自分で請求書の支払いをしていますか	1	2
自分で預貯金の出し入れをしていますか	1	2
友人の家を訪ねていますか	1	2
家族や友人の相談にのっていますか	1	2
(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	1	2
(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1	2
(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	1	2
(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	1	2
(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	1	2
携帯電話を使うことができますか	1	2
携帯電話やパソコンのメールができますか	1	2
老人クラブの活動・行事に参加したことはありますか	1	2

(前表からのつづき) 問25 普段の生活について

	n=	はい(できる)	いいえ (できない)	無回答
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	528	245	269	14
	100	46.4	50.9	2.7
お茶や汁物等でむせることがありますか	528	237	279	12
	100	44.9	52.8	2.3
口の渇きが気になりますか	528	252	255	21
	100	47.7	48.3	4.0
周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあるとされますか	528	113	396	19
	100	21.4	75.0	3.6
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	528	442	74	12
	100	83.7	14.0	2.3
今日が何月何日かわからない時がありますか	528	187	327	14
	100	35.4	61.9	2.7
バスや電車を使って1人で外出していますか	528	334	184	10
	100	63.3	34.8	1.9
日用品の買い物をしていますか	528	366	151	11
	100	69.3	28.6	2.1
自分で食事の用意ができますか	528	412	108	8
	100	78.0	20.5	1.5
自分で請求書の支払いをしていますか	528	420	94	14
	100	79.5	17.8	2.7
自分で預貯金の出し入れをしていますか	528	393	122	13
	100	74.4	23.1	2.5
友人の家を訪ねていますか	528	193	321	14
	100	36.6	60.8	2.7
家族や友人の相談にのっていますか	528	289	209	30
	100	54.7	39.6	5.7
(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない	528	200	285	43
	100	37.9	54.0	8.1
(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	528	174	320	34
	100	33.0	60.6	6.4
(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	528	323	178	27
	100	61.2	33.7	5.1
(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない	528	210	279	39
	100	39.8	52.8	7.4
(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする	528	260	240	28
	100	49.2	45.5	5.3
携帯電話を使うことができますか	528	356	150	22
	100	67.4	28.4	4.2
携帯電話やパソコンのメールができますか	528	177	325	26
	100	33.5	61.6	4.9
老人クラブでの活動・行事に参加したことはありますか	528	197	322	9
	100	37.3	61.0	1.7

上段: 度数
下段: %

介護保険の在宅サービスについておうかがいします。

問 26 以下の介護保険の在宅サービスのうち、平成 28 年 11 月に利用したサービスすべてに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護予防訪問介護又は横浜市訪問介護相当サービス (ホームヘルプ)	10. 介護予防短期入所療養介護 (医療施設等のショートステイ)
2. 横浜市訪問型生活援助サービス	11. 介護予防特定施設入居者生活介護
3. 介護予防訪問入浴介護	12. 介護予防福祉用具貸与
4. 介護予防訪問看護	13. 介護予防福祉用具購入
5. 介護予防訪問リハビリ	14. 介護予防住宅改修費
6. 介護予防居宅療養管理指導	15. 介護予防認知症対応型通所介護
7. 介護予防通所介護又は横浜市通所介護相当サービス (デイサービス)	16. 介護予防小規模多機能型居宅介護 (1か所で通い、訪問、泊まりの各サービスを提供)
8. 介護予防通所リハビリ (デイケア)	17. 介護予防認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)
9. 介護予防短期入所生活介護 (福祉施設のショートステイ)	18. 利用していない

問 27 平成 28 年 11 月の介護保険サービスの利用額 (利用者負担分) について、制度上利用できる上限 (区分支給限度基準額) いっぱいまで利用しましたか。(○はひとつ)

1. 上限まで利用した	区分支給限度基準額 (おおむねの金額)	自己負担額 (1割負担の場合)
2. 上限まで利用していない	要支援 1 約 5~6 万円	約 5~6 千円
3. わからない	要支援 2 約 10~12 万円	約 1 万~1 万 2 千円

【問 27 で「2」とお答えの方におうかがいします。】

問 27-1 上限まで利用していない理由は何ですか。(○は2つまで)

1. 心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため
2. 家族が介護しているので、それほど多く利用しなくても済んでいる
3. 利用料が高くなるため
4. 現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいかわからないため
5. 利用したいサービスを提供する事業者がないため
6. ヘルパーなど他人が家に入るのはわずらわしいと思うため
7. 通所介護 (デイサービス) などのように、施設に通うことには抵抗感があるため
8. 短期入所 (ショートステイ) のように、短期であっても施設に入所することには抵抗感があるため
9. その他

問26 介護保険在宅サービスの利用状況(複数回答)

	介護予防訪問介護又は横浜市訪問介護相当サービス (ホームヘルプ)	横浜市訪問型生活援助サービス	介護予防訪問入浴介護	介護予防訪問看護	介護予防訪問リハビリ	介護予防居宅療養管理指導	介護予防通所介護又は横浜市通所介護相当サービス (デイサービス)	介護予防通所リハビリ (デイケア)	介護予防短期入所生活介護 (福祉施設のショートステイ)	介護予防短期入所療養介護 (医療施設等のショートステイ)
n=	528	184	83	8	25	31	12	148	120	4
	100	34.8	15.7	1.5	4.7	5.9	2.3	28.0	22.7	0.8

上段:度数
下段:%

(前表からのつづき) 問26 介護保険在宅サービスの利用状況(複数回答)

	介護予防特定施設入居者生活介護	介護予防福祉用具貸与	介護予防福祉用具購入	介護予防住宅改修費	介護予防認知症対応型通所介護	介護予防小規模多機能型居宅介護 (1か所で通い、訪問、泊まりの各サービスを提供)	介護予防認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	利用していない	無回答
n=	528	2	123	42	37	0	3	1	41
	100	0.4	23.3	8.0	7.0	0.0	0.6	0.2	7.8

上段:度数
下段:%

問27 介護保険サービス利用金額の上限利用の有無

	上限まで利用した	上限まで利用していない	わからない	無回答
n=	528	60	269	120
	100	11.4	50.9	22.7

上段:度数
下段:%

問27-1 上限まで利用していない理由(○は2つまで)

	心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため	家族が介護しているので、それほど多く利用しなくても済んでいる	利用料が高くなるため	現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいかわからないため	利用したいサービスを提供する事業者がないため	ヘルパーなど他人が家に入るのはわずらわしいと思うため	通所介護 (デイサービス) などのように、施設に通うことには抵抗感があるため	短期入所 (ショートステイ) のように、短期であっても施設に入所することには抵抗感があるため	その他	無回答
n=	269	182	41	35	41	5	11	16	5	11
	100	67.7	15.2	13.0	15.2	1.9	4.1	5.9	1.9	4.1

上段:度数
下段:%

【すべての方におうかがいします。】

問 28 以下の介護保険の在宅サービスのうち、事業所が近くにない、利用したいが予約がいっぱいで利用できないなど、事業者側の都合で、利用したいのに利用できない（できなかった）サービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 介護予防訪問介護又は横浜市訪問介護相当サービス（ホームヘルプ）	10. 介護予防短期入所療養介護（医療施設等のショートステイ）
2. 横浜市訪問型生活援助サービス	11. 介護予防特定施設入居者生活介護
3. 介護予防訪問入浴介護	12. 介護予防福祉用具貸与
4. 介護予防訪問看護	13. 介護予防福祉用具購入
5. 介護予防訪問リハビリ	14. 介護予防住宅改修費
6. 介護予防居宅療養管理指導	15. 介護予防認知症対応型通所介護
7. 介護予防通所介護又は横浜市通所介護相当サービス（デイサービス）	16. 介護予防小規模多機能型居宅介護（1か所で通い、訪問、泊まりの各サービスを提供）
8. 介護予防通所リハビリ（デイケア）	17. 介護予防認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
9. 介護予防短期入所生活介護（福祉施設のショートステイ）	18. 利用していない

問 29 介護保険の在宅サービスの利用に要する費用（利用者負担）について、どのようにお感じですか。（○はひとつ）

1. 受けているサービスにしては安い	2. 受けているサービスに対し、適正な料金である	3. 負担感はあるが、必要なサービス利用のためにはやむを得ない	4. 負担が重く、費用が高くなるようサービスの利用量を調整している	5. 費用は全く気にしていない、いくら支払っているかわからない
--------------------	--------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------

問 30 ケアプランの内容について、満足していますか。（○はひとつ）

1. 満足している	2. ほぼ満足している	3. どちらともいえない	4. やや不満である	5. 不満である
-----------	-------------	--------------	------------	----------

問 31 ケアプランの内容について、あなたの意向が反映されたものになっていますか。

1. なっている	2. なっていない	3. どちらともいえない
----------	-----------	--------------

問 32 現在受けている介護サービスの質に、満足していますか。（○はひとつ）

1. 満足している	2. ほぼ満足している	3. どちらともいえない	4. やや不満である	5. 不満である
-----------	-------------	--------------	------------	----------

問28 事業者側の都合で利用できないサービス（複数回答）

	介護予防訪問介護又は横浜市訪問介護相当サービス（ホームヘルプ）	横浜市訪問型生活援助サービス	介護予防訪問入浴介護	介護予防訪問看護	介護予防訪問リハビリ	介護予防居宅療養管理指導	介護予防通所介護又は横浜市通所介護相当サービス（デイサービス）	介護予防通所リハビリ（デイケア）	介護予防短期入所生活介護（福祉施設のショートステイ）	介護予防短期入所療養介護（医療施設等のショートステイ）	介護予防特定施設入居者生活介護	上段:度数 下段:%
n=	528	23	3	2	6	2	42	30	1	1	1	
	100	6.6	4.4	0.6	0.4	1.1	0.4	8.0	5.7	0.2	0.2	

（前表からのつづき）問28 事業者側の都合で利用できないサービス（複数回答）

	介護予防福祉用具貸与	介護予防福祉用具購入	介護予防住宅改修費	介護予防認知症対応型通所介護	介護予防小規模多機能型居宅介護（1か所で通い、訪問、泊まりの各サービスを提供）	介護予防認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	利用していない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	528	9	4	0	0	0	93	293	
	100	6.6	1.7	0.8	0.0	0.0	0.0	17.6	55.5

問29 サービス利用費の負担感

	受けているサービスにしては安い	受けているサービスに対し、適正な料金である	負担感はあるが、必要なサービス利用のためにはやむを得ない	負担が重く、費用が高くなるようサービスの利用量を調整している	費用は全く気にしていない、いくら支払っているかわからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	528	60	231	86	19	26	106
	100	11.4	43.8	16.3	3.6	4.9	20.1

問30 ケアプランの満足度

	満足している	ほぼ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	上段:度数 下段:%
n=	528	174	179	91	12	9	63
	100	33.0	33.9	17.2	2.3	1.7	11.9

問31 ケアプランの意向反映状況

	なっている	なっていない	どちらともいえない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	528	329	20	106	73
	100	62.3	3.8	20.1	13.8

問32 介護サービスの質の満足度

	満足している	ほぼ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	上段:度数 下段:%
n=	528	180	192	83	12	6	55
	100	34.1	36.4	15.7	2.3	1.1	10.4

介護保険以外のサービスについてうかがいます。

問33 今後必要と考える活動やサービスはありますか。(〇は5つまで)

1. 通いの場(体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流)	9. 生活援助(掃除、洗濯、買い物、調理など)
2. 通いの場への送迎	10. 話し相手
3. 通院・福祉施設・役所の送迎	11. 訪問による理美容
4. 通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	12. 歯科などの訪問診療
5. 栄養改善を目的とした配食	13. 介護等が必要になった場合の住宅改造
6. 見守り・安否確認	14. 紙おむつの購入
7. 緊急時の通報システム	15. その他()
8. ごみ出し	16. 特になし

あなた(あて名ご本人)のふだんの生活についておうかがいします。

問34 あなた(あて名ご本人)は、ふだん、近所のどなたかと親しくつきあっていますか。

(〇はひとつ)

1. 親しく付き合っている	3. あいさつをする程度	5. わからない
2. 立ち話をする程度	4. 付き合いはほとんどない	

問35 ふだんの日は、主にどのようなことをして過ごすことが多いですか。

(あてはまるものすべてに〇)

1. テレビ・ラジオ	6. 軽い運動やスポーツ	11. インターネット・メール
2. 新聞、雑誌など	7. 飲食・ショッピング	12. 学習活動
3. 趣味・娯楽	8. 日帰りの行楽	13. 仕事
4. 家族・孫とのだんらん	(ハイキングなど)	14. 家事・育児
5. 仲間と集まって、おしゃべりをする	9. ドライブ	15. その他
	10. ボランティア活動や地域活動	16. 何もしないでのんびりする

問36 災害の発生に備えて、平常時から避難支援等が必要な方を地域で把握しておいていただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報(氏名や住所等)を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。(〇はひとつ)

1. 本人の意思に関わらず積極的に個人情報を提供すべき
2. 本人の同意があれば個人情報を提供してもよい
3. 個人情報を提供しない方がよい
4. わからない

問37 あなた(あて名ご本人)は、平日の日中には、どのくらい外出されていますか。(〇はひとつ)

1. ほぼ毎日	3. 2~3日おき程度	5. 外出しない週もある
2. 一日おき程度	4. 週に1日程度	6. 外出しない、できない

問33 今後必要な活動やサービスについて(〇は5つまで)

n=	通いの場(体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流)	通いの場への送迎	通院・福祉施設・役所の送迎	通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	栄養改善を目的とした配食	見守り・安否確認	緊急時の通報システム	ごみ出し	生活援助(掃除、洗濯、買い物、調理など)	話し相手	上段:度数 下段:%
528	132	92	102	52	53	71	127	64	119	46	
100	25.0	17.4	19.3	9.8	10.0	13.4	24.1	12.1	22.5	8.7	

(前表からのつづき)問33 今後必要な活動やサービスについて(〇は5つまで)

n=	訪問による理美容	歯科などの訪問診療	介護等が必要になった場合の住宅改造	紙おむつの購入	その他	特になし	無回答	上段:度数 下段:%
528	41	36	37	31	4	85	72	
100	7.8	6.8	7.0	5.9	0.8	16.1	13.6	

問34 近所の人との付き合い状況

n=	親しく付き合っている	立ち話をする程度	あいさつをする程度	付き合いはほとんどない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
528	163	143	164	40	2	16	
100	30.9	27.1	31.1	7.6	0.4	3.0	

問35 ふだんの日の主な過ごし方(複数回答)

n=	テレビ・ラジオ	新聞、雑誌など	趣味・娯楽	家族・孫とのだんらん	仲間と集まって、おしゃべりをする	軽い運動やスポーツ	飲食・ショッピング	日帰りの行楽(ハイキングなど)	ドライブ	ボランティア活動・地域活動	上段:度数 下段:%
528	468	330	155	86	98	107	120	15	15	10	
100	88.6	62.5	29.4	16.3	18.6	20.3	22.7	2.8	2.8	1.9	

(前表からのつづき)問35 ふだんの日の主な過ごし方(複数回答)

n=	インターネット・メール	学習活動	仕事	家事・育児	その他	何もしないでのんびりする	無回答	上段:度数 下段:%
528	55	16	21	87	25	70	11	
100	10.4	3.0	4.0	16.5	4.7	13.3	2.1	

問36 行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報の自治会等への提供について

n=	本人の意思に関わらず積極的に個人情報を提供すべき	本人の同意があれば個人情報を提供してもよい	個人情報を提供しない方がよい	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
528	103	295	27	67	36	
100	19.5	55.9	5.1	12.7	6.8	

問37 平日の日中の外出頻度

n=	ほぼ毎日	一日おき程度	2~3日おき程度	週に1日程度	外出しない週もある	外出しない、できない	無回答	上段:度数 下段:%
528	112	82	169	71	49	35	10	
100	21.2	15.5	32.0	13.4	9.3	6.6	1.9	

問38 平日の外出の主な目的は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事	4. 趣味活動	7. ボランティア活動
2. 買い物	5. 友人・知人と会う	8. 通院やリハビリ
3. 散歩	6. 身内の者と会う	9. その他

問38-1 外出時間はどのくらいのことが多いですか。(○はひとつ)

1. 1時間未満	2. 1~2時間未満	3. 2~3時間未満	4. 3時間以上
----------	------------	------------	----------

問39 あなた(あて名ご本人)は、病院や診療所にどの程度通っていますか。(○はひとつ)

1. ほぼ毎日(週5日以上)	4. 月1~2日くらい
2. 週2~4日くらい	5. 年に数日
3. 週1日くらい	6. ほとんどあるいは全く通っていない

問40 あなた(あて名ご本人)は現在、通院や往診などで診療を受けていますか。(○はひとつ)

1. 通院のみ	2. 通院と往診	3. 往診のみ	4. 通院も往診も利用していない
---------	----------	---------	------------------

問41 あなた(あて名ご本人)は、外出することについてどのようにお考えですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 特に負担には感じない
2. 外出は、なんとなくおっくうである・好きではない
3. 行く場所や用事もないので外出したいとは思わない
4. 外での楽しみがない
5. 外出するより、家にいて過ごす方が好き
6. 交通が不便なので、外出するのが負担に感じる
7. 自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる
8. トイレの心配(失禁など)があり、外出するのが負担に感じる
9. 身体が不自由、あるいは健康面で不安なので、外出しようと思わない・したくてもできない
10. その他()

問42 直近の要介護認定を受けた後、状態はどのように変わりましたか。(○はひとつ)

1. 良くなった	2. 悪くなった	3. 変わらない	4. わからない
----------	----------	----------	----------

【問42で「1. 良くなった」とお答えの方におうかがいします。】

問42-1 要介護状態が良くなった原因は何だと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 治療を受け、病気が治ったため
2. 治療を受け、時間の経過とともに、けがや骨折が治ったため
3. 医療機関等で専門家の指導を受けてリハビリを受けたため
4. 自分でできる限り動くようにしたため
5. 認知症が改善もしくは安定したため
6. その他()
7. わからない

問38 平日の外出の主な目的(複数回答)

n=	仕事	買い物	散歩	趣味活動	友人・知人と会う	身内の者と会う	ボランティア活動	通院やリハビリ	その他	無回答	上段:度数 下段:%
483	11	341	163	94	106	47	10	326	21	6	
100	2.3	70.6	33.7	19.5	21.9	9.7	2.1	67.5	4.3	1.2	

問38-1 外出時間

n=	1時間未満	1~2時間未満	2~3時間未満	3時間以上	無回答	上段:度数 下段:%
483	74	162	150	85	12	
100	15.3	33.5	31.1	17.6	2.5	

問39 医療機関への通院頻度

n=	ほぼ毎日(週5日以上)	週2~4日くらい	週1日くらい	月1~2日くらい	年に数日	ほとんどあるいは全く通っていない	無回答	上段:度数 下段:%
528	11	67	76	321	33	4	16	
100	2.1	12.7	14.4	60.8	6.3	0.8	3.0	

問40 通院や往診などでの診療状況

n=	通院のみ	通院と往診	往診のみ	通院も往診も利用していない	無回答	上段:度数 下段:%
528	472	19	5	7	25	
100	89.4	3.6	0.9	1.3	4.7	

問41 外出についての意識(複数回答)

n=	特に負担には感じない	外出は、なんとなくおっくうである・好きではない	行く場所や用事もないので外出したいとは思わない	外での楽しみがない	外出するより、家にいて過ごす方が好き	交通が不便なので、外出するのが負担に感じる	自宅の周りに坂や段差が多いので、外出するのが負担に感じる	トイレの心配(失禁など)があり、外出するのが負担に感じる	身体が不自由、あるいは健康面で不安なので、外出しようと思わない・したくてもできない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
528	172	128	78	31	106	54	114	65	90	25	24	
100	32.6	24.2	14.8	5.9	20.1	10.2	21.6	12.3	17.0	4.7	4.5	

問42 直近の要介護認定後の状態

n=	良くなった	悪くなった	変わらない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
528	117	63	262	38	48	
100	22.2	11.9	49.6	7.2	9.1	

問42-1 要介護状態が良くなった原因(複数回答)

n=	治療を受け、病気が治ったため	治療を受け、時間の経過とともに、けがや骨折が治ったため	医療機関等で専門家の指導を受けてリハビリを受けたため	自分でできる限り動くようにしたため	認知症が改善もしくは安定したため	その他	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
117	25	23	48	72	1	13	2	6	
100	21.4	19.7	41.0	61.5	0.9	11.1	1.7	5.1	

【問42で「2.悪くなった」とお答えの方におうかがいします。】

問42-2 要介護状態が悪くなった原因は何だと思われませんか。(あてはまるものすべてに○)

1. 脳梗塞等の発作が発生・再発したため	7. 認知症が徐々に進行したため
2. 病気が徐々に悪化したため	8. 年をとって老化が進んだため
3. けがや骨折をしたため	9. 転倒やトイレの失敗などにより自信や意欲を失ってしまったため
4. 病气やけがで入院し、体力が落ちてしまったため	10. その他
5. 動かなくなり、体力が落ちてしまったため	()
6. 栄養のあるものを食べなくなったため	11. わからない

【すべての方におうかがいします。】

問43 あなた(あて名ご本人)は、次のような医療を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 定期的に医療機関に通院している	5. 家庭でカテーテルを装着している
2. 定期的に医師の訪問診療を受けている	6. 家庭で点滴を行っている
3. 必要に応じて医師の往診を受けている	7. 家庭で在宅酸素などを装着している
4. 歯科医師の往診や訪問診療を受けている	8. 前掲1~7のいずれも受けていない

問44 あなた(あて名ご本人)は介護サービスの利用と住まいについて、どのようにお考えですか。最も近いものをお選びください。(○はひとつ)

1. 介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい →問45へ
2. 在宅介護サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい
3. バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい
4. 日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい
5. 有料老人ホームやグループホームなどの介護付の住宅に住み替えたい
6. できる限り自宅で暮らしたいが、必要になったら特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい
7. すでに介護施設等に入所・入居申込みをしている
8. その他 () →問45へ
9. わからない →問45へ

【問44で「2」とお答えの方におうかがいします。】

問44-2へ

問44-1 あなた(あて名ご本人)が、安心して在宅で生活をするためには、現在の介護サービス以外に、必要なサービスがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 夜間にも自宅でホームヘルプや看護が受けられること
2. 自宅に医師が訪問して診療してくれること
3. ふだん通っている介護事業所などで、希望すれば泊まれること
4. 入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられること
5. 自分の希望に応じて外出支援のサービスを受けられること
6. 介護者の入院など緊急時に入所可能なショートステイのベッドが利用できること
7. その他 ()
8. 必要なサービスはない

問42-2 要介護状態が悪くなった原因(複数回答)

	脳梗塞等の発作が発生・再発したため	病気が徐々に悪化したため	けがや骨折をしたため	病气やけがで入院し、体力が落ちてしまったため	動かなくなり、体力が落ちてしまったため	栄養のあるものを食べなくなったため	認知症が徐々に進行したため	年をとって老化が進んだため	転倒やトイレの失敗などにより自信や意欲を失ってしまったため	その他	わからない	無回答	
n=	63	18	7	16	27	4	2	28	7	9	2	2	
	100	3.2	28.6	11.1	25.4	42.9	6.3	3.2	44.4	11.1	14.3	3.2	3.2

上段: 度数
下段: %

問43 医療の受診状況(複数回答)

	定期的に医療機関に通院している	定期的に医師の訪問診療を受けている	必要に応じて医師の往診を受けている	歯科医師の往診や訪問診療を受けている	家庭でカテーテルを装着している	家庭で点滴を行っている	家庭で在宅酸素などを装着している	前掲1~7のいずれも受けていない	無回答	
n=	528	486	14	9	10	3	0	7	4	29
	100	92.0	2.7	1.7	1.9	0.6	0.0	1.3	0.8	5.5

上段: 度数
下段: %

問44 介護サービス利用と住まいについて

	介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい	在宅介護サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい	バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい	日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい	有料老人ホームやグループホームなどの介護付の住宅に住み替えたい	できる限り自宅で暮らしたいが、必要になったら特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい	すでに介護施設等に入所・入居申込みをしている	その他	わからない	無回答	
n=	528	26	250	10	7	11	117	1	4	17	85
	100	4.9	47.3	1.9	1.3	2.1	22.2	0.2	0.8	3.2	16.1

上段: 度数
下段: %

問44-1 在宅生活維持のために必要な介護サービス以外のサービス(複数回答)

	夜間にも自宅でホームヘルプや看護が受けられること	自宅に医師が訪問して診療してくれること	ふだん通っている介護事業所などで、希望すれば泊まれること	入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられること	自分の希望に応じて外出支援のサービスを受けられること	介護者の入院など緊急時に入所可能なショートステイのベッドが利用できること	その他	必要なサービスはない	無回答	
n=	250	75	79	18	61	71	56	12	42	16
	100	30.0	31.6	7.2	24.4	28.4	22.4	4.8	16.8	6.4

上段: 度数
下段: %

【問44で「3」～「7」のいずれかにお答えの方におうかがいします。】

問44-2 あなた（あて名ご本人）が施設等での介護を希望される（ご自宅で介護を希望しない）最も大きな理由をお答えください。（〇はひとつ）

1. 専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため
2. 自宅で介護を受けたいが、先々の心配があるため
3. 介護をしている家族の負担が大きいため
4. 介護者がいないため
5. 在宅介護は施設よりも経済的な負担が大きいため
6. その他（ ）

ご自宅での介護についておうかがいします。

問45 自宅で主にあなた（あて名ご本人）を介護しているのはどなたですか。（〇はひとつ）

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 配偶者 2. 子 3. 子の配偶者 4. 孫 5. 兄弟・姉妹 6. その他（介護の専門職を含まない） | <ol style="list-style-type: none"> 7. ホームヘルパー等介護の専門職 8. 介護している人はいない |
|---|---|
- ↓
16 ページ
問 55 へ

【問45で「1」～「6」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問45-1 主な介護者（おひとり）の方の性別・年齢をお答えください。

【性別】（〇はひとつ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

【年齢】（平成28年11月1日現在）（〇はひとつ）

- | | | | | |
|----------|---------|-----------|-----------|------------|
| 1. 20歳未満 | 4. 40歳代 | 6. 60～64歳 | 8. 70～74歳 | 10. 80～84歳 |
| 2. 20歳代 | 5. 50歳代 | 7. 65～69歳 | 9. 75～79歳 | 11. 85歳以上 |
| 3. 30歳代 | | | | |

問46 主な介護者（おひとり）の方はあなた（あて名ご本人）と同居していますか。（〇はひとつ）

- | | | |
|-----------|------------------------------|------------------------|
| 1. 同居している | 2. 別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である | 3. 別居しており、行き来に15分以上かかる |
|-----------|------------------------------|------------------------|

問47 主な介護者（おひとり）の方は要介護認定を受けていますか。（〇はひとつ）

- | | |
|---------------------------------|-----------|
| 1. 健康であり、要介護認定は受けていない | 3. 要支援1・2 |
| 2. 何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない | 4. 要介護1・2 |
| | 5. 要介護3～5 |

問44-2 施設等での介護希望の最大理由

	専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため	自宅で介護を受けたいが、先々の心配があるため	介護をしている家族の負担が大きいため	介護者がいないため	在宅介護は施設よりも経済的な負担が大きいため	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	49	11	31	27	2	1	25	
100	33.6	7.5	21.2	18.5	1.4	0.7	17.1	

問45 自宅での主介護者

	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他（介護の専門職を含まない）	ホームヘルパー等介護の専門職	介護している人はいない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	99	117	10	2	3	7	72	107	111	
100	18.8	22.2	1.9	0.4	0.6	1.3	13.6	20.3	21.0	

問45-1 主介護者の性別

	男性	女性	無回答	上段:度数 下段:%
n=	75	148	15	
100	31.5	62.2	6.3	

問45-1 主介護者の年齢

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1	1	3	18	53	22	23	26	26	28	22	15	
100	0.4	0.4	1.3	7.6	22.3	9.2	9.7	10.9	10.9	11.8	9.2	6.3	

問46 主介護者と本人の同居の有無

	同居している	別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である	別居しており、行き来に15分以上かかる	無回答	上段:度数 下段:%
n=	176	27	25	10	
100	73.9	11.3	10.5	4.2	

問47 主介護者の要介護認定状況

	健康であり、要介護認定は受けていない	何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない	要支援1・2	要介護1・2	要介護3～5	無回答	上段:度数 下段:%
n=	113	32	58	12	0	23	
100	47.5	13.4	24.4	5.0	0.0	9.7	

問48 主な介護者の方はふだん、健康だと思いますか。
現在の状況に最も近いものをお選びください。(○はひとつ)

1. とても健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康でない 4. 健康でない

問49 あなた(あて名ご本人)は、主な介護者の方(同居、別居を含む)から週にどのくらい介護を受けることがありますか。(○はひとつ)

1. ない 4. 週に3~4日ある
2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない 5. ほぼ毎日ある
3. 週に1~2日ある

問50 あなた(あて名ご本人)は、主な介護者の方(同居、別居を含む)からどのような介護を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 【身体介護】 | 【生活援助】 |
| 1. 日中の排泄 | 12. 食事の準備(調理等) |
| 2. 夜間の排泄 | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等) |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |
| 4. 入浴・洗身 | |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 【その他】 |
| 6. 衣服の着脱 | 15. その他 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 16. わからない |
| 8. 外出の付き添い、送迎等 | |
| 9. 服薬 | |
| 10. 認知症状への対応 | |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等) | |

問51 ご家族やご親族の中で、あなた(あて名ご本人)の介護のために、過去に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)。
(あてはまるものすべてに○)

1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

問48 主な介護者の健康状態

n=	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	上段:度数 下段:%
238	25	141	48	18	6	
100	10.5	59.2	20.2	7.6	2.5	

問49 主な介護者から介護を受ける頻度

n=	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない	週に1~2日ある	週に3~4日ある	ほぼ毎日ある	無回答	上段:度数 下段:%
238	70	27	28	24	67	22	
100	29.4	11.3	11.8	10.1	28.2	9.2	

問50 主な介護者から受ける介護内容(複数回答)

n=	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	上段:度数 下段:%
238	1	3	8	15	7	8	4	109	15	
100	0.4	1.3	3.4	6.3	2.9	3.4	1.7	45.8	6.3	

(前表からのつづき)問50 主な介護者から受ける介護内容(複数回答)

n=	認知症状への対応	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
238	7	14	118	142	94	14	1	29	
100	2.9	5.9	49.6	59.7	39.5	5.9	0.4	12.2	

問51 介護のための離職状況(複数回答)

n=	主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
238	7	0	6	1	131	13	80	
100	2.9	0.0	2.5	0.4	55.0	5.5	33.6	

【主な介護者の方がお答えください。】

問52 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

【意思疎通について】					【サービス利用について】				
1. 本人に正確な症状を伝えるのが難しい	2. 本人に現在の状況を理解してもらおうのが難しい	3. 来客にも気を遣う	4. 本人の言動が理解できないことがある	5. 本人に受診を勧めても同意してもらえない	15. サービスを思うように利用できない、サービスが足りない	16. サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)	17. サービス事業者との関係がうまくいかない	18. ケアマネジャーとの関係がうまくいかない	
【介護の仕方について】					【介護者ご自身のことについて】				
6. 適切な介護方法がわからない	7. 症状への対応がわからない	8. 徘徊するため目が離せない	9. 他の家族等に介護を協力してもらえない	10. 誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	11. 日中、家を空けるのを不安に感じる	12. 介護を家族等の人に任せてよいか、悩むことがある	13. 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	14. 介護することに対して、周囲の理解が得られない	19. 自分の用事・都合をすませることができない
									20. 身体的につらい(腰痛や肩こりなど)
									21. 精神的なストレスがたまっている
									22. 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない
									23. 自分の自由になる時間が持てない
									24. 先々のことを考える余裕がない
									25. 経済的につらいと感じるときがある
									26. 仕事と介護の両立が困難
									27. 育児と介護の両立が困難
									28. 家事と介護の両立が困難
									29. その他()
									30. 特に困っていることはない

問53 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(○はひとつ)

1. フルタイムで働いている	2. パートタイムで働いている	3. 働いていない	4. わからない
----------------	-----------------	-----------	----------

--> 問54へ

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

→【問53で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」とお答えの方におうかがいします。】

問53-1 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に行っていない	2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている	3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている	4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	5. 介護のために、前掲(2~4)以外の調整をしながら、働いている
-------------	--	--------------------------------------	-------------------------------	-----------------------------------

問52 在宅介護の困難や負担な点(複数回答)

n=	本人に正確な症状を伝えるのが難しい	本人に現在の状況を理解してもらおうのが難しい	来客にも気を遣う	本人の言動が理解できないことがある	本人に受診を勧めても同意してもらえない	適切な介護方法がわからない	症状への対応がわからない	徘徊するため目が離せない	他の家族等に介護を協力してもらえない	誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	日中、家を空けるのを不安に感じる	介護を家族等の人に任せてよいか、悩むことがある
238	15	21	25	16	5	14	15	0	8	6	32	8
100	6.3	8.8	10.5	6.7	2.1	5.9	6.3	0.0	3.4	2.5	13.4	3.4

(前表からのつづき) 問52 在宅介護の困難や負担な点(複数回答)

n=	介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	介護することに対して、周囲の理解が得られない	サービスを利用できない、サービスが足りない	サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)	サービス事業者との関係がうまくいかない	ケアマネジャーとの関係がうまくいかない	自分の用事・都合をすませることができない	身体的につらい(腰痛や肩こりなど)	精神的なストレスがたまっている	睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない	自分の自由になる時間が持てない	先々のことを考える余裕がない
238	2	4	22	2	2	5	27	48	47	14	24	31
100	0.8	1.7	9.2	0.8	0.8	2.1	11.3	20.2	19.7	5.9	10.1	13.0

(前表からのつづき) 問52 在宅介護の困難や負担な点(複数回答)

n=	経済的につらいと感じるときがある	仕事と介護の両立が困難	育児と介護の両立が困難	家事と介護の両立が困難	その他	特に困っていることはない	無回答
238	20	10	2	8	8	57	62
100	8.4	4.2	0.8	3.4	3.4	23.9	26.1

問53 主介護者の勤務形態

n=	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	わからない	無回答
238	47	37	102	1	51
100	19.7	15.5	42.9	0.4	21.4

問53-1 主介護者の働き方について(複数回答)

n=	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている	介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、前掲(2~4)以外の調整をしながら、働いている	無回答
84	49	13	9	2	13	3
100	58.3	15.5	10.7	2.4	15.5	3.6

問 53-2 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--------------------------|
| 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない |
| 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 |
| 3. 制度を利用しやすい職場づくり |
| 4. 仕事と介護の両立に関する情報の提供 |
| 5. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 |
| 6. 介護をしている従業員への経済的な支援 |
| 7. その他 |
| 8. 特にない |

問 53-3 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（○はひとつ）

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 問題なく、続けていける | 3. 続けていくのは、やや難しい |
| 2. 問題はあるが、何とか続けていける | 4. 続けていくのは、かなり難しい |

【すべての方におうかがいします。】

問 54 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。（○は3つまで）

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 【身体介護】 | 【生活援助】 |
| 1. 日中の排泄 | 12. 食事の準備（調理等） |
| 2. 夜間の排泄 | 13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等） |
| 3. 食事の介助（食べる時） | 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |
| 4. 入浴・洗身 | |
| 5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等） | 【その他】 |
| 6. 衣服の着脱 | 15. その他 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 16. 不安に感じていることは、特にない |
| 8. 外出の付き添い、送迎等 | |
| 9. 服薬 | |
| 10. 認知症状への対応 | |
| 11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等） | |

介護保険制度についておうかがいします。

問 55 あなた（あて名ご本人）は介護保険制度についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

- | | | | |
|----------|------------|---------------|------------|
| 1. 良いと思う | 2. まあ良いと思う | 3. あまり良くないと思う | 4. 良くないと思う |
|----------|------------|---------------|------------|

問53-2 主介護者の仕事と介護の両立に効果がありそうな勤務先からの支援（複数回答）

	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	84	21	21	11	9	19	5	23	13	
	100	25.0	25.0	13.1	10.7	22.6	6.0	27.4	15.5	

問53-3 主介護者の働きながらの介護継続について

	問題なく、続けていける	問題はあるが、何とか続けていける	続けていくのは、やや難しい	続けていくのは、かなり難しい	無回答	上段:度数 下段:%
n=	84	39	5	3	3	
	100	46.4	6.0	3.6	3.6	

問54 主介護者が現在の生活継続にあたり介護等に不安を感じる点（○は3つまで）

	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	上段:度数 下段:%
n=	238	11	5	28	5	7	14	64	11	
	100	4.6	2.1	11.8	2.1	2.9	5.9	26.9	4.6	

（前表からのつづき）問54 主介護者が現在の生活継続にあたり介護等に不安を感じる点（○は3つまで）

	認知症状への対応	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	238	10	56	67	39	10	41	47	
	100	4.2	23.5	28.2	16.4	4.2	17.2	19.7	

問55 介護保険制度について

	良いと思う	まあ良いと思う	あまり良くないと思う	良くないと思う	無回答	上段:度数 下段:%
n=	528	231	45	8	85	
	100	43.8	8.5	1.5	16.1	

問56 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護をする家族の負担が軽くなる
2. 自分でサービスや事業者を選べる
3. サービスの質が良い
4. 在宅サービスの事業者が多い
5. 在宅サービスの種類が多い
6. 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している
7. 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる
8. その他 ()
9. 特にない

問57 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. サービスの利用の仕方がよく分からない
2. 手続きが煩雑
3. サービスのしくみが複雑
4. サービスの質が良くない
5. 本来介護は家族が行うべきものと思う
6. 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない
7. 保険料を徴収され経済的に負担
8. 利用料(一部負担)が高く経済的に負担
9. サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安
10. その他 ()
11. 特にない

問56 介護保険制度の良い点(複数回答)

n=	介護をする家族の負担が軽くなる	自分でサービスや事業者を選べる	サービスの質が良い	在宅サービスの事業者が多い	在宅サービスの種類が多い	特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している	利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる	その他	特にない	無回答
528	265	158	54	33	31	61	148	11	41	119
100	50.2	29.9	10.2	6.3	5.9	11.6	28.0	2.1	7.8	22.5

上段:度数
下段:%

問57 介護保険制度の良くない点(複数回答)

n=	サービスの利用の仕方がよく分からない	手続きが煩雑	サービスのしくみが複雑	サービスの質が良くない	本来介護は家族が行うべきものと思う	保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない	保険料を徴収され経済的に負担	利用料(一部負担)が高く経済的に負担	サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安	その他	特にない	無回答
528	125	108	113	19	12	48	61	38	89	23	83	142
100	23.7	20.5	21.4	3.6	2.3	9.1	11.6	7.2	16.9	4.4	15.7	26.9

上段:度数
下段:%

問 58 あなた（あて名ご本人）の平成 28 年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。
横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知書」等に記載されている段階に○をつけてください。（○はひとつ）

番号に○	月額保険料			
1. 第1段階	2,390円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ高齢福祉年金受給者		
2. 第2段階	2,390円	本人が 市民税非 課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税	
3. 第3段階	3,590円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方
4. 第4段階	3,890円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間120万円以下で、かつ第2段階に属さない方
5. 第5段階	5,390円	本人が 市民税非 課税	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方	
6. 第6段階 (基準額)	5,990円			上記以外の方
7. 第7段階	6,580円	本人が 市民税 課税	本人の 合計所得 金額	
8. 第8段階	7,600円			160万円未満の方
9. 第9段階	9,280円			160万円以上 250万円未満の方
10. 第10段階	10,120円			250万円以上 350万円未満の方
11. 第11段階	11,740円			350万円以上 500万円未満の方
12. 第12段階	13,650円			500万円以上 700万円未満の方
13. 第13段階	15,570円			700万円以上1,000万円未満の方
14. わからない			1,000万円以上の方	

問 58-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。（○はひとつ）

1. 特に負担とは思わない	3. 負担であり、支払うことが困難
2. 負担であるが、支払うことが可能	4. わからない

問 59 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。（○はひとつ）

1. 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方がよい
2. 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのがよい
3. サービスの量が低下しても、保険料は安い方がよい
4. わからない

問 59-1へ

問 58 平成28年度の介護保険料の段階

	第1段階 (2,390円)	第2段階 (2,390円)	第3段階 (3,590円)	第4段階 (3,890円)	第5段階 (5,390円)	第6段階 (5,990円) (基準額)	第7段階 (6,580円)	第8段階 (7,600円)	上段:度数 下段:%
n=									
528	30	50	26	35	37	42	25	37	
100	5.7	9.5	4.9	6.6	7.0	8.0	4.7	7.0	

(前表からのつづき)問 58 平成28年度の介護保険料の段階

	第9段階 (9,280円)	第10段階 (10,120円)	第11段階 (11,740円)	第12段階 (13,650円)	第13段階 (15,570円)	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=								
528	16	13	9	7	5	76	120	
100	3.0	2.5	1.7	1.3	0.9	14.4	22.7	

問 58-1 介護保険料の負担感

	特に負担とは思わない	負担であるが、支払うことが可能	負担であり、支払うことが困難	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
528	90	290	37	34	77	
100	17.0	54.9	7.0	6.4	14.6	

問 59 介護保険のサービスと保険料の関係についての考え

	保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方がよい	施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのがよい	サービスの量が低下しても、保険料は安い方がよい	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
528	58	234	33	111	92	
100	11.0	44.3	6.3	21.0	17.4	

【問59で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問59-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月5,990円）は、いくらが適当だと思いますか。（○はひとつ）

1. 月6,000円台	3. 月8,000円台	5. わからない
2. 月7,000円台	4. 月9,000円以上	

【すべての方におうかがいします。】

問59-2 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じた13段階別となっておりますが、あなた（あて名ご本人）は段階別保険料についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

1. 現在の13段階別のままで良い
2. 現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする
3. 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする
4. わからない

介護費用の基となる経済面などについておうかがいします。

問60 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 公的年金や恩給	3. 株式の配当	5. 親族等からの仕送り
2. 給与等	4. 土地・家屋の家賃収入	6. その他（ ）
	7. 定期的な収入は得ていない	

問61 あなた（あて名ご本人）の年金の種類はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 国民年金	4. 共済年金	7. 障害年金
2. 厚生年金（企業年金なし）	5. 老齢福祉年金	8. その他（ ）
3. 厚生年金（企業年金あり）	6. 遺族年金	9. 受給している年金はない

問62 あなた（あて名ご本人）の年収（年金含む）をお答えください。（○はひとつ）

1. 50万円未満	8. 300～350万円未満	15. 900～1,000万円未満
2. 50～80万円未満	9. 350～400万円未満	16. 1,000～1,100万円未満
3. 80～100万円未満	10. 400～500万円未満	17. 1,100～1,200万円未満
4. 100～150万円未満	11. 500～600万円未満	18. 1,200～1,300万円未満
5. 150～200万円未満	12. 600～700万円未満	19. 1,300～1,400万円未満
6. 200～250万円未満	13. 700～800万円未満	20. 1,400～1,500万円未満
7. 250～300万円未満	14. 800～900万円未満	21. 1,500万円以上

問59-1 保険料の妥当な基準額

n=	月6,000円台	月7,000円台	月8,000円台	月9,000円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
58	22	4	8	3	17	4	
100	37.9	6.9	13.8	5.2	29.3	6.9	

問59-2 保険料の段階について

n=	現在の13段階別のままで良い	現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする	国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
528	111	61	72	181	103	
100	21.0	11.6	13.6	34.3	19.5	

問60 定期的な収入源（複数回答）

n=	公的年金や恩給	給与等	株式の配当	土地・家屋の家賃収入	親族等からの仕送り	その他	定期的な収入は得ていない	無回答	上段:度数 下段:%
528	436	10	17	34	7	9	12	63	
100	82.6	1.9	3.2	6.4	1.3	1.7	2.3	11.9	

問61 年金の種類（複数回答）

n=	国民年金	厚生年金（企業年金なし）	厚生年金（企業年金あり）	共済年金	老齢福祉年金	遺族年金	障害年金	その他	受給している年金はない	無回答	上段:度数 下段:%
528	278	135	66	40	14	123	6	11	10	50	
100	52.7	25.6	12.5	7.6	2.7	23.3	1.1	2.1	1.9	9.5	

問62 年収

n=	50万円未満	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	700万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
528	38	56	43	55	64	84	37	25	14	14	9	2	2	4		
100	7.2	10.6	8.1	10.4	12.1	15.9	7.0	4.7	2.7	2.7	1.7	0.4	0.4	0.8		

（前表からのつづき）問62 年収

n=	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
528	3	1	0	0	0	0	2	2	75	
100	0.6	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	14.2	

問62-1 あなた（あて名ご本人）を含めた、世帯全体の年収（年金含む）をお答えください。
（○はひとつ）

1. 50万円未満	8. 300～350万円未満	15. 900～1,000万円未満
2. 50～80万円未満	9. 350～400万円未満	16. 1,000～1,100万円未満
3. 80～100万円未満	10. 400～500万円未満	17. 1,100～1,200万円未満
4. 100～150万円未満	11. 500～600万円未満	18. 1,200～1,300万円未満
5. 150～200万円未満	12. 600～700万円未満	19. 1,300～1,400万円未満
6. 200～250万円未満	13. 700～800万円未満	20. 1,400～1,500万円未満
7. 250～300万円未満	14. 800～900万円未満	21. 1,500万円以上

問63 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（○はひとつ）

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

問64 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（○はひとつ）

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを
横浜市役所1か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

問62-1 世帯年収

n=	50万円未満	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	上段:度数 下段:%
528	8	10	10	32	56	57	42	45	33	30	14	
100	1.5	1.9	1.9	6.1	10.6	10.8	8.0	8.5	6.3	5.7	2.7	

（前表からのつづき）問62-1 世帯年収

n=	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
528	10	12	4	2	5	0	0	1	1	5	151	
100	1.9	2.3	0.8	0.4	0.9	0.0	0.0	0.2	0.2	0.9	28.6	

問63 自身の貯蓄額

n=	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
528	63	36	23	26	19	29	13	11	43	37	33	21	27	51	96	
100	11.9	6.8	4.4	4.9	3.6	5.5	2.5	2.1	8.1	7.0	6.3	4.0	5.1	9.7	18.2	

問64 貯蓄合計額

n=	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
528	36	21	20	21	10	15	10	15	28	32	29	28	34	101	128	
100	6.8	4.0	3.8	4.0	1.9	2.8	1.9	2.8	5.3	6.1	5.5	5.3	6.4	19.1	24.2	

要介護

介護保険在宅サービス利用者調査

高齢者実態調査（アンケート）ご協力のお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
横浜市では、平成 27 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。
現在、平成 30 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみならず、まのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。
対象となられる方は、本年 8 月に介護保険サービスを利用された要介護 1～5 の方の中から、4,000 人を無作為に選ばせていただきました。
このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、質問数が多く、大変お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 28 年 11 月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入の方法

アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでも構いません。

2 アンケートの対象者

封筒のあて名の方がアンケートの対象者となっています。

3 アンケート回答者(記入者)

できる限り、アンケート対象者(あて名の方)ご本人がご回答(記入)ください。ただし、ご本人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意志を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。

4 返送の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 28 年 12 月 19 日(月)までにご返送ください。

5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課

電話 045(671)3412

問 1 この調査票を記入するのはどなたですか。(○はひとつ)

1. ご本人 2. ご家族 3. その他

問 1 調査票記入者

	本人	家族	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=					
1934	652	1,043	66	173	
100	33.7	53.9	3.4	8.9	

まず、あなた（あて名ご本人）のお住まいや年齢などについておうかがいします。

問2 あなた（ご本人：封筒のあて名の方）は現在、どちらに住んでいますか。（○はひとつ）

1. ご自宅（ショートステイ利用者含む）	問3へおすすみください。
2. 市内の親族等の家	
3. その他（入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等）	アンケートは終了です。 ご協力ありがとうございました。 同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問3 あなた（あて名ご本人）の性別をお答えください。（○はひとつ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問4 あなた（あて名ご本人）の年齢（平成28年11月1日現在）をお答えください。（○はひとつ）

1. 65歳未満	3. 70~74歳	5. 80~84歳	7. 90~94歳
2. 65~69歳	4. 75~79歳	6. 85~89歳	8. 95歳以上

問5 あなた（あて名ご本人）のお住まいの区はどちらですか。（○はひとつ）

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問6 あなた（あて名ご本人）のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※ 増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。（○はひとつ）

1. 1年未満	3. 5~10年未満	5. 15~20年未満	7. 30年以上
2. 1~5年未満	4. 10~15年未満	6. 20~30年未満	

問7 あなた（あて名ご本人）の世帯の状況をお選びください。（○はひとつ）

1. ひとり暮らし	4. 子や孫など同居	⇒問7-1へ
2. 夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	5. 前掲（1~4）以外で全員が65歳以上	
3. 夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	6. その他	

【問7で「4.子や孫など同居」とお答えの方におうかがいします。】

問7-1 同居されている方はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 息子・娘	3. 孫	5. 配偶者	7. その他
2. 息子・娘の配偶者	4. 兄弟・姉妹	6. 親・配偶者の親	

問2 アンケート対象者所在

	自宅 (ショート ステイ利 用者含 む)	市内の親 族等の家	その他 (入院 中、介護 施設入 所、市外 転出、亡 くなった 等)	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1934	1,470	55	336	73
	100	76.0	2.8	17.4	3.8

問3 性別

	男性	女性	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1525	560	952	13
	100	36.7	62.4	0.9

問4 年齢

	65歳未 満	65~69 歳	70~74 歳	75~79 歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95歳以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1525	3	71	131	241	354	398	227	92	8
	100	0.2	4.7	8.6	15.8	23.2	26.1	14.9	6.0	0.5

問5 居住区

	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	上段:度数 下段:%
n=	1525	83	117	70	69	100	100	100	127	42	49
	100	5.4	7.7	4.6	4.5	6.6	6.6	6.6	8.3	2.8	3.2

(前表からのつづき)問5 居住区

	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1525	52	119	98	65	43	89	73	121	8
	100	3.4	7.8	6.4	4.3	2.8	5.8	4.8	7.9	0.5

問6 居住年数

	1年未満	1~5年 未満	5~10年 未満	10~15 年未満	15~20年 未満	20~30年 未満	30年以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1525	10	89	94	74	106	171	966	15
	100	0.7	5.8	6.2	4.9	7.0	11.2	63.3	1.0

問7 世帯状況

	ひとり暮 らし	夫婦二人 暮らしで 二人とも6 5歳以上	夫婦二人 暮らしで 一人だけ が65歳 以上	子や孫な ど同居	前掲(1~ 4)以外で 全員が65 歳以上	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1525	301	436	26	686	24	43	9
	100	19.7	28.6	1.7	45.0	1.6	2.8	0.6

問7-1 同居家族(複数回答)

	息子・娘	息子・娘 の配偶者	孫	兄弟・姉 妹	配偶者	親・配偶者 の親	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	686	637	210	193	4	179	4	12	1
	100	92.9	30.6	28.1	0.6	26.1	0.6	1.7	0.1

【問7で「4. 子や孫など同居」とお答えの方以外におうかがいします。】

問7-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。
時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(〇はひとつ)

1. 10分未満	3. 30分～1時間未満	5. 2時間以上
2. 10～30分未満	4. 1～2時間未満	6. 子どもはいない

【すべての方におうかがいします。】

あなた(あて名ご本人)のお住まいについておうかがいします。

問8 あなた(あて名ご本人)のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

1. 一戸建て住宅(持ち家) (借地に持ち家の場合も含む)	4. アパート(民間賃貸)	8. 有料老人ホーム
2. マンション(持ち家)	6. 一戸建て(民間賃貸)	9. その他
3. 公営住宅	7. サービス付き高齢者向け住宅	

問8-1 現在のお住まいの階数をお答えください。
※一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。(〇はひとつ)

1. 1階	2. 2階	3. 3階	4. 4階	5. 5階以上
-------	-------	-------	-------	---------

問9 現在のお住まい(またはお住まいのある建物)には、エレベーターはついていますか。
(〇はひとつ)

1. ついている	2. ついていない
----------	-----------

問10 あなた(あて名ご本人)は現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。
(〇はひとつ)

1. 大変ゆとりがある	3. 普通	5. 大変苦しい
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい	

現在の身体状況等についておうかがいします。

問11 あなた(あて名ご本人)はふだん、ご自分で健康だと思いますか。
現在の状況に最も近いものをお選びください。(〇はひとつ)

1. とても健康	2. まあまあ健康	3. あまり健康でない	4. 健康でない
----------	-----------	-------------	----------

問12 日常生活を行う上での自立度は以下のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

1. 日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる
2. 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない
3. 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる
4. 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要

問7-2 子ども世帯との距離・時間

n=	10分未満	10～30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2時間以上	子どもはいない	無回答	上段:度数 下段:%
830	126	101	138	111	51	44	259	
100	15.2	12.2	16.6	13.4	6.1	5.3	31.2	

問8 住居形態

n=	一戸建て住宅(持ち家) (借地に持ち家の場合も含む)	マンション(持ち家)	公営住宅	アパート(民間賃貸)	マンション(民間賃貸)	一戸建て(民間賃貸)	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1525	978	238	115	64	54	20	18	2	22	14	
100	64.1	15.6	7.5	4.2	3.5	1.3	1.2	0.1	1.4	0.9	

問8-1 居住階数

n=	1階	2階	3階	4階	5階以上	無回答	上段:度数 下段:%
1525	834	382	90	54	144	21	
100	54.7	25.0	5.9	3.5	9.4	1.4	

問9 エレベーター有無

n=	ついている	ついていない	無回答	上段:度数 下段:%
1525	322	1,137	66	
100	21.1	74.6	4.3	

問10 経済的にみた現在の暮らしの状況

n=	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	普通	やや苦しい	大変苦しい	無回答	上段:度数 下段:%
1525	35	91	911	332	139	17	
100	2.3	6.0	59.7	21.8	9.1	1.1	

問11 自身の健康状態

n=	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	上段:度数 下段:%
1525	25	445	522	510	23	
100	1.6	29.2	34.2	33.4	1.5	

問12 日常生活の自立度

n=	日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる	1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要	無回答	上段:度数 下段:%
1525	262	787	333	121	22	
100	17.2	51.6	21.8	7.9	1.4	

問13 あなた（あて名ご本人）は、現在次のような心配ごとや悩みがありますか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 自分の健康のこと | 7. 趣味や生きがいがないこと |
| 2. 親族の健康のこと | 8. 時間的なゆとりがないこと |
| 3. 病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと | 9. 精神的なゆとりがないこと |
| 4. ひとり暮らしや孤独になること | 10. その他 |
| 5. 生活費等経済的なこと | 11. 心配ごとや悩みはない →問14へ |
| 6. 安心して住める場所がないこと | |

【問13で「1～10」とお答えの方におうかがいします。】

問13-1 あなた（あて名ご本人）は、心配ごとや悩みごとができた場合、だれに話を聞いてもらったり、相談したりしますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|--------------|------------------------|---------------------|
| 1. 配偶者 | 6. 自治会や町内会の役員 | 10. かかりつけの医師 |
| 2. 子ども | 7. 民生委員・児童委員 | 11. ホームヘルパー・ケアマネジャー |
| 3. その他の家族・親族 | 8. 市や区の相談窓口 | 12. その他 |
| 4. 友人・知人 | 9. 地域包括支援センター（地域ケアプラザ） | 13. 相談したりする人はいない |
| 5. となり近所の人 | | |

【すべての方におうかがいします。】

問14 あなた（あて名ご本人）は、以下の中で現在、治療中の病気やけがはありますか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|-----------------------------|----------------------------------|--------------------------|
| 1. 高血圧症 | 9. 脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など） | 16. 耳や鼻の病気（難聴など） |
| 2. 脂質異常症（高コレステロール血症、中性脂肪など） | 10. 狭心症・心筋梗塞 | 17. お口の病気（むし歯、歯周病、入れ歯など） |
| 3. 糖尿病 | 11. 目の病気（白内障など） | 18. 骨折・外傷 |
| 4. 動脈硬化症 | 12. 消化器の病気（胃炎、肝炎など） | 19. 認知症 |
| 5. 腰痛症 | 13. 泌尿器の病気（腎臓病、前立腺肥大など） | 20. 心の病気 |
| 6. 関節症（膝・股関節など） | 14. がん | 21. その他 |
| 7. リウマチ | 15. 呼吸器の病気（ぜん息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）など） | 22. 特にない |
| 8. 骨粗しょう症 | | |

問13 心配ごとや悩みの状況（複数回答）

	自分の健康のこと	親族の健康のこと	病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	ひとり暮らしや孤独になること	生活費等経済的なこと	安心して住める場所がないこと	趣味や生きがいがないこと	時間的なゆとりがないこと	精神的なゆとりがないこと	その他	心配ごとや悩みはない	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	1525	1,110	448	172	250	373	39	247	27	185	76	123	90
	100	72.8	29.4	11.3	16.4	24.5	2.6	16.2	1.8	12.1	5.0	8.1	5.9

問13-1 心配ごとや悩みの相談先（複数回答）

	配偶者	子ども	その他の家族・親族	友人・知人	となり近所の人	自治会や町内会の役員	民生委員・児童委員	市や区の相談窓口	地域包括支援センター（地域ケアプラザ）	かかりつけの医師	ホームヘルパー・ケアマネジャー	その他	相談したりする人はいない	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	1312	488	841	182	128	45	12	35	26	147	325	462	46	28	32
	100	37.2	64.1	13.9	9.8	3.4	0.9	2.7	2.0	11.2	24.8	35.2	3.5	2.1	2.4

問14 治療中の病気やけがの状況（複数回答）

	高血圧症	脂質異常症（高コレステロール血症、中性脂肪など）	糖尿病	動脈硬化症	腰痛症	関節症（膝・股関節など）	リウマチ	骨粗しょう症	脳血管疾患（脳出血、脳梗塞など）	狭心症・心筋梗塞	上段: 度数 下段: %
n=	1525	665	170	267	85	393	253	48	299	242	193
	100	43.6	11.1	17.5	5.6	25.8	16.6	3.1	19.6	15.9	12.7

（前表からのつづき）問14 治療中の病気やけがの状況（複数回答）

	目の病気（白内障など）	消化器の病気（胃炎、肝炎など）	泌尿器の病気（腎臓病、前立腺肥大など）	がん	呼吸器の病気（ぜん息、慢性閉塞性肺疾患（COPD）など）	耳や鼻の病気（難聴など）	お口の病気（むし歯、歯周病、入れ歯など）	骨折・外傷	認知症	心の病気	上段: 度数 下段: %
n=	1525	373	145	227	109	143	230	387	123	427	84
	100	24.5	9.5	14.9	7.1	9.4	15.1	25.4	8.1	28.0	5.5

（前表からのつづき）問14 治療中の病気やけがの状況（複数回答）

	その他	特にない	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	1525	179	37	18
	100	11.7	2.4	1.2

問15 あなた(あて名ご本人)は、下記にお示しする状態のうち、あてはまるものはありますか。最も近いものをお選びください。(〇はひとつ)

1. 多少の物忘れはあるが、日常生活は家庭内及び社会的に自立している
2. 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ(たびたび道に迷う、買い物や金銭管理など今までできたことにミスが目立つなど)が多少あっても、ほぼ自立している
3. 日常生活に支障を来すような症状・行動(徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等)や意思疎通の困難さがときどきあり、介護が必要
4. 日常生活に支障を来すような症状・行動(徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等)や意思疎通の困難さが頻繁にあり、常に介護が必要
5. 著しい精神症状(妄想・興奮・自傷など)あるいは重篤な身体疾患があり、専門医療が必要
6. 前掲(1~5)のいずれもあてはまらない

問16 あなた(あて名ご本人)の現在の要介護度をおうかがいします。(〇はひとつ)

1. 要介護1 2. 要介護2 3. 要介護3 4. 要介護4 5. 要介護5

問17 あなた(あて名ご本人)が、介護が必要となった主な原因は何ですか。

下記よりひとつだけお選びください。(〇はひとつ)

- | | | |
|---------------------|----------------------|-------------|
| 1. 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など) | 6. 呼吸器疾患(肺炎、肺気腫、肺炎等) | 11. 視覚・聴覚障害 |
| 2. 骨折・転倒 | 7. 関節疾患(膝・股関節等) | 12. 脊髄損傷 |
| 3. 高齢による衰弱 | 8. リウマチ | 13. パーキンソン病 |
| 4. 心臓病 | 9. 認知症 | 14. その他 |
| 5. がん(悪性新生物) | 10. 糖尿病 | |

問18 直近の要介護認定を受けた後、あなた(あて名ご本人)の状態はどのように変わりましたか。(〇はひとつ)

1. 良くなった 2. 悪くなった 3. 変わらない 4. 分からない

【問18で「1. 良くなった」とお答えの方におうかがいします。】

問18-1 要介護状態が良くなった原因は何だと思われませんか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 治療を受け、病気が治ったため
2. 治療を受け、時間の経過とともに、けがや骨折が治ったため
3. 医療機関等で専門家の指導を受けてリハビリを受けたため
4. 自分でできる限り動くようにしたため
5. 認知症が改善もしくは安定したため
6. その他()
7. わからない

問15 認知症の症状

	多少の物忘れはあるが、日常生活は家庭内及び社会的に自立している	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ(たびたび道に迷う、買い物や金銭管理など今までできたことにミスが目立つなど)が多少あっても、ほぼ自立している	日常生活に支障を来すような症状・行動(徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等)や意思疎通の困難さがときどきあり、介護が必要	日常生活に支障を来すような症状・行動(徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等)や意思疎通の困難さが頻繁にあり、常に介護が必要	著しい精神症状(妄想・興奮・自傷など)あるいは重篤な身体疾患があり、専門医療が必要	前掲(1~5)のいずれもあてはまらない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1525	574	226	199	149	19	259	99
	100	37.6	14.8	13.0	9.8	1.2	17.0	6.5

問16 要介護度

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1525	320	624	258	157	111	55
	100	21.0	40.9	16.9	10.3	7.3	3.6

問17 要介護となった主要原因

	脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)	骨折・転倒	高齢による衰弱	心臓病	がん(悪性新生物)	呼吸器疾患(肺炎、肺気腫、肺炎等)	関節疾患(膝・股関節等)	リウマチ	上段:度数 下段:%
n=	1525	266	263	142	68	38	37	100	25
	100	17.4	17.2	9.3	4.5	2.5	2.4	6.6	1.6

(前表からのつづき)問17 要介護となった主要原因

	認知症	糖尿病	視覚・聴覚障害	脊髄損傷	パーキンソン病	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1525	263	29	14	42	40	153	45
	100	17.2	1.9	0.9	2.8	2.6	10.0	3.0

問18 直近の要介護認定後の状態

	良くなった	悪くなった	変わらない	分からない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1525	240	321	835	98	31
	100	15.7	21.0	54.8	6.4	2.0

問18-1 要介護状態が良くなった原因(複数回答)

	治療を受け、病気が治ったため	治療を受け、時間の経過とともに、けがや骨折が治ったため	医療機関等で専門家の指導を受けてリハビリを受けたため	自分でできる限り動くようにしたため	認知症が改善もしくは安定したため	その他	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	240	34	42	129	105	20	29	5	5
	100	14.2	17.5	53.8	43.8	8.3	12.1	2.1	2.1

【問 18 で「2. 悪くなった」とお答えの方におうかがいします。】

問 18-2 要介護状態が悪くなった原因は何だと思われますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 脳梗塞等の発作が発生・再発したため |
| 2. 病気が徐々に悪化したため |
| 3. けがや骨折をしたため |
| 4. 病気やけがで入院し、体力が落ちてしまったため |
| 5. 動かなくなり、体力が落ちてしまったため |
| 6. 栄養のあるものを食べなくなったため |
| 7. 認知症が徐々に進行したため |
| 8. 年をとって老化が進んだため |
| 9. 転倒やトイレの失敗などにより自信や意欲を失ってしまったため |
| 10. その他 () |
| 11. わからない |

【すべての方におうかがいします。】

問 19 あなたは、現在かかりつけ医はいますか。(○はひとつ)

※かかりつけ医…日頃から健康や病気に関して気軽に相談できる地域の医師のこと。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 20 あなた(あて名ご本人)は現在、通院や往診などで診療を受けていますか。(○はひとつ)

- | | | | |
|---------|----------|---------|------------------|
| 1. 通院のみ | 2. 通院と往診 | 3. 往診のみ | 4. 通院も往診も利用していない |
|---------|----------|---------|------------------|

問 20-1 医療機関(病院・医院・診療所など)にはどのくらいの頻度で、通院や往診を受けていますか。(○はひとつ)

- | | |
|----------|-------------|
| 1. 週2回以上 | 4. 月1回 |
| 2. 週1回 | 5. 数か月に1回程度 |
| 3. 月2回程度 | 6. 定期的ではない |

【問 20 で「1. 通院のみ」「2. 通院と往診」とお答えの方におうかがいします。】

問 20-2 通院で受けている診療科目は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------|-------------|
| 1. 内科 | 6. 眼科 |
| 2. 外科 | 7. 皮膚科 |
| 3. 循環器科 | 8. 耳鼻いんこう科 |
| 4. 整形外科 | 9. 神経内科 |
| 5. 歯科 | 10. その他 () |

問 20-3 通院に介助が必要ですか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. はい(通院に介助が必要) | 2. いいえ |
|-----------------|--------|

問 18-2 要介護状態が悪くなった原因(複数回答)

	脳梗塞等の発作が発生・再発したため	病気が徐々に悪化したため	けがや骨折をしたため	病気やけがで入院し、体力が落ちてしまったため	動かなくなり、体力が落ちてしまったため	栄養のあるものを食べなくなったため	認知症が徐々に進行したため	年をとって老化が進んだため	転倒やトイレの失敗などにより自信や意欲を失ってしまったため	その他	わからない	無回答	
n=	321	10	97	46	65	148	29	151	149	54	23	4	6
	100	3.1	30.2	14.3	20.2	46.1	9.0	47.0	46.4	16.8	7.2	1.2	1.9

問 19 かかりつけ医の有無

	いる	いない	無回答
n=	1525	1,388	84
	100	91.0	5.5

問 20 通院や往診などでの診療状況

	通院のみ	通院と往診	往診のみ	通院も往診も利用していない	無回答
n=	1525	1,136	163	151	28
	100	74.5	10.7	9.9	1.8

問 20-1 医療機関への通院・往診頻度

	週2回以上	週1回	月2回程度	月1回	数か月に1回程度	定期的ではない	無回答
n=	1450	85	103	353	642	199	31
	100	5.9	7.1	24.3	44.3	13.7	2.1

問 20-2 通院で受けている診療科目(複数回答)

	内科	外科	循環器科	整形外科	歯科	眼科	皮膚科	耳鼻いんこう科	神経内科	その他	無回答
n=	1299	909	86	208	398	252	312	156	72	213	248
	100	70.0	6.6	16.0	30.6	19.4	24.0	12.0	5.5	16.4	19.1

問 20-3 通院時の介助の有無

	はい(通院に介助が必要)	いいえ	無回答
n=	1299	1,031	233
	100	79.4	17.9

【問20で「2. 通院と往診」「3. 往診のみ」とお答えの方へおうかがいします。】

問20-4 往診で受けているものは、どのような内容ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 点滴	7. 気管切開の処置
2. 経管栄養(胃ろう等)	8. インスリン注射
3. 酸素療法	9. 痛みに対する管理(注射、湿布、薬等)
4. じょくそう(床ずれ)の処置	10. 歯科診療(入れ歯、口腔ケア等)
5. 人工呼吸器	11. 飲み込みの問題
6. 導尿の管理(カテーテル、自己)	12. その他()

【すべての方におうかがいします。】

ご自宅での介護についておうかがいします。

問21 自宅で主にあなた(あて名ご本人)を介護しているのはどなたですか。(○はひとつ)

1. 配偶者	7. ホームヘルパー等介護の専門職
2. 子	8. 介護している人はいない
3. 子の配偶者	
4. 孫	
5. 兄弟・姉妹	
6. その他(介護の専門職を含まない)	

11ページの問33へ

【問21で「1」～「6」のいずれかにお答えの方におうかがいします。】

問21-1 主な介護者(おひとり)の方の性別・年齢をお答えください。

【性別】(○はひとつ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

【年齢】(平成28年11月1日現在)(○はひとつ)

1. 20歳未満	4. 40歳代	6. 60~64歳	8. 70~74歳	10. 80~84歳
2. 20歳代	5. 50歳代	7. 65~69歳	9. 75~79歳	11. 85歳以上
3. 30歳代				

問22 主な介護者(おひとり)の方はあなた(あて名ご本人)と同居していますか。(○はひとつ)

1. 同居している	2. 別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である
	3. 別居しており、行き来に15分以上かかる

問23 あなたは、介護が必要になってから、何年になりますか。(○はひとつ)

1. 半年未満	3. 1~3年未満	5. 5~7年未満	7. 10年以上
2. 半年~1年未満	4. 3~5年未満	6. 7~10年未満	

問20-4 往診内容(複数回答)

	点滴	経管栄養(胃ろう等)	酸素療法	じょくそう(床ずれ)の処置	人工呼吸器	導尿の管理(カテーテル、自己)	気管切開の処置	インスリン注射	痛みに対する管理(注射、湿布、薬等)	歯科診療(入れ歯、口腔ケア等)	飲み込みの問題	その他	無回答	
n=	314	16	16	13	26	5	18	10	3	91	89	25	115	42
	100	5.1	5.1	4.1	8.3	1.6	5.7	3.2	1.0	29.0	28.3	8.0	36.6	13.4

上段:度数
下段:%

問21 自宅での主介護者

	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他(介護の専門職を含まない)	ホームヘルパー等介護の専門職	介護している人はいない	無回答	
n=	1525	537	519	92	5	27	22	179	63	81
	100	35.2	34.0	6.0	0.3	1.8	1.4	11.7	4.1	5.3

上段:度数
下段:%

問21-1 主介護者の性別

	男性	女性	無回答	
n=	1202	384	797	21
	100	31.9	66.3	1.7

上段:度数
下段:%

問21-1 主介護者の年齢

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上	無回答	
n=	1202	0	1	8	61	239	154	191	138	129	163	95	23
	100	0.0	0.1	0.7	5.1	19.9	12.8	15.9	11.5	10.7	13.6	7.9	1.9

上段:度数
下段:%

問22 主介護者と本人の同居の有無

	同居している	別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である	別居しており、行き来に15分以上かかる	無回答	
n=	1202	1,024	77	77	24
	100	85.2	6.4	6.4	2.0

上段:度数
下段:%

問23 介護継続期間

	半年未満	半年~1年未満	1~3年未満	3~5年未満	5~7年未満	7~10年未満	10年以上	無回答	
n=	1202	22	57	385	206	221	133	161	17
	100	1.8	4.7	32.0	17.1	18.4	11.1	13.4	1.4

上段:度数
下段:%

問24 一日あたりの介護時間は、どのくらいですか。※在宅で訪問介護などの介護サービスを受けている時間を除いてお答えください。(○はひとつ)

1. 必要なときに手を貸す程度	3. 半日程度
2. 2～3時間程度	4. ほとんど終日

問25 あなた(あて名ご本人)は、主な介護者の方(同居、別居を含む)から週にどのくらい介護を受けていますか。(○はひとつ)

1. ない	4. 週に3～4日ある
2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない	5. ほぼ毎日ある
3. 週に1～2日ある	

問26 あなた(あて名ご本人)は、主な介護者の方(同居、別居を含む)からどのような介護を受けることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

【身体介護】	【生活援助】
1. 日中の排泄	12. 食事の準備(調理等)
2. 夜間の排泄	13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)
3. 食事の介助(食べる時)	14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
4. 入浴・洗身	
5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	【その他】
6. 衣服の着脱	15. その他
7. 屋内の移乗・移動	16. わからない
8. 外出の付き添い、送迎等	
9. 服薬	
10. 認知症状への対応	
11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	

問27 ご家族やご親族の中で、あなた(あて名ご本人)の介護のために、過去に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)。(あてはまるものすべてに○)

1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

問24 一日あたりの介護時間

n=	必要なときに手を貸す程度	2～3時間程度	半日程度	ほとんど終日	無回答	上段:度数 下段:%
1202	665	139	119	189	90	
100	55.3	11.6	9.9	15.7	7.5	

問25 主介護者から介護を受ける頻度

n=	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	無回答	上段:度数 下段:%
1202	67	99	102	76	777	81	
100	5.6	8.2	8.5	6.3	64.6	6.7	

問26 主介護者から受ける介護内容(複数回答)

n=	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	上段:度数 下段:%
1202	256	210	243	376	345	481	280	869	581	313	
100	21.3	17.5	20.2	31.3	28.7	40.0	23.3	72.3	48.3	26.0	

(前表からのつづき)問26 主介護者から受ける介護内容(複数回答)

n=	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
1202	129	918	914	813	54	3	46	
100	10.7	76.4	76.0	67.6	4.5	0.2	3.8	

問27 介護のための離職状況(複数回答)

n=	主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
1202	185	19	26	5	632	51	289	
100	15.4	1.6	2.2	0.4	52.6	4.2	24.0	

問 28 主な介護者（おひとり）の方は要介護認定を受けていますか。（〇はひとつ）

1. 健康であり、要介護認定は受けていない
2. 何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない
3. 要支援1・2
4. 要介護1・2
5. 要介護3～5

問 29 主な介護者（おひとり）の方はふだん、健康だと思いますか。

現在の状況に最も近いものをお選びください。（〇はひとつ）

1. とても健康	2. まあまあ健康	3. あまり健康でない	4. 健康でない
----------	-----------	-------------	----------

【主な介護者の方がお答えください。】

問 30 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

【意思疎通について】	【サービス利用について】
1. 本人に正確な症状を伝えるのが難しい	15. サービスを思うように利用できない、サービスが足りない
2. 本人に現在の状況を理解してもらおうのが難しい	16. サービスを利用したら本人の状態が悪化した（ことがある）
3. 来客にも気を遣う	17. サービス事業者との関係がうまくいかない
4. 本人の言動が理解できないことがある	18. ケアマネジャーとの関係がうまくいかない
5. 本人に受診を勧めても同意してもらえない	【介護者ご自身のことについて】
【介護の仕方について】	19. 自分の用事・都合をすませることができない
6. 適切な介護方法がわからない	20. 身体的につらい（腰痛や肩こりなど）
7. 症状への対応がわからない	21. 精神的なストレスがたまっている
8. 徘徊するため目が離せない	22. 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない
9. 他の家族等に介護を協力してもらえない	23. 自分の自由になる時間が持てない
10. 誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	24. 先々のことを考える余裕がない
11. 日中、家を空けるのを不安に感じる	25. 経済的につらいと感じるときがある
12. 介護を家族等の人任せに任せたいか、悩むことがある	26. 仕事と介護の両立が困難
13. 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	27. 育児と介護の両立が困難
14. 介護することに対して、周囲の理解が得られない	28. 家事と介護の両立が困難
	29. その他（ ）
	30. 特に困っていることはない

問 28 主介護者の要介護認定状況

	健康であり、要介護認定は受けていない	何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない	要支援1・2	要介護1・2	要介護3～5	無回答	上段：度数 下段：%
n=							
1202	519	264	90	134	70	125	
100	43.2	22.0	7.5	11.1	5.8	10.4	

問 29 主介護者の健康状態

	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	上段：度数 下段：%
n=						
1202	66	696	272	108	60	
100	5.5	57.9	22.6	9.0	5.0	

問 30 在宅介護の困難や負担な点（複数回答）

	本人に正確な症状を伝えるのが難しい	本人に現在の状況を理解してもらおうのが難しい	来客にも気を遣う	本人の言動が理解できないことがある	本人に受診を勧めても同意してもらえない	適切な介護方法がわからない	症状への対応がわからない	徘徊するため目が離せない	他の家族等に介護を協力してもらえない	誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	日中、家を空けるのを不安に感じる	上段：度数 下段：%
n=												
1202	258	405	220	352	73	110	137	41	145	58	532	
100	21.5	33.7	18.3	29.3	6.1	9.2	11.4	3.4	12.1	4.8	44.3	

（前表からのつづき）問 30 在宅介護の困難や負担な点（複数回答）

	介護を家族等の人任せに任せたいか、悩むことがある	介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	介護することに対して、周囲の理解が得られない	サービスを利用できない、サービスが足りない	サービスを利用したら本人の状態が悪化した（ことがある）	サービス事業者との関係がうまくいかない	ケアマネジャーとの関係がうまくいかない	自分の用事・都合をすませることができない	身体的につらい（腰痛や肩こりなど）	精神的なストレスがたまっている	睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない	上段：度数 下段：%
n=												
1202	91	38	34	93	39	25	20	327	414	583	209	
100	7.6	3.2	2.8	7.7	3.2	2.1	1.7	27.2	34.4	48.5	17.4	

（前表からのつづき）問 30 在宅介護の困難や負担な点（複数回答）

	自分の自由になる時間が持てない	先々のことを考える余裕がない	経済的につらいと感じるときがある	仕事と介護の両立が困難	育児と介護の両立が困難	家事と介護の両立が困難	その他	特に困っていることはない	無回答	上段：度数 下段：%
n=										
1202	412	287	254	143	8	99	57	113	121	
100	34.3	23.9	21.1	11.9	0.7	8.2	4.7	9.4	10.1	

問31 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○はひとつ)

1. フルタイムで働いている	3. 働いていない	→ 問32へ
2. パートタイムで働いている	4. わからない	

↓

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

【問31で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」とお答えの方におうかがいします。】

問31-1 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、前掲(2~4)以外の調整をしながら、働いている

問31-2 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
5. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
6. 介護をしている従業員への経済的な支援
7. その他
8. 特にない

問31-3 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○はひとつ)

1. 問題なく、続けていける	3. 続けていくのは、やや難しい
2. 問題はあるが、何とか続けていける	4. 続けていくのは、かなり難しい

問31 主介護者の勤務形態

	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1202	173	176	700	13	140
	100	14.4	14.6	58.2	1.1	11.6

問31-1 主介護者の働き方の調整状況(複数回答)

	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている	介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、前掲(2~4)以外の調整をしながら、働いている	無回答	上段:度数 下段:%
n=	349	114	132	45	7	61	24
	100	32.7	37.8	12.9	2.0	17.5	6.9

問31-2 主介護者の仕事と介護の両立に効果がありそうな勤務先からの支援(複数回答)

	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	349	64	88	81	37	31	81	24	72	34
	100	18.3	25.2	23.2	10.6	8.9	23.2	6.9	20.6	9.7

問31-3 主介護者の働きながらの介護継続状況

	問題なく、続けていける	問題はあるが、何とか続けていける	続けていくのは、やや難しい	続けていくのは、かなり難しい	無回答	上段:度数 下段:%
n=	349	51	221	47	17	13
	100	14.6	63.3	13.5	4.9	3.7

【すべての方におうかがいします。】

問32 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。（〇は3つまで）

【身体介護】	【生活援助】
1. 日中の排泄	12. 食事の準備（調理等）
2. 夜間の排泄	13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）
3. 食事の介助（食べる時）	14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
4. 入浴・洗身	
5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	【その他】
6. 衣服の着脱	15. その他
7. 屋内の移乗・移動	16. 不安に感じていることは、特になし
8. 外出の付き添い、送迎等	
9. 服薬	
10. 認知症状への対応	
11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	

介護保険のサービスについておうかがいします。

問33 以下の介護保険の在宅サービスのうち、平成28年11月に利用したサービスすべてに〇をつけてください。（あてはまるものすべてに〇）

1. 訪問介護	13. 特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス）
2. 訪問入浴介護	14. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
3. 訪問看護	15. 夜間対応型訪問介護
4. 訪問リハビリテーション	16. 認知症対応型通所介護
5. 居宅療養管理指導	17. 小規模多機能型居宅介護（1か所を通い、訪問、泊まりの各サービスを提供）
6. 通所介護（デイサービス）	18. 看護小規模多機能型居宅介護
7. 通所リハビリテーション（デイケア）	19. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
8. 短期入所生活介護（福祉施設のショートステイ）	20. 地域密着型通所介護（18人以下の小規模な通所介護）
9. 短期入所療養介護（医療施設等のショートステイ）	21. 地域密着型特定施設入居者生活介護（29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護）
10. 福祉用具貸与	22. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（29人以下の小規模な特別養護老人ホーム）
11. 福祉用具購入	23. あてはまるものはない
12. 住宅改修	

問32 主介護者が現在の生活継続にあたり介護等に不安を感じる点（〇は3つまで）

	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	上段：度数 下段：%
n=	1202	213	284	107	318	100	165	152	419	182	383
	100	17.7	23.6	8.9	26.5	8.3	13.7	12.6	34.9	15.1	31.9

（前表からのつづき）問32 主介護者が現在の生活継続にあたり介護等に不安を感じる点（〇は3つまで）

	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特になし	無回答	上段：度数 下段：%
n=	1202	57	346	311	238	57	102	99
	100	4.7	28.8	25.9	19.8	4.7	8.5	8.2

問33 介護保険在宅サービスの利用状況（複数回答）

	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護（デイサービス）	通所リハビリテーション（デイケア）	短期入所生活介護（福祉施設のショートステイ）	短期入所療養介護（医療施設等のショートステイ）	福祉用具貸与	上段：度数 下段：%
n=	1525	412	188	292	227	47	718	316	213	23	758
	100	27.0	12.3	19.1	14.9	3.1	47.1	20.7	14.0	1.5	49.7

（前表からのつづき）問33 介護保険在宅サービスの利用状況（複数回答）

	福祉用具購入	住宅改修	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス）	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護（1か所を通い、訪問、泊まりの各サービスを提供）	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	地域密着型通所介護（18人以下の小規模な通所介護）	上段：度数 下段：%
n=	1525	211	144	14	28	14	25	35	6	7	34
	100	13.8	9.4	0.9	1.8	0.9	1.6	2.3	0.4	0.5	2.2

（前表からのつづき）問33 介護保険在宅サービスの利用状況（複数回答）

	地域密着型特定施設入居者生活介護（29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護）	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（29人以下の小規模な特別養護老人ホーム）	あてはまるものはない	無回答	上段：度数 下段：%
n=	1525	6	3	47	101
	100	0.4	0.2	3.1	6.6

問 34 平成 28 年 11 月の介護保険サービスの利用額（利用者負担分）について、制度上利用できる上限（区分支給限度基準額）いっぱいまで利用しましたか。（○はひとつ）

1. 上限まで利用した	区分支給限度基準額（おおむねの金額）	自己負担額（1割負担の場合）
2. 上限まで利用していない	要介護 1 約 17～19 万円	約 1 万 7 千～1 万 9 千円
3. わからない	要介護 2 約 20～22 万円	約 2 万～2 万 2 千円
	要介護 3 約 27～30 万円	約 2 万 7 千円～3 万円
	要介護 4 約 31～34 万円	約 3 万 1 千円～3 万 4 千円
	要介護 5 約 36～40 万円	約 3 万 6 千円～4 万円

【問 34 で「2」とお答えの方におうかがいします。】

問 34-1 上限まで利用していない理由は何ですか。（○は2つまで）

1. 心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため
2. 家族が介護しているため、それほど多く利用しなくても済んでいるため
3. 利用料が高くなるため
4. 現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいかわからないため
5. 利用したいサービスを提供する事業者がないため
6. ヘルパーなど他人が家に入るのはわずらわしいと思うため
7. 通所介護（デイサービス）などのように、施設に通うことには抵抗感があるため
8. 短期入所（ショートステイ）のように、短期であっても施設に入所することには抵抗感があるため
9. その他

【すべての方におうかがいします。】

問 35 以下の介護保険の在宅サービスのうち、事業所が近くにない、利用したいが予約がいっぱいで利用できないなど、事業者側の都合で、利用したいのに利用できない（できなかった）サービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------------------|---|
| 1. 訪問介護 | 13. 特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス） |
| 2. 訪問入浴介護 | 14. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 |
| 3. 訪問看護 | 15. 夜間対応型訪問介護 |
| 4. 訪問リハビリテーション | 16. 認知症対応型通所介護 |
| 5. 居宅療養管理指導 | 17. 小規模多機能型居宅介護（1か所で通い、訪問、泊まりの各サービスを提供） |
| 6. 通所介護（デイサービス） | 18. 看護小規模多機能型居宅介護 |
| 7. 通所リハビリテーション（デイケア） | 19. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） |
| 8. 短期入所生活介護（福祉施設のショートステイ） | 20. 地域密着型通所介護（18人以下の小規模な通所介護） |
| 9. 短期入所療養介護（医療施設等のショートステイ） | 21. 地域密着型特定施設入居者生活介護（29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護） |
| 10. 福祉用具貸与 | 22. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（29人以下の小規模な特別養護老人ホーム） |
| 11. 福祉用具購入 | 23. あてはまるものはない |
| 12. 住宅改修 | |

問 34 介護保険サービス利用金額の上限利用の有無

n=	上限まで利用した	上限まで利用していない	わからない	無回答	上段：度数 下段：%
1525	285	762	282	196	
100	18.7	50.0	18.5	12.9	

問 34-1 上限まで利用していない理由（○は2つまで）

n=	心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため	家族が介護しているため、それほど多く利用しなくても済んでいる	利用料が高くなるため	現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいかわからないため	利用したいサービスを提供する事業者がないため	ヘルパーなど他人が家に入るのはわずらわしいと思うため	上段：度数 下段：%
762	356	332	157	67	16	60	
100	46.7	43.6	20.6	8.8	2.1	7.9	

（前表からのつづき）問 34-1 上限まで利用していない理由（○は2つまで）

n=	通所介護（デイサービス）などのように、施設に通うことには抵抗感があるため	短期入所（ショートステイ）のように、短期であっても施設に入所することには抵抗感があるため	その他	無回答	上段：度数 下段：%
762	56	44	37	7	
100	7.3	5.8	4.9	0.9	

問 35 事業者側の都合で利用できないサービス（複数回答）

n=	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護（デイサービス）	通所リハビリテーション（デイケア）	短期入所生活介護（福祉施設のショートステイ）	短期入所療養介護（医療施設等のショートステイ）	福祉用具貸与	福祉用具購入	上段：度数 下段：%
1525	52	25	27	32	4	75	56	65	20	45	17	
100	3.4	1.6	1.8	2.1	0.3	4.9	3.7	4.3	1.3	3.0	1.1	

（前表からのつづき）問 35 事業者側の都合で利用できないサービス（複数回答）

n=	住宅改修	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス）	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護（1か所で通い、訪問、泊まりの各サービスを提供）	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	地域密着型通所介護（18人以下の小規模な通所介護）	上段：度数 下段：%
1525	19	26	11	5	10	10	3	6	6	
100	1.2	1.7	0.7	0.3	0.7	0.7	0.2	0.4	0.4	

（前表からのつづき）問 35 事業者側の都合で利用できないサービス（複数回答）

n=	地域密着型特定施設入居者生活介護（29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護）	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（29人以下の小規模な特別養護老人ホーム）	あてはまるものはない	無回答	上段：度数 下段：%
1525	5	17	699	535	
100	0.3	1.1	45.8	35.1	

問36 介護保険の在宅サービスの利用に要する費用（利用者負担）について、どのようにお感じですか。（〇はひとつ）

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 受けているサービスにしては安い |
| 2. 受けているサービスに対し、適切な料金である |
| 3. 負担感はあるが、必要なサービス利用のためにはやむを得ない |
| 4. 負担が重く、費用が高くならないようにサービスの利用量を調整している |
| 5. 費用は全く気にしていない、いくら支払っているかわからない |

問37 特別養護老人ホームへの入所申込みをしていますか。（〇はひとつ）

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 入所申込みをしている | 2. 入所申込みをしていない |
|---------------|----------------|

問38 ケアプランの内容について、満足していますか。（〇はひとつ）

- | | | |
|-------------|--------------|----------|
| 1. 満足している | 3. どちらともいえない | 5. 不満である |
| 2. ほぼ満足している | 4. やや不満である | |

問39 ケアプランの内容について、あなたの意向が反映されたものになっていますか。

（〇はひとつ）

- | | | |
|----------|-----------|--------------|
| 1. なっている | 2. なっていない | 3. どちらともいえない |
|----------|-----------|--------------|

問40 現在受けている介護サービスの質に、満足していますか。（〇はひとつ）

- | | | |
|-------------|--------------|----------|
| 1. 満足している | 3. どちらともいえない | 5. 不満である |
| 2. ほぼ満足している | 4. やや不満である | |

介護保険以外のサービスについてうかがいます。

問41 今後必要と考える活動やサービスはありますか。（〇は5つまで）

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 1. 通いの場（体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流） | 9. 生活援助（掃除、洗濯、買い物、調理など） |
| 2. 通いの場への送迎 | 10. 話し相手 |
| 3. 通院・福祉施設・役所の送迎 | 11. 訪問による理美容 |
| 4. 通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い | 12. 歯科などの訪問診療 |
| 5. 栄養改善を目的とした配食 | 13. 介護等が必要になった場合の住宅改造 |
| 6. 見守り・安否確認 | 14. 紙おむつの購入 |
| 7. 緊急時の通報システム | 15. その他（ ） |
| 8. ごみ出し | 16. 特になし |

問36 サービス利用費の負担感

	受けているサービスにしては安い	受けているサービスに対し、適切な料金である	負担感はあるが、必要なサービス利用のためにはやむを得ない	負担が重く、費用が高くないようにサービスの利用量を調整している	費用は全く気にしていない、いくら支払っているかわからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
1525	94	466	565	135	54	211	
100	6.2	30.6	37.0	8.9	3.5	13.8	

問37 特別養護老人ホームへの入所申込みの有無

	入所申込みをしている	入所申込みをしていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=				
1525	80	1,307	138	
100	5.2	85.7	9.0	

問38 ケアプランの満足度

	満足している	ほぼ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
1525	392	607	346	36	15	129	
100	25.7	39.8	22.7	2.4	1.0	8.5	

問39 ケアプランの意向反映状況

	なっている	なっていない	どちらともいえない	無回答	上段:度数 下段:%
n=					
1525	936	52	385	152	
100	61.4	3.4	25.2	10.0	

問40 介護サービスの質の満足度

	満足している	ほぼ満足している	どちらともいえない	やや不満である	不満である	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
1525	417	621	286	65	24	112	
100	27.3	40.7	18.8	4.3	1.6	7.3	

問41 今後必要な活動やサービスについて(〇は5つまで)

	通いの場（体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流）	通いの場への送迎	通院・福祉施設・役所の送迎	通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	栄養改善を目的とした配食	見守り・安否確認	緊急時の通報システム	ごみ出し	生活援助（掃除、洗濯、買い物、調理など）	話し相手	上段:度数 下段:%
n=											
1525	260	221	302	243	162	216	318	117	317	185	
100	17.0	14.5	19.8	15.9	10.6	14.2	20.9	7.7	20.8	12.1	

(前表からのつづき) 問41 今後必要な活動やサービスについて(〇は5つまで)

	訪問による理美容	歯科などの訪問診療	介護等が必要になった場合の住宅改造	紙おむつの購入	その他	特になし	無回答	上段:度数 下段:%
n=								
1525	247	249	118	234	32	253	206	
100	16.2	16.3	7.7	15.3	2.1	16.6	13.5	

【問 43 で「2」～「6」のいずれかにお答えの方におうかがいします。】

問 43-2 あなた（あて名ご本人）が施設等での介護を希望される（ご自宅で介護を希望しない）最も大きな理由をお答えください。（〇はひとつ）

1. 専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため
2. 自宅で介護を受けたいが、先々の心配があるため
3. 介護をしている家族の負担が大きいため
4. 介護者がいないため
5. 在宅介護は施設よりも経済的な負担が大きいため
6. その他（ ）

【すべての方におうかがいします。】

介護保険制度についておうかがいします。

問 44 あなた（あて名ご本人）は介護保険制度についてどのようにお考えですか。（〇はひとつ）

1. 良いと思う
2. まあ良いと思う
3. あまり良くないと思う
4. 良くないと思う

問 45 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 介護をする家族の負担が軽くなる
2. 自分でサービスや事業者を選べる
3. サービスの質が良い
4. 在宅サービスの事業者が多い
5. 在宅サービスの種類が多い
6. 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している
7. 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる
8. その他（ ）
9. 特にない

問 46 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. サービスの利用の仕方がよく分からない
2. 手続きが煩雑
3. サービスのしくみが複雑
4. サービスの質が良くない
5. 本来介護は家族が行うべきものと思う
6. 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない
7. 保険料を徴収され経済的に負担
8. 利用料（一部負担）が高く経済的に負担
9. サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安
10. その他（ ）
11. 特にない

問 43-2 施設等での介護希望の最大理由

	専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため	自宅で介護を受けたいが、先々の心配があるため	介護をしている家族の負担が大きいため	介護者がいないため	在宅介護は施設よりも経済的な負担が大きいため	その他	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	45	40	65	17	3	3	16	
	189	23.8	21.2	34.4	9.0	1.6	1.6	8.5

問 44 介護保険制度について

	良いと思う	まあ良いと思う	あまり良くないと思う	良くないと思う	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	569	674	84	16	182	
	1525	37.3	44.2	5.5	1.0	11.9

問 45 介護保険制度の良い点（複数回答）

	介護をする家族の負担が軽くなる	自分でサービスや事業者を選べる	サービスの質が良い	在宅サービスの事業者が多い	在宅サービスの種類が多い	特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している	利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる	その他	特にない	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	1,070	498	174	100	106	123	591	11	75	185	
	100	70.2	32.7	11.4	6.6	7.0	8.1	38.8	0.7	4.9	12.1

問 46 介護保険制度の良くない点（複数回答）

	サービスの利用の仕方がよく分からない	手続きが煩雑	サービスのしくみが複雑	サービスの質が良くない	本来介護は家族が行うべきものと思う	保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない	保険料を徴収され経済的に負担	利用料（一部負担）が高く経済的に負担	サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安	その他	特にない	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	311	345	360	52	38	96	234	218	287	62	264	278	
	100	20.4	22.6	23.6	3.4	2.5	6.3	15.3	14.3	18.8	4.1	17.3	18.2

問 47 あなた（あて名ご本人）の平成 28 年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。
横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知書」等に記載されている段階に○をつけてください。（○はひとつ）

番号に○	月額保険料			
1. 第1段階	2, 390円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ高齢福祉年金受給者		
2. 第2段階	2, 390円	本人が 市民税 非課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税	
3. 第3段階	3, 590円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方 本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間120万円以下で、かつ第2段階に属さない方
4. 第4段階	3, 890円			上記以外の方
5. 第5段階	5, 390円	本人が 市民税 非課税	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方	
6. 第6段階 (基準額)	5, 990円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方 上記以外の方
7. 第7段階	6, 580円	本人が 市民税 課税	本人の 合計所得 金額	
8. 第8段階	7, 600円			160万円未満の方
9. 第9段階	9, 280円			160万円以上 250万円未満の方
10. 第10段階	10, 120円			250万円以上 350万円未満の方
11. 第11段階	11, 740円			350万円以上 500万円未満の方
12. 第12段階	13, 650円			500万円以上 700万円未満の方
13. 第13段階	15, 570円	700万円以上 1,000万円未満の方		
14. わからない			1,000万円以上の方	

問 47-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。（○はひとつ）

1. 特に負担とは思わない	3. 負担であり、支払うことが困難
2. 負担であるが、支払うことが可能	4. わからない

問 48 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。（○はひとつ）

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い |
| 2. 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い |
| 3. サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い |
| 4. わからない |

問 48-1へ

問 47 平成28年度の介護保険料の段階

	第1段階(2,390円)	第2段階(2,390円)	第3段階(3,590円)	第4段階(3,890円)	第5段階(5,390円)	第6段階(5,990円)(基準額)	第7段階(6,580円)	第8段階(7,600円)	上段:度数 下段:%
n=									
1525	74	153	62	87	109	112	68	117	
100	4.9	10.0	4.1	5.7	7.1	7.3	4.5	7.7	

(前表からのつづき)問 47 平成28年度の介護保険料の段階

	第9段階(9,280円)	第10段階(10,120円)	第11段階(11,740円)	第12段階(13,650円)	第13段階(15,570円)	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=								
1525	70	37	17	8	18	303	290	
100	4.6	2.4	1.1	0.5	1.2	19.9	19.0	

問 47-1 介護保険料の負担感

	特に負担とは思わない	負担であるが、支払うことが可能	負担であり、支払うことが困難	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
1525	220	904	86	117	198	
100	14.4	59.3	5.6	7.7	13.0	

問 48 介護保険のサービスと保険料の関係についての考え

	保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い	施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い	サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
1525	162	762	100	286	215	
100	10.6	50.0	6.6	18.8	14.1	

【問48で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問48-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月5,990円）は、いくらが適当だと思いますか。（〇はひとつ）

1. 月6,000円台	3. 月8,000円台	5. わからない
2. 月7,000円台	4. 月9,000円以上	

【すべての方におうかがいします。】

問48-2 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じた13段階別となっておりますが、あなた（あて名ご本人）は段階別保険料についてどのようにお考えですか。（〇はひとつ）

1. 現在の13段階別のままで良い
2. 現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする
3. 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする
4. わからない

介護費用の基となる経済面などについておうかがいします。

問49 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 公的年金や恩給	3. 株式の配当	5. 親族等からの仕送り
2. 給与等	4. 土地・家屋の家賃収入	6. その他
（ ）		
7. 定期的な収入は得ていない		

問50 あなた（あて名ご本人）の年金の種類はどれですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 国民年金	4. 共済年金	7. 障害年金
2. 厚生年金（企業年金なし）	5. 老齢福祉年金	8. その他
3. 厚生年金（企業年金あり）	6. 遺族年金	（ ）
9. 受給している年金はない		

問51 あなた（あて名ご本人）の年収（年金含む）をお答えください。（〇はひとつ）

1. 50万円未満	8. 300～350万円未満	15. 900～1,000万円未満
2. 50～80万円未満	9. 350～400万円未満	16. 1,000～1,100万円未満
3. 80～100万円未満	10. 400～500万円未満	17. 1,100～1,200万円未満
4. 100～150万円未満	11. 500～600万円未満	18. 1,200～1,300万円未満
5. 150～200万円未満	12. 600～700万円未満	19. 1,300～1,400万円未満
6. 200～250万円未満	13. 700～800万円未満	20. 1,400～1,500万円未満
7. 250～300万円未満	14. 800～900万円未満	21. 1,500万円以上

問48-1 保険料の妥当な基準額

n=	月6,000円台	月7,000円台	月8,000円台	月9,000円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
162	48	35	25	10	43	1	
100	29.6	21.6	15.4	6.2	26.5	0.6	

問48-2 保険料の段階について

n=	現在の13段階別のままで良い	現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする	国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
1525	372	173	201	523	256	
100	24.4	11.3	13.2	34.3	16.8	

問49 定期的な収入源（複数回答）

n=	公的年金や恩給	給与等	株式の配当	土地・家屋の家賃収入	親族等からの仕送り	その他	定期的な収入は得ていない	無回答	上段:度数 下段:%
1525	1,255	21	34	78	29	43	34	167	
100	82.3	1.4	2.2	5.1	1.9	2.8	2.2	11.0	

問50 年金の種類（複数回答）

n=	国民年金	厚生年金（企業年金なし）	厚生年金（企業年金あり）	共済年金	老齢福祉年金	遺族年金	障害年金	その他	受給している年金はない	無回答	上段:度数 下段:%
1525	655	424	205	107	64	326	55	14	41	143	
100	43.0	27.8	13.4	7.0	4.2	21.4	3.6	0.9	2.7	9.4	

問51 年収

n=	50万円未満	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	上段:度数 下段:%
1525	118	160	118	207	204	179	129	86	34	30	15	4	
100	7.7	10.5	7.7	13.6	13.4	11.7	8.5	5.6	2.2	2.0	1.0	0.3	

（前表からのつづき）問51 年収

n=	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
1525	6	6	2	3	0	1	0	0	8	215	
100	0.4	0.4	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.5	14.1	

問51-1 あなた（あて名ご本人）を含めた、世帯全体の年収（年金含む）をお答えください。
（〇はひとつ）

1. 50万円未満	8. 300～350万円未満	15. 900～1,000万円未満
2. 50～80万円未満	9. 350～400万円未満	16. 1,000～1,100万円未満
3. 80～100万円未満	10. 400～500万円未満	17. 1,100～1,200万円未満
4. 100～150万円未満	11. 500～600万円未満	18. 1,200～1,300万円未満
5. 150～200万円未満	12. 600～700万円未満	19. 1,300～1,400万円未満
6. 200～250万円未満	13. 700～800万円未満	20. 1,400～1,500万円未満
7. 250～300万円未満	14. 800～900万円未満	21. 1,500万円以上

問52 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（〇はひとつ）

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

問53 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（〇はひとつ）

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所1か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

問51-1 世帯年収

n=	50万円未満	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	上段:度数 下段:%
	1525 100	26 1.7	34 2.2	38 2.5	94 6.2	120 7.9	153 10.0	139 9.1	133 8.7	103 6.8	116 7.6	62 4.1	

(前表からのつづき) 問51-1 世帯年収

n=	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
	1525 100	25 1.6	17 1.1	6 0.4	9 0.6	7 0.5	5 0.3	1 0.1	2 0.1	23 1.5	

問52 自身の貯蓄額

n=	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	上段:度数 下段:%
	1525 100	228 15.0	108 7.1	107 7.0	80 5.2	66 4.3	71 4.7	45 3.0	25 1.6	80 5.2	

(前表からのつづき) 問52 自身の貯蓄額

n=	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
	1525 100	61 4.0	49 3.2	47 3.1	171 11.2	

問53 貯蓄合計額

n=	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	上段:度数 下段:%
	1525 100	107 7.0	59 3.9	82 5.4	61 4.0	49 3.2	54 3.5	39 2.6	37 2.4	87 5.7	

(前表からのつづき) 問53 貯蓄合計額

n=	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
	1525 100	74 4.9	80 5.2	112 7.3	250 16.4	

未利用

介護保険サービス未利用者調査

高齢者実態調査（アンケート）ご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
横浜市では、平成 27 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。
現在、平成 30 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。
対象となられる方は、要介護認定を受けているものの、本年 8 月に介護保険サービスの利用が確認できなかった方の中から、2,000 人を無作為に選ばせていただきました。
このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、質問数が多く、大変お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 28 年 11 月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 記入の方法**
アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでも構いません。
- 2 アンケートの対象者**
封筒のあて名の方がアンケートの対象者となっています。
- 3 アンケート回答者(記入者)**
できる限り、アンケート対象者(あて名の方)ご本人がご回答(記入)ください。ただし、ご本人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意思を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。
- 4 返送の方法**
同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 28 年 12 月 19 日(月)までにご返送ください。
- 5 返送いただいた回答について**
回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課
電話 045(671)3412

問 1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

1. ご本人	2. ご家族	3. その他
--------	--------	--------

問 1 調査票記入者

n=	本人	家族	その他	無回答	上段:度数 下段:%
981	593	279	10	99	
100	60.4	28.4	1.0	10.1	

まず、あなた（あて名ご本人）のお住まいや年齢などについておうかがいします。

問2 あなた（ご本人：封筒のあて名の方）は現在、どちらに住んでいますか。（○はひとつ）

1. ご自宅（ショートステイ利用者含む）	→ 問3へおすすみください。
2. 市内の親族等の家	
3. その他（入院中、介護施設入所、市外転出、亡くなった等）	→ アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問3 あなた（あて名ご本人）の性別をお答えください。（○はひとつ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問4 あなた（あて名ご本人）の年齢（平成28年11月1日現在）をお答えください。（○はひとつ）

1. 65歳未満	3. 70～74歳	5. 80～84歳	7. 90～94歳
2. 65～69歳	4. 75～79歳	6. 85～89歳	8. 95歳以上

問5 あなた（あて名ご本人）のお住まいの区はどちらですか。（○はひとつ）

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問6 あなた（あて名ご本人）のお住まいの区での居住年数をお答えください。

※ 増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。（○はひとつ）

1. 1年未満	3. 5～10年未満	5. 15～20年未満	7. 30年以上
2. 1～5年未満	4. 10～15年未満	6. 20～30年未満	

問7 あなた（あて名ご本人）の世帯の状況をお選びください。（○はひとつ）

1. ひとり暮らし	4. 子や孫など同居	⇒問7-1へ
2. 夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	5. 前掲（1～4）以外で全員が65歳以上	
3. 夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	6. その他	

【問7で「4.子や孫など同居」とお答えの方におうかがいします。】

問7-1 同居されている方はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 息子・娘	3. 孫	5. 配偶者	7. その他
2. 息子・娘の配偶者	4. 兄弟・姉妹	6. 親・配偶者の親	

問2 アンケート対象者所在

	自宅（ショートステイ利用者含む）	市内の親族等の家	その他（入院中、介護施設入所、市外転出等）	無回答	上段：度数 下段：%
n=	981	833	27	108	13
	100	84.9	2.8	11.0	1.3

問3 性別

	男性	女性	無回答	上段：度数 下段：%
n=	860	333	518	9
	100	38.7	60.2	1.0

問4 年齢

	65歳未満	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	無回答	上段：度数 下段：%
n=	860	1	42	75	180	280	184	77	16	5
	100	0.1	4.9	8.7	20.9	32.6	21.4	9.0	1.9	0.6

問5 居住区

	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	上段：度数 下段：%
n=	860	46	72	40	51	48	56	63	71	35
	100	5.3	8.4	4.7	5.9	5.6	6.5	7.3	8.3	4.1

（前表からのつづき）問5 居住区

	瀬谷区	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段：度数 下段：%
n=	860	31	31	56	60	34	19	53	36	56	2
	100	3.6	3.6	6.5	7.0	4.0	2.2	6.2	4.2	6.5	0.2

問6 居住年数

	1年未満	1～5年未満	5～10年未満	10～15年未満	15～20年未満	20～30年未満	30年以上	無回答	上段：度数 下段：%
n=	860	16	30	36	37	62	104	566	9
	100	1.9	3.5	4.2	4.3	7.2	12.1	65.8	1.0

問7 世帯状況

	ひとり暮らし	夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	子や孫など同居	前掲（1～4）以外で全員が65歳以上	その他	無回答	上段：度数 下段：%
n=	860	195	305	8	314	13	20	5
	100	22.7	35.5	0.9	36.5	1.5	2.3	0.6

問7-1 同居家族（複数回答）

	息子・娘	息子・娘の配偶者	孫	兄弟・姉妹	配偶者	親・配偶者の親	その他	無回答	上段：度数 下段：%
n=	314	294	77	85	3	103	2	4	1
	100	93.6	24.5	27.1	1.0	32.8	0.6	1.3	0.3

【問7で「4.子や孫など同居」とお答えの方以外におうかがいします。】

問7-2 一番近くに住んでいるお子さんとの距離はどのくらいですか。
時間は、ふだん行き来する方法でお答えください。(〇はひとつ)

1. 10分未満	3. 30分～1時間未満	5. 2時間以上
2. 10～30分未満	4. 1～2時間未満	6. 子どもはいない

【すべての方におうかがいします。】

あなた(あて名ご本人)のお住まいについておうかがいします。

問8 あなた(あて名ご本人)のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

1. 一戸建て住宅(持ち家) (借地に持ち家の場合も含む)	4. アパート(民間賃貸)	8. 有料老人ホーム
2. マンション(持ち家)	5. マンション(民間賃貸)	9. その他
3. 公営住宅	7. サービス付き高齢者向け住宅	

問8-1 現在のお住まいの階数をお答えください。

※一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。(〇はひとつ)

1. 1階	2. 2階	3. 3階	4. 4階	5. 5階以上
-------	-------	-------	-------	---------

問9 現在のお住まい(またはお住まいのある建物)には、エレベーターはついていますか。
(〇はひとつ)

1. ついている	2. ついていない
----------	-----------

問10 あなた(あて名ご本人)は現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。
(〇はひとつ)

1. 大変ゆとりがある	3. 普通	5. 大変苦しい
2. ややゆとりがある	4. やや苦しい	

現在の身体状況等についておうかがいします。

問11 あなた(あて名ご本人)はふだん、ご自分で健康だと思いますか。
現在の状況に最も近いものをお選びください。(〇はひとつ)

1. とても健康	2. まあまあ健康	3. あまり健康でない	4. 健康でない
----------	-----------	-------------	----------

問12 日常生活を行う上での自立度は以下のどれにあてはまりますか。(〇はひとつ)

1. 日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる
2. 屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない
3. 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる
4. 1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要

問7-2 子ども世帯との距離・時間

n=	10分未満	10～30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2時間以上	子どもはいない	無回答	上段:度数 下段:%
541	70	61	96	89	46	40	139	
100	12.9	11.3	17.7	16.5	8.5	7.4	25.7	

問8 住居形態

n=	一戸建て住宅(持ち家)(借地に持ち家の場合も含む)	マンション(持ち家)	公営住宅	アパート(民間賃貸)	マンション(民間賃貸)	一戸建て(民間賃貸)	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	その他	無回答	上段:度数 下段:%
860	577	148	59	25	21	10	9	1	8	2	
100	67.1	17.2	6.9	2.9	2.4	1.2	1.0	0.1	0.9	0.2	

問8-1 居住階数

n=	1階	2階	3階	4階	5階以上	無回答	上段:度数 下段:%
860	449	235	53	40	64	19	
100	52.2	27.3	6.2	4.7	7.4	2.2	

問9 エレベーター有無

n=	ついて いる	ついて いない	無回答	上段:度数 下段:%
860	149	678	33	
100	17.3	78.8	3.8	

問10 経済的にみた現在の暮らしの状況

n=	大変ゆとりがある	ややゆとりがある	普通	やや苦しい	大変苦しい	無回答	上段:度数 下段:%
860	21	62	509	186	75	7	
100	2.4	7.2	59.2	21.6	8.7	0.8	

問11 自身の健康状態

n=	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	上段:度数 下段:%
860	16	298	297	240	9	
100	1.9	34.7	34.5	27.9	1.0	

問12 日常生活の自立度

n=	日常生活はほぼ自立しており、ひとりで外出できる	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助がないと外出できない	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つことができる	1日中ベッド上で過ごし、排せつ、食事、着替えなどの介助が必要	無回答	上段:度数 下段:%
860	524	256	62	9	9	
100	60.9	29.8	7.2	1.0	1.0	

問13 あなた（あて名ご本人）の現在の要介護度をおうかがいします。（○はひとつ）

1. 要支援1	3. 要介護1	5. 要介護3	7. 要介護5
2. 要支援2	4. 要介護2	6. 要介護4	

【すべての方におうかがいします。】

問14 あなた（あて名ご本人）は、ふだんから健康や介護予防のために取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事している	9. 年1回は健康診断を受けている
2. 口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）	10. 年1回は歯科健診を受けている
3. ウォーキングや体操など、1回30分、週2回以上定期的に運動をしている	11. かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている
4. ウォーキングや体操など、自分に合ったペースで定期的に運動をしている	12. かかりつけの歯科医師（主治医）に定期的に診てもらっている
5. 規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）	13. 気持ちをできる限り明るく保っている
6. たばこをやめた、または吸っていない	14. 休養や睡眠を十分にとっている
7. お酒を飲みすぎない	15. もう少し歳をとってから取り組みたい
8. 読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる	16. きっかけがあれば取り組みたい
	17. 現在、取り組んでおらず取り組むつもりもない
	18. その他
	19. 特にない

【問14で「1」～「8」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問14-1 取り組むこととなった主なきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家族のアドバイスや一言	6. 具体的に症状が現れたので
2. 友人・知人からのアドバイスや一言	7. 検査の結果（数字など）が気になって
3. とおり近所の人からのアドバイスや一言	8. 新聞やテレビなどのマスコミの情報から
4. 市の広報紙や回覧版などの情報から	9. 以前からの習慣で、自発的に
5. 医師等の専門家からの指導や助言	10. その他

問13 要介護度

n=	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答	上段:度数 下段:%
860	313	197	117	72	28	19	13	101	
100	36.4	22.9	13.6	8.4	3.3	2.2	1.5	11.7	

問14 健康や介護予防のための取り組み（複数回答）

n=	栄養バランスや、かむ回数に気をつけて食事している	口の中を清潔にしている（歯みがき、うがいなど）	ウォーキングや体操など、1回30分、週2回以上定期的に運動をしている	ウォーキングや体操など、自分に合ったペースで定期的に運動をしている	規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）	たばこをやめた、または吸っていない	お酒を飲みすぎない	読み書きや計算など、頭を使う作業に取り組んでいる	年1回は健康診断を受けている	年1回は歯科健診を受けている	上段:度数 下段:%
860	362	578	149	226	437	385	209	238	325	216	
100	42.1	67.2	17.3	26.3	50.8	44.8	24.3	27.7	37.8	25.1	

（前表からのつづき）問14 健康や介護予防のための取り組み（複数回答）

n=	かかりつけの医師（主治医）に定期的に診てもらっている	かかりつけの歯科医師（主治医）に定期的に診てもらっている	気持ちをできる限り明るく保っている	休養や睡眠を十分にとっている	もう少し歳をとってから取り組みたい	きっかけがあれば取り組みたい	現在、取り組んでおらず取り組むつもりもない	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
860	627	269	345	453	14	69	4	30	6	19	
100	72.9	31.3	40.1	52.7	1.6	8.0	0.5	3.5	0.7	2.2	

問14-1 健康や介護予防の取り組み開始のきっかけ（複数回答）

n=	家族のアドバイスや一言	友人・知人からのアドバイスや一言	とおり近所の人からのアドバイスや一言	市の広報紙や回覧版などの情報から	医師等の専門家からの指導や助言	具体的に症状が現れたので	上段:度数 下段:%
762	218	65	26	73	258	170	
100	28.6	8.5	3.4	9.6	33.9	22.3	

（前表からのつづき）問14-1 健康や介護予防の取り組み開始のきっかけ（複数回答）

n=	検査の結果（数字など）が気になって	新聞やテレビなどのマスコミの情報から	以前からの習慣で、自発的に	その他	無回答	上段:度数 下段:%
762	118	128	331	28	70	
100	15.5	16.8	43.4	3.7	9.2	

【すべての方におうかがいします。】

ロコモティブシンドロームについておうかがいします。

問 15 あなた（あて名ご本人）は、ロコモティブシンドロームを知っていますか。（○はひとつ）

- | |
|------------------------|
| 1. 言葉も意味も知っている |
| 2. 言葉は聞いたことがあるが意味は知らない |
| 3. 知らない |

元気づくりステーションについておうかがいします。

問 16 あなた（あて名ご本人）は、元気づくりステーションを知っていますか。（○はひとつ）

- | |
|------------------------|
| 1. 言葉も内容も知っている |
| 2. 言葉は聞いたことがあるが内容は知らない |
| 3. 知らない |

あなた（あて名ご本人）について、おうかがいします。

問 17 あなた（あて名ご本人）は、現在次のような心配ごとや悩みがありますか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. 自分の健康のこと | 7. 趣味や生きがいがないこと |
| 2. 親族の健康のこと | 8. 時間的なゆとりがないこと |
| 3. 病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと | 9. 精神的なゆとりがないこと |
| 4. ひとり暮らしや孤独になること | 10. その他 |
| 5. 生活費等経済的なこと | 11. 心配ごとや悩みはない ⇒問 18 へ |
| 6. 安心して住める場所がないこと | |

【問 17 で「1～10」にお答えの方におうかがいします。】

問 17-1 あなた（あて名ご本人）は、心配ごとや悩みごとができた場合、だれに話を聞いてもらったり、相談したりしますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|--------------|---------------|---------------------|
| 1. 配偶者 | 6. 自治会や町内会の役員 | 10. かかりつけの医師 |
| 2. 子ども | 7. 民生委員・児童委員 | 11. ホームヘルパー・ケアマネジャー |
| 3. その他の家族・親族 | 8. 市や区の相談窓口 | 12. その他 |
| 4. 友人・知人 | 9. 地域包括支援センター | 13. 相談したりする人はいない |
| 5. とおり近所の人 | (地域ケアプラザ) | |

問 15 「ロコモティブシンドローム」の認知状況

n=	言葉も意味も知っている	言葉は聞いたことがあるが意味は知らない	知らない	無回答	上段: 度数 下段: %
860	128	190	504	38	
100	14.9	22.1	58.6	4.4	

問 16 「元気づくりステーション」の認知状況

n=	言葉も内容も知っている	言葉は聞いたことがあるが内容は知らない	知らない	無回答	上段: 度数 下段: %
860	59	146	610	45	
100	6.9	17.0	70.9	5.2	

問 17 心配ごとや悩みの状況(複数回答)

n=	自分の健康のこと	親族の健康のこと	病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	ひとり暮らしや孤独になること	生活費等経済的なこと	安心して住める場所がないこと	上段: 度数 下段: %
860	621	283	112	125	190	29	
100	72.2	32.9	13.0	14.5	22.1	3.4	

(前表からのつづき) 問 17 心配ごとや悩みの状況(複数回答)

n=	趣味や生きがいがないこと	時間的なゆとりがないこと	精神的なゆとりがないこと	その他	心配ごとや悩みはない	無回答	上段: 度数 下段: %
860	83	26	90	32	70	53	
100	9.7	3.0	10.5	3.7	8.1	6.2	

問 17-1 心配ごとや悩みの相談先(複数回答)

n=	配偶者	子ども	その他の家族・親族	友人・知人	とおり近所の人	自治会や町内会の役員	民生委員・児童委員	市や区の相談窓口	上段: 度数 下段: %
737	296	457	117	128	33	11	29	30	
100	40.2	62.0	15.9	17.4	4.5	1.5	3.9	4.1	

(前表からのつづき) 問 17-1 心配ごとや悩みの相談先(複数回答)

n=	地域包括支援センター(地域ケアプラザ)	かかりつけの医師	ホームヘルパー・ケアマネジャー	その他	相談したりする人はいない	無回答	上段: 度数 下段: %
737	90	209	67	19	34	6	
100	12.2	28.4	9.1	2.6	4.6	0.8	

【すべての方におうかがいします。】

問18 あなた（あて名ご本人）は、以下の中で現在、治療中の病気やけがはありますか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 高血圧症	8. 骨粗しょう症	15. 呼吸器の病気
2. 脂質異常症 (高コレステロール血症、中性脂肪など)	9. 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)	(ぜん息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)など)
3. 糖尿病	10. 狭心症・心筋梗塞	16. 耳や鼻の病気(難聴など)
4. 動脈硬化症	11. 目の病気(白内障など)	17. お口の病気(むし歯、歯周病、入れ歯など)
5. 腰痛症	12. 消化器の病気(胃炎、肝炎など)	18. 骨折・外傷
6. 関節症(膝・股関節など)	13. 泌尿器の病気 (腎臓病、前立腺肥大など)	19. 認知症
7. リウマチ	14. がん	20. 心の病気
		21. その他
		22. 特にない

問19 あなた（あて名ご本人）が介護が必要となった主な原因は何ですか。

下記よりひとつだけお選びください。（○はひとつ）

1. 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)	6. 呼吸器疾患(肺炎腫、肺炎等)	12. 脊髄損傷
2. 骨折・転倒	7. 関節疾患(膝・股関節など)	13. パーキンソン病
3. 高齢による衰弱	8. リウマチ	14. その他
4. 心臓病	9. 認知症	
5. がん(悪性新生物)	10. 糖尿病	
	11. 視覚・聴覚障害	

問20 あなた（あて名ご本人）は、下記にお示しする状態のうち、あてはまるものはありますか。

最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

1. 多少の物忘れはあるが、日常生活は家庭内及び社会的に <u>自立</u> している。
2. 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ（ <u>たびたび道に迷う、買い物や金銭管理など今までできたことにミスが目立つなど</u> ）が多少あっても、 <u>ほぼ自立</u> している。
3. 日常生活に支障を来すような症状・行動（ <u>徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等</u> ）や意思疎通の困難さが <u>ときどきあり</u> 、介護が必要。
4. 日常生活に支障を来すような症状・行動（ <u>徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等</u> ）や意思疎通の困難さが <u>頻繁にあり</u> 、 <u>常に介護が必要</u> 。
5. 著しい精神症状（ <u>妄想・興奮・自傷など</u> ）あるいは重篤な身体疾患があり、 <u>専門医療が必要</u> 。
6. 前掲（1～5）のいずれもあてはまらない

問18 治療中の病気やけがの状況（複数回答）

n=	高血圧症	脂質異常症(高コレステロール血症、中性脂肪など)	糖尿病	動脈硬化症	腰痛症	関節症(膝・股関節など)	リウマチ	骨粗しょう症	脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)	狭心症・心筋梗塞	上段:度数 下段:%
860	382	127	160	44	243	183	38	188	84	118	
100	44.4	14.8	18.6	5.1	28.3	21.3	4.4	21.9	9.8	13.7	

（前表からのつづき）問18 治療中の病気やけがの状況（複数回答）

n=	目の病気(白内障など)	消化器の病気(胃炎、肝炎など)	泌尿器の病気(腎臓病、前立腺肥大など)	がん	呼吸器の病気(ぜん息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)など)	耳や鼻の病気(難聴など)	お口の病気(むし歯、歯周病、入れ歯など)	骨折・外傷	認知症	心の病気	上段:度数 下段:%
860	214	90	126	85	76	126	135	58	111	38	
100	24.9	10.5	14.7	9.9	8.8	14.7	15.7	6.7	12.9	4.4	

（前表からのつづき）問18 治療中の病気やけがの状況（複数回答）

n=	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
860	64	28	21	
100	7.4	3.3	2.4	

問19 要介護となった主原因

n=	脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)	骨折・転倒	高齢による衰弱	心臓病	がん(悪性新生物)	呼吸器疾患(肺炎腫、肺炎等)	関節疾患(膝・股関節など)	リウマチ	認知症	糖尿病	上段:度数 下段:%
860	66	121	80	53	41	28	64	16	61	14	
100	7.7	14.1	9.3	6.2	4.8	3.3	7.4	1.9	7.1	1.6	

（前表からのつづき）問19 要介護となった主原因

n=	視覚・聴覚障害	脊髄損傷	パーキンソン病	その他	無回答	上段:度数 下段:%
860	23	17	16	70	190	
100	2.7	2.0	1.9	8.1	22.1	

問20 認知症の症状

n=	多少の物忘れはあるが、日常生活は家庭内及び社会的に自立している	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ(たびたび道に迷う、買い物や金銭管理など今までできたことにミスが目立つなど)が多少あっても、ほぼ自立している	日常生活に支障を来すような症状・行動(徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等)や意思疎通の困難さがときどきあり、介護が必要	日常生活に支障を来すような症状・行動(徘徊・失禁・火の不始末・不潔行為等)や意思疎通の困難さが頻繁にあり、常に介護が必要	著しい精神症状(妄想・興奮・自傷など)あるいは重篤な身体疾患があり、専門医療が必要	前掲(1~5)のいずれもあてはまらない	無回答	上段:度数 下段:%
860	546	87	23	21	8	113	62	
100	63.5	10.1	2.7	2.4	0.9	13.1	7.2	

ご自宅での介護についておうかがいします。

問 21 自宅で主にあなた（あて名ご本人）を介護しているのはどなたですか。（〇はひとつ）

1. 配偶者	7. ホームヘルパー等介護の専門職
2. 子	8. 介護している人はいない
3. 子の配偶者	
4. 孫	
5. 兄弟・姉妹	
6. その他（介護の専門職を含まない）	

問 31 へ

【問 21 で「1」～「6」のいずれかにお答えの方におうかがいします。】

問 21-1 主な介護者（おひとり）の方の性別・年齢をお答えください。

【性別】（〇はひとつ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

【年齢】（平成 28 年 11 月 1 日現在）（〇はひとつ）

1. 20歳未満	4. 40歳代	6. 60～64歳	8. 70～74歳	10. 80～84歳
2. 20歳代	5. 50歳代	7. 65～69歳	9. 75～79歳	11. 85歳以上
3. 30歳代				

問 22 主な介護者（おひとり）の方はあなた（あて名ご本人）と同居していますか。

（〇はひとつ）

1. 同居している	2. 別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である
	3. 別居しており、行き来に15分以上かかる

問 23 あなたは、介護が必要になってから何年になりますか。（〇はひとつ）

1. 半年未満	3. 1～3年未満	5. 5～7年未満	7. 10年以上
2. 半年～1年未満	4. 3～5年未満	6. 7～10年未満	

問 24 一日あたりの介護時間は、どのくらいですか。

※在宅で保険外の訪問介護などの介護サービスを受けている時間を除いてお答えください。

（〇はひとつ）

1. 必要なときに手を貸す程度	3. 半日程度
2. 2～3時間程度	4. ほとんど終日

問 21 自宅での主介護者

n=	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他（介護の専門職を含まない）	ホームヘルパー等介護の専門職	介護している人はいない	無回答	上段：度数 下段：%
860	269	198	29	2	15	7	18	147	175	
100	31.3	23.0	3.4	0.2	1.7	0.8	2.1	17.1	20.3	

問 21-1 主介護者の性別

n=	男性	女性	無回答	上段：度数 下段：%
520	168	309	43	
100	32.3	59.4	8.3	

問 21-1 主介護者の年齢

n=	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	上段：度数 下段：%
520	0	0	2	43	109	49	47	
100	0.0	0.0	0.4	8.3	21.0	9.4	9.0	

（前表からのつづき）問 21-1 主介護者の年齢

n=	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	無回答	上段：度数 下段：%
520	56	76	77	37	24	
100	10.8	14.6	14.8	7.1	4.6	

問 22 主介護者と本人の同居の有無

n=	同居している	別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である	別居しており、行き来に15分以上かかる	無回答	上段：度数 下段：%
520	415	30	47	28	
100	79.8	5.8	9.0	5.4	

問 23 介護継続期間

n=	半年未満	半年～1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～7年未満	7～10年未満	10年以上	無回答	上段：度数 下段：%
520	103	50	158	50	54	19	31	55	
100	19.8	9.6	30.4	9.6	10.4	3.7	6.0	10.6	

問 24 一日あたりの介護時間

n=	必要なときに手を貸す程度	2～3時間程度	半日程度	ほとんど終日	無回答	上段：度数 下段：%
520	384	34	18	23	61	
100	73.8	6.5	3.5	4.4	11.7	

問 25 あなた（あて名ご本人）は、主な介護者の方（同居、別居を含む）から週にどのくらい介護を受けることがありますか。（○はひとつ）

1. ない	4. 週に3～4日ある
2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	5. ほぼ毎日ある
3. 週に1～2日ある	

問 26 あなた（あて名ご本人）は、主な介護者の方（同居、別居を含む）からどのような介護を受けていますか。（あてはまるものすべてに○）

【身体介護】	【生活援助】
1. 日中の排泄	12. 食事の準備（調理等）
2. 夜間の排泄	13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）
3. 食事の介助（食べる時）	14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
4. 入浴・洗身	
5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	【その他】
6. 衣服の着脱	15. その他
7. 屋内の移乗・移動	16. わからない
8. 外出の付き添い、送迎等	
9. 服薬	
10. 認知症状への対応	
11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	

問 27 ご家族やご親族の中で、あなた（あて名ご本人）の介護のために、過去に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。

（あてはまるものすべてに○）

1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

問 28 主な介護者（おひとり）の方は要介護認定を受けていますか。（○はひとつ）

1. 健康であり、要介護認定は受けていない	3. 要支援1・2
2. 何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない	4. 要介護1・2
	5. 要介護3～5

問 29 主な介護者（おひとり）の方はふだん、健康だと思いますか。

現在の状況に最も近いものをお選びください。（○はひとつ）

1. とても健康	2. まあまあ健康	3. あまり健康でない	4. 健康でない
----------	-----------	-------------	----------

問 25 主介護者から介護を受ける頻度

	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
520	133	80	57	28	161	61	
100	25.6	15.4	11.0	5.4	31.0	11.7	

問 26 主介護者から受ける介護内容（複数回答）

	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	上段:度数 下段:%
n=											
520	12	18	33	76	43	64	31	248	115	63	
100	2.3	3.5	6.3	14.6	8.3	12.3	6.0	47.7	22.1	12.1	

（前表からのつぎ）問 26 主介護者から受ける介護内容（複数回答）

	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=								
520	29	267	287	193	36	6	70	
100	5.6	51.3	55.2	37.1	6.9	1.2	13.5	

問 27 介護のための離職状況（複数回答）

	主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）	主な介護者が転職した	主な介護者以外の家族・親族が転職した	介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=								
520	41	7	7	1	264	32	171	
100	7.9	1.3	1.3	0.2	50.8	6.2	32.9	

問 28 主介護者の要介護認定状況

	健康であり、要介護認定は受けていない	何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない	要支援1・2	要介護1・2	要介護3～5	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
520	196	95	97	48	7	77	
100	37.7	18.3	18.7	9.2	1.3	14.8	

問 29 主介護者の健康状態

	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
520	50	289	97	45	39	
100	9.6	55.6	18.7	8.7	7.5	

【主な介護者の方がお答えください。】

問 30 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

【意思疎通について】		【サービス利用について】	
1. 本人に正確な症状を伝えるのが難しい	15. サービスを思うように利用できない、サービスが足りない		
2. 本人に現在の状況を理解してもらおうのが難しい	16. サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)		
3. 来客にも気を遣う	17. サービス事業者との関係がうまくいかない		
4. 本人の言動が理解できないことがある	18. ケアマネジャーとの関係がうまくいかない		
5. 本人に受診を勧めても同意してもらえない	【介護者ご自身のことについて】		
【介護の仕方について】		19. 自分の用事・都合をすませることができない	
6. 適切な介護方法がわからない	20. 身体的につらい(腰痛や肩こりなど)		
7. 症状への対応がわからない	21. 精神的なストレスがたまっている		
8. 徘徊するため目が離せない	22. 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない		
9. 他の家族等に介護を協力してもらえない	23. 自分の自由になる時間が持てない		
10. 誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	24. 先々のことを考える余裕がない		
11. 日中、家を空けるのを不安に感じる	25. 経済的につらいと感じるときがある		
12. 介護を家族等の人に任せてよいか、悩むことがある	26. 仕事と介護の両立が困難		
13. 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	27. 育児と介護の両立が困難		
14. 介護することに対して、周囲の理解が得られない	28. 家事と介護の両立が困難		
	29. その他()		
	30. 特に困っていることはない		

問 31 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○はひとつ)

1. フルタイムで働いている	3. 働いていない
2. パートタイムで働いている	4. わからない

→11 ページの問 32 へ

※「パートタイム」とは、「1 週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問30 在宅介護の困難や負担な点(複数回答)

n=	本人に正確な症状を伝えるのが難しい	本人に現在の状況を理解してもらおうのが難しい	来客にも気を遣う	本人の言動が理解できないことがある	本人に受診を勧めても同意してもらえない	適切な介護方法がわからない	症状への対応がわからない	徘徊するため目が離せない	他の家族等に介護を協力してもらえない	誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	上段:度数 下段:%
520	54	70	51	78	33	39	40	6	35	28	
100	10.4	13.5	9.8	15.0	6.3	7.5	7.7	1.2	6.7	5.4	

(前表からのつづき) 問30 在宅介護の困難や負担な点(複数回答)

n=	日中、家を空けるのを不安に感じる	介護を家族等の人に任せてよいか、悩むことがある	介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	介護することに対して、周囲の理解が得られない	サービスを利用できない、サービスが足りない	サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)	サービス事業者との関係がうまくいかない	ケアマネジャーとの関係がうまくいかない	自分の用事・都合をすませることができない	身体的につらい(腰痛や肩こりなど)	上段:度数 下段:%
520	134	28	14	8	40	15	9	13	70	93	
100	25.8	5.4	2.7	1.5	7.7	2.9	1.7	2.5	13.5	17.9	

(前表からのつづき) 問30 在宅介護の困難や負担な点(複数回答)

n=	精神的なストレスがたまっている	睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない	自分の自由になる時間が持てない	先々のことを考える余裕がない	経済的につらいと感じるときがある	仕事と介護の両立が困難	育児と介護の両立が困難	家事と介護の両立が困難	その他	特に困っていることはない	無回答	上段:度数 下段:%
520	132	35	77	64	67	33	2	26	18	99	117	
100	25.4	6.7	14.8	12.3	12.9	6.3	0.4	5.0	3.5	19.0	22.5	

問31 主介護者の勤務形態

n=	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
520	80	66	269	5	100	
100	15.4	12.7	51.7	1.0	19.2	

【問31で「1.フルタイムで働いている」「2.パートタイムで働いている」とお答えの方におうかがいします。】

問31-1 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていきますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている

問31-2 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない
2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実
3. 制度を利用しやすい職場づくり
4. 仕事と介護の両立に関する情報の提供
5. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置
6. 介護をしている従業員への経済的な支援
7. その他
8. 特にない

問31-3 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(○はひとつ)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 問題なく、続けていける | 3. 続けていくのは、やや難しい |
| 2. 問題はあるが、何とか続けていける | 4. 続けていくのは、かなり難しい |

問31-1 主介護者の働き方の調整等について(複数回答)

	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている	介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
146	76	31	11	3	17	14	
100	52.1	21.2	7.5	2.1	11.6	9.6	

問31-2 主介護者の仕事と介護の両立に効果がありそうな勤務先からの支援(複数回答)

	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	介護をしている従業員への経済的な支援	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
n=										
146	23	25	31	18	15	28	3	41	19	
100	15.8	17.1	21.2	12.3	10.3	19.2	2.1	28.1	13.0	

問31-3 主介護者の働きながらの介護継続について

	問題なく、続けていける	問題はあるが、何とか続けていける	続けていくのは、やや難しい	続けていくのは、かなり難しい	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
146	37	84	12	8	5	
100	25.3	57.5	8.2	5.5	3.4	

【すべての方におうかがいします。】

問32 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）。（〇は3つまで）

【身体介護】	【生活援助】
1. 日中の排泄	12. 食事の準備（調理等）
2. 夜間の排泄	13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）
3. 食事の介助（食べる時）	14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
4. 入浴・洗身	
5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	【その他】
6. 衣服の着脱	15. その他
7. 屋内の移乗・移動	16. 不安に感じていることは、特にない
8. 外出の付き添い、送迎等	
9. 服薬	
10. 認知症状への対応	
11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	

介護保険サービスを利用しなかった理由をおうかがいします。

問33 平成28年7月以前の介護保険在宅サービスの利用状況についておうかがいします。（〇はひとつ）

1. 7月以前も利用したことはない
2. 要介護度が下がったので利用していない
3. 入院や退院等により、月によって利用したりしなかったりした
4. これまで利用していたが、入院等により、7月だけ利用しなかった
5. その他

問34 平成28年8月時点では介護保険のサービスを全く利用されていませんが、その理由は何ですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 施設、病院などに入所・入院していた	8. より重度の要介護状態になったとき利用したい
2. 家族以外の介護を受けたくない	9. 介護者の体力が衰えたとき利用したい
3. 家族が介護をするため必要ない	10. 介護サービスを利用したいが、経済的な負担が大きい
4. 介護保険にないサービス（紙おむつの支給、食事サービスなど）のみを利用している	11. 使いたいサービスがない
5. 9月以降サービス利用を始めた（または決めた）	12. サービスの内容がよく分からない
6. 家族などの介護者が急に病気になった時などに、ショートステイを利用したい	13. その他
7. 特別養護老人ホーム等の介護保険施設のみの利用を予定している	

問32 主介護者が現在の生活継続にあたり介護等に不安を感じる点（〇は3つまで）

	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助（食べる時）	入浴・洗身	身だしなみ（洗顔・歯磨き等）	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	上段：度数 下段：%
n=	520	37	77	21	97	18	26	23	146	48	112
	100	7.1	14.8	4.0	18.7	3.5	5.0	4.4	28.1	9.2	21.5

（前表からのつづき）問32 主介護者が現在の生活継続にあたり介護等に不安を感じる点（〇は3つまで）

	医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特にない	無回答	上段：度数 下段：%
n=	520	21	116	113	80	23	69	80
	100	4.0	22.3	21.7	15.4	4.4	13.3	15.4

問33 平成28年7月以前の介護保険在宅サービス利用状況

	7月以前も利用したことはない	要介護度が下がったので利用していない	入院や退院等により、月によって利用したりしなかったりした	これまで利用していたが、入院等により、7月だけ利用しなかった	その他	無回答	上段：度数 下段：%
n=	860	397	21	27	6	143	266
	100	46.2	2.4	3.1	0.7	16.6	30.9

問34 介護保険サービスを利用しなかった理由（複数回答）

	施設、病院などに入所・入院していた	家族以外の介護を受けたくない	家族が介護をするため必要ない	介護保険にないサービス（紙おむつの支給、食事サービスなど）のみを利用している	9月以降サービス利用を始めた（または決めた）	家族などの介護者が急に病気になった時などに、ショートステイを利用したい	特別養護老人ホーム等の介護保険施設のみの利用を予定している	より重度の要介護状態になったとき利用したい	介護者の体力が衰えたとき利用したい	上段：度数 下段：%
n=	860	80	54	102	16	72	91	30	196	161
	100	9.3	6.3	11.9	1.9	8.4	10.6	3.5	22.8	18.7

（前表からのつづき）問34 介護保険サービスを利用しなかった理由（複数回答）

	介護サービスを利用したいが、経済的な負担が大きい	使いたいサービスがない	サービスの内容がよく分からない	その他	無回答	上段：度数 下段：%
n=	860	58	68	144	142	208
	100	6.7	7.9	16.7	16.5	24.2

介護保険以外のサービスについてうかがいます。

問 35 今後、必要と考える活動やサービスはありますか。(〇は5つまで)

1. 通いの場(体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流)	8. ごみ出し
2. 通いの場への送迎	9. 生活援助(掃除、洗濯、買い物、調理など)
3. 通院・福祉施設・役所の送迎	10. 話し相手
4. 通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	11. 訪問による理美容
5. 栄養改善を目的とした配食	12. 歯科などの訪問診療
6. 見守り・安否確認	13. 介護等が必要になった場合の住宅改造
7. 緊急時の通報システム	14. 紙おむつの購入
	15. その他()
	16. 特にない

あなた(あて名ご本人)のふだんの生活についておうかがいします。

問 36 あなた(あて名ご本人)は、ふだん、近所のどなたかと親しくつきあっていますか。(〇はひとつ)

1. 親しく付き合っている	3. あいさつをする程度	5. わからない
2. 立ち話をする程度	4. 付き合いはほとんどない	

問 37 ふだんの日は、主にどのようなことをして過ごすことが多いですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. テレビ・ラジオ	6. 軽い運動やスポーツ	11. インターネット・メール
2. 新聞、雑誌など	7. 飲食・ショッピング	12. 学習活動
3. 趣味・娯楽	8. 日帰りの行楽(ハイキングなど)	13. 仕事
4. 家族・孫とのだんらん	9. ドライブ	14. 家事・育児
5. 仲間と集まって、おしゃべりをする	10. ボランティア活動・地域活動	15. その他
		16. 何もしないでのんびりする

問 38 あなた(あて名ご本人)は、病院や診療所にどの程度通っていますか。(〇はひとつ)

1. ほぼ毎日(週5日以上)	4. 月1~2日くらい
2. 週2~4日くらい	5. 年に数日
3. 週1日くらい	6. ほとんどあるいは全く通っていない

問 35 今後必要な活動やサービスについて(〇は5つまで)

n=	通いの場(体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流)	通いの場への送迎	通院・福祉施設・役所の送迎	通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	栄養改善を目的とした配食	見守り・安否確認	緊急時の通報システム	ごみ出し	生活援助(掃除、洗濯、買い物、調理など)	上段:度数 下段:%
860	173	109	166	80	81	104	184	100	183	
100	20.1	12.7	19.3	9.3	9.4	12.1	21.4	11.6	21.3	

(前表からのつづき) 問 35 今後必要な活動やサービスについて(〇は5つまで)

n=	話し相手	訪問による理美容	歯科などの訪問診療	介護等が必要になった場合の住宅改造	紙おむつの購入	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
860	68	72	69	110	50	19	117	191	
100	7.9	8.4	8.0	12.8	5.8	2.2	13.6	22.2	

問 36 近所の人との付き合い状況

n=	親しく付き合っている	立ち話をする程度	あいさつをする程度	付き合いはほとんどない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
860	230	193	270	110	4	53	
100	26.7	22.4	31.4	12.8	0.5	6.2	

問 37 ふだんの日の主な過ごし方(複数回答)

n=	テレビ・ラジオ	新聞、雑誌など	趣味・娯楽	家族・孫とのだんらん	仲間と集まって、おしゃべりをする	軽い運動やスポーツ	飲食・ショッピング	日帰りの行楽(ハイキングなど)	ドライブ	上段:度数 下段:%
860	682	432	221	137	123	163	161	39	21	
100	79.3	50.2	25.7	15.9	14.3	19.0	18.7	4.5	2.4	

(前表からのつづき) 問 37 ふだんの日の主な過ごし方(複数回答)

n=	ボランティア活動・地域活動	インターネット・メール	学習活動	仕事	家事・育児	その他	何もしないでのんびりする	無回答	上段:度数 下段:%
860	28	65	18	29	106	51	160	44	
100	3.3	7.6	2.1	3.4	12.3	5.9	18.6	5.1	

問 38 医療機関への通院頻度

n=	ほぼ毎日(週5日以上)	週2~4日くらい	週1日くらい	月1~2日くらい	年に数日	ほとんどあるいは全く通っていない	無回答	上段:度数 下段:%
860	18	103	96	487	86	22	48	
100	2.1	12.0	11.2	56.6	10.0	2.6	5.6	

問39 あなた（あて名ご本人）は現在、通院や往診などで診療を受けていますか。（〇はひとつ）

1. 通院のみ 2. 通院と往診 3. 往診のみ 4. 通院も往診も利用していない

問40 災害の発生に備えて、平常時から避難支援等が必要な方を地域で把握しておいていただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報（氏名や住所等）を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。（〇はひとつ）

1. 本人の意思に関わらず積極的に個人情報を提供すべき
2. 本人の同意があれば個人情報を提供してもよい
3. 個人情報を提供しない方がよい
4. わからない

問41 身体状況にも、介護者の状況にも大きな変化がないと仮定した場合、あなた（あて名ご本人）は今後もご自宅での介護を希望されますか。（〇はひとつ）

1. 介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい
2. 在宅介護サービスを利用しながら、自宅で暮らし続けたい
3. バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい
4. 日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい
5. 有料老人ホームやグループホームなどの介護付の住宅に住み替えたい
6. 特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい
7. すでに介護施設等に入所・入居申込みをしている
8. わからない → 問42へ

【問41で「1」「2」とお答えの方におうかがいします。】

→問41-1 あなた（あて名ご本人）が、安心して在宅で生活をするためには、現在の介護サービス以外に、必要なサービスがありますか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 夜間にも自宅でホームヘルプや看護が受けられること
2. 自宅に医師が訪問して診療してくれること
3. ふだん通っている介護事業所などで、希望すれば泊まれること
4. 入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられること
5. 自分の希望に応じて外出支援のサービスを受けられること
6. 介護者の入院など緊急時に入所可能なショートステイのベッドが利用できること
7. その他（ ）
8. 必要なサービスはない

問39 通院や往診などでの診療状況

	通院のみ	通院と往診	往診のみ	通院も往診も利用していない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	860	720	32	20	34	54
100	83.7	3.7	2.3	4.0	6.3	

問40 行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報の自治会等への提供について

	本人の意思に関わらず積極的に個人情報を提供すべき	本人の同意があれば個人情報を提供してもよい	個人情報を提供しない方がよい	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	860	165	412	50	126	107
100	19.2	47.9	5.8	14.7	12.4	

問41 今後希望する生活形態

	介護サービスを利用せずに、家族などに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい	在宅介護サービスを利用しながら、自宅で暮らし続けたい	バリアフリー化された高齢者向け住宅などに住み替えて、在宅介護サービスを受けながら暮らしたい	日中、ケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供する、「サービス付き高齢者向け住宅」に入居したい	有料老人ホームやグループホームなどの介護付の住宅に住み替えたい	特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい	すでに介護施設等に入所・入居申込みをしている	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	860	201	328	29	24	21	44	7	74	132
100	23.4	38.1	3.4	2.8	2.4	5.1	0.8	8.6	15.3	

問41-1 在宅生活維持のための必要なサービス(複数回答)

	夜間にも自宅でホームヘルプや看護が受けられること	自宅に医師が訪問して診療してくれること	ふだん通っている介護事業所などで、希望すれば泊まれること	入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられること	自分の希望に応じて外出支援のサービスを受けられること	介護者の入院など緊急時に入所可能なショートステイのベッドが利用できること	その他	必要なサービスはない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	529	141	199	50	141	118	163	10	90	58
100	26.7	37.6	9.5	26.7	22.3	30.8	1.9	17.0	11.0	

【問41で「3」～「7」のいずれかにお答えの方におうかがいします。】

問41-2 あなた（あて名ご本人）が施設等での介護を希望される（ご自宅で介護を希望しない）最も大きな理由をお答えください。（〇はひとつ）

1. 専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため
2. 自宅で介護を受けたいが、先々の心配があるため
3. 介護をしている家族の負担が大きい
4. 介護者がいないため
5. 在宅介護は施設よりも経済的な負担が大きい
6. その他（ ）

【すべての方におうかがいします。】

介護保険制度についておうかがいします。

問42 あなた（あて名ご本人）は介護保険制度についてどのようにお考えですか。（〇はひとつ）

1. 良いと思う
2. まあ良いと思う
3. あまり良くないと思う
4. 良くないと思う

問43 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 介護をする家族の負担が軽くなる
2. 自分でサービスや事業者を選べる
3. サービスの質が良い
4. 在宅サービスの事業者が多い
5. 在宅サービスの種類が多い
6. 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している
7. 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる
8. その他（ ）
9. 特にない

問44 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. サービスの利用の仕方がよく分からない
2. 手続きが煩雑
3. サービスのしくみが複雑
4. サービスの質が悪い
5. 本来介護は家族が行うべきものと思う
6. 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない
7. 保険料を徴収され経済的に負担
8. 利用料（一部負担）が高く経済的に負担
9. サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安
10. その他（ ）
11. 特にない

問41-2 施設等での介護希望の最大理由

	専門的な介護が受けられて、安心して生活できるため	自宅で介護を受けたいが、先々の心配があるため	介護をしている家族の負担が大きい	介護者がいないため	在宅介護は施設よりも経済的な負担が大きい	その他	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	125	34	19	25	21	7	1	18
	100	27.2	15.2	20.0	16.8	5.6	0.8	14.4

問42 介護保険制度についての思考

	良いと思う	まあ良いと思う	あまり良くないと思う	良くないと思う	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	860	316	330	71	17	126
	100	36.7	38.4	8.3	2.0	14.7

問43 介護保険制度の良い点(複数回答)

	介護をする家族の負担が軽くなる	自分でサービスや事業者を選べる	サービスの質が良い	在宅サービスの事業者が多い	在宅サービスの種類が多い	特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増加している	利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる	その他	特にない	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	860	520	215	64	52	63	89	261	31	64	146
	100	60.5	25.0	7.4	6.0	7.3	10.3	30.3	3.6	7.4	17.0

問44 介護保険制度の良くない点(複数回答)

	サービスの利用の仕方がよく分からない	手続きが煩雑	サービスのしくみが複雑	サービスの質が悪い	本来介護は家族が行うべきものと思う	保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない	保険料を徴収され経済的に負担	利用料(一部負担)が高く経済的に負担	上段: 度数 下段: %
n=	860	285	199	206	33	30	134	137	111
	100	33.1	23.1	24.0	3.8	3.5	15.6	15.9	12.9

(前表からのつづき) 問44 介護保険制度の良くない点(複数回答)

	サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安	その他	特にない	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	860	119	39	94	185
	100	13.8	4.5	10.9	21.5

問45 あなた（あて名ご本人）の平成28年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。
横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知書」等に記載されている段階に○をつけてください。（○はひとつ）

番号に○	月額保険料			
1. 第1段階	2,390円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ老齢福祉年金受給者		
2. 第2段階	2,390円	本人が 市民税 非課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税	
3. 第3段階	3,590円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方
4. 第4段階	3,890円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間120万円以下で、かつ第2段階に属さない方 上記以外の方
5. 第5段階	5,390円	本人が 市民税 課税	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方	
6. 第6段階 (基準額)	5,990円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方 上記以外の方
7. 第7段階	6,580円	本人が 市民税 課税	本人の 合計所得 金額	
8. 第8段階	7,600円			160万円未満の方
9. 第9段階	9,280円			160万円以上 250万円未満の方
10. 第10段階	10,120円			250万円以上 350万円未満の方
11. 第11段階	11,740円			350万円以上 500万円未満の方
12. 第12段階	13,650円			500万円以上 700万円未満の方
13. 第13段階	15,570円	700万円以上1,000万円未満の方		
14. わからない			1,000万円以上の方	

問45-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。（○はひとつ）

1. 特に負担とは思わない	3. 負担であり、支払うことが困難
2. 負担であるが、支払うことが可能	4. わからない

問45 平成28年度の介護保険料の段階

n=	第1段階(2,390円)	第2段階(2,390円)	第3段階(3,590円)	第4段階(3,890円)	第5段階(5,390円)	第6段階(5,990円)(基準額)	第7段階(6,580円)	第8段階(7,600円)	第9段階(9,280円)	上段:度数 下段:%
860	43	71	39	43	75	51	59	74	51	
100	5.0	8.3	4.5	5.0	8.7	5.9	6.9	8.6	5.9	

(前表からのつづき) 問45 平成28年度の介護保険料の段階

n=	第10段階(10,120円)	第11段階(11,740円)	第12段階(13,650円)	第13段階(15,570円)	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
860	20	15	12	8	113	186	
100	2.3	1.7	1.4	0.9	13.1	21.6	

問45-1 介護保険料の負担感

n=	特に負担とは思わない	負担であるが、支払うことが可能	負担であり、支払うことが困難	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
860	99	475	98	82	106	
100	11.5	55.2	11.4	9.5	12.3	

問46 介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。（○はひとつ）

- 1. 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い
- 2. 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い
- 3. サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い
- 4. わからない

【問46で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問46-2へ

問46-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月5,990円）は、いくらが適当だと思いますか。（○はひとつ）

- 1. 月6,000円台 3. 月8,000円台 5. わからない
- 2. 月7,000円台 4. 月9,000円以上

【すべての方におうかがいします。】

問46-2 現在の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じた13段階別となっていますが、あなた（あて名ご本人）は段階別保険料についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

- 1. 現在の13段階別のままで良い
- 2. 現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする
- 3. 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする
- 4. わからない

介護費用の基となる経済面などについておうかがいします。

問47 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。

（あてはまるものすべてに○）

- 1. 公的年金や恩給 3. 株式の配当 5. 親族等からの仕送り
- 2. 給与等 4. 土地・家屋の家賃収入 6. その他()
- 7. 定期的な収入は得ていない

問48 あなた（あて名ご本人）の年金の種類はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

- 1. 国民年金 4. 共済年金 7. 障害年金
- 2. 厚生年金（企業年金なし） 5. 老齢福祉年金 8. その他
- 3. 厚生年金（企業年金あり） 6. 遺族年金 ()
- 9. 受給している年金はない

問46 介護保険のサービスと保険料の関係についての考え

	保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い	施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い	サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	860	77	296	91	222	174
	100	9.0	34.4	10.6	25.8	20.2

問46-1 保険料の妥当な基準額

	月6,000円台	月7,000円台	月8,000円台	月9,000円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	77	26	8	10	3	24	6
	100	33.8	10.4	13.0	3.9	31.2	7.8

問46-2 保険料の段階について

	現在の13段階別のままで良い	現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする	国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	860	173	100	135	295	157
	100	20.1	11.6	15.7	34.3	18.3

問47 定期的な収入源（複数回答）

	公的年金や恩給	給与等	株式の配当	土地・家屋の家賃収入	親族等からの仕送り	その他	定期的な収入は得ていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	860	700	18	24	44	13	15	21	97
	100	81.4	2.1	2.8	5.1	1.5	1.7	2.4	11.3

問48 年金の種類（複数回答）

	国民年金	厚生年金（企業年金なし）	厚生年金（企業年金あり）	共済年金	老齢福祉年金	遺族年金	障害年金	その他	受給している年金はない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	860	411	246	121	62	29	133	16	7	18	81
	100	47.8	28.6	14.1	7.2	3.4	15.5	1.9	0.8	2.1	9.4

問49 あなた（あて名ご本人）の年収（年金含む）をお答えください。（○はひとつ）

1. 50万円未満	8. 300～350万円未満	15. 900～1,000万円未満
2. 50～80万円未満	9. 350～400万円未満	16. 1,000～1,100万円未満
3. 80～100万円未満	10. 400～500万円未満	17. 1,100～1,200万円未満
4. 100～150万円未満	11. 500～600万円未満	18. 1,200～1,300万円未満
5. 150～200万円未満	12. 600～700万円未満	19. 1,300～1,400万円未満
6. 200～250万円未満	13. 700～800万円未満	20. 1,400～1,500万円未満
7. 250～300万円未満	14. 800～900万円未満	21. 1,500万円以上

問49-1 あなた（あて名ご本人）を含めた、世帯全体の年収（年金含む）をお答えください。（○はひとつ）

1. 50万円未満	8. 300～350万円未満	15. 900～1,000万円未満
2. 50～80万円未満	9. 350～400万円未満	16. 1,000～1,100万円未満
3. 80～100万円未満	10. 400～500万円未満	17. 1,100～1,200万円未満
4. 100～150万円未満	11. 500～600万円未満	18. 1,200～1,300万円未満
5. 150～200万円未満	12. 600～700万円未満	19. 1,300～1,400万円未満
6. 200～250万円未満	13. 700～800万円未満	20. 1,400～1,500万円未満
7. 250～300万円未満	14. 800～900万円未満	21. 1,500万円以上

問50 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（○はひとつ）

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

問51 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（○はひとつ）

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所1か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

問49 年収

n=	50万円未満	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	上段:度数 下段:%
860 100	65 7.6	101 11.7	65 7.6	101 11.7	85 9.9	101 11.7	79 9.2	49 5.7	21 2.4	16 1.9	

(前表からのつづき) 問49 年収

n=	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	上段:度数 下段:%
860 100	6 0.7	7 0.8	3 0.3	1 0.1	2 0.2	2 0.2	2 0.2	0 0.0	0 0.0	1 0.1	

(前表からのつづき) 問49 年収

n=	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
860 100	4 0.5	149 17.3	

問49-1 世帯年収

n=	50万円未満	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	上段:度数 下段:%
860 100	11 1.3	23 2.7	19 2.2	51 5.9	62 7.2	95 11.0	85 9.9	89 10.3	62 7.2	53 6.2	

(前表からのつづき) 問49-1 世帯年収

n=	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	上段:度数 下段:%
860 100	24 2.8	24 2.8	9 1.0	5 0.6	5 0.6	2 0.2	4 0.5	1 0.1	2 0.2	3 0.3	

(前表からのつづき) 問49-1 世帯年収

n=	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
860 100	12 1.4	219 25.5	

問50 自身の貯蓄額

n=	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	上段:度数 下段:%
860 100	96 11.2	54 6.3	56 6.5	46 5.3	33 3.8	47 5.5	29 3.4	26 3.0	52 6.0	68 7.9	

(前表からのつづき) 問50 自身の貯蓄額

n=	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
860 100	33 3.8	30 3.5	36 4.2	86 10.0	168 19.5	

問51 貯蓄合計額

n=	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	上段:度数 下段:%
860 100	50 5.8	34 4.0	30 3.5	32 3.7	27 3.1	26 3.0	19 2.2	16 1.9	53 6.2	63 7.3	

(前表からのつづき) 問51 貯蓄合計額

n=	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
860 100	54 6.3	41 4.8	56 6.5	150 17.4	209 24.3	

小・看小

「小規模多機能型居宅介護」、「看護小規模多機能型居宅介護」利用者調査

アンケートご協力をお願い

平素から横浜市健康福祉行政にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

横浜市では、平成27年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、平成18年度に創設された「小規模多機能型居宅介護」及び平成24年度に創設された「看護小規模多機能型居宅介護」が身近な地域で提供されるよう、計画的な整備を進めております。

現在、平成30年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、すでに小規模多機能型居宅介護サービス及び看護小規模多機能型居宅介護サービスをご利用の市民のみならず、ご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

対象となられる方は、平成28年8月に小規模多機能型居宅介護サービスを利用された方1,000人及び看護小規模多機能型居宅介護サービスを利用されている方100人とさせていただきます。

このアンケートの結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成28年11月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入方法

回答はこの調査票に直接ご記入ください。筆記用具は鉛筆、ボールペンなど、どのようなものでも構いません。

2 アンケートの対象者

平成28年8月現在、小規模多機能型居宅介護サービスまたは看護小規模多機能型居宅介護サービスを利用されている方が対象です。

3 アンケート記入者

できる限り、アンケート対象者ご本人がご記入ください。ただし、ご本人による記入が難しい場合は、ご家族の方などがご本人の意思を反映してご記入くださるようお願いいたします。

4 返送方法

同封の返信用封筒に調査票を入れて、切手を貼らずに平成28年12月19日（月）までにご返送ください。

5 ご返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答はすべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局

介護事業指導課

電話 045(671)3466

高齢健康福祉課

電話 045(671)3412

【すべての方におうかがいします。】

問1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

1. ご利用者本人	2. ご家族	3. その他
-----------	--------	--------

問2 あなた(ご利用者本人)はどちらにお住まいですか。(〇はひとつ)

1. 青葉区	7. 港南区	13. 戸塚区
2. 旭区	8. 港北区	14. 中区
3. 泉区	9. 栄区	15. 西区
4. 磯子区	10. 瀬谷区	16. 保土ヶ谷区
5. 神奈川区	11. 都筑区	17. 緑区
6. 金沢区	12. 鶴見区	18. 南区

問3 あなた(ご利用者本人)は平成28年11月1日現在、小規模多機能型居宅介護または看護小規模多機能型居宅介護(以下、小規模多機能等という)を利用していますか。

(〇はひとつ)

1. 小規模多機能型居宅介護を利用している	→ 次の質問へお進みください。
2. 看護小規模多機能型居宅介護を利用している	
3. 利用していない	→ アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問4 あなた(ご利用者本人)の性別をお選びください。(〇はひとつ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問5 あなた(ご利用者本人)の要介護度をお選びください。(〇はひとつ)

1. 要支援1	5. 要介護3
2. 要支援2	6. 要介護4
3. 要介護1	7. 要介護5
4. 要介護2	8. 判定待ち(区分変更中)

問6 小規模多機能等の利用期間はどれくらいですか。(〇はひとつ)

1. 3ヶ月未満	4. 1年以上～1年半未満
2. 3ヶ月以上～半年未満	5. 1年半以上～2年未満
3. 半年以上～1年未満	6. 2年以上

問1 調査票記入者

n=	ご利用者本人	ご家族	その他	無回答	上段:度数 下段:%
496	83	376	16	21	
100	16.7	75.8	3.2	4.2	

問2 居住区

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	上段:度数 下段:%
496	26	37	30	12	33	27	20	33	
100	5.2	7.5	6.0	2.4	6.7	5.4	4.0	6.7	

(前表からのつづき)問2 居住区

n=	栄区	瀬谷区	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	上段:度数 下段:%
496	29	30	21	33	55	18	8	28	
100	5.8	6.0	4.2	6.7	11.1	3.6	1.6	5.6	

(前表からのつづき)問2 居住区

n=	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
496	26	30	0	
100	5.2	6.0	0.0	

問3 小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護利用状況

n=	小規模多機能型居宅介護を利用している	看護小規模多機能型居宅介護を利用している	利用していない	無回答	上段:度数 下段:%
496	419	54	23	0	
100	84.5	10.9	4.6	0.0	

問4 性別

n=	男性	女性	無回答	上段:度数 下段:%
473	144	324	5	
100	30.4	68.5	1.1	

問5 要介護度

n=	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	判定待ち(区分変更)	無回答	上段:度数 下段:%
473	22	31	58	94	108	77	73	5	5	
100	4.7	6.6	12.3	19.9	22.8	16.3	15.4	1.1	1.1	

問6 小規模多機能等の利用期間

n=	3ヶ月未満	3ヶ月以上～半年未満	半年以上～1年未満	1年以上～1年半未満	1年半以上～2年未満	2年以上	無回答	上段:度数 下段:%
473	8	35	75	51	65	229	10	
100	1.7	7.4	15.9	10.8	13.7	48.4	2.1	

問7 小規模多機能等のご利用を開始する前はどのような介護保険サービスを利用していましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護	7. 短期入所生活介護（ショートステイ）
2. 訪問入浴介護	8. 福祉用具貸与（レンタル）
3. 訪問看護	9. 夜間対応型訪問介護
4. 訪問リハビリ	10. 認知症対応型通所介護（認知症デイ）
5. 通所介護（デイサービス）	11. その他
6. 通所リハビリ	()
	12. 利用していない

問8 小規模多機能等を利用したきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅のそばにあったから	8. 以前利用していた事業所と同じ法人が運営している事業所だったから
2. ご家族・友人から勧められて	9. 施設への入所待ちのため
3. ケアマネジャーから勧められて	10. ショートステイの空きがなかったから
4. 地域ケアプラザ・地域包括支援センターで勧められて	11. 退院後の生活に不安があったから
5. 医師・病院から勧められて	12. 見学をしてみても気に入ったから
6. 以前のサービスが馴染まなかったから	13. サービス内容があっていたから
7. 利用していた事業所が小規模多機能等にサービスを転換したから	14. その他

※ 「14. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

()

問9 これまで小規模多機能等を利用して、「良い」と感じることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 同じスタッフによる3つ（通い・訪問・宿泊）のサービスが利用できる	7. 時間に拘束されずに通いサービスを利用できる
2. 複数のサービスが利用できる	8. 宿泊できる
3. 雰囲気が家庭的である	9. 入浴できる
4. 料金が定額である	10. 地域の人との交流が持てる
5. 随時自宅に訪問してもらえる	11. 施設に入所せず自宅で暮らせる
6. 好きな時に通いサービスを利用できる	12. その他

※ 「12. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

()

問7 小規模多機能等の利用開始前に利用していた介護保険サービス(複数回答)

	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリ	通所介護（デイサービス）	通所リハビリ	短期入所生活介護（ショートステイ）	上段:度数 下段:%
n=								
473	60	17	31	24	187	25	63	
100	12.7	3.6	6.6	5.1	39.5	5.3	13.3	

(前表からのつづき)問7 小規模多機能等の利用開始前に利用していた介護保険サービス(複数回答)

	福祉用具貸与（レンタル）	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護（認知症デイ）	その他	利用していない	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
473	89	4	24	28	172	12	
100	18.8	0.8	5.1	5.9	36.4	2.5	

問8 小規模多機能等を利用したきっかけ(複数回答)

	自宅のそばにあったから	ご家族・友人から勧められて	ケアマネジャーから勧められて	地域ケアプラザ・地域包括支援センターで勧められて	医師・病院から勧められて	以前のサービスが馴染まなかったから	利用していた事業所が小規模多機能等にサービスを転換したから	以前利用していた事業所と同じ法人が運営している事業所だったから	上段:度数 下段:%
n=									
473	124	66	133	112	86	19	17	19	
100	26.2	14.0	28.1	23.7	18.2	4.0	3.6	4.0	

(前表からのつづき)問8 小規模多機能等を利用したきっかけ(複数回答)

	施設への入所待ちのため	ショートステイの空きがなかったから	退院後の生活に不安があったから	見学をしてみても気に入ったから	サービス内容があっていたから	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=								
473	9	2	88	88	126	62	10	
100	1.9	0.4	18.6	18.6	26.6	13.1	2.1	

問9 小規模多機能等利用の「良い」と感じる点(複数回答)

	同じスタッフによる3つ（通い・訪問・宿泊）のサービスが利用できる	複数のサービスが利用できる	雰囲気が家庭的である	料金が定額である	随時自宅に訪問してもらえる	好きな時に通いサービスを利用できる	時間に拘束されずに通いサービスを利用できる	宿泊できる	上段:度数 下段:%
n=									
473	251	176	226	142	88	99	93	269	
100	53.1	37.2	47.8	30.0	18.6	20.9	19.7	56.9	

(前表からのつづき)問9 小規模多機能等利用の「良い」と感じる点(複数回答)

	入浴できる	地域の人との交流が持てる	施設に入所せず自宅で暮らせる	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
473	310	58	181	31	19	
100	65.5	12.3	38.3	6.6	4.0	

問10 あなた（ご利用者本人）が**現在利用している小規模多機能等のサービス**は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 通いサービス 2. 訪問サービス 3. 宿泊サービス 4. 看護サービス

問11 あなた（ご利用者本人）が**今後利用したい小規模多機能等のサービス**は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 通いサービス 2. 訪問サービス 3. 宿泊サービス 4. 看護サービス

【問10で「1. 通いサービス」に○をつけた方におうかがいします。】

問12 一週間に「通いサービス」を何回利用していますか。（○はひとつ）

1. 1回 2. 2回 3. 3回 4. 4回 5. 5回 6. 6回以上

問13 「通いサービス」を1回あたり何時間利用していますか。
曜日によって時間が異なる場合は、一番多く利用する時間をお選びください。（○はひとつ）

1. 2時間未満 4. 6時間以上～8時間未満
2. 2時間以上～4時間未満 5. 8時間以上
3. 4時間以上～6時間未満

問14 あなた（ご利用者本人）は「通いサービス」にどの程度満足していますか。（○はひとつ）

1. 満足 2. やや満足 3. どちらともいえない 4. やや不満 5. 不満

問15 あなたが小規模多機能等の「通いサービス」を選ぶ際に重視することは何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 送迎 5. リハビリ（体操） 9. 利用できる時間
2. 食事 6. レクリエーション 10. 利用料金（食費）
3. 入浴 7. 他の利用者との関係 11. 地域の方との交流
4. 自宅からの距離 8. スタッフの人柄 12. その他

※ 「12. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

[]

問10 **現在利用している小規模多機能等のサービス（複数回答）**

n=	通いサービス	訪問サービス	宿泊サービス	看護サービス	無回答	上段:度数 下段:%
473	399	162	280	127	5	
100	84.4	34.2	59.2	26.8	1.1	

問11 **今後利用したい小規模多機能等のサービス（複数回答）**

n=	通いサービス	訪問サービス	宿泊サービス	看護サービス	無回答	上段:度数 下段:%
473	261	157	238	153	70	
100	55.2	33.2	50.3	32.3	14.8	

問12 **「通いサービス」一週間の利用回数**

n=	1回	2回	3回	4回	5回	6回以上	無回答	上段:度数 下段:%
399	28	56	100	63	66	60	26	
100	7.0	14.0	25.1	15.8	16.5	15.0	6.5	

問13 **「通いサービス」1回あたりの利用時間**

n=	2時間未満	2時間以上～4時間未満	4時間以上～6時間未満	6時間以上～8時間未満	8時間以上	無回答	上段:度数 下段:%
399	24	21	71	195	69	19	
100	6.0	5.3	17.8	48.9	17.3	4.8	

問14 **「通いサービス」満足度**

n=	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	上段:度数 下段:%
399	180	144	35	17	1	22	
100	45.1	36.1	8.8	4.3	0.3	5.5	

問15 **「通いサービス」選択の重視点（複数回答）**

n=	送迎	食事	入浴	自宅からの距離	リハビリ（体操）	レクリエーション	他の利用者との関係	スタッフの人柄	上段:度数 下段:%
399	307	242	287	186	151	141	108	275	
100	76.9	60.7	71.9	46.6	37.8	35.3	27.1	68.9	

（前表からのつづき）問15 **「通いサービス」選択の重視点（複数回答）**

n=	利用できる時間	利用料金（食費）	地域の方との交流	その他	無回答	上段:度数 下段:%
399	194	114	34	23	6	
100	48.6	28.6	8.5	5.8	1.5	

【問10で「2. 訪問サービス」に○をつけた方におうかがいします。】

問16 一週間に「訪問サービス」を何回利用していますか。

なお、1日に2回訪問サービスを利用している場合は「2回」として数えてください。
(○はひとつ)

1. 1回	4. 7~9回	7. 16~18回
2. 2~3回	5. 10~12回	8. 19回以上
3. 4~6回	6. 13~15回	

問17 「訪問サービス」ではどのような内容のサービスをどの時間帯で受けていますか。

あてはまる番号と、利用時間帯に○をおつけください。なお、時間帯が重なった場合は、複数記入してください。

(番号とあてはまる時間帯に○)	早朝 5時~8時	午前 8時~12時	午後 12時~18時	夜間 18時~22時	深夜 22時~5時
1. 健康チェック					
2. 部屋の換気・整頓など					
3. 介護の相談					
4. 排泄介助					
5. ストーマ・オムツの交換					
6. 食事の介助					
7. 入浴介助					
8. 整容(爪切り、髭剃りなど)					
9. 移乗介助 (ベッドから車椅子への移動など)					
10. 移動介助					
11. 通院や外出の付添い					
12. 起床・就寝介助					
13. 体操・運動					
14. 服薬介助					
15. 掃除					
16. 洗濯					
17. シーツ交換・布団カバー交換					
18. 衣類の整理					
19. 調理・配下膳					
20. 買い物					
21. 薬の受け取り					
22. 安否確認、声かけ					
23. 電話による安否確認					
24. 車を使っての外出(通院)					
25. その他 (具体的な内容をご記入ください)					

問18 あなた(ご利用者本人)は「訪問サービス」にどの程度満足していますか。(○はひとつ)

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満
-------	---------	--------------	---------	-------

問16 「訪問サービス」一週間の利用回数

n=	1回	2~3回	4~6回	7~9回	10~12回	13~15回	16~18回	19回以上	無回答	上段:度数 下段:%
162	36	38	17	13	5	12	0	9	32	
100	22.2	23.5	10.5	8.0	3.1	7.4	0.0	5.6	19.8	

問17 「訪問サービス」受けているサービスの内容(複数回答)

n=	健康チェック	部屋の換気・整頓など	介護の相談	排泄介助	ストーマ・オムツの交換	食事の介助	入浴介助	整容(爪切り、髭剃りなど)	移乗介助(ベッドから車椅子への移動など)	上段:度数 下段:%
162	68	33	19	26	22	29	26	24	16	
100	42.0	20.4	11.7	16.0	13.6	17.9	16.0	14.8	9.9	

(前表からのつづき)問17 「訪問サービス」受けているサービスの内容(複数回答)

n=	移動介助	通院や外出の付添い	起床・就寝介助	体操・運動	服薬介助	掃除	洗濯	シーツ交換・布団カバー交換	衣類の整理	上段:度数 下段:%
162	17	30	12	18	40	51	24	16	14	
100	10.5	18.5	7.4	11.1	24.7	31.5	14.8	9.9	8.6	

(前表からのつづき)問17 「訪問サービス」受けているサービスの内容(複数回答)

n=	調理・配下膳	買い物	薬の受け取り	安否確認、声かけ	電話による安否確認	車を使っての外出(通院)	その他	無回答	上段:度数 下段:%
162	20	29	28	38	13	35	11	14	
100	12.3	17.9	17.3	23.5	8.0	21.6	6.8	8.6	

問17 「訪問サービス」サービスの利用時間帯(複数回答)

	n=	早期5時～	午前8時～	午後12時～	夜間18時～	深夜22時～	無回答	上段:度数 下段:%
		8時	12時	18時	22時	5時		
健康チェック	68 100	3 4.4	49 72.1	22 32.4	10 14.7	0 0.0	8 11.8	
部屋の換気・整頓など	33 100	1 3.0	22 66.7	10 30.3	4 12.1	0 0.0	5 15.2	
介護の相談	19 100	1 5.3	7 36.8	5 26.3	1 5.3	0 0.0	8 42.1	
排泄介助	26 100	2 7.7	18 69.2	15 57.7	7 26.9	2 7.7	4 15.4	
ストーマ・オムツの交換	22 100	0 0.0	14 63.6	15 68.2	5 22.7	1 4.5	4 18.2	
食事の介助	29 100	1 3.4	14 48.3	17 58.6	4 13.8	0 0.0	3 10.3	
入浴介助	26 100	0 0.0	11 42.3	12 46.2	0 0.0	0 0.0	6 23.1	
整容(爪切り、髭剃りなど)	24 100	0 0.0	13 54.2	7 29.2	1 4.2	0 0.0	5 20.8	
移乗介助(ベッドから車椅子への移動など)	16 100	2 12.5	11 68.8	9 56.3	3 18.8	2 12.5	3 18.8	
移動介助	17 100	2 11.8	11 64.7	7 41.2	5 29.4	0 0.0	3 17.6	
通院や外出の付添い	30 100	0 0.0	21 70.0	8 26.7	3 10.0	0 0.0	4 13.3	
起床・就寝介助	12 100	3 25.0	7 58.3	4 33.3	5 41.7	0 0.0	2 16.7	
体操・運動	18 100	1 5.6	11 61.1	10 55.6	0 0.0	0 0.0	2 11.1	
服薬介助	40 100	0 0.0	27 67.5	22 55.0	7 17.5	0 0.0	2 5.0	
掃除	51 100	1 2.0	25 49.0	24 47.1	2 3.9	0 0.0	4 7.8	
洗濯	24 100	0 0.0	17 70.8	5 20.8	0 0.0	0 0.0	3 12.5	
シーツ交換・布団カバー交換	16 100	0 0.0	11 68.8	3 18.8	0 0.0	0 0.0	4 25.0	
衣類の整理	14 100	1 7.1	10 71.4	3 21.4	0 0.0	0 0.0	1 7.1	
調理・配下膳	20 100	1 5.0	9 45.0	15 75.0	2 10.0	0 0.0	2 10.0	
買い物	29 100	0 0.0	15 51.7	12 41.4	1 3.4	0 0.0	3 10.3	
薬の受け取り	28 100	1 3.6	13 46.4	10 35.7	3 10.7	0 0.0	8 28.6	
安否確認、声かけ	38 100	3 7.9	25 65.8	20 52.6	11 28.9	3 7.9	3 7.9	
電話による安否確認	13 100	0 0.0	8 61.5	5 38.5	2 15.4	0 0.0	3 23.1	
車を使つての外出(通院)	35 100	0 0.0	23 65.7	13 37.1	0 0.0	0 0.0	7 20.0	
その他	11 100	0 0.0	5 45.5	5 45.5	2 18.2	0 0.0	3 27.3	

問18 「訪問サービス」満足度

n=	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答	上段:度数 下段:%
	162 100	64 39.5	46 28.4	21 13.0	7 4.3	3 1.9	

【 4ページの問 10で「3. 宿泊サービス」に○をつけた方におうかがいします。】

問 19 1ヶ月間に「宿泊サービス」をどの程度利用していますか（何泊していますか）。
今までの平均日数で選んでください。（○はひとつ）

1. 1泊	4. 6~10泊	7. 21~25泊
2. 2~3泊	5. 11~15泊	8. 26~31泊
3. 4~5泊	6. 16~20泊	

問 20 あなたが「宿泊サービス」を利用する（利用した）理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 「通い」に続けて利用できるから	5. 介護スタッフがいて安心だから
2. 家族が不在となるから	6. 看護スタッフがいて安心だから
3. 家族が休養できるから	7. その他
4. 夜間の介護が家族では難しいから	

※ 「7. その他」に○をつけた方は、具体的な理由をご記入ください。

問 21 あなたは希望した日に「宿泊サービス」を利用できましたか。
（あてはまるものすべてに○）

1. ほぼ希望した日に利用できた	3. ほとんど希望した日に利用できなかった
2. 2回に1回程度希望した日に利用できた	

問 22 あなた（ご利用者本人）は「宿泊サービス」にどの程度満足していますか。（○はひとつ）

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満
-------	---------	--------------	---------	-------

問 23 あなたは一泊あたり宿泊料（食費は除く）としていくら支払っていますか。
（○はひとつ）

1. 1,000円未満	5. 4,000~4,999円
2. 1,000~1,999円	6. 5,000~5,999円
3. 2,000~2,999円	7. 6,000円以上
4. 3,000~3,999円	8. 支払っていない
	9. わからない

問 19 「宿泊サービス」1ヶ月間の利用日数

n=	1泊	2~3泊	4~5泊	6~10泊	11~15泊	16~20泊	21~25泊	26~31泊	無回答	上段:度数 下段:%
280	41	50	32	40	22	8	2	42	43	
100	14.6	17.9	11.4	14.3	7.9	2.9	0.7	15.0	15.4	

問 20 「宿泊サービス」利用理由（複数回答）

n=	「通い」に 続けて利 用でき るから	家族が不 在となる から	家族が休 養できる から	夜間の介 護が家族 では難し いから	介護スタッ プがいて安 心だから	看護スタッ プがいて安 心だから	その他	無回答	上段:度数 下段:%
280	72	147	119	54	125	52	36	15	
100	25.7	52.5	42.5	19.3	44.6	18.6	12.9	5.4	

問 21 「宿泊サービス」希望日の利用状況（複数回答）

n=	ほぼ希望 した日に 利用でき た	2回に1回 程度希望 した日に 利用でき た	ほとんど希 望した日 に利用で きなかつ た	無回答	上段:度数 下段:%
280	247	5	4	24	
100	88.2	1.8	1.4	8.6	

問 22 「宿泊サービス」満足度

n=	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	無回答	上段:度数 下段:%
280	147	73	33	8	3	16	
100	52.5	26.1	11.8	2.9	1.1	5.7	

問 23 「宿泊サービス」一泊あたりの宿泊料（食費は除く）

n=	1,000円 未満	1,000~ 1,999円	2,000~ 2,999円	3,000~ 3,999円	4,000~ 4,999円	5,000~ 5,999円	6,000円 以上	上段:度数 下段:%
280	2	6	85	100	17	12	6	
100	0.7	2.1	30.4	35.7	6.1	4.3	2.1	

（前表からのつづき）問 23 「宿泊サービス」一泊あたりの宿泊料（食費は除く）

n=	支払って いない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
280	0	27	25	
100	0.0	9.6	8.9	

【4ページの間10で「4. 看護サービス」に○をつけた方におうかがいします。】

問24 一週間に「看護サービス」を何回利用していますか。1日に2回看護サービスを利用している場合は「2回」として数えてください。(○はひとつ)

1. 1~3回	5. 13~15回
2. 4~6回	6. 16~18回
3. 7~9回	7. 19回以上
4. 10~12回	

問25 「看護サービス」ではどのような内容のサービスを受けていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 日常の健康管理(脈拍・血圧測定・検温など)
2. 日常の保健指導(熱中症対策・インフルエンザ予防など)
3. 在宅酸素療法
4. 人工呼吸器管理
5. 経管栄養管理
6. 人工肛門または人口膀胱の処置
7. 褥瘡の処置
8. その他かかりつけ医の指示に基づく医療処置
9. 在宅でのリハビリテーション(拘縮予防・機能回復・嚥下機能訓練など)
10. 認知症への対応
11. 服薬管理・介助
12. ターミナルケア
13. その他

※ 「13. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

問26 あなた(ご利用者本人)は「看護サービス」にどの程度満足していますか。(○はひとつ)

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満
-------	---------	--------------	---------	-------

問24 「看護サービス」一週間の利用回数

n=	1~3回	4~6回	7~9回	10~12回	13~15回	16~18回	19回以上	無回答	上段:度数 下段:%
127	49	18	4	2	4	2	6	42	
100	38.6	14.2	3.1	1.6	3.1	1.6	4.7	33.1	

問25 「看護サービス」受けているサービスの内容(複数回答)

n=	日常の健康管理(脈拍・血圧測定・検温など)	日常の保健指導(熱中症対策・インフルエンザ予防など)	在宅酸素療法	人工呼吸器管理	経管栄養管理	人工肛門または人口膀胱の処置	褥瘡の処置	その他かかりつけ医の指示に基づく医療処置	上段:度数 下段:%
127	94	44	3	0	14	3	13	29	
100	74.0	34.6	2.4	0.0	11.0	2.4	10.2	22.8	

(前表からのつづき)問25 「看護サービス」受けているサービスの内容(複数回答)

n=	在宅でのリハビリテーション(拘縮予防・機能回復・嚥下機能訓練など)	認知症への対応	服薬管理・介助	ターミナルケア	その他	無回答	上段:度数 下段:%
127	10	28	56	4	10	15	
100	7.9	22.0	44.1	3.1	7.9	11.8	

問26 「看護サービス」満足度

n=	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	上段:度数 下段:%
127	59	36	15	2	3	12	
100	46.5	28.3	11.8	1.6	2.4	9.4	

【すべての方におうかがいします。】

問 27 あなたは小規模多機能等の利用料についてどのようにお考えですか。(○はひとつ)

1. 妥当である	2. 安いと思う	3. 高いと思う	4. わからない
----------	----------	----------	----------

問 28 あなたは小規模多機能等の利用料が毎月定額となっていることをどのようにお考えですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 定額なので支払いが安心	4. 気兼ねなくサービスを利用できる
2. 利用料の内訳がわかりにくい	5. よくわからない
3. たくさん利用しないと損である	6. その他

※ 「6. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

()

問 29 あなた(利用者本人)の傷病等の状況について教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 高血圧症
2. 脂質異常症(高コレステロール血症、中性脂肪など)
3. 糖尿病
4. 動脈硬化症
5. 腰痛症
6. 関節症(膝・股関節など)
7. リウマチ
8. 骨粗しょう症
9. 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)
10. 狭心症・心筋梗塞
11. 目の病気(白内障など)
12. 消化器胃腸の病気(胃炎、肝炎など)
13. 泌尿器の病気(腎臓病、前立腺肥大など)
14. がん
15. 呼吸器の病気(ぜん息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)など)
16. 耳や鼻の病気(難聴など)
17. お口の病気(むし歯、歯周病、入れ歯など)
18. 骨折・外傷
19. 認知症
20. 心の病気
21. その他 ()
22. 特にない

問27 小規模多機能等の利用料についての考え

n=	妥当である	安いと思う	高いと思う	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
473	254	23	90	80	26	
100	53.7	4.9	19.0	16.9	5.5	

問28 小規模多機能等の利用料が毎月定額なことについての考え(複数回答)

n=	定額なので 支払いが安 心	利用料の内 訳がわかり にくい	たくさん利 用しないと 損である	気兼ねなく サービスを 利用できる	よくわから ない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
473	295	64	31	150	43	26	28	
100	62.4	13.5	6.6	31.7	9.1	5.5	5.9	

問29 傷病等の状況(複数回答)

n=	高血圧症	脂質異常症 (高コレス テロール血 症、中性脂 肪など)	糖尿病	動脈硬化症	腰痛症	関節症 (膝・股関 節など)	リウマチ	骨粗しょう 症	脳血管疾患 (脳出血、 脳梗塞な ど)	狭心症・心 筋梗塞	上段:度数 下段:%
473	173	39	80	25	84	70	11	85	89	39	
100	36.6	8.2	16.9	5.3	17.8	14.8	2.3	18.0	18.8	8.2	

(前表からのつづき) 問29 傷病等の状況(複数回答)

n=	目の病気 (白内障な ど)	消化器胃腸 の病気(胃 炎、肝炎な ど)	泌尿器の病 気(腎臓 病、前立腺 肥大など)	がん	呼吸器の病 気(ぜん 息、慢性閉 塞性肺疾患 (COPD)な ど)	耳や鼻の病 気(難聴な ど)	お口の病気 (むし歯、歯 周病、入れ 歯など)	骨折・外傷	認知症	心の病気	上段:度数 下段:%
473	90	23	47	35	20	50	76	57	253	13	
100	19.0	4.9	9.9	7.4	4.2	10.6	16.1	12.1	53.5	2.7	

(前表からのつづき) 問29 傷病等の状況(複数回答)

n=	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
473	59	3	19	
100	12.5	0.6	4.0	

問30 あなた（利用者本人）の介護をしている方について教えてください。（〇はひとつ）

- 【介護している方との続柄】
1. 配偶者
 2. 子
 3. 子の配偶者
 4. 孫
 5. 兄弟・姉妹
 6. その他（介護の専門職を含まない）
 7. ホームヘルパー等介護の専門職
 8. 介護している人はいない ⇒11 ページの問32へ

【問30で「1～7」に〇をつけた方におうかがいします。】

問30-1 介護している方の性別をお選びください。（〇はひとつ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問30-2 介護している方の年齢をお選びください。（〇はひとつ）

- | | | | | |
|----------|---------|-----------|-----------|------------|
| 1. 20歳未満 | 4. 40歳代 | 6. 60～64歳 | 8. 70～74歳 | 10. 80～84歳 |
| 2. 20歳代 | 5. 50歳代 | 7. 65～69歳 | 9. 75～79歳 | 11. 85歳以上 |
| 3. 30歳代 | | | | |

問30-3 介護している年数をお選びください。（〇はひとつ）

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 半年未満 | 5. 5年以上～7年未満 |
| 2. 半年～1年未満 | 6. 7年以上～10年未満 |
| 3. 1年以上～3年未満 | 7. 10年以上 |
| 4. 3年以上～5年未満 | |

問30-4 介護している方の要介護度をお選びください。（〇はひとつ）

1. 健康であり、要介護認定は受けていない
2. 何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない
3. 要支援1・2
4. 要介護1・2
5. 要介護3～5

問30 介護者

n=	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他（介護の専門職を含まない）	ホームヘルパー等介護の専門職	介護していない	無回答	上段: 度数 下段: %
	473 100	136 28.8	226 47.8	24 5.1	2 0.4	6 1.3	5 1.1	19 4.0	27 5.7	

問30-1 介護者の性別

n=	男性	女性	無回答	上段: 度数 下段: %
	418 100	146 34.9	260 62.2	

問30-2 介護者の年齢

n=	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	上段: 度数 下段: %
	418 100	0 0.0	1 0.2	5 1.2	30 7.2	115 27.5	68 16.3	

(前表からのつづき) 問30-2 介護者の年齢

n=	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	無回答	上段: 度数 下段: %
	418 100	24 5.7	32 7.7	34 8.1	21 5.0	

問30-3 介護年数

n=	半年未満	半年～1年未満	1年以上～3年未満	3年以上～5年未満	5年以上～7年未満	7年以上～10年未満	10年以上	無回答	上段: 度数 下段: %
	418 100	3 0.7	36 8.6	125 29.9	93 22.2	63 15.1	46 11.0	45 10.8	

問30-4 介護者の要介護認定状況

n=	健康であり、要介護認定は受けていない	何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない	要支援1・2	要介護1・2	要介護3～5	無回答	上段: 度数 下段: %
	418 100	190 45.5	87 20.8	17 4.1	10 2.4	8 1.9	

問 31 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 【意思疎通について】
- 本人に正確な症状を伝えるのが難しい
 - 本人に現在の状況を理解してもらうのが難しい
 - 本人の言動が理解できないことがある
 - 本人に受診を勧めても同意してもらえない
- 【介護の仕方について】
- 適切な介護方法がわからない
 - 症状への対応がわからない
 - 徘徊するため目が離せない
 - 他の家族等に介護を協力してもらえない
 - 誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない
 - 日中、家を空けるのを不安に感じる
 - 介護を家族等他の人に任せてよいか、悩むことがある
 - 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない
- 【サービス利用について】
- サービスを思うように利用できない、サービスが足りない
 - サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)
 - サービス事業者との関係がうまくいかない
 - ケアマネジャーとの関係がうまくいかない
- 【介護者ご自身のことについて】
- 自分の用事・都合をすませることができない
 - 身体的につらい(腰痛や肩こりなど)
 - 精神的なストレスがたまっている
 - 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない
 - 自分の自由になる時間が持てない
 - 先々のことを考える余裕がない
 - 経済的につらいと感じるときがある
 - 仕事と介護の両立が困難
 - 家事と介護の両立が困難
 - その他()
 - 特に困っていることはない

問31 在宅介護の困ったり負担と感ずる点(複数回答)

	本人に正確な症状を伝えるのが難しい	本人に現在の状況を理解してもらうのが難しい	本人の言動が理解できないことがある	本人に受診を勧めても同意してもらえない	適切な介護方法がわからない	症状への対応がわからない	徘徊するため目が離せない	他の家族等に介護を協力してもらえない	誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	日中、家を空けるのを不安に感じる	上段:度数 下段:%
n=	418	127	174	137	19	80	62	47	72	23	148
	100	30.4	41.6	32.8	4.5	19.1	14.8	11.2	17.2	5.5	35.4

(前表からのつづき) 問31 在宅介護の困ったり負担と感ずる点(複数回答)

	介護を家族等他の人に任せてよいか、悩むことがある	介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	サービスを思うように利用できない、サービスが足りない	サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)	サービス事業者との関係がうまくいかない	ケアマネジャーとの関係がうまくいかない	自分の用事・都合をすませることができない	身体的につらい(腰痛や肩こりなど)	精神的なストレスがたまっている	睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない	上段:度数 下段:%
n=	418	42	6	47	23	8	13	143	137	193	97
	100	10.0	1.4	11.2	5.5	1.9	3.1	34.2	32.8	46.2	23.2

(前表からのつづき) 問31 在宅介護の困ったり負担と感ずる点(複数回答)

	自分の自由になる時間が持てない	先々のことを考える余裕がない	経済的につらいと感じるときがある	仕事と介護の両立が困難	家事と介護の両立が困難	その他	特に困っていることはない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	418	133	99	72	96	57	19	26	51
	100	31.8	23.7	17.2	23.0	13.6	4.5	6.2	12.2

【すべての方におうかがいします。】

問 32 現在利用している小規模多機能等の利用を続けたいと思いますか。(○はひとつ)

1. 続けて使いたい	2. 別のサービスを利用したい	3. 別の事業所に変えたい
------------	-----------------	---------------

問 32-1 問 32 で「2. 別のサービスを利用したい」と答えた方にうかがいます。

以下のサービスのうち、利用したいサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護
2. 訪問入浴介護
3. 訪問看護
4. 訪問リハビリテーション
5. 居宅療養管理指導
6. 通所介護(デイサービス)
7. 通所リハビリテーション(デイケア)
8. 短期入所生活介護(福祉施設のショートステイ)
9. 短期入所療養介護(医療施設等のショートステイ)
10. 福祉用具貸与
11. 福祉用具購入
12. 住宅改修
13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス)
14. 夜間対応型訪問介護
15. 認知症対応型通所介護
16. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
17. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
18. 地域密着型通所介護(18人以下の小規模な通所介護)
19. 地域密着型特定施設入居者生活介護(29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護)
20. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(29人以下の小規模な特別養護老人ホーム)
21. 特別養護老人ホーム
22. 介護老人保健施設
23. 介護療養型医療施設
24. サービス付き高齢者向け住宅
25. 小規模多機能型居宅介護(現在、看護小規模多機能型居宅介護をご利用中の方)
26. 看護小規模多機能型居宅介護(現在、小規模多機能型居宅介護をご利用中の方)
27. あてはまるものはない

問32 小規模多機能等の継続利用意向

	続けて使いたい	別のサービスを利用したい	別の事業所に変えたい	無回答	上段:度数 下段:%
n=					
473	367	63	6	37	
100	77.6	13.3	1.3	7.8	

問32-1 利用したいサービス(複数回答)

	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護(デイサービス)	通所リハビリテーション(デイケア)	短期入所生活介護(福祉施設のショートステイ)	短期入所療養介護(医療施設等のショートステイ)	福祉用具貸与	上段:度数 下段:%
n=											
63	4	4	3	5	2	7	3	11	2	5	
100	6.3	6.3	4.8	7.9	3.2	11.1	4.8	17.5	3.2	7.9	

(前表からのつづき) 問32-1 利用したいサービス(複数回答)

	福祉用具購入	住宅改修	特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス)	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型通所介護(18人以下の小規模な通所介護)	地域密着型特定施設入居者生活介護(29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護)	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(29人以下の小規模な特別養護老人ホーム)	上段:度数 下段:%
n=											
63	4	1	7	3	7	1	20	3	2	9	
100	6.3	1.6	11.1	4.8	11.1	1.6	31.7	4.8	3.2	14.3	

(前表からのつづき) 問32-1 利用したいサービス(複数回答)

	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	サービス付き高齢者向け住宅	小規模多機能型居宅介護(現在、看護小規模多機能型居宅介護をご利用中の方)	看護小規模多機能型居宅介護(現在、小規模多機能型居宅介護をご利用中の方)	あてはまるものはない	無回答	上段:度数 下段:%
n=									
63	28	6	3	4	3	9	1	0	
100	44.4	9.5	4.8	6.3	4.8	14.3	1.6	0.0	

問 33 最後にご意見、ご要望などございましたらご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

アンケートは以上です。
ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所は記入不要です。
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを
横浜市役所 1 か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

定期

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 利用者調査

アンケートご協力をお願い

平素から横浜市健康福祉行政にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

横浜市では、平成27年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、平成24年度に創設された「定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス」が身近な地域で提供されるよう、計画的な整備を進めております。

現在、平成30年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、すでに定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスをご利用の市民のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

対象となられる方は、平成28年8月に定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを利用されている方全員とさせていただきます。

このアンケートの結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成28年11月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入方法

回答はこの調査票に直接ご記入ください。筆記用具は鉛筆、ボールペンなど、どのようなものでも構いません。

2 アンケートの対象者

平成28年8月現在、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを利用されている方が対象です。

3 アンケート記入者

できる限り、アンケート対象者ご本人がご記入ください。ただし、ご本人による記入が難しい場合は、ご家族の方などがご本人の意思を反映してご記入くださるようお願いいたします。

4 返送方法

同封の返信用封筒に調査票を入れて、切手を貼らずに平成28年12月19日（月）までにご返送ください。

5 ご返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答はすべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局

介護事業指導課 電話 045(671)-3466

高齢健康福祉課 電話 045(671)-3412

【すべての方におうかがいします。】

問1 この調査票を記入するのはどなたですか。(○はひとつ)

1. ご利用者本人	2. ご家族	3. その他
-----------	--------	--------

問2 あなた(ご利用者本人)はどちらにお住まいですか。(○はひとつ)

1. 青葉区	6. 金沢区	11. 都筑区	16. 保土ヶ谷区
2. 旭区	7. 港南区	12. 鶴見区	17. 緑区
3. 泉区	8. 港北区	13. 戸塚区	18. 南区
4. 磯子区	9. 栄区	14. 中区	
5. 神奈川区	10. 瀬谷区	15. 西区	

問3 あなた(ご利用者本人)は平成28年11月1日現在、定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス(以下、定期巡回サービスという)を利用していますか。(○はひとつ)

1. 利用している	→ 次の質問へお進みください。
2. 利用していない	→ アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。 返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問4 あなた(ご利用者本人)の性別をお選びください。(○はひとつ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問5 あなた(ご利用者本人)の要介護度をお選びください。(○はひとつ)

1. 要介護1	4. 要介護4
2. 要介護2	5. 要介護5
3. 要介護3	6. 判定待ち(区分変更中)

問6 定期巡回サービスの利用期間はどれくらいですか。(○はひとつ)

1. 1ヶ月未満	4. 半年以上～1年未満
2. 1ヶ月以上～3ヶ月未満	5. 1年以上
3. 3ヶ月以上～半年未満	

問7 一体型・連携型のどちらを利用していますか。(○はひとつ)

1. 一体型	2. 連携型	3. わからない
--------	--------	----------

※一体型：訪問看護がある事業所

連携型：外部の訪問看護ステーションと連携する事業所

問1 調査票記入者

n=	ご利用者本人	ご家族	その他	無回答	上段:度数 下段:%
205	40	140	10	15	
100	19.5	68.3	4.9	7.3	

問2 居住区

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	上段:度数 下段:%
205	6	14	8	13	14	14	15	28	
100	2.9	6.8	3.9	6.3	6.8	6.8	7.3	13.7	

(前表からのつづき)問2 居住区

n=	栄区	瀬谷区	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	上段:度数 下段:%
205	8	4	7	14	13	10	5	11	
100	3.9	2.0	3.4	6.8	6.3	4.9	2.4	5.4	

(前表からのつづき)問2 居住区

n=	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
205	2	16	3	
100	1.0	7.8	1.5	

問3 定期巡回サービス利用有無

n=	利用している	利用していない	無回答	上段:度数 下段:%
205	187	18	0	
100	91.2	8.8	0.0	

問4 性別

n=	男性	女性	無回答	上段:度数 下段:%
187	65	117	5	
100	34.8	62.6	2.7	

問5 要介護度

n=	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	判定待ち(区分変更中)	無回答	上段:度数 下段:%
187	23	38	36	41	44	0	5	
100	12.3	20.3	19.3	21.9	23.5	0.0	2.7	

問6 定期巡回サービスの利用期間

n=	1ヶ月未満	1ヶ月以上～3ヶ月未満	3ヶ月以上～半年未満	半年以上～1年未満	1年以上	無回答	上段:度数 下段:%
187	8	7	21	42	103	6	
100	4.3	3.7	11.2	22.5	55.1	3.2	

問7 利用種類

n=	一体型	連携型	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
187	104	45	30	8	
100	55.6	24.1	16.0	4.3	

【定期巡回サービス】

問8 定期巡回サービスのご利用を開始する前はどのような介護保険サービスを利用していましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護	7. 短期入所生活介護（ショートステイ）
2. 訪問入浴介護	8. 福祉用具貸与（レンタル）
3. 訪問看護	9. 夜間対応型訪問介護
4. 訪問リハビリ	10. 認知症対応型通所介護（認知症デイ）
5. 通所介護（デイサービス）	11. その他（ ）
6. 通所リハビリ	12. 利用していない

問9 定期巡回サービスを利用したきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅で生活しなかったから	8. 事業者のホームページを見て
2. 料金が月額定額だったから	9. 以前利用していた事業所と同じ法人が運営している事業所だったから
3. 他のサービスでは支給限度額を超えてしまうから	10. 以前のサービスが馴染まなかったから
4. 新聞・雑誌・広報紙等を見て	11. 施設への入所待ちだから
5. ご家族・友人から勧められて	12. 退院したばかりで在宅生活に慣れるため
6. ケアマネジャーから勧められて	13. その他
7. 医療ソーシャルワーカーから勧められて	

※ 「13. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。
()

問10 これまで定期巡回サービスを利用して、「良い」と感じることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 24時間切れ目のないサービス
2. 緊急コールですぐに駆けつけてくれる
3. 料金が定額である
4. 看護サービスが利用できる
5. 看護職員が定期的に訪問（アセスメント含む）してくれる
6. 柔軟なプランでサービスを受けられる
7. 独居、高齢者世帯でも在宅生活ができる
8. 入院したり、施設に入所せず自宅で暮らせる
9. 入退院を繰り返していても在宅生活ができる
10. 定期巡回サービスだけで生活できる
11. ケアマネジャーが変わらない
12. その他

※ 「12. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。
()

問8 定期巡回サービスの利用開始前に利用していた介護保険サービス(複数回答)

n=	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリ	通所介護（デイサービス）	通所リハビリ	短期入所生活介護（ショートステイ）	上段:度数 下段:%
187	79	26	43	13	74	10	21	
100	42.2	13.9	23.0	7.0	39.6	5.3	11.2	

(前表からのつづき)問8 定期巡回サービスの利用開始前に利用していた介護保険サービス(複数回答)

n=	福祉用具貸与(レンタル)	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護(認知症デイ)	その他	利用していない	無回答	上段:度数 下段:%
187	69	19	4	4	50	6	
100	36.9	10.2	2.1	2.1	26.7	3.2	

問9 定期巡回サービスを利用したきっかけ(複数回答)

n=	自宅で生活しなかったから	料金が月額定額だったから	他のサービスでは支給限度額を超えてしまうから	新聞・雑誌・広報紙等を見て	ご家族・友人から勧められて	ケアマネジャーから勧められて	医療ソーシャルワーカーから勧められて	上段:度数 下段:%
187	92	27	5	1	20	120	13	
100	49.2	14.4	2.7	0.5	10.7	64.2	7.0	

(前表からのつづき)問9 定期巡回サービスを利用したきっかけ(複数回答)

n=	事業者のホームページを見て	以前利用していた事業所と同じ法人が運営している事業所だったから	以前のサービスが馴染まなかったから	施設への入所待ちだから	退院したばかりで在宅生活に慣れるため	その他	無回答	上段:度数 下段:%
187	1	6	6	1	20	17	7	
100	0.5	3.2	3.2	0.5	10.7	9.1	3.7	

問10 定期巡回サービス利用の「良い」と感じる点(複数回答)

n=	24時間切れ目のないサービス	緊急コールですぐに駆けつけてくれる	料金が定額である	看護サービスが利用できる	看護職員が定期的に訪問(アセスメント含む)してくれる	柔軟なプランでサービスを受けられる	独居、高齢者世帯でも在宅生活ができる	上段:度数 下段:%
187	50	95	65	54	77	42	65	
100	26.7	50.8	34.8	28.9	41.2	22.5	34.8	

(前表からのつづき)問10 定期巡回サービス利用の「良い」と感じる点(複数回答)

n=	入院したり、施設に入所せず自宅で暮らせる	入退院を繰り返していても在宅生活ができる	定期巡回サービスだけで生活できる	ケアマネジャーが変わらない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
187	64	17	23	45	4	6	
100	34.2	9.1	12.3	24.1	2.1	3.2	

問 11 あなた（ご利用者本人）は現在一日何回定期巡回サービスを利用していますか。曜日によって回数が異なる場合は、一番多く利用する回数をお選びください。（○はひとつ）

1. 1回	3. 3回	5. 5回
2. 2回	4. 4回	6. 6回以上

問 12 あなた（ご利用者本人）は「定期巡回」で、どの時間帯にどんなサービスを受けていますか。あてはまる番号と、利用時間帯に○をおつけください。なお、時間帯が重なった場合は、複数記入してください。

(番号とあてはまる時間帯に○)	早朝 5時～8時	午前 8時～12時	午後 12時～18時	夜間 18時～22時	深夜 22時～5時
1. 健康チェック					
2. 部屋の換気・整頓など					
3. 介護の相談					
4. 排泄介助					
5. ストーマ・オムツの交換					
6. 食事の介助					
7. 入浴介助					
8. 整容（爪切り、髭剃りなど）					
9. 移乗介助 (ベッドから車椅子への移動など)					
10. 起床・就寝介助					
11. 体操・運動					
12. 服薬介助					
13. 掃除					
14. 洗濯					
15. シーツ交換・布団カバー交換					
16. 衣類の整理					
17. 調理・配下膳					
18. 安否確認、声かけ					
19. 電話による安否確認					
20. その他 (具体的な内容をご記入ください)					

問 13 あなた（ご利用者本人）は、定期巡回サービスを1回あたり何分（時間）利用していますか。曜日によって時間が異なる場合は、一番多く利用する時間をお選びください。（○はひとつ）

1. 10分未満	4. 30分以上～1時間未満
2. 10分以上～20分未満	5. 1時間以上～2時間未満
3. 20分以上～30分未満	6. 2時間以上

問11 一日の定期巡回サービス利用回数

n=	1回	2回	3回	4回	5回	6回以上	無回答	上段:度数 下段:%
187	25	42	57	31	10	8	14	
100	13.4	22.5	30.5	16.6	5.3	4.3	7.5	

問12 定期巡回で受けているサービス(複数回答)

n=	健康チェック	部屋の換気・整頓など	介護の相談	排泄介助	ストーマ・オムツの交換	食事の介助	入浴介助	整容(爪切り、髭剃りなど)	上段:度数 下段:%
187	99	29	11	72	84	42	38	28	
100	52.9	15.5	5.9	38.5	44.9	22.5	20.3	15.0	

(前表からのつづき) 問12 定期巡回で受けているサービス(複数回答)

n=	移乗介助(ベッドから車椅子への移動など)	起床・就寝介助	体操・運動	服薬介助	掃除	洗濯	シーツ交換・布団カバー交換	衣類の整理	上段:度数 下段:%
187	32	25	17	70	40	35	47	21	
100	17.1	13.4	9.1	37.4	21.4	18.7	25.1	11.2	

(前表からのつづき) 問12 定期巡回で受けているサービス(複数回答)

n=	調理・配下膳	安否確認、声かけ	電話による安否確認	その他	無回答	上段:度数 下段:%
187	29	61	3	19	9	
100	15.5	32.6	1.6	10.2	4.8	

問12 定期巡回で受けているサービスの利用時間帯(複数回答)

	n=	早期5時~8時	午前8時~12時	午後12時~18時	夜間18時~22時	深夜22時~5時	無回答	上段:度数 下段:%
健康チェック	99 100	19 19.2	70 70.7	56 56.6	32 32.3	6 6.1	4 4.0	
部屋の換気・整頓など	29 100	4 13.8	17 58.6	19 65.5	8 27.6	1 3.4	1 3.4	
介護の相談	11 100	1 9.1	4 36.4	5 45.5	1 9.1	0 0.0	3 27.3	
排泄介助	72 100	20 27.8	52 72.2	45 62.5	39 54.2	10 13.9	5 6.9	
スローマ・オムツの交換	84 100	30 35.7	51 60.7	54 64.3	49 58.3	12 14.3	6 7.1	
食事の介助	42 100	8 19.0	32 76.2	30 71.4	21 50.0	0 0.0	0 0.0	
入浴介助	38 100	1 2.6	13 34.2	20 52.6	0 0.0	0 0.0	4 10.5	
整容(爪切り、髭剃りなど)	28 100	5 17.9	9 32.1	10 35.7	1 3.6	0 0.0	5 17.9	
移乗介助(ベッドから車椅子への移動など)	32 100	9 28.1	18 56.3	18 56.3	16 50.0	1 3.1	5 15.6	
起床・就寝介助	25 100	11 44.0	11 44.0	6 24.0	16 64.0	0 0.0	1 4.0	
体操・運動	17 100	0 0.0	10 58.8	8 47.1	1 5.9	0 0.0	1 5.9	
服薬介助	70 100	12 17.1	51 72.9	33 47.1	26 37.1	0 0.0	2 2.9	
掃除	40 100	1 2.5	21 52.5	19 47.5	2 5.0	0 0.0	4 10.0	
洗濯	35 100	2 5.7	19 54.3	17 48.6	2 5.7	0 0.0	1 2.9	
シーツ交換・布団カバー交換	47 100	3 6.4	25 53.2	20 42.6	6 12.8	0 0.0	4 8.5	
衣類の整理	21 100	1 4.8	9 42.9	13 61.9	4 19.0	1 4.8	2 9.5	
調理・配下膳	29 100	8 27.6	21 72.4	20 69.0	13 44.8	1 3.4	1 3.4	
安否確認、声かけ	61 100	13 21.3	41 67.2	38 62.3	29 47.5	4 6.6	4 6.6	
電話による安否確認	3 100	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	
その他	19 100	2 10.5	11 57.9	7 36.8	5 26.3	1 5.3	3 15.8	

問13 定期巡回サービスの1回あたりの利用時間

n=	10分未満	10分以上~20分未満	20分以上~30分未満	30分以上~1時間未満	1時間以上~2時間未満	2時間以上	無回答	上段:度数 下段:%
	187	9	50	64	49	6	1	
100	4.8	26.7	34.2	26.2	3.2	0.5	4.3	

問14 あなた（ご利用者本人）は、定期巡回サービスにどの程度満足していますか。

（○はひとつ）

1. 満足	2. やや満足	3. どちらともいえない	4. やや不満	5. 不満
※ 上記で回答した理由があればご記入ください				
（ ）				

問15 あなた（ご利用者本人）が定期巡回サービスを利用する（利用した）理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 自宅で住み続けられるから	5. ケアマネジャーに勧められたから
2. 料金が定額で分かりやすいから	6. 他のサービスと併用できるから
3. 家族が療養、入院するから	7. 介護と看護が両方利用できるから
4. 必要な時にいつでもサービスを受けられるから	8. その他
※ 「8. その他」に○をつけた方は、具体的な理由をご記入ください。	
（ ）	

【随時対応・随時訪問】

問16 あなた（ご利用者本人）は、今まで「随時対応」または「随時訪問」を何回利用したことがありますか。（○はひとつ）

1. 0回 →問20に進んでください。	3. 6回～10回
2. 1回～5回	4. 11回以上

【問16で「2」「3」「4」に○をつけた方におうかがいします。】

問17 あなた（ご利用者本人）が「随時対応」または「随時訪問」を利用した理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 急に体調が悪くなった	6. お風呂に入りたくなった
2. 転倒して動けなくなった	7. 不安で誰かに頼りたかった
3. ベッドから転落して動けなくなった	8. 誰かと話したかった
4. 前掲「2」、「3」以外の怪我をしまった	9. 特に理由はない
5. トイレに行きたくなった	10. その他
※ 「10. その他」に○をつけた方は、具体的な理由をご記入ください。	
（ ）	

問14 定期巡回サービスの満足度

	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	上段:度数 下段:%
n=	187	74	70	28	8	2	5
	100	39.6	37.4	15.0	4.3	1.1	2.7

問15 定期巡回サービスの利用理由(複数回答)

	自宅で住み続けられるから	料金が定額で分かりやすいから	家族が療養、入院するから	必要な時にいつでもサービスを受けられるから	ケアマネジャーに勧められたから	上段:度数 下段:%
n=	187	124	46	2	49	80
	100	66.3	24.6	1.1	26.2	42.8

(前表からのつづき) 問15 定期巡回サービスの利用理由(複数回答)

	他のサービスと併用できるから	介護と看護が両方利用できるから	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	187	24	60	13	8
	100	12.8	32.1	7.0	4.3

問16 随時対応・随時訪問の利用回数

	0回	1回～5回	6回～10回	11回以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=	187	70	55	12	25	25
	100	37.4	29.4	6.4	13.4	13.4

問17 随時対応・随時訪問の利用理由(複数回答)

	急に体調が悪くなった	転倒して動けなくなった	ベッドから転落して動けなくなった	転倒・ベッドから転落以外の怪我をしまった	トイレに行きたくなった	お風呂に入りたくなった	上段:度数 下段:%
n=	92	32	22	9	4	14	1
	100	34.8	23.9	9.8	4.3	15.2	1.1

(前表からのつづき) 問17 随時対応・随時訪問の利用理由(複数回答)

	不安で誰かに頼りたかった	誰かと話したかった	特に理由はない	その他	無回答	
n=	92	4	4	2	32	1
	100	4.3	4.3	2.2	34.8	1.1

問 18 「随時対応」でオペレーターの対応はどうでしたか。(○はひとつ)

1. とても良い 2. 良い 3. 普通 4. 悪い 5. とても悪い

問 19 「随時訪問」ではどれくらいの時間でヘルパーが到着しましたか。その時によって到着時間が異なる場合は、最も多かった到着時間を選んでください。(○はひとつ)

1. 5分以内 4. 20分～30分以内
2. 5分～10分以内 5. 30分～45分以内
3. 10分～20分以内 6. 45分以上

【訪問看護サービスを利用している方におうかがいします。】

問 20 あなたはどんな訪問看護サービスを受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|---|
| 1. 日常の健康管理
(脈拍・血圧測定・検温など) | 7. 褥瘡の処置 |
| 2. 日常の保健指導
(熱中症対策・インフルエンザ予防など) | 8. その他かかりつけ医の指示に基づく医療処置
(拘縮予防・機能回復・嚥下機能訓練など) |
| 3. 在宅酸素療法 | 9. 在宅でのリハビリテーション |
| 4. 人工呼吸器管理 | 10. 認知症への対応 |
| 5. 経管栄養管理 | 11. 服薬管理・介助 |
| 6. 人工肛門または人工膀胱の処置 | 12. ターミナルケア |
| | 13. その他 |

※ 「13. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

()

問 21 定期巡回サービスの訪問看護サービスを利用して、良いと感じることは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 料金が定額である | 5. 自宅で最期まで暮らせる |
| 2. 緊急時に対応してくれる | 6. 入退院を繰り返していても在宅生活ができる |
| 3. 短時間のサービスも受けられる | 7. その他 |
| 4. 従来から使っていた訪問看護を変えないでもよい | |

※ 「7. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

()

問18 随時対応でのオペレーターの対応評価

n=	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	無回答	上段:度数 下段:%
92	19	40	26	2	1	4	
100	20.7	43.5	28.3	2.2	1.1	4.3	

問19 随時訪問でのヘルパー到着までの時間

n=	5分以内	5分～10分以内	10分～20分以内	20分～30分以内	30分～45分以内	45分以上	無回答	上段:度数 下段:%
92	1	10	17	38	13	4	9	
100	1.1	10.9	18.5	41.3	14.1	4.3	9.8	

問20 訪問看護で受けているサービス(複数回答)

n=	日常の健康管理(脈拍・血圧測定・検温など)	日常の保健指導(熱中症対策・インフルエンザ予防など)	在宅酸素療法	人工呼吸器管理	経管栄養管理	人工肛門または人工膀胱の処置	褥瘡の処置	上段:度数 下段:%
166	134	49	5	1	7	2	21	
100	80.7	29.5	3.0	0.6	4.2	1.2	12.7	

(前表からのつづき) 問20 訪問看護で受けているサービス(複数回答)

n=	その他かかりつけ医の指示に基づく医療処置	在宅でのリハビリテーション(拘縮予防・機能回復・嚥下機能訓練など)	認知症への対応	服薬管理・介助	ターミナルケア	その他	無回答	上段:度数 下段:%
166	42	35	17	43	2	14	0	
100	25.3	21.1	10.2	25.9	1.2	8.4	0.0	

問21 定期巡回サービスの訪問看護サービスの「良い」と感じる点(複数回答)

n=	料金が定額である	緊急時に対応してくれる	短時間のサービスも受けられる	従来から使っていた訪問看護を変えないでもよい	自宅で最期まで暮らせる	入退院を繰り返していても在宅生活ができる	その他	無回答	上段:度数 下段:%
166	67	88	39	21	60	25	10	13	
100	40.4	53.0	23.5	12.7	36.1	15.1	6.0	7.8	

【すべての方におうかがいします。】

問22 あなたは定期巡回サービスの利用料についてどのようにお考えですか。(○はひとつ)

1. 妥当である	2. 安いと思う	3. 高いと思う	4. わからない
----------	----------	----------	----------

問23 あなたは定期巡回サービスの利用料が毎月定額となっていることをどのようにお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 定額なので支払いが安心	4. 気兼ねなくサービスを利用できる
2. 利用料の内訳がわかりにくい	5. よくわからない
3. たくさん利用しないと損である	6. その他

※ 「6. その他」に○をつけた方は、具体的な内容をご記入ください。

()

問24 あなた(利用者本人)の傷病等の状況について教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 高血圧症	2. 脂質異常症(高コレステロール血症、中性脂肪など)	3. 糖尿病	4. 動脈硬化症	5. 腰痛症	6. 関節症(膝・股関節など)	7. リウマチ	8. 骨粗しょう症	9. 脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)	10. 狭心症・心筋梗塞	11. 目の病気(白内障など)	12. 消化器胃腸の病気(胃炎、肝炎など)	13. 泌尿器の病気(腎臓病、前立腺肥大など)	14. がん	15. 呼吸器の病気(ぜん息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)など)	16. 耳や鼻の病気(難聴など)	17. お口の病気(むし歯、歯周病、入れ歯など)	18. 骨折・外傷	19. 認知症	20. 心の病気	21. その他()	22. 特にない
---------	-----------------------------	--------	----------	--------	-----------------	---------	-----------	---------------------	--------------	-----------------	-----------------------	-------------------------	--------	----------------------------------	------------------	--------------------------	-----------	---------	----------	------------	----------

問22 定期巡回サービスの利用料についての考え

n=	妥当である	安いと思う	高いと思う	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
187	99	13	19	45	11	
100	52.9	7.0	10.2	24.1	5.9	

問23 定期巡回サービスの利用料が毎月定額であることについての考え(複数回答)

n=	定額なので支払いが安心	利用料の内訳がわかりにくい	たくさん利用しないと損である	気兼ねなくサービスを利用できる	よくわからない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
187	110	23	9	67	21	9	11	
100	58.8	12.3	4.8	35.8	11.2	4.8	5.9	

問24 傷病等の状況(複数回答)

n=	高血圧症	脂質異常症(高コレステロール血症、中性脂肪など)	糖尿病	動脈硬化症	腰痛症	関節症(膝・股関節など)	リウマチ	骨粗しょう症	上段:度数 下段:%
187	71	16	35	6	29	21	4	33	
100	38.0	8.6	18.7	3.2	15.5	11.2	2.1	17.6	

(前表からのつづき) 問24 傷病等の状況(複数回答)

n=	脳血管疾患(脳出血、脳梗塞など)	狭心症・心筋梗塞	目の病気(白内障など)	消化器胃腸の病気(胃炎、肝炎など)	泌尿器の病気(腎臓病、前立腺肥大など)	がん	呼吸器の病気(ぜん息、慢性閉塞性肺疾患(COPD)など)	耳や鼻の病気(難聴など)	上段:度数 下段:%
187	31	17	29	14	18	13	8	15	
100	16.6	9.1	15.5	7.5	9.6	7.0	4.3	8.0	

(前表からのつづき) 問24 傷病等の状況(複数回答)

n=	お口の病気(むし歯、歯周病、入れ歯など)	骨折・外傷	認知症	心の病気	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
187	32	14	76	8	32	2	6	
100	17.1	7.5	40.6	4.3	17.1	1.1	3.2	

問25 あなた（利用者本人）の介護をしている方について教えてください。

（あてはまるものすべてに○）

【介護している方との続柄】

1. 配偶者
2. 子
3. 子の配偶者
4. 孫
5. 兄弟・姉妹
6. その他（介護の専門職を含まない）
7. ホームヘルパー等介護の専門職
8. 介護している人はいない ⇒10 ページの問 27 へ

【問25で「1～7」に○をつけた方におうかがいします。】

問25-1 介護している方の性別をお選びください。（○はひとつ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問25-2 介護している方の年齢をお選びください。（○はひとつ）

1. 20歳未満	4. 40歳代	6. 60～64歳	8. 70～74歳	10. 80～84歳
2. 20歳代	5. 50歳代	7. 65～69歳	9. 75～79歳	11. 85歳以上
3. 30歳代				

問25-3 介護している年数をお選びください。（○はひとつ）

1. 半年未満	5. 5年以上～7年未満
2. 半年～1年未満	6. 7年以上～10年未満
3. 1年以上～3年未満	7. 10年以上
4. 3年以上～5年未満	

問25-4 介護している方の要介護度をお選びください。（○はひとつ）

1. 健康であり、要介護認定は受けていない
2. 何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない
3. 要支援1・2
4. 要介護1・2
5. 要介護3～5

問25 介護者（複数回答）

	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他（介護の専門職を含まない）	上段:度数 下段:%
n=	187	45	107	29	9	6	6
	100	24.1	57.2	15.5	4.8	3.2	3.2

（前表からのつづき）問25 介護者（複数回答）

	ホームヘルパー等介護の専門職	介護している人はいない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	187	62	17	11
	100	33.2	9.1	5.9

問25-1 介護者の性別

	男性	女性	無回答	上段:度数 下段:%
n=	159	58	88	13
	100	36.5	55.3	8.2

問25-2 介護者の年齢

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	上段:度数 下段:%
n=	159	1	1	3	19	41	24	17
	100	0.6	0.6	1.9	11.9	25.8	15.1	10.7

（前表からのつづき）問25-2 介護者の年齢

	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=	159	8	10	11	13	11
	100	5.0	6.3	6.9	8.2	6.9

問25-3 介護年数

	半年未満	半年～1年未満	1年以上～3年未満	3年以上～5年未満	5年以上～7年未満	7年以上～10年未満	10年以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=	159	8	21	54	27	21	10	11	7
	100	5.0	13.2	34.0	17.0	13.2	6.3	6.9	4.4

問25-4 介護者の要介護認定状況

	健康であり、要介護認定は受けていない	何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない	要支援1・2	要介護1・2	要介護3～5	無回答	上段:度数 下段:%
n=	159	55	28	10	3	9	54
	100	34.6	17.6	6.3	1.9	5.7	34.0

問26 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

【意思疎通について】	
1. 本人に正確な症状を伝えるのが難しい	
2. 本人に現在の状況を理解してもらおうのが難しい	
3. 本人の言動が理解できないことがある	
4. 本人に受診を勧めても同意してもらえない	
【介護の仕方について】	
5. 適切な介護方法がわからない	
6. 症状への対応がわからない	
7. 徘徊するため目が離せない	
8. 他の家族等に介護を協力してもらえない	
9. 誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	
10. 日中、家を空けるのを不安に感じる	
11. 介護を家族等他の人に任せてよいか、悩むことがある	
12. 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	
【サービス利用について】	
13. サービスを思うように利用できない、サービスが足りない	
14. サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)	
15. サービス事業者との関係がうまくいかない	
16. ケアマネジャーとの関係がうまくいかない	
【介護者ご自身のことについて】	
17. 自分の用事・都合をすませることができない	
18. 身体的につらい(腰痛や肩こりなど)	
19. 精神的なストレスがたまっている	
20. 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない	
21. 自分の自由になる時間が持てない	
22. 先々のことを考える余裕がない	
23. 経済的につらいと感じるときがある	
24. 仕事と介護の両立が困難	
25. 家事と介護の両立が困難	
26. その他()	
27. 特に困っていることはない	

問26 在宅介護の困ったり負担と感ずる点(複数回答)

n=	本人に正確な症状を伝えるのが難しい	本人に現在の状況を理解してもらおうのが難しい	本人の言動が理解できないことがある	本人に受診を勧めても同意してもらえない	適切な介護方法がわからない	症状への対応がわからない	徘徊するため目が離せない	上段:度数 下段:%
187	47	52	37	9	30	23	6	
100	25.1	27.8	19.8	4.8	16.0	12.3	3.2	

(前表からのつづき) 問26 在宅介護の困ったり負担と感ずる点(複数回答)

n=	他の家族等に介護を協力してもらえない	誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない	日中、家を空けるのを不安に感じる	介護を家族等他の人に任せてよいか、悩むことがある	介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	サービスを思うように利用できない、サービスが足りない	サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)	上段:度数 下段:%
187	17	5	53	12	10	24	5	
100	9.1	2.7	28.3	6.4	5.3	12.8	2.7	

(前表からのつづき) 問26 在宅介護の困ったり負担と感ずる点(複数回答)

n=	サービス事業者との関係がうまくいかない	ケアマネジャーとの関係がうまくいかない	自分の用事・都合をすませることができない	身体的につらい(腰痛や肩こりなど)	精神的なストレスがたまっている	睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない	自分の自由になる時間が持てない	上段:度数 下段:%
187	8	5	54	54	83	37	51	
100	4.3	2.7	28.9	28.9	44.4	19.8	27.3	

(前表からのつづき) 問26 在宅介護の困ったり負担と感ずる点(複数回答)

n=	先々のことを考える余裕がない	経済的につらいと感じるときがある	仕事と介護の両立が困難	家事と介護の両立が困難	その他	特に困っていることはない	無回答	上段:度数 下段:%
187	31	36	33	29	3	11	41	
100	16.6	19.3	17.6	15.5	1.6	5.9	21.9	

【すべての方におうかがいします。】

問 27 現在利用している定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの利用を続けたいと思いませんか。(○はひとつ)

1. 続けて使いたい	2. 別のサービスを利用したい	3. 別の事業所に変えたい
------------	-----------------	---------------

問 27-1 問 27 で「2. 別のサービスを利用したい」と答えた方におうかがいします。

以下のサービスのうち、利用したいサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護
2. 訪問入浴介護
3. 訪問看護
4. 訪問リハビリテーション
5. 居宅療養管理指導
6. 通所介護(デイサービス)
7. 通所リハビリテーション(デイケア)
8. 短期入所生活介護(福祉施設のショートステイ)
9. 短期入所療養介護(医療施設等のショートステイ)
10. 福祉用具貸与
11. 福祉用具購入
12. 住宅改修
13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス)
14. 夜間対応型訪問介護
15. 認知症対応型通所介護
16. 小規模多機能型居宅介護(1か所で通い、訪問、宿泊の各サービスを提供)
17. 看護小規模多機能型居宅介護
18. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
19. 地域密着型通所介護(18人以下の小規模な通所介護)
20. 地域密着型特定施設入居者生活介護(29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護)
21. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(29人以下の小規模な特別養護老人ホーム)
22. 特別養護老人ホーム
23. 介護老人保健施設
24. 介護療養型医療施設
25. サービス付き高齢者向け住宅
26. あてはまるものはない

問27 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの継続利用意向

n=	続けて使いたい	別のサービスを利用したい	別の事業所に変えたい	無回答	上段:度数 下段:%
187	152	18	1	16	
100	81.3	9.6	0.5	8.6	

問27-1 利用したいサービス(複数回答)

n=	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護(デイサービス)	通所リハビリテーション(デイケア)	短期入所生活介護(福祉施設のショートステイ)	上段:度数 下段:%
18	3	3	3	4	0	6	1	3	
100	16.7	16.7	16.7	22.2	0.0	33.3	5.6	16.7	

(前表からのつづき) 問27-1 利用したいサービス(複数回答)

n=	短期入所療養介護(医療施設等のショートステイ)	福祉用具貸与	福祉用具購入	住宅改修	特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス)	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護(1か所で通い、訪問、宿泊の各サービスを提供)	上段:度数 下段:%
18	0	3	1	0	4	0	1	1	
100	0.0	16.7	5.6	0.0	22.2	0.0	5.6	5.6	

(前表からのつづき) 問27-1 利用したいサービス(複数回答)

n=	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型通所介護(18人以下の小規模な通所介護)	地域密着型特定施設入居者生活介護(29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護)	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(29人以下の小規模な特別養護老人ホーム)	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	上段:度数 下段:%
18	0	3	0	0	3	7	0	1	
100	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	38.9	0.0	5.6	

(前表からのつづき) 問27-1 利用したいサービス(複数回答)

n=	サービス付き高齢者向け住宅	あてはまるものはない	無回答	上段:度数 下段:%
18	1	0	0	
100	5.6	0.0	0.0	

問 28 最後にご意見、ご要望などございましたらご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

アンケートは以上です。
ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所は記入不要です。
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを
横浜市役所 1 か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

申込

特別養護老人ホーム入所申込者調査

高齢者実態調査（アンケート）ご協力をお願い

平素から、横浜市健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
 横浜市では、平成 27 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした横浜市の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。
 現在、平成 30 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市民のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。
 対象となられる方は、平成 28 年 10 月までに特別養護老人ホーム入所申込受付センターに申し込みをした方の中から 3,500 人を無作為に選ばせていただきました。
 このアンケート結果は、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成 28 年 11 月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入の方法

アンケートの回答は、この調査票に直接ご記入ください。筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでも構いません。

2 アンケートの対象者

封筒のあて名の特養入所希望者の方がアンケートの対象者となっています。

3 アンケート回答者(記入者)

できる限り、アンケート対象者(封筒に記載されているカッコ内の特養入所希望者の方)ご本人がご回答(記入)ください。ただし、ご本人による回答(記入)が難しい場合は、ご家族などの方がご本人の意思を反映して、ご記入くださるようお願いいたします。

4 返信の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 28 年 12 月 19 日(月)までにご返送ください。

5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。
 ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

※横浜市健康福祉局において、「特養入所申込者の現在の状況や意向を把握するためのアンケート調査」(発送元：高齢者施設・住まいの相談センター)も同時期に行っており、対象者が重複する場合もございますが、各々調査目的が異なりますので、お手数をおかけしますが、両調査についてご回答いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課
 電話 045 (671) 3412

高齢施設課
 電話 045 (671) 3923

問1 この調査票を記入するのはどなたですか。(〇はひとつ)

1. ご本人(特養入所希望者) 2. ご家族 3. その他

問1-1 引き続き特別養護老人ホームへの入所を希望しますか。(〇はひとつ)

1. はい(入所を希望する) ———→ 問2へ
 2. いいえ(入所を希望しない) ———→ 問1-2へ

問1 調査票記入者

n=	本人(特養入所希望者)	家族	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1753	57	1,573	57	66	
100	3.3	89.7	3.3	3.8	

問1-1 特別養護老人ホームへの入所希望継続有無

n=	はい(入所を希望する)	いいえ(入所を希望しない)	無回答	上段:度数 下段:%
1753	1,373	378	2	
100	78.3	21.6	0.1	

問1-2 特別養護老人ホームへの入所を希望しない主な理由は何ですか。(〇はひとつ)

1. このまま在宅で過ごすことにした	6. 有料老人ホームに入居した
2. 特別養護老人ホームに入所した	7. 認知症高齢者グループホームに入居した
3. 病院に入院した	8. 他の市町村へ引っ越した
4. 介護老人保健施設に入所した	9. 亡くなった
5. 介護療養型医療施設に入所した	10. その他()

この質問をお答えいただいた方はここでアンケート終了です。ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

特養入所希望者の方の現在の状況についておうかがいします。

問2 あなた(特養入所希望者)は現在、どちらにお住まいですか。(〇はひとつ)

1. ご自宅 (ショートステイ利用中の場合を含む)	6. 有料老人ホーム
2. 市内の親族等の家	7. 軽費老人ホーム(ケアハウスを含む)
3. 病院、診療所(入院中)	8. 認知症高齢者グループホーム
4. 介護老人保健施設	9. 養護老人ホーム
5. 介護療養型医療施設	10. その他()

問3 あなた(特養入所希望者)の性別をお答えください。(〇はひとつ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問4 あなた(特養入所希望者)の年齢(平成28年11月1日現在)をお答えください。(〇はひとつ)

1. 65歳未満	3. 70~74歳	5. 80~84歳	7. 90~94歳
2. 65~69歳	4. 75~79歳	6. 85~89歳	8. 95歳以上

問5 あなた(特養入所希望者)のお住まいの区はどちらですか。(〇はひとつ)

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問6 あなた(特養入所希望者)のお住まいの区での居住年数をお答えください。
※増改築や改修などされている場合でも通算してお答えください。(〇はひとつ)

1. 1年未満	3. 5~10年未満	5. 15~20年未満	7. 30年以上
2. 1~5年未満	4. 10~15年未満	6. 20~30年未満	

問1-2 入所を希望しない理由

n=	このまま在宅で過ごすことにした	特別養護老人ホームに入所した	病院に入院した	介護老人保健施設に入所した	介護療養型医療施設に入所した	有料老人ホームに入居した	認知症高齢者グループホームに入居した	他の市町村へ引っ越した	亡くなった	その他	無回答	上段:度数 下段:%
378	38	99	23	35	10	31	12	0	113	12	5	
100	10.1	26.2	6.1	9.3	2.6	8.2	3.2	0.0	29.9	3.2	1.3	

問2 アンケート対象者所在

n=	自宅(ショートステイ利用中の場合を含む)	市内の親族等の家	病院、診療所(入院中)	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	有料老人ホーム	軽費老人ホーム(ケアハウスを含む)	認知症高齢者グループホーム	養護老人ホーム	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1373	626	19	93	378	20	81	6	87	15	37	11	
100	45.6	1.4	6.8	27.5	1.5	5.9	0.4	6.3	1.1	2.7	0.8	

問3 性別

n=	男性	女性	無回答	上段:度数 下段:%
1373	518	843	12	
100	37.7	61.4	0.9	

問4 年齢

n=	65歳未満	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95歳以上	無回答	上段:度数 下段:%
1373	26	53	98	190	293	326	250	125	12	
100	1.9	3.9	7.1	13.8	21.3	23.7	18.2	9.1	0.9	

問5 居住区

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	都筑区	上段:度数 下段:%
1373	67	95	69	99	72	90	101	78	46	43	41	
100	4.9	6.9	5.0	7.2	5.2	6.6	7.4	5.7	3.4	3.1	3.0	

(前表からのつぎ)問5 居住区

n=	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
1373	120	87	50	43	96	41	123	12	
100	8.7	6.3	3.6	3.1	7.0	3.0	9.0	0.9	

問6 居住年数

n=	1年未満	1~5年未満	5~10年未満	10~15年未満	15~20年未満	20~30年未満	30年以上	無回答	上段:度数 下段:%
1373	30	104	115	66	88	114	840	16	
100	2.2	7.6	8.4	4.8	6.4	8.3	61.2	1.2	

問7 あなた（特養入所希望者）の世帯の状況をお選びください。（○はひとつ）

1. ひとり暮らし	4. 子や孫など同居 ⇒問7-1へ
2. 夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	5. 前掲（1～4）以外で全員が65歳以上
3. 夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	6. その他

【問7で「4. 子や孫など同居」とお答えの方におうかがいします。】

問7-1 同居されている方はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 息子・娘	3. 孫	5. 配偶者	7. その他
2. 息子・娘の配偶者	4. 兄弟・姉妹	6. 親・配偶者の親	

【すべての方におうかがいします。】

あなた（特養入所希望者）のお住まいについておうかがいします。

問8 あなた（特養入所希望者）のお住まいは、次のどれにあてはまりますか。（○はひとつ）

1. 一戸建て住宅（持ち家） （借地に持ち家の場合も含む）	4. アパート（民間賃貸）	8. 有料老人ホーム
2. マンション（持ち家）	5. マンション（民間賃貸）	9. その他
3. 公営住宅	7. サービス付き高齢者向け住宅	

問9 現在のお住まいの階数をお答えください。

※ 一戸建てにお住まいの場合、日中生活されている階でお答えください。（○はひとつ）

1. 1階	2. 2階	3. 3階	4. 4階	5. 5階以上
-------	-------	-------	-------	---------

問10 現在のお住まい（またはお住まいのある建物）には、エレベーターはついていますか。（○はひとつ）

1. ついている	2. ついていない
----------	-----------

問11 あなた（特養入所希望者）は施設サービス（食費・居住費含む）の利用料金として毎月いくら使うことができますか（使っても良いですか）。（○はひとつ）

1. 10万円未満	4. 20～25万円未満	7. 40万円以上
2. 10～15万円未満	5. 25～30万円未満	
3. 15～20万円未満	6. 30～40万円未満	

【すべての方におうかがいします。】

現在の身体状況についておうかがいします。

問12 あなた（特養入所希望者）の現在の要介護度をおうかがいします。（○はひとつ）

1. 要介護1	2. 要介護2	3. 要介護3	4. 要介護4	5. 要介護5
---------	---------	---------	---------	---------

問7 世帯状況

n=	ひとり暮らし	夫婦二人暮らしで二人とも65歳以上	夫婦二人暮らしで一人だけが65歳以上	子や孫など同居	前掲（1～4）以外で全員が65歳以上	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1373	310	294	12	614	37	87	19	
100	22.6	21.4	0.9	44.7	2.7	6.3	1.4	

問7-1 同居家族（複数回答）

n=	息子・娘	息子・娘の配偶者	孫	兄弟・姉妹	配偶者	親・配偶者の親	その他	無回答	上段:度数 下段:%
614	544	229	180	8	133	1	22	1	
100	88.6	37.3	29.3	1.3	21.7	0.2	3.6	0.2	

問8 住居形態

n=	一戸建て住宅（持ち家） （借地に持ち家の場合も含む）	マンション（持ち家）	公営住宅	アパート（民間賃貸）	マンション（民間賃貸）	一戸建て（民間賃貸）	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1373	724	212	87	44	41	17	9	78	142	19	
100	52.7	15.4	6.3	3.2	3.0	1.2	0.7	5.7	10.3	1.4	

問9 居住階数

n=	1階	2階	3階	4階	5階以上	無回答	上段:度数 下段:%
1373	629	361	112	59	125	87	
100	45.8	26.3	8.2	4.3	9.1	6.3	

問10 エレベーター有無

n=	ついている	ついていない	無回答	上段:度数 下段:%
1373	390	914	69	
100	28.4	66.6	5.0	

問11 施設サービス利用料金（月額）支払い可能額

n=	10万円未満	10～15万円未満	15～20万円未満	20～25万円未満	25～30万円未満	30～40万円未満	40万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
1373	643	448	196	49	7	5	0	25	
100	46.8	32.6	14.3	3.6	0.5	0.4	0.0	1.8	

問12 要介護度

n=	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答	上段:度数 下段:%
1373	67	151	445	408	281	21	
100	4.9	11.0	32.4	29.7	20.5	1.5	

問13 あなた（特養入所希望者）は、現在、次のような医療を受けていますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 胃ろう	7. 透析	13. たんの吸引
2. 腸ろう	8. じょくそうの処置	14. 気管切開
3. 食道ろう	9. インシュリン	15. バルーンカテーテル留置
4. 鼻腔（経管栄養）	10. ペースメーカー	16. その他
5. 口腔（経管栄養）	11. ストーマ（人工肛門・人工膀胱）	（ ）
6. 在宅酸素	12. IVH（中心静脈栄養）	17. 医療処置は受けていない

問14 あなた（特養入所希望者）は、医師から認知症と診断されたことがありますか。（○はひとつ）

1. ある	2. ない
-------	-------

ご自宅での介護についておうかがいします。

問15 自宅で主にあなた（あて名ご本人）を介護しているのはどなたですか。（○はひとつ）

1. 配偶者	7. ホームヘルパー等介護の専門職	→ 6ページ 問24へ
2. 子	8. 介護している人はいない	
3. 子の配偶者		
4. 孫		
5. 兄弟・姉妹		
6. その他（介護の専門職を含まない）		

【問15で「1」～「6」のいずれかをお答えの方におうかがいします。】

問15-1 主な介護者（おひとり）の方の性別・年齢をお答えください。

【性別】（○はひとつ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

【年齢】（平成28年11月1日現在）（○はひとつ）

1. 20歳未満	4. 40歳代	6. 60～64歳	8. 70～74歳	10. 80～84歳
2. 20歳代	5. 50歳代	7. 65～69歳	9. 75～79歳	11. 85歳以上
3. 30歳代				

問16 主な介護者（おひとり）の方はあなた（特養入所希望者）と同居していますか。（○はひとつ）

1. 同居している	2. 別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である
	3. 別居しており、行き来に15分以上かかる

問17 あなたは、介護が必要になってから何年になりますか。（○はひとつ）

1. 半年未満	3. 1～3年未満	5. 5～7年未満	7. 10年以上
2. 半年～1年未満	4. 3～5年未満	6. 7～10年未満	

問13 現在受けている医療処置（複数回答）

n=	胃ろう	腸ろう	食道ろう	鼻腔（経管栄養）	口腔（経管栄養）	在宅酸素	透析	じょくそうの処置	インシュリン	ペースメーカー	上段：度数 下段：%
1373	78	1	3	16	6	15	11	53	42	23	
100	5.7	0.1	0.2	1.2	0.4	1.1	0.8	3.9	3.1	1.7	

（前表からのつづき）問13 現在受けている医療処置（複数回答）

n=	ストーマ（人工肛門・人工膀胱）	IVH（中心静脈栄養）	たんの吸引	気管切開	バルーンカテーテル留置	その他	医療処置は受けていない	無回答	上段：度数 下段：%
1373	14	4	71	3	51	202	702	190	
100	1.0	0.3	5.2	0.2	3.7	14.7	51.1	13.8	

問14 認知症診断の有無

n=	ある	ない	無回答	上段：度数 下段：%
1373	928	394	51	
100	67.6	28.7	3.7	

問15 自宅での主介護者

n=	配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他（介護の専門職を含まない）	ホームヘルパー等介護の専門職	介護している人はいない	無回答	上段：度数 下段：%
1373	330	374	119	3	28	22	145	81	271	
100	24.0	27.2	8.7	0.2	2.0	1.6	10.6	5.9	19.7	

問15-1 主介護者の性別

n=	男性	女性	無回答	上段：度数 下段：%
876	229	611	36	
100	26.1	69.7	4.1	

問15-1 主介護者の年齢

n=	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	上段：度数 下段：%
876	0	1	6	50	169	133	157	87	
100	0.0	0.1	0.7	5.7	19.3	15.2	17.9	9.9	

（前表からのつづき）問15-1 主介護者の年齢

n=	75～79歳	80～84歳	85歳以上	無回答	上段：度数 下段：%
876	105	96	54	18	
100	12.0	11.0	6.2	2.1	

問16 主介護者と本人の同居の有無

n=	同居している	別居しているが、15分以内で行き来できる範囲である	別居しており、行き来に15分以上かかる	無回答	上段：度数 下段：%
876	669	68	107	32	
100	76.4	7.8	12.2	3.7	

問17 介護継続期間

n=	半年未満	半年～1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～7年未満	7～10年未満	10年以上	無回答	上段：度数 下段：%
876	10	32	159	189	193	123	156	14	
100	1.1	3.7	18.2	21.6	22.0	14.0	17.8	1.6	

問18 一日あたりの介護時間は、どのくらいですか。

※ 在宅で訪問介護などの介護サービスを受けている時間を除いてお答えください。

(○はひとつ)

1. 必要なときに手を貸す程度	3. 半日程度
2. 2～3時間程度	4. ほとんど終日

問19 あなた(あて名ご本人)は、主な介護者の方(同居、別居を含む)から週にどのくらい介護を受けることがありますか。(○はひとつ)

1. ない	4. 週に3～4日ある
2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	5. ほぼ毎日ある
3. 週に1～2日ある	

問20 あなた(あて名ご本人)は、主な介護者の方(同居、別居を含む)からどのような介護を受けていますか。(あてはまるものすべてに○)

【身体介護】		【生活援助】	
1. 日中の排泄	12. 食事の準備(調理等)	13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き
2. 夜間の排泄			
3. 食事の介助(食べる時)			
4. 入浴・洗身			
5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	【その他】		
6. 衣服の着脱	15. その他		
7. 屋内の移乗・移動	16. わからない		
8. 外出の付き添い、送迎等			
9. 服薬			
10. 認知症状への対応			
11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)			

【主な介護者の方がお答えください。】

問21 主な介護者(おひとり)の方は要介護認定を受けていますか。(○はひとつ)

1. 健康であり、要介護認定は受けていない	3. 要支援1・2
2. 何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない	4. 要介護1・2
	5. 要介護3～5

問22 主な介護者(おひとり)の方は、ふだん、健康だと思いますか。

現在の状況に最も近いものをお選びください。(○はひとつ)

1. とても健康	2. まあまあ健康	3. あまり健康でない	4. 健康でない
----------	-----------	-------------	----------

問18 一日あたりの介護時間

n=	必要なときに手を貸す程度	2～3時間程度	半日程度	ほとんど終日	無回答	上段:度数 下段:%
876	188	96	135	367	90	
100	21.5	11.0	15.4	41.9	10.3	

問19 主介護者から介護を受ける頻度

n=	ない	家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない	週に1～2日ある	週に3～4日ある	ほぼ毎日ある	無回答	上段:度数 下段:%
876	55	36	61	52	591	81	
100	6.3	4.1	7.0	5.9	67.5	9.2	

問20 主介護者から受ける介護内容(複数回答)

n=	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬	認知症状への対応	上段:度数 下段:%
876	460	398	360	369	463	551	403	595	625	443	
100	52.5	45.4	41.1	42.1	52.9	62.9	46.0	67.9	71.3	50.6	

(前表からのつづき)問20 主介護者から受ける介護内容(複数回答)

n=	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
876	139	689	703	724	53	4	50	
100	15.9	78.7	80.3	82.6	6.1	0.5	5.7	

問21 主介護者の要介護認定状況

n=	健康であり、要介護認定は受けていない	何らかの病気や障害などがあるが、要介護認定は受けていない	要支援1・2	要介護1・2	要介護3～5	無回答	上段:度数 下段:%
876	361	280	56	34	38	107	
100	41.2	32.0	6.4	3.9	4.3	12.2	

問22 主介護者の健康状態

n=	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	上段:度数 下段:%
876	48	444	252	109	23	
100	5.5	50.7	28.8	12.4	2.6	

問23 在宅での介護について、困ったり、負担に感じていることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

<p>【意思疎通について】</p> <p>1. 本人に正確な症状を伝えるのが難しい</p> <p>2. 本人に現在の状況を理解してもらうのが難しい</p> <p>3. 来客にも気を遣う</p> <p>4. 本人の言動が理解できないことがある</p> <p>5. 本人に受診を勧めても同意してもらえない</p>	<p>【サービス利用について】</p> <p>15. サービスを思うように利用できない、サービスが足りない</p> <p>16. サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)</p> <p>17. サービス事業者との関係がうまくいかない</p> <p>18. ケアマネジャーとの関係がうまくいかない</p>
<p>【介護の仕方について】</p> <p>6. 適切な介護方法がわからない</p> <p>7. 症状への対応がわからない</p> <p>8. 徘徊するため目が離せない</p> <p>9. 他の家族等に介護を協力してもらえない</p> <p>10. 誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない</p> <p>11. 日中、家を空けるのを不安に感じる</p> <p>12. 介護を家族等他の人に任せてよいか、悩むことがある</p> <p>13. 介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない</p> <p>14. 介護することに対して、周囲の理解が得られない</p>	<p>【介護者ご自身のことについて】</p> <p>19. 自分の用事・都合をすませることができない</p> <p>20. 身体的につらい(腰痛や肩こりなど)</p> <p>21. 精神的なストレスがたまっている</p> <p>22. 睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない</p> <p>23. 自分の自由になる時間が持てない</p> <p>24. 先々のことを考える余裕がない</p> <p>25. 経済的につらいと感じるときがある</p> <p>26. 仕事と介護の両立が困難</p> <p>27. 育児と介護の両立が困難</p> <p>28. 家事と介護の両立が困難</p> <p>29. その他 ()</p> <p>30. 特に困っていることはない</p>

【すべての方におうかがいします。】

申請時の状況についておうかがいします。

問24 最初に特別養護老人ホームに申込みをしたのはいつですか。(○はひとつ)

1. 半年以内	2. 半年～1年前	3. 1年～2年前	4. 2年以上前
---------	-----------	-----------	----------

問25 申込み時点のあなた(特養入所希望者)の要介護度は、どのような状態でしたか。(○はひとつ)

1. 要介護1	3. 要介護3	5. 要介護5
2. 要介護2	4. 要介護4	6. その他

問26 どちらの場所にある特別養護老人ホームへの入所を希望しますか。(○はひとつ)

1. 現在の住まいの近くにある施設だけを希望する
2. 横浜市内の施設であればかまわない
3. 神奈川県内の施設であればかまわない
4. 神奈川県外の施設であってもかまわない

問23 在宅介護の困難や負担な点(複数回答)

	本人に正確な症状を伝えるのが難しい	本人に現在の状況を理解してもらうのが難しい	来客にも気を遣う	本人の言動が理解できないことがある	本人に受診を勧めても同意してもらえない	適切な介護方法がわからない	症状への対応がわからない	徘徊するため目が離せない	他の家族等に介護を協力してもらえない	誰に、何を、どのように相談すればよいか、わからない
n=	876	403	514	241	432	76	176	182	131	252
	100	46.0	58.7	27.5	49.3	8.7	20.1	20.8	15.0	28.8

(前表からのつづき) **問23 在宅介護の困難や負担な点(複数回答)**

	日中、家を空けるのを不安に感じる	介護を家族等他の人に任せてよいか、悩むことがある	介護の方針などについて、家族・親戚との意見が合わない	介護することに対して、周囲の理解が得られない	サービスを利用できない、サービスが足りない	サービスを利用したら本人の状態が悪化した(ことがある)	サービス事業者との関係がうまくいかない	ケアマネジャーとの関係がうまくいかない	自分の用事・都合をすませることができない	身体的につらい(腰痛や肩こりなど)
n=	876	503	124	51	56	102	70	21	25	412
	100	57.4	14.2	5.8	6.4	11.6	8.0	2.4	2.9	47.0

(前表からのつづき) **問23 在宅介護の困難や負担な点(複数回答)**

	精神的なストレスがたまっている	睡眠時間が不規則になり、健康状態がおもわしくない	自分の自由になる時間が持てない	先々のことを考える余裕がない	経済的につらいと感じるときがある	仕事と介護の両立が困難	育児と介護の両立が困難	家事と介護の両立が困難	その他	特に困っていることはない	無回答
n=	876	627	353	407	397	343	248	20	206	62	5
	100	71.6	40.3	46.5	45.3	39.2	28.3	2.3	23.5	7.1	0.6

問24 最初の特別養護老人ホーム申込み時期

	半年以内	半年～1年前	1年～2年前	2年以上前	無回答
n=	1373	272	324	278	478
	100	19.8	23.6	20.2	34.8

問25 申込み時点の要介護度

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	無回答
n=	1373	74	196	512	334	225	7
	100	5.4	14.3	37.3	24.3	16.4	0.5

問26 特別養護老人ホーム入所希望場所

	現在の住まいの近くにある施設だけを希望する	横浜市内の施設であればかまわない	神奈川県内の施設であればかまわない	神奈川県外の施設であってもかまわない	無回答
n=	1373	880	378	67	29
	100	64.1	27.5	4.9	2.1

問 27 特別養護老人ホームに入所の申込みをした理由は何ですか。あてはまる理由を3つまでお選びください。(〇は3つまで)

1. 専門的な介護が受けられて、安心して生活ができるため
2. すぐには入所できないので、早めに申込みをしておく必要があるため
3. 今の在宅での生活を続けたいが、先々の心配があるため
4. 在宅では施設より金銭的な負担が大きい
5. 本人が入所を希望しているため
6. 経済的に在宅では支えきれないため
7. 他の施設より安い
8. 同居者の中に他にも要介護者または障害者・病気にかかっている人・乳幼児等があり、介護に負担がかかるため
9. 他の施設に入院・入所中だが、退院・退所の期限があるため
10. 要介護度が重い、認知症、食事・排せつができないなど、介護の必要性が高くなったため
11. 介護者が就労しているため
12. 介護者が育児をしているため
13. 介護者がいないため
14. 介護者が高齢や病気がちで健康状態が良くないため
15. 介護者の精神的ストレスが大きい
16. 在宅での生活を続けるには、住まいの環境が良くない
17. その他 ()

問 28 あなた(特養入所希望者)の施設への入所に対する考えは、以下のどれに最も近いですか。(〇はひとつ)

1. 在宅介護サービスを利用しながら、できるだけ長く在宅で暮らし続けたい
2. 先々が心配なので、心身がある程度自由になるうちから施設に入所したい
3. 現時点で在宅生活を続けることに不安があるため、できるだけ早く入所したい

▶【問28で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問 28-1 あなた(特養入所希望者)が、安心して在宅で生活を続けるためには、現在の介護サービス以外に、必要なサービスがありますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 夜間にも自宅でホームヘルプや看護が受けられること
2. 自宅に医師が訪問して診療してくれること
3. ふだん通っている介護事業所などで、希望すれば泊まれること
4. 入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられること
5. 自分の希望に応じて外出支援のサービスを受けられること
6. 介護者の入院など緊急時に入所可能なショートステイのベッドが利用できること
7. その他 ()
8. 必要なサービスはない

問27 特別養護老人ホーム入所申込み理由(〇は3つまで)

	専門的な介護が受けられて、安心して生活ができるため	すぐには入所できないので、早めに申込みをしておく必要があるため	今の在宅での生活を続けたいが、先々の心配があるため	在宅では施設より金銭的な負担が大きい	本人が入所を希望しているため	経済的に在宅では支えきれないため	他の施設より安い	同居者の中に他にも要介護者または障害者・病気にかかっている人・乳幼児等があり、介護に負担がかかるため	他の施設に入院・入所中だが、退院・退所の期限があるため	要介護度が重い、認知症、食事・排せつができないなど、介護の必要性が高くなったため	上段:度数 下段:%
n=	575	467	272	57	78	83	254	127	222	486	
100	41.9	34.0	19.8	4.2	5.7	6.0	18.5	9.2	16.2	35.4	

(前表からのつづき) 問27 特別養護老人ホーム入所申込み理由(〇は3つまで)

	介護者が就労しているため	介護者が育児をしているため	介護者がいないため	介護者が高齢や病気がちで健康状態が良くない	介護者の精神的ストレスが大きい	在宅での生活を続けるには、住まいの環境が良くない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	274	19	76	329	434	219	64	12	
100	20.0	1.4	5.5	24.0	31.6	16.0	4.7	0.9	

問28 施設入所の意向

	在宅介護サービスを利用しながら、できるだけ長く在宅で暮らし続けたい	先々が心配なので、心身がある程度自由になるうちから施設に入所したい	現時点で在宅生活を続けることに不安があるため、できるだけ早く入所したい	無回答	上段:度数 下段:%
n=	193	320	695	165	
100	14.1	23.3	50.6	12.0	

問28-1 在宅生活維持のために必要な介護サービス以外のサービス(複数回答)

	夜間にも自宅でホームヘルプや看護が受けられること	自宅に医師が訪問して診療してくれること	ふだん通っている介護事業所などで、希望すれば泊まれること	入浴のみ、食事のみ、リハビリのみなど、短時間の通所サービスが受けられること	自分の希望に応じて外出支援のサービスを受けられること	介護者の入院など緊急時に入所可能なショートステイのベッドが利用できること	その他	必要なサービスはない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	53	76	69	44	42	124	20	13	9	
100	27.5	39.4	35.8	22.8	21.8	64.2	10.4	6.7	4.7	

【すべての方におうかがいします。】

問 29 特別養護老人ホームに入所したい時期はいつ頃ですか。(〇はひとつ)

1. 今すぐに入所したい	4. 当面は入所しなくてもよいが必要なときに入所したい
2. 3か月～半年くらい先に入所したい	5. その他 ()
3. 半年～1年先くらいに入所したい	

問 29-1 なぜその時期の入所を希望しますか。理由を具体的にお聞かせください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 現在入院・入所している施設等に退院・退所退院・入所を求められているから (退院・退所の時期に合わせて入所したいから)
2. 介護者がいなくて、生活に不安があるから
3. 介護者が病気になった(要介護になった、入院した)から(病気になったら)
4. 介護者・家族への負担が重くなり、限界を超えているから(限界を超えたら)
5. 現在利用している施設もしくは在宅サービスの費用が高くて経済的に続かないから
6. 現在の病院・施設にもう少しいたいから(治療等が終わるまで、状態が安定するまで等)
7. もう少し自宅にいたいから(面倒を見てもらいたいから)
8. 先々が心配なため、身の回りのことができるうちに入所したいから
9. その他 ()

問 30 特別養護老人ホームから入所できるという話があったことはありますか。(〇はひとつ)

1. ある	2. ない →問 31 へ
-------	---------------

【問 30 で「1. ある」とお答えの方におうかがいします。】

問 30-1 入所を見合わせた理由は何ですか。(〇はひとつ)

1. 当面、在宅で生活を続けられたため	7. 認知症高齢者グループホームに入居したため
2. 病院に入院中であつたため	8. 病状が悪化したため
3. 介護老人保健施設に入所中であつたため	9. 入所前の状況確認の結果、施設に断られたため
4. 介護療養型医療施設に入院中であつたため	10. その他 ()
5. 有料老人ホームに入居したため	
6. 軽費老人ホーム(ケアハウス)に入居したため	

【すべての方におうかがいします。】

問 31 災害の発生に備えて、平常時から避難支援等が必要な方を地域で把握しておいていただくために、行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報(氏名や住所等)を、自治会・町内会等に対して提供することについて、どのように感じますか。

(〇はひとつ)

1. 本人の意思に関わらず積極的に個人情報を提供すべき
2. 本人の同意があれば個人情報を提供してもよい
3. 個人情報を提供しない方がよい
4. わからない

問 29 特別養護老人ホーム入所希望の時期

n=	今すぐに入所したい	3か月～半年くらい先に入所したい	半年～1年先くらいに入所したい	当面は入所しなくてもよいが必要なときに入所したい	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1373	658	152	111	322	74	56	
100	47.9	11.1	8.1	23.5	5.4	4.1	

問 29-1 入所時期の希望理由(複数回答)

n=	現在入院・入所している施設等に退院・退所退院・入所を求められているから(退院・退所の時期に合わせて入所したいから)	介護者がいなくて、生活に不安があるから	介護者が病気になった(要介護になった、入院した)から(病気になったら)	介護者・家族への負担が重くなり、限界を超えているから(限界を超えたら)	現在利用している施設もしくは在宅サービスの費用が高くて経済的に続かないから	現在の病院・施設にもう少しいたいから(治療等が終わるまで、状態が安定するまで等)	もう少し自宅にいたいから(面倒を見てもらいたいから)	先々が心配なため、身の回りのことができるうちに入所したいから	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1373	287	128	210	543	255	109	146	226	113	116	
100	20.9	9.3	15.3	39.5	18.6	7.9	10.6	16.5	8.2	8.4	

問 30 特別養護老人ホーム入所可能通知の有無

n=	ある	ない	無回答	上段:度数 下段:%
1373	287	1,014	72	
100	20.9	73.9	5.2	

問 30-1 入所見合わせの理由

n=	当面、在宅で生活を続けられたため	病院に入院中であつたため	介護老人保健施設に入所中であつたため	介護療養型医療施設に入院中であつたため	有料老人ホームに入居したため	軽費老人ホーム(ケアハウス)に入居したため	認知症高齢者グループホームに入居したため	病状が悪化したため	入所前の状況確認の結果、施設に断られたため	その他	無回答	上段:度数 下段:%
287	73	14	48	3	10	0	17	7	11	92	12	
100	25.4	4.9	16.7	1.0	3.5	0.0	5.9	2.4	3.8	32.1	4.2	

問 31 行政が保有する介護が必要な高齢者や障害者の個人情報の自治会等への提供について

n=	本人の意思に関わらず積極的に個人情報を提供すべき	本人の同意があれば個人情報を提供してもよい	個人情報を提供しない方がよい	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
1373	533	540	70	185	45	
100	38.8	39.3	5.1	13.5	3.3	

特別養護老人ホーム入所の仕組みについておうかがいします。

問 32 平成 28 年 4 月に「横浜市特別養護老人ホーム入退所指針」の見直しを行い、「主たる介護者である家族の状況」について、家族がいても育児や就労等により介護ができない状況におかれている方々を、家族がいない方々と同レベルの加点に引き上げました。あなた（特養入所希望者）は、このことをどう思いますか。（○はひとつ）

1. 良いと思う 2. どちらともいえない 3. 良くないと思う 4. わからない

問 33 横浜市特別養護老人ホームへの入所の必要性を判断する上で、最も重視すべき点はどのようなことだと思いますか。（○はひとつ）

1. 要介護度 4. 認知症の状況 7. その他
2. 介護者の状況 5. 医療的処置の必要性 ()
3. 在宅サービスの利用状況 6. 在宅の住居環境

問 34 「高齢者施設・住まいの相談センター」で高齢者の施設や住まいについての相談を受け付けています。利用したことがありますか。（○はひとつ）

1. 利用したことがある →問 35へ 3. 知らなかった → 問 34-2へ
2. 知っていたが利用したことはない→問 34-1へ

【問 34 で「2. 知っていたが利用したことはない」とお答えの方におうかがいします。】

問 34-1 利用したことはない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 相談することがないから（困っていないから）
2. どういった情報を得られるのかわからないから（相談できる範囲がわからないから）
3. 自宅から遠いから
4. 平日しか受け付けていないから
5. 日中（9時～17時）しか受け付けていないから
6. 忙しくて相談する時間がないから
7. その他 ()

【問 34 で「3. 知らなかった」とお答えの方におうかがいします。】

問 34-2 今後利用したいと思いますか。（○はひとつ）

1. 利用したい 2. 利用したくない 3. わからない

問32 「横浜市特別養護老人ホーム入退所指針」の見直しに対する思考

n=	良いと思う	どちらともいえない	良くないと思う	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
1373	979	204	29	111	50	
100	71.3	14.9	2.1	8.1	3.6	

問33 入所の必要性を判断する上での重視点

n=	要介護度	介護者の状況	在宅サービスの利用状況	認知症の状況	医療的処置の必要性	在宅の住居環境	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1373	316	555	8	296	73	38	37	50	
100	23.0	40.4	0.6	21.6	5.3	2.8	2.7	3.6	

問34 高齢者施設・住まいの相談センターでの施設や住まいについての相談受け認知・利用状況

n=	利用したことがある	知っていたが利用したことはない	知らなかった	無回答	上段:度数 下段:%
1373	153	318	841	61	
100	11.1	23.2	61.3	4.4	

問34-1 高齢者施設・住まいの相談センターを利用していない理由（複数回答）

n=	相談することがないから（困っていないから）	どういった情報を得られるのかわからないから（相談できる範囲がわからないから）	自宅から遠いから	平日しか受け付けていないから	日中（9時～17時）しか受け付けていないから	忙しくて相談する時間がないから	その他	無回答	上段:度数 下段:%
318	70	127	31	42	34	67	53	14	
100	22.0	39.9	9.7	13.2	10.7	21.1	16.7	4.4	

問34-2 高齢者施設・住まいの相談センターでの施設や住まいについての相談受け利用意向

n=	利用したい	利用したくない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
841	363	28	440	10	
100	43.2	3.3	52.3	1.2	

【すべての方におうかがいします。】

在宅サービスの利用状況についておうかがいします。

問35 以下の介護保険の在宅サービスのうち、平成28年10月に利用したサービス全てに○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護	14. 夜間対応型訪問介護
2. 訪問入浴介護	15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
3. 訪問看護	16. 認知症対応型通所介護
4. 訪問リハビリテーション	17. 小規模多機能型居宅介護 (1か所を通い、訪問、泊まりの各サービスを提供)
5. 居宅療養管理指導	18. 看護小規模多機能型居宅介護
6. 通所介護(デイサービス)	19. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
7. 通所リハビリテーション(デイケア)	20. 地域密着型通所介護 (18人以下の小規模な通所介護)
8. 短期入所生活介護 (福祉施設のショートステイ)	21. 地域密着型特定施設入居者生活介護 (29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護)
9. 短期入所療養介護 (医療施設等のショートステイ)	22. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (29人以下の小規模な特別養護老人ホーム)
10. 福祉用具貸与	23. あてはまるものはない
11. 福祉用具購入	
12. 住宅改修	
13. 特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム、ケアハウス)	

問36 平成28年10月中に、ショートステイ(短期入所生活介護、もしくは、短期入所療養介護)をどのくらい利用しましたか。(○はひとつ)

1. 全く利用していない	3. 4~7日	5. 15~21日
2. 1~3日	4. 8~14日	6. 22日以上

問37 平成28年10月の介護保険サービスの利用額(利用者負担分)について、制度上利用できる上限(区分支給限度基準額)いっぱいまで利用しましたか。(○はひとつ)

1. 上限まで利用した	区分支給限度基準額(おおむねの金額)	自己負担額(1割負担の場合)
2. 上限まで利用していない	要支援1 約5~6万円	約5~6千円
3. わからない	要支援2 約10~12万円	約1万~1万2千円
	要介護1 約17~19万円	約1万7千~1万9千円
	要介護2 約20~22万円	約2万~2万2千円
	要介護3 約27~30万円	約2万7千円~3万円
	要介護4 約31~34万円	約3万1千円~3万4千円
	要介護5 約36~40万円	約3万6千円~4万円

問35 介護保険在宅サービスの利用状況(複数回答)

	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護(デイサービス)	通所リハビリテーション(デイケア)	短期入所生活介護(福祉施設のショートステイ)	短期入所療養介護(医療施設等のショートステイ)	福祉用具貸与	上段:度数 下段:%
n=	1373	200	80	145	78	33	485	140	456	43	443
	100	14.6	5.8	10.6	5.7	2.4	35.3	10.2	33.2	3.1	32.3

(前表からのつづき) 問35 介護保険在宅サービスの利用状況(複数回答)

	福祉用具購入	住宅改修	特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス)	夜間対応型訪問介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護(1か所を通い、訪問、泊まりの各サービスを提供)	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型通所介護(18人以下の小規模な通所介護)	上段:度数 下段:%
n=	1373	155	91	82	21	30	39	45	2	68	15
	100	11.3	6.6	6.0	1.5	2.2	2.8	3.3	0.1	5.0	1.1

(前表からのつづき) 問35 介護保険在宅サービスの利用状況(複数回答)

	地域密着型特定施設入居者生活介護(29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護)	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(29人以下の小規模な特別養護老人ホーム)	あてはまるものはない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1373	4	11	272	191
	100	0.3	0.8	19.8	13.9

問36 ショートステイの利用頻度

	全く利用していない	1~3日	4~7日	8~14日	15~21日	22日以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1373	625	46	129	109	62	171	231
	100	45.5	3.4	9.4	7.9	4.5	12.5	16.8

問37 介護保険サービス利用金額の上限利用の有無

	上限まで利用した	上限まで利用していない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1373	473	261	466	173
	100	34.5	19.0	33.9	12.6

【問37で「2」とお答えの方におうかがいします。】

問37-1 上限まで利用していない理由は何ですか。(〇は2つまで)

1. 心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため
2. 家族が介護しているので、それほど多く利用しなくても済んでいるため
3. 利用料が高くなるため
4. 現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいかわからないため
5. 利用したいサービスを提供する事業者がないため
6. ヘルパーなど他人が家に入るのはわずらわしいと思うため
7. 通所介護(デイサービス)などのように、施設に通うことには抵抗感があるため
8. 短期入所(ショートステイ)のように、短期であっても施設に入所することには抵抗感があるため
9. その他

【すべての方におうかがいします。】

問38 以下の介護保険の在宅サービスのうち、事業所が近くにない、利用したいが予約がいっぱいで利用できないなど、事業者側の都合で、利用したいのに利用できないというサービスはありますか。(あてはまるものすべてに〇)

- | | |
|--------------------------------|---|
| 1. 訪問介護 | 14. 夜間対応型訪問介護 |
| 2. 訪問入浴介護 | 15. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 |
| 3. 訪問看護 | 16. 認知症対応型通所介護 |
| 4. 訪問リハビリテーション | 17. 小規模多機能型居宅介護 |
| 5. 居宅療養管理指導 | (1か所を通い、訪問、泊まりの各サービスを提供) |
| 6. 通所介護(デイサービス) | 18. 看護小規模多機能型居宅介護 |
| 7. 通所リハビリテーション(デイケア) | 19. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) |
| 8. 短期入所生活介護(福祉施設のショートステイ) | 20. 地域密着型通所介護(18人以下の小規模な通所介護) |
| 9. 短期入所療養介護(医療施設等のショートステイ) | 21. 地域密着型特定施設入居者生活介護(29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護) |
| 10. 福祉用具貸与 | 22. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(29人以下の小規模な特別養護老人ホーム) |
| 11. 福祉用具購入 | 23. あてはまるものはない |
| 12. 住宅改修 | |
| 13. 特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス) | |

問39 施設サービスの利用について、どちらかに相談しましたか。(〇はひとつ)

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. 市役所・区役所に相談した | 5. その他() |
| 2. 事業者の相談窓口相談した | 6. 相談先がわからず、相談しなかった |
| 3. ケアマネジャーに相談した | 7. 特に相談しようと思わなかった |
| 4. 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)に相談した | |

問37-1 上限まで利用していない理由(〇は2つまで)

	心身の状態からみて、今くらいのサービスで十分と考えるため	家族が介護しているので、それほど多く利用しなくても済んでいるため	利用料が高くなるため	現在利用しているサービス以外に、どのようなサービスを利用してよいかわからないため	利用したいサービスを提供する事業者がないため	ヘルパーなど他人が家に入るのはわずらわしいと思うため	通所介護(デイサービス)などのように、施設に通うことには抵抗感があるため	短期入所(ショートステイ)のように、短期であっても施設に入所することには抵抗感があるため	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	261	77	69	64	28	10	19	11	15	70	6
	100	29.5	26.4	24.5	10.7	3.8	7.3	4.2	5.7	26.8	2.3

問38 事業者側の都合で利用できないサービス(複数回答)

	訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	通所介護(デイサービス)	通所リハビリテーション(デイケア)	短期入所生活介護(福祉施設のショートステイ)	短期入所療養介護(医療施設等のショートステイ)	福祉用具貸与	上段:度数 下段:%
n=	1373	11	10	15	21	4	33	20	91	33	18
	100	0.8	0.7	1.1	1.5	0.3	2.4	1.5	6.6	2.4	1.3

(前表からのつづき) 問38 事業者側の都合で利用できないサービス(複数回答)

	福祉用具購入	住宅改修	特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス)	夜間対応型訪問介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護(1か所を通い、訪問、泊まりの各サービスを提供)	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型通所介護(18人以下の小規模な通所介護)	上段:度数 下段:%
n=	1373	11	8	24	19	13	25	16	5	25	3
	100	0.8	0.6	1.7	1.4	0.9	1.8	1.2	0.4	1.8	0.2

(前表からのつづき) 問38 事業者側の都合で利用できないサービス(複数回答)

	地域密着型特定施設入居者生活介護(29人以下の小規模な特定施設入居者生活介護)	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護(29人以下の小規模な特別養護老人ホーム)	あてはまるものはない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1373	13	40	715	398
	100	0.9	2.9	52.1	29.0

問39 施設サービス利用に当たっての相談先

	市役所・区役所に相談した	事業者の相談窓口相談した	ケアマネジャーに相談した	地域包括支援センター(地域ケアプラザ)に相談した	その他	相談先がわからず、相談しなかった	特に相談しようと思わなかった	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1373	128	45	883	117	43	27	45	85
	100	9.3	3.3	64.3	8.5	3.1	2.0	3.3	6.2

今後利用したいサービスについて、おうかがいします。

問 40 以下の入居・入所型サービス等のうち、特別養護老人ホームに代わるものとして今後利用したいサービスがありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特別養護老人ホーム以外は利用したくない	→ 問 40-1へ	利用料の目安 ※1割負担の場合
2. 介護老人保健施設	病状が安定した方にリハビリテーションや看護、介護を行う施設です。	多床室 月 11 万～20 万円 ユニット型 月 15 万～27 万円
3. 介護療養型 医療施設	急性期の治療を終え、長期にわたり療養を必要とする方のための医療施設です。	月 17 万～30 万円
4. 特定施設	有料老人ホーム等に入所している方に、日常生活上の介護や機能訓練を行います。	月 12 万～46 万円 (別途入居一時金有)
5. 住宅型有料老人 ホーム	食事の提供、家事サービスなどを受けながら生活する有料老人ホームです。介護が必要になった場合は、外部の事業者と契約してサービスを受けます。	月 12 万～30 万円 (別途入居一時金有)
6. 認知症高齢者 グループホーム	認知症高齢者が 5 ～9 人で共同生活を送りながら介護を受けます。(要支援 1 の方は利用できません)	月 12 万～30 万円 (別途敷金有)
7. サービス付き 高齢者向け住宅	日中のケアの専門家が建物に常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供します。	月 15 万～40 万円 (別途前払金 0～150 万円有)
8. 小規模多機能型 居宅介護	自宅から通所してサービスを受けますが、必要に応じて、同じ施設からヘルパーの派遣を受けたり、泊まったり住むことができ、同じ施設で継続的にサービスを受けることができるサービスです。	月 1.1 万～2.9 万円 (別途食費・宿泊費等有)
9. 看護小規模 多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護と訪問看護を組み合わせたサービスです。	月 1.3 万～3.4 万円 (別途食費・宿泊費等有)

問40 特別養護老人ホームに代わるサービス利用意向(複数回答)

	特別養護老人ホーム以外は利用したくない	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	特定施設	住宅型有料老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	サービス付き高齢者向け住宅	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1373	279	72	19	22	79	12	59	36	127	
	100	65.6	20.3	5.2	1.4	1.6	5.8	0.9	4.3	2.6	9.2

【問40で「1. 特別養護老人ホーム以外は利用したくない」とお答えの方におうかがいします。】

問40-1 これらのサービスが特別養護老人ホームに代わるものとならない理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 特別養護老人ホームの方がサービスの質が高そうだから
2. 特別養護老人ホームよりも料金が安い(高そう)だから
3. 終の棲家とならないから
4. どのようなサービスか実際に見ていないので実感がわからないから
5. デイサービスなど、すでにサービスを受けている事業者だから
6. 身近にある特別養護老人ホーム以外の施設・住宅を知らないから
7. 特に理由はない
8. その他 ()

【すべての方におうかがいします。】

今後の特別養護老人ホームの利用意向等について、おうかがいします。

問41 市内の特別養護老人ホームには、4人部屋中心の多床室の施設と、ユニット型個室の施設があります。どちらの施設の利用を希望されますか。(○はひとつ)

1. ユニット型個室の特別養護老人ホームに入所したい
2. 4人部屋中心の多床室の特別養護老人ホームに入所したい
3. どちらでも早く入所できる方に入所したい
4. その他 ()

→【問41で「2. 4人部屋中心の多床室の特別養護老人ホームに入所したい」とお答えの方におうかがいします。】

問41-1 4人部屋中心の多床室の特別養護老人ホームに入所したい理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. ユニット型個室の施設だと費用の支払いが難しい
2. 部屋にほかの人がいたほうがよい
3. 自宅の近くにユニット型の特別養護老人ホームがない
4. 現在利用しているサービス(デイサービス・ショートステイ)を利用しているところを希望する
5. その他 ()

問40-1 特別養護老人ホームに代わるものとならない理由(複数回答)

	特別養護老人ホームの方がサービスの質が高そうだから	特別養護老人ホームよりも料金が安い(高そう)だから	終の棲家とならないから	どのようなサービスか実際に見ていないので実感がわからないから	デイサービスなど、すでにサービスを受けている事業者だから	身近にある特別養護老人ホーム以外の施設・住宅を知らないから	特に理由はない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	901	263	579	249	148	90	120	18	72	20
	100	29.2	64.3	27.6	16.4	10.0	13.3	2.0	8.0	2.2

問41 部屋タイプ別の入所意向状況

	ユニット型個室の特別養護老人ホームに入所したい	4人部屋中心の多床室の特別養護老人ホームに入所したい	どちらでも早く入所できる方に入所したい	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1373	457	596	238	27	55
	100	33.3	43.4	17.3	2.0	4.0

問41-1 従来型入所希望の理由(複数回答)

	ユニット型個室の施設だと費用の支払いが難しい	部屋にほかの人がいたほうがよい	自宅の近くにユニット型の特別養護老人ホームがない	現在利用しているサービス(デイサービス・ショートステイ)を利用しているところを希望する	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	596	425	337	9	106	23	1
	100	71.3	56.5	1.5	17.8	3.9	0.2

【すべての方におうかがいします。】

介護保険制度についておうかがいします。

問 42 あなた（特養入所希望者）は介護保険制度についてどのようにお考えですか。
（○はひとつ）

1. 良いと思う 2. まあ良いと思う 3. あまり良くないと思う 4. 良くないと思う

問 43 介護保険制度の良いところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 介護をする家族の負担が軽くなる
2. 自分でサービスや事業者を選べる
3. サービスの質が良い
4. 在宅サービスの事業者が増えた
5. 在宅サービスの種類が増えた
6. 特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増えた
7. 利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる
8. その他（ ）
9. 特にない

問 44 介護保険制度の良くないところは、どのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. サービスの利用の仕方がよく分からない
2. 手続きが煩雑
3. サービスのしくみが複雑
4. サービスの質が良くない
5. 本来介護は家族が行うべきものと思う
6. 保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない
7. 保険料を徴収され経済的に負担
8. 利用料（一部負担）が高く経済的に負担
9. サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安
10. その他（ ）
11. 特にない

問 42 介護保険制度について

n=	良いと思う	まあ良いと思う	あまり良くないと思う	良くないと思う	無回答	上段:度数 下段:%
1373	620	555	66	22	110	
100	45.2	40.4	4.8	1.6	8.0	

問 43 介護保険制度の良い点（複数回答）

n=	介護をする家族の負担が軽くなる	自分でサービスや事業者を選べる	サービスの質が良い	在宅サービスの事業者が増えた	在宅サービスの種類が増えた	特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの介護施設が増えた	利用料の一部を負担すれば、受けたいサービスを受けられる	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
1373	1,133	420	161	146	143	358	538	19	48	89	
100	82.5	30.6	11.7	10.6	10.4	26.1	39.2	1.4	3.5	6.5	

問 44 介護保険制度の良くない点（複数回答）

n=	サービスの利用の仕方がよく分からない	手続きが煩雑	サービスのしくみが複雑	サービスの質が良くない	本来介護は家族が行うべきものと思う	保険料を払っているのに利用したいサービスを利用できない	上段:度数 下段:%
1373	296	381	383	49	15	158	
100	21.6	27.7	27.9	3.6	1.1	11.5	

（前表からのつづき）問 44 介護保険制度の良くない点（複数回答）

n=	保険料を徴収され経済的に負担	利用料（一部負担）が高く経済的に負担	サービスの利用が急速に増えて、制度が維持できるか不安	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
1373	215	258	314	67	207	151	
100	15.7	18.8	22.9	4.9	15.1	11.0	

【65歳以上の方におうかがいします。】

問 45 あなた（あて名ご本人）の平成 28 年度の介護保険料の段階は次のうちどれですか。
横浜市からお送りしている、「保険料額決定通知書」等に記載されている段階に○をつけてください。（○はひとつ）

番号に○	月額保険料			
1. 第1段階	2,390円	・生活保護受給者または中国残留邦人等支援給付受給者 ・市民税非課税世帯かつ高齢福祉年金受給者		
2. 第2段階	2,390円	本人が 市民税 非課税	同じ世帯に いる方全員 が市民税非 課税	
3. 第3段階	3,590円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方
4. 第4段階	3,890円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間120万円以下で、かつ第2段階に属さない方
5. 第5段階	5,390円	本人が 市民税 課税	同じ世帯に 市民税課税 者がいる方	
6. 第6段階 (基準額)	5,990円			上記以外の方
7. 第7段階	6,580円			本人の「公的年金等収入額」と「合計所得金額」の合計が年間80万円以下の方
8. 第8段階	7,600円	本人が 市民税 課税	本人の 合計所得 金額	
9. 第9段階	9,280円			160万円未満の方
10. 第10段階	10,120円			160万円以上 250万円未満の方
11. 第11段階	11,740円			250万円以上 350万円未満の方
12. 第12段階	13,650円			350万円以上 500万円未満の方
13. 第13段階	15,570円			500万円以上 700万円未満の方
14. わからない		700万円以上 1,000万円未満の方		
			1,000万円以上の方	

問 45-1 現在支払っている介護保険料について、どのように感じていますか。（○はひとつ）

1. 特に負担とは思わない	3. 負担であり、支払うことが困難
2. 負担であるが、支払うことが可能	4. わからない

問45 平成28年度の介護保険料の段階

n=	第1段階(2,390円)	第2段階(2,390円)	第3段階(3,590円)	第4段階(3,890円)	第5段階(5,390円)	第6段階(5,990円) (基準額)	第7段階(6,580円)	上段:度数 下段:%
	1373 100	85 6.2	176 12.8	121 8.8	92 6.7	79 5.8	78 5.7	86 6.3

(前表からのつづき) 問45 平成28年度の介護保険料の段階

n=	第8段階(7,600円)	第9段階(9,280円)	第10段階(10,120円)	第11段階(11,740円)	第12段階(13,650円)	第13段階(15,570円)	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
	1373 100	91 6.6	50 3.6	37 2.7	15 1.1	5 0.4	5 0.4	246 17.9	207 15.1

問45-1 介護保険料の負担感

n=	特に負担とは思わない	負担であるが、支払うことが可能	負担であり、支払うことが困難	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
	1373 100	178 13.0	828 60.3	128 9.3	113 8.2	126 9.2

【すべての方におうかがいします。】

問 46 65 歳以上の方の介護保険料は、市全体の介護サービスの利用状況や過去の実績などから、3年ごとに横浜市が決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（特養入所希望者）のお考えに最も近いものはどれですか。

（○はひとつ）

1. 保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い
2. 施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い
3. サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い
4. わからない

【問 46 で「1」とお答えの方におうかがいします。】

問 46-1 施設や在宅サービスの量が増えるのであれば、保険料の基準額（現在月 5,990 円）は、いくらが適当だと思いますか。（○はひとつ）

- | | | |
|---------------|----------------|----------|
| 1. 月 6,000 円台 | 3. 月 8,000 円台 | 5. わからない |
| 2. 月 7,000 円台 | 4. 月 9,000 円以上 | |

【すべての方におうかがいします。】

問 46-2 現在の 65 歳以上の方の介護保険料は、世帯の課税状況及びご本人の所得額に応じた 13 段階別となっていますが、あなた（特養入所希望者）は段階別保険料についてどのようにお考えですか。（○はひとつ）

1. 現在の 13 段階別のままで良い
2. 現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする
3. 国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする
4. わからない

介護費用の基となる経済面などについておうかがいします。

問 47 あなた（あて名ご本人）は、定期的な収入をどこから得ていますか。

（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|------------|---------------|-----------------|
| 1. 公的年金や恩給 | 3. 株式の配当 | 5. 親族等からの仕送り |
| 2. 給与等 | 4. 土地・家屋の家賃収入 | 6. その他（ ） |
| | | 7. 定期的な収入は得ていない |

問 48 あなた（特養入所希望者）の年金の種類はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|-----------------|-----------|----------------|
| 1. 国民年金 | 4. 共済年金 | 7. 障害年金 |
| 2. 厚生年金（企業年金なし） | 5. 老齢福祉年金 | 8. その他（ ） |
| 3. 厚生年金（企業年金あり） | 6. 遺族年金 | 9. 受給している年金はない |

問46 介護保険のサービスと保険料の関係についての考え

	保険料が今より高くなっても、施設や在宅サービスの量を増やす方が良い	施設や在宅サービスの量は現状程度とし、保険料も現状程度とするのが良い	サービスの量が低下しても、保険料は安い方が良い	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
1373	223	716	68	280	86	
100	16.2	52.1	5.0	20.4	6.3	

問46-1 保険料の妥当な基準額

	月6,000円台	月7,000円台	月8,000円台	月9,000円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
223	95	41	31	10	46	0	
100	42.6	18.4	13.9	4.5	20.6	0.0	

問46-2 保険料の段階について

	現在の13段階別のままで良い	現在よりも段階を増やし、より所得に応じた段階とする	国民健康保険や税金のように、所得額に応じて一定の割合（料率制）とする	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
1373	338	246	242	446	101	
100	24.6	17.9	17.6	32.5	7.4	

問47 定期的な収入源(複数回答)

	公的年金や恩給	給与等	株式の配当	土地・家屋の家賃収入	親族等からの仕送り	その他	定期的な収入は得ていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=									
1373	1,290	87	13	53	51	51	17	35	
100	94.0	6.3	0.9	3.9	3.7	3.7	1.2	2.5	

問48 年金の種類(複数回答)

	国民年金	厚生年金(企業年金なし)	厚生年金(企業年金あり)	共済年金	老齢福祉年金	遺族年金	障害年金	その他	受給している年金はない	無回答	上段:度数 下段:%
n=											
1373	674	384	213	84	43	306	51	22	41	47	
100	49.1	28.0	15.5	6.1	3.1	22.3	3.7	1.6	3.0	3.4	

問49 あなた（特養入所希望者）の年収（年金含む）をお答えください。（〇はひとつ）

1. 50万円未満	8. 300～350万円未満	15. 900～1,000万円未満
2. 50～80万円未満	9. 350～400万円未満	16. 1,000～1,100万円未満
3. 80～100万円未満	10. 400～500万円未満	17. 1,100～1,200万円未満
4. 100～150万円未満	11. 500～600万円未満	18. 1,200～1,300万円未満
5. 150～200万円未満	12. 600～700万円未満	19. 1,300～1,400万円未満
6. 200～250万円未満	13. 700～800万円未満	20. 1,400～1,500万円未満
7. 250～300万円未満	14. 800～900万円未満	21. 1,500万円以上

問49-1 あなた（特養入所希望者）を含めた、世帯全体の年収（年金含む）をお答えください。（〇はひとつ）

1. 50万円未満	8. 300～350万円未満	15. 900～1,000万円未満
2. 50～80万円未満	9. 350～400万円未満	16. 1,000～1,100万円未満
3. 80～100万円未満	10. 400～500万円未満	17. 1,100～1,200万円未満
4. 100～150万円未満	11. 500～600万円未満	18. 1,200～1,300万円未満
5. 150～200万円未満	12. 600～700万円未満	19. 1,300～1,400万円未満
6. 200～250万円未満	13. 700～800万円未満	20. 1,400～1,500万円未満
7. 250～300万円未満	14. 800～900万円未満	21. 1,500万円以上

問50 あなた（あて名ご本人）の貯蓄はおよそいくらですか。（〇はひとつ）

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

問51 あなた（あて名ご本人）の世帯全員の貯蓄の合計額はおよそいくらですか。（〇はひとつ）

1. 50万円未満	6. 400～500万円未満	11. 1,500～2,000万円未満
2. 50～100万円未満	7. 500～600万円未満	12. 2,000～3,000万円未満
3. 100～200万円未満	8. 600～700万円未満	13. 3,000万円以上
4. 200～300万円未満	9. 700～1,000万円未満	14. わからない
5. 300～400万円未満	10. 1,000～1,500万円未満	

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

※ 返信用封筒の郵便番号「231-8790」及びその下の番号「017」は、このアンケートを横浜市役所1か所に集めるための番号であり、個人を特定するためのものではありません。

問49 年収

n=	50万円未満	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	上段:度数 下段:%
1373	144	159	123	211	195	215	80	59	28	14	
100	10.5	11.6	9.0	15.4	14.2	15.7	5.8	4.3	2.0	1.0	

(前表からのつづき) 問49 年収

n=	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	上段:度数 下段:%
1373	10	4	3	1	1	2	0	0	1	1	
100	0.7	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	

(前表からのつづき) 問49 年収

n=	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
1373	2	120	
100	0.1	8.7	

問49-1 世帯年収

n=	50万円未満	50～80万円未満	80～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～500万円未満	上段:度数 下段:%
1373	52	53	53	114	152	183	144	127	81	97	
100	3.8	3.9	3.9	8.3	11.1	13.3	10.5	9.2	5.9	7.1	

(前表からのつづき) 問49-1 世帯年収

n=	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1,000万円未満	1,000～1,100万円未満	1,100～1,200万円未満	1,200～1,300万円未満	1,300～1,400万円未満	1,400～1,500万円未満	上段:度数 下段:%
1373	53	41	29	11	14	13	2	5	4	4	
100	3.9	3.0	2.1	0.8	1.0	0.9	0.1	0.4	0.3	0.3	

(前表からのつづき) 問49-1 世帯年収

n=	1,500万円以上	無回答	上段:度数 下段:%
1373	11	130	
100	0.8	9.5	

問50 自身の貯蓄額

n=	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	上段:度数 下段:%
1373	330	124	103	98	78	76	45	39	
100	24.0	9.0	7.5	7.1	5.7	5.5	3.3	2.8	

(前表からのつづき) 問50 自身の貯蓄額

n=	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
1373	95	85	40	19	27	118	96	
100	6.9	6.2	2.9	1.4	2.0	8.6	7.0	

問51 貯蓄合計額

n=	50万円未満	50～100万円未満	100～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	上段:度数 下段:%
1373	179	94	94	83	62	66	49	47	
100	13.0	6.8	6.8	6.0	4.5	4.8	3.6	3.4	

(前表からのつづき) 問51 貯蓄合計額

n=	700～1,000万円未満	1,000～1,500万円未満	1,500～2,000万円未満	2,000～3,000万円未満	3,000万円以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
1373	101	99	64	62	63	191	119	
100	7.4	7.2	4.7	4.5	4.6	13.9	8.7	

特別養護老人ホーム調査

アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
 横浜市では、平成 27 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。
 現在、平成 30 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、特別養護老人ホーム等介護保険施設のみならずのご意見をお伺いするアンケートを実施することといたしました。
 この調査は平成 28 年 9 月 1 日現在、横浜市内で開所されている、全ての特別養護老人ホームの管理者の方に送付させていただきました。
 ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。
 平成 28 年 10 月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 **記入の方法**
ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでもかまいません。
- 2 **アンケートの対象者**
この調査は平成28年9月1日現在、横浜市内で開所されている、特別養護老人ホームの管理者の方全員に送付させていただきました。
- 3 **アンケート回答者(記入者)**
上記2の対象の方がご回答(記入)ください。
- 4 **返信の方法**
同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成28年11月17日(木)までにご返送ください。
- 5 **返送いただいた回答について**
回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。
なお、データ分析のため、給付管理データと突合することもありますので、ご承知おきください。
その際もすべて統計的な処理を行い、個別の事業者(所)の情報を外部に出すことはありません。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412
 高齢施設課 電話 045(671)3923

まず、貴施設の概要について確認します。

問1 法人名・施設名をご記入ください。

運営法人名			
施設名	介護保険 事業所番号		
	開所年月		

問1-1 記入者をお答えください。

記入者	電話番号
-----	------

問2 貴施設の所在地をお選びください。(○はひとつ)

1. 青葉区	6. 金沢区	11. 都筑区	16. 保土ヶ谷区
2. 旭区	7. 港南区	12. 鶴見区	17. 緑区
3. 泉区	8. 港北区	13. 戸塚区	18. 南区
4. 磯子区	9. 栄区	14. 中区	
5. 神奈川区	10. 瀬谷区	15. 西区	

問3 貴施設の定員をご記入ください。

入所	入所(短期入所は除く)	短期入所	計					その他
			4人部屋	3人部屋	2人部屋	従来型個室	ユニット型個室	
			人	人	人	人	人	人
通所介護			人					

※空床利用については全て入所扱いとしてください

問4 下記の介護保険サービスのうち、貴施設(併設施設を含む)で実施しているものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護	9. 介護予防訪問リハビリテーション	16. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
2. 横浜市訪問介護相当サービス	10. 通所介護(地域密着型通所介護を含む)	17. 夜間対応型訪問介護
3. 横浜市訪問型生活援助サービス	11. 横浜市通所介護相当サービス	18. 認知症対応型通所介護
4. 訪問入浴介護	12. 通所リハビリテーション	19. 介護予防認知症対応型通所介護
5. 介護予防訪問入浴介護	13. 介護予防通所リハビリテーション	20. 小規模多機能型居宅介護
6. 訪問看護	14. 福祉用具貸与	21. 介護予防小規模多機能型居宅介護
7. 介護予防訪問看護	15. 特定福祉用具販売	22. 認知症対応型共同生活介護
8. 訪問リハビリテーション		23. 看護小規模多機能型居宅介護
		24. 居宅介護支援、介護予防支援
		25. 1~24 までのサービスは行っていない

問2 事業所所在地

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	上段:度数 下段:%
120	8	11	14	7	6	5	4	5	7	4	
100	6.7	9.2	11.7	5.8	5.0	4.2	3.3	4.2	5.8	3.3	

(前表からのつづき)問2 事業所所在地

n=	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
120	5	5	10	1	3	10	9	5	1	
100	4.2	4.2	8.3	0.8	2.5	8.3	7.5	4.2	0.8	

問3 定員数 通所介護

n=	0人	1~10人未満	10~20人未満	20~30人未満	30~40人未満	40人以上	無回答	上段:度数 下段:%
120	15	0	12	8	9	14	62	
100	12.5	0.0	10.0	6.7	7.5	11.7	51.7	

問3 定員数

入所(短期入所は除く)	定員数(計)			4人部屋			3人部屋			2人部屋		
	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
入所(短期入所は除く)	120	12096	100.8	120	3486	29.1	120	114	1.0	120	1059	8.8
短期入所	115	1627	14.1	114	212	1.9	114	18	0.2	114	242	2.1

(前表のつづき)問3 定員数

入所(短期入所は除く)	定員数(計)			従来型個室			ユニット型個室			その他		
	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
入所(短期入所は除く)	120	12096	100.8	120	439	3.7	120	6621	55.2	120	3	0.0
短期入所	115	1627	14.1	114	176	1.5	114	931	8.2	114	3	0.0

問3 定員数 通所介護

算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
58	1818	31.3

問4 介護保険サービス実施項目(複数回答)

n=	訪問介護	横浜市訪問介護相当サービス	横浜市訪問型生活援助サービス	訪問入浴介護	介護予防訪問入浴介護	訪問看護	介護予防訪問看護	訪問リハビリテーション	介護予防訪問リハビリテーション	通所介護(地域密着型通所介護を含む)	横浜市通所介護相当サービス	通所リハビリテーション	介護予防通所リハビリテーション	上段:度数 下段:%
120	10	2	0	1	1	2	1	0	0	47	17	0	0	
100	8.3	1.7	0.0	0.8	0.8	1.7	0.8	0.0	0.0	39.2	14.2	0.0	0.0	

(前表からのつづき)問4 介護保険サービス実施項目(複数回答)

n=	福祉用具貸与	特定福祉用具販売	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	介護予防認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	介護予防小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	看護小規模多機能型居宅介護	居宅介護支援、介護予防支援	前掲のサービスは行っていない	無回答	上段:度数 下段:%
120	0	0	2	2	3	0	1	0	1	0	41	52	11	
100	0.0	0.0	1.7	1.7	2.5	0.0	0.8	0.0	0.8	0.0	34.2	43.3	9.2	

問5 平成28年10月1日時点の貴施設の職員数についてご記入ください。常勤職員は、兼任の場合は常勤換算をしてご記入ください（専任の職員数と兼任の常勤換算数を合計してください）。非常勤職員は、専任・兼任とも常勤換算してご記入ください（小数第2位で四捨五入）。

	常勤	非常勤
管理者（施設長）	人	
医師		人
歯科医師		
生活相談員		
社会福祉士（再掲）		
看護師		
准看護師		
介護職員		
介護福祉士（再掲）		
栄養士		
管理栄養士（再掲）		
機能訓練指導員		
理学療法士（再掲）		
作業療法士（再掲）		
言語聴覚士（再掲）		
柔道整復師、あん摩マッ サージ指圧師（再掲）		
障害者生活支援員		
介護支援専門員		
調理員		
その他の職員		

問6 実際に勤務する職員（介護職員または看護職員）の数は、どのような配置となっていますか。

	介護職員	人	看護職員	人
日中（正午を基準とします）				
夜間（24時を基準とします）				

問7 職員の平均在職年数をご記入ください。

1. 平均在職年数 _____ 年 2. 平均1年未満である

問5 職員数(常勤)

	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
管理者(施設長)	118	126	1.1
医師	4	4	1.0
歯科医師	1	1	1.0
生活相談員	119	286	2.4
社会福祉士(再掲)	54	77	1.4
看護師	112	321	2.9
准看護師	78	137	1.8
介護職員	115	4434	38.6
介護福祉士(再掲)	113	2880	25.5
栄養士	118	157	1.3
管理栄養士(再掲)	115	137	1.2
機能訓練指導員	95	106	1.1
理学療法士(再掲)	19	21	1.1
作業療法士(再掲)	14	18	1.3
言語聴覚士(再掲)	1	1	1.0
柔道整復師、あん摩マッ サージ指圧師(再掲)	34	40	1.2
障害者生活支援員	-	0	-
介護支援専門員	120	224	1.9
調理員	29	138	4.7
その他の職員	88	321	3.6

問5 職員数(非常勤)

	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
(管理者(施設長))	-	0	-
医師	100	46	0.5
歯科医師	21	6	0.3
生活相談員	7	6	0.9
社会福祉士(再掲)	1	1	1.0
看護師	86	157	1.8
准看護師	61	78	1.3
介護職員	110	1123	10.2
介護福祉士(再掲)	102	466	4.6
栄養士	5	4	0.9
管理栄養士(再掲)	4	4	0.9
機能訓練指導員	34	17	0.5
理学療法士(再掲)	15	7	0.4
作業療法士(再掲)	2	0	0.1
言語聴覚士(再掲)	1	1	0.8
柔道整復師、あん摩マッ サージ指圧師(再掲)	5	3	0.6
障害者生活支援員	1	1	0.6
介護支援専門員	13	11	0.9
調理員	27	146	5.4
その他の職員	86	410	4.8

問6 職員の配置数

	介護職員			看護職員		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
日中(正午を基準とします)	109	2187	20.1	109	412	3.8
夜間(24時を基準とします)	117	702	6.0	7	7	1.0

問7 職員の平均在職年数 1年以上/未満

n=	平均1年 以上で ある	平均1年 未満で ある	無回答	上段:度数 下段:%
	120	111	3	
100	92.5	2.5	5.0	

問7 職員の平均在職年数

算出分母 (事業所数)	累計 (年)	平均値 (年)
111	580	5.2

入所者の状況についておうかがいします。

問8 平成28年10月1日午前0時時点の入所者（一時入院や帰宅等の外泊で居室を確保している人も含む）、短期入所者の人数と、そのうち横浜市の被保険者の人数を記入してください。

	入所（短期入所は除く）	短期入所
入所者数	人	人
うち横浜市の被保険者数		
横浜市以外の市町村の被保険者で住所地特例となっている被保険者数		

問9 問8の入所者、短期入所者について、年齢別の人数を記入してください。

	入所（短期入所は除く）	短期入所
65歳未満	人	人
65～69歳		
70～74歳		
75～79歳		
80～84歳		
85～89歳		
90～94歳		
95歳以上		
合計	人	人

問10 問8の入所者、短期入所者について、要介護度別の人数を記入してください。

	入所（短期入所は除く）		短期入所	
	うち医療処置の必要な人数	人	うち医療処置の必要な人数	人
要支援1・2	人	人	人	人
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				
合計	人	人	人	人

問8 入所あり施設

n=	入所	短期入所	上段:度数
			下段:%
120	120	112	
100	100.0	93.3	

問8 入所者数 入所（短期入所は除く）

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
入所者数	120	11842	98.7
うち横浜市の被保険者数	116	10230	88.2
横浜市以外の市町村の被保険者で住所地特例となっている被保険者数	101	618	6.1

問8 入所者数 短期入所

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
入所者数	112	1315	11.7
うち横浜市の被保険者数	100	1122	11.2
（横浜市以外の市町村の被保険者で住所地特例となっている被保険者数）	-	0	-

問9 年齢別人数

	入所（短期入所は除く）			短期入所		
	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
65歳未満	119	126	1.1	110	13	0.1
65～69歳	119	336	2.8	110	35	0.3
70～74歳	119	655	5.5	110	81	0.7
75～79歳	119	1216	10.2	110	160	1.5
80～84歳	119	2240	18.8	110	249	2.3
85～89歳	119	2949	24.8	110	356	3.2
90～94歳	119	2558	21.5	110	257	2.3
95歳以上	119	1610	13.5	110	133	1.2
合計	119	11690	98.2	110	1284	11.7

問10 要介護度別人数

	入所（短期入所は除く）			入所（短期入所は除く（うち医療処置の必要な人数））			短期入所			短期入所（うち医療処置の必要な人数）		
	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
要支援1・2	120	0	0.0	96	0	0.0	110	11	0.1	71	4	0.1
要介護1	120	272	2.3	96	86	0.9	110	85	0.8	69	24	0.3
要介護2	120	898	7.5	96	360	3.8	110	241	2.2	70	93	1.3
要介護3	120	2645	22.0	96	1116	11.6	110	385	3.5	71	132	1.9
要介護4	120	4066	33.9	96	2096	21.8	110	331	3.0	70	141	2.0
要介護5	120	3946	32.9	96	2290	23.9	110	220	2.0	69	103	1.5
合計	120	11827	98.6	96	5953	62.0	110	1273	11.6	91	510	5.6

問11 問8の入所者、短期入所者について、日常生活自立度（ADL）別人数を記入してください。

	入所（短期入所は除く）	短期入所
自立	人	人
ランクJ		
ランクA		
ランクB		
ランクC		
合計	人	人

問12 問8の入所者、短期入所者について、認知症ランク別人数を記入してください。

	入所（短期入所は除く）	短期入所
正常	人	人
ランクI		
ランクII		
ランクIII		
ランクIV		
ランクM		
合計	人	人

問13 問8の入所者、短期入所者について傷病別の人数（現在治療中に限る）を記入してください（複数の傷病に該当する場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください）。

	入所（短期入所は除く）	短期入所
悪性新生物	人	人
糖尿病		
高血圧症		
心疾患		
脳梗塞		
脳出血		
呼吸器疾患		
消化器系疾患		
骨粗しょう症		
骨折・関節の疾患		
褥瘡		
目の疾患		
パーキンソン病		
腎疾患		
認知症		
うつ		
その他		

重複計上しない実際の人数	
入所（短期入所は除く）	短期入所
人	人

問11 日常生活自立度（ADL）別人数

	入所（短期入所は除く）			短期入所		
	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
自立	115	9	0.1	93	7	0.1
ランクJ	115	118	1.0	93	74	0.8
ランクA	115	2494	21.7	93	378	4.1
ランクB	115	5914	51.4	93	440	4.7
ランクC	115	2659	23.1	93	109	1.2
合計	115	11162	97.1	93	1023	11.0

問12 認知症ランク別人数

	入所（短期入所は除く）			短期入所		
	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
正常	116	127	1.1	93	44	0.5
ランクI	116	436	3.8	93	108	1.2
ランクII	116	2313	19.9	93	264	2.8
ランクIII	116	5114	44.1	93	368	4.0
ランクIV	116	2881	24.8	93	185	2.0
ランクM	116	449	3.9	93	38	0.4
合計	116	11328	97.7	93	1021	11.0

問13 傷病別人数

	入所（短期入所は除く）			短期入所		
	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
悪性新生物	86	381	4.4	30	58	1.9
糖尿病	108	1290	11.9	67	134	2.0
高血圧症	106	4225	39.9	90	417	4.6
心疾患	107	1994	18.6	64	153	2.4
脳梗塞	93	1761	18.9	58	125	2.2
脳出血	81	647	8.0	27	42	1.6
呼吸器疾患	93	797	8.6	40	65	1.6
消化器系疾患	101	1618	16.0	40	87	2.2
骨粗しょう症	102	956	9.4	55	140	2.5
骨折・関節の疾患	96	1295	13.5	59	162	2.7
褥瘡	77	279	3.6	16	29	1.8
目の疾患	101	1244	12.3	55	131	2.4
パーキンソン病	96	436	4.5	37	50	1.4
腎疾患	87	479	5.5	23	35	1.5
認知症	108	5061	46.9	90	588	6.5
うつ	97	543	5.6	34	53	1.6
その他	67	1595	23.8	47	158	3.4

問13 重複計上しない実際の傷病人数

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
入所（短期入所は除く）	96	8123	84.6
短期入所	88	938	10.7

問 14 問 10 の医療処置が必要な入所者数のうち、以下に該当する医療処置(現在治療中に限る)の人数を記入してください(複数の医療処置が必要な場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください)。

		入所(短期入所は除く)	短期入所
		人	人
吸引			
内数	喀痰吸引		
吸入			
経管栄養			
内数	鼻腔経管栄養		
	瘻孔経管栄養		
	中心静脈栄養		
モニター測定(心拍、血圧、酸素、飽和度)			
酸素療法			
気管切開			
人工呼吸器			
ストーマ(人工肛門)			
留置尿道カテーテル(膀胱カテーテルを含む)			
点滴			
内数	中心静脈点滴		
	抹消静脈点滴		
褥瘡処置			
内数	褥瘡処置(Ⅲ度以上)		
がん末期の疼痛管理			
腎透析(血液透析及び腹膜透析)			
自己注射(インスリンを含む)			
その他の投薬管理(服薬介助を含む)			
重複計上しない医療処置の人数		人	人

問 14 医療処置別治療中の人数

	入所(短期入所は除く)			短期入所		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
吸引	98	516	5.3	6	9	1.5
内数 喀痰吸引	80	405	5.1	5	8	1.6
吸入	28	59	2.1	4	4	1.0
経管栄養	113	713	6.3	10	19	1.9
内数 鼻腔経管栄養	9	17	1.9	-	0	-
瘻孔経管栄養	100	625	6.3	7	15	2.1
中心静脈栄養	2	17	8.5	-	0	-
モニター測定(心拍、血圧、酸素、飽和度)	11	106	9.6	2	15	7.5
酸素療法	60	139	2.3	9	9	1.0
気管切開	1	1	1.0	-	0	-
人工呼吸器	-	0	-	-	0	-
ストーマ(人工肛門)	69	113	1.6	10	10	1.0
留置尿道カテーテル(膀胱カテーテルを含む)	110	520	4.7	19	22	1.2
点滴	14	40	2.9	-	0	-
内数 中心静脈点滴	2	3	1.5	-	0	-
抹消静脈点滴	13	37	2.8	-	0	-
褥瘡処置	78	309	4.0	13	15	1.2
内数 褥瘡処置(Ⅲ度以上)	46	83	1.8	1	1	1.0
がん末期の疼痛管理	8	10	1.3	1	1	1.0
腎透析(血液透析及び腹膜透析)	4	40	10.0	5	8	1.6
自己注射(インスリンを含む)	47	119	2.5	15	24	1.6
その他の投薬管理(服薬介助を含む)	77	6636	86.2	63	653	10.4
重複計上しない医療処置の人数	105	5262	50.1	71	569	8.0

問15 貴施設では、医療処置が必要な人の入所が受け入れられない場合、どのようなことが理由となっていますか。最もあてはまる理由を選択してください。(○はひとつ)

1. 医師の体制が不十分だから	4. その他
2. 看護職員の体制が不十分だから	(具体的に)
3. 報酬面で医薬品・医療材料費が捻出できないから	5. 医療処置が必要な人も全て受け入れている

問16へ

【問15で「1～4」に回答された方におうかがいします。】

問15-1 今後医療対応が必要な方を受け入れるためにどのようなことが必要と考えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 医師の配置基準の見直し(常勤医師の配置等)
2. 看護職員の配置基準を上げる(現行の入所者100人に対して3人を5人にする、等)
3. 報酬面で個別に医薬品・医療材料費の加算を可能にする
4. 特別養護老人ホームで受け入れ可能な医療行為の内容について明確にする
5. 医療処置を必要とする人の受け入れ人数について基準を作る
6. 介護職員でも一部の医療行為を行えるようにする
7. その他(具体的に)

問15-2 経管栄養・吸引等の医療対応の取扱いの拡大について、どのように対応していますか。(○はひとつ)

1. 看護師中心に対応	2. 介護職員中心に対応
-------------	--------------

問15-3 登録喀痰吸引等事業者(登録特定行為事業者)ですか。(○はひとつ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

【問15-3で「2. いいえ」と回答した施設におうかがいします。】

問15-4 今後利用登録をしますか。(○はひとつ)

1. 今後登録予定	2. 登録はしない	3. わからない
-----------	-----------	----------

問16 認知症入所者のケアをするにあたり、フロアやユニットを分けて対応していますか。(○はひとつ)

1. 分けている	2. 分けていない
----------	-----------

【問16で「1. 分けている」と回答された方におうかがいします。】

問16-1 分けているフロア・ユニットの数について記入してください。

認知症対応	⇒	フロア・ユニット	全フロア・ユニット数	⇒	
-------	---	----------	------------	---	--

問15 医療処置が必要な人の受け入れ不可理由

n=	医師の体制が不十分だから	看護職員の体制が不十分だから	報酬面で医薬品・医療材料費が捻出できないから	その他	医療処置が必要な人も全て受け入れている	無回答	上段:度数 下段:%
120	28	63	2	17	7	3	
100	23.3	52.5	1.7	14.2	5.8	2.5	

問15-1 今後医療対応が必要な方を受け入れるための必要事項(複数回答)

n=	医師の配置基準の見直し(常勤医師の配置等)	看護職員の配置基準を上げる(現行の入所者100人に対して3人を5人にする、等)	報酬面で個別に医薬品・医療材料費の加算を可能にする	特別養護老人ホームで受け入れ可能な医療行為の内容について明確にする	医療処置を必要とする人の受け入れ人数について基準を作る	介護職員でも一部の医療行為を行えるようにする	その他	無回答	上段:度数 下段:%
110	25	47	49	64	19	57	11	2	
100	22.7	42.7	44.5	58.2	17.3	51.8	10.0	1.8	

問15-2 医療対応の取扱い拡大についての対応

n=	看護師中心に対応	介護職員中心に対応	無回答	上段:度数 下段:%
110	91	19	0	
100	82.7	17.3	0.0	

問15-3 登録喀痰吸引等事業者有無

n=	はい	いいえ	無回答	上段:度数 下段:%
110	70	34	6	
100	63.6	30.9	5.5	

問15-4 登録喀痰吸引等事業者 今後利用登録意向

n=	今後登録予定	登録はしない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
34	17	2	15	0	
100	50.0	5.9	44.1	0.0	

問16 認知症入所者のフロアやユニット分離の有無

n=	分けている	分けていない	無回答	上段:度数 下段:%
120	32	84	4	
100	26.7	70.0	3.3	

問16-1 フロア・ユニット数(認知症対応のフロア・ユニット数)

n=	1	2	3	4	5	6以上	無回答	平均値	上段:度数 下段:%
認知症対応フロア・ユニット数	32	24	6	2	0	0	0	1.3	
全フロア・ユニット数	32	0	0	2	2	0	4	6.8	
	100	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	12.5	75.0	

問16-1 フロア・ユニット数(認知症対応のフロア・ユニット数)

	算出分母(事業所数)	累計(フロア・ユニット数)	平均値(フロア・ユニット数)
認知症対応フロア・ユニット数	32	42	1.3
全フロア・ユニット数	8	54	6.8

【平成28年3月末日までに開所した施設におうかがいします。】

問21 平成27年4月1日～平成28年3月31日の1年間の退所者について、退所先別の人数を記入してください（短期入所の場合は除いてください）。（あてはまるものに○と人数）

1. 特別養護老人ホーム _____人	7. 住宅型有料老人ホーム _____人
2. 介護老人保健施設 _____人	8. サービス付き高齢者向け住宅 _____人
3. 介護療養型医療施設 _____人	9. その他の施設 _____人
4. 認知症高齢者グループホーム _____人	10. 自宅等（親戚宅等を含む） _____人
5. 特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス） _____人	11. 小規模多機能型居宅介護の利用 _____人
6. 「3」以外の病院・診療所 _____人	12. 死亡 _____人
	13. 不明 _____人

【問21で「10. 自宅等」に戻られた方がいる施設におうかがいします。】

問21-1 自宅に戻られた理由ごとに、人数をご記入ください。（あてはまるものに○と人数）

1. 本人の希望で _____人	5. 理由不明 _____人
2. 自宅での介護が可能になった _____人	6. その他 _____人
3. 経済的な理由（費用面など）で _____人	
4. 期待していたサービスが受けられなかった _____人	

【平成28年3月末日までに開所した施設におうかがいします。】

問22 平成27年4月1日～平成28年3月31日の1年間の退所者について、入所期間について人数を記入してください（短期入所の方は除いてください）。

1年間の退所者の入所期間	人数
3か月未満	_____人
3か月～6か月未満	_____人
6か月～1年未満	_____人
1年～1年半未満	_____人
1年半～2年未満	_____人
2年～2年半未満	_____人
2年半～3年未満	_____人
3年以上	_____人

問21 1年間の退所者について、退所先（短期入所は除く）（複数回答）

	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	認知症高齢者グループホーム	特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	介護療養型医療施設以外の病院・診療所	住宅型有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	その他の施設	自宅等（親戚宅等を含む）	小規模多機能型居宅介護の利用	死亡	不明	無回答
n=	120	10	55	2	9	79	2	1	2	20	0	103	0	10
	6.7	8.3	45.8	1.7	7.5	65.8	1.7	0.8	1.7	16.7	0.0	85.8	0.0	8.3

上段：度数
下段：%

問21 1年間の退所者について、退所先別人数

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
特別養護老人ホーム	8	21	2.6
介護老人保健施設	10	12	1.2
介護療養型医療施設	55	222	4.0
認知症高齢者グループホーム	2	2	1.0
特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	9	12	1.3
介護療養型医療施設以外の病院・診療所	79	535	6.8
住宅型有料老人ホーム	2	2	1.0
サービス付き高齢者向け住宅	1	1	1.0
その他の施設	2	2	1.0
自宅等（親戚宅等を含む）	20	24	1.2
小規模多機能型居宅介護の利用	-	0	-
死亡	103	1816	17.6
不明	-	0	-

問21-1 自宅に戻った理由（複数回答）

	本人の希望で	自宅での介護が可能になった	経済的な理由（費用面など）で	期待していたサービスが受けられなかった	理由不明	その他	無回答
n=	20	10	2	1	0	5	0
	25.0	50.0	10.0	5.0	0.0	25.0	0.0

上段：度数
下段：%

問21-1 自宅に戻った理由別人数

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
本人の希望で	5	5	1.0
自宅での介護が可能になった	10	11	1.1
経済的な理由（費用面など）で	2	2	1.0
期待していたサービスが受けられなかった	1	1	1.0
理由不明	-	0	-
その他	5	5	1.0

問22 1年間の退所者について、入所期間別人数（短期入所は除く）

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
3か月未満	68	153	2.3
3か月～6か月未満	77	167	2.2
6か月～1年未満	91	283	3.1
1年～1年半未満	86	257	3.0
1年半～2年未満	82	244	3.0
2年～2年半未満	77	197	2.6
2年半～3年未満	78	222	2.8
3年以上	99	1242	12.5

【すべての施設の方におうかがいします。】

問23 1か月(30日)、1日あたりの入所にかかる利用者の負担額を記入してください。

介護保険自己負担分	円/月 (注)
食費	円/月 (注)
第4段階負担額	円/1日当り
居住費	円/月 (注)
第4段階負担額(多床室)	円/1日当り
第4段階負担額(従来型個室)	円/1日当り
第4段階負担額(ユニット型個室)	円/1日当り
日用品費・教養娯楽費	円/月 (注)

(注)
直近の1か月における負担額の平均をご記入ください。

問24 利用者負担段階ごとの人数を記入してください。(平成28年10月1日現在)

第1段階	人
第2段階	
第3段階	
第4段階	
計	人

問25 貴施設ではショートステイの利用申込は、通常、入所日の何日くらい前なら希望の日程で対応できますか。(〇はひとつ)

1. 前日	4. 2週間から1か月前	7. ショートステイを実施していない
2. 2日前から1週間前	5. 1か月から2か月前	
3. 1週間から2週間前	6. 2か月以上前	

問26 ショートステイの利用申込みについて受け入れできない場合、どのようなことが理由になりますか。あてはまる理由についてお選びください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 利用希望日が満床だった	3. 重度の人への対応が困難であった
2. 医療処置の対応が困難であった	4. その他(具体的に)

サービスの質の向上のための取り組みについておうかがいします。

問27 貴施設では、入所者が亡くなる際に施設内で看取りを行っていますか。(〇はひとつ)

1. 希望者全ての看取りを行っている	4. 施設内では看取りは行わず、医療機関に移ってもらっている
2. 特定の条件がそろった一部の入所者のみ看取りを行っている	5. その他
3. 看取りを行う用意はあるが、希望者がいない	(具体的に)

問23 1か月(30日)あたりの入所にかかる利用者の負担額(平均)

	算出分母(事業所数)	累計(円)	平均値(円)
介護保険自己負担分	106	8,730,520	82,363.4
食費	108	9,371,596	86,774.0
第4段階負担額	116	180,899	1,559.5
居住費	107	8,295,883	77,531.6
第4段階負担額(多床室)	58	54,473	939.2
第4段階負担額(従来型個室)	36	44,098	1,224.9
第4段階負担額(ユニット型個室)	59	147,928	2,507.3
日用品費・教養娯楽費	66	3,101,012	46,985.0

問24 利用者負担段階ごとの人数

	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
第1段階	117	929	7.9
第2段階	117	1887	16.1
第3段階	117	4313	36.9
第4段階	117	4368	37.3
計	117	11494	98.2

問25 ショートステイ利用で、希望の日程で対応可能な申込日

	前日	2日前から1週間前	1週間から2週間前	2週間から1か月前	1か月から2か月前	2か月以上前	ショートステイを実施していない	無回答
n=	120	10	4	2	12	24	63	0
	100	8.3	3.3	1.7	10.0	20.0	52.5	0.0

上段:度数
下段:%

問26 ショートステイ受け入れ不可の場合の理由(複数回答)

	利用希望日が満床だった	医療処置の対応が困難であった	重度の人への対応が困難であった	その他	無回答
n=	115	104	78	21	8
	100	90.4	67.8	18.3	7.0

上段:度数
下段:%

問27 施設内看取りの実施状況

	希望者全ての看取りを行っている	特定の条件がそろった一部の入所者のみ看取りを行っている	看取りを行う用意はあるが、希望者がいない	施設内では看取りは行わず、医療機関に移ってもらっている	その他	無回答
n=	120	59	36	1	22	1
	100	49.2	30.0	0.8	18.3	0.8

上段:度数
下段:%

問27-1 看取り介護加算を算定していますか。(○はひとつ)

1. 算定している → 問28へ	2. 算定していない
------------------	------------

問27-2 看取り加算を算定していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配置医の協力が得られない	4. 加算となる体制が取れない
2. 夜間の看護師を確保できない	5. その他
3. 介護士の負担が大きい	(具体的に)

【すべての施設の方におうかがいします。】

問28 利用者や家族の要望を積極的に取り入れるため、次の取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
2. 家族に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
3. 利用者・家族と話し合いの機会を定期的に設けている
4. 利用者の生活状況を記録し家族に連絡している
5. 利用者・家族を対象に相談・苦情窓口を設けている
6. 家族会を設置している
7. その他(具体的に)

問29 横浜市各区が派遣する介護相談員の受入状況についておうかがいします。(○はひとつ)

介護相談員派遣事業は、介護相談員が利用者や利用者家族の日常的な不満などを聴き、その声を事業者へと伝える橋渡しを行うことで、苦情を未然に防ぎ、事業者が提供するサービスの質の向上に役立てることを目的に平成16年度から実施しています。

1. 現在、介護相談員を受け入れている	→次ページの間29-1へ
2. 現在、介護相談員を受け入れていないが、今後受け入れたい	
3. 当分、介護相談員を受け入れることが難しい	→次ページの 問30へ
理由：具体的に {	

問27-1 看取り介護加算算定の有無

	算定している	算定していない	無回答	上段:度数 下段:%
n=				
120	71	49	0	
100	59.2	40.8	0.0	

問27-2 看取り加算未算定の理由(複数回答)

	配置医の協力が得られない	夜間の看護師を確保できない	介護士の負担が大きい	加算となる体制が取れない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
49	16	14	8	23	11	1	
100	32.7	28.6	16.3	46.9	22.4	2.0	

問28 利用者や家族の要望を積極的に取り入れるために行なっている取り組み(複数回答)

	利用者に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている	家族に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている	利用者・家族と話し合いの機会を定期的に設けている	利用者の生活状況を記録し家族に連絡している	利用者・家族を対象に相談・苦情窓口を設けている	家族会を設置している	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=									
120	80	112	58	83	108	40	2	0	
100	66.7	93.3	48.3	69.2	90.0	33.3	1.7	0.0	

問29 横浜市各区が派遣する介護相談員の受入状況

	現在、介護相談員を受け入れている	現在、介護相談員を受け入れていないが、今後受け入れたい	当分、介護相談員を受け入れることが難しい	無回答	上段:度数 下段:%
n=					
120	95	21	4	0	
100	79.2	17.5	3.3	0.0	

【問29で「1」、「2」と回答した方におうかがいします。】

問29-1 横浜市介護相談員派遣事業について、施設での活用方法や受入による効果について、おうかがいします。(あてはまるものすべてに○)

- (介護相談員を受け入れることで)
1. 利用者からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
 2. 利用者家族からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
 3. 介護担当職員からの意見や考えを知る機会として役立っている
 4. 利用者ケア計画の見直しなどの際に活用している
 5. 施設での接遇研修などの際に活用している
 6. 地域や地域住民との交流を図るきっかけとなっている
 7. ボランティアを受け入れるきっかけとなっている
 8. 活用方法がわからず、役立ることが難しい
 9. その他(具体的に)

問30 質の高い人材を確保するために、貴施設では昇進、昇給等に際して、どのような基準で評価を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1. 貴施設での在職期間(勤続年数) | 6. 利用者・顧客からの評価・評判(CS調査結果など) |
| 2. 貴施設以外を含めた当該職種としての経験年数 | 7. 研修等の受講状況 |
| 3. 所有している資格の種類 | 8. その他 |
| 4. 介護・看護技術面の能力 | 8. その他(具体的に) |
| 5. 管理能力 | |

問31 スタッフの研修や資格取得について、以下の取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| 1. 自施設で研修を実施している | 4. 外部の研修への参加費(自己負担)の補助を行っている |
| 2. 外部の研修機関に委託して実施している(費用は施設負担) | 5. 特に行っていない |
| 3. 外部の研修への参加を奨励している(費用は施設負担) | 6. その他(具体的に) |

問29-1 横浜市介護相談員派遣事業について、施設での活用方法や受入による効果(複数回答)

	利用者からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている	利用者家族からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている	介護担当職員からの意見や考えを知る機会として役立っている	利用者ケア計画の見直しなどの際に活用している	施設での接遇研修などの際に活用している	地域や地域住民との交流を図るきっかけとなっている	ボランティアを受け入れるきっかけとなっている	活用方法がわからず、役立ることが難しい	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	104	52	28	20	34	31	20	0	5	1	
	89.7	44.8	24.1	17.2	29.3	26.7	17.2	0.0	4.3	0.9	

問30 質の高い人材を確保するための施設での昇進、昇給等に際しての評価基準(複数回答)

	貴施設での在職期間(勤続年数)	貴施設以外を含めた当該職種としての経験年数	所有している資格の種類	介護・看護技術面の能力	管理能力	利用者・顧客からの評価・評判(CS調査結果など)	研修等の受講状況	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	69	41	58	80	61	21	18	24	4	
	57.5	34.2	48.3	66.7	50.8	17.5	15.0	20.0	3.3	

問31 スタッフの研修や資格取得について、行なっている取り組み(複数回答)

	自施設で研修を実施している	外部の研修機関に委託して実施している(費用は施設負担)	外部の研修への参加を奨励している(費用は施設負担)	外部の研修への参加費(自己負担)の補助を行っている	特に行っていない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	110	35	94	42	1	7	2	
	91.7	29.2	78.3	35.0	0.8	5.8	1.7	

問 32 サービスの質の向上のために、以下の取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している
2. サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している
3. 多問題事例等に関するケース検討会を行っている
4. 事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている
5. 利用者や家族に対し満足度調査を行っている
6. 外部評価を受けている(介護サービス情報の公開を除く、ISO、第三者評価など)
7. ユニットケアを実施している
8. 施設を開放し、ボランティア団体や保育園・幼稚園、小学校など地域との交流を行っている
9. 利用者が地域活動に出向くなど、地域の一員として暮らせるような工夫をしている
10. その他(具体的に)
11. 特に行っていない

【問 32 で「6. 外部評価を受けている」と回答しなかった方におうかがいします。】

問 32-1 貴施設は、サービスの質について、横浜市の第三者評価を受ける予定はありますか。(○はひとつ)

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 現在申請中 | 3. 今のところ予定はない |
| 2. 将来受ける予定 | 4. その他(具体的に) |

問 33 貴施設の運営やサービス向上のために、どのような情報や支援が必要ですか。次のうち最も必要と考えられる情報・支援を3つまでお選びください。(○は3つまで)

- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 介護保険制度・介護報酬等に関する情報 2. 介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報 3. 情報提供・相談等の窓口 4. 介護技術・方法に関する情報 5. 認知症ケアに関する情報 6. 医療処置を必要とする場合のケアに関する情報 7. 困難事例、多問題事例に関するケース情報提供、助言 8. 介護予防に関する情報 9. 研修・講座等に関する情報 10. 周辺事業所や医療機関に関する情報 | <ol style="list-style-type: none"> 11. 定員の空き状況、空室・空床に関する情報 12. 緊急時ショートステイや入院などの受け入れ先情報 13. 事業者連絡会等に関する運営サポート、バックアップ 14. ケアカンファレンス等の運営サポート、バックアップ 15. サービス展開のための土地・建物に関する情報 16. その他(具体的に) 17. 特に必要な情報・支援はない |
|---|--|

問 32 サービスの質の向上のために、行なっている取り組み(複数回答)

	管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している	サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している	多問題事例等に関するケース検討会を行っている	事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている	利用者や家族に対し満足度調査を行っている	外部評価を受けている(介護サービス情報の公開を除く、ISO、第三者評価など)	ユニットケアを実施している	施設を開放し、ボランティア団体や保育園・幼稚園、小学校など地域との交流を行っている	利用者が地域活動に出向くなど、地域の一員として暮らせるような工夫をしている	その他	特に行っていない	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	120	54	77	60	111	44	38	53	76	37	6	0	1
	100	45.0	64.2	50.0	92.5	36.7	31.7	44.2	63.3	30.8	5.0	0.0	0.8

問 32-1 サービスの質について、横浜市の第三者評価を受ける予定の有無

	現在申請中	将来受ける予定	今のところ予定はない	その他	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	82	0	28	50	1	3
	100	0.0	34.1	61.0	1.2	3.7

問 33 運営やサービス向上のために必要な情報や支援(○は3つまで)

	介護保険制度・介護報酬等に関する情報	介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報	情報提供・相談等の窓口	介護技術・方法に関する情報	認知症ケアに関する情報	医療処置を必要とする場合のケアに関する情報	困難事例、多問題事例に関するケース情報提供、助言	介護予防に関する情報	研修・講座等に関する情報	上段: 度数 下段: %
n=	120	79	18	21	40	22	22	49	1	33
	100	65.8	15.0	17.5	33.3	18.3	18.3	40.8	0.8	27.5

(前表からのつづき) 問 33 運営やサービス向上のために必要な情報や支援(○は3つまで)

	周辺事業所や医療機関に関する情報	定員の空き状況、空室・空床に関する情報	緊急時ショートステイや入院などの受け入れ先情報	事業者連絡会等に関する運営サポート、バックアップ	ケアカンファレンス等の運営サポート、バックアップ	サービス展開のための土地・建物に関する情報	その他	特に必要な情報・支援はない	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	120	16	5	9	8	5	2	5	0	6
	100	13.3	4.2	7.5	6.7	4.2	1.7	4.2	0.0	5.0

職員の採用状況等について、おうかがいします。

問 34 職員の募集はどのように行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ハローワーク（公共職業安定所）に求人票を出している	7. 就職相談会等の機会にブースを設けている
2. 看護系大学に求人票を出している	8. 関東圏域以外へ求人のため足を運んでいる
3. 薬科系大学に求人票を出している	9. インターネット媒体を介して募集
4. 専門学校に求人票を出している	10. 人材派遣会社の活用
5. 新聞の折り込み広告等に求人を掲載している	11. 人材紹介会社の活用
6. 職業紹介雑誌等に求人を掲載している	12. その他 (具体的に)

問 35 平成 27 年度の採用人数は何名ですか。また、採用人数のうち人材派遣会社または人材紹介会社の活用によって採用に至った人数は何名ですか。また、退職した人数は何名ですか。

	人数計	うち介護職	うち看護職	その他	
				職 種	人 数
採用人数	人	人	人		人
人材派遣会社の活用					
人材紹介会社の活用					
退職人数	人	人	人		人

【問 34 で「10、11」と回答した方におうかがいします。】

問 36 人材派遣会社や人材紹介会社を活用した場合と、それ以外の採用方法（ハローワークや求人広告等）の場合について、それぞれの採用にかかる費用（給与や諸手当等のほか手数料や広告費用を含む）は、年間どのくらいですか。27 年度の実績を記入してください。

		(年額)		
		人材派遣会社を活用	人材紹介会社を活用	左記以外の求人方法
		円	円	円
介護職	給与等			
	手数料や広告費用			
看護職	給与等			
	手数料や広告費用			
その他職種	給与等			
	手数料や広告費用			

問 34 職員の募集方法(複数回答)

	ハローワーク(公共職業安定所)に求人票を出している	看護系大学に求人票を出している	薬科系大学に求人票を出している	専門学校に求人票を出している	新聞の折り込み広告等に求人を掲載している	職業紹介雑誌等に求人を掲載している	就職相談会等の機会にブースを設けている	関東圏域以外へ求人のため足を運んでいる	インターネット媒体を介して募集	人材派遣会社の活用	人材紹介会社の活用	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	120	119	7	0	84	81	44	84	16	98	67	55	9	0
	100	99.2	5.8	0.0	70.0	67.5	36.7	70.0	13.3	81.7	55.8	45.8	7.5	0.0

問 35 昨年度採用方法別人数と退職人数

	人数計			介護職			看護職			その他		
	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
採用人数	114	1813	15.9	112	1315	11.7	74	190	2.6	71	297	4.2
人材派遣会社の活用	40	310	7.8	35	259	7.4	20	46	2.3	5	5	1.0
人材紹介会社の活用	33	98	3.0	22	64	2.9	14	25	1.8	5	9	1.8
退職人数	109	1450	13.3	105	1081	10.3	70	171	2.4	64	198	3.1

問 36 採用方法による年間にかかる各費用

	人材派遣会社を活用			人材紹介会社を活用			その他の求人方法		
	算出分母(事業所数)	累計(円)	平均値(円)	算出分母(事業所数)	累計(円)	平均値(円)	算出分母(事業所数)	累計(円)	平均値(円)
介護職 給与等	41	445,868,360	10,874,838.0	15	63,053,429	4,203,561.9	29	548,753,723	18,922,542.2
介護職 手数料や広告費用	11	65,536,820	5,957,892.7	25	43,395,965	1,735,838.6	41	33,031,698	805,651.2
看護職 給与等	29	179,552,377	6,191,461.3	9	31,102,597	3,455,844.1	11	310,906,210	28,264,200.9
看護職 手数料や広告費用	6	48,851,049	8,141,841.5	11	10,669,688	969,971.6	18	8,027,360	445,964.4
その他職種 給与等	1	3,117,613	3,117,613.0	1	650,000	650,000.0	15	61,126,534	4,075,102.3
その他職種 手数料や広告費用	1	19,089,601	19,089,601.0	5	3,396,836	679,367.2	8	2,184,659	273,082.4

問37 人材派遣会社や人材紹介会社を活用した場合と、それ以外の採用方法（ハローワークや求人広告等）の場合について、平均の継続勤務月数はどれくらいですか。

	人材派遣会社を活用	人材紹介会社を活用	左記以外の求人方法
	月	月	月
介護職			
看護職			
その他（職種）			

問38 職員の採用状況について、施設として認識しているものについてお選びください。（あてはまるものすべてに○）

1. 医師の採用が困難な状況にある	7. 機能訓練指導員の採用が困難な状況にある
2. 生活相談員の採用が困難な状況にある	8. 調理員の採用が困難な状況にある
3. 介護支援専門員の採用が困難な状況にある	9. その他の職員の採用が困難な状況にある
4. 介護職員の採用が困難な状況にある	10. その他 (具体的に)
5. 看護職員の採用が困難な状況にある	11. 今は職員は足りている
6. 栄養士の採用が困難な状況にある	

【問38で「10. その他」「11. 今は職員は足りている」と回答しなかった方におうかがいします。】

問39 職員の採用が困難な原因は何にあるとお考えですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 労働時間が長い	7. 仕事がつい（身体的・精神的）
2. 夜勤が多い	8. 社会的評価が低い
3. 休みが取りにくい	9. その他 (具体的に)
4. 雇用が不安定	10. わからない
5. キャリアアップの機会が不十分	
6. 賃金が低い	

問37 採用方法による平均継続勤務月数

	人材派遣会社を活用			人材紹介会社を活用			その他の求人方法		
	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	平均値 (月)	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	平均値 (月)	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	平均値 (月)
介護職	35	220	6.3	25	299	12.0	53	1780	33.6
看護職	23	134	5.8	20	242	12.1	31	1244	40.1
その他	1	36	36.0	8	46	5.8	24	712	29.7

問38 職員の採用状況について、施設の認識（複数回答）

	医師の採用が困難な状況にある	生活相談員の採用が困難な状況にある	介護支援専門員の採用が困難な状況にある	介護職員の採用が困難な状況にある	看護職員の採用が困難な状況にある	栄養士の採用が困難な状況にある	機能訓練指導員の採用が困難な状況にある	調理員の採用が困難な状況にある	その他の職員の採用が困難な状況にある	その他	今は職員は足りている	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1	14	10	105	85	5	20	15	3	3	5	0	
100	0.8	11.7	8.3	87.5	70.8	4.2	16.7	12.5	2.5	2.5	4.2	0.0	

問39 職員採用が困難と考える要因（複数回答）

	労働時間が長い	夜勤が多い	休みが取りにくい	雇用が不安定	キャリアアップの機会が不十分	賃金が低い	仕事がつい（身体的・精神的）	社会的評価が低い	その他	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	4	13	24	7	10	57	54	52	22	2	25	
100	3.5	11.3	20.9	6.1	8.7	49.6	47.0	45.2	19.1	1.7	21.7	

問 40 貴施設では、職員の早期離職防止や定着促進を図るために、どのような方策をとっていますか。また、これらのうち、最も効果があった方策はどれですか。それぞれについて、お答えください。(右列欄の番号からお選びください)

(各項目について、右列のあてはまる番号すべてに○)	①行なっているもの	②最も効果があるもの
1. 賃金・労働時間等の労働条件（休暇をとりやすくすることも含める）を改善している	1	1
2. 能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している	2	2
3. 職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	3	3
4. キャリアに応じた給与体系を整備している	4	4
5. 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	5	5
6. 新人の指導担当・アドバイザーを置いている	6	6
7. 能力開発を充実させている（社内研修実施、社外講習等の受講・支援等）	7	7
8. 管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	8	8
9. 労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている	9	9
10. 仕事内容の希望を聞いている（持ち場の移動など）	10	10
11. 悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルス対策を含む）	11	11
12. 健康対策や健康管理に力を入れている	12	12
13. 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等）	13	13
14. 経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	14	14
15. 業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	15	15
16. 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている（カラオケ、ボーリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む）	16	16
17. 職場環境を整えている（休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等）	17	17
18. 子育て支援を行っている（子供預かり所を設ける。保育費用支援等）	18	18
19. その他（具体的に）	19	19
20. 特に方策はとっていない	20	

問 41 貴施設における介護職員処遇改善加算の届出状況について、該当する番号に○をつけてください。(○はひとつ)

1. 届出をしている（届出予定を含む）	→次ページ問41-1、問41-2へお進みください。
2. 届出をしていない	→次ページ問41-3へお進みください。

問40 職員早期離職防止・定着促進のための方策（複数回答）

	賃金・労働時間等の労働条件（休暇をとりやすくすることも含める）を改善している	能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している	職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	キャリアに応じた給与体系を整備している	非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	新人の指導担当・アドバイザーを置いている	能力開発を充実させている（社内研修実施、社外講習等の受講・支援等）	管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている	仕事内容の希望を聞いている（持ち場の移動など）	悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルス対策を含む）
n=	120	85	67	39	64	98	62	78	46	52	52
	100	70.8	55.8	32.5	53.3	81.7	51.7	65.0	38.3	43.3	45.0

（前表からのつづき）問40 職員早期離職防止・定着促進のための方策（複数回答）

	健康対策や健康管理に力を入れている	職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等）	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている（カラオケ、ボーリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む）	職場環境を整えている（休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等）	子育て支援を行っている（子供預かり所を設ける。保育費用支援等）	その他	特に方策はとっていない	無回答
n=	120	43	72	54	64	50	37	15	6	0
	100	35.8	60.0	45.0	53.3	41.7	30.8	12.5	5.0	0.0

問40 職員早期離職防止・定着促進のための最も効果があった方策（複数回答）

	賃金・労働時間等の労働条件（休暇をとりやすくすることも含める）を改善している	能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している	職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	キャリアに応じた給与体系を整備している	非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	新人の指導担当・アドバイザーを置いている	能力開発を充実させている（社内研修実施、社外講習等の受講・支援等）	管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている	仕事内容の希望を聞いている（持ち場の移動など）
n=	120	43	9	4	8	12	18	9	8	8
	100	35.8	7.5	3.3	6.7	10.0	15.0	7.5	6.7	7.5

（前表からのつづき）問40 職員早期離職防止・定着促進のための最も効果があった方策（複数回答）

	悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルス対策を含む）	健康対策や健康管理に力を入れている	職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等）	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている（カラオケ、ボーリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む）	職場環境を整えている（休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等）	子育て支援を行っている（子供預かり所を設ける。保育費用支援等）	その他	無回答
n=	120	9	3	7	7	10	2	0	3	1
	100	7.5	2.5	5.8	5.8	8.3	1.7	0.0	2.5	0.8

問41 介護職員処遇改善加算の届出状況

	届出をしている（届出予定を含む）	届出をしていない	無回答
n=	120	119	0
	100	99.2	0.0

【問41で「1. 届出をしている（届出予定を含む）」と回答した方におうかがいします。

問41-1 貴施設では、どのように介護職員処遇改善計画書の周知を行っていますか。該当する番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 掲示版等への掲示	3. 面談・会議等での説明
2. メールや回覧形式等による通知	4. その他（具体的に：_____）

問41-2 貴施設では、介護職員処遇改善加算による賃金改善をどの項目で行っていますか。該当する番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 給与表（賃金表等）の改定による賃金水準の引き上げ	4. 一時金（賞与・その他の臨時支給分）として支給
2. 定期昇給の実施	5. その他（具体的に：_____）
3. 毎月支給される手当として支給	

【問41で「2. 届出をしていない」と回答した方におうかがいします。

問41-3 介護職員処遇改善加算の届出を行わない理由について、該当する番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 対象の制約のため困難（介護職員以外は加算対象ではない）	6. 非常勤職員等の処遇上の問題
2. 事務作業が煩雑	7. 賃金改善の必要性がない
3. 平成30年度以降の取扱いが不明	8. 算定要件を達成できない
4. 追加費用負担の発生	9. その他（具体的に：_____）
5. 利用者負担の発生	

【 以下はすべての事業所の方がお答えください。 】

問42 ボランティアの受入頻度についてお答えください。（○はひとつ）

1. ほぼ毎日	2. 週1日程度	3. 月2回程度	4. 月1回程度	5. その他
---------	----------	----------	----------	--------

他事業者・医療機関等との連携についておうかがいします。

問43 他の介護事業者とは、どのように連携していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 勉強会、ケース検討会の共同開催	5. 技術的に対応できない場合の紹介・連携
2. 事業環境などの情報交換	6. その他（具体的に：_____）
3. 交換研修の実施	7. 特に連携していない
4. 定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携	

問44 医療機関とは、どのように連携していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 事業所の医師以外の医師・医療機関から、入所者の健康管理や処置について助言を受けている
2. 事業所の医師以外で往診をしてくれる医師・医療機関がある
3. 急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している
4. 提携医療機関があり、一般的な入院を受け入れてもらっている
5. その他（具体的に：_____）

問41-1 介護職員処遇改善計画書の周知方法（複数回答）

n=	掲示版等への掲示	メールや回覧形式等による通知	面談・会議等での説明	その他	無回答	上段：度数 下段：%
119	87	26	70	7	3	
100	73.1	21.8	58.8	5.9	2.5	

問41-2 介護職員処遇改善加算による賃金改善を行っている項目（複数回答）

n=	給与表（賃金表等）の改定による賃金水準の引き上げ	定期昇給の実施	毎月支給される手当として支給	一時金（賞与・その他の臨時支給分）として支給	その他	無回答	上段：度数 下段：%
119	15	36	74	83	4	0	
100	12.6	30.3	62.2	69.7	3.4	0.0	

問41-3 介護職員処遇改善加算の届出を行わない理由

n=	対象の制約のため困難（介護職員以外は加算対象ではない）	事務作業が煩雑	平成30年度以降の取扱いが不明	追加費用負担の発生	利用者負担の発生	非常勤職員等の処遇上の問題	賃金改善の必要性がない	算定要件を達成できない	その他	無回答	上段：度数 下段：%
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問42 ボランティアの受入頻度

n=	ほぼ毎日	週1日程度	月2回程度	月1回程度	その他	無回答	上段：度数 下段：%
120	34	47	17	10	10	2	
100	28.3	39.2	14.2	8.3	8.3	1.7	

問43 他の介護事業者との連携（複数回答）

n=	勉強会、ケース検討会の共同開催	事業環境などの情報交換	交換研修の実施	定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携	技術的に対応できない場合の紹介・連携	その他	特に連携していない	無回答	上段：度数 下段：%
120	50	38	13	36	13	7	24	5	
100	41.7	31.7	10.8	30.0	10.8	5.8	20.0	4.2	

問44 医療機関との連携（複数回答）

n=	事業所の医師以外の医師・医療機関から、入所者の健康管理や処置について助言を受けている	事業所の医師以外で往診をしてくれる医師・医療機関がある	急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している	提携医療機関があり、一般的な入院を受け入れてもらっている	その他	無回答	上段：度数 下段：%
120	49	60	51	84	4	3	
100	40.8	50.0	42.5	70.0	3.3	2.5	

今後の横浜市の特別養護老人ホームの整備の方向性についての考え方をおうかがいします。

問 45 今後の特別養護老人ホームの整備手法についておうかがいします。横浜市では高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に沿って、今後も特別養護老人ホームの整備を進めていく予定ですが、どのような種別の特別養護老人ホームの整備が必要と考えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 現状と同じく、ユニット型特別養護老人ホームのみの整備を進める
2. ユニット型特別養護老人ホームの整備と並行して、従来型(個室)特別養護老人ホームの整備を進める
3. ユニット型特別養護老人ホームの整備は止め、従来型(個室)特別養護老人ホームの整備を進める
4. その他(具体的に)

問 45-1 その理由をお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

1. 特別養護老人ホームではユニットケアを行うことが望ましい
2. プライバシー確保のため、個室であることが望ましい
3. 医療依存度が高い入所者が増えると、共同生活室が十分に活用されない
4. ユニット型特別養護老人ホームは、人員確保の負担が大きい
5. 従来型特別養護老人ホームは、介護報酬が低く、経営面の負担が大きい
6. 現在運営している施設で、待機者が少なく、需要が小さいと感じる
7. 多様なニーズに対応するため、様々な種別の特別養護老人ホームの整備が必要である
8. その他(具体的に)

最後に、介護保険制度に対する要望・ご意見など、テーマを設定いただき、ご自由にご記入ください。

[について]

ご協力ありがとうございました

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問45 必要な種別の特別養護老人ホーム整備(複数回答)

	現状と同じく、ユニット型特別養護老人ホームのみの整備を進める	ユニット型特別養護老人ホームの整備と並行して、従来型(個室)特別養護老人ホームの整備を進める	ユニット型特別養護老人ホームの整備は止め、従来型(個室)特別養護老人ホームの整備を進める	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	34	68	8	16	4	
100	28.3	56.7	6.7	13.3	3.3	

問45-1 必要な種別の特別養護老人ホーム整備理由(複数回答)

	特別養護老人ホームではユニットケアを行うことが望ましい	プライバシー確保のため、個室であることが望ましい	医療依存度が高い入所者が増えると、共同生活室が十分に活用されない	ユニット型特別養護老人ホームは、人員確保の負担が大きい	従来型特別養護老人ホームは、介護報酬が低く、経営面の負担が大きい	現在運営している施設で、待機者が少なく、需要が小さいと感じる	多様なニーズに対応するため、様々な種別の特別養護老人ホームの整備が必要である	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	27	35	23	38	17	10	63	11	5	
100	22.5	29.2	19.2	31.7	14.2	8.3	52.5	9.2	4.2	

介護老人保健施設調査

10

アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
 横浜市では、平成27年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。
 現在、平成30年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、特別養護老人ホーム等介護保険施設のみならずのご意見をお伺いするアンケートを実施することといたしました。
 この調査は平成28年9月1日現在、横浜市内で開所されている、全ての介護老人保健施設の管理者の方に送付させていただきました。
 ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成28年10月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 **記入の方法**
ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。
- 2 **アンケートの対象者**
この調査は平成28年9月1日現在、横浜市内で開所されている、介護老人保健施設の管理者の方全員に送付させていただきました。
- 3 **アンケート回答者(記入者)**
上記2の対象の方がご回答(記入)ください。
- 4 **返信の方法**
同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成28年11月17日(木)までにご返送ください。
- 5 **返送いただいた回答について**
回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。
なお、データ分析のため、給付管理データと突合することもありますので、ご承知おきください。
その際もすべて統計的な処理を行い、個別の事業者(所)の情報を外部に出すことはありません。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412
 高齢施設課 電話 045(671)3923

まず、貴施設の概要について確認します。

問1 法人名・施設名をご記入ください。

運営法人名										
施設名	介護保険事業所番号									
	開所年月									

問1-1 記入者をお答えください。

記入者	電話番号
-----	------

問2 貴施設を運営している法人の種類をお選びください。(○はひとつ)

1. 医療法人	4. 地方自治体
2. 社会福祉法人	5. その他
3. 上記以外の社団法人・財団法人	

問3 貴施設の所在地をお選びください。(○はひとつ)

1. 青葉区	6. 金沢区	11. 都筑区	16. 保土ヶ谷区
2. 旭区	7. 港南区	12. 鶴見区	17. 緑区
3. 泉区	8. 港北区	13. 戸塚区	18. 南区
4. 磯子区	9. 栄区	14. 中区	
5. 神奈川区	10. 瀬谷区	15. 西区	

問4 貴施設の定員をご記入ください。

	計	4人部屋	2人部屋	個室	その他
		人	人	人	人
入所(短期入所を含む)	人	人	人	人	人
通所リハビリテーション	人				

問5 下記の介護保険サービスのうち、貴施設(併設施設を含む)で実施しているものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護	9. 介護予防訪問リハビリテーション	16. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
2. 横浜市訪問介護相当サービス	10. 通所介護(地域密着型通所介護を含む)	17. 夜間対応型訪問介護
3. 横浜市訪問型生活援助サービス	11. 横浜市通所介護相当サービス	18. 認知症対応型通所介護
4. 訪問入浴介護	12. 通所リハビリテーション	19. 介護予防認知症対応型通所介護
5. 介護予防訪問入浴介護	13. 介護予防通所リハビリテーション	20. 小規模多機能型居宅介護
6. 訪問看護	14. 福祉用具貸与	21. 介護予防小規模多機能型居宅介護
7. 介護予防訪問看護	15. 特定福祉用具販売	22. 認知症対応型共同生活介護
8. 訪問リハビリテーション		23. 看護小規模多機能型居宅介護
		24. 居宅介護支援、介護予防支援
		25. 1~24までのサービスは行っていない

問2 法人の種類

n=	医療法人	社会福祉法人	社団法人・財団法人(上記以外)	地方自治体	その他	無回答	上段:度数 下段:%
61	48	9	3	0	1	0	
100	78.7	14.8	4.9	0.0	1.6	0.0	

問3 事業所所在地

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	上段:度数 下段:%
61	4	8	2	5	3	4	3	4	4	3	
100	6.6	13.1	3.3	8.2	4.9	6.6	4.9	6.6	6.6	4.9	

(前表からのつづき)問3 事業所所在地

n=	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
61	4	1	6	1	1	3	4	1	0	
100	6.6	1.6	9.8	1.6	1.6	4.9	6.6	1.6	0.0	

問4 施設の定員 入所(短期入所を含む)

	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
計	60	6800	113.3
4人部屋	49	3804	77.6
2人部屋	31	313	10.1
個室	57	1593	27.9
その他	15	892	59.5

問4 施設の定員 通所リハビリテーション

	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
	51	1888	37.0

問5 介護保険サービス実施項目(複数回答)

n=	訪問介護	横浜市訪問介護相当サービス	横浜市訪問型生活援助サービス	訪問入浴介護	介護予防訪問入浴介護	訪問看護	介護予防訪問看護	訪問リハビリテーション	介護予防訪問リハビリテーション	通所介護(地域密着型通所介護を含む)	横浜市通所介護相当サービス	通所リハビリテーション	介護予防通所リハビリテーション	上段:度数 下段:%
61	0	0	0	0	0	7	3	15	12	1	0	55	42	
100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5	4.9	24.6	19.7	1.6	0.0	90.2	68.9	

(前表からのつづき)問5 介護保険サービス実施項目(複数回答)

n=	福祉用具貸与	特定福祉用具販売	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	介護予防認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	介護予防小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	看護小規模多機能型居宅介護	居宅介護支援、介護予防支援	前掲のサービスは行っていない	無回答	上段:度数 下段:%
61	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	21	5	1	
100	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.6	0.0	34.4	8.2	1.6	

問6 平成28年10月1日時点の貴施設の職員数についてご記入ください。常勤職員は、兼任の場合は常勤換算をしてご記入ください（専任の職員数と兼任の常勤換算数を合計してください）。非常勤職員は、専任・兼任とも常勤換算してご記入ください（小数第2位で四捨五入）。

	常勤	非常勤
管理者（医師）	人	
医師		人
歯科医師		
薬剤師		
看護師		
准看護師		
介護職員		
介護福祉士（再掲）		
支援相談員		
社会福祉士（再掲）		
機能訓練指導員		
理学療法士（再掲）		
作業療法士（再掲）		
言語聴覚士（再掲）		
柔道整復師、あん摩マッサ ージ指圧師（再掲）		
栄養士		
管理栄養士（再掲）		
介護支援専門員		
調理員		
その他の職員		

問7 実際に勤務する職員（介護職員または看護職員）の数は、どのような配置となっていますか。

日中（正午を基準とします）	介護職員	人	看護職員	人
夜間（24時を基準とします）	介護職員	人	看護職員	人

問8 職員の平均在職年数をご記入ください。

1. 平均在職年数	_____年	2. 平均1年未満である
-----------	--------	--------------

問6 職員数(常勤)

	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
管理者(医師)	60	57	1.0
医師	24	23	0.9
歯科医師	-	0	-
薬剤師	15	12	0.8
看護師	59	304	5.1
准看護師	52	187	3.6
介護職員	59	2031	34.4
介護福祉士(再掲)	58	1449	25.0
支援相談員	60	148	2.5
社会福祉士(再掲)	42	64	1.5
機能訓練指導員	59	317	5.4
理学療法士(再掲)	54	158	2.9
作業療法士(再掲)	56	123	2.2
言語聴覚士(再掲)	20	24	1.2
柔道整復師、あん摩マッサ ージ指圧師(再掲)	2	1	0.5
栄養士	60	72	1.2
管理栄養士(再掲)	60	71	1.2
介護支援専門員	59	124	2.1
調理員	1	1	1.0
その他の職員	53	240	4.5

問6 職員数(非常勤)

	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
(管理者(医師))	-	0	-
医師	42	20	0.5
歯科医師	2	3	1.6
薬剤師	48	25	0.5
看護師	58	201	3.5
准看護師	51	86	1.7
介護職員	59	427	7.2
介護福祉士(再掲)	57	217	3.8
支援相談員	8	5	0.7
社会福祉士(再掲)	1	1	0.9
機能訓練指導員	47	71	1.5
理学療法士(再掲)	33	29	0.9
作業療法士(再掲)	19	15	0.8
言語聴覚士(再掲)	17	10	0.6
柔道整復師、あん摩マッサ ージ指圧師(再掲)	2	1	0.3
栄養士	3	2	0.6
管理栄養士(再掲)	2	1	0.4
介護支援専門員	11	10	0.9
調理員	1	2	2.0
その他の職員	47	170	3.6

問7 職員の配置数

	介護職員			看護職員		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
日中(正午を基準とします)	57	1027	18.0	58	355	6.1
夜間(24時を基準とします)	59	313	5.3	58	74	1.3

問8 職員の平均在職年数

算出分母(事業所数)	累計(年)	平均値(年)
58	306	5.3

入所者の状況についておうかがいします。

問9 平成28年10月1日午前0時時点の入所者（一時入院や帰宅等の外泊で居室を確保している人も含む）、短期入所者の人数と、そのうち横浜市の被保険者数をお答えください。

	入所（短期入所は除く） 人	短期入所 人
入所者数		
うち横浜市の被保険者数		
横浜市以外の市町村の被保険者で 住所地特例となっている被保険者数		

問10 問9の入所者、短期入所者について、年齢別の人数をご記入ください。

	入所（短期入所は除く） 人	短期入所 人
65歳未満		
65～69歳		
70～74歳		
75～79歳		
80～84歳		
85～89歳		
90～94歳		
95歳以上		
合計	人	人

問11 問9の入所者、短期入所者について、要介護度別の人数を記入してください。

	入所（短期入所は除く）		短期入所	
	うち医療処置 の必要な人数	人	うち医療処置 の必要な人数	人
要支援1・2				
要介護1				
要介護2				
要介護3				
要介護4				
要介護5				
合計		人		人

問9 入所あり施設

n=	入所	短期 入所	無回答	上段: 度数 下段: %
61	60	50	1	
100	98.4	82.0	1.6	

問9 入所者数 入所（短期入所は除く）

	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
入所者数	60	5908	98.5
うち横浜市の被保険者数	60	4758	79.3
横浜市以外の市町村の被保険者で 住所地特例となっている被保険者数	30	382	12.7

問9 入所者数 短期入所

	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
入所者数	50	252	5.0
うち横浜市の被保険者数	41	200	4.9
(横浜市以外の市町村の被保険者で 住所地特例となっている被保険者数)	-	0	-

問10 年齢別人数

	入所（短期入所は除く）			短期入所		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
65歳未満	60	131	2.2	50	8	0.2
65～69歳	60	201	3.4	50	18	0.4
70～74歳	60	329	5.5	50	15	0.3
75～79歳	60	655	10.9	50	33	0.7
80～84歳	60	1152	19.2	50	51	1.0
85～89歳	60	1561	26.0	50	58	1.2
90～94歳	60	1259	21.0	50	51	1.0
95歳以上	60	606	10.1	50	21	0.4
合計	60	5908	98.5	50	253	5.1

問11 要介護度別人数

	入所（短期入所は除く）			入所（短期入所は除く（うち医療 処置の必要な人数）			短期入所			短期入所（うち医療処置の必要 な人数）		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
要支援1・2	60	0	0.0	45	0	0.0	50	2	0.0	26	1	0.0
要介護1	60	582	9.7	44	286	6.5	50	19	0.4	24	3	0.1
要介護2	60	1168	19.5	44	682	15.5	50	56	1.1	26	22	0.8
要介護3	60	1516	25.3	44	907	20.6	50	64	1.3	25	21	0.8
要介護4	60	1645	27.4	44	1040	23.6	50	59	1.2	25	18	0.7
要介護5	60	997	16.6	44	651	14.8	50	52	1.0	25	18	0.7
合計	60	5908	98.5	44	3570	81.1	50	252	5.0	33	83	2.5

問12 問9の入所者、短期入所者について、日常生活自立度（ADL）別人数を記入してください。

	入所（短期入所は除く）	短期入所
自立	人	人
ランクJ		
ランクA		
ランクB		
ランクC		
合計	人	人

問13 問9の入所者、短期入所者について、認知症ランク別人数を記入してください。

	入所（短期入所は除く）	短期入所
正常	人	人
ランクI		
ランクII		
ランクIII		
ランクIV		
ランクM		
合計	人	人

問14 問9の入所者、短期入所者について傷病別の人数（現在治療中に限る）を記入してください。
（複数の傷病に該当する場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください）

	入所（短期入所は除く）	短期入所
悪性新生物	人	人
糖尿病		
高血圧症		
心疾患		
脳梗塞		
脳出血		
呼吸器疾患		
消化器系疾患		
骨粗しょう症		
骨折・関節の疾患		
褥瘡		
目の疾患		
パーキンソン病		
腎疾患		
認知症		
うつ		
その他		

重複計上しない実際的人数	
入所（短期入所は除く）	短期入所
人	人

問12 日常生活自立度（ADL）別人数

	入所（短期入所は除く）			短期入所		
	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
自立	60	78	1.3	49	2	0.0
ランクJ	60	136	2.3	49	15	0.3
ランクA	60	1921	32.0	49	99	2.0
ランクB	60	3144	52.4	49	107	2.2
ランクC	60	622	10.4	49	15	0.3
合計	60	5911	98.5	49	245	5.0

問13 認知症ランク別人数

	入所（短期入所は除く）			短期入所		
	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
正常	59	360	6.1	49	22	0.4
ランクI	59	784	13.3	49	58	1.2
ランクII	59	1940	32.9	49	94	1.9
ランクIII	59	2137	36.2	49	54	1.1
ランクIV	59	372	6.3	49	9	0.2
ランクM	59	53	0.9	49	1	0.0
合計	59	5646	95.7	49	245	5.0

問14 傷病別人数

	入所（短期入所は除く）			短期入所		
	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
悪性新生物	33	166	5.0	4	12	3.0
糖尿病	57	786	13.8	16	24	1.5
高血圧症	56	2158	38.5	27	84	3.1
心疾患	54	1103	20.4	14	23	1.6
脳梗塞	49	893	18.2	20	42	2.1
脳出血	40	376	9.4	14	17	1.2
呼吸器疾患	48	330	6.9	12	15	1.3
消化器系疾患	42	600	14.3	10	13	1.3
骨粗しょう症	47	389	8.3	10	11	1.1
骨折・関節の疾患	48	830	17.3	13	30	2.3
褥瘡	38	113	3.0	4	5	1.3
目の疾患	49	451	9.2	7	12	1.7
パーキンソン病	49	197	4.0	11	14	1.3
腎疾患	40	289	7.2	7	11	1.6
認知症	53	1766	33.3	24	54	2.3
うつ	44	242	5.5	2	4	2.0
その他	33	604	18.3	11	12	1.1

問14 重複計上しない実際の傷病人数

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
入所（短期入所は除く）	56	4396	78.5
短期入所	36	160	4.4

問15 問11の医療処置が必要な入所者数のうち、以下に該当する医療処置(現在治療中に限る)の人数を記入してください。(複数の医療処置が必要な場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください)

		入所(短期入所は除く)	短期入所
吸引		人	人
内数	喀痰吸引		
吸入			
経管栄養			
内数	鼻腔経管栄養		
	瘻孔経管栄養		
	中心静脈栄養		
モニター測定(心拍、血圧、酸素、飽和度)			
酸素療法			
気管切開			
人工呼吸器			
ストーマ(人工肛門)			
留置尿道カテーテル(膀胱カテーテルを含む)			
点滴			
内数	中心静脈点滴		
	抹消静脈点滴		
褥瘡処置			
内数	褥瘡処置(Ⅲ度以上)		
がん末期の疼痛管理			
腎透析(血液透析及び腹膜透析)			
自己注射(インスリンを含む)			
その他の投薬管理(服薬介助を含む)			
重複計上しない医療処置の人数		人	人

問15 医療処置別治療中の人数

	入所(短期入所は除く)			短期入所		
	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
吸引	46	170	3.7	9	9	1.0
内数 喀痰吸引	38	144	3.8	7	7	1.0
吸入	11	21	1.9	-	0	-
経管栄養	51	236	4.6	7	10	1.4
内数 鼻腔経管栄養	2	2	1.0	-	0	-
瘻孔経管栄養	45	192	4.3	5	7	1.4
中心静脈栄養	-	0	-	-	0	-
モニター測定(心拍、血圧、酸素、飽和度)	10	254	25.4	3	7	2.3
酸素療法	16	26	1.6	2	2	1.0
気管切開	2	3	1.5	-	0	-
人工呼吸器	-	0	-	-	0	-
ストーマ(人工肛門)	33	74	2.2	1	1	1.0
留置尿道カテーテル(膀胱カテーテルを含む)	44	170	3.9	3	4	1.3
点滴	24	51	2.1	1	1	1.0
内数 中心静脈点滴	1	3	3.0	-	0	-
抹消静脈点滴	22	45	2.0	1	1	1.0
褥瘡処置	30	88	2.9	5	5	1.0
内数 褥瘡処置(Ⅲ度以上)	15	26	1.7	3	3	1.0
がん末期の疼痛管理	4	6	1.5	-	0	-
腎透析(血液透析及び腹膜透析)	3	94	31.3	1	5	5.0
自己注射(インスリンを含む)	32	102	3.2	6	6	1.0
その他の投薬管理(服薬介助を含む)	41	3858	94.1	24	131	5.5
重複計上しない医療処置の人数	45	2883	64.1	25	113	4.5

問16 貴施設では、医療処置が必要な人の入所が受け入れられない場合、どのようなことが理由となっていますか。最もあてはまる理由を選択してください（○はひとつ）

1. 医師の体制が不十分だから	5. その他
2. 看護職員の体制が不十分だから	(具体的に)
3. 医療機関への入院が必要と考えられる	6. 医療処置が必要な人も
4. 報酬面で医薬品・医療材料費が捻出できないから	全て受け入れている

問17へ

【問16で「1～5」に回答された方におうかがいします。】

問16-1 今後医療対応が必要な方を受け入れるためにどのようなことが必要と考えますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 医師の配置基準の見直し	
2. 看護職員の配置基準を上げる	
3. 報酬面で個別に医薬品・医療材料費の加算を可能にする	
4. 介護老人保健施設での受け入れ可能な医療行為の内容について明確にする	
5. 医療処置を必要とする人の受け入れ人数について基準を作る	
6. 介護職員でも一部の医療行為を行えるようにする	
7. その他（具体的に)	

問17 認知症入所者のケアをするにあたり、フロアやユニットを分けて対応していますか。（○はひとつ）

1. 分けている	2. 分けていない
----------	-----------

【問17で「1」と回答された方におうかがいします。】

問17-1 分けているフロア・ユニットの数についてご記入ください。

認知症対応 ⇒	フロア・ユニット	全フロア・ユニット数 ⇒	
---------	----------	--------------	--

【平成28年3月末日までに開所した施設におうかがいします。】

問18 平成27年4月1日～平成28年3月31日の1年間の入所者について、入所前の居所別の人数を記入してください（短期入所の場合は除いてください）。（あてはまるものに○と人数）

1. 特別養護老人ホーム	人	7. 住宅型有料老人ホーム	人
2. 介護老人保健施設	人	8. サービス付き高齢者向け住宅	人
3. 介護療養型医療施設	人	9. その他の施設	人
4. 認知症高齢者グループホーム	人	10. 自宅等（親戚宅等を含む）	人
5. 特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	人	11. 小規模多機能型居宅介護の利用	人
6. 「3」以外の病院・診療所	人	12. 不明	人

問16 医療処置が必要な人の受け入れ不可理由

	医師の体制が不十分だから	看護職員の体制が不十分だから	医療機関への入院が必要と考えられる	報酬面で医薬品・医療材料費が捻出できないから	その他	医療処置が必要な人も全て受け入れている	無回答
n=	61	5	9	29	8	4	2
	100	8.2	14.8	47.5	13.1	6.6	3.3

上段:度数
下段:%

問16-1 今後医療対応が必要な方を受け入れるための必要事項（複数回答）

	医師の配置基準の見直し	看護職員の配置基準を上げる	報酬面で個別に医薬品・医療材料費の加算を可能にする	介護老人保健施設での受け入れ可能な医療行為の内容について明確にする	医療処置を必要とする人の受け入れ人数について基準を作る	介護職員でも一部の医療行為を行えるようにする	その他	無回答
n=	55	9	17	50	30	10	13	9
	100	16.4	30.9	90.9	54.5	18.2	23.6	16.4
								0.0

上段:度数
下段:%

問17 認知症入所者のフロアやユニット分離の有無 問17-1 フロア・ユニット数（認知症対応のフロア・ユニット数）

	分けている	分けていない	無回答	算出分母（事業所数）	累計	平均値
n=	61	35	25			
	100	57.4	41.0	1		
				1.6		
					34	45
					10	31
						1.3
						3.1

上段:度数
下段:%

問18 1年間の入所者について、入所前の居所（短期入所は除く）（複数回答）

	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	認知症高齢者グループホーム	特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	介護療養型医療施設以外の病院・診療所	住宅型有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	その他の施設	自宅等（親戚宅等を含む）	小規模多機能型居宅介護の利用	不明	無回答
n=	61	24	54	4	6	12	57	8	11	10	58	6	1
	100	39.3	88.5	6.6	9.8	19.7	93.4	13.1	18.0	16.4	95.1	9.8	1.6
													3
													4.9

上段:度数
下段:%

問18 1年間の入所者について、入所前の居所別人数（短期入所は除く）

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
特別養護老人ホーム	24	65	2.7
介護老人保健施設	54	378	7.0
介護療養型医療施設	4	94	23.5
認知症高齢者グループホーム	6	7	1.2
特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	12	129	10.8
介護療養型医療施設以外の病院・診療所	57	4151	72.8
住宅型有料老人ホーム	8	43	5.4
サービス付き高齢者向け住宅	11	40	3.6
その他の施設	10	71	7.1
自宅等（親戚宅等を含む）	58	2234	38.5
小規模多機能型居宅介護の利用	6	26	4.3
不明	1	2	2.0

【平成28年3月末日までに開所した施設におうかがいします。】

問19 平成27年4月1日～平成28年3月31日の1年間の退所者について、退所先別の人数を記入してください（短期入所の場合は除いてください）。（あてはまるものに○と人数）

1. 特別養護老人ホーム _____人	7. 住宅型有料老人ホーム _____人
2. 介護老人保健施設 _____人	8. サービス付き高齢者向け住宅 _____人
3. 介護療養型医療施設 _____人	9. その他の施設 _____人
4. 認知症高齢者グループホーム _____人	10. 自宅等（親戚宅等を含む） _____人
5. 特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス） _____人	11. 小規模多機能型居宅介護の利用 _____人
6. 「3」以外の病院・診療所 _____人	12. 死亡 _____人
	13. 不明 _____人

問19-1 問19で回答した1年間の退所者の入所期間について人数をご記入ください。（短期入所の方は除いてください。）

1年間の退所者の入所期間	人数
3か月未満	_____人
3か月～6か月未満	_____人
6か月～1年未満	_____人
1年～1年半未満	_____人
1年半～2年未満	_____人
2年～2年半未満	_____人
2年半～3年未満	_____人
3年以上	_____人

問19-2 問19で回答した1年間の退所者全体の平均入所日数を記入してください。

_____日

【問19で「10. 自宅等」に戻られた方がいる施設におうかがいします。】

問19-3 自宅に戻られた理由ごとに、人数をご記入ください。（あてはまるものに○と人数）

1. 本人の希望で _____人	6. 理由不明 _____人
2. 自宅での介護が可能になった _____人	7. その他 _____人
3. 身体機能が向上した _____人	
4. 経済的な理由（費用面など）で _____人	
5. 期待していたサービスが受けられなかった _____人	

問19 1年間の退所者について、退所先（短期入所は除く）（複数回答）

	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	認知症高齢者グループホーム	特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	介護療養型医療施設以外の病院・診療所	住宅型有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	その他の施設	自宅等（親戚宅等を含む）	小規模多機能型居宅介護の利用	死亡	不明	無回答	上段：度数 下段：%
n=	61	59	49	9	21	25	59	11	16	12	60	11	47	3	1
	100	96.7	80.3	14.8	34.4	41.0	96.7	18.0	26.2	19.7	98.4	18.0	77.0	4.9	1.6

問19 1年間の退所者について、退所先別人数（短期入所は除く）

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
特別養護老人ホーム	59	1070	18.1
介護老人保健施設	49	252	5.1
介護療養型医療施設	9	29	3.2
認知症高齢者グループホーム	21	55	2.6
特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	25	157	6.3
介護療養型医療施設以外の病院・診療所	59	2689	45.6
住宅型有料老人ホーム	11	64	5.8
サービス付き高齢者向け住宅	16	38	2.4
その他の施設	12	56	4.7
自宅等（親戚宅等を含む）	59	2302	39.0
小規模多機能型居宅介護の利用	11	62	5.6
死亡	46	494	10.7
不明	3	55	18.3

問19-1 1年間の退所者について、入所期間別人数（短期入所は除く）

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
3か月未満	58	2348	40.5
3か月～6か月未満	59	1484	25.2
6か月～1年未満	59	1104	18.7
1年～1年半未満	57	675	11.8
1年半～2年未満	56	445	7.9
2年～2年半未満	55	353	6.4
2年半～3年未満	50	216	4.3
3年以上	52	427	8.2

問19-2 1年間の退所者全体の平均入所日数

算出分母（事業所数）	累計（日）	平均値（日）
54	21049	389.8

問19-3 自宅に戻った理由（複数回答）

	本人の希望で	自宅での介護が可能になった	身体機能が向上した	経済的な理由（費用面など）で	期待していたサービスが受けられなかった	理由不明	その他	無回答	上段：度数 下段：%
n=	60	47	45	41	16	5	18	3	
	100	78.3	75.0	68.3	26.7	8.3	1.7	30.0	5.0

問19-3 自宅に戻った理由別人数

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
本人の希望で	47	1022	21.7
自宅での介護が可能になった	43	810	18.8
身体機能が向上した	39	621	15.9
経済的な理由（費用面など）で	16	41	2.6
期待していたサービスが受けられなかった	5	7	1.4
理由不明	1	6	6.0
その他	17	134	7.9

問19-4 問19で「10. 自宅等」に戻られた方の平均入所日数を記入してください。

日

問19-5 在宅復帰・在宅支援を促進するために、以下の取り組みを行っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅復帰を検討する専門の委員会を設置している
2. 3か月ごとに行う継続判定会議において在宅復帰の可能性について検討している
3. 本人の在宅復帰の意向を聞きだすアンケートを行っている
4. 家族の在宅復帰の意向を聞きだすアンケートを行っている
5. 本人の医療状態・ADLの状況をふまえた在宅復帰の可能性について説明している
6. 在宅復帰をふまえた外出・外泊をすすめている
7. 居宅を訪問し、居住環境について把握している
8. その他(具体的に)
9. 特に行っていない

問19-6 入所者の在宅復帰を妨げる要因をどのようにお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 本人が在宅に戻りたくないという意向をもっている
2. 家族が本人を在宅に戻りたくないという意向をもっている
3. 居宅で介護ができる環境がない(住宅環境、家族のマンパワー)
4. 一人暮らしで介護者がいない
5. 人員が不足しており体制的に十分な本人や家族へのアプローチができない
6. その他(具体的に)

【平成28年3月末日までに開所した施設におうかがいします。】

問20 1か月(30日)、1日あたりの入所にかかる利用者の負担額をご記入ください。

介護保険自己負担分	円/月 (注)
食費	円/月 (注)
第4段階負担額	円/1日当り
居住費	円/月 (注)
第4段階負担額(多床室)	円/1日当り
第4段階負担額(従来型個室)	円/1日当り
第4段階負担額(ユニット型個室)	円/1日当り
特別室料	円/月 (注)
従来型個室	円/1日当り
ユニット型個室	円/1日当り
その他の日常生活費	円/月 (注)
日用品費	円/1日当り
教養娯楽費	円/1日当り
私物洗濯代	円/月 (注)

(注) 直近の1か月における負担額の平均をご記入ください。

(注) 直近の1か月における負担額の平均をご記入ください。

問19-4 自宅に戻った退所者の平均入所日数

算出分母 (事業所数)	累計 (日)	平均値 (日)
56	9847	175.8

問19-5 在宅復帰・在宅支援を促進するために行っている取り組み(複数回答)

	在宅復帰を検討する専門の委員会を設置している	3か月ごとに行う継続判定会議において在宅復帰の可能性について検討している	本人の在宅復帰の意向を聞きだすアンケートを行っている	家族の在宅復帰の意向を聞きだすアンケートを行っている	本人の医療状態・ADLの状況をふまえた在宅復帰の可能性について説明している	在宅復帰をふまえた外出・外泊をすすめている	居宅を訪問し、居住環境について把握している	その他	特に行っていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	21	53	7	11	48	45	51	5	0	1
	100	34.4	86.9	11.5	18.0	78.7	73.8	83.6	8.2	0.0	1.6

問19-6 入所者の在宅復帰を妨げる要因(複数回答)

	本人が在宅に戻りたくないという意向をもっている	家族が本人を在宅に戻りたくないという意向をもっている	居宅で介護ができる環境がない(住宅環境、家族のマンパワー)	一人暮らしで介護者がいない	人員が不足しており体制的に十分な本人や家族へのアプローチができない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	16	51	52	52	4	5	3
	100	26.2	83.6	85.2	85.2	6.6	8.2	4.9

問20 1か月(30日)あたりの入所にかかる利用者の負担額(平均)

	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (単位)
介護保険自己負担分	57	7,561,049	132,650.0 円/月
食費	58	6,938,934	119,636.8 円/月
第4段階負担額	58	105,794	1,824.0 円/1日当り
居住費	57	2,483,135	43,563.8 円/月
第4段階負担額(多床室)	52	28,779	553.4 円/1日当り
第4段階負担額(従来型個室)	48	85,510	1,781.5 円/1日当り
第4段階負担額(ユニット型個室)	11	23,409	2,128.1 円/1日当り
特別室料	52	4,512,306	86,775.1 円/月
従来型個室	45	124,529	2,767.3 円/1日当り
ユニット型個室	11	27,592	2,508.4 円/1日当り
その他の日常生活費	51	638,390	12,517.4 円/月
日用品費	44	55,326	1,257.4 円/1日当り
教養娯楽費	52	16,164	310.8 円/1日当り
私物洗濯代	43	3,011,089	70,025.3 円/月

問20-1 利用者負担段階ごとの人数をご記入ください。(平成28年10月1日現在)

第1段階	人
第2段階	
第3段階	
第4段階	
計	人

問21 貴施設ではショートステイの利用申込は、通常、入所日の何日くらい前なら希望の日程で対応できますか。(〇はひとつ)

1. 前日	4. 2週間から1か月前	7. ショートステイを実施していない
2. 2日前から1週間前	5. 1か月から2か月前	
3. 1週間から2週間前	6. 2か月以上前	

問22 ショートステイの利用申込みについて受け入れできない場合、どのようなことが理由になりますか。あてはまる理由についてお選びください。(あてはまるものすべてに〇)

1. 利用希望日が満床だった	4. 重度の人への対応が困難であった
2. 医療処置の対応が困難であった	5. その他(具体的に)
3. ADLや服薬履歴など、本人の医療情報が不足していた	

問23 平成28年10月の貴施設の入所者に対するリハビリテーションの実施状況についてうかがいます。リハビリ実施人数(実人員数)と、うち個別リハビリ実施人数を記入してください。(複数種類のリハビリを行っている場合は、それぞれのメニューに重複して計上してください)

	リハビリ実施人数	
	(実人員数)	うち個別リハビリ実施人数(実人員数)
理学療法	人	人
作業療法		
言語療法		

問24 貴施設では、入所者が亡くなる際に施設内で看取りを行っていますか。(〇はひとつ)

1. 希望者全ての看取りを行っている	4. 施設内では看取りは行わず、医療機関に移ってもらっている
2. 特定の条件がそろった一部の入所者のみ看取りを行っている	5. その他
3. 看取りを行う用意はあるが、希望者がいない	(具体的に)

問20-1 利用者負担段階ごとの人数

	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
第1段階	60	377	6.3
第2段階	60	670	11.2
第3段階	60	1762	29.4
第4段階	60	2947	49.1
計	60	5756	95.9

問21 ショートステイ利用で、希望の日程で対応可能な申込日

	前日	2日前から1週間前	1週間から2週間前	2週間から1か月前	1か月から2か月前	2か月以上前	ショートステイを実施していない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	59	5	4	6	4	13	27	0	0
	100	8.5	6.8	10.2	6.8	22.0	45.8	0.0	0.0

問22 ショートステイ受け入れ不可の場合の理由(複数回答)

	利用希望日が満床だった	医療処置の対応が困難であった	ADLや服薬履歴など、本人の医療情報が不足していた	重度の人への対応が困難であった	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	51	39	9	18	3	2
	100	83.6	63.9	14.8	29.5	4.9	3.3

問23 入所者のリハビリ実施人数

	入所者のリハビリ実施人数			入所者のリハビリ実施人数(うち個別リハビリ実施人数)		
	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
理学療法	55	10016	182.1	55	8163	148.4
作業療法	52	6775	130.3	51	5425	106.4
言語療法	37	2152	58.2	37	1603	43.3

問24 施設内看取りの実施状況

	希望者全ての看取りを行っている	特定の条件がそろった一部の入所者のみ看取りを行っている	看取りを行う用意はあるが、希望者がいない	施設内では看取りは行わず、医療機関に移っている	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	18	30	0	12	1	0
	100	29.5	49.2	0.0	19.7	1.6	0.0

問25 利用者や家族の要望を積極的に取り入れるため、次の取り組みを行っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
2. 家族に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
3. 利用者・家族と話し合いの機会を定期的に設けている
4. 利用者の生活状況を記録し家族に連絡している
5. 利用者・家族を対象に相談・苦情窓口を設けている
6. 家族会を設置している
7. その他（具体的に)

問26 横浜市各区が派遣する介護相談員の受入状況についておうかがいします。(○はひとつ)

介護相談員派遣事業は、介護相談員が利用者や利用者家族の日常的な不満などを聴き、その声を事業者へと伝える橋渡しを行うことで、苦情を未然に防ぎ、事業者が提供するサービスの質の向上に役立てることを目的に平成16年度から実施しています。

1. 現在、介護相談員を受け入れている
 2. 現在、介護相談員を受け入れていないが、今後受け入れたい
 3. 当分、介護相談員を受け入れることが難しい
理由：具体的に
- 問26-1へ
- 次ページの
問27へ

【問26で「1、2」と回答した方におうかがいします。】

問26-1 横浜市介護相談員派遣事業について、施設での活用方法や受入による効果について、おうかがいします。(あてはまるものすべてに○)

- (介護相談員を受け入れることで)
1. 利用者からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
 2. 利用者家族からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
 3. 介護担当職員からの意見や考えを知る機会として役立っている
 4. 利用者ケア計画の見直しなどの際に活用している
 5. 施設での接遇研修などの際に活用している
 6. 地域や地域住民との交流を図るきっかけとなっている
 7. ボランティアを受け入れるきっかけとなっている
 8. 活用方法がわからず、役立てることが難しい
 9. その他（具体的に)

問25 利用者や家族の要望を積極的に取り入れるために行っている取り組み(複数回答)

	利用者に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている	家族に施設サービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている	利用者・家族と話し合いの機会を定期的に設けている	利用者の生活状況を記録し家族に連絡している	利用者・家族を対象に相談・苦情窓口を設けている	家族会を設置している	その他	無回答	
n=	61	42	53	34	37	55	14	1	2
	100	68.9	86.9	55.7	60.7	90.2	23.0	1.6	3.3

上段：度数
下段：%

問26 横浜市各区が派遣する介護相談員の受入状況

	現在、介護相談員を受け入れている	現在、介護相談員を受け入れていないが、今後受け入れたい	当分、介護相談員を受け入れることが難しい	無回答
n=	61	42	12	6
	100	68.9	19.7	9.8

上段：度数
下段：%

問26-1 横浜市介護相談員派遣事業について、施設での活用方法や受入による効果(複数回答)

	利用者からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている	利用者家族からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている	介護担当職員からの意見や考えを知る機会として役立っている	利用者ケア計画の見直しなどの際に活用している	施設での接遇研修などの際に活用している	地域や地域住民との交流を図るきっかけとなっている	ボランティアを受け入れるきっかけとなっている	活用方法がわからず、役立てることが難しい	その他	無回答
n=	54	47	28	18	11	14	18	5	2	5
	100	87.0	51.9	33.3	20.4	25.9	33.3	9.3	3.7	9.3

上段：度数
下段：%

問 27 質の高い人材を確保するために、貴施設では昇進、昇給等に際して、どのような基準で評価を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 貴施設での在職期間（勤続年数）	6. 利用者・顧客からの評価・評判（CS 調査結果など）
2. 貴施設以外を含めた当該職種としての経験年数	7. 研修等の受講状況
3. 所有している資格の種類	8. その他
4. 介護・看護技術面の能力	(具体的に)
5. 管理能力	

問 28 スタッフの研修や資格取得について、以下の取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自施設で研修を実施している	4. 外部の研修への参加費（自己負担）の補助を行っている
2. 外部の研修機関に委託して実施している（費用は施設負担）	5. 特に行っていない
3. 外部の研修への参加を奨励している（費用は施設負担）	6. その他
	(具体的に)

問 29 サービスの質の向上のために、以下の取り組みを行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している
2. サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している
3. 多問題事例等に関するケース検討会を行っている
4. 事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている
5. 利用者や家族に対し満足度調査を行っている
6. 外部評価を受けている（介護サービス情報の公開を除く、ISO、第三者評価など）
7. ユニットケアを実施している
8. 施設を開放し、ボランティア団体や保育園・幼稚園、小学校など地域との交流を行っている
9. 利用者が地域活動に出向くなど、地域の一員として暮らせるような工夫をしている
10. その他（具体的に)
11. 特に行っていない

【問 29 で「6. 外部評価を受けている」と回答しなかった方に おうかがいします。】

問 29-1 貴施設は、サービスの質について、横浜市の第三者評価を受ける予定はありますか。(○はひとつ)

1. 現在申請中	3. 今のところ予定はない
2. 将来受ける予定	4. その他（具体的に)

問 27 質の高い人材を確保するための施設での昇進、昇給等に際しての評価基準(複数回答)

	貴施設での在職期間(勤続年数)	貴施設以外を含めた当該職種としての経験年数	所有している資格の種類	介護・看護技術面の能力	管理能力	利用者・顧客からの評価・評判(CS調査結果など)	研修等の受講状況	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	37	25	36	49	39	16	23	14	0
	100	60.7	41.0	59.0	80.3	63.9	26.2	37.7	23.0	0.0

問 28 スタッフの研修や資格取得について、行なっている取り組み(複数回答)

	自施設で研修を実施している	外部の研修機関に委託して実施している(費用は施設負担)	外部の研修への参加を奨励している(費用は施設負担)	外部の研修への参加費(自己負担)の補助を行っている	特に行っていない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	57	23	55	27	1	4	0
	100	93.4	37.7	90.2	44.3	1.6	6.6	0.0

問 29 サービスの質の向上のために、行なっている取り組み(複数回答)

	管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している	サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している	多問題事例等に関するケース検討会を行っている	事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている	利用者や家族に対し満足度調査を行っている	外部評価を受けている(介護サービス情報の公開を除く、ISO、第三者評価など)	ユニットケアを実施している	施設を開放し、ボランティア団体や保育園・幼稚園、小学校など地域との交流を行っている	利用者が地域活動に出向くなど、地域の一員として暮らせるような工夫をしている	その他	特に行っていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	39	38	40	58	29	17	15	37	12	0	0	1
	100	63.9	62.3	65.6	95.1	47.5	27.9	24.6	60.7	19.7	0.0	0.0	1.6

問 29-1 サービスの質について、横浜市の第三者評価を受ける予定の有無

	現在申請中	将来受ける予定	今のところ予定はない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	44	0	8	33	1	2
	100	0.0	18.2	75.0	2.3	4.5

問30 貴施設の運営やサービス向上のために、どのような情報や支援が必要ですか。次のうち最も必要と考えられる情報・支援を3つまでお選びください。(〇は3つまで)

1. 介護保険制度・介護報酬等に関する情報	11. 定員の空き状況、空室・空床に関する情報
2. 介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報	12. 緊急時ショートステイや入院などの受け入れ先情報
3. 情報提供・相談等の窓口	13. 事業者連絡会等に関する運営サポート、バックアップ
4. 介護技術・方法に関する情報	14. ケアカンファレンス等の運営サポート、バックアップ
5. 認知症ケアに関する情報	15. サービス展開のための土地・建物に関する情報
6. 医療処置を必要とする場合のケアに関する情報	16. その他 (具体的に)
7. 困難事例、多問題事例に関するケース情報提供、助言	17. 特に必要な情報・支援はない
8. 介護予防に関する情報	
9. 研修・講座等に関する情報	
10. 周辺事業所や医療機関に関する情報	

職員の採用状況等について、おうかがいします。

問31 職員の募集はどのように行っていますか。(あてはまるものすべてに〇)

1. ハローワーク(公共職業安定所)に求人票を出している	7. 就職相談会等の機会にブースを設けている
2. 看護系大学に求人票を出している	8. 関東圏域以外へ求人のため足を運んでいる
3. 薬科系大学に求人票を出している	9. インターネット媒体を介して募集
4. 専門学校に求人票を出している	10. 人材派遣会社の活用
5. 新聞の折り込み広告等に求人を掲載している	11. 人材紹介会社の活用
6. 職業紹介雑誌等に求人を掲載している	12. その他 (具体的に)

問32 平成27年度の採用人数は何名ですか。また、採用人数のうち人材派遣会社または人材紹介会社の活用によって採用に至った人数は何名ですか。また、退職した人数は何名ですか。

	人数計	うち介護職	うち看護職	その他	
				職 種	人 数
採用人数	人	人	人		人
人材派遣会社の活用					
人材紹介会社の活用					
退職人数	人	人	人		人

問30 運営やサービス向上のために必要な情報や支援(〇は3つまで)

	介護保険制度・介護報酬等に関する情報	介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報	情報提供・相談等の窓口	介護技術・方法に関する情報	認知症ケアに関する情報	医療処置を必要とする場合のケアに関する情報	困難事例、多問題事例に関するケース情報提供、助言	介護予防に関する情報	研修・講座等に関する情報	上段:度数 下段:%
n=	61	37	16	14	14	13	8	27	1	19
	100	60.7	26.2	23.0	23.0	21.3	13.1	44.3	1.6	31.1

(前表のつづき)問30 運営やサービス向上のために必要な情報や支援(〇は3つまで)

	周辺事業所や医療機関に関する情報	定員の空き状況、空室・空床に関する情報	緊急時ショートステイや入院などの受け入れ先情報	事業者連絡会等に関する運営サポート、バックアップ	ケアカンファレンス等の運営サポート、バックアップ	サービス展開のための土地・建物に関する情報	その他	特に必要な情報・支援はない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	10	3	2	1	1	0	6	0	4
	100	16.4	4.9	3.3	1.6	1.6	0.0	9.8	0.0	6.6

問31 職員の募集方法(複数回答)

	ハローワーク(公共職業安定所)に求人票を出している	看護系大学に求人票を出している	薬科系大学に求人票を出している	専門学校に求人票を出している	新聞の折り込み広告等に求人を掲載している	職業紹介雑誌等に求人を掲載している	就職相談会等の機会にブースを設けている	関東圏域以外へ求人のため足を運んでいる	インターネット媒体を介して募集	人材派遣会社の活用	人材紹介会社の活用	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	56	4	0	50	41	20	48	9	49	43	46	4	0
	100	91.8	6.6	0.0	82.0	67.2	32.8	78.7	14.8	80.3	70.5	75.4	6.6	0.0

問32 昨年度採用方法別人数と退職人数

	人数計			介護職			看護職			その他		
	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
採用人数	59	1169	19.8	59	628	10.6	53	311	5.9	52	230	4.4
人材派遣会社の活用	28	182	6.5	25	142	5.7	10	36	3.6	4	4	1.0
人材紹介会社の活用	35	155	4.4	21	51	2.4	26	72	2.8	15	32	2.1
退職人数	59	956	16.2	58	533	9.2	48	256	5.3	48	167	3.5

【問31で「10、11」と回答した方におうかがいします。】

問33 人材派遣会社や人材紹介会社を活用した場合と、それ以外の採用方法（ハローワークや求人広告等）の場合について、採用にかかる費用（給与や諸手当等のほか手数料や広告費用を含む）は、年間どのくらいですか。27年度の実績を記入してください。

（年額）

		人材派遣会社を活用	人材紹介会社を活用	左記以外の求人方法
		円	円	円
介護職	給与等			
	手数料や広告費用			
看護職	給与等			
	手数料や広告費用			
その他職種 ()	給与等			
	手数料や広告費用			

問34 人材派遣会社や人材紹介会社を活用した場合と、それ以外の採用方法（ハローワークや求人広告等）の場合について、平均の継続勤務月数はどれくらいですか。

	人材派遣会社を活用	人材紹介会社を活用	左記以外の求人方法
	月	月	月
介護職			
看護職			
その他（職種）			

問35 職員の採用状況について、施設として認識しているものについてお選びください。
（あてはまるものすべてに○）

1. 医師の採用が困難な状況にある	6. 栄養士の採用が困難な状況にある
2. 看護職員の採用が困難な状況にある	7. 機能訓練指導員の採用が困難な状況にある
3. 介護支援専門員の採用が困難な状況にある	8. 調理員の採用が困難な状況にある
4. 介護職員の採用が困難な状況にある	9. その他の職員の採用が困難な状況にある
5. 支援相談員の採用が困難な状況にある	10. その他（具体的に）
	11. 今は職員は足りている

問33 採用方法による年間にかかる各費用

	人材派遣会社を活用			人材紹介会社を活用			その他の求人方法		
	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)
介護職 給与等	23	228,356,333	9,928,536.2	6	11,102,997	1,850,499.5	13	67,497,911	5,192,147.0
介護職 手数料や広告費用	8	38,533,195	4,816,649.4	18	36,037,309	2,002,072.7	20	18,523,566	926,178.3
看護職 給与等	12	40,539,796	3,378,316.3	16	47,912,007	2,994,500.4	7	32,225,975	4,603,710.7
看護職 手数料や広告費用	5	17,657,635	3,531,527.0	23	45,228,272	1,966,446.6	7	4,719,326	674,189.4
その他職種 給与等	4	4,377,760	1,094,440.0	4	20,791,467	5,197,866.8	7	20,421,154	2,917,307.7
その他職種 手数料や広告費	2	516,576	258,288.0	9	20,999,105	2,333,233.9	13	1,659,842	127,680.2

問34 採用方法による平均継続勤務月数

	人材派遣会社を活用			人材紹介会社を活用			その他の求人方法		
	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	平均値 (月)	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	平均値 (月)	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	平均値 (月)
介護職	26	197	7.6	20	314	15.7	33	1389	42.1
看護職	13	97	7.5	28	509	18.2	31	1303	42.0
その他	3	24	8.0	7	94	13.4	24	971	40.4

問35 職員の採用状況について、施設の認識（複数回答）

	医師の採用が困難な状況にある	看護職員の採用が困難な状況にある	介護支援専門員の採用が困難な状況にある	介護職員の採用が困難な状況にある	支援相談員の採用が困難な状況にある	栄養士の採用が困難な状況にある	機能訓練指導員の採用が困難な状況にある	調理員の採用が困難な状況にある	その他の職員の採用が困難な状況にある	その他	今は職員は足りている	無回答
n=	61	44	12	50	12	3	21	0	6	4	3	0
	100	72.1	19.7	82.0	19.7	4.9	34.4	0.0	9.8	6.6	4.9	0.0

上段:度数
下段:%

【問31で「10.その他」「11.今は職員は足りている」と回答しなかった方におうかがいします。】

問36 職員の採用が困難な原因は何にあるとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 労働時間が長い	7. 仕事がつらい(身体的・精神的)
2. 夜勤が多い	8. 社会的評価が低い
3. 休みが取りにくい	9. その他
4. 雇用が不安定	(具体的に)
5. キャリアアップの機会が不十分	10. わからない
6. 賃金が低い	

問37 貴施設では、職員の早期離職防止や定着促進を図るために、どのような方策をとっていますか。また、これらのうち、最も効果があった方策はどれですか。それぞれについて、お答えください。(右列欄の番号からお選びください。)

(各項目について、右列のあてはまる番号すべてに○)	の①行なっているも	た果②最も効果
賃金・労働時間等の労働条件(休暇をとりやすくすることも含める)を改善している	1	1
能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している	2	2
職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	3	3
キャリアに応じた給与体系を整備している	4	4
非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	5	5
新人の指導担当・アドバイザーを置いている	6	6
能力開発を充実させている(社内研修実施、社外講習等の受講・支援等)	7	7
管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	8	8
労働時間(時間帯・総労働時間)の希望を聞いている	9	9
仕事内容の希望を聞いている(持ち場の移動など)	10	10
悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている(メンタルヘルス対策を含む)	11	11
健康対策や健康管理に力を入れている	12	12
職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている(定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等)	13	13
経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	14	14
業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	15	15
福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている(カラオケ、ボーリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む)	16	16
職場環境を整えている(休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等)	17	17
子育て支援を行っている(子供預かり所を設ける。保育費用支援等)	18	18
その他(具体的に)	19	19
特に方策はとっていない	20	

問36 職員採用が困難と考える要因(複数回答)

	労働時間が長い	夜勤が多い	休みが取りにくい	雇用が不安定	キャリアアップの機会が不十分	賃金が低い	仕事がつらい(身体的・精神的)	社会的評価が低い	その他	わからない	無回答
n=	58	7	8	3	8	32	26	33	13	1	10
100	3.4	12.1	13.8	5.2	13.8	55.2	44.8	56.9	22.4	1.7	17.2

上段:度数
下段:%

問37 職員早期離職防止・定着促進のための方策(複数回答)

	賃金・労働時間等の労働条件(休暇をとりやすくすることも含める)を改善している	能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している	職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	キャリアに応じた給与体系を整備している	非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	新人の指導担当・アドバイザーを置いている	能力開発を充実させている(社内研修実施、社外講習等の受講・支援等)	管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	労働時間(時間帯・総労働時間)の希望を聞いている	仕事内容の希望を聞いている(持ち場の移動など)	悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている(メンタルヘルス対策を含む)
n=	61	37	22	33	57	37	49	28	41	35	40
100	75.4	60.7	36.1	54.1	93.4	60.7	80.3	45.9	67.2	57.4	65.6

上段:度数
下段:%

(前表のつづき)問37 職員早期離職防止・定着促進のための最も効果があった方策(複数回答)

	悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている(メンタルヘルス対策を含む)	健康対策や健康管理に力を入れている	職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている(定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等)	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている(カラオケ、ボーリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む)	職場環境を整えている(休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等)	子育て支援を行っている(子供預かり所を設ける。保育費用支援等)	その他	無回答
n=	61	0	6	1	5	3	0	4	2	9
100	4.9	0.0	9.8	1.6	8.2	4.9	0.0	6.6	3.3	14.8

上段:度数
下段:%

問37 職員早期離職防止・定着促進のための最も効果があった方策(複数回答)

	賃金・労働時間等の労働条件(休暇をとりやすくすることも含める)を改善している	能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している	職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	キャリアに応じた給与体系を整備している	非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	新人の指導担当・アドバイザーを置いている	能力開発を充実させている(社内研修実施、社外講習等の受講・支援等)	管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	労働時間(時間帯・総労働時間)の希望を聞いている	仕事内容の希望を聞いている(持ち場の移動など)
n=	61	6	1	2	10	9	1	2	5	0
100	27.9	9.8	1.6	3.3	16.4	14.8	1.6	3.3	8.2	0.0

上段:度数
下段:%

(前表のつづき)問37 職員早期離職防止・定着促進のための最も効果があった方策(複数回答)

	悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている(メンタルヘルス対策を含む)	健康対策や健康管理に力を入れている	職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている(定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等)	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている(カラオケ、ボーリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む)	職場環境を整えている(休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等)	子育て支援を行っている(子供預かり所を設ける。保育費用支援等)	その他	無回答
n=	61	0	6	1	5	3	0	4	2	9
100	4.9	0.0	9.8	1.6	8.2	4.9	0.0	6.6	3.3	14.8

上段:度数
下段:%

問 38 貴施設における介護職員処遇改善加算の届出状況について、該当する番号に○をつけてください。
(○はひとつ)

- | |
|---|
| 1. 届出をしている(届出予定を含む) →問 38-1、問 38-2へお進みください。 |
| 2. 届出をしていない →問 38-3へお進みください。 |

【問 38 で「1. 届出をしている(届出予定を含む)」と回答した方におうかがいします。

問 38-1 貴施設では、どのように介護職員処遇改善計画書の周知を行っていますか。該当する番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 掲示版等への掲示 | 3. 面談・会議等での説明 |
| 2. メールや回覧形式等による通知 | 4. その他(具体的に:) |

問 38-2 貴施設では、介護職員処遇改善加算による賃金改善をどの項目で行っていますか。該当する番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 給与表(賃金表等)の改定による賃金水準の引き上げ | 4. 一時金(賞与・その他の臨時支給分)として支給 |
| 2. 定期昇給の実施 | 5. その他(具体的に:) |
| 3. 毎月支給される手当として支給 | |

【問 38 で「2. 届出をしていない」と回答した方におうかがいします。

問 38-3 介護職員処遇改善加算の届出を行わない理由について、該当する番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○。)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1. 対象の制約のため困難(介護職員以外は加算対象ではない) | 6. 非常勤職員等の処遇上の問題 |
| 2. 事務作業が煩雑 | 7. 賃金改善の必要性がない |
| 3. 平成30年度以降の取扱いが不明 | 8. 算定要件を達成できない |
| 4. 追加費用負担の発生 | 9. その他(具体的に:) |
| 5. 利用者負担の発生 | |

【 以下はすべての事業所の方がお答えください。 】

問 39 ボランティアの受入頻度についてお答えください。(○はひとつ)

- | | | | | |
|---------|----------|----------|----------|--------|
| 1. ほぼ毎日 | 2. 週1日程度 | 3. 月2回程度 | 4. 月1回程度 | 5. その他 |
|---------|----------|----------|----------|--------|

他事業者・医療機関等との連携についておうかがいします。

問 40 他の介護事業者とは、どのように連携していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 勉強会、ケース検討会の共同開催 | 5. 技術的に対応できない場合の紹介・連携 |
| 2. 事業環境などの情報交換 | 6. その他 |
| 3. 交換研修の実施 | (具体的に:) |
| 4. 定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携 | 7. 特に連携していない |

問 38 介護職員処遇改善加算の届出状況

	届出をしている(届出予定を含む)	届出をしていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	0	0	
	100	0.0	0.0	

問 38-1 介護職員処遇改善計画書の周知方法(複数回答)

	掲示版等への掲示	メールや回覧形式等による通知	面談・会議等での説明	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	44	10	37	4	1
	100	72.1	16.4	60.7	6.6	1.6

問 38-2 介護職員処遇改善加算による賃金改善を行っている項目(複数回答)

	給与表(賃金表等)の改定による賃金水準の引き上げ	定期昇給の実施	毎月支給される手当として支給	一時金(賞与・その他の臨時支給分)として支給	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	10	20	35	37	2	1
	100	16.4	32.8	57.4	60.7	3.3	1.6

問 38-3 介護職員処遇改善加算の届出を行わない理由(複数回答)

	対象の制約のため困難(介護職員以外は加算対象ではない)	事務作業が煩雑	平成30年度以降の取扱いが不明	追加費用負担の発生	利用者負担の発生	非常勤職員等の処遇上の問題	賃金改善の必要性がない	算定要件を達成できない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

問 39 ボランティアの受入頻度

	ほぼ毎日	週1日程度	月2回程度	月1回程度	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	15	30	4	4	8	0
	100	24.6	49.2	6.6	6.6	13.1	0.0

問 40 他の介護事業者との連携(複数回答)

	勉強会、ケース検討会の共同開催	事業環境などの情報交換	交換研修の実施	定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携	技術的に対応できない場合の紹介・連携	その他	特に連携していない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	32	36	12	30	19	1	4	2
	100	52.5	59.0	19.7	49.2	31.1	1.6	6.6	3.3

問41 医療機関とは、どのように連携していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 事業所の医師以外の医師・医療機関から、入所者の健康管理や処置について助言を受けている
2. 事業所の医師以外で往診をしてくれる医師・医療機関がある
3. 急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している
4. 協力医療機関があり、一般的な入院を受け入れてもらっている
5. その他 (具体的に)

最後に、介護保険制度に対する要望・ご意見など、テーマを設定いただき、ご自由にご記入ください。

[について]

ご協力ありがとうございました
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問41 医療機関との連携(複数回答)

	事業所の医師以外の医師・医療機関から、入所者の健康管理や処置について助言を受けている	事業所の医師以外で往診をしてくれる医師・医療機関がある	急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している	協力医療機関があり、一般的な入院を受け入れてもらっている	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	61	25	27	33	58	2	1
	100	41.0	44.3	54.1	95.1	3.3	1.6

アンケートご協力のお願

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
 横浜市では、平成27年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。
 現在、平成30年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、特別養護老人ホーム等介護施設のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。
 この調査は平成28年9月1日現在、横浜市内で開所されている、全ての特定施設入居者生活介護事業所、認知症対応型共同生活介護事業所等の管理者の方に送付させていただきました。
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

平成28年10月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 記入の方法**
ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。
- 2 アンケートの対象者**
この調査は平成28年9月1日現在、横浜市内で開所されている、特定施設入居者生活介護事業所、認知症対応型共同生活介護事業所等の管理者の方全員に送付させていただきました。
- 3 アンケート回答者(記入者)**
上記2の対象の方がご回答(記入)ください。
- 4 返信の方法**
同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成28年11月17日(木)までにご返送ください。
- 5 返送いただいた回答について**
回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。
なお、データ分析のため、給付管理データと突合することもありますので、ご承知おきください。
その際もすべて統計的な処理を行い、個別の事業者（所）の情報を外部に出すことはあません。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局	高齢健康福祉課	電話	045(671)3412
	高齢施設課	電話	045(671)3923
	介護事業指導課	電話	045(671)3466

まず、貴事業所の概要についておうかがいします。

問1 法人名・事業所名をご記入ください。

運営法人名							
施設名	介護保険事業所番号
	開所年月	平成	年	月			
事業所の種類 (○はひとつ)	1. 特定施設	3. サービス付き高齢者向け住宅	5. その他				
	2. グループホーム	4. 住宅型有料老人ホーム					

問1-1 記入者をお答えください。

記入者	電話番号
-----	------

問2 貴事業所の所在地をお選びください。(○はひとつ)

1. 青葉区	6. 金沢区	11. 都筑区	16. 保土ヶ谷区
2. 旭区	7. 港南区	12. 鶴見区	17. 緑区
3. 泉区	8. 港北区	13. 戸塚区	18. 南区
4. 磯子区	9. 栄区	14. 中区	
5. 神奈川区	10. 瀬谷区	15. 西区	

【特定施設の事業所の方におうかがいします。】

問3 貴事業所(特定施設)の定員をご記入ください。

	計	4人部屋	3人部屋	2人部屋	個室	その他
入居	人	人	人	人	人	人

【グループホームの事業所の方におうかがいします。】

問3-1 貴事業所(グループホーム)のユニット数とユニット毎の定員をご記入ください。

ユニット数	1ユニット	2ユニット	3ユニット	4ユニット
ユニット	ユニット毎の定員	人	人	人

問3-2 貴事業所で共用型認知症対応型通所介護を実施されていますか。(○はひとつ)

1. 共用型認知症対応型通所介護を実施している	2. 実施していない → 問3-4へ
-------------------------	--------------------

問3-3 共用型認知症対応型通所介護の定員、登録者数をご記入ください。

定員	登録者数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人	人	人	人	人	人	人	人	人

問1 事業所の種類

	特定施設	グループホーム	サービス付き高齢者向け住宅	住宅型有料老人ホーム	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	468	128	226	50	63	1	0
100	27.4	48.3	10.7	13.5	0.2	0.0	

問2 事業所所在地

	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	上段:度数 下段:%
n=	468	46	33	36	16	24	18	29	40	20
100	9.8	7.1	7.7	3.4	5.1	3.8	6.2	8.5	4.3	

(前表のつづき)問2 事業所所在地

	瀬谷区	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
n=	468	27	37	19	40	8	8	17	32	18	0
100	5.8	7.9	4.1	8.5	1.7	1.7	3.6	6.8	3.8	0.0	

問3 事業所(特定施設)の定員

	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
計	128	9846	76.9
4人部屋	128	60	0.5
3人部屋	128	0	0.0
2人部屋	128	1467	11.5
個室	128	8240	64.4
その他	128	0	0.0

問3-1 事業所(グループホーム)のユニット数

	算出分母(事業所数)	累計(ユニット数)	平均値(ユニット数)
	220	416	1.9

問3-1 事業所(グループホーム)のユニット毎の定員数

	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
1ユニット	189	1684	8.9
2ユニット	147	1571	10.7
3ユニット	9	96	10.7
4ユニット	1	9	9.0

問3-2 共用型認知症対応型通所介護の実施有無

	共用型認知症対応型通所介護を実施している	実施していない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	226	14	211	1
100	6.2	93.4	0.4	

問3-3 共用型認知症対応型通所介護の定員(登録者数)

	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
定員	14	51	3.6
登録者数	14	46	3.3
要支援1	11	0	0.0
要支援2	11	0	0.0
要介護1	11	3	0.3
要介護2	11	12	1.1
要介護3	11	18	1.6
要介護4	11	5	0.5
要介護5	11	7	0.6

【問3-2で「2. 実施していない」と回答されたグループホームの事業所の方におうかがいします。】

問3-4 貴事業所での共用型認知症対応型通所介護の状況等についておうかがいします。(〇はひとつ)

1. 実施していたが取り下げた
2. 実施していないが今後実施予定 ⇒実施予定時期 平成 年頃 ・不明
3. 実施する予定はない

【すべての事業所の方におうかがいします。】

問4 下記の介護保険サービスのうち、貴事業所（併設施設を含む）で実施しているものはどれですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 訪問介護	9. 介護予防訪問リハビリテーション	16. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
2. 横浜市訪問介護相当サービス	10. 通所介護（地域密着型通所介護を含む）	17. 夜間対応型訪問介護
3. 横浜市訪問型生活援助サービス	11. 横浜市通所介護相当サービス	18. 認知症対応型通所介護
4. 訪問入浴介護	12. 通所リハビリテーション	19. 介護予防認知症対応型通所介護
5. 介護予防訪問入浴介護	13. 介護予防通所リハビリテーション	20. 小規模多機能型居宅介護
6. 訪問看護	14. 福祉用具貸与	21. 介護予防小規模多機能型居宅介護
7. 介護予防訪問看護	15. 特定福祉用具販売	22. 認知症対応型共同生活介護
8. 訪問リハビリテーション	25. 1～24 までのサービスは行っていない	23. 看護小規模多機能型居宅介護
		24. 居宅介護支援、介護予防支援

問5 実際に勤務する職員（介護職員または看護職員）の数は、どのような配置となっていますか。
※ グループホームの場合、ユニットごとの人数でご記入ください。

日中（正午を基準とします）	介護職員	人	看護職員	人
夜間（24時を基準とします）	介護職員	人	看護職員	人

問6 職員の平均在職年数をご記入ください。

1. 平均在職年数 _____ 年	2. 平均1年未満である
-------------------	--------------

入居者の状況についておうかがいします。

問7 平成28年10月1日午前0時時点の入居者（一時入院や帰宅等の外泊で居室を確保している人も含む）の人数と、そのうち横浜市の被保険者の人数をお答えください。

	特定施設	グループホーム	住宅型有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅
	入居（自立の入居者等も含む）	入居（短期利用共同生活介護は除く）	入居（自立の入居者等も含む）	入居（自立の入居者等も含む）
	人	人	人	人
入居者数				
うち横浜市の被保険者数				
うち横浜市以外の被保険者で住所地特例を受けている人数				

問3-4 共用型認知症対応型通所介護の状況について

	実施していたが取り下げた	実施していないが今後実施予定	実施する予定はない	無回答	上段:度数 下段:%
n=					
211	0	7	195	9	
100	0.0	3.3	92.4	4.3	

問3-4 共用型認知症対応型通所介護 実施予定時期

算出分母（事業所数）	累計（平成年）	平均値（平成年）
1	29	29.0

問4 介護保険サービス実施項目（複数回答）

	訪問介護	横浜市訪問介護相当サービス	横浜市訪問型生活援助サービス	訪問入浴介護	介護予防訪問入浴介護	訪問看護	介護予防訪問看護	訪問リハビリテーション	介護予防訪問リハビリテーション	通所介護（地域密着型通所介護を含む）	横浜市通所介護相当サービス	通所リハビリテーション	介護予防通所リハビリテーション	上段:度数 下段:%
n=														
468	82	18	6	1	0	28	8	5	2	56	8	5	2	
100	17.5	3.8	1.3	0.2	0.0	6.0	1.7	1.1	0.4	12.0	1.7	1.1	0.4	

（前表からのつづき）問4 介護保険サービス実施項目（複数回答）

	福祉用具貸与	特定福祉用具販売	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	介護予防認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	介護予防小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	看護小規模多機能型居宅介護	居宅介護支援、介護予防支援	前掲のサービスは行っていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=														
468	11	9	2	1	16	6	29	10	191	3	50	133	32	
100	2.4	1.9	0.4	0.2	3.4	1.3	6.2	2.1	40.8	0.6	10.7	28.4	6.8	

問5 職員の配置数

	介護職員			看護職員		
	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
日中（正午を基準とします）	446	2432	5.5	187	375	2.0
夜間（24時を基準とします）	438	765	1.7	34	37	1.1

問6 職員の平均在職年数 1年以上/未満

	平均1年以上である	平均1年未満である	無回答	上段:度数 下段:%
n=				
468	421	30	17	
100	90.0	6.4	3.6	

問6 職員の平均在職年数

算出分母（事業所数）	累計（年）	平均値（年）
421	1796	4.3

問7 入居あり施設

	特定施設	グループホーム	住宅型有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
468	128	226	63	50	1	
100	27.4	48.3	13.5	10.7	0.2	

問7 入居者数

	特定施設 入居（自立の入居者等も含む）			グループホーム 入居（短期利用共同生活介護は除く）			住宅型有料老人ホーム 入居（自立の入居者等も含む）			サービス付き高齢者向け住宅 入居（自立の入居者等も含む）		
	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
入居者数	128	8056	62.9	226	3658	16.2	63	1971	31.3	50	1718	34.4
うち横浜市の被保険者数	125	5253	42.0	223	3603	16.2	58	1162	20.0	45	1170	26.0
うち横浜市以外の被保険者で住所地特例を受けている人数	121	1967	16.3	-	0	-	45	477	10.6	29	243	8.4

問8 問7の入居者について、年齢別の人数をご記入ください。

	特定施設			グループホーム 入居 (短期利用 共同生活介 護は除く)	住宅型 有料老人ホーム			サービス付き高齢者 向け住宅		
	入居				入居			入居		
	自立	要支援	要介護		自立	要支援	要介護	自立	要支援	要介護
65歳未満	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
65～69歳										
70～74歳										
75～79歳										
80～84歳										
85～89歳										
90～94歳										
95歳以上										
合計	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

問9 問7の入居者について、要介護度別の人数をご記入ください。

	特定施設		グループホーム		住宅型 有料老人ホーム		サービス付き 高齢者向け住宅	
	入居		入居 (短期利用共同生活 介護は除く)		入居		入居	
		うち医療 処置の必 要な人数		うち医療 処置の必 要な人数		うち医療 処置の必 要な人数		うち医療 処置の必 要な人数
自立 (介護度なし)	人				人	人	人	人
要支援1		人						
要支援2			人	人				
要介護1								
要介護2								
要介護3								
要介護4								
要介護5								
合計	人	人	人	人	人	人	人	人

問8 年齢別人数

	特定施設 入所									グループホーム 入居 (短期利用共同生活介護は除く)		
	(自立)			(要支援)			(要介護)			算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)			
65歳未満	57	8	0.1	98	0	0.0	124	59	0.5	219	51	0.2
65～69歳	56	32	0.6	98	10	0.1	124	74	0.6	219	129	0.6
70～74歳	55	113	2.1	98	37	0.4	124	143	1.2	219	223	1.0
75～79歳	55	215	3.9	98	79	0.8	124	328	2.6	219	447	2.0
80～84歳	55	315	5.7	98	144	1.5	124	1054	8.5	219	775	3.5
85～89歳	55	327	5.9	98	242	2.5	124	1938	15.6	219	976	4.5
90～94歳	55	146	2.7	98	145	1.5	124	1617	13.0	219	674	3.1
95歳以上	55	14	0.3	98	36	0.4	124	770	6.2	219	253	1.2
合計	68	1171	17.2	104	704	6.8	124	6028	48.6	219	3539	16.2

(前表のつづき)問8 年齢別人数

	住宅型有料老人ホーム 入居								
	(自立)			(要支援)			(要介護)		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
65歳未満	18	4	0.2	26	0	0.0	58	47	0.8
65～69歳	16	48	3.0	24	4	0.2	58	70	1.2
70～74歳	16	63	3.9	24	5	0.2	58	75	1.3
75～79歳	16	106	6.6	24	8	0.3	58	131	2.3
80～84歳	16	169	10.6	24	27	1.1	58	225	3.9
85～89歳	16	94	5.9	24	29	1.2	58	330	5.7
90～94歳	16	24	1.5	24	14	0.6	58	204	3.5
95歳以上	16	3	0.2	24	6	0.3	58	76	1.3
合計	17	524	30.8	25	110	4.4	58	1223	21.1

(前表のつづき)問8 年齢別人数

	サービス付き高齢者向け住宅 入居								
	(自立)			(要支援)			(要介護)		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
65歳未満	39	76	1.9	45	21	0.5	50	39	0.8
65～69歳	39	19	0.5	45	8	0.2	50	32	0.6
70～74歳	39	42	1.1	45	17	0.4	50	52	1.0
75～79歳	39	78	2.0	45	31	0.7	50	95	1.9
80～84歳	39	119	3.1	45	74	1.6	50	204	4.1
85～89歳	39	105	2.7	45	123	2.7	50	252	5.0
90～94歳	39	28	0.7	45	45	1.0	50	143	2.9
95歳以上	39	4	0.1	45	7	0.2	50	30	0.6
合計	38	471	12.4	44	326	7.4	50	847	16.9

問9 要介護度別人数

	特定施設 入居						グループホーム 入居 (短期利用共同生活介護は除く)					
				うち医療処置の必要な人数						うち医療処置の必要な人数		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
自立(介護度なし)	126	906	7.2	-	0	-	-	0	-	-	0	-
要支援1	126	374	3.0	87	20	0.2	-	0	-	-	0	-
要支援2	126	348	2.8	87	17	0.2	224	3	0.0	83	0	0.0
要介護1	126	1400	11.1	88	148	1.7	224	665	3.0	91	64	0.7
要介護2	126	1422	11.3	88	163	1.9	224	878	3.9	89	103	1.2
要介護3	126	1179	9.4	88	161	1.8	224	1025	4.6	90	103	1.1
要介護4	126	1264	10.0	88	276	3.1	224	639	2.9	89	83	0.9
要介護5	126	925	7.3	88	309	3.5	224	414	1.8	86	59	0.7
合計	126	7767	61.6	89	1097	12.3	224	3614	16.1	95	412	4.3

(つづき)問9 要介護度別人数

	住宅型有料老人ホーム 入居						サービス付き高齢者向け住宅 入居					
				うち医療処置の必要な人数						うち医療処置の必要な人数		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
自立(介護度なし)	62	357	5.8	32	4	0.1	50	485	9.7	22	3	0.1
要支援1	62	60	1.0	31	8	0.3	50	164	3.3	23	3	0.1
要支援2	62	61	1.0	32	11	0.3	50	163	3.3	23	4	0.2
要介護1	62	223	3.6	34	62	1.8	50	305	6.1	24	27	1.1
要介護2	62	303	4.9	38	115	3.0	50	267	5.3	24	27	1.1
要介護3	62	275	4.4	37	98	2.6	50	148	3.0	23	18	0.8
要介護4	62	260	4.2	36	94	2.6	50	93	1.9	24	17	0.7
要介護5	62	235	3.8	36	99	2.8	50	62	1.2	23	19	0.8
合計	62	1757	28.3	40	491	12.3	50	1691	33.8	29	118	4.1

問10 問7の入居者について、日常生活自立度（ADL）別人数をご記入ください。

	特定施設	グループホーム	住宅型 有料老人ホーム	サービス付き 高齢者向け住宅
	入居	入居 (短期利用共同生活 介護は除く)	入居	入居
自立	人	人	人	人
ランクJ				
ランクA				
ランクB				
ランクC				
合計	人	人	人	人

問11 問7の入居者について、認知症ランク別人数をご記入ください。

	特定施設	グループホーム	住宅型 有料老人ホーム	サービス付き 高齢者向け住宅
	入居	入居 (短期利用共同生活 介護は除く)	入居	入居
正常	人	人	人	人
ランクI		人		
ランクII				
ランクIII				
ランクIV				
ランクM				
合計	人	人	人	人

問10 日常生活自立度（ADL）別人数

	特定施設 入居			グループホーム 入居(短期利 用共同生活介護は除く)			住宅型有料老人ホーム 入居			サービス付き高齢者向け住宅 入 居		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
自立	119	1084	9.1	216	46	0.2	60	646	10.8	40	492	12.3
ランクJ	119	816	6.9	216	314	1.5	60	139	2.3	40	288	7.2
ランクA	119	2553	21.5	215	2158	10.0	60	556	9.3	40	338	8.5
ランクB	119	2258	19.0	215	720	3.3	60	383	6.4	40	101	2.5
ランクC	119	716	6.0	216	208	1.0	60	154	2.6	40	27	0.7
合計	119	7425	62.4	215	3462	16.1	60	1809	30.2	40	1245	31.1

問11 認知症ランク別人数

	特定施設 入居			住宅型有料老人ホーム 入居			サービス付き高齢者向け住宅 入居		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
正常	117	1623	13.9	59	694	11.8	39	676	17.3
ランクI	117	955	8.2	59	179	3.0	39	229	5.9
ランクII	117	1785	15.3	59	336	5.7	39	196	5.0
ランクIII	117	1939	16.6	59	364	6.2	39	83	2.1
ランクIV	117	840	7.2	59	211	3.6	39	19	0.5
ランクM	117	207	1.8	59	65	1.1	39	9	0.2
合計	117	7273	62.2	59	1790	30.3	39	1212	31.1

問11 認知症ランク別人数 グループホーム 入居(短期利用共同生活介護は除く)

	算出分母 (事業所)	累計 (人)	平均値 (人)
(正常)	-	0	-
ランクI	219	167	0.8
ランクII	219	1105	5.0
ランクIII	219	1488	6.8
ランクIV	219	676	3.1
ランクM	219	98	0.4
合計	219	3553	16.2

問12 問7の入居者について傷病別(現在治療中に限る)の人数をご記入ください。
(複数の傷病に該当する場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください)

	特定施設	グループホーム	住宅型有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅
	入居	入居 (短期利用共同生活介護を除く)	入居	入居
悪性新生物	人	人	人	人
糖尿病				
高血圧症				
心疾患				
脳梗塞				
脳出血				
呼吸器疾患				
消化器疾患				
骨粗しょう症				
骨折・関節の疾患				
褥瘡				
目の疾患				
パーキンソン病				
腎疾患				
認知症				
うつ				
その他				

重複計上しない 実際の人数	人	人	人	人
------------------	---	---	---	---

問12-1 貴事業所は入居者への医療処置対応をどのように行っていますか。(〇はひとつ)

1. 入居時からすべて行っている
2. 入居時から対応が可能なもののみ行っている
3. 入居時は行っていないが、必要になった場合はすべて対応している
4. 入居時は行っていないが、必要になった場合は対応が可能なもののみ対応している
5. 医療処置対応は行っていない →問13、問13-1へお進みください。

問12 傷病別人数

	特定施設 入居			グループホーム 入居(短期利用共同生活介護は除く)			住宅型有料老人ホーム 入居			サービス付き高齢者向け住宅 入居		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
悪性新生物	80	371	4.6	41	55	1.3	23	55	2.4	16	36	2.3
糖尿病	115	831	7.2	150	367	2.4	49	220	4.5	30	129	4.3
高血圧症	117	2840	24.3	186	1433	7.7	47	765	16.3	35	390	11.1
心疾患	113	1475	13.1	135	382	2.8	39	261	6.7	31	129	4.2
脳梗塞	102	844	8.3	97	244	2.5	40	154	3.9	20	65	3.3
脳出血	68	281	4.1	33	47	1.4	19	36	1.9	8	20	2.5
呼吸器疾患	109	608	5.6	84	122	1.5	31	94	3.0	19	41	2.2
消化器疾患	94	1058	11.3	75	221	2.9	30	238	7.9	14	66	4.7
骨粗しょう症	114	1114	9.8	147	512	3.5	43	247	5.7	29	112	3.9
骨折・関節の疾患	98	1158	11.8	94	258	2.7	28	125	4.5	19	97	5.1
褥瘡	70	172	2.5	40	49	1.2	13	20	1.5	3	3	1.0
目の疾患	109	1305	12.0	99	286	2.9	39	278	7.1	25	110	4.4
パーキンソン病	97	299	3.1	48	54	1.1	24	38	1.6	19	25	1.3
腎疾患	90	425	4.7	44	77	1.8	29	85	2.9	13	27	2.1
認知症	119	3003	25.2	217	3345	15.4	51	578	11.3	34	210	6.2
うつ	105	497	4.7	84	160	1.9	38	101	2.7	19	54	2.8
その他	50	790	15.8	42	301	7.2	18	188	10.4	18	138	7.7
重複計上しない実際の人数	115	5803	50.5	196	3071	15.7	52	1500	28.8	36	822	22.8

問12-1 入居者への医療処置対応

	入居時からすべて行っている	入居時から対応が可能なもののみ行っている	入居時は行っていないが、必要になった場合はすべて対応している	入居時は行っていないが、必要になった場合は対応が可能なもののみ対応している	医療処置対応は行っていない	無回答							
	n=	度数	%	度数	%	度数							
	468	62	13.2	169	36.1	6	1.3	87	18.6	107	22.9	37	7.9

【問12-1で「1」～「4」と回答された事業所におうかがいします。】

問12-2 問12-1で「1～4」と回答された事業所におうかがいします。
 入居者のうち、医療処置の必要な入居者数(現在治療中に限る)をご記入ください。
 (複数の医療処置が必要な場合は、それぞれの傷病に重複して計上してください)

	特定施設	グループホーム	住宅型 有料老人ホーム	サービス付き 高齢者向け住宅
	入居	入居 (短期利用共同生活介護は除く)	入居	入居
吸引	人	人	人	人
内数 喀痰吸引				
吸入				
経管栄養				
内数 鼻腔経管栄養				
瘻孔経管栄養				
中心静脈栄養				
モニター測定 (心拍、血圧、酸素、飽和度)				
酸素療法				
気管切開				
人工呼吸器				
ストーマ(人工肛門)				
留置尿道カテーテル (膀胱カテーテルを含む)				
点滴				
内数 中心静脈点滴				
抹消静脈点滴				
褥瘡処置				
内数 褥瘡処置(Ⅲ度以上)				
がん末期の疼痛管理				
腎透析(血液透析及び腹膜透析)				
自己注射(インスリンを含む)				
その他の投薬管理(服薬介助を含む)				
重複計上しない実際の人数	人	人	人	人

問12-2 医療処置別治療中の人数

	特定施設 入居			グループホーム 入居(短期利用共同生活介護は除く)		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
吸引	58	299	5.2	4	4	1.0
内数 喀痰吸引	53	189	3.6	3	3	1.0
吸入	19	46	2.4	6	6	1.0
経管栄養	68	233	3.4	1	1	1.0
内数 鼻腔経管栄養	14	34	2.4	-	0	-
瘻孔経管栄養	59	155	2.6	1	1	1.0
中心静脈栄養	12	17	1.4	-	0	-
モニター測定(心拍、血圧、酸素、飽和度)	10	325	32.5	4	56	14.0
酸素療法	68	165	2.4	14	15	1.1
気管切開	8	14	1.8	-	0	-
人工呼吸器	2	9	4.5	-	0	-
ストーマ(人工肛門)	39	49	1.3	7	7	1.0
留置尿道カテーテル(膀胱カテーテルを含む)	74	203	2.7	26	30	1.2
点滴	16	28	1.8	2	2	1.0
内数 中心静脈点滴	7	11	1.6	-	0	-
抹消静脈点滴	12	17	1.4	2	2	1.0
褥瘡処置	44	104	2.4	18	24	1.3
内数 褥瘡処置(Ⅲ度以上)	17	34	2.0	2	2	1.0
がん末期の疼痛管理	21	29	1.4	2	2	1.0
腎透析(血液透析及び腹膜透析)	26	40	1.5	2	2	1.0
自己注射(インスリンを含む)	58	106	1.8	6	8	1.3
その他の投薬管理(服薬介助を含む)	76	3671	48.3	96	1462	15.2
重複計上しない実際の人数	98	3758	38.3	108	1390	12.9

(前表のつづき)問12-2 医療処置別治療中の人数

	住宅型有料老人ホーム 入居			サービス付き高齢者向け住宅 入居		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
吸引	8	86	10.8	2	2	1.0
内数 喀痰吸引	7	12	1.7	2	2	1.0
吸入	1	1	1.0	-	0	-
経管栄養	8	22	2.8	2	2	1.0
内数 鼻腔経管栄養	1	2	2.0	-	0	-
瘻孔経管栄養	6	13	2.2	2	2	1.0
中心静脈栄養	1	4	4.0	-	0	-
モニター測定(心拍、血圧、酸素、飽和度)	2	40	20.0	1	4	4.0
酸素療法	13	22	1.7	6	11	1.8
気管切開	-	0	-	-	0	-
人工呼吸器	-	0	-	1	1	1.0
ストーマ(人工肛門)	3	3	1.0	2	4	2.0
留置尿道カテーテル(膀胱カテーテルを含む)	20	35	1.8	3	5	1.7
点滴	2	4	2.0	-	0	-
内数 中心静脈点滴	-	0	-	-	0	-
抹消静脈点滴	2	4	2.0	-	0	-
褥瘡処置	9	16	1.8	1	1	1.0
内数 褥瘡処置(Ⅲ度以上)	2	3	1.5	-	0	-
がん末期の疼痛管理	6	8	1.3	2	2	1.0
腎透析(血液透析及び腹膜透析)	4	18	4.5	1	1	1.0
自己注射(インスリンを含む)	16	21	1.3	3	6	2.0
その他の投薬管理(服薬介助を含む)	32	688	21.5	7	95	13.6
重複計上しない実際の人数	42	810	19.3	9	101	11.2

【すべての事業所の方におうかがいします。】

問 13 貴事業所では、医療処置が必要な人の入居が受け入れられない場合、どのようなことが理由となっていますか。最もあてはまる理由をお選びください。(○はひとつ)

1. 医師が配置されていない	4. その他
2. 医療機関との連携が不十分	(具体的に)
3. 看護職員の体制が不十分	5. 医療処置が必要な人も全て受け入れている

問 14 へ

問 13-1 今後医療対応が必要な方を受け入れるためにどのようなことが必要と考えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 看護職員の配置基準を見直す	4. 介護職に一部の医療行為を認める
2. 医療処置を必要とする人の受け入れ基準を作る	5. その他
3. 協力医療機関との連携を強める	(具体的)

問 14 通院時にはどのような対応をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 原則 家族対応	3. 協力医療機関を活用している
2. 原則 スタッフ対応	4. その他
	(具体的に)

問 15 医療機関とどのように連携していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 入居者の健康管理や処置について助言を受けている	5. 認知症の周辺症状について助言を受けている
2. 往診をしてくれる医師・医療機関がある	6. その他
3. 急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している	(具体的に)
4. 提携病院があり、一般的な入院を受け入れてもらっている	7. 連携していない

問 15-1 連携している事業所の方は、医療機関で連携している診療科をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 内科	8. 外科	14. 皮膚科	20. 耳鼻咽喉科
2. 精神科	9. 整形外科	15. 泌尿器科	21. 気管食道科
3. 神経科	10. 形成外科	16. 肛門科	22. 放射線科
4. 神経内科	11. 脳神経外科	17. 婦人科	23. 麻酔科
5. 呼吸器科	12. 呼吸器外科	18. 眼科	24. 心療内科
6. 消化器科・胃腸科	13. 心臓血管外科	19. 歯科	25. アレルギー科
7. 循環器科			26. リウマチ科
			27. リハビリテーション科
			28. その他 ()

問 13 医療処置が必要な人の受け入れ不可理由

	医師が配置されていない	医療機関との連携が不十分	看護職員の体制が不十分	その他	医療処置が必要な人も全て受け入れている	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
468	174	17	139	75	54	9	
100	37.2	3.6	29.7	16.0	11.5	1.9	

問 13-1 今後医療対応が必要な方を受け入れるための必要事項(複数回答)

	看護職員の配置基準を見直す	医療処置を必要とする人の受け入れ基準を作る	協力医療機関との連携を強める	介護職に一部の医療行為を認める	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
405	164	121	178	180	25	16	
100	40.5	29.9	44.0	44.4	6.2	4.0	

問 14 通院時の対応(複数回答)

	原則 家族対応	原則 スタッフ対応	協力医療機関を活用している	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
468	306	206	251	68	3	
100	65.4	44.0	53.6	14.5	0.6	

問 15 医療機関との連携(複数回答)

	入居者の健康管理や処置について助言を受けている	往診をしてくれる医師・医療機関がある	急変時の受け入れを依頼できる病院を確保している	提携病院があり、一般的な入院を受け入れてもらっている	認知症の周辺症状について助言を受けている	その他	連携していない	無回答	上段:度数 下段:%
n=									
468	343	435	148	178	219	19	6	3	
100	73.3	92.9	31.6	38.0	46.8	4.1	1.3	0.6	

問 15-1 医療機関と連携している診療科目(複数回答)

	内科	精神科	神経科	神経内科	呼吸器科	消化器科・胃腸科	循環器科	外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	皮膚科	泌尿器科	上段:度数 下段:%
n=																
459	444	176	27	91	73	107	117	109	161	34	69	23	20	179	88	
100	96.7	38.3	5.9	19.8	15.9	23.3	25.5	23.7	35.1	7.4	15.0	5.0	4.4	39.0	19.2	

(前表からのつづき) 問 15-1 医療機関と連携している診療科目(複数回答)

	肛門科	婦人科	眼科	歯科	耳鼻咽喉科	気管食道科	放射線科	麻酔科	心療内科	アレルギー科	リウマチ科	リハビリテーション科	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=															
459	22	37	91	233	43	2	33	34	34	16	15	45	10	7	
100	4.8	8.1	19.8	50.8	9.4	0.4	7.2	7.4	7.4	3.5	3.3	9.8	2.2	1.5	

【サービス付き高齢者向け住宅の事業所の方におうかがいします。】

問 16 状況把握サービスをどのように提供していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------------|------------------------|
| 1. 1日1回のみ入居者の安否を確認する | 4. 入居者が体調不良の場合、経過観察を行う |
| 2. 日中、定期的(1日2回以上)に巡回して、入居者の安否を確認する | 5. その他
(具体的に) |
| 3. 夜間、定期的(1日2回以上)に巡回して、入居者の安否を確認する | |

問 17 入居者の急な体調変化に対し、どのように対応していますか。(あてはまるものすべてに○)

- 日中は、救急対応(救急車の手配等)をする
- 日中、夜間ともに、救急対応(救急車の手配等)をする
- 日中は、医療機関を受診するための調整を行う
- 日中、夜間ともに、医療機関を受診するための調整を行う
- 日中は、医療機関を受診する際に必要に応じて付添い等する
- 日中、夜間ともに、医療機関を受診する際に必要に応じて付添い等する
- 対応していない

問 18 認知症入居者に対して、どのように配慮していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| 1. 徘徊などに配慮し、建物の出入りに常に注意を払っている | 3. その他
(具体的に) |
| 2. 異食・誤飲に配慮し、薬品や危険物などの管理を徹底している | 4. 特別な配慮をしていない |

【グループホーム以外の事業所の方におうかがいします。】

問 19 認知症入居者のケアをするにあたり、フロアやユニットを分けて対応していますか。(○はひとつ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 分けている | 2. 分けていない |
|----------|-----------|

【問 19 で「1. 分けている」と回答された方におうかがいします。】

問 19-1 分けているフロア・ユニットの数についてご記入ください。

認知症対応 ⇒ _____ フロア・ユニット 全フロア・ユニット数 ⇒ _____

問 16 状況把握サービスの提供方法(複数回答)

	1日1回のみ入居者の安否を確認する	日中、定期的(1日2回以上)に巡回して、入居者の安否を確認する	夜間、定期的(1日2回以上)に巡回して、入居者の安否を確認する	入居者が体調不良の場合、経過観察を行う	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	50	31	19	17	40	6	0
	100	62.0	38.0	34.0	80.0	12.0	0.0

問 17 入居者の急な体調変化に対する対応(複数回答)

	日中は、救急対応(救急車の手配等)をする	日中、夜間ともに、救急対応(救急車の手配等)をする	日中は、医療機関を受診するための調整を行う	日中、夜間ともに、医療機関を受診するための調整を行う	日中は、医療機関を受診する際に必要に応じて付添い等する	日中、夜間ともに、医療機関を受診する際に必要に応じて付添い等する	対応していない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	50	15	44	19	23	12	18	0	0
	100	30.0	88.0	38.0	46.0	24.0	36.0	0.0	0.0

問 18 認知症入居者に対する配慮(複数回答)

	徘徊などに配慮し、建物の出入りに常に注意を払っている	異食・誤飲に配慮し、薬品や危険物などの管理を徹底している	その他	特別な配慮をしていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	50	40	14	12	3	1
	100	80.0	28.0	24.0	6.0	2.0

問 19 認知症入居者のフロアやユニット分離の有無

	分けている	分けていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	242	20	138	84
	100	8.3	57.0	34.7

問 19-1 フロア・ユニット数(認知症対応のフロア・ユニット数)

	算出分母 (事業所数)	累計 (フロア・ユニット数)	平均値 (フロア・ユニット数)
認知症対応フロア・ユニット数	16	25	1.6
全フロア・ユニット数	12	56	4.7

【平成28年3月末日までに開所したすべての事業所におうかがいします。】

問20 平成27年4月1日～平成28年3月31日の1年間の入居者について、入居前の居所別の人数をご記入ください（短期入居の場合は除いてください）。（あてはまるものすべてに○と人数）

1. 特別養護老人ホーム	_____人	7. 住宅型有料老人ホーム	_____人
2. 介護老人保健施設	_____人	8. サービス付き高齢者向け住宅	_____人
3. 介護療養型医療施設	_____人	9. その他の施設	_____人
4. 認知症高齢者グループホーム	_____人	10. 自宅等（親戚宅等を含む）	_____人
5. 特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	_____人	11. 小規模多機能型居宅介護の利用	_____人
6. 「3」以外の病院・診療所	_____人	12. 不明	_____人

問21 平成27年4月1日～平成28年3月31日の1年間の退居者について、退居先別の人数をご記入ください（短期入居の場合は除いてください）。（あてはまるものすべてに○と人数）

1. 特別養護老人ホーム	_____人	7. 住宅型有料老人ホーム	_____人
2. 介護老人保健施設	_____人	8. サービス付き高齢者向け住宅	_____人
3. 介護療養型医療施設	_____人	9. その他の施設	_____人
4. 認知症高齢者グループホーム	_____人	10. 自宅等（親戚宅等を含む）	_____人
5. 特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	_____人	11. 小規模多機能型居宅介護の利用	_____人
6. 「3」以外の病院・診療所	_____人	12. 死亡	_____人
		13. 不明	_____人

【問21で「10. 自宅等」に戻られた方がいる事業所におうかがいします。】

問21-1 自宅に戻られた理由ごとに、人数をご記入ください。（あてはまるものすべてに○と人数）

1. 本人の希望で	_____人	5. 理由不明	_____人
2. 自宅での介護が可能になった	_____人	6. その他	_____人
3. 経済的な理由（費用面など）で	_____人		
4. 期待していたサービスが受けられなかった	_____人		

問20 1年間の入居者について、入居前の居所（短期入居は除く）（複数回答）

	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	認知症高齢者グループホーム	特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	介護療養型医療施設以外の病院・診療所	住宅型有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	その他の施設	自宅等（親戚宅等を含む）	小規模多機能型居宅介護の利用	不明	無回答	
n=	468	38	178	15	69	76	213	25	51	39	354	39	14	44
	100	8.1	38.0	3.2	14.7	16.2	45.5	5.3	10.9	8.3	75.6	8.3	3.0	9.4

上段：度数
下段：%

問20 1年間の入居者について、入居前の居所別人数（短期入居は除く）

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
特別養護老人ホーム	38	49	1.3
介護老人保健施設	178	472	2.7
介護療養型医療施設	15	37	2.5
認知症高齢者グループホーム	68	264	3.9
特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	76	271	3.6
介護療養型医療施設以外の病院・診療所	213	1245	5.8
住宅型有料老人ホーム	25	79	3.2
サービス付き高齢者向け住宅	51	110	2.2
その他の施設	38	64	1.7
自宅等（親戚宅等を含む）	352	2969	8.4
小規模多機能型居宅介護の利用	39	228	5.8
不明	12	64	5.3

問21 1年間の退居者について、退居先（短期入居は除く）（複数回答）

	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	認知症高齢者グループホーム	特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	介護療養型医療施設以外の病院・診療所	住宅型有料老人ホーム	サービス付き高齢者向け住宅	その他の施設	自宅等（親戚宅等を含む）	小規模多機能型居宅介護の利用	死亡	不明	無回答	
n=	468	162	52	78	42	88	199	25	35	12	110	4	304	10	39
	100	34.6	11.1	16.7	9.0	18.8	42.5	5.3	7.5	2.6	23.5	0.9	65.0	2.1	8.3

上段：度数
下段：%

問21 1年間の退居者について、退居先別人数（短期入居は除く）

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
特別養護老人ホーム	161	289	1.8
介護老人保健施設	52	98	1.9
介護療養型医療施設	77	139	1.8
認知症高齢者グループホーム	41	69	1.7
特定施設（介護付有料老人ホーム・ケアハウス）	87	222	2.6
介護療養型医療施設以外の病院・診療所	199	478	2.4
住宅型有料老人ホーム	24	40	1.7
サービス付き高齢者向け住宅	35	66	1.9
その他の施設	12	23	1.9
自宅等（親戚宅等を含む）	109	187	1.7
小規模多機能型居宅介護の利用	4	4	1.0
死亡	301	1595	5.3
不明	5	10	2.0

問21-1 自宅に戻った理由別人数

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
本人の希望で	58	92	1.6
自宅での介護が可能になった	34	43	1.3
経済的な理由（費用面など）で	14	17	1.2
期待していたサービスが受けられなかった	-	0	-
理由不明	4	4	1.0
その他	10	11	1.1

問21-1 自宅に戻った理由（複数回答）

	本人の希望で	自宅での介護が可能になった	経済的な理由（費用面など）で	期待していたサービスが受けられなかった	理由不明	その他	無回答
n=	110	61	35	15	0	4	3
	100	55.5	31.8	13.6	0.0	3.6	2.7

上段：度数
下段：%

【平成28年3月末日までに開所したすべての事業所におうかがいします。】

問22 平成27年4月1日～平成28年3月31日の1年間の退居者の入居期間について、人数をご記入ください。（短期入居の方は除いてください。）

1年間の退去者の入居期間	人 数
3か月未満	人
3か月～6か月未満	
6か月～1年未満	
1年～1年半未満	
1年半～2年未満	
2年～2年半未満	
2年半～3年未満	
3年以上	

【平成28年3月末日までに開所したグループホームの事業所の方におうかがいします。】

問23 平成27年4月1日～平成28年3月31日の1年間の入居者について、入居前の住所地の人数をご記入ください。

入居前所在地がグループホーム所在区の方	人
うちグループホーム所在の日常生活圏内の方	人
入居前所在地がグループホーム所在区以外の方	人
合 計	人

問22 1年間の退居者について、入居期間別人数(短期入居は除く)

	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
3か月未満	136	364	2.7
3か月～6か月未満	147	300	2.0
6か月～1年未満	150	404	2.7
1年～1年半未満	156	331	2.1
1年半～2年未満	118	236	2.0
2年～2年半未満	118	192	1.6
2年半～3年未満	106	182	1.7
3年以上	300	1195	4.0

問23 1年間の入居者について、入居前の住所地の人数(グループホーム)

	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
入居前所在地がグループホーム所在区の方	214	917	4.3
うちグループホーム所在の日常生活圏内の方	214	319	1.5
入居前所在地がグループホーム所在区以外の方	214	748	3.5
合計	214	1665	7.8

【すべての事業所の方におうかがいします。】

問24 入居にかかる利用者の負担額（平均）をご記入ください。

※ 新たに入居される方へ、貴事業所が説明されている金額をご記入ください。

介護保険自己負担分	円/月
食費（食材料費）	円/月
家賃相当分	円/月
管理費	円/月
光熱水費	円/月
その他の日常生活費	円/月
おむつ代	円/月
合計	円/月

入居一時金・敷金・前払金	円
生活保護法指定介護機関の指定の有無（〇はひとつ）	1. 指定を受けている 2. 指定を受けていない

〔以下は特定施設の方のみ、ご記入ください。〕 個別的な選択による介護サービス利用料	円/月
外出介助	円/月
買物等の代行	円/月
標準的な回数を超えた入浴での介助	円/月

【すべての事業所の方におうかがいします。】

サービスの質の向上のための取り組みについておうかがいします。

問25 貴事業所では、入居者が亡くなる際に看取りを行っていますか。（〇はひとつ）

1. 希望者全ての看取りを行っている	4. 看取りは行わず、医療機関に移ってもらっている
2. 特定の条件がそろった一部の入居者のみ看取りを行っている	5. その他
3. 看取りを行う用意はあるが、希望者がいない（具体的に）	

問26 利用者や家族の要望を積極的に取り入れるため、次の取組を行っていますか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 利用者にサービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
2. 家族にサービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている
3. 利用者・家族と話し合いの機会を定期的に設けている
4. 利用者の生活状況を記録し家族に連絡している
5. 利用者・家族を対象に相談・苦情窓口を設けている
6. 家族会を設置している
7. その他（具体的に）

問24 1か月あたりの入居にかかる利用者の負担額（平均）

	算出分母 (事業所数)	累計 (円/月)	平均値 (円/月)
介護保険自己負担分	459	8,641,968	18,827.8
食費(食材料費)	459	19,268,330	41,978.9
家賃相当分	459	37,632,746	81,988.6
管理費	459	17,263,009	37,610.0
光熱水費	459	5,353,019	11,662.4
その他の日常生活費	459	4,063,875	8,853.8
おむつ代	459	1,429,515	3,114.4
合計	459	92,222,946	200,921.5

問24 入居一時金・敷金・前払金

算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)
433	843,415,545	1,947,841.9

問24 生活保護法指定介護機関の指定の有無

n=	指定を受けている	指定を受けていない	無回答	上段:度数 下段:%
468	173	221	74	
100	37.0	47.2	15.8	

問24 1か月あたりの入居にかかる利用者の負担額（平均）（特定施設の方のみ）

	算出分母 (事業所数)	累計 (円/月)	平均値 (円/月)
個別的な選択による介護サービス利用料	46	452,783	9,843.1
外出介助	43	43,680	1,015.8
買物等の代行	47	28,478	605.9
標準的な回数を超えた入浴での介助	49	28,988	591.6

問25 事業所内看取りの実施状況

n=	希望者全ての看取りを行っている	特定の条件がそろった一部の入居者のみ看取りを行っている	看取りを行う用意はあるが、希望者がいない	看取りは行わず、医療機関に移ってもらっている	その他	無回答	上段:度数 下段:%
468	197	173	14	53	23	8	
100	42.1	37.0	3.0	11.3	4.9	1.7	

問26 利用者や家族の要望を積極的に取り入れるために行なっている取り組み（複数回答）

n=	利用者にサービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている	家族にサービス計画を説明し要望を聞く機会を設けている	利用者・家族と話し合いの機会を定期的に設けている	利用者の生活状況を記録し家族に連絡している	利用者・家族を対象に相談・苦情窓口を設けている	家族会を設置している	その他	無回答	上段:度数 下段:%
468	330	389	248	381	422	172	41	5	
100	70.5	83.1	53.0	81.4	90.2	36.8	8.8	1.1	

問 27 サービスの質の向上のために、以下の取り組みを行っていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している
2. サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している
3. 支援困難事例に関するケース検討会を行っている
4. 事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている
5. 利用者や家族に対し満足度調査を行っている
6. 運営推進会議を定期的に行っている
7. 外部評価を受けている（介護サービス情報の公開を除く、ISO、第三者評価など）
8. ユニットケアを実施している
9. ボランティア団体や保育園・幼稚園、小学校など地域との交流を行っている
10. 利用者が地域活動に出向くなど、地域の一員として暮らせるような工夫をしている
11. その他（具体的に
12. 特に行っていない

※ グループホーム以外の事業所の方は、15 ページ 問 30 へお進みください。

【グループホームの事業所の方におうかがいします。】

問 28 横浜市各区が派遣する介護相談員の受入状況についておうかがいします。（○はひとつ）

介護相談員派遣事業は、介護相談員が利用者や利用者家族の日常的な不満などを聴き、その声を事業者へと伝える橋渡しを行うことで、苦情を未然に防ぎ、事業者が提供するサービスの質の向上に役立てることを目的に平成 16 年度から実施しています。

1. 現在、介護相談員を受け入れている → 問 28-1 へ
2. 現在、介護相談員を受け入れていないが、今後受け入れたい
3. 当分、介護相談員を受け入れることが難しい
理由：具体的に

【問 28 で「1、2」と回答した方におうかがいします。】

問 28-1 横浜市介護相談員派遣事業の施設での活用方法や受入による効果について、おうかがいします。（あてはまるものすべてに○）

- （介護相談員を受け入れることで）
1. 利用者からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
 2. 利用者家族からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている
 3. 介護担当職員からの意見や考えを知る機会として役立っている
 4. 利用者ケア計画の見直しなどの際に活用している
 5. 施設での接遇研修などの際に活用している
 6. 地域や地域住民との交流を図るきっかけとなっている
 7. ボランティアを受け入れるきっかけとなっている
 8. 活用方法がわからず、役立てることが難しい
 9. その他（具体的に

問 27 サービスの質の向上のために、行なっている取り組み（複数回答）

	管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している	サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している	支援困難事例に関するケース検討会を行っている	事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている	利用者や家族に対し満足度調査を行っている	運営推進会議を定期的に行っている	外部評価を受けている（介護サービス情報の公開を除く、ISO、第三者評価など）	ユニットケアを実施している	ボランティア団体や保育園・幼稚園、小学校など地域との交流を行っている	利用者が地域活動に出向くなど、地域の一員として暮らせるような工夫をしている	その他	特に行っていない	無回答	上段：度数 下段：%	
n=	468	389	299	240	417	189	335	256	186	293	220	27	7	5	
	100	83.1	63.9	51.3	89.1	40.4	71.6	54.7	39.7	62.6	47.0	5.8	1.5	1.1	

問 28 横浜市各区が派遣する介護相談員の受入状況

	現在、介護相談員を受け入れている	現在、介護相談員を受け入れていないが、今後受け入れたい	当分、介護相談員を受け入れることが難しい	無回答	上段：度数 下段：%
n=	226	34	122	55	15
	100	15.0	54.0	24.3	6.6

問 28-1 横浜市介護相談員派遣事業について、施設での活用方法や受入による効果（複数回答）

	利用者からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている	利用者家族からの不安や不満、疑問などを知る機会として役立っている	介護担当職員からの意見や考えを知る機会として役立っている	利用者ケア計画の見直しなどの際に活用している	施設での接遇研修などの際に活用している	地域や地域住民との交流を図るきっかけとなっている	ボランティアを受け入れるきっかけとなっている	活用方法がわからず、役立てることが難しい	その他	無回答	上段：度数 下段：%
n=	156	93	78	55	62	44	48	30	10	13	13
	100	59.6	50.0	35.3	39.7	28.2	30.8	19.2	6.4	8.3	8.3

問 29 運営推進会議についておうかがいします。事業所開設後、どのくらいで設置しましたか。
(○はひとつ)

1. 3ヶ月以内 2. 3ヶ月以上6ヶ月以内 3. 6ヶ月以上1年以内 4. 1年以上

問 29-1 運営推進会議の構成員のそれぞれの人数をご記入ください。

利用者・利用者家族	_____人
地域住民の代表（町内会役員・民生委員等）	_____人
市・区役所職員、地域包括支援センター職員	_____人
グループホームに知見を有する者	_____人
その他	_____人

問 29-2 運営推進会議の構成員のそれぞれの役割をお選びください。（あてはまるものすべてに○）

役割	役割					
	地域の情報提供	地域への橋渡し役	行事等への招待・参加	ケアへの要望の提示	事業運営への参画	その他
利用者・利用者家族	1	2	3	4	5	6
地域住民の代表（町内会役員・民生委員等）	1	2	3	4	5	6
市・区役所職員、地域包括支援センター職員	1	2	3	4	5	6
グループホームに知見を有する者	1	2	3	4	5	6
その他	1	2	3	4	5	6

問 29-3 運営推進会議の頻度をお選びください。（○はひとつ）

1. 年6回程度 4. 年3回程度
2. 年5回程度 5. 年2回程度
3. 年4回程度 6. 年1回程度

問 29-4 運営推進会議において検討・協議する主な内容についてお選び下さい。（あてはまるものすべてに○）

1. 利用者登録状況や利用状況等 5. 利用者支援やケアの内容・質について
2. 介護や福祉に関する制度動向等について 6. 職員の労務管理について（退職や新規採用など）
3. 地域との協力や連携について 7. 事業方針等について
4. 行事の開催について 8. その他（具体的に_____）

問 29 運営推進会議 事業所開設後の設置時期

n=	3ヶ月以内	3ヶ月以上6ヶ月以内	6ヶ月以上1年以内	1年以上	無回答	上段:度数 下段:%
226	100	25	25	65	11	
100	44.2	11.1	11.1	28.8	4.9	

問 29-1 運営推進会議 構成員（複数回答）

n=	利用者・利用者家族	地域住民の代表（町内会役員・民生委員等）	市・区役所職員、地域包括支援センター職員	グループホームに知見を有する者	その他	無回答	上段:度数 下段:%
226	218	223	222	130	46	2	
100	96.5	98.7	98.2	57.5	20.4	0.9	

問 29-1 運営推進会議 構成員別人数

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
利用者・利用者家族	213	665	3.1
地域住民の代表（町内会役員・民生委員等）	222	504	2.3
市・区役所職員、地域包括支援センター職員	221	313	1.4
グループホームに知見を有する者	119	186	1.6
その他	43	92	2.1

問 29-2 運営推進会議 構成員別役割（複数回答）

n=	地域の情報提供交換	地域への橋渡し役	行事等への招待・参加	ケアへの要望の提示	事業運営への参画	その他	無回答	上段:度数 下段:%
利用者・利用者家族	218	61	27	149	186	87	10	3
100	28.0	12.4	68.3	85.3	39.9	4.6	1.4	
地域住民の代表（町内会役員・民生委員等）	223	206	198	170	43	56	9	2
100	92.4	88.8	76.2	19.3	25.1	4.0	0.9	
市・区役所職員、地域包括支援センター職員	222	187	162	116	77	68	21	5
100	84.2	73.0	52.3	34.7	30.6	9.5	2.3	
グループホームに知見を有する者	130	70	62	69	74	78	14	4
100	53.8	47.7	53.1	56.9	60.0	10.8	3.1	
その他	46	14	12	15	12	14	9	13
100	30.4	26.1	32.6	26.1	30.4	19.6	28.3	

問 29-3 運営推進会議 開催頻度

n=	年6回程度	年5回程度	年4回程度	年3回程度	年2回程度	年1回程度	無回答	上段:度数 下段:%
226	202	5	12	3	2	0	2	
100	89.4	2.2	5.3	1.3	0.9	0.0	0.9	

問 29-4 運営推進会議 検討・協議内容（複数回答）

n=	利用者登録状況や利用状況等	介護や福祉に関する制度動向等について	地域との協力や連携について	行事の開催について	利用者支援やケアの内容・質について	職員の労務管理について（退職や新規採用など）	事業方針等について	その他	無回答	上段:度数 下段:%
226	207	124	201	211	190	155	125	12	2	
100	91.6	54.9	88.9	93.4	84.1	68.6	55.3	5.3	0.9	

【すべての事業所の方におうかがいします。】

問30 非常時・災害時の対応についてどのような対応を行っていますか。
(あてはまるものすべてに○と数字)

1. 災害対応マニュアルを作成している
2. 事業所内で避難訓練を行っている ⇒ (_____ 回/年)
3. 地域と連携した避難訓練を行っている ⇒ (_____ 回/年)

他事業所等との連携についておうかがいします。

問31 他の介護事業所と、どのように連携していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 勉強会、ケース検討会の共同開催	5. 技術的に対応できない場合の紹介・連携
2. 事業環境などの情報交換	6. その他 (具体的に _____)
3. 交換研修の実施	7. 特に連携していない
4. 定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携	

問32 地域のどのような組織と連携をとっていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自治会・町内会	3. 家族会	5. 商店街、レストラン
2. ボランティアグループ	4. 学校関係	6. その他 (具体的に _____)
7. 連携をとっていない → 問33へ		

問32-1 地域とどのような連携をとっていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域の行事への参加	5. 地元商店街での買い物
2. 講師として指導してもらう	6. 認知症サポーター養成講座の開催
3. 事業所イベントへの招待	7. その他 (具体的に _____)
4. 小学校・中学校の体験学習	

問33 ボランティアの受入頻度についてお選びください。(○はひとつ)

1. ほぼ毎日	2. 週1日程度	3. 月2回程度	4. 月1回程度	5. その他
6. 受け入れていない → 次ページ問35へ				

問34 個人ボランティアの受け入れ状況をお選びください。(あてはまるものすべてに○)

1. レクリエーションなどの指導、参加支援	8. 入浴後の整髪、ドライヤーかけ、からだ拭き等
2. お茶出しや食堂内での配膳、下膳などの補助	9. 事業所への利用者の送迎
3. 食事介助の補助	10. その他 (具体的にお書きください)
4. 散歩、外出、館内移動の補助	
5. 事業所関係行事の手伝い	
6. 話し相手	
7. 洗濯物の整理や衣類の縫製	

問30 非常時・災害時の対応(複数回答)

	災害対応マニュアルを作成している	事業所内で避難訓練を行っている	地域と連携した避難訓練を行っている	無回答	上段:度数 下段:%
n=	468	406	449	188	5
	100	86.8	95.9	40.2	1.1

問30 避難訓練の回数

	算出分母(事業所数)	累計(回/年)	平均値(回/年)
事業所内での避難訓練(回/年)	445	958	2.2
地域と連携した避難訓練(回/年)	188	259	1.4

問31 他の介護事業所との連携(複数回答)

	勉強会、ケース検討会の共同開催	事業環境などの情報交換	交換研修の実施	定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携	技術的に対応できない場合の紹介・連携	その他	特に連携していない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	468	178	184	149	199	95	24	80	11
	100	38.0	39.3	31.8	42.5	20.3	5.1	17.1	2.4

問32 連携を取っている地域機関(複数回答)

	自治会・町内会	ボランティアグループ	家族会	学校関係	商店街、レストラン	その他	連携をとっていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	468	377	253	80	172	69	33	37	3
	100	80.6	54.1	17.1	36.8	14.7	7.1	7.9	0.6

問32-1 地域との連携について(複数回答)

	地域の行事への参加	講師として指導してもらう	事業所イベントへの招待	小学校・中学校の体験学習	地元商店街での買い物	認知症サポーター養成講座の開催	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	468	342	41	214	146	164	46	32	48
	100	73.1	8.8	45.7	31.2	35.0	9.8	6.8	10.3

問33 ボランティアの受入頻度

	ほぼ毎日	週1日程度	月2回程度	月1回程度	その他	受け入れていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	468	8	77	65	113	108	90	7
	100	1.7	16.5	13.9	24.1	23.1	19.2	1.5

問34 個人ボランティアの受け入れ状況(複数回答)

	レクリエーションなどの指導、参加支援	お茶出しや食堂内での配膳、下膳などの補助	食事介助の補助	散歩、外出、館内移動の補助	事業所関係行事の手伝い	話し相手	洗濯物の整理や衣類の縫製	入浴後の整髪、ドライヤーかけ、からだ拭き等	事業所への利用者の送迎	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	371	258	17	4	31	64	118	11	3	1	53	33
	100	69.5	4.6	1.1	8.4	17.3	31.8	3.0	0.8	0.3	14.3	8.9

職員の採用状況等について、おうかがいします。

問 35 職員の募集はどのように行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. ハローワーク（公共職業安定所）に求人票を出している	7. 就職相談会等の機会にブースを設けている
2. 看護系大学に求人票を出している	8. 関東圏域以外へ求人のため足を運んでいる
3. 薬科系大学に求人票を出している	9. インターネット媒体を介して募集
4. 専門学校に求人票を出している	10. 人材派遣会社の活用
5. 新聞の折り込み広告等に求人を掲載している	11. 人材紹介会社の活用
6. 職業紹介雑誌等に求人を掲載している	12. その他 (具体的に)

問 36 平成 27 年度の採用人数は何名ですか。また、採用人数のうち人材派遣会社または人材紹介会社の活用によって採用に至った人数は何名ですか。また、退職した人数は何名ですか。

	人数計	うち介護職	うち看護職	その他	
				職 種	人 数
採用人数	人	人	人		人
人材派遣会社の活用					
人材紹介会社の活用					
退職人数					

【問 35 で「10、11」と回答した方におうかがいします。】

問 37 人材派遣会社や人材紹介会社を活用した場合と、それ以外の採用方法（ハローワークや求人広告等）の場合について、それぞれの採用にかかる費用（給与や諸手当等のほか手数料や広告費用を含む）は、年間どのくらいですか。27 年度の実績を記入してください。

		(年額)		
		人材派遣会社を活用	人材紹介会社を活用	左記以外の求人方法
		円	円	円
介護職	給与等			
	手数料や広告費用			
看護職	給与等			
	手数料や広告費用			
その他職種 ()	給与等			
	手数料や広告費用			

問35 職員の募集方法(複数回答)

n=	ハローワーク(公共職業安定所)に求人票を出している	看護系大学に求人票を出している	薬科系大学に求人票を出している	専門学校に求人票を出している	新聞の折り込み広告等に求人を掲載している	職業紹介雑誌等に求人を掲載している	就職相談会等の機会にブースを設けている	関東圏域以外へ求人のため足を運んでいる	インターネット媒体を介して募集	人材派遣会社の活用	人材紹介会社の活用	その他	無回答	上段:度数 下段:%
	468	353	11	1	73	309	173	151	11	294	154	131	61	7
100	75.4	2.4	0.2	15.6	66.0	37.0	32.3	2.4	62.8	32.9	28.0	13.0	1.5	

問36 昨年度採用方法別人数と退職人数

	人数計			介護職			看護職			その他		
	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
採用人数	361	2812	7.8	334	1999	6.0	100	464	4.6	75	300	4.0
人材派遣会社の活用	82	499	6.1	69	261	3.8	25	224	9.0	2	2	1.0
人材紹介会社の活用	54	149	2.8	38	95	2.5	20	44	2.2	7	8	1.1
退職人数	319	1865	5.8	265	1254	4.7	69	336	4.9	53	178	3.4

問37 採用方法による年間にかかる各費用

	人材派遣会社を活用			人材紹介会社を活用			その他の求人方法		
	算出分母(事業所数)	累計(円)	平均値(円)	算出分母(事業所数)	累計(円)	平均値(円)	算出分母(事業所数)	累計(円)	平均値(円)
介護職 給与等	40	189,620,426	4,740,510.7	23	54,755,018	2,380,653.0	41	426,471,792	10,401,751.0
介護職 手数料や広告費用	24	67,245,520	2,801,896.7	32	31,652,188	989,130.9	67	47,100,416	702,991.3
看護職 給与等	17	71,753,537	4,220,796.3	10	21,441,037	2,144,103.7	15	77,324,021	5,154,934.7
看護職 手数料や広告費用	14	89,547,487	6,396,249.1	18	30,733,477	1,707,415.4	20	10,533,091	526,654.6
その他職種 給与等	-	0	-	4	7,337,240	1,834,310.0	10	51,867,957	5,186,795.7
その他職種 手数料や広告	-	0	-	6	4,619,204	769,867.3	13	2,752,946	211,765.1

問 38 人材派遣会社や人材紹介会社を活用した場合と、それ以外の採用方法（ハローワークや求人広告等）の場合について、平均の継続勤務月数はどれくらいですか。

	人材派遣会社を活用		人材紹介会社を活用		左記以外の求人方法	
	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	算出分母 (事業所数)	累計 (月)
介護職	70	449	33	511	103	3166
看護職	35	246	20	256	33	971
その他(職種)	-	0	6	48	24	807

問 39 職員の採用状況について、事業所として認識しているものについてお選びください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 介護支援専門員の採用が困難な状況にある | 4. 機能訓練指導員の採用が困難な状況にある |
| 2. 介護職員の採用が困難な状況にある | 5. その他の職員の採用が困難な状況にある |
| 3. 看護職員の採用が困難な状況にある | 6. その他(具体的に) |

【問 39 で「6. その他」と、回答しなかった方におうかがいします。】

問 39-1 職員の採用が困難な原因は何にあるとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 労働時間が長い | 7. 仕事がつらい(身体的・精神的) |
| 2. 夜勤が多い | 8. 社会的評価が低い |
| 3. 休みが取りにくい | 9. その他 |
| 4. 雇用が不安定 | (具体的に) |
| 5. キャリアアップの機会が不十分 | 10. わからない |
| 6. 賃金が低い | |

問38 採用方法による平均継続勤務月数

	採用方法による平均継続勤務月数 人材派遣会社を活用			採用方法による平均継続勤務月数 人材紹介会社を活用			採用方法による平均継続勤務月数 その他の求人方法		
	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	平均値 (月)	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	平均値 (月)	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	平均値 (月)
介護職	70	449	6.4	33	511	15.5	103	3166	30.7
看護職	35	246	7.0	20	256	12.8	33	971	29.4
その他	-	0	-	6	48	7.9	24	807	33.6

問39 職員の採用状況について、事業所の認識(複数回答)

	介護支援専門員の採用が困難な状況にある	介護職員の採用が困難な状況にある	看護職員の採用が困難な状況にある	機能訓練指導員の採用が困難な状況にある	その他の職員の採用が困難な状況にある	その他	無回答	上段:度数 下段:%
	n=	86	402	144	43	41	28	
	18.4	85.9	30.8	9.2	8.8	6.0	6.2	

問39-1 職員採用が困難と考える要因(複数回答)

	労働時間が長い	夜勤が多い	休みが取りにくい	雇用が不安定	キャリアアップの機会が不十分	賃金が低い	仕事がつらい(身体的・精神的)	社会的評価が低い	その他	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
	n=	25	38	58	20	25	158	122	108	28	8	
	5.8	8.9	13.6	4.7	5.8	36.9	28.5	25.2	6.5	1.9	51.6	

問 40 貴事業所では、職員の早期離職防止や定着促進を図るために、どのような方策をとっていますか。また、これらのうち、最も効果があった方策はどれですか。それぞれについて、お答えください。(右列欄の番号からお選びください。)

(各項目について、右列のあてはまる番号すべてに○)	①行なっているもの	②最も効果があるもの
1. 賃金・労働時間等の労働条件（休暇をとりやすくすることも含める）を改善している	1	1
2. 能力や仕事を評価し、配置や処遇に反映している	2	2
3. 職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	3	3
4. キャリアに応じた給与体系を整備している	4	4
5. 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	5	5
6. 新人の指導担当・アドバイザーを置いている	6	6
7. 能力開発を充実させている（社内研修実施、社外講習等の受講・支援等）	7	7
8. 管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	8	8
9. 労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている	9	9
10. 仕事内容の希望を聞いている（持ち場の移動など）	10	10
11. 悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルス対策を含む）	11	11
12. 健康対策や健康管理に力を入れている	12	12
13. 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等）	13	13
14. 経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	14	14
15. 業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	15	15
16. 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている（カラオケ、ボーリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む）	16	16
17. 職場環境を整えている（休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等）	17	17
18. 子育て支援を行っている（子供預かり所を設ける。保育費用支援等）	18	18
19. その他（具体的に）	19	19
20. 特に方策はとっていない	20	

問 41 貴事業所における介護職員処遇改善加算の届出状況について、該当する番号に○をつけてください。(○はひとつ)

1. 届出をしている（届出予定を含む） →問 41-1、問 41-2へお進みください。
2. 届出をしていない →問 41-3へお進みください。

問 40 職員早期離職防止・定着促進のための方策（複数回答）

	賃金・労働時間等の労働条件（休暇をとりやすくすることも含める）を改善している	能力や仕事を評価し、配置や処遇に反映している	職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	キャリアに応じた給与体系を整備している	非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	新人の指導担当・アドバイザーを置いている	能力開発を充実させている（社内研修実施、社外講習等の受講・支援等）	管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている	仕事内容の希望を聞いている（持ち場の移動など）	悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルス対策を含む）
n=	468	319	280	173	233	346	183	280	190	337	240
	100	68.2	59.8	37.0	49.8	73.9	39.1	59.8	40.6	72.0	51.3

（前表のつづき）問 40 職員早期離職防止・定着促進のための方策（複数回答）

	健康対策や健康管理に力を入れている	職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等）	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている（カラオケ、ボーリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む）	職場環境を整えている（休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等）	子育て支援を行っている（子供預かり所を設ける。保育費用支援等）	その他	特に方策はとっていない	無回答
n=	468	184	367	253	304	182	173	62	10	3
	100	39.3	78.4	54.1	65.0	38.9	37.0	13.2	2.1	0.6

問 40 職員早期離職防止・定着促進のための最も効果があった方策（複数回答）

	賃金・労働時間等の労働条件（休暇をとりやすくすることも含める）を改善している	能力や仕事を評価し、配置や処遇に反映している	職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	キャリアに応じた給与体系を整備している	非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	新人の指導担当・アドバイザーを置いている	能力開発を充実させている（社内研修実施、社外講習等の受講・支援等）	管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている	仕事内容の希望を聞いている（持ち場の移動など）
n=	450	101	40	8	34	51	22	28	29	105
	100	22.4	8.9	1.8	7.6	11.3	4.9	6.2	6.4	23.3

（前表のつづき）問 40 職員早期離職防止・定着促進のための最も効果があった方策（複数回答）

	悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルス対策を含む）	健康対策や健康管理に力を入れている	職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等）	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている（カラオケ、ボーリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む）	職場環境を整えている（休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等）	子育て支援を行っている（子供預かり所を設ける。保育費用支援等）	その他	無回答
n=	450	31	14	117	20	57	19	11	6	3
	100	6.9	3.1	26.0	4.4	12.7	4.2	2.4	1.3	0.7

問 41 介護職員処遇改善加算の届出状況

	届出をしている（届出予定を含む）	届出をしていない	無回答
n=	468	396	45
	100	84.6	9.6

【問41で「1. 届出をしている（届出予定を含む）」と回答した方におうかがいします。】

問41-1 貴施設では、どのように介護職員処遇改善計画書の周知を行っていますか。該当する番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 掲示版等への掲示	3. 面談・会議等での説明
2. メールや回覧形式等による通知	4. その他（具体的に：_____）

問41-2 貴施設では、介護職員処遇改善加算による賃金改善をどの項目で行っていますか。該当する番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 給与表（賃金表等）の改定による賃金水準の引き上げ	4. 一時金（賞与・その他の臨時支給分）として支給
2. 定期昇給の実施	5. その他（具体的に：_____）
3. 毎月支給される手当として支給	

【問41で「2. 届出をしていない」と回答した方におうかがいします。】

問41-3 介護職員処遇改善加算の届出を行わない理由について、該当する番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○。）

1. 対象の制約のため困難（介護職員以外は加算対象ではない）	6. 非常勤職員等の処遇上の問題
2. 事務作業が煩雑	7. 賃金改善の必要性がない
3. 平成30年度以降の取扱いが不明	8. 算定要件を達成できない
4. 追加費用負担の発生	9. その他（具体的に：_____）
5. 利用者負担の発生	

問42 貴事業所の運営やサービス向上のために、どのような情報や支援が必要ですか。

以下から最も必要と考えられる情報・支援を3つまでお選びください。（○は3つまで）

1. 介護保険制度・介護報酬等に関する情報	10. 周辺事業所や医療機関に関する情報
2. 介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報	11. 施設の定員の空き状況、空室・空床に関する情報
3. 情報提供・相談等の窓口	12. 緊急時ショートステイや入院などの受け入れ先情報
4. 介護技術・方法に関する情報	13. 事業者連絡会等に関する運営サポート、バックアップ
5. 認知症ケアに関する情報	14. ケアカンファレンス等の運営サポート、バックアップ
6. 医療処置を必要とする場合のケアに関する情報	15. サービス展開のための土地・建物に関する情報
7. 支援困難事例に関するケース情報提供、助言	16. その他（具体的に：_____）
8. 介護予防に関する情報	17. 特に必要な情報・支援はない
9. 研修・講座等に関する情報	

問41-1 介護職員処遇改善計画書の周知方法（複数回答）

n=	掲示版等への掲示	メールや回覧形式等による通知	面談・会議等での説明	その他	無回答	上段：度数 下段：%
	396 100	199 50.3	102 25.8	225 56.8	21 5.3	

問41-2 介護職員処遇改善加算による賃金改善を行っている項目（複数回答）

n=	給与表（賃金表等）の改定による賃金水準の引き上げ	定期昇給の実施	毎月支給される手当として支給	一時金（賞与・その他の臨時支給分）として支給	その他	無回答	上段：度数 下段：%
	396 100	100 25.3	59 14.9	230 58.1	211 53.3	14 3.5	

問41-3 介護職員処遇改善加算の届出を行わない理由（複数回答）

n=	対象の制約のため困難（介護職員以外は加算対象ではない）	事務作業が煩雑	平成30年度以降の取扱いが不明	追加費用負担の発生	利用者負担の発生	非常勤職員等の処遇上の問題	賃金改善の必要性がない	算定要件を達成できない	その他	無回答	上段：度数 下段：%
	45 100	6 13.3	11 24.4	3 6.7	4 8.9	7 15.6	4 8.9	2 4.4	13 28.9	19 42.2	

問42 運営やサービス向上のために必要な情報や支援（○は3つまで）

n=	介護保険制度・介護報酬等に関する情報	介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報	情報提供・相談等の窓口	介護技術・方法に関する情報	認知症ケアに関する情報	医療処置を必要とする場合のケアに関する情報	支援困難事例に関するケース情報提供、助言	介護予防に関する情報	研修・講座等に関する情報	上段：度数 下段：%
	468 100	195 41.7	61 13.0	58 12.4	111 23.7	161 34.4	90 19.2	105 22.4	31 6.6	

（前表のつづき）問42 運営やサービス向上のために必要な情報や支援（○は3つまで）

n=	周辺事業所や医療機関に関する情報	施設の定員の空き状況、空室・空床に関する情報	緊急時ショートステイや入院などの受け入れ先情報	事業者連絡会等に関する運営サポート、バックアップ	ケアカンファレンス等の運営サポート、バックアップ	サービス展開のための土地・建物に関する情報	その他	特に必要な情報・支援はない	無回答	上段：度数 下段：%
	468 100	83 17.7	49 10.5	42 9.0	19 4.1	19 4.1	6 1.3	22 4.7	8 1.7	

介護サービス事業所調査

アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

横浜市では、平成27年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成30年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市内で在宅介護サービス（介護予防・地域密着型を含む）を提供されている各事業所のみなさまのご意見等をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成28年11月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。

2 アンケートの対象者

この調査は平成28年9月1日現在、横浜市内の介護サービス（介護予防・地域密着型を含む）を提供されている事業所のうち、在宅サービスを実施されている事業所（※）に送付させていただきました。

※ 指定情報による。ただし、居宅療養管理指導、福祉用具貸与、特定福祉用具販売をそれぞれ単独で提供している事業所を除く。

※ グループホーム、特定施設等の居住系サービス事業所を除く。

3 アンケート回答者(記入者)

事業所としてご回答(記入)ください。

4 返信の方法

同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成28年12月15日（木）までにご返送ください。

5 返送いただいた回答について

回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412
 介護事業指導課 電話 045(671)3413
 3466

※介護予防・日常生活支援総合事業に関するお問合せ
 健康福祉局 高齢在宅支援課 電話 045-671-2405

貴事業所の概要についておうかがいします。

問1 貴事業所のお名前、介護保険事業所番号をご記入ください。

※ 封筒の宛名記載の事業所名と番号をご記入ください。

事業所名		介護保険事業所番号							
------	--	-----------	--	--	--	--	--	--	--

問2 市内で現在提供しているサービスについて、あてはまる番号に○をつけて、介護保険制度施行以降の事業運営年数をご記入ください(最長で17年となります)。
また、現在未実施のうち今後開始を予定しているサービスについて、あてはまる番号に○をお付けください。(それぞれあてはまるものに○と年数)

区分	現在実施しているサービス	運営年数	今後開始を予定	区分	現在実施しているサービス	運営年数	今後開始を予定
居宅介護支援	1	年	1	福祉用具貸与	23	年	23
介護予防支援	2	年	2	介護予防福祉用具貸与	24	年	24
訪問介護	3	年	3	特定福祉用具販売	25	年	25
横浜市訪問介護相当サービス	4	年	4	特定介護予防福祉用具販売	26	年	26
横浜市訪問型生活援助サービス	5	年	5	横浜市訪問型生活援助サービス	27	年	27
訪問入浴介護	6	年	6	特定施設入居者生活介護	28	年	28
介護予防訪問入浴介護	7	年	7	介護予防特定施設入居者生活介護	29	年	29
訪問看護	8	年	8	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	30	年	30
介護予防訪問看護	9	年	9	地域密着型通所介護	31	年	31
訪問リハビリテーション	10	年	10	夜間対応型訪問介護	32	年	32
介護予防訪問リハビリテーション	11	年	11	認知症対応型通所介護	33	年	33
居宅療養管理指導	12	年	12	介護予防認知症対応型通所介護	34	年	34
介護予防居宅療養管理指導	13	年	13	小規模多機能型居宅介護	35	年	35
通所介護	14	年	14	介護予防小規模多機能型居宅介護	36	年	36
横浜市通所介護相当サービス	15	年	15	看護小規模多機能型居宅介護	37	年	37
通所リハビリテーション	16	年	16	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	38	年	38
介護予防通所リハビリテーション	17	年	17	介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	39	年	39
短期入所生活介護	18	年	18	地域密着型特定施設入居者生活介護	40	年	40
介護予防短期入所生活介護	19	年	19	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	41	年	41
短期入所療養介護	20	年	20	介護老人福祉施設	42	年	42
介護予防短期入所療養介護	21	年	21	介護老人保健施設	43	年	43
住宅改修	22	年	22	介護療養型医療施設	44	年	44

問2 現在提供しているサービス(複数回答)

	居宅介護支援	介護予防支援	訪問介護	横浜市訪問介護相当サービス	横浜市訪問型生活援助サービス	訪問入浴介護	介護予防訪問入浴介護	訪問看護	介護予防訪問看護	訪問リハビリテーション	介護予防訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	介護予防居宅療養管理指導	通所介護	横浜市通所介護相当サービス
n=	1700	394	332	494	282	133	27	20	230	152	61	43	73	33	435
100	23.2	19.5	29.1	16.6	7.8	1.6	1.2	13.5	8.9	3.6	2.5	4.3	1.9	25.6	19.4

(前表からのつづき) 問2 現在提供しているサービス(複数回答)

	通所リハビリテーション	介護予防通所リハビリテーション	短期入所生活介護	介護予防短期入所生活介護	短期入所療養介護	介護予防短期入所療養介護	住宅改修	福祉用具貸与	介護予防福祉用具貸与	特定福祉用具販売	特定介護予防福祉用具販売	特定施設入居者生活介護	介護予防特定施設入居者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	地域密着型通所介護
n=	1700	91	81	136	104	54	47	7	36	34	30	27	8	3	38
100	5.4	4.8	8.0	6.1	3.2	2.8	0.4	2.1	2.0	1.8	1.6	0.5	0.2	2.2	16.7

(前表からのつづき) 問2 現在提供しているサービス(複数回答)

	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	介護予防認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	介護予防小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	無回答
n=	1700	29	85	37	104	46	14	50	28	0	3	121	57	4
100	1.7	5.0	2.2	6.1	2.7	0.8	2.9	1.6	0.0	0.2	7.1	3.4	0.2	1.9

問2 今後開始を予定しているサービス(複数回答)

	居宅介護支援	介護予防支援	訪問介護	横浜市訪問介護相当サービス	横浜市訪問型生活援助サービス	訪問入浴介護	介護予防訪問入浴介護	訪問看護	介護予防訪問看護	訪問リハビリテーション	介護予防訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	介護予防居宅療養管理指導	通所介護	横浜市通所介護相当サービス
n=	1700	13	5	3	7	29	0	0	5	1	3	2	2	1	4
100	0.8	0.3	0.2	0.4	1.7	0.0	0.0	0.3	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1

(前表からのつづき) 問2 今後開始を予定しているサービス(複数回答)

	通所リハビリテーション	介護予防通所リハビリテーション	短期入所生活介護	介護予防短期入所生活介護	短期入所療養介護	介護予防短期入所療養介護	住宅改修	福祉用具貸与	介護予防福祉用具貸与	特定福祉用具販売	特定介護予防福祉用具販売	特定施設入居者生活介護	介護予防特定施設入居者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	地域密着型通所介護
n=	1700	3	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
100	0.2	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1

(前表からのつづき) 問2 今後開始を予定しているサービス(複数回答)

	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	介護予防認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	介護予防小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	無回答
n=	1700	1	2	1	5	0	1	2	1	0	0	0	1	1,635
100	0.1	0.1	0.1	0.3	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	96.2

問2 現在提供しているサービス 運営年数

	算出分母 (事業所数)	累計 (年)	平均値 (年)
居宅介護支援	359	3886	10.8
介護予防支援	295	2283	7.7
訪問介護	455	4254	9.4
横浜市訪問介護相当サービス	70	38	0.5
横浜市訪問型生活援助サービス	74	5	0.1
訪問入浴介護	23	228	9.9
介護予防訪問入浴介護	17	137	8.0
訪問看護	219	1774	8.1
介護予防訪問看護	145	943	6.5
訪問リハビリテーション	58	404	7.0
介護予防訪問リハビリテーション	41	245	6.0
居宅療養管理指導	69	597	8.7
介護予防居宅療養管理指導	31	231	7.5
通所介護	405	3540	8.7
横浜市通所介護相当サービス	81	62	0.8
通所リハビリテーション	86	918	10.7
介護予防通所リハビリテーション	73	559	7.7
短期入所生活介護	129	1481	11.5
介護予防短期入所生活介護	94	834	8.9
短期入所療養介護	52	647	12.4
介護予防短期入所療養介護	43	391	9.1
住宅改修	6	41	6.8
福祉用具貸与	33	261	7.9
介護予防福祉用具貸与	31	186	6.0
特定福祉用具販売	27	192	7.1
特定介護予防福祉用具販売	24	147	6.1
特定施設入居者生活介護	8	67	8.4
介護予防特定施設入居者生活介護	3	25	8.3
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	36	106	2.9
地域密着型通所介護	263	397	1.5
夜間対応型訪問介護	28	133	4.7
認知症対応型通所介護	82	568	6.9
介護予防認知症対応型通所介護	35	222	6.4
小規模多機能型居宅介護	96	492	5.1
介護予防小規模多機能型居宅介護	41	195	4.8
看護小規模多機能型居宅介護	11	33	3.0
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	44	471	10.7
介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	22	175	8.0
地域密着型特定施設入居者生活介護	-	0	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	3	21	7.0
介護老人福祉施設	117	1359	11.6
介護老人保健施設	56	695	12.4
介護療養型医療施設	3	41	13.7

問3 法人種別をお選びください。(○はひとつ)

1. 社会福祉協議会・福祉サービス協会	6. 株式会社・有限会社等(営利法人)
2. 社会福祉法人(1.を除く)	7. NPO法人
3. 医療法人	8. 地方自治体
4. 社団法人・財団法人(3.を除く)	9. 個人
5. 生協・農協等	10. その他

問4 貴事業所の横浜市内での事業エリアをお選びください。(あてはまるものすべてに○)

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	19. 横浜市全域
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問5 職員の平均在職年数をご記入ください。

1. 平均在職年数 _____ 年	2. 平均1年未満である
-------------------	--------------

職員の採用状況等について、おうかがいします。

問6 職員の採用状況について、事業所として認識しているものについてお選びください。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護支援専門員の採用が困難な状況にある	4. 機能訓練指導員の採用が困難な状況にある
2. 介護職員の採用が困難な状況にある	5. その他の職員の採用が困難な状況にある
3. 看護職員の採用が困難な状況にある	6. その他(具体的に _____)

【問6で「1」～「5」の「採用が困難」と回答された方におうかがいします。】

問6-1 職員の採用が困難な原因は何にあるとお考えですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 労働時間が長い	7. 仕事がつらい(身体的・精神的)
2. 夜勤が多い	8. 社会的評価が低い
3. 休みが取りにくい	9. その他 _____)
4. 雇用が不安定	10. わからない
5. キャリアアップの機会が不十分	
6. 賃金が低い	

問3 法人種別

n=	社会福祉協議会・福祉サービス協会	社会福祉法人(社会福祉協議会・福祉サービス協会を除く)	医療法人	社団法人・財団法人(医療法人を除く)	生協・農協等	株式会社・有限会社等(営利法人)	NPO法人	地方自治体	個人	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1700	69	330	218	36	30	885	80	0	31	11	10	
100	4.1	19.4	12.8	2.1	1.8	52.1	4.7	0.0	1.8	0.6	0.6	

問4 事業エリア(複数回答)

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	上段:度数 下段:%
1700	183	241	184	223	241	146	254	218	169	158	
100	10.8	14.2	10.8	13.1	14.2	8.6	14.9	12.8	9.9	9.3	

(前表のつづき)問4 事業エリア(複数回答)

n=	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	横浜市全域	無回答	上段:度数 下段:%
1700	159	188	257	175	150	239	180	242	71	7	
100	9.4	11.1	15.1	10.3	8.8	14.1	10.6	14.2	4.2	0.4	

問5 職員の平均在職年数 1年以上/未満

n=	平均1年以上である	平均1年未満である	無回答	上段:度数 下段:%
1700	1,497	112	91	
100	88.1	6.6	5.4	

問5 職員の平均在職年数

算出分母(事業所数)	累計(年)	平均値(年)
1496	6940	4.6

問6 職員の採用状況について、事業所の認識(複数回答)

n=	介護支援専門員の採用が困難な状況にある	介護職員の採用が困難な状況にある	看護職員の採用が困難な状況にある	機能訓練指導員の採用が困難な状況にある	その他の職員の採用が困難な状況にある	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1700	166	1,090	651	302	184	167	153	
100	9.8	64.1	38.3	17.8	10.8	9.8	9.0	

問6-1 職員採用が困難と考える要因(複数回答)

n=	労働時間が長い	夜勤が多い	休みが取りにくい	雇用が不安定	キャリアアップの機会が不十分	賃金が低い	仕事がつらい(身体的・精神的)	社会的評価が低い	その他	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
1465	94	54	310	210	118	834	583	513	333	113	4	
100	6.4	3.7	21.2	14.3	8.1	56.9	39.8	35.0	22.7	7.7	0.3	

問7 貴事業所では、訪問介護員、介護職員の早期離職防止や定着促進を図るために、どのような方策をとっていますか。また、これらのうち、最も効果があった方策はどれですか。それぞれについて、お答えください。（右列欄の番号からお選びください。）

(①②それぞれあてはまるものすべてに○)	① 行なっている	② 最も効果が あったもの
賃金・労働時間等の労働条件（休暇をとりやすくすることも含める）を改善している	1	1
能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している	2	2
職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	3	3
キャリアに応じた給与体系を整備している	4	4
非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	5	5
新人の指導担当・アドバイザーを置いている	6	6
能力開発を充実させている（社内研修実施、社外講習等の受講・支援等）	7	7
管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	8	8
労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いている	9	9
仕事内容の希望を聞いている（持ち場の移動など）	10	10
悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルス対策を含む）	11	11
健康対策や健康管理に力を入れている	12	12
職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等）	13	13
経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	14	14
業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	15	15
福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている（カラオケ、ボウリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む）	16	16
職場環境を整えている（休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等）	17	17
子育て支援を行っている（子供預かり所を設ける。保育費用支援等）	18	18
その他（具体的に）	19	19
特に方策はとっていない	20	

問8 貴事業所における介護職員処遇改善加算の届出状況について、該当する番号に○をつけてください。（○はひとつ）

1. 届出をしている（届出予定を含む）	2. 届出をしていない
---------------------	-------------

問7 職員早期離職防止・定着促進のための方策(複数回答)

	賃金・労働時間等の労働条件(休暇をとりやすくすることも含める)を改善している	能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している	職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	キャリアに応じた給与体系を整備している	非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	新人の指導担当・アドバイザーを置いている	能力開発を充実させている(社内研修実施、社外講習等の受講・支援等)	管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	労働時間(時間帯・総労働時間)の希望を聞いている	仕事内容の希望を聞いている(持ち場の移動など)	悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている(メンタルヘルス対策を含む)	上段:度数 下段:%
n=	1700	1,090	821	460	696	968	533	848	466	1,160	736	706
100	64.1	48.3	27.1	40.9	56.9	31.4	49.9	27.4	68.2	43.3	41.5	

(前表のつづき)問7 職員早期離職防止・定着促進のための方策(複数回答)

	健康対策や健康管理に力を入れている	職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている(定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等)	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている(カラオケ、ボウリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む)	職場環境を整えている(休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等)	子育て支援を行っている(子供預かり所を設ける。保育費用支援等)	その他	特に方策はとっていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1700	568	1,151	785	822	525	555	199	26	39	102
100	33.4	67.7	46.2	48.4	30.9	32.6	11.7	1.5	2.3	6.0	

問7 職員早期離職防止・定着促進のための最も効果があった方策(複数回答)

	賃金・労働時間等の労働条件(休暇をとりやすくすることも含める)を改善している	能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映している	職員の仕事内容と必要な能力等を明示している	キャリアに応じた給与体系を整備している	非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている	新人の指導担当・アドバイザーを置いている	能力開発を充実させている(社内研修実施、社外講習等の受講・支援等)	管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている	労働時間(時間帯・総労働時間)の希望を聞いている	仕事内容の希望を聞いている(持ち場の移動など)	悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている(メンタルヘルス対策を含む)	上段:度数 下段:%
n=	1559	384	133	35	89	128	63	96	42	376	121	
100	24.6	8.5	2.2	5.7	8.2	4.0	6.2	2.7	24.1	7.8		

(前表のつづき)問7 職員早期離職防止・定着促進のための最も効果があった方策(複数回答)

	健康対策や健康管理に力を入れている	職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている(定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等)	経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている	業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている	福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている(カラオケ、ボウリングなどの同好会、親睦会等の実施を含む)	職場環境を整えている(休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等)	子育て支援を行っている(子供預かり所を設ける。保育費用支援等)	その他	無回答	上段:度数 下段:%	
n=	1559	99	48	320	79	133	82	54	50	14	421
100	6.4	3.1	20.5	5.1	8.5	5.3	3.5	3.2	0.9	27.0	

問8 介護職員処遇改善加算の届出状況

	届出をしている(届出予定を含む)	届出をしていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1700	1,329	275	96
100	78.2	16.2	5.6	

【問8で「1. 届出をしている（届出予定を含む）」と回答した方におうかがいします。】

問8-1 貴事業所では、どのように介護職員処遇改善計画書の周知を行っていますか。該当する番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 掲示版等への掲示	3. 面談・会議等での説明
2. メールや回覧形式等による通知	4. その他（具体的に：_____）

問8-2 貴事業所では、介護職員処遇改善加算による賃金改善をどの項目で行っていますか。該当する番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 給与表（賃金表等）の改定による賃金水準の引き上げ	4. 一時金（賞与・その他の臨時支給分）として支給
2. 定期昇給の実施	5. その他（具体的に：_____）
3. 毎月支給される手当として支給	

【問8で「2. 届出をしていない」と回答した方におうかがいします。】

問8-3 介護職員処遇改善加算の届出を行わない理由について、該当する番号に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 対象の制約のため困難（介護職員以外は加算対象ではない）	6. 非常勤職員等の処遇上の問題
2. 事務作業が煩雑	7. 賃金改善の必要性がない
3. 平成30年度以降の取扱いが不明	8. 算定要件を達成できない
4. 追加費用負担の発生	9. その他（具体的に：_____）
5. 利用者負担の発生	

【すべての事業所の方におうかがいします。】

問9 事業を運営する上での課題は何ですか。次から、主なものを3つまでお選びください。（○は3つまで）

1. 新規利用者の獲得が困難	10. スタッフが短期間で離職してしまう
2. 利用者のサービス利用の継続	11. スタッフの人材育成
3. 利用者1人あたりの利用量が少ない	12. 責任者など中堅人材の確保・育成
4. 設備・スタッフなどが不足し量的に利用者のニーズに応えられない	13. 他のサービス事業所との競合が激しい
5. 利用者や家族が介護保険制度やサービスをよく理解していない	14. ケアマネジャーなど他事業所・他職種との連携
6. 利用者の身体状況の把握が難しい	15. 他のサービス事業所との連携
7. 利用者からの苦情や事故への対応	16. 医療機関との連携
8. 訪問や送迎が非効率（エリアが広い等）	17. 介護報酬が低い
9. スタッフの確保	18. その他（具体的に：_____）
	19. 特に課題はない

問8-1 介護職員処遇改善計画書の周知方法（複数回答）

n=	掲示版等への掲示	メールや回覧形式等による通知	面談・会議等での説明	その他	無回答	上段：度数 下段：%
	1329 100	508 38.2	338 25.4	859 64.6	101 7.6	31 2.3

問8-2 介護職員処遇改善加算による賃金改善を行っている項目（複数回答）

n=	給与表（賃金表等）の改定による賃金水準の引き上げ	定期昇給の実施	毎月支給される手当として支給	一時金（賞与・その他の臨時支給分）として支給	その他	無回答	上段：度数 下段：%
	1329 100	305 22.9	214 16.1	685 51.5	795 59.8	42 3.2	17 1.3

問8-3 介護職員処遇改善加算の届出を行わない理由（複数回答）

n=	対象の制約のため困難（介護職員以外は加算対象ではない）	事務作業が煩雑	平成30年度以降の取扱いが不明	追加費用負担の発生	利用者負担の発生	非常勤職員等の処遇上の問題	賃金改善の必要性がない	算定要件を達成できない	その他	無回答	上段：度数 下段：%
	275 100	90 32.7	50 18.2	16 5.8	14 5.1	46 16.7	18 6.5	10 3.6	37 13.5	67 24.4	30 10.9

問9 事業を運営する上での課題（○は3つまで）

n=	新規利用者の獲得が困難	利用者のサービス利用の継続	利用者1人あたりの利用量が少ない	設備・スタッフなどが不足し量的に利用者のニーズに応えられない	利用者や家族が介護保険制度やサービスをよく理解していない	利用者の身体状況の把握が難しい	利用者からの苦情や事故への対応	訪問や送迎が非効率（エリアが広い等）	スタッフの確保	スタッフが短期間で離職してしまう	上段：度数 下段：%
	1700 100	595 35.0	130 7.6	117 6.9	325 19.1	124 7.3	16 0.9	40 2.4	118 6.9	949 55.8	160 9.4

（前表のつづき）問9 事業を運営する上での課題（○は3つまで）

n=	スタッフの人材育成	責任者など中堅人材の確保・育成	他のサービス事業所との競合が激しい	ケアマネジャーなど他事業所・他職種との連携	他のサービス事業所との連携	医療機関との連携	介護報酬が低い	その他	特に課題はない	無回答	上段：度数 下段：%
	1700 100	593 34.9	513 30.2	183 10.8	120 7.1	63 3.7	130 7.6	648 38.1	66 3.9	29 1.7	28 1.6

サービスの質の向上のための取り組みについておうかがいします。

問 10 貴事業所では現場職員（介護・看護等に携わる職員）の昇進、昇給等に際して、どのような内容・項目で評価を行っていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 貴事業所での在職期間（勤続年数）	7. 研修等の受講状況
2. 貴事業所以外を含めた当該職種としての経験年数	8. 業務への取り組み意欲
3. 所有している資格の種類	9. その他
4. 介護技術面の能力	(具体的に)
5. 管理能力	10. 昇進・昇給に関する評価制度はない
6. 利用者・顧客からの評価・評判（CS 調査結果など）	

問 11 スタッフの研修や資格取得について、事業所としての取組はありますか。ある場合、年間の回数もご記入ください。（あてはまるものに○と数字）

1. 事業所として取り組んでいる⇒（年 回程度）	3. 事業所としては特にな
2. 個人参加を支援している ⇒（年 回程度）	

問 11-1 問 11 で「2. 個人参加を支援している」に回答された事業所におうかがいします。個人参加への支援の方法はどのようなものですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 全額支援している	3. 勤務扱いを認める
2. 部分支援している	4. その他（具体的に)

問 12 サービスの質の向上のために、以下の取組を行っていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している
2. 事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている
3. 利用者や家族に対し満足度調査を行っている
4. 積極的に外部評価を受けている（介護サービス情報の公開を除く ISO、第三者評価 など）
5. 管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している
6. 現場のスタッフが自発的に多問題事例等に関するケース検討会などを行っている（現場スタッフに任せている）
7. その他（具体的に)
8. 特に行っていない

問 10 現場職員の昇進・昇給に関する評価内容（複数回答）

n=	事業所での在職期間(勤続年数)	事業所以外を含めた当該職種としての経験年数	所有している資格の種類	介護技術面の能力	管理能力	利用者・顧客からの評価・評判(CS調査結果など)	研修等の受講状況	業務への取り組み意欲	その他	昇進・昇給に関する評価制度はない	無回答	上段:度数 下段:%
1700	871	382	799	607	562	316	252	1,028	132	138	47	
100	51.2	22.5	47.0	35.7	33.1	18.6	14.8	60.5	7.8	8.1	2.8	

問 11 スタッフ研修や資格取得への事業所の取り組み状況（複数回答）

n=	事業所として取り組んでいる	個人参加を支援している	事業所としては特にな	無回答	上段:度数 下段:%
1700	1,131	948	229	37	
100	66.5	55.8	13.5	2.2	

問 11 スタッフ研修や資格取得への事業所の年間取り組み回数

	算出分母(事業所数)	累計(回)	平均値(回)
事業所としての取り組み回数	1089	8580	7.9
個人参加の支援回数	791	3284	4.2

問 11-1 個人参加への支援の方法（複数回答）

n=	全額支援している	部分支援している	勤務扱いを認める	その他	無回答	上段:度数 下段:%
948	489	408	502	64	12	
100	51.6	43.0	53.0	6.8	1.3	

問 12 サービスの質の向上のためにに行っている取り組み（複数回答）

n=	サービス提供のガイドライン、マニュアルを作成している	事故防止のためにヒヤリハット事例の収集・共有を図っている	利用者や家族に対し満足度調査を行っている	積極的に外部評価を受けている(介護サービス情報の公開を除くISO、第三者評価など)	管理者が直接サービス提供の状況を確認し指導している	現場のスタッフが自発的に多問題事例等に関するケース検討会などを行っている(現場スタッフに任せている)	その他	特に行っていない	無回答	上段:度数 下段:%
1700	1,222	1,434	689	247	1,072	510	125	26	22	
100	71.9	84.4	40.5	14.5	63.1	30.0	7.4	1.5	1.3	

問 13 貴事業所におけるサービス向上のために、どのような情報や支援が必要ですか。
以下から最も必要と考えられる情報・支援を3つまでお選びください。(○は3つまで)

1. 介護保険制度・介護報酬等に関する情報
2. 介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報
3. 情報提供・相談等の窓口
4. 介護技術・方法に関する情報
5. 認知症ケアに関する情報
6. 医療処置を必要とする場合のケアに関する情報
7. 困難事例、多問題事例に関するケースの情報提供、助言
8. 介護予防に関する情報
9. 研修・講座等に関する情報
10. 周辺事業所や医療機関に関する情報
11. 定員の空き状況、空室・空床に関する情報
12. 緊急時のショートステイや入院などの受け入れ先情報
13. 事業者連絡会等による運営サポート、バックアップ
14. ケアカンファレンス等の運営サポート、バックアップ
15. サービス展開のための土地・建物に関する情報
16. 職員研修、交流会
17. 医療機関との連携
18. その他
(具体的に)
19. 特に必要な情報・支援はない

他事業所・医療機関等との連携の状況についておうかがいします。

問 14 他の介護サービス事業所等との連携について、取り組んでいることがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 勉強会、ケース検討会の共同開催
2. 事業環境などの情報交換
3. サービス事業所等との交換研修の実施
4. 定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携
5. 技術的に対応できない場合の紹介・連携
6. NPO・ボランティア等活動団体との連絡会
7. 地域包括支援センターとの連絡会などの連携
8. その他 (具体的に)
9. 特にない

「3」に○を付けられた方は、
次ページの間 14-1 もお答え
ください。

問13 サービス向上のために必要な情報や支援(○は3つまで)

	介護保険制度・介護報酬等に関する情報	介護保険以外の保健・福祉サービスに関する情報	情報提供・相談等の窓口	介護技術・方法に関する情報	認知症ケアに関する情報	医療処置を必要とする場合のケアに関する情報	困難事例、多問題事例に関するケースの情報提供、助言	介護予防に関する情報	研修・講座等に関する情報	周辺事業所や医療機関に関する情報	上段:度数 下段:%
n=	1700	808	264	186	467	353	271	547	140	320	127
	100	47.5	15.5	10.9	27.5	20.8	15.9	32.2	8.2	18.8	7.5

(前表のつづき)問13 サービス向上のために必要な情報や支援(○は3つまで)

	定員の空き状況、空室・空床に関する情報	緊急時のショートステイや入院などの受け入れ先情報	事業者連絡会等による運営サポート、バックアップ	ケアカンファレンス等の運営サポート、バックアップ	サービス展開のための土地・建物に関する情報	職員研修、交流会	医療機関との連携	その他	特に必要な情報・支援はない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1700	51	85	178	104	49	370	298	42	36	32
	100	3.0	5.0	10.5	6.1	2.9	21.8	17.5	2.5	2.1	1.9

問14 他の介護サービス事業所等との連携のためにやっている取り組み(複数回答)

	勉強会、ケース検討会の共同開催	事業環境などの情報交換	サービス事業所等との交換研修の実施	定員オーバーや空きがある場合の紹介・連携	技術的に対応できない場合の紹介・連携	NPO・ボランティア等活動団体との連絡会	地域包括支援センターとの連絡会などの連携	その他	特にない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	1700	609	325	348	401	187	97	572	73	332	63
	100	35.8	19.1	20.5	23.6	11.0	5.7	33.6	4.3	19.5	3.7

【問14で「3」にお答えになった方におうかがいします。】

問14-1 他の介護サービス事業所等との連携しているのは、どのサービスですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 居宅介護支援	23. 福祉用具貸与
2. 介護予防支援	24. 介護予防福祉用具貸与
3. 訪問介護	25. 特定福祉用具販売
4. 横浜市訪問介護相当サービス	26. 特定介護予防福祉用具販売
5. 横浜市訪問型生活援助サービス	27. 横浜市訪問型生活援助サービス
6. 訪問入浴介護	28. 特定施設入居者生活介護
7. 介護予防訪問入浴介護	29. 介護予防特定施設入居者生活介護
8. 訪問看護	30. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
9. 介護予防訪問看護	31. 地域密着型通所介護
10. 訪問リハビリテーション	32. 夜間対応型訪問介護
11. 介護予防訪問リハビリテーション	33. 認知症対応型通所介護
12. 居宅療養管理指導	34. 介護予防認知症対応型通所介護
13. 介護予防居宅療養管理指導	35. 小規模多機能型居宅介護
14. 通所介護	36. 介護予防小規模多機能型居宅介護
15. 横浜市通所介護相当サービス	37. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
16. 通所リハビリテーション	38. 介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
17. 介護予防通所リハビリテーション	39. 地域密着型特定施設入居者生活介護
18. 短期入所生活介護	40. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
19. 介護予防短期入所生活介護	41. 看護小規模多機能型居宅介護
20. 短期入所療養介護	42. 介護老人福祉施設
21. 介護予防短期入所療養介護	43. 介護老人保健施設
22. 住宅改修	44. 介護療養型医療施設

問15 ケアマネジャー(予防の担当職員を含む。以下同じ。)との連携で、課題がありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者が要求するサービス内容と実際の依頼内容にずれがある
2. サービスの依頼が来ても、利用者の情報がないため、個別のサービス計画がたてられない
3. 利用者の既往症や病気などの情報がないため、不安を感じている
4. 利用者がケアマネジャーを介在せずに直接サービス提供者に予定変更を伝えてくる
5. ケアマネジャーとのやりとりが煩雑
6. ケアマネジャーが利用者の状況を十分把握していない
7. その他(具体的に)
8. 連携はうまくいっており、特に課題はない

問14-1 交換研修を実施しているサービス(複数回答)

	居宅介護支援	介護予防支援	訪問介護	横浜市訪問介護相当サービス	横浜市訪問型生活援助サービス	訪問入浴介護	介護予防訪問入浴介護	訪問看護	介護予防訪問看護	訪問リハビリテーション	介護予防訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	介護予防居宅療養管理指導	通所介護	横浜市通所介護相当サービス	
n=	348	203	82	141	28	16	36	13	134	32	45	17	21	4	103	31
	100	58.3	23.6	40.5	8.0	4.6	10.3	3.7	38.5	9.2	12.9	4.9	6.0	1.1	29.6	8.9

(前表からのつづき) 問14-1 交換研修を実施しているサービス(複数回答)

	通所リハビリテーション	介護予防通所リハビリテーション	短期入所生活介護	介護予防短期入所生活介護	短期入所療養介護	介護予防短期入所療養介護	住宅改修	福祉用具貸与	介護予防福祉用具貸与	特定福祉用具販売	特定介護予防福祉用具販売	特定施設入居者生活介護	介護予防特定施設入居者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	地域密着型通所介護	
n=	348	44	17	27	12	10	5	32	88	33	29	17	6	1	27	64
	100	12.6	4.9	7.8	3.4	2.9	1.4	9.2	25.3	9.5	8.3	4.9	1.7	0.3	7.8	18.4

(前表からのつづき) 問14-1 交換研修を実施しているサービス(複数回答)

	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	介護予防認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	介護予防小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	看護小規模多機能型居宅介護	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	無回答	
n=	348	13	29	10	46	14	36	11	2	3	11	40	44	11	2
	100	3.7	8.3	2.9	13.2	4.0	10.3	3.2	0.6	0.9	3.2	11.5	12.6	3.2	0.6

問15 ケアマネジャーとの連携での課題(複数回答)

	利用者が要求するサービス内容と実際の依頼内容にずれがある	サービスの依頼が来ても、利用者の情報がないため、個別のサービス計画がたてられない	利用者の既往症や病気などの情報がないため、不安を感じている	利用者がケアマネジャーを介在せずに直接サービス提供者に予定変更を伝えてくる	ケアマネジャーとのやりとりが煩雑	ケアマネジャーが利用者の状況を十分把握していない	その他	連携はうまくいっており、特に課題はない	無回答	
n=	1700	509	238	316	360	153	535	125	546	102
	100	29.9	14.0	18.6	21.2	9.0	31.5	7.4	32.1	6.0

問 16 医療機関との連携について、事業所として取り組んでいることがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 医療機関から利用者の健康管理や処置について助言を受けている	6. 職員研修
2. 在宅医療連携拠点に相談している	7. 緊急時の対応
3. 往診をしてくれる医師・医療機関がある	8. その他（具体的に）
4. 急変時の受入を依頼できる病院を確保している	9. 自らもしくは法人として医療機関を営んでおり、連携の問題はない
5. 提携病院があり、一般的な入院を受け入れてもらっている	10. 連携していない
	11. 特になし

問 17 認知症ケアについて、事業所として取り組んでいることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 認知症に関する研修を実施（または外部主催の研修を受講）している
2. 認知症ケアに関するマニュアル等を整備している
3. 認知症に関する事例検討を実施している
4. その他（具体的に）

介護保険以外のサービスについておうかがいします。

問 18 介護保険以外のサービスで、
① 実施または実施予定のある活動やサービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）
② 他の民間事業者で既に行っているサービスの状況も踏まえ、今後 充実が必要だと思う活動やサービスはありますか。（○は5つまで）

	①実施または実施予定のあるもの	②今後充実が必要なもの
通いの場（体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流）	1	1
通いの場への送迎	2	2
通院・福祉施設・役所の送迎	3	3
通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	4	4
栄養改善を目的とした配食	5	5
見守り・安否確認	6	6
緊急時の通報システム	7	7
ごみ出し	8	8
生活援助（掃除・洗濯・買い物・調理など）	9	9
話し相手	10	10
訪問による理美容	11	11
歯科などの訪問診療	12	12
介護等が必要になった場合の住宅改造	13	13
紙おむつの購入	14	14
その他⇒ 具体的な記載は①、②欄へ	15	15
特になし	16	16

問 16 医療機関との連携のためにに行っている取り組み（複数回答）

	医療機関から利用者の健康管理や処置について助言を受けている	在宅医療連携拠点に相談している	往診をしてくれる医師・医療機関がある	急変時の受入を依頼できる病院を確保している	提携病院があり、一般的な入院を受け入れてもらっている	職員研修	緊急時の対応	その他	自らもしくは法人として医療機関を営んでおり、連携の問題はない	連携していない	特になし	無回答	
n=	1700	723	134	545	226	213	288	602	32	44	146	234	65
100	42.5	7.9	32.1	13.3	12.5	16.9	35.4	1.9	2.6	8.6	13.8	3.8	

問 17 認知症ケアのためにに行っている取り組み（複数回答）

	認知症に関する研修を実施（または外部主催の研修を受講）している	認知症ケアに関するマニュアル等を整備している	認知症に関する事例検討を実施している	その他	無回答	
n=	1700	1,203	1,032	636	59	161
100	70.8	60.7	37.4	3.5	9.5	

問 18 介護保険以外で実施または実施予定のサービス（複数回答）

	通いの場（体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流）	通いの場への送迎	通院・福祉施設・役所の送迎	通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	栄養改善を目的とした配食	見守り・安否確認	緊急時の通報システム	ごみ出し	生活援助（掃除・洗濯・買い物・調理など）	
n=	1700	221	118	281	310	93	291	119	212	337
100	13.0	6.9	16.5	18.2	5.5	17.1	7.0	12.5	19.8	

（前表のつづき）問 18 介護保険以外で実施または実施予定のサービス（複数回答）

	話し相手	訪問による理美容	歯科などの訪問診療	介護等が必要になった場合の住宅改造	紙おむつの購入	その他	特になし	無回答	
n=	1700	211	196	182	63	184	45	445	435
100	12.4	11.5	10.7	3.7	10.8	2.6	26.2	25.6	

問 18 介護保険以外で充実が必要だと思うサービス（○は5つまで）

	通いの場（体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流）	通いの場への送迎	通院・福祉施設・役所の送迎	通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	栄養改善を目的とした配食	見守り・安否確認	緊急時の通報システム	ごみ出し	生活援助（掃除・洗濯・買い物・調理など）	
n=	1700	422	327	274	302	215	471	325	199	238
100	24.8	19.2	16.1	17.8	12.6	27.7	19.1	11.7	14.0	

（前表のつづき）問 18 介護保険以外で充実が必要だと思うサービス（○は5つまで）

	話し相手	訪問による理美容	歯科などの訪問診療	介護等が必要になった場合の住宅改造	紙おむつの購入	その他	特になし	無回答	
n=	1700	288	139	132	83	79	25	193	530
100	16.9	8.2	7.8	4.9	4.6	1.5	11.4	31.2	

以下の問は介護予防・日常生活支援総合事業(以下「総合事業」)に関する設問です。総合事業を実施していない場合はここまでで回答は終了です。

下記総合事業を実施されている方は、次の問をご回答ください。

訪問介護事業所で総合事業を実施	⇒ 問 19～問 26, 問 31 をご回答ください。
通所介護事業所(地域密着型通所介護を含む)で総合事業を実施	⇒ 問 27～問 31 をご回答ください。
訪問介護、通所介護両事業とも総合事業を実施	⇒ 問 19 以降をご回答ください。

訪問介護事業所におうかがいします。

問 19 平成 28 年 11 月の 1 か月分の実績について記入してください。

介護予防訪問介護 + 横浜市訪問介護相当サービス (総合事業)				
	要支援 1	要支援 2	事業対象者	認定申請中
実利用者数	人	人	人	人
延べ訪問回数	回	回	回	回

横浜市訪問型生活援助サービス (総合事業「緩和した基準によるサービス」)				
	要支援 1	要支援 2	事業対象者	認定申請中
実利用者数	人	人	人	人
延べ訪問回数	回	回	回	回

問 20 問 19 の介護予防訪問介護及び総合事業の利用者について、1 回当たりの訪問時間(サービス提供時間)の、概ねの内訳をご記入ください(移動時間等除く)。

20 分未満	20 分以上 45 分未満	45 分以上
人	人	人

問 19 1 か月の実利用者数、延べ訪問回数(介護予防訪問介護+横浜市訪問介護相当サービス)

	1 か月の実利用者数(介護予防訪問介護+横浜市訪問介護相当サービス)			1 か月の延べ訪問回数(介護予防訪問介護+横浜市訪問介護相当サービス)		
	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
要支援 1	301	2196	7.3	151	1793	11.9
要支援 2	285	10049	35.3	142	9486	66.8
事業対象者	344	3668	10.7	45	140	3.1
認定申請中	327	21145	64.7	34	836	24.6

問 19 1 か月の実利用者数、延べ訪問回数(横浜市訪問型生活援助サービス)

	1 か月の実利用者数(横浜市訪問型生活援助サービス)			1 か月の延べ訪問回数(横浜市訪問型生活援助サービス)		
	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
要支援 1	167	133	0.8	148	51	0.3
要支援 2	129	653	5.1	116	299	2.6
事業対象者	169	217	1.3	126	1	0.0
認定申請中	134	1189	8.9	98	0	0.0

問 20 介護予防訪問介護・総合事業利用者 1 回当たりの訪問時間別人数

	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
20分未満	155	76	0.5
20分以上45分未	252	1908	7.6
45分以上	323	4999	15.5

問 21 訪問介護における平成 28 年 11 月末日時点の職員数（派遣職員を含む）をお答えください。

	常勤職員数 ※ 換算数(小数第1位まで)	非常勤職員数 ※ 常勤換算数(小数第1位まで)	
		定期的勤務(ア)	非定期的勤務(イ)
		人	人
①訪問介護員数	人	人	人
①のうち介護福祉士数	人	人	人
②横浜市訪問型生活援助サービスの一定の研修受講者	人	人	人
③事務職員数	人	人	人

ア 定期的勤務：労働時間・労働日数は常勤より少ないが、労働日及び労働日の労働時間が定期的・固定的に決まっている

イ 非定期的勤務：月、週、日の労働時間が、一定期間ごとに作成される勤務表により、非定期的に特定される（登録ヘルパー等）

問 22 訪問介護員の 11 月時点の基本給（手当を除く）について、「月給」、「日給」、「時給」のうち、該当欄にその数値を記入してください。（複数パターンがある場合は、最低の数値）

賃金の支払が月給の者	賃金の支払が日給の者	賃金の支払が時給の者
円/月	円/日	円/時

問 23 横浜市訪問型生活援助サービスの従事者の 11 月時点の基本給（手当を除く）について、「月給」、「日給」、「時給」のうち、該当欄にその数値を記入してください。（複数パターンがある場合は、最低の数値。まだ決めていない事業所は回答不要）

賃金の支払が月給の者	賃金の支払が日給の者	賃金の支払が時給の者
1. _____円/月	1. _____円/日	1. _____円/時
2. まだ決めていない	2. まだ決めていない	2. まだ決めていない

問 24 横浜市訪問型生活援助サービスの指定事業者の申請はしましたか。（○はひとつ）

1. 申請済み	3. 来年度以降申請予定
2. 今年度中に申請予定	4. 申請予定なし ⇒ 次ページ問 26 へお進みください。

問 21 訪問介護における職員数

	常勤職員			非常勤職員 定期的勤務(ア)			非常勤職員 非定期的勤務		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (円)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (円)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (円)
訪問介護員数	360	1555	4.3	272	1409	5.2	287	3171	11.0
うち介護福祉士数	337	1036	3.1	241	506	2.1	245	813	3.3
横浜市訪問型生活援助サービスの一定の研修受講者	206	45	0.2	172	26	0.2	172	41	0.2
事務職員数	247	144	0.6	187	87	0.5	183	53	0.3

問 22 訪問介護員の支払形態別基本給（手当を除く）

	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)
賃金の支払が月給の者	251	44,829,492	178,603.6
賃金の支払が日給の者	25	190,090	7,603.6
賃金の支払が時給の者	319	394,009	1,235.1

問 23 横浜市訪問型生活援助サービス従事者 月給決定状況

n=	月給決定	まだ決めていない	無回答	上段:度数 下段:%
	1700	24	91	1,585
100	1.4	5.4	93.2	

問 23 横浜市訪問型生活援助サービス従事者 日給決定状況

n=	日給決定	まだ決めていない	無回答	上段:度数 下段:%
	1700	1	84	1,615
100	0.1	4.9	95.0	

問 23 横浜市訪問型生活援助サービス従事者 時給決定状況

n=	時給決定	まだ決めていない	無回答	上段:度数 下段:%
	1700	66	109	1,525
100	3.9	6.4	89.7	

問 23 横浜市訪問型生活援助サービス従事者の基本給

月給			日給			時給		
算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)
24	3,878,400	161,600.0	1	9,000	9,000.0	66	77,045	1,167.3

問 24 横浜市訪問型生活援助サービスの指定事業者申請状況

n=	申請済み	今年度中に申請予定	来年度以降申請予定	申請予定なし	無回答	上段:度数 下段:%
	1700	179	4	32	163	1,322
100	10.5	0.2	1.9	9.6	77.8	

問 25 問 24 で「1. 申請済み」又は「2. 今年度中に申請予定」「3. 来年度以降申請予定」を選択した事業所におうかがいします。横浜市訪問型生活援助サービスの従事者（資格を持たない人材）の募集はしましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 募集をして応募があった	次ページ問 25-1～問 25-4 へお進みください。
2. 募集はしたが応募がなかった	
3. 募集中又はこれから募集	
4. 募集予定なし（訪問介護員が対応する） ⇒ 通所介護事業所（地域密着型通所介護を含む）で総合事業を実施の場合は問 27 へ、実施されていない場合は 14 ページ問 31 へお進みください。	

問 25 で 1～3 を選択した事業所は、問 25-1～問 25-4 にご回答ください。

問 25-1 募集はどのような方法で行いましたか（行う予定ですか）。（あてはまるものすべてに○）

1. ハローワーク	5. 事業所（周辺）に掲示
2. 新聞、折り込みチラシ	6. 人材派遣
3. アルバイト情報誌	7. その他（具体的に
4. ホームページ)

問 25-2 横浜市訪問型生活援助サービスの「一定の研修」の「講義」はどのように行いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 法人の本社で行う	4. 他の介護保険事業所の研修を受講させる
2. 事業所内で行う	5. 他の研修事業者の研修を受講させる
3. 他の介護保険事業所と合同で行う	6. その他（具体的に
)

問 25-3 横浜市訪問型生活援助サービスの「一定の研修」の「講義」は概ね何時間ですか。

※ 横浜市では「一定の研修」の講義時間についての規定はありません。

概ね（ ）時間

問 25-4 横浜市訪問型生活援助サービスの「一定の研修」としての同行訪問は概ね何回行いますか。

※ 横浜市では「一定の研修」の同行訪問の回数についての規定はありません。

概ね（ ）回

問 26 問 24 で「4. 申請予定なし」と選択した事業所におうかがいします。その理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 中重度者（身体介護を必要とする利用者）へのサービス提供を中心に行っていくから	5. サービス提供責任者の基準を満たすことが困難になるから
2. 従事者の人材確保が困難だから	6. 訪問介護等の常勤換算の基準を満たすことが困難になるから
3. 研修の実施など、人材育成への負担が大きいから	7. その他
4. 一定の研修受講者では、対応可能なケースが少ないから	(具体的に)

問 25 横浜市訪問型生活援助サービス従事者の募集状況（複数回答）

n=	募集をして応募があった	募集はしたが応募がなかった	募集中又はこれから募集	募集予定なし（訪問介護員が対応する）	無回答	上段：度数 下段：%
215	4	13	65	108	25	
100	1.9	6.0	30.2	50.2	11.6	

問 25-1 横浜市訪問型生活援助サービス従事者の募集方法（複数回答）

n=	ハローワーク	新聞、折り込みチラシ	アルバイト情報誌	ホームページ	事業所（周辺）に掲示	人材派遣	その他	無回答	上段：度数 下段：%
82	36	17	15	23	31	2	21	0	
100	43.9	20.7	18.3	28.0	37.8	2.4	25.6	0.0	

問 25-2 横浜市訪問型生活援助サービスの「一定の研修」の講義方法（複数回答）

n=	法人の本社で行う	事業所内で行う	他の介護保険事業所と合同で行う	他の介護保険事業所の研修を受講させる	他の研修事業者の研修を受講させる	その他	無回答	上段：度数 下段：%
82	14	64	7	4	9	3	3	
100	17.1	78.0	8.5	4.9	11.0	3.7	3.7	

問 25-3 横浜市訪問型生活援助サービスの「一定の研修」の講義時間

算出分母 (事業所数)	累計 (時間)	平均値 (時間)
69	592	8.6

問 25-4 横浜市訪問型生活援助サービスの「一定の研修」の同行訪問回数

算出分母 (事業所数)	累計 (回)	平均値 (回)
69	159	2.3

問 26 横浜市訪問型生活援助サービスを申請しない理由（複数回答）

n=	中重度者（身体介護を必要とする利用者）へのサービス提供を中心に行っていくから	従事者の人材確保が困難だから	研修の実施など、人材育成への負担が大きいから	一定の研修受講者では、対応可能なケースが少ないから	サービス提供責任者の基準を満たすことが困難になるから	訪問介護等の常勤換算の基準を満たすことが困難になるから	その他	無回答	上段：度数 下段：%
163	44	113	53	29	31	18	16	3	
100	27.0	69.3	32.5	17.8	19.0	11.0	9.8	1.8	

通所介護事業所におうかがいします。

問 27 平成 28 年 11 月の 1 か月分の実績について記入してください。

介護予防通所介護 + 横浜市通所介護相当サービス（総合事業）				
	要支援 1	要支援 2	事業対象者	認定申請中
実利用者数※ 1	人	人	人	人
延べ利用回数※ 2	回	回	回	回

※ 1・・・1 か月の間に、実際にサービスを利用している人数

※ 2・・・1 か月の間の実利用者のサービス利用回数

問 28 問 27 の介護予防通所介護及び横浜市通所介護相当サービスの利用者について、1 回当たりの利用時間の概ねの内訳をご記入ください。

3 時間未満	3 時間以上 5 時間未満	5 時間以上 7 時間未満	7 時間以上 9 時間未満
人	人	人	人

問 29 問 27 の介護予防通所介護及び横浜市通所介護相当サービスの利用者について、介護事業所が行う通所介護を利用する理由の概ねの内訳をご記入ください。（1 人につき複数カウント可）

レスパイト	人
送迎がある	人
入浴できる	人
機能訓練	人
食事	人
レクリエーション等のプログラム	人
その他（具体的に)	人

問 30 横浜市において通所型の「緩和した基準によるサービス」を設定することになった場合、導入してほしい条件を選択してください。（○は 3 つまで）

1. 加算の充実（入浴・送迎の別料金化等）	7. 一体型（通所介護事業所との一体的な運営）が可能
2. 報酬体系を月額（包括）から回数（出来高）へ変更	8. その他（具体的に)
3. 人員基準の緩和	9. 特にない
4. 設備基準の緩和	
5. 運営基準の緩和	
6. 単独型（通所介護事業所との一体的な運営を要件としない、緩和した基準によるサービスのみ実施）の事業所の認可	

問 27 1 か月の実利用者数、延べ利用回数（介護予防通所介護＋横浜市通所介護相当サービス）

	1 か月の実利用者数（介護予防通所介護＋横浜市通所介護相当サービス）			1 か月の延べ利用回数（介護予防通所介護＋横浜市通所介護相当サービス）		
	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）	算出分母（事業所数）	累計（回）	平均値（回）
要支援 1	417	2464	5.9	247	3607	14.6
要支援 2	394	9110	23.1	226	20750	91.8
事業対象者	492	4406	9.0	75	48	0.6
認定申請中	474	24078	50.8	63	229	3.6

問 28 介護予防通所介護・横浜市通所介護相当サービス利用者 1 回当たりの利用時間別人数

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
3 時間未満	131	1148	8.8
3 時間以上 5 時間未満	242	4921	20.3
5 時間以上 7 時間未満	228	1540	6.8
7 時間以上 9 時間未満	290	3260	11.2

問 29 介護予防通所介護・横浜市通所介護相当サービス利用者 通所介護利用理由別人数

	算出分母（事業所数）	累計（人）	平均値（人）
レスパイト	215	1331	6.2
送迎がある	375	7541	20.1
入浴できる	352	3019	8.6
機能訓練	414	8790	21.2
食事	315	2717	8.6
レクリエーション等のプログラム	351	3601	10.3
その他	130	1011	7.8

問 30 通所型の「緩和した基準によるサービス」設定した場合に導入してほしい条件（○は 3 つまで）

n=	加算の充実（入浴・送迎の別料金化等）	報酬体系を月額（包括）から回数（出来高）へ変更	人員基準の緩和	設備基準の緩和	運営基準の緩和	単独型（通所介護事業所との一体的な運営を要件としない、緩和した基準によるサービスのみ実施）の事業所の認可	一体型（通所介護事業所との一体的な運営）が可能	その他	特にない	無回答	上段：度数
											下段：%
1700	341	185	232	113	164	28	149	17	32	1,172	
100	20.1	10.9	13.6	6.6	9.6	1.6	8.8	1.0	1.9	68.9	

問31 介護報酬の改定、総合事業の開始等を踏まえ、今後の方針について選択してください。
 (あてはまるものすべてに○)

- | |
|---|
| 1. 要介護者に対するサービス提供を拡大したい
2. 要介護者に対するサービス提供を縮小したい
3. 要支援者・事業対象者に対するサービス提供を拡大したい
4. 要支援者・事業対象者に対するサービス提供を縮小したい
5. 介護保険外のサービスを拡大したい
6. その他（具体的に)
7. 特にない |
|---|

ご協力ありがとうございました
 同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問31 介護報酬の改定や総合事業の開始等を踏まえた今後の方針(複数回答)

	要介護者 に対する サービス 提供を拡 大したい	要介護 者に対 するサ ービス 提供を 縮小し たい	要支援 者・事 業対 象者 に 対 する サ ー ビ ス 提 供 を 拡 大 し たい	要支援 者・事 業対 象者 に 対 する サ ー ビ ス 提 供 を 縮 小 し たい	介護保険 外のサ ービス を拡 大したい	その他	特にな い	無回答	上段:度数 下段:%
n=	525	5	250	94	213	41	110	942	
	30.9	0.3	14.7	5.5	12.5	2.4	6.5	55.4	

居宅介護支援事業所調査

13

アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
横浜市では、平成 27 年 3 月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成 30 年 3 月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市内にて居宅介護（予防）支援サービスを提供されている各事業所のみなさまのご意見等をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成 28 年 10 月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。

2 アンケートの対象者

この調査は平成 28 年 9 月 1 日現在、横浜市内で居宅介護支援事業を提供されている事業所の管理者の方全員に送付させていただきました。

3 アンケート回答者(記入者)

上記 2 の対象者ご本人がご回答(記入)ください。

4 返信の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成 28 年 11 月 17 日(木)までにご返送ください。

5 返送いただいた回答について

回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外に出すことはありません。
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045 (671) 3412
介護事業指導課 電話 045 (671) 3413

貴事業所の概要についておうかがいします。

問 1 貴事業所のお名前、介護保険事業所番号をご記入ください。

運営法人名										
施設名	介護保険事業所番号									
	開所年月									

問2 貴事業所の形態をお選びください。(○はひとつ)

1. 社会福祉協議会・福祉サービス協会	5. 生協・農協等
2. 社会福祉法人(1.を除く)	6. 株式会社・有限会社等(営利法人)
3. 医療法人	7. NPO法人
4. 上記以外の社団法人・財団法人	8. その他

問2-1 本社所在地をご記入ください。

_____都道府県 _____市区町村

問3 貴事業所の所在地をお選びください。(○はひとつ)

1. 青葉区	6. 金沢区	11. 都筑区	16. 保土ヶ谷区
2. 旭区	7. 港南区	12. 鶴見区	17. 緑区
3. 泉区	8. 港北区	13. 戸塚区	18. 南区
4. 磯子区	9. 栄区	14. 中区	
5. 神奈川区	10. 瀬谷区	15. 西区	

問4 貴事業所のサービス提供地域をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

1. 青葉区	6. 金沢区	11. 都筑区	16. 保土ヶ谷区
2. 旭区	7. 港南区	12. 鶴見区	17. 緑区
3. 泉区	8. 港北区	13. 戸塚区	18. 南区
4. 磯子区	9. 栄区	14. 中区	19. 横浜市の神奈川県内
5. 神奈川区	10. 瀬谷区	15. 西区	20. 東京都内

平成28年9月末現在のことについておうかがいします。

問5 貴事業所の要介護度別利用者数をお答えください。(委託を含む)

(市内)

区分	要支援1	要支援2	事業対象者	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人数								

(市外)

区分	要支援1	要支援2	事業対象者	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人数								

問2 事業所形態

n=	社会福祉協議会・福祉サービス協会	社会福祉法人(社協・福祉サービス協会を除く)	医療法人	社団法人・財団法人(社会福祉法人・医療法人以外)	生協・農協等	株式会社・有限会社等(営利法人)	NPO法人	その他	無回答	上段:度数 下段:%
713	49	164	70	19	12	344	37	8	10	
100	6.9	23.0	9.8	2.7	1.7	48.2	5.2	1.1	1.4	

問3 事業所所在地

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	上段:度数 下段:%
713	45	53	34	39	48	41	39	54	21	22	
100	6.3	7.4	4.8	5.5	6.7	5.8	5.5	7.6	2.9	3.1	

(前表のつぎ)問3 事業所所在地

n=	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
713	33	50	56	42	16	39	32	39	10	
100	4.6	7.0	7.9	5.9	2.2	5.5	4.5	5.5	1.4	

問4 サービス提供地域(複数回答)

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	都筑区	上段:度数 下段:%
713	126	153	124	163	160	113	168	132	124	106	125	
100	17.7	21.5	17.4	22.9	22.4	15.8	23.6	18.5	17.4	14.9	17.5	

(前表のつぎ)問4 サービス提供地域(複数回答)

n=	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	横浜市の神奈川県内	東京都内	無回答	上段:度数 下段:%
713	124	165	131	126	165	132	175	118	23	10	
100	17.4	23.1	18.4	17.7	23.1	18.5	24.5	16.5	3.2	1.4	

問5 要介護度別利用者数

	市内			市外		
	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)	算出分母(事業所数)	累計(人)	平均値(人)
要支援1	683	3958	5.8	97	65	0.7
要支援2	683	7588	11.1	97	93	1.0
事業対象者	683	2091	3.1	97	43	0.4
要介護1	683	12818	18.8	97	360	3.7
要介護2	683	20128	29.5	97	368	3.8
要介護3	683	9418	13.8	97	281	2.9
要介護4	683	5967	8.7	97	178	1.8
要介護5	683	4099	6.0	97	155	1.6

問6 同一の建物内又は敷地内で行っている事業は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護	25. 特定施設入居者生活介護
2. 横浜市訪問介護相当サービス	26. 介護予防特定施設入居者生活介護
3. 横浜市訪問型生活援助サービス	27. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
4. 訪問入浴介護	28. 地域密着型通所介護
5. 介護予防訪問入浴介護	29. 夜間対応型訪問介護
6. 訪問看護	30. 認知症対応型通所介護
7. 介護予防訪問看護	31. 介護予防認知症対応型通所介護
8. 訪問リハビリテーション	32. 小規模多機能型居宅介護
9. 介護予防訪問リハビリテーション	33. 介護予防小規模多機能型居宅介護
10. 居宅療養管理指導	34. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
11. 介護予防居宅療養管理指導	35. 介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)
12. 通所介護	36. 地域密着型特定施設入居者生活介護
13. 横浜市通所介護相当サービス	37. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
14. 通所リハビリテーション	38. 看護小規模多機能型居宅介護
15. 介護予防通所リハビリテーション	39. 介護老人福祉施設
16. 短期入所生活介護	40. 介護老人保健施設
17. 介護予防短期入所生活介護	41. 介護療養型医療施設
18. 短期入所療養介護	42. 病院
19. 介護予防短期入所療養介護	43. 診療所
20. 福祉用具貸与	44. 薬局
21. 介護予防福祉用具貸与	45. 有料老人ホーム・軽費老人ホーム・養護老人ホームなど(介護保険外)
22. 特定福祉用具販売	46. 配食(食事)サービス
23. 特定介護予防福祉用具販売	47. 送迎(移送)サービス
24. 住宅改修	48. 介護保険外の宿泊サービス
	49. その他
	50. 上記の事業は行っていない

居宅介護支援事業の状況についておうかがいします。

問7 平成28年9月分の常勤換算した居宅介護支援専門員一人当たりの給付管理表(予防の委託分除く)の平均提出件数をご記入下さい。

	件/常勤換算した居宅介護支援専門員1人当たり
--	------------------------

問6 同一建物・敷地内の事業(複数回答)

	訪問介護	横浜市訪問介護相当サービス	横浜市訪問型生活援助サービス	訪問入浴介護	介護予防訪問入浴介護	訪問看護	介護予防訪問看護	訪問リハビリテーション	介護予防訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	介護予防居宅療養管理指導	上段:度数 下段:%
n=	713	294	130	58	19	119	53	21	14	21	10	
	100	41.2	18.2	8.1	2.7	16.7	7.4	2.9	2.0	2.9	1.4	

(前表からのつづき) 問6 同一建物・敷地内の事業(複数回答)

	通所介護	横浜市通所介護相当サービス	通所リハビリテーション	介護予防通所リハビリテーション	短期入所生活介護	介護予防短期入所生活介護	短期入所療養介護	介護予防短期入所療養介護	福祉用具貸与	介護予防福祉用具貸与	上段:度数 下段:%	
n=	713	159	106	41	26	40	31	26	17	42	37	
	100	22.3	14.9	5.8	3.6	5.6	4.3	3.6	2.4	5.9	5.2	

(前表からのつづき) 問6 同一建物・敷地内の事業(複数回答)

	特定福祉用具販売	特定介護予防福祉用具販売	住宅改修	特定施設入居者生活介護	介護予防特定施設入居者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	地域密着型通所介護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	介護予防認知症対応型通所介護	上段:度数 下段:%	
n=	713	38	35	21	6	2	27	44	21	50	15	
	100	5.3	4.9	2.9	0.8	0.3	3.8	6.2	2.9	7.0	2.1	

(前表からのつづき) 問6 同一建物・敷地内の事業(複数回答)

	小規模多機能型居宅介護	介護予防小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	看護小規模多機能型居宅介護	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	上段:度数 下段:%	
n=	713	9	3	13	6	0	1	1	40	26	0	
	100	1.3	0.4	1.8	0.8	0.0	0.1	0.1	5.6	3.6	0.0	

(前表からのつづき) 問6 同一建物・敷地内の事業(複数回答)

	病院	診療所	薬局	有料老人ホーム・軽費老人ホーム・養護老人ホームなど(介護保険外)	配食(食事)サービス	送迎(移送)サービス	介護保険外の宿泊サービス	その他	前掲の事業は行っていない	無回答	上段:度数 下段:%	
n=	713	10	22	8	14	16	21	3	52	102	22	
	100	1.4	3.1	1.1	2.0	2.2	2.9	0.4	7.3	14.3	3.1	

問7 居宅介護支援専門員1人当たりの給付管理表平均提出件数(常勤換算)

算出分母(事業所数)	累計(件)	平均値(件)*	* 常勤換算した居宅介護支援専門員1人当たり
691	17106	24.8	

問8 下記のような連絡会等に参加していますか。また、どのくらいの頻度で参加していますか。
(それぞれについて○はひとつ)

	毎回参加	時々参加	あまり参加していない	参加したことがない	わからない
市居宅介護支援事業者連絡会	1	2	3	4	5
区サービス事業者連絡会	1	2	3	4	5
市集団指導講習会	1	2	3	4	5

問9 事業者連絡会等で得た情報は、事業所内で周知・共有していますか。(○はひとつ)

1. はい(周知・共有している)	2. いいえ
------------------	--------

問10 貴事業所では、利用者からの相談や苦情についてどのように対応していますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 相談・苦情専門の担当を設けている(交代制も含む)	6. 専門対応は設けていないが、個別に迅速に対応している
2. 相談・苦情のデータベースを作成している	7. 意見箱・苦情受付箱の設置
3. 苦情対応マニュアルを作成している	8. その他(具体的に)
4. 利用者アンケートなどを実施している	
5. 法人として第三者委員等を設置している	

問11 貴事業所の運営上の課題についておうかがいします。(あてはまるものすべてに○)

1. 新規利用者の獲得が困難	9. 介護報酬が低い
2. ケアマネジャーの人材確保	10. 地域包括支援センター(地域ケアプラザ)との連携がうまく行っていない(予防給付の受け入れ等)
3. ケアマネジャーが離職してしまう	11. 区・市との連携がうまく行っていない
4. ケアマネジャーの育成	12. サービス事業所との連携がうまく行っていない
5. 利用者からの苦情への対応	13. 医療機関との連携がうまく行っていない
6. 困難事例が多い	14. その他(具体的に)
7. 介護保険制度に関する情報が速やかに入手できない	15. 特に課題はない
8. サービス提供事業所やインフォーマルサービスに関する情報が入手できない	

問8 連絡会への参加頻度

	毎回参加	時々参加	あまり参加していない	参加したことがない	わからない	無回答
市居宅介護支援事業者連絡会	292	186	102	74	39	20
区サービス事業者連絡会	381	233	41	24	17	17
市集団指導講習会	671	18	8	9	1	6
n=	100	100	100	100	100	100
	41.0	26.1	14.3	10.4	5.5	2.8
	53.4	32.7	5.8	3.4	2.4	2.4
	94.1	2.5	1.1	1.3	0.1	0.8

問9 取得情報の周知・共有の有無

	はい(周知・共有している)	いいえ	無回答
n=	706	688	10
	100	97.5	1.4
			1.1

問10 利用者の相談・苦情の対応方法(複数回答)

	相談・苦情専門の担当を設けている(交代制も含む)	相談・苦情のデータベースを作成している	苦情対応マニュアルを作成している	利用者アンケートなどを実施している	法人として第三者委員等を設置している	専門対応は設けていないが、個別に迅速に対応している	意見箱・苦情受付箱の設置	その他	無回答
n=	713	521	159	518	276	152	228	110	14
	100	73.1	22.3	72.7	38.7	21.3	32.0	15.4	2.0
									0.7

問11 運営上の課題(複数回答)

	新規利用者の獲得が困難	ケアマネジャーの確保	ケアマネジャーが離職してしまう	ケアマネジャーの育成	利用者からの苦情への対応	困難事例が多い	介護保険制度に関する情報が速やかに入手できない	サービス提供事業所やインフォーマルサービスに関する情報が入手できない	介護報酬が低い
n=	713	253	234	44	221	33	210	48	63
	100	35.5	32.8	6.2	31.0	4.6	29.5	6.7	8.8
									40.5

(前表のつづき)問11 運営上の課題(複数回答)

	地域包括支援センター(地域ケアプラザ)との連携がうまく行っていない(予防給付の受け入れ等)	区・市との連携がうまく行っていない	サービス事業所との連携がうまく行っていない	医療機関との連携がうまく行っていない	その他	特に課題はない	無回答
n=	713	34	24	8	51	52	7
	100	4.8	3.4	1.1	7.2	7.3	1.0

介護保険外の宿泊サービスについて、おうかがいします。

問 15 貴事業所において、介護保険外の宿泊サービスを紹介することはありますか。(○はひとつ)

1. ある	2. ない
-------	-------

問 15-1 紹介するのはどのような形態の宿泊サービスですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 通所介護事業所または地域密着型通所介護事業所で提供されている介護保険外の宿泊サービス
2. 上記「1」以外の介護保険事業所で提供されている介護保険外の宿泊サービス
3. その他(具体的に_____)

問 15-2 介護保険外の宿泊サービスを紹介した理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護保険で該当するサービスの事業所が近隣にない
2. 介護保険で該当するサービスの事業所に空きがない
3. 介護保険で該当するサービスを利用するより、費用が低廉
4. サービスの内容が利用者の希望に沿う (利用者の希望の例:_____)
5. 緊急時の利用に際して、迅速に対応できる
6. その他(具体的に_____)

最後に、介護保険制度に対する要望・ご意見など、テーマを設定いただき、ご自由にご記入ください。

[_____ について]

ご協力ありがとうございました

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問 15 介護保険外の宿泊サービス紹介の有無

n=	ある	ない	無回答	上段:度数 下段:%
713	423	290	0	
100	59.3	40.7	0.0	

問 15-1 紹介する宿泊サービスの形態(複数回答)

n=	通所介護事業所または地域密着型通所介護事業所で提供されている介護保険外の宿泊サービス	通所以外介護保険事業所で提供されている介護保険外の宿泊サービス	その他	無回答	上段:度数 下段:%
423	397	40	36	1	
100	93.9	9.5	8.5	0.2	

問 15-2 介護保険外宿泊サービスを紹介した理由(複数回答)

n=	介護保険で該当するサービスの事業所が近隣にない	介護保険で該当するサービスの事業所に空きがない	介護保険で該当するサービスを利用するより、費用が低廉	サービスの内容が利用者の希望に沿う	緊急時の利用に際して、迅速に対応できる	その他	無回答	上段:度数 下段:%
423	12	134	119	199	250	59	2	
100	2.8	31.7	28.1	47.0	59.1	13.9	0.5	

地域ケアプラザアンケート

アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
 横浜市では、平成 27 年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。
 現在、平成 30 年3月をめどに計画の改訂を予定しておりますが、これに先立ち、地域ケアプラザのご意見を伺うアンケートを実施することといたしました。
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけいたしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成 28 年 10 月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 記入の方法
ご記入いただく筆記用具は、鉛筆、ボールペン、万年筆など何でも結構です。
- 2 アンケートの対象者（回答者）
横浜市内の地域ケアプラザを対象とさせていただきます。
- 3 返信の方法
同封の返信用封筒（切手不要）にご記入いただいた調査票を入れて、平成 28 年 11 月 17 日（木）までにご返送ください。
- 4 返送いただいた回答について
回答は無記名でいただきます。回答内容は統計的に処理し、個々の調査票をそのまま外部に出すことはありません。
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045 (671) 3412
 高齢在宅支援課 電話 045 (671) 2405
 地域支援課 電話 045 (671) 2388

問 1 法人名・ケアプラザ名をご記入ください。

運営法人名			
ケアプラザ名	開設年月		

問 2 地域ケアプラザの所在地は何区ですか。（○はひとつ）

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問2 地域ケアプラザ所在地

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	上段:度数 下段:%
121	9	12	5	6	6	9	5	9	5	5	
100	7.4	9.9	4.1	5.0	5.0	7.4	4.1	7.4	4.1	4.1	

(前表のつづき)問2 地域ケアプラザ所在地

n=	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
121	5	8	8	5	4	6	6	7	1	
100	4.1	6.6	6.6	4.1	3.3	5.0	5.0	5.8	0.8	

問3 地域ケアプラザ圏域内の高齢者人口は次のどれに該当しますか。(〇はひとつ)

1. 3,000人以下 2. 3,001人～6,000人 3. 6,001人～9,000人 4. 9,001人以上

問4 法人の種別は次のどれに該当しますか。(〇はひとつ)

1. 高齢者施設を中心に運営する社会福祉法人 4. 在宅サービス事業を中心に運営する社会福祉法人
2. 障害者施設を中心に運営する社会福祉法人 5. 横浜市社会福祉協議会
3. 児童・母子福祉施設を中心に運営する社会福祉法人 6. 横浜市福祉サービス協会

問5 職員の勤続年数はどのくらいですか。該当する各職員の「職種」、「勤続年数」を下表①にそれぞれ番号でお答えください。(複数配置している職種については、下の表②の方にお答えください)

① 職種 (〇をお付けください)	勤続年数	6か月未満	6か月～1年未満	1年～2年未満	2年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上
1. 社会福祉士		1	2	3	4	5	6	7	8
2. 保健師等		1	2	3	4	5	6	7	8
3. 主任ケアマネジャー		1	2	3	4	5	6	7	8
4. 生活支援コーディネーター		1	2	3	4	5	6	7	8
5. 地域活動交流コーディネーター		1	2	3	4	5	6	7	8

(複数配置の場合は下記欄にご記入ください)

② 職種 (〇をお付けください)	勤続年数	6か月未満	6か月～1年未満	1年～2年未満	2年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上
1. 社会福祉士		1	2	3	4	5	6	7	8
2. 保健師等		1	2	3	4	5	6	7	8
3. 主任ケアマネジャー		1	2	3	4	5	6	7	8
4. 生活支援コーディネーター		1	2	3	4	5	6	7	8
5. 地域活動交流コーディネーター		1	2	3	4	5	6	7	8

地域包括支援センターの業務についておうかがいします

問6 このアンケートを記入している時点で、介護予防支援業務(要支援者の介護予防ケアプランの作成)の件数を何件担当していますか。また、そのうち何件を居宅介護支援事業者へ原案作成を委託していますか。

区分	要支援1	要支援2	未判定
総件数	件	件	件
そのうち、同じ地域ケアプラザ・施設内の居宅介護支援事業者へ委託している件数			
そのうち、外部の居宅介護支援事業者へ委託している件数			

問3 地域ケアプラザ圏域内の高齢者人口

	3,000人以下	3,001人～6,000人	6,001人～9,000人	9,001人以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	59	46	9	4	
	100	2.5	48.8	38.0	7.4	3.3

問4 法人の種別

	高齢者施設を中心に運営する社会福祉法人	障害者施設を中心に運営する社会福祉法人	児童・母子福祉施設を中心に運営する社会福祉法人	在宅サービス事業を中心に運営する社会福祉法人	横浜市社会福祉協議会	横浜市福祉サービス協会	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	57	21	2	8	14	17	2
	100	47.1	17.4	1.7	6.6	11.6	14.0	1.7

問5 各職員の勤続年数

	6か月未満	6か月～1年未満	1年～2年未満	2年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	無回答	上段:度数 下段:%
社会福祉士	117	12	19	16	13	8	34	10	5	0
	100	10.3	16.2	13.7	11.1	6.8	29.1	8.5	4.3	0.0
保健師等	119	5	12	20	12	13	29	19	9	0
	100	4.2	10.1	16.8	10.1	10.9	24.4	16.0	7.6	0.0
主任ケアマネジャー	114	4	7	13	8	19	29	22	12	0
	100	3.5	6.1	11.4	7.0	16.7	25.4	19.3	10.5	0.0
生活支援コーディネーター	118	29	60	4	2	1	11	6	5	0
	100	24.6	50.8	3.4	1.7	0.8	9.3	5.1	4.2	0.0
地域活動交流コーディネーター	110	16	29	11	12	10	16	12	4	0
	100	14.5	26.4	10.0	10.9	9.1	14.5	10.9	3.6	0.0

問5 各職員の職種(複数回答)

	社会福祉士	保健師等	主任ケアマネジャー	生活支援コーディネーター	地域活動交流コーディネーター	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	117	119	114	118	110	0
	100	96.7	98.3	94.2	97.5	90.9	0.0

問5 各職員の職種[複数配置](複数回答)

	社会福祉士	保健師等	主任ケアマネジャー	生活支援コーディネーター	地域活動交流コーディネーター	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	43	10	11	7	5	67
	100	35.5	8.3	9.1	5.8	4.1	55.4

問5 各職員の勤続年数[複数配置]

	6か月未満	6か月～1年未満	1年～2年未満	2年～3年未満	3年～5年未満	5年～10年未満	10年～15年未満	15年以上	無回答	上段:度数 下段:%
社会福祉士	43	13	16	5	0	2	5	0	2	0
	100	30.2	37.2	11.6	0.0	4.7	11.6	0.0	4.7	0.0
保健師等	10	2	4	0	0	1	2	1	0	0
	100	20.0	40.0	0.0	0.0	10.0	20.0	10.0	0.0	0.0
主任ケアマネジャー	11	3	1	1	2	0	1	1	2	0
	100	27.3	9.1	9.1	18.2	0.0	9.1	9.1	18.2	0.0
生活支援コーディネーター	7	5	0	0	0	0	0	1	1	0
	100	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0
地域活動交流コーディネーター	5	0	2	0	1	1	1	0	0	0
	100	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0

問6 介護予防支援業務の担当件数と委託件数

	要支援1			要支援2			未判定		
	算出分母(事業所数)	累計(件)	平均値(件)	算出分母(事業所数)	累計(件)	平均値(件)	算出分母(事業所数)	累計(件)	平均値(件)
総件数	120	7384	61.5	120	12277	102.3	64	188	2.9
内、同じ地域ケアプラザ・施設内の居宅介護支援事業者へ委託している件数	117	1014	8.7	120	1756	14.6	52	27	0.5
内、外部の居宅介護支援事業者へ委託している件数	119	3938	33.1	119	7216	60.6	53	56	1.1

問7 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務の課題と考えることは何ですか。(〇は3つまで)

1. 利用者に介護予防を理解してもらうのが困難
2. 委託を受ける居宅介護支援事業者が少ない/無い
3. 認定結果が出る前の暫定プランが立てにくい(作業後に要介護となった場合無報酬)
4. インフォーマルサービスが不足している
5. 介護予防プランを作成するための知識・技術を習得する機会が不足している
6. 委託先のケアマネジャーが作成したケアプランへの指導がしにくい
7. 委託先のケアマネジャーが介護予防を理解していない
8. サービス提供事業者が見つからない
9. その他(具体的に)

問8 総合相談・支援業務の課題と考えることは何ですか。(〇は3つまで)

1. 地域包括支援センターの存在・役割が利用者・高齢者に十分に周知されていない
2. 三職種(社会福祉士・保健師等・主任ケアマネジャー)間の連携
3. 生活支援コーディネーター・地域活動交流コーディネーターとの連携
4. 制度改正が複雑・頻繁なことから、利用者への説明が追いつかない
5. 制度改正が複雑・頻繁なことから、職員の習熟度を上げるのが困難
6. 平日・土曜日の夜間の相談件数が少ない(窓口を空ける必要性に乏しい)
7. 行政からの情報提供が少なく、伝達が体系化されていない
8. 業務が繁忙で訪問による相談・支援が思うようにできない
9. 区役所からのケース引継ぎが不十分である
10. その他(具体的に)

問9 権利擁護業務の課題と考えることは何ですか。(〇は3つまで)

1. 成年後見制度等の権利擁護に関する知識が足りない
2. 成年後見制度等の権利擁護に関する広報が足りていない
3. 地域福祉権利擁護事業(区社協あんしんセンター)のサービス提供量が少ない
4. 地域包括支援センターとしての高齢者虐待への関わり方
5. 弁護士、医師等の専門家と連携した対応
6. 支援困難事例等への対応力(複雑な家族関係に介入する知識・経験など)
7. 経済的問題に対する対応(生活困窮・経済的虐待・消費者被害など)
8. 三職種が連携・協議する時間少ない
9. その他(具体的に)

問7 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務の課題(〇は3つまで)

	利用者に介護予防を理解してもらうのが困難	委託を受ける居宅介護支援事業者が少ない/無い	認定結果が出る前の暫定プランが立てにくい(作業後に要介護となった場合無報酬)	インフォーマルサービスが不足している	介護予防プランを作成するための知識・技術を習得する機会が不足している	委託先のケアマネジャーが作成したケアプランへの指導がしにくい	委託先のケアマネジャーが介護予防を理解していない	サービス提供事業者が見つからない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	63	52	43	61	21	53	21	7	10	0
	100	52.1	43.0	35.5	50.4	17.4	43.8	17.4	5.8	8.3	0.0

問8 総合相談・支援業務の課題(〇は3つまで)

	地域包括支援センターの存在・役割が利用者・高齢者に十分に周知されていない	三職種(社会福祉士・保健師等・主任ケアマネジャー)間の連携	生活支援コーディネーター・地域活動交流コーディネーターとの連携	制度改正が複雑・頻繁なことから、利用者への説明が追いつかない	制度改正が複雑・頻繁なことから、職員の習熟度を上げるのが困難	平日・土曜日の夜間の相談件数が少ない(窓口を空ける必要性に乏しい)	行政からの情報提供が少なく、伝達が体系化されていない	業務が繁忙で訪問による相談・支援が思うようにできない	区役所からのケース引継ぎが不十分である	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	38	16	21	73	36	52	8	67	10	12	0
	100	31.4	13.2	17.4	60.3	29.8	43.0	6.6	55.4	8.3	9.9	0.0

問9 権利擁護業務の課題(〇は3つまで)

	成年後見制度等の権利擁護に関する知識が足りない	成年後見制度等の権利擁護に関する広報が足りていない	地域福祉権利擁護事業(区社協あんしんセンター)のサービス提供量が少ない	地域包括支援センターとしての高齢者虐待への関わり方	弁護士、医師等の専門家と連携した対応	支援困難事例等への対応力(複雑な家族関係に介入する知識・経験など)	経済的問題に対する対応(生活困窮・経済的虐待・消費者被害など)	三職種が連携・協議する時間少ない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	19	34	33	35	40	67	62	25	9	0
	100	15.7	28.1	27.3	28.9	33.1	55.4	51.2	20.7	7.4	0.0

問10 包括的・継続的ケアマネジメント支援の課題と考えることは何ですか。
(○は3つまで)

1. 地域連携の成功事例の蓄積、相互の情報提供が少なく、参考にできるものが少ない
2. 診療所医師との関係づくり
3. 歯科医師との関係づくり
4. 薬剤師との関係づくり
5. 病院の医療ソーシャルワーカーとの関係づくり
6. 在宅医療連携拠点との関係づくり
7. ケアマネジャーから相談を受けた際にヒントを与えられるような知識・経験が少ない
8. 地域のインフォーマルサービスの開発支援・育成支援・連携支援の知識・経験が少ない
9. 介護・福祉にとどまらない地域課題の解決に向けた知識・経験が少ない
10. 担当圏域内の要援護者情報や既存の社会資源の情報が不足している
11. 三職種（社会福祉士・保健師等・主任ケアマネジャー）間の連携
12. 生活支援コーディネーター・地域活動交流コーディネーターとの連携
13. その他（具体的に)

問11 これまでに実施した包括的・継続的ケアマネジメント支援は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 居宅介護支援事業所への訪問	9. 関係機関の意見交換会の場の設定
2. ケアマネジャーのニーズ把握	10. 関係機関との情報共有のためのルールづくり
3. 現任ケアマネジャー向け研修会等	11. ケアマネジャー同士のネットワーク構築会等
4. 新任・就労予定ケアマネジャー向け研修会等	12. プラン立案・振り返りの相談支援
5. 医師会・診療所医師へのアプローチ	13. 地域の社会資源マップの作成
6. 医療ソーシャルワーカーへのアプローチ	14. サービス担当者会議開催支援
7. ボランティア団体・NPO等へのアプローチ	15. 事例検討会（困難事例を含む）
8. 在宅医療連携拠点へのアプローチ	16. その他（具体的に)

問12 保険外の活動やサービスを組み合わせる作成したケアプランはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 通いの場（体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流）	9. 生活援助（掃除、洗濯、買い物、調理など）
2. 通いの場への送迎	10. 話し相手
3. 通院・福祉施設・役所の送迎	11. 訪問による理美容
4. 通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	12. 歯科などの訪問診療
5. 栄養改善を目的とした配食	13. 介護等が必要になった場合の住宅改造
6. 見守り・安否確認	14. 紙おむつの購入
7. 緊急時の通報システム	15. その他（具体的に)
8. ごみ出し	16. 特になし

問10 包括的・継続的ケアマネジメント支援の課題(○は3つまで)

	地域連携の成功事例の蓄積、相互の情報提供が少なく、参考にできるものが少ない	診療所医師との関係づくり	歯科医師との関係づくり	薬剤師との関係づくり	病院の医療ソーシャルワーカーとの関係づくり	在宅医療連携拠点との関係づくり	ケアマネジャーから相談を受けた際にヒントを与えられるような知識・経験が少ない	地域のインフォーマルサービスの開発支援・育成支援・連携支援の知識・経験が少ない	介護・福祉にとどまらない地域課題の解決に向けた知識・経験が少ない	上段:度数 下段:%
n=	121	29	45	6	9	15	15	9	64	43
100	24.0	37.2	5.0	7.4	12.4	12.4	7.4	52.9	35.5	

(前表からのつづき) 問10 包括的・継続的ケアマネジメント支援の課題(○は3つまで)

	担当圏域内の要援護者情報や既存の社会資源の情報が不足している	三職種(社会福祉士・保健師等・主任ケアマネジャー)間の連携	生活支援コーディネーター・地域活動交流コーディネーターとの連携	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	26	9	21	7	4
100	21.5	7.4	17.4	5.8	3.3	

問11 実施した包括的・継続的ケアマネジメント支援(複数回答)

	居宅介護支援事業所への訪問	ケアマネジャーのニーズ把握	現任ケアマネジャー向け研修会等	新任・就労予定ケアマネジャー向け研修会等	医師会・診療所医師へのアプローチ	医療ソーシャルワーカーへのアプローチ	ボランティア団体・NPO等へのアプローチ	在宅医療連携拠点へのアプローチ	関係機関の意見交換会の場の設定	上段:度数 下段:%
n=	121	100	75	114	115	83	81	52	79	87
100	82.6	62.0	94.2	95.0	68.6	66.9	43.0	65.3	71.9	

(前表からのつづき) 問11 実施した包括的・継続的ケアマネジメント支援(複数回答)

	関係機関との情報共有のためのルールづくり	ケアマネジャー同士のネットワーク構築	プラン立案・振り返りの相談支援	地域の社会資源マップの作成	サービス担当者会議開催支援	事例検討会(困難事例を含む)	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	26	104	71	60	106	96	6	0
100	21.5	86.0	58.7	49.6	87.6	79.3	5.0	0.0	

問12 保険外の活動やサービスを組み合わせる作成したケアプラン(複数回答)

	通いの場(体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流)	通いの場への送迎	通院・福祉施設・役所の送迎	通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	栄養改善を目的とした配食	見守り・安否確認	緊急時の通報システム	ごみ出し	生活援助(掃除、洗濯、買い物、調理など)	上段:度数 下段:%
n=	121	107	10	34	22	86	76	64	92	72
100	88.4	8.3	28.1	18.2	71.1	62.8	52.9	76.0	59.5	

(前表からのつづき) 問12 保険外の活動やサービスを組み合わせる作成したケアプラン(複数回答)

	話し相手	訪問による理美容	歯科などの訪問診療	介護等が必要になった場合の住宅改造	紙おむつの購入	その他	特になし	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	11	37	46	57	25	4	0	0
100	9.1	30.6	38.0	47.1	20.7	3.3	0.0	0.0	

問13 所管する圏域で、今後充実が必要だと思う活動やサービスはありますか。
(○は5つまで)

1. 通いの場（体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流）	9. 生活援助（掃除、洗濯、買い物、調理など）
2. 通いの場への送迎	10. 話し相手
3. 通院・福祉施設・役所の送迎	11. 訪問による理美容
4. 通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	12. 歯科などの訪問診療
5. 栄養改善を目的とした配食	13. 介護等が必要になった場合の住宅改造
6. 見守り・安否確認	14. 紙おむつの購入
7. 緊急時の通報システム	15. その他（具体的に）
8. ごみ出し	16. 特になし

問14 区役所の社会福祉職・保健師に期待することは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

また、選択した「期待すること」について、区がその役割を果たしていると思いますか。

	期待すること (あてはまるものすべてに○)	「期待すること」で○を付けた項目について、下記にお答えください				
		十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしているとは思えない	果たしているとは思わない	
支援困難事例への対応	1 ⇒	1	2	3	4	
ケースカンファレンス	2 ⇒	1	2	3	4	
苦情相談への対応	3 ⇒	1	2	3	4	
介護保険以外のサービスや制度の利用	4 ⇒	1	2	3	4	
介護保険法で判断に困るとき	5 ⇒	1	2	3	4	
医療・健康状態などの相談・助言	6 ⇒	1	2	3	4	
虐待が認められる・虐待のおそれのあるケースへの対応	7 ⇒	1	2	3	4	
精神疾患の方への対応	8 ⇒	1	2	3	4	
地域課題の解決に向けた地域ケア会議の支援	9 ⇒	1	2	3	4	
その他 (具体的に)	10 ⇒	1	2	3	4	

問13 所管圏域で充実が必要な活動やサービス(○は5つまで)

	通いの場 (体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流)	通いの場への送迎	通院・福祉施設・役所の送迎	通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	栄養改善を目的とした配食	見守り・安否確認	緊急時の通報システム	ごみ出し	生活援助 (掃除、洗濯、買い物、調理など)	上段:度数 下段:%
n=	121	77	103	68	53	13	76	25	29	65
100	63.6	85.1	56.2	43.8	10.7	62.8	20.7	24.0	53.7	

(前表のつづき)問13 所管圏域で充実が必要な活動やサービス(○は5つまで)

	話し相手	訪問による理美容	歯科などの訪問診療	介護等が必要になった場合の住宅改造	紙おむつの購入	その他	特になし	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	51	1	2	2	3	5	0	0
100	42.1	0.8	1.7	1.7	2.5	4.1	0.0	0.0	

問14 区役所の社会福祉職・保健師に期待すること(複数回答)

	支援困難事例への対応	ケースカンファレンス	苦情相談への対応	介護保険以外のサービスや制度の利用	介護保険法で判断に困るとき	医療・健康状態などの相談・助言	虐待が認められる・虐待のおそれのあるケースへの対応	精神疾患の方への対応	地域課題の解決に向けた地域ケア会議の支援	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	118	92	82	84	83	77	116	115	105	7	0
100	97.5	76.0	67.8	69.4	68.6	63.6	95.9	95.0	86.8	5.8	0.0	

問14 区役所の役割の満足度

	十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしているとは思えない	果たしているとは思わない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	118	35	61	19	3	0
支援困難事例への対応	100	29.7	51.7	16.1	2.5	0.0
ケースカンファレンス	92	31	49	10	2	0
100	33.7	53.3	10.9	2.2	0.0	
苦情相談への対応	82	18	48	13	2	1
100	22.0	58.5	15.9	2.4	1.2	
介護保険以外のサービスや制度の利用	84	9	44	26	3	2
100	10.7	52.4	31.0	3.6	2.4	
介護保険法で判断に困るとき	83	10	45	22	6	0
100	12.0	54.2	26.5	7.2	0.0	
医療・健康状態などの相談・助言	77	20	44	11	2	0
100	26.0	57.1	14.3	2.6	0.0	
虐待が認められる・虐待のおそれのあるケースへの対応	116	36	58	19	3	0
100	31.0	50.0	16.4	2.6	0.0	
精神疾患の方への対応	115	15	56	38	4	2
100	13.0	48.7	33.0	3.5	1.7	
地域課題の解決に向けた地域ケア会議の支援	105	24	40	30	10	1
100	22.9	38.1	28.6	9.5	1.0	
その他	7	1	1	2	3	0
100	14.3	14.3	28.6	42.9	0.0	

問 15 所管する圏域を営業エリアとする居宅介護支援事業所のケアマネジャーは、その業務を適切に行っていると思いますか。次の各項目それぞれについてお答えください。

それぞれについてあてはまる番号に○ (それぞれ○はひとつ)	と十分 思う 行 って いる	いま あ ま あ 行 っ て い る	い あ ま り 行 っ て い る	思 わ な い と 思 わ な い
自立支援・重度化予防の理念の理解とケアプランへの反映	1	2	3	4
サービス担当者会議の開催による利用者・家族等との目標の共有化及びケアプランへの反映	1	2	3	4
地域のインフォーマルサービスを取り入れるための情報収集や利用のための調整	1	2	3	4
介護保険以外の公的サービスについての情報収集及び必要に応じたケアプランへの反映	1	2	3	4
医療との連携	1	2	3	4
主治医（医療機関）と情報の共有化	1	2	3	4
地域包括支援センターとの連携	1	2	3	4
制度に関する情報収集や、資質向上のための研修への積極的な取組	1	2	3	4
利用者が要支援認定を受けた場合に利用者に係る必要な情報を介護予防支援事業所に提供する	1	2	3	4
特定の居宅介護サービスを位置付けない等利用者によるサービスの選択に資する情報提供の実施	1	2	3	4
利用者からの苦情の受付及び苦情解決に向けた適切な対応	1	2	3	4

地域包括ケアシステムについておうかがいします

問 16 今後の高齢社会の進展を踏まえ、地域包括ケアシステムを構築していくことの重要性が指摘されています。

地域包括ケアシステムを構築に向けて優先度の高いと思う課題は何ですか。
(○は2つまで)

1. 多様な在宅介護サービスを提供できる事業所の整備
2. 介護従事者の人材確保
3. 医療・介護の連携を含む在宅医療体制の構築
4. 在宅医療人材の確保・育成
5. 介護予防に取り組む市民意識の醸成
6. 介護予防人材の育成及び支援
7. 多様な生活支援・サービスの提供
8. 高齢者のニーズに応じた施設や住まいの提供
9. 認知症への地域の理解
10. 高齢者の社会参加の機会の創出
11. その他（具体的に)

問15 居宅介護支援事業所のケアマネジャーの業務評価

	n=	十分行 っている と思う	まあま あ行っ ている と思う	あまり行 っている と思わ ない	行っ ている と思わ ない	無回 答
自立支援・重度化予防の理念の理解とケアプランへの反映	121 100	10 8.3	82 67.8	29 24.0	0 0.0	0 0.0
サービス担当者会議の開催による利用者・家族等との目標の共有化及びケアプランへの反映	121 100	18 14.9	94 77.7	9 7.4	0 0.0	0 0.0
地域のインフォーマルサービスを取り入れるための情報収集や利用のための調整	121 100	8 6.6	32 26.4	78 64.5	3 2.5	0 0.0
介護保険以外の公的サービスについての情報収集及び必要に応じたケアプランへの反映	121 100	6 5.0	61 50.4	54 44.6	0 0.0	0 0.0
医療との連携	121 100	7 5.8	92 76.0	22 18.2	0 0.0	0 0.0
主治医（医療機関）と情報の共有化	121 100	7 5.8	79 65.3	33 27.3	0 0.0	2 1.7
地域包括支援センターとの連携	121 100	15 12.4	95 78.5	11 9.1	0 0.0	0 0.0
制度に関する情報収集や、資質向上のための研修への積極的な取組	121 100	15 12.4	95 78.5	11 9.1	0 0.0	0 0.0
利用者が要支援認定を受けた場合に利用者に係る必要な情報を介護予防支援事業所に提供する	121 100	31 25.6	77 63.6	13 10.7	0 0.0	0 0.0
特定の居宅介護サービスを位置付けない等利用者によるサービスの選択に資する情報提供の実施	121 100	16 13.2	75 62.0	27 22.3	0 0.0	3 2.5
利用者からの苦情の受付及び苦情解決に向けた適切な対応	121 100	16 13.2	92 76.0	13 10.7	0 0.0	0 0.0

上段:度数
下段:%

問16 地域包括ケアシステム構築に向けて優先度の高い課題(○は2つまで)

	多様な 在宅介 護サー ビスを 提供 できる 事業 所の 整備	介護従 事者の 人材確 保	医療・介 護の連 携を含 む在宅 医療 体制の 構築	在宅医 療人材 の確保 ・育成	介護予 防に取 組む市 民意識 の醸成	介護予 防人材 の育成 及び支 援	多様な 生活支 援・サー ビスの 提供	高齢者 のニーズ に応じ た施設 や住ま いの提 供	認知症 への地 域の理 解	高齢者 の社会 参加の 機会の 創出	その他	無回 答	
n=	121	13	31	19	5	44	17	41	4	30	34	4	0
	100	10.7	25.6	15.7	4.1	36.4	14.0	33.9	3.3	24.8	28.1	3.3	0.0

上段:度数
下段:%

地域ケア会議についておうかがいします

問 17 地域ケア会議で重視していることは何ですか。

(個別ケース、包括レベルそれぞれ、もっともあてはまるもの3つに○)

個別ケース、包括レベルそれぞれ、3つまで○をお付けください。	個別ケース	包括レベル
個別課題の解決やそのためのヒントが得られる	1	1
地域課題の把握、明確化	2	2
他の専門的な職種から意見がきける	3	3
地域住民から意見が聞ける	4	4
医療と介護の連携強化	5	5
地域住民、団体との連携強化	6	6
社会資源の開発	7	7
ケースの自立支援に資するケアマネジメントの検討	8	8
その他 ()	9	9

問 18 現時点で、地域ケア会議（個別ケース、包括レベル）で課題に思うことは何ですか。(もっともあてはまるもの3つに○)

個別ケース、包括レベルそれぞれ、3つまで○をお付けください。	個別ケース	包括レベル
会議の事前準備の調整（出席者への依頼、出席者への説明等）が難しい	1	1
会議の運営・進行が難しい	2	2
参加者のケア会議に対する理解が不足している	3	3
ケア会議の開催目的が共有できていない	4	4
事例検討会との違いがわからない（見いだせない）	5	5
必要な専門職の参加が不足している	6	6
課題の共有までで終わってしまい解決策の提案に至らない	7	7
会議後の役割をどう分担してよいかわからない	8	8
会議後の課題解決策の実践について評価ができていない	9	9
個別ケース検討結果で得た課題を蓄積、分析し、地域課題として抽出することが難しい	10	10
自立支援に資するケアマネジメントの検討ができていない	11	11
個別ケースその他 ()	12	
包括レベルその他 ()		13

問17 地域ケア会議で重視していること(○は3つまで)

	n=	個別課題の解決やそのためのヒントが得られる	地域課題の把握、明確化	他の専門的な職種から意見がきける	地域住民から意見が聞ける	医療と介護の連携強化	地域住民、団体との連携強化	社会資源の開発	ケースの自立支援に資するケアマネジメントの検討	その他	無回答	上段: 度数 下段: %
個別ケース	121 100	79 65.3	52 43.0	61 50.4	65 53.7	19 15.7	47 38.8	9 7.4	21 17.4	3 2.5	1 0.8	
包括レベル	121 100	8 6.6	98 81.0	19 15.7	63 52.1	17 14.0	86 71.1	64 52.9	2 1.7	2 1.7	0 0.0	

問18 地域ケア会議の課題(○は3つまで)

	n=	会議の事前準備の調整（出席者への依頼、出席者への説明等）が難しい	会議の運営・進行が難しい	参加者のケア会議に対する理解が不足している	ケア会議の開催目的が共有できていない	事例検討会との違いがわからない（見いだせない）	必要な専門職の参加が不足している	課題の共有までで終わってしまい解決策の提案に至らない	上段: 度数 下段: %
個別ケース	121 100	50 41.3	24 19.8	19 15.7	9 7.4	18 14.9	16 13.2	44 36.4	
包括レベル	121 100	58 47.9	34 28.1	34 28.1	16 13.2	2 1.7	12 9.9	55 45.5	

(前表のつづき) 問18 地域ケア会議の課題(○は3つまで)

	n=	会議後の役割をどう分担してよいかわからない	会議後の課題解決策の実践について評価ができていない	個別ケース検討結果で得た課題を蓄積、分析し、地域課題として抽出することが難しい	自立支援に資するケアマネジメントの検討ができていない	個別ケースその他	包括レベルその他	無回答	上段: 度数 下段: %
個別ケース	121 100	14 11.6	71 58.7	49 40.5	20 16.5	7 5.8	0 0.0	0 0.0	
包括レベル	121 100	23 19.0	46 38.0	30 24.8	4 3.3	0 0.0	5 4.1	5 4.1	

生活支援体制整備事業についておうかがいします

問 19 地域ケアプラザにおいて生活支援体制整備を進めていく上で困難と感じている点は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|--------------------------------------|
| 1. 高齢者の生活支援ニーズの把握、分析 | 7. 成年後見制度や権利擁護に関する講演会等の開催 |
| 2. 地域資源情報の把握、分析 | 8. 介護者のつどい(家族の会)等の介護者に対する支援 |
| 3. 支援者間のネットワーク(協力関係)の構築 | 9. 認知症の人や家族等のための交流の場や居場所づくり(認知症カフェ等) |
| 4. 自治会町内会や地区社協等の活動支援 | 10. 若年性認知症の人への支援(具体的に) |
| 5. 新たな団体の立ち上げ | 11. その他(具体的に) |
| 6. 担い手(ボランティア)の育成(高齢者への対応、事故防止、介護予防の知識等の研修) | |
| 7. 生活支援、介護予防の理念の地域との共有(普及啓発) | |
| 8. 在宅高齢者への生活支援情報の提供(広報) | |
| 9. 自治会町内会、地区社協の活用 | |
| 10. ボランティア団体の活用 | |
| 11. NPOの活用 | |
| 12. 民間企業の活用 | |
| 13. 区役所との連携 | |
| 14. 区社会福祉協議会との連携 | |
| 15. その他(具体的に) | |

認知症事業についておうかがいします

問 20 認知症に関してどのような取組を行なっていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|--------------------------------------|
| 1. 認知症予防の講座の開催 | 7. 成年後見制度や権利擁護に関する講演会等の開催 |
| 2. 認知症に関する相談会等の開催(総合相談以外) | 8. 介護者のつどい(家族の会)等の介護者に対する支援 |
| 3. 認知症サポーター養成講座の開催 | 9. 認知症の人や家族等のための交流の場や居場所づくり(認知症カフェ等) |
| 4. 認知症キャラバン・メイトの支援 | 10. 若年性認知症の人への支援(具体的に) |
| 5. 包括エリアネットワーク構築のための連絡会の開催 | 11. その他(具体的に) |
| 6. 地域のネットワーク構築のための事業への参加 | |

問19 生活支援体制整備を進めていく上で困難な点(複数回答)

	高齢者の生活支援ニーズの把握、分析	地域資源情報の把握、分析	支援者間のネットワーク(協力関係)の構築	自治会町内会や地区社協等の活動支援	新たな団体の立ち上げ	担い手(ボランティア)の育成(高齢者への対応、事故防止、介護予防の知識等の研修)	生活支援、介護予防の理念の地域との共有(普及啓発)	在宅高齢者への生活支援情報の提供(広報)	自治会町内会、地区社協の活用	上段:度数 下段:%
n=	121	27	21	49	23	87	92	61	28	27
100	22.3	17.4	40.5	19.0	71.9	76.0	50.4	23.1	22.3	

(前表のつづき)問19 生活支援体制整備を進めていく上で困難な点(複数回答)

	ボランティア団体の活用	NPOの活用	民間企業の活用	区役所との連携	区社会福祉協議会との連携	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	26	44	66	13	10	4	0
100	21.5	36.4	54.5	10.7	8.3	3.3	0.0	

問20 認知症に関する取組(複数回答)

	認知症予防の講座の開催	認知症に関する相談会等の開催(総合相談以外)	認知症サポーター養成講座の開催	認知症キャラバン・メイトの支援	包括エリアネットワーク構築のための連絡会の開催	地域のネットワーク構築のための事業への参加	成年後見制度や権利擁護に関する講演会等の開催	介護者のつどい(家族の会)等の介護者に対する支援	認知症の人や家族等のための交流の場や居場所づくり(認知症カフェ等)	若年性認知症の人への支援	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	121	110	29	117	78	45	60	93	113	52	21	3	0
100	90.9	24.0	96.7	64.5	37.2	49.6	76.9	93.4	43.0	17.4	2.5	0.0	

問 21 認知症施策について、今後充実が必要と思うものは何ですか。(〇は3つまで)

1. 認知症予防	9. 家族が認知症の理解を深めるための対応
2. 早期発見のための取組(スクリーニング検査等)	10. 介護者のつどい(家族の会)等
3. 相談窓口の周知	11. 認知症の人や家族等のための交流の場や居場所づくり(認知症カフェ等)
4. 認知症を専門に行う医療機関情報	12. 介護負担軽減のための見守りや話し相手等のインフォーマルサービス
5. 精神科医の訪問診療	13. 若年性認知症の人へのサービス(具体的に)
6. 認知症症状悪化時の緊急入院対応	14. その他(具体的に)
7. 合併症がある認知症の人の入院対応	
8. 地域住民の認知症に対する正しい理解の普及	

最後に、介護保険制度をはじめ、福祉制度や各種サービス等に関するご要望、ご意見など、自由にお書きください。

【テーマ】】について

ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください

問21 今後充実が必要だと思う認知症施策(〇は3つまで)

	認知症予防	早期発見のための取組(スクリーニング検査等)	相談窓口の周知	認知症を専門に行う医療機関情報	精神科医の訪問診療	認知症症状悪化時の緊急入院対応	合併症がある認知症の人の入院対応	地域住民の認知症に対する正しい理解の普及	上段:度数 下段:%
n=	28	35	10	15	61	41	24	40	
	23.1	28.9	8.3	12.4	50.4	33.9	19.8	33.1	

(前表のつづき)問21 今後充実が必要だと思う認知症施策(〇は3つまで)

	家族が認知症の理解を深めるための対応	介護者のつどい(家族の会)等	認知症の人や家族等のための交流の場や居場所づくり(認知症カフェ等)	介護負担軽減のための見守りや話し相手等のインフォーマルサービス	若年性認知症の人へのサービス	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	18	5	39	40	22	2	0	
	14.9	4.1	32.2	33.1	18.2	1.7	0.0	

ケアマネジャー調査

アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
 横浜市では、平成27年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。
 現在、平成30年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市内の全てのケアマネジャーの方に業務の現状やご意見等をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。
 このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。
 平成28年10月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 記入の方法**
ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでもかまいません。
- 2 アンケートの対象者**
この調査は平成28年9月1日現在、横浜市内で居宅介護支援事業（介護予防を含む）を提供されているケアマネジャーの方全員に送付させていただきました。
- 3 アンケート回答者(記入者)**
上記2の対象者ご本人がご回答(記入)ください。
- 4 返信の方法**
同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成28年11月21日（月）までにご返送ください。
- 5 返送いただいた回答について**
回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。
ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】
 横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412
 高齢在宅支援課 電話 045(671)2405

あなたご自身のことについて、おうかがいします。

問1 あなたの性別・年齢をお選びください。

〔性別〕（○はひとつ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

〔年齢〕 あなたの年齢（平成28年10月1日現在）をお選びください。（○はひとつ）

1. 20歳未満	3. 25～29歳	5. 35～39歳	7. 45～49歳	9. 55～59歳
2. 20～24歳	4. 30～34歳	6. 40～44歳	8. 50～54歳	10. 60歳以上

問1 性別

n=	男性	女性	無回答	上段:度数 下段:%
	1929	339	1,533	57
100	17.6	79.5	3.0	

問1 年齢

n=	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	無回答	上段:度数 下段:%
	1929	0	0	6	54	138	247	325	322	385	435	17
100	0.0	0.0	0.3	2.8	7.2	12.8	16.8	16.7	20.0	22.6	0.9	

問2 あなたが所属している事業所の法人種類は下記のどれですか。(〇はひとつ)

1. 社会福祉協議会・福祉サービス協会	5. 生協・農協等
2. 社会福祉法人(1.を除く)	6. 株式会社・有限会社等(営利法人)
3. 医療法人	7. NPO法人
4. 上記以外の社団法人・財団法人	8. その他

問3 あなたの所属する事業所には、サービス提供事業所が併設していますか。(〇はひとつ)

1. 併設している	2. 併設していない
-----------	------------

問4 あなたの現在の勤め先(事業所の所在地)はどちらですか。(〇はひとつ)

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問5 あなたのお住まいから勤め先(事業所)までの通勤時間は、どのくらいですか。(〇はひとつ)

1. 30分未満	3. 45分～1時間未満	5. 1時間30分～2時間未満
2. 30分～45分未満	4. 1時間～1時間30分未満	6. 2時間以上

問6 主な通勤手段は何ですか。(〇はひとつ)

1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	4. バス	5. 自家用車	6. 鉄道
-------	--------	--------	-------	---------	-------

問7 あなたは、平成28年10月1日現在、ケアマネジャー業務に従事してどのくらいの経験がありますか。(〇はひとつ)

1. 1年未満	3. 2～3年未満	5. 5～7年未満	7. 10年以上20年未満
2. 1～2年未満	4. 3～5年未満	6. 7～10年未満	8. 20年以上

問8 現在の職場での経験年数は、どのくらいですか。(〇はひとつ)

1. 1年未満	3. 2～3年未満	5. 5～7年未満	7. 10年以上20年未満
2. 1～2年未満	4. 3～5年未満	6. 7～10年未満	8. 20年以上

問9 あなたが現在の職場に就職した主なきっかけは何ですか。(〇はひとつ)

1. ハローワーク(公共職業安定所)	7. 職場からの募集の案内・ポスター
2. 新聞広告等の求人募集に応募	8. 職場(職員)などからの勧誘
3. インターネット	9. 資格取得の実習先だった
4. 就職相談会・説明会に参加	10. その他
5. 母校の進路指導	(具体的に)
6. 知人の紹介	

問2 所属事業所の法人種類

n=	社会福祉協議会・福祉サービス協会	社会福祉法人(社会福祉協議会・福祉サービス協会を除く)	医療法人	社会福祉協議会・福祉サービス協会・社会福祉法人・医療法人以外の社団法人・財団法人	生協・農協等	株式会社・有限会社等(営利法人)	NPO法人	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1929	184	525	186	48	42	799	99	34	12	
100	9.5	27.2	9.6	2.5	2.2	41.4	5.1	1.8	0.6	

問3 サービス提供事業所併設の有無

n=	併設している	併設していない	無回答	上段:度数 下段:%
1929	1,570	312	47	
100	81.4	16.2	2.4	

問4 事業所所在地

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	上段:度数 下段:%
1929	130	142	76	93	123	126	114	148	54	63	
100	6.7	7.4	3.9	4.8	6.4	6.5	5.9	7.7	2.8	3.3	

(前表のつづき) 問4 事業所所在地

n=	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
1929	83	148	150	106	50	110	84	123	6	
100	4.3	7.7	7.8	5.5	2.6	5.7	4.4	6.4	0.3	

問5 通勤時間

n=	30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満	1時間～1時間30分未満	1時間30分～2時間未満	2時間以上	無回答	上段:度数 下段:%
1929	906	337	487	157	31	0	11	
100	47.0	17.5	25.2	8.1	1.6	0.0	0.6	

問6 主な通勤手段

n=	徒歩	自転車	バイク	バス	自家用車	鉄道	無回答	上段:度数 下段:%
1929	200	254	182	246	344	689	14	
100	10.4	13.2	9.4	12.8	17.8	35.7	0.7	

問7 業務に従事した経験年数

n=	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5～7年未満	7～10年未満	10年以上20年未満	20年以上	無回答	上段:度数 下段:%
1929	144	117	190	268	298	303	558	7	44	
100	7.5	6.1	9.8	13.9	15.4	15.7	28.9	0.4	2.3	

問8 現在の職場での経験年数

n=	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5～7年未満	7～10年未満	10年以上20年未満	20年以上	無回答	上段:度数 下段:%
1929	287	204	280	294	241	216	370	22	15	
100	14.9	10.6	14.5	15.2	12.5	11.2	19.2	1.1	0.8	

問9 現在の職場に就職した主なきっかけ

n=	ハローワーク(公共職業安定所)	新聞広告等の求人募集に応募	インターネット	就職相談会・説明会に参加	母校の進路指導	知人の紹介	職場からの募集の案内・ポスター	職場(職員)などからの勧誘	資格取得の実習先だった	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1929	312	249	247	16	11	327	92	308	30	322	15	
100	16.2	12.9	12.8	0.8	0.6	17.0	4.8	16.0	1.6	16.7	0.8	

問10 あなたが現在の職場を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 働きがいのある仕事だと思ったから	9. 自分や家族の都合のよい時間(日)に働けるから
2. この仕事はこれからの時代にますます必要になると考えたから	10. 利用者の家族の生活等を援助することは大切なことだと考えたから
3. 生活を維持するため	11. 親族が福祉の仕事についている(いた)から
4. 家計の足しにするため	12. 他により仕事がなかったから
5. 資格・技能を活かすため	13. その他 (具体的に)
6. 生きがい・社会参加のため	14. 特に理由はない
7. 福祉の仕事に興味・関心があったから	
8. 知識や技能を身につけたかったから	

問11 あなたの所属する事業所のケアマネジャー数、及び、ケアマネジャー以外で居宅介護支援関連業務の補助(介護報酬請求事務、給付管理票入力など)に従事している職員数(換算ではない実人数)についてご記入ください。(平成28年9月1日現在)

	常勤専従	常勤兼務	非常勤専従	非常勤兼務
ケアマネジャー	人	人	人	人
ケアマネジャー以外	人	人	人	人

問12 あなたは、現在の職場(事業所)の労働条件や労働環境に対して、悩みや不満を感じていますか。

(○はひとつ)

1. 感じている	2. 感じていない
----------	-----------

【問12で「1. 感じている」と回答した方におうかがいします。】

問12-1 労働条件や労働環境のどこに悩みや不満を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 有給休暇が取りにくい	11. 精神的にきつい
2. 休憩が取りにくい	12. 健康面(感染症や怪我)の不安がある
3. 仕事内容のわりに賃金が低い	13. 雇用が不安定である
4. 不払い残業がある・多い	14. 労働時間が不規則である
5. 業務に対する社会的評価が低い	15. 夜間や深夜時間帯に何か起こるのではないかと不安がある
6. 工作中的の怪我などへの補償が無い	16. 悩みや不満は特に感じていない
7. 正規職員になれない	17. その他 (具体的に)
8. 人手が足りない	
9. 労働時間が長い	
10. 身体的負担が大きい(腰痛や体力に不安がある)	

問13 あなたは、ケアマネジャーとして、転職したことがありますか。(○はひとつ)

1. ある	2. ない
-------	-------

問13-1 あなたは、他の職場から転職された経験がありますか。(○はひとつ)

1. 他の福祉職場から転職した	2. 福祉以外の職場から転職した	3. 転職の経験はない
-----------------	------------------	-------------

次ページの間13-2へお進みください。

次ページの間14へお進みください。

問10 現在の職場選択理由(複数回答)

n=	働きのあ る仕事 だと思 ったか ら	この仕 事はこ れから の時代 にます ます必 要にな ると考 えたか ら	生活を 維持す るため	家計の 足しに するた め	資格・ 技能を 活かす ため	生きが い・社 会参加 のため	福祉の 仕事に 興味・ 関心が あった から	知識 や技 能を身 につけ たから	自分や 家族の 都合の よい時 間(日) に働け るから	利用者 の家族 の生活 等を援 助する ことは 大切な ことだ と考 えたか ら	親族が 福祉の 仕事に ついて いる (いた) から	他によ い仕事 がなかつ たから	その他	特に理 由はな い	無回答	上段:度数 下段:%
1929	864	490	678	231	1,169	366	471	492	307	289	35	38	161	20	21	
100	44.8	25.4	35.1	12.0	60.6	19.0	24.4	25.5	15.9	15.0	1.8	2.0	8.3	1.0	1.1	

問11 介護支援業務に従事する職員数

	ケアマネジャー			ケアマネジャー以外		
	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
常勤専従	1628	4961	3.0	285	828	2.9
常勤兼務	1086	1458	1.3	190	220	1.2
非常勤専従	814	1742	2.1	197	556	2.8
非常勤兼務	232	428	1.8	97	230	2.4

問12 現在の職場に対する悩みや不満の有無

n=	感じている	感じていない	無回答	上段:度数 下段:%
1929	1,216	676	37	
100	63.0	35.0	1.9	

問12-1 現在の職場に対する悩みや不満(複数回答)

n=	有給休暇 が取りく にくい	休憩が取 りにく い	仕事内容 のわりに 賃金が低 い	不払い残 業がある ・多い	業務に対 する社会 的評価が 低い	工作中の 怪我など への補償 が無い	正規職員 になれな い	人手が足 りない	労働時間 が長い	身体的負担 が大きい (腰痛や 体力に不安 がある)	上段:度数 下段:%
1216	317	285	642	134	318	9	27	145	151	67	
100	26.1	23.4	52.8	11.0	26.2	0.7	2.2	11.9	12.4	5.5	

(前表のつづき)問12-1 現在の職場に対する悩みや不満(複数回答)

n=	精神的に きつい	健康面(感 染症や怪 我)の不安 がある	雇用が不 安定であ る	労働時間 が不規則 である	夜間や深夜 時間帯に 何か起こ るのではない かと不安が ある	悩みや不 満は特に感 じていない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1216	537	33	58	61	224	0	194	3	
100	44.2	2.7	4.8	5.0	18.4	0.0	16.0	0.2	

問13 ケアマネジャーとしての転職有無

n=	ある	ない	無回答	上段:度数 下段:%
1929	707	1,202	20	
100	36.7	62.3	1.0	

問13-1 他の職場からの転職経験

n=	他の福祉 職場から 転職した	福祉以外 の職場から 転職した	転職の経 験はない	無回答	上段:度数 下段:%
1929	1,240	215	257	217	
100	64.3	11.1	13.3	11.2	

【問13-1で「1. 他の福祉職場から転職した」と回答した方におうかがいします。】

問13-2 転職された理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 人員整理・勲奨退職・法人解散・事業不振等のため	9. 家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため
2. 他に良い仕事・職場があったため	10. 定年・雇用契約の満了のため
3. 新しい資格を取ったから	11. 病気・高齢のため
4. 収入が少なかったため	12. 結婚・出産・妊娠・育児のため
5. 自分の将来の見込みが立たなかったため	13. 家族の介護・看護のため
6. 自分に向かない仕事だったため	14. その他
7. 職場の人間関係に問題があったため	(具体的に)
8. 法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	

問14 あなたは、今後、他の職場へ転職することを考えていますか。(○はひとつ)

1. 考えている	2. 考えていない	3. わからない
----------	-----------	----------

【問14で「1. 考えている」と回答した方におうかがいします。】

問14-1 今後どのような分野への転職を考えていますか。(○はひとつ)

1. 福祉系(介護関係)	2. 福祉系(介護以外)	3. それ以外	4. 未定
--------------	--------------	---------	-------

問14-2 他の職場へ転職することを考えている理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 人員整理・勲奨退職・法人解散・事業不振等のため	9. 家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため
2. 他に良い仕事・職場があったため	10. 定年・雇用契約の満了のため
3. 新しい資格を取ったから	11. 病気・高齢のため
4. 収入が少なかったため	12. 結婚・出産・妊娠・育児のため
5. 自分の将来の見込みが立たなかったため	13. 家族の介護・看護のため
6. 自分に向かない仕事だったため	14. その他
7. 職場の人間関係に問題があったため	(具体的に)
8. 法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	

問15 あなたは、ケアマネジャー以外にどのような保健医療福祉関係の資格をお持ちですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 医師	6. 理学療法士	11. 介護福祉士
2. 歯科医師	7. 作業療法士	12. 精神保健福祉士
3. 薬剤師	8. 歯科衛生士	13. 社会福祉主事
4. 保健師	9. 管理栄養士	14. ホームヘルパー
5. 看護師、准看護師	10. 社会福祉士	15. その他
	(具体的に)	

問13-2 他の職場からの転職理由(複数回答)

	人員整理・勲奨退職・法人解散・事業不振等のため	他に良い仕事・職場があったため	新しい資格を取ったから	収入が少なかったため	自分の将来の見込みが立たなかったため	自分に向かない仕事だったため	職場の人間関係に問題があったため	法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため	定年・雇用契約の満了のため	病気・高齢のため	結婚・出産・妊娠・育児のため	家族の介護・看護のため	その他	無回答	上段:度数	下段:%
n=	1240	67	161	457	144	137	27	217	311	44	40	29	62	46	188	7	
	100	5.4	13.0	36.9	11.6	11.0	2.2	17.5	25.1	3.5	3.2	2.3	5.0	3.7	15.2	0.6	

問14 他の職場への転職意向

	考えている	考えていない	わからない	無回答	上段:度数	下段:%
n=	1929	354	1,019	501	55	
	100	18.4	52.8	26.0	2.9	

問14-1 転職希望分野

	福祉系(介護関係)	福祉系(介護以外)	それ以外	未定	無回答	上段:度数	下段:%
n=	354	197	38	54	58	7	
	100	55.6	10.7	15.3	16.4	2.0	

問14-2 転職意向理由(複数回答)

	人員整理・勲奨退職・法人解散・事業不振等のため	他に良い仕事・職場があったため	新しい資格を取ったから	収入が少なかったため	自分の将来の見込みが立たなかったため	自分に向かない仕事だったため	職場の人間関係に問題があったため	法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため	定年・雇用契約の満了のため	病気・高齢のため	結婚・出産・妊娠・育児のため	家族の介護・看護のため	その他	無回答	上段:度数	下段:%
n=	354	14	25	19	94	70	40	54	103	4	34	12	6	17	72	11	
	100	4.0	7.1	5.4	26.6	19.8	11.3	15.3	29.1	1.1	9.6	3.4	1.7	4.8	20.3	3.1	

問15 ケアマネジャー以外の保有資格(複数回答)

	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	看護師、准看護師	理学療法士	作業療法士	歯科衛生士	管理栄養士	社会福祉士	介護福祉士	精神保健福祉士	社会福祉主事	ホームヘルパー	その他	無回答	上段:度数	下段:%
n=	1929	0	1	11	6	131	3	2	70	27	238	1,413	52	248	959	176	47	
	100	0.0	0.1	0.6	0.3	6.8	0.2	0.1	3.6	1.4	12.3	73.3	2.7	12.9	49.7	9.1	2.4	

ケアマネジャー業務の担当状況（平成28年10月現在）についておうかがいします。

問16 あなたの勤務形態は、次のうちどれですか。（○はひとつ）

1. 常勤・専従	2. 常勤・兼務	3. 非常勤・専従	4. 非常勤・兼務
----------	----------	-----------	-----------

【問16で「2. 常勤・兼務」または「4. 非常勤・兼務」と答えた方におうかがいします。】

問16-1 どのような業務を兼務していますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 管理業務	2. 医療系サービス	3. 介護サービス	4. 相談業務
---------	------------	-----------	---------

問17 週あたりの居宅介護支援に従事する時間は平均するとどのくらいですか。

_____時間

問18 あなたが担当している利用者数についてうかがいます。担当する利用者や件数がない場合は「0」と記入してください。

	要支援者・事業対象者	要介護者
担当利用者数 (平成28年9月末時点)	人	人

問19 問18の担当利用者数（予防含む）について、最も利用者数の多い区の番号に○をつけてください。（○はひとつ）

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問20 あなたは、利用者に対して、どのような基準を重視してサービス事業所を紹介していますか。主なものを2つまでお選びください。（○は2つまで）

1. 利用者の自宅から近いかどうか
2. 利用者・家族が望むサービス内容・プログラムであるかどうか
3. 介護支援専門員の目から見て、サービスの質が高い事業所であるかどうか
4. 自分が勤務している居宅介護支援事業所の併設事業所であるかどうか
5. 介護サービス評価センターの認証を受けているかどうか
6. 利用者・家族が知っている、又は希望する事業所であるかどうか
7. その他（具体的に _____）

問16 勤務形態

n=	常勤・専従	常勤・兼務	非常勤・専従	非常勤・兼務	無回答	上段:度数 下段:%
1929	983	575	279	74	18	
100	51.0	29.8	14.5	3.8	0.9	

問16-1 業務兼務内容(複数回答)

n=	管理業務	医療系サービス	介護サービス	相談業務	無回答	上段:度数 下段:%
649	516	50	84	67	6	
100	79.5	7.7	12.9	10.3	0.9	

問17 週あたりの平均就労時間

算出分母 (事業所数)	累計 (時間/週)	平均値 (時間/週)
1768	60230	34.1

問18 担当利用者数

	算出分母 (事業所数)	累計 (人)	平均値 (人)
要支援者・事業対象者		1643	12200
要介護者		1842	44804
			24.3

問19 担当利用者の最も多い区(複数回答)

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	上段:度数 下段:%
1929	134	136	71	93	121	122	116	140	65	65	
100	6.9	7.1	3.7	4.8	6.3	6.3	6.0	7.3	3.4	3.4	

(前表のつづき)問19 担当利用者の最も多い区(複数回答)

n=	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
1929	77	156	144	103	45	116	84	124	45	
100	4.0	8.1	7.5	5.3	2.3	6.0	4.4	6.4	2.3	

問20 サービス事業所紹介時の重視基準(○は2つまで)

n=	利用者の自宅から近いかどうか	利用者・家族が望むサービス内容・プログラムであるかどうか	介護支援専門員の目から見て、サービスの質が高い事業所であるかどうか	自分が勤務している居宅介護支援事業所の併設事業所であるかどうか	介護サービス評価センターの認証を受けているかどうか	利用者・家族が知っている、又は希望する事業所であるかどうか	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1929	191	1,736	1,125	64	9	586	52	19	
100	9.9	90.0	58.3	3.3	0.5	30.4	2.7	1.0	

担当地域におけるサービスの状況についておうかがいします。

問 21 「担当している利用者が最も多い区」で、事業所数もしくは定員など、量的に不足していると感じるサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護	22. 特定福祉用具販売
2. 横浜市訪問介護相当サービス	23. 特定介護予防福祉用具販売
3. 横浜市訪問型生活援助サービス	24. 住宅改修
4. 訪問入浴介護	25. 特定施設入居者生活介護
5. 介護予防訪問入浴介護	26. 介護予防特定施設入居者生活介護
6. 訪問看護	27. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
7. 介護予防訪問看護	28. 夜間対応型訪問介護
8. 訪問リハビリテーション	29. 認知症対応型通所介護
9. 介護予防訪問リハビリテーション	30. 介護予防認知症対応型通所介護
10. 居宅療養管理指導	31. 小規模多機能型居宅介護
11. 介護予防居宅療養管理指導	32. 介護予防小規模多機能型居宅介護
12. 通所介護	33. 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
13. 横浜市通所介護相当サービス	34. 介護予防認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
14. 通所リハビリテーション	35. 地域密着型特定施設入居者生活介護
15. 介護予防通所リハビリテーション	36. 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
16. 短期入所生活介護	37. 看護小規模多機能型居宅介護
17. 介護予防短期入所生活介護	38. 介護老人福祉施設
18. 短期入所療養介護	39. 介護老人保健施設
19. 介護予防短期入所療養介護	40. 介護療養型医療施設
20. 福祉用具貸与	41. 特になし
21. 介護予防福祉用具貸与	

問 22 サービス提供事業所に関する情報収集や連絡・調整はどのようにしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. サービス提供事業所のパンフレット等の収集	8. ケアプラン作成に必要な部分のみ、近隣にある特定の事業所に対し電話・面談等で直接問合せ・連絡・調整
2. サービス提供事業所のホームページを閲覧	9. サービス提供は原則同一法人内で行うため、その他の事業所との連絡をとる機会はない
3. 地域単位の事業所情報誌等を閲覧	10. ケアマネージャー同士の情報交換・ロコミ
4. 「WAM ネット」の事業所情報を閲覧	11. 事業所が営業に来るとき
5. 「かながわ福祉情報コミュニティ」の事業所情報を閲覧	12. 利用者からの情報や意見・要望
6. 地域包括支援センター（地域ケアプラザ等）からの情報収集	13. その他（具体的に
7. 同一区のサービス事業所との定期的な連絡会などに参加	）

問 21 担当地域で不足していると感じるサービス(複数回答)

	訪問介護	横浜市訪問介護相当サービス	横浜市訪問型生活援助サービス	訪問入浴介護	介護予防訪問入浴介護	訪問看護	介護予防訪問看護	訪問リハビリテーション	介護予防訪問リハビリテーション	居宅療養管理指導	上段:度数 下段:%
n=											
1929	313	142	214	64	16	88	16	375	113	69	
100	16.2	7.4	11.1	3.3	0.8	4.6	0.8	19.4	5.9	3.6	

(前表のつづき)問 21 担当地域で不足していると感じるサービス(複数回答)

	介護予防居宅療養管理指導	通所介護	横浜市通所介護相当サービス	通所リハビリテーション	介護予防通所リハビリテーション	短期入所生活介護	介護予防短期入所生活介護	短期入所療養介護	介護予防短期入所療養介護	福祉用具貸与	上段:度数 下段:%
n=											
1929	15	62	52	544	198	246	77	266	81	14	
100	0.8	3.2	2.7	28.2	10.3	12.8	4.0	13.8	4.2	0.7	

(前表からのつづき)問 21 担当地域で不足していると感じるサービス(複数回答)

	介護予防福祉用具貸与	特定福祉用具販売	特定介護予防福祉用具販売	住宅改修	特定施設入居者生活介護	介護予防特定施設入居者生活介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	夜間対応型訪問介護	認知症対応型通所介護	介護予防認知症対応型通所介護	上段:度数 下段:%
n=											
1929	7	3	2	6	21	10	408	396	204	55	
100	0.4	0.2	0.1	0.3	1.1	0.5	21.2	20.5	10.6	2.9	

(前表からのつづき)問 21 担当地域で不足していると感じるサービス(複数回答)

	小規模多機能型居宅介護	介護予防小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	介護予防認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	地域密着型特定施設入居者生活介護	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	看護小規模多機能型居宅介護	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	上段:度数 下段:%
n=											
1929	171	48	197	89	39	35	191	233	334	298	
100	8.9	2.5	10.2	4.6	2.0	1.8	9.9	12.1	17.3	15.4	

(前表からのつづき)問 21 担当地域で不足していると感じるサービス(複数回答)

	特になし	無回答	上段:度数 下段:%
n=			
1929	295	101	
100	15.3	5.2	

問 22 サービス提供事業所に関する情報収集・連絡・調整(複数回答)

	サービス提供事業所のパンフレット等の収集	サービス提供事業所のホームページを閲覧	地域単位の事業所情報誌等を閲覧	「WAM ネット」の事業所情報を閲覧	「かながわ福祉情報コミュニティ」の事業所情報を閲覧	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)からの情報収集	同一区のサービス事業所との定期的な連絡会などに参加	ケアプラン作成に必要な部分のみ、近隣にある特定の事業所に対し電話・面談等で直接問合せ・連絡・調整	サービス提供は原則同一法人内で行うため、その他の事業所との連絡をとる機会はない	ケアマネージャー同士の情報交換・ロコミ	事業所が営業に来るとき	利用者からの情報や意見・要望	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=															
1929	1,427	1,147	268	249	1,034	656	489	576	10	1,311	1,060	818	64	23	
100	74.0	59.5	13.9	12.9	53.6	34.0	25.3	29.9	0.5	68.0	55.0	42.4	3.3	1.2	

小規模多機能型サービス（地域密着型サービス）についておうかがいします。

問 23 あなたは、小規模多機能型居宅介護（以下、単に「サービス」と言います。）には、どのように対応していますか。もっとも近いものをお選びください。（○はひとつ）

- | |
|---|
| 1. サービス内容を概ね理解しており、適している利用者がいれば積極的に紹介している |
| 2. サービス内容を概ね理解しており、紹介したいと考えているが、近隣にサービス事業所がない |
| 3. サービス内容は概ね理解しているが、特に紹介等はしていない |
| 4. サービス内容はよく分からない点もあるが、適すると思われる利用者がいれば、紹介している |
| 5. サービス内容がよく分からないので、特別な対応はしていない |
| 6. その他（具体的に) |

【問 23 で「3. サービス内容は概ね理解しているが、特に紹介等はしていない」と回答した方におうかがいします。】

問 23-1 小規模多機能型サービスの利用に至らない理由としてあてはまるものをお選び下さい。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---------------------------|
| 1. サービス内容に適した利用者がいない |
| 2. 月額定額報酬なので、利用者負担が重くなる |
| 3. 他の介護保険サービスとの併用がしづらい |
| 4. 利用者が使っているサービスを切り替えたくない |
| 5. その他（具体的に) |

『 定期巡回・随時対応型訪問介護看護（地域密着型サービス）について 』

問 24 あなたは、定期巡回・随時対応型訪問介護看護（以下、単に「サービス」と言います。）には、どのように対応していますか。もっとも近いものをお選びください。（○はひとつ）

- | |
|---|
| 1. サービス内容を概ね理解しており、適している利用者があれば積極的に紹介している |
| 2. サービス内容を概ね理解しているが、特に紹介等はしていない |
| 3. サービス内容はよく分からない点もあるが、適すると思われる利用者がいれば、紹介している |
| 4. サービス内容がよく分からないので、特別な対応はしていない |
| 5. その他（具体的に) |

【問 24 で「2. サービス内容を概ね理解しているが、特に紹介等はしていない」と回答した方におうかがいします。】

問 24-1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用に至らない理由としてあてはまるものをお選び下さい。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---------------------------|
| 1. サービス内容に適した利用者がいない |
| 2. 月額定額報酬なので、利用者負担が重くなる |
| 3. 他の介護保険サービスとの併用がしづらい |
| 4. 利用者が使っているサービスを切り替えたくない |
| 5. その他（具体的に) |

問 23 小規模多機能型居宅介護への対応状況

	サービス内容を概ね理解しており、適している利用者がいれば積極的に紹介している	サービス内容を概ね理解しており、紹介したいと考えているが、近隣にサービス事業所がない	サービス内容は概ね理解しているが、特に紹介等はしていない	サービス内容はよく分からない点もあるが、適すると思われる利用者がいれば、紹介している	サービス内容がよく分からないので、特別な対応はしていない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	747	71	687	273	81	42	28	
1929	38.7	3.7	35.6	14.2	4.2	2.2	1.5	

問 23-1 小規模多機能型サービスの利用に至らない理由（複数回答）

	サービス内容に適した利用者がいない	月額定額報酬なので、利用者負担が重くなる	他の介護保険サービスとの併用がしづらい	利用者が使っているサービスを切り替えたくない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	540	152	235	117	56	1	
687	78.6	22.1	34.2	17.0	8.2	0.1	

問 24 定期巡回・随時対応型訪問介護看護への対応状況

	サービス内容を概ね理解しており、適している利用者があれば積極的に紹介している	サービス内容を概ね理解しているが、特に紹介等はしていない	サービス内容はよく分からない点もあるが、適すると思われる利用者がいれば、紹介している	サービス内容がよく分からないので、特別な対応はしていない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	787	638	329	94	52	29	
1929	40.8	33.1	17.1	4.9	2.7	1.5	

問 24-1 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用に至らない理由（複数回答）

	サービス内容に適した利用者がいない	月額定額報酬なので、利用者負担が重くなる	他の介護保険サービスとの併用がしづらい	利用者が使っているサービスを切り替えたくない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	505	156	208	78	40	5	
638	79.2	24.5	32.6	12.2	6.3	0.8	

【すべての事業所におうかがいします。】

問 25 保険外の活動やサービスを組み合わせて作成したケアプランはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 通いの場(体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流)	9. 生活援助(掃除、洗濯、買い物、調理など)
2. 通いの場への送迎	10. 話し相手
3. 通院・福祉施設・役所の送迎	11. 訪問による理美容
4. 通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	12. 歯科などの訪問診療
5. 栄養改善を目的とした配食	13. 介護等が必要になった場合の住宅改造
6. 見守り・安否確認	14. 紙おむつの購入
7. 緊急時の通報システム	15. その他 (具体的に)
8. ごみ出し	16. 特になし

問 26 「担当している利用者が最も多い区」で、今後充実が必要だと思う活動やサービスはありますか。
(○は5つまで)

1. 通いの場(体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流)	9. 生活援助(掃除、洗濯、買い物、調理など)
2. 通いの場への送迎	10. 話し相手
3. 通院・福祉施設・役所の送迎	11. 訪問による理美容
4. 通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	12. 歯科などの訪問診療
5. 栄養改善を目的とした配食	13. 介護等が必要になった場合の住宅改造
6. 見守り・安否確認	14. 紙おむつの購入
7. 緊急時の通報システム	15. その他 (具体的に)
8. ごみ出し	16. 特になし

問 27 公平で適切なケアプラン作成の観点から、居宅介護支援事業所は、サービス提供事業者から独立している方がいいと思いますか。(○はひとつ)

1. そう思う	3. どちらとも言えない	5. そう思わない
2. ややそう思う	4. あまりそう思わない	

問 28 保険外の活動やサービスに関する情報収集はどのようにしていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 区役所や地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)からの情報収集	6. ケアマネジャー同士の情報交換・ロコミ
2. 団体のパンフレット等の収集	7. 利用者からの情報や意見・要望
3. 団体のホームページを閲覧	8. その他 (具体的に)
4. 地域単位の情報誌等を閲覧	9. 特に行っていない
5. 団体との定期的な連絡会などに参加	

問25 保険外の活動やサービスを組み合わせて作成したケアプラン(複数回答)

n=	通いの場(体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流)	通いの場への送迎	通院・福祉施設・役所の送迎	通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	栄養改善を目的とした配食	見守り・安否確認	緊急時の通報システム	ごみ出し	上段:度数 下段:%
1929	720	109	567	330	1,006	430	591	1,120	
100	37.3	5.7	29.4	17.1	52.2	22.3	30.6	58.1	

(前表のつづき)問25 保険外の活動やサービスを組み合わせて作成したケアプラン(複数回答)

n=	生活援助(掃除、洗濯、買い物、調理など)	話し相手	訪問による理美容	歯科などの訪問診療	介護等が必要になった場合の住宅改造	紙おむつの購入	その他	特になし	無回答	上段:度数 下段:%
1929	466	128	959	1,271	551	716	89	71	36	
100	24.2	6.6	49.7	65.9	28.6	37.1	4.6	3.7	1.9	

問26 担当地域で今後充実が必要だと思うサービス(複数回答)

n=	通いの場(体操・運動・趣味などの活動、食事会などの定期的な交流)	通いの場への送迎	通院・福祉施設・役所の送迎	通院・福祉施設・役所の送迎前後の付き添い	栄養改善を目的とした配食	見守り・安否確認	緊急時の通報システム	ごみ出し	生活援助(掃除、洗濯、買い物、調理など)	上段:度数 下段:%
1929	752	955	533	597	226	785	331	302	469	
100	39.0	49.5	27.6	30.9	11.7	40.7	17.2	15.7	24.3	

(前表のつづき)問26 担当地域で今後充実が必要だと思うサービス(複数回答)

n=	話し相手	訪問による理美容	歯科などの訪問診療	介護等が必要になった場合の住宅改造	紙おむつの購入	その他	特になし	無回答	上段:度数 下段:%
1929	734	88	54	29	58	68	97	68	
100	38.1	4.6	2.8	1.5	3.0	3.5	5.0	3.5	

問27 公平で適切なケアプラン作成の観点でサービス提供事業者から独立する方が良いと思う考え

n=	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	上段:度数 下段:%
1929	522	138	845	121	270	33	
100	27.1	7.2	43.8	6.3	14.0	1.7	

問28 保険外のサービスに関する情報収集方法(複数回答)

n=	区役所や地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)からの情報収集	団体のパンフレット等の収集	団体のホームページを閲覧	地域単位の情報誌等を閲覧	団体との定期的な連絡会などに参加	ケアマネジャー同士の情報交換・ロコミ	利用者からの情報や意見・要望	その他	特に行っていない	無回答	上段:度数 下段:%
1929	1,618	597	497	396	261	1,490	729	28	11	26	
100	83.9	30.9	25.8	20.5	13.5	77.2	37.8	1.5	0.6	1.3	

問 29 医療連携についてうかがいます。医療依存度が高い利用者への支援の経験がありますか（対応したことのある項目すべて選択してください）（あてはまるものすべてに○）

1. 人工呼吸器	6. 腹膜透析	11. 末梢点滴
2. 在宅酸素	7. 褥瘡	12. 吸引
3. 自己導尿	8. インスリン	13. 胃ろう・食道ろう・腸ろう
4. 膀胱留置カテーテル	9. 創傷処置	14. 経鼻経管栄養
5. ストーマ	10. 中心静脈栄養	15. がん末期の疼痛管理

問 30 がん末期患者の支援依頼があれば引き受けますか。その理由を教えてください。（○はひとつ）

1. 引き受ける（理由：_____）
2. 条件による（条件：_____）
3. 引き受けない（理由：_____）

問 31 現在、あなたが担当する利用者のうち、訪問診療を利用している利用者数を教えてください。（○はひとつ）

1. 0人	3. 6～10人	5. 16人～20人	7. 26人～30人
2. 1～5人	4. 11人～15人	6. 21人～25人	8. 30人以上

問 32 かかりつけ医（主治医）との連携状況について教えてください。（○はひとつ）

1. 常に連携している	3. ほとんど連携していない
2. 必要な時に連携している	4. 連携する必要性を感じたことがない

問 32-1 問 32 で「1. 常に連携している」「2. 必要な時に連携している」を回答されている方におうかがいします。具体的な連携の内容についてあてはまるものに○を付けてください。（あてはまるものすべてに○）

1. 医療情報（身体状況、疾患、内服情報等）の提供を受けている。
2. 認知症の周辺症状等（対応方法、悪化時の入院相談等）について相談している。
3. 介護支援に関する医療面でのアドバイスを受けている。
4. 本人の自宅での様子など、日常生活に関する情報提供をしている。
5. ケアプランを提供している。
6. サービス担当者会議への出席や会議内容を提供している。
7. その他（_____）

問 29 医療依存度が高い利用者への支援経験項目（複数回答）

n=	人工呼吸器	在宅酸素	自己導尿	膀胱留置カテーテル	ストーマ	腹膜透析	褥瘡	インスリン	創傷処置	中心静脈栄養	末梢点滴	吸引	胃ろう・食道ろう・腸ろう	経鼻経管栄養	がん末期の疼痛管理	無回答	上段:度数 下段:%
1929	262	1,455	650	1,177	1,084	279	1,278	1,269	472	541	310	918	1,049	431	1,128	124	
100	13.6	75.4	33.7	61.0	56.2	14.5	66.3	65.8	24.5	28.0	16.1	47.6	54.4	22.3	58.5	6.4	

問 30 がん末期患者の支援依頼の引き受け状況

n=	引き受ける	条件による	引き受けない	無回答	上段:度数 下段:%
1929	1,403	325	83	118	
100	72.7	16.8	4.3	6.1	

問 31 訪問診療を利用している担当利用者数

n=	0人	1～5人	6～10人	11人～15人	16人～20人	21人～25人	26人～30人	30人以上	無回答	上段:度数 下段:%
1929	219	1,235	348	45	22	12	9	9	30	
100	11.4	64.0	18.0	2.3	1.1	0.6	0.5	0.5	1.6	

問 32 かかりつけ医との連携状況

n=	常に連携している	必要な時に連携している	ほとんど連携していない	連携する必要性を感じたことがない	無回答	上段:度数 下段:%
1929	269	1,507	123	1	29	
100	13.9	78.1	6.4	0.1	1.5	

問 32-1 具体的な連携内容（複数回答）

n=	医療情報（身体状況、疾患、内服情報等）の提供を受けている	認知症の周辺症状等（対応方法、悪化時の入院相談等）について相談している	介護支援に関する医療面でのアドバイスを受けている	本人の自宅での様子など、日常生活に関する情報提供をしている	ケアプランを提供している	サービス担当者会議への出席や会議内容を提供している	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1776	1,495	532	981	891	840	563	63	19	
100	84.2	30.0	55.2	50.2	47.3	31.7	3.5	1.1	

問 33 ケアプランの作成にあたって、医療機関等からの情報収集などを行っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|---------|
| 1. 主治医の意見書を入手 | 5. その他 |
| 2. 意見書を記載した主治医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集 | 6. 特になし |
| 3. 意見書を記載した主治医以外のかかりつけ医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集 | |
| 4. 入院歴のある人の場合は入院していた医療機関に対して問合せ・連絡・情報収集 | |
| 5. 往診・受診・通院・入院時に同行 | |
| 6. 医療相談室MSWを通じた情報収集等 | |
| 7. 家族を通じて医師に指示を確認 | |
| 8. カンファレンス | |
| 9. その他(具体的に) | |
| 10. 特に行ってない | |

問 34 医療連携を円滑に進めるために工夫していることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|---------|
| 1. 連絡ノート等を活用している | 5. その他 |
| 2. 電話やFAXでこまめに連絡をとっている | (具体的に) |
| 3. 定期的な会議等の場を設けている | 6. 特になし |
| 4. 在宅医療連携拠点に相談している | |

問 35 医療機関との連携で困ることがあれば教えてください(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|-------------------------|
| 1. 医師といつ連絡を取ればよいか分からない | 7. サービス担当者会議の日程調整が難しい |
| 2. 専門用語が多く理解が困難 | 8. 退院してからの連絡が取りにくい |
| 3. 退院までの準備期間が短い | 9. 書類を頼んでも対応が遅い、嫌がられる |
| 4. 医療機関側の介護保険の説明が遅い | 10. 個人情報保護で医療的な情報が取りにくい |
| 5. 主治医意見書の到着が遅い | 11. その他 |
| 6. 医療側からの一方的な意見で支援方法が決定され、介護側の意見が考慮されない | (具体的に) |
| | 12. 困ったことはない |

問 36 在宅医療・介護の相談窓口として各区に設置する在宅医療連携拠点(在宅医療相談室)をご存知ですか。(○はひとつ)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問 36-1 問 36 で「1. 知っている」と回答されている方にうかがいます。利用したことはありますか。(○はひとつ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことはない |
|--------------|--------------|

問 36-2 問 36-1 で「2. 利用したことはない」と回答されている方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 必要性を感じたことがない | 3. 地域包括支援センターとの違いが分からない |
| 2. 利用の仕方が分からない | 4. その他() |

問 33 医療機関等からの情報収集(複数回答)

	主治医の意見書を入手	意見書を記載した主治医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集	意見書を記載した主治医以外のかかりつけ医に対して電話・面談等で直接問合せ・連絡・情報収集	入院歴のある人の場合は入院していた医療機関に対して問合せ・連絡・情報収集	往診・受診・通院・入院時に同行	医療相談室MSWを通じた情報収集等	家族を通じて医師に指示を確認	カンファレンス	その他	特に行ってない	無回答
n=	1,777	395	188	674	1,152	1,349	1,002	1,003	32	12	27
100	92.1	20.5	9.7	34.9	59.7	69.9	51.9	52.0	1.7	0.6	1.4

上段:度数
下段:%

問 34 医療連携を円滑にするための工夫(複数回答)

	連絡ノート等を活用している	電話やFAXでこまめに連絡をとっている	定期的な会議等の場を設けている	在宅医療連携拠点に相談している	その他	特になし	無回答
n=	374	898	160	226	226	496	90
100	19.4	46.6	8.3	11.7	11.7	25.7	4.7

上段:度数
下段:%

問 35 医療機関との連携で困ること(複数回答)

	医師といつ連絡を取ればよいか分からない	専門用語が多く理解が困難	退院までの準備期間が短い	医療機関側の介護保険の説明が遅い	主治医意見書の到着が遅い	医療側からの一方的な意見で支援方法が決定され、介護側の意見が考慮されない	サービス担当者会議の日程調整が難しい	退院してからの連絡が取りにくい	書類を頼んでも対応が遅い、嫌がられる	個人情報保護で医療的な情報が取りにくい	その他	困ったことはない	無回答
n=	829	303	665	162	453	327	834	289	362	328	117	121	75
100	43.0	15.7	34.5	8.4	23.5	17.0	43.2	15.0	18.8	17.0	6.1	6.3	3.9

上段:度数
下段:%

問 36 在宅医療連携拠点(在宅医療相談室)の認知

	知っている	知らない	無回答
n=	1,613	289	27
100	83.6	15.0	1.4

上段:度数
下段:%

問 36-1 在宅医療連携拠点(在宅医療相談室)の利用経験

	利用したことがある	利用したことはない	無回答
n=	675	937	1
100	41.8	58.1	0.1

上段:度数
下段:%

問 36-2 在宅医療連携拠点(在宅医療相談室)を利用していない理由(複数回答)

	必要性を感じたことがない	利用の仕方が分からない	地域包括支援センターとの違いが分からない	その他	無回答
n=	566	174	64	168	32
100	60.4	18.6	6.8	17.9	3.4

上段:度数
下段:%

問 37 認知症に関することについておうかがいします。

認知症の人の医療連携を進める上で必要なことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 医師から身体健康管理等について助言が受けられること	4. 認知症の周辺症状が悪化したときに、入院できる病院があること
2. 医師から認知症の周辺症状について助言が受けられること	5. 受診時、医師が認知症の人への適切な対応をしてくれること
3. 身体の病状が急変したときに、入院できる病院の相談があること	6. 受診につながらない人に対する医師の訪問
	7. その他(具体的に)

サービス担当者会議についておうかがいします。

問 38 サービス担当者会議開催(平成28年7月～9月)にあたり「参加を呼びかけた人」、「実際に参加した人」それぞれをお答えください。(それぞれについて、あてはまる番号に○)

それぞれについて、あてはまる番号に○	参加を呼びかけた人	実際に参加した人
利用者	1	1
家族	2	2
主治医	3	3
主治医以外の医療機関関係者(医師・看護師・MSW等)	4	4
薬剤師	5	5
サービス提供事業者(リハビリ専門職以外)	6	6
サービス提供事業者等(リハビリ専門職)	7	7
地域包括支援センター職員	8	8
区役所の保健師	9	9
区役所のケースワーカー	10	10
民生委員・児童委員	11	11
その他(具体的に)	12	12

地域ケア会議についておうかがいします。

問 39 横浜市の地域ケア会議(個別ケース、包括レベル)に出席したことはありますか。(○はひとつ)

1. 出席したことがある	2. 出席したことはない
--------------	--------------

問37 認知症の方の医療連携を進める上で必要なこと(複数回答)

	医師から身体健康管理等について助言が受けられること	医師から認知症の周辺症状について助言が受けられること	身体の病状が急変したときに、入院できる病院の相談があること	認知症の周辺症状が悪化したときに、入院できる病院があること	受診時、医師が認知症の人への適切な対応をしてくれること	受診につながらない人に対する医師の訪問	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=									
1929	874	1,018	1,002	1,191	1,107	951	37	53	
100	45.3	52.8	51.9	61.7	57.4	49.3	1.9	2.7	

問38 担当者会議への参加よびかけ・参加した人(複数回答)

	利用者	家族	主治医	主治医以外の医療機関関係者(医師・看護師・MSW等)	薬剤師	サービス提供事業者(リハビリ専門職以外)	サービス提供事業者等(リハビリ専門職)	地域包括支援センター職員	区役所の保健師	区役所のケースワーカー	民生委員・児童委員	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=														
参加を呼びかけた人	1929	1,834	1,809	601	993	287	1,672	1,445	1,175	163	382	150	77	77
	100	95.1	93.8	31.2	51.5	14.9	86.7	74.9	60.9	8.4	19.8	7.8	4.0	4.0
実際に参加した人	1929	1,772	1,725	328	883	216	1,609	1,330	1,050	139	283	112	66	129
	100	91.9	89.4	17.0	45.8	11.2	83.4	68.9	54.4	7.2	14.7	5.8	3.4	6.7

問39 横浜市の地域ケア会議への出席経験

	出席したことがある	出席したことはない	無回答	上段:度数 下段:%
n=				
1929	895	1,003	31	
100	46.4	52.0	1.6	

問40 地域ケア会議に期待することは何ですか（あてはまるものすべてに○）

1. 多様な職種・立場の人たちから意見が聴ける（つながりができる）こと
2. よりよい支援につなげられること。
3. 自らの知識・見識を広げるきっかけとなること。
4. その他（具体的に)

【問40で「1」に○をつけられた方におうかがいします。】

問40-1 特にそう思う職種・立場の方はどちらですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|--------------------------------|--------------|------------------|
| 1. 医師 | 7. 栄養士 | 13. NPO、ボランティア団体 |
| 2. 看護師 | 8. 薬剤師 | 14. 社会福祉協議会 |
| 3. 保健師 | 9. サービス提供者 | 15. 地域包括支援センター |
| 4. リハビリ専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等） | 10. 法律関係者 | 16. 行政職員 |
| 5. 歯科医師 | 11. 民生委員 | 17. その他 |
| 6. 歯科衛生士 | 12. 地縁団体 | () |
| | (自治会、老人クラブ等) | |

問41 現時点で、地域ケア会議で課題に思うことは何ですか（あてはまるものすべてに○）

1. 参加する機会がない（参加依頼がない）
2. 参加する時間がない（参加依頼はあるが、自身の時間がとれない）
3. 形式的に開催されているだけと感じる
4. 自らのケアプランの不足点を指摘されるだけになってしまう
5. 担当者会議以上の効果は期待できない
6. その他（具体的に)

ケアマネジャー業務全般に関するお考えについておうかがいします。

問42 ケアマネジャー業務を行う上で、課題として考えているのはどのようなことですか。

（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--|--|
| 1. サービス事業者に関する情報が少ない | 9. 相談する人が身近にいない |
| 2. 介護保険の目的である自立支援に向けたプランを作成しても、利用者・家族に理解されない | 10. 所属事業所の関連事業者からのサービスに偏る |
| 3. 忙しくて利用者の意見・要望を聞き調整する時間が充分とれない | 11. 記録など書類の量が多く負担となっている |
| 4. 支援困難事例のケアマネジメントの方法がわからない | 12. 介護保険サービスを利用せず組み込まないインフォーマルサービスや民間サービスだけのケアプラン調整が、介護報酬で算定できない |
| 5. 認知症ケアの方法がわからない | 13. インフォーマルサービスや民間サービスの利用を提案しても利用者や家族に受け入れられない |
| 6. 医療機関との連携がうまくとれない | 14. 要介護認定が出る前のいわゆる「暫定ケアプラン」調整の労力について、「要支援」の認定が出た際には介護報酬で評価されない |
| 7. 地域包括支援センター（地域ケアプラザ等）との連携がうまくいかない | 15. その他 |
| 8. 区や市との連携がうまくいかない | (具体的に) |

問40 地域ケア会議に期待すること(複数回答)

	多様な職種・立場の人たちから意見が聴ける(つながりができる)こと	よりよい支援につなげられること	自らの知識・見識を広げるきっかけとなること	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
1929	1,513	1,247	1,023	64	68	
100	78.4	64.6	53.0	3.3	3.5	

問40-1 特に意見が聴けると思う職種・立場(複数回答)

	医師	看護師	保健師	リハビリ専門職(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等)	歯科医師	歯科衛生士	栄養士	薬剤師	サービス提供者	上段:度数 下段:%
n=										
1513	1,026	723	431	558	268	143	270	406	511	
100	67.8	47.8	28.5	36.9	17.7	9.5	17.8	26.8	33.8	

(前表のつづき)問40-1 特に意見が聴けると思う職種・立場(複数回答)

	法律関係者	民生委員	地縁団体(自治会、老人クラブ等)	NPO、ボランティア団体	社会福祉協議会	地域包括支援センター	行政職員	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=										
1513	475	781	470	428	276	702	665	39	24	
100	31.4	51.6	31.1	28.3	18.2	46.4	44.0	2.6	1.6	

問41 地域ケア会議の課題(複数回答)

	参加する機会がない(参加依頼がない)	参加する時間がない(参加依頼はあるが、自身の時間がとれない)	形式的に開催されているだけと感じる	自らのケアプランの不足点を指摘されるだけになってしまう	担当者会議以上の効果は期待できない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=								
1929	864	413	487	120	224	137	198	
100	44.8	21.4	25.2	6.2	11.6	7.1	10.3	

問42 業務遂行上の課題(複数回答)

	サービス事業者に関する情報が少ない	介護保険の目的である自立支援に向けたプランを作成しても、利用者・家族に理解されない	忙しくて利用者の意見・要望を聞き調整する時間が充分とれない	支援困難事例のケアマネジメントの方法がわからない	認知症ケアの方法がわからない	医療機関との連携がうまくとれない	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)との連携がうまくいかない	区や市との連携がうまくいかない	上段:度数 下段:%
n=									
1929	175	573	217	314	87	378	81	158	
100	9.1	29.7	11.2	16.3	4.5	19.6	4.2	8.2	

(前表のつづき)問42 業務遂行上の課題(複数回答)

	相談する人が身近にいない	所属事業所の関連事業者からのサービスに偏る	記録など書類の量が多く負担となっている	介護保険サービスを利用せず組み込まないインフォーマルサービスや民間サービスだけのケアプラン調整が、介護報酬で算定できない	インフォーマルサービスや民間サービスの利用を提案しても利用者や家族に受け入れられない	要介護認定が出る前のいわゆる「暫定ケアプラン」調整の労力について、「要支援」の認定が出た際には介護報酬で評価されない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=									
1929	110	110	1,434	660	263	992	172	75	
100	5.7	5.7	74.3	34.2	13.6	51.4	8.9	3.9	

問 43 ケアマネジャー業務の中で、どのようなことに負担感を感じますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者や家族に対する業務内容の説明と同意	10. 介護報酬請求事務
2. 課題分析のための居宅訪問・面接	11. 夜間や休日の相談対応
3. サービス担当者会議の開催・調整	12. ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと
4. ケアプラン原案に対する利用者・家族の同意	13. 利用者本人と家族の意向が異なる場合の調整
5. ケアプランの交付（書類の作成など）	14. 利用者の経済的問題等の相談
6. 状況確認のための毎月の居宅訪問・面接	15. 認知症等の利用者にかかわる成年後見手続等の手配
7. 主治医や医療機関と連絡調整	16. その他（ ）
8. 利用者や事業所の苦情対応	17. 特に負担に感じることはない
9. 要介護認定などの申請代行	

問 44 ケアプランを作成する上で、わからないことや困ったことがあったとき、誰に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 同一法人のケアマネジャー	8. 国民健康保険団体連合会
2. 他法人のケアマネジャー	9. かながわ福祉サービス振興会
3. 地域のケアマネジャー連絡会	10. サービス事業者
4. 地域包括支援センター（地域ケアプラザ等）	11. 医師
5. 区役所（高齢・障害支援課）	12. その他（ ）
6. 横浜市健康福祉局	13. 相談できる相手がいない
7. 神奈川県	14. 困ったりすることはない

問 45 問 44 について、どのようなことを相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 支援困難事例への対応に関すること	6. 医療知識に関すること
2. 利用者・家族間の意見調整に関すること	7. 介護報酬請求事務に関すること
3. 居宅サービスの適否判断の解釈に関すること（運営基準等を含む）	8. その他（具体的に）
4. 3. 以外のケアマネジャー業務に関すること	9. 特に相談することはない
5. 介護保険外のサービスの利用に関すること	

問 46 自分自身の「ケアマネジャー業務のレベルアップ」のために、現在、どのような取組を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自主的な勉強会を行っている	6. 外部研修に積極的に参加している
2. 事業者連絡会等に積極的に参加している	7. 参考書などを読んでいる
3. ケースカンファレンス等で具体的な検討をし、助言を受けている	8. インターネットの活用
4. 法人内の研修に積極的に参加している	9. その他（具体的に）
5. 地域包括支援センターが主催する研修、事例検討会に参加する	

問 43 ケアマネジャー業務で負担に感じる事項(複数回答)

n=	利用者や家族に対する業務内容の説明と同意	課題分析のための居宅訪問・面接	サービス担当者会議の開催・調整	ケアプラン原案に対する利用者・家族の同意	ケアプランの交付(書類の作成など)	状況確認のための毎月の居宅訪問・面接	主治医や医療機関と連絡調整	利用者や事業所の苦情対応	要介護認定などの申請代行	上段:度数 下段:%
1929	160	137	512	68	241	172	425	421	43	
100	8.3	7.1	26.5	3.5	12.5	8.9	22.0	21.8	2.2	

(前表のつづき) 問 43 ケアマネジャー業務で負担に感じる事項(複数回答)

n=	介護報酬請求事務	夜間や休日の相談対応	ケアマネジャー業務以外の相談や頼まれごと	利用者本人と家族の意向が異なる場合の調整	利用者の経済的問題等の相談	認知症等の利用者にかかわる成年後見手続等の手配	その他	特に負担に感じることはない	無回答	上段:度数 下段:%
1929	258	686	902	999	895	439	157	69	76	
100	13.4	35.6	46.8	51.8	46.4	22.8	8.1	3.6	3.9	

問 44 ケアプラン作成時の相談者(複数回答)

n=	同一法人のケアマネジャー	他法人のケアマネジャー	地域のケアマネジャー連絡会	地域包括支援センター(地域ケアプラザ等)	区役所(高齢・障害支援課)	横浜市健康福祉局	神奈川県	国民健康保険団体連合会	上段:度数 下段:%
1929	1,581	429	201	1,127	547	230	9	54	
100	82.0	22.2	10.4	58.4	28.4	11.9	0.5	2.8	

(前表のつづき) 問 44 ケアプラン作成時の相談者(複数回答)

n=	かながわ福祉サービス振興会	サービス事業者	医師	その他	相談できる相手がいない	困ったりすることはない	無回答	上段:度数 下段:%
1929	3	396	132	55	18	17	44	
100	0.2	20.5	6.8	2.9	0.9	0.9	2.3	

問 45 相談内容(複数回答)

n=	支援困難事例への対応に関すること	利用者・家族間の意見調整に関すること	居宅サービスの適否判断の解釈に関すること(運営基準等を含む)	居宅サービスの適否判断の解釈に関すること以外のケアマネジャー業務に関すること	介護保険外のサービスの利用に関すること	医療知識に関すること	介護報酬請求事務に関すること	その他	特に相談することはない	無回答	上段:度数 下段:%
1929	1,462	612	867	415	724	661	547	34	14	77	
100	75.8	31.7	44.9	21.5	37.5	34.3	28.4	1.8	0.7	4.0	

問 46 業務レベルアップのための取り組み事項(複数回答)

n=	自主的な勉強会を行っている	事業者連絡会等に積極的に参加している	ケースカンファレンス等で具体的な検討をし、助言を受けている	法人内の研修に積極的に参加している	地域包括支援センターが主催する研修、事例検討会に参加する	外部研修に積極的に参加している	参考書などを読んでいる	インターネットの活用	その他	無回答	上段:度数 下段:%
1929	349	817	376	732	1,304	964	380	883	42	52	
100	18.1	42.4	19.5	37.9	67.6	50.0	19.7	45.8	2.2	2.7	

問 47 自分自身の「ケアマネジャー業務のレベルアップ」のために、現在は行っていないが、今後始めたいと思っている取り組みはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自主的な勉強会を行いたい	6. 参考書などを読んで知識などを増やしたい
2. 事業者連絡会等に積極的に参加したい	7. ネットワークによる情報収集
3. 具体的な検討・助言を得られるケースカンファレンス等を行いたい	8. 関連資格の取得や勉強
4. 法人内の研修に積極的に参加したい	9. その他 (具体的に)
5. 外部研修に積極的に参加したい	

地域包括支援センターの役割についておうかがいします。

問 48 地域包括支援センターはその役割を果たしていると思いますか。次の各項目それぞれについてお答えください。(それぞれについて、あてはまる番号に○をひとつ)

それぞれについて、あてはまる番号に○	十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしているとは思えない	果たしているとは思わない
介護予防ケアマネジメントを通じた介護予防の推進	1	2	3	4
高齢者の健康づくりや介護予防の推進	1	2	3	4
医療と介護の連携推進	1	2	3	4
介護支援専門員に対する日常的な個別指導・相談の役割	1	2	3	4
支援困難事例への個別指導・相談の役割	1	2	3	4
地域における介護支援専門員のネットワークづくりの役割	1	2	3	4
多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築	1	2	3	4
地域の総合相談窓口としての役割	1	2	3	4
実態把握等による要援護高齢者の早期発見と対応の役割	1	2	3	4
高齢者虐待防止・権利擁護の役割	1	2	3	4
その他 (具体的に)	1	2	3	4

問 47 業務レベルアップのために今後始めたい取り組み(複数回答)

	自主的な勉強会を行いたい	事業者連絡会等に積極的に参加したい	具体的な検討・助言を得られるケースカンファレンス等を行いたい	法人内の研修に積極的に参加したい	外部研修に積極的に参加したい	参考書などを読んで知識を増やしたい	ネットワークによる情報収集	関連資格の取得や勉強	その他	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	1929	281	397	89	480	350	459	471	31	321	
	100	8.3	14.6	20.6	4.6	24.9	18.1	23.8	24.4	1.6	16.6

問 48 地域包括支援センターの役割の満足度

	n=	十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしているとは思えない	果たしているとは思わない	無回答	上段: 度数 下段: %
介護予防ケアマネジメントを通じた介護予防の推進	1929	330	1,087	353	74	85	
	100	17.1	56.4	18.3	3.8	4.4	
高齢者の健康づくりや介護予防の推進	1929	369	1,179	263	38	80	
	100	19.1	61.1	13.6	2.0	4.1	
医療と介護の連携推進	1929	201	933	591	109	95	
	100	10.4	48.4	30.6	5.7	4.9	
介護支援専門員に対する日常的な個別指導・相談の役割	1929	278	859	537	179	76	
	100	14.4	44.5	27.8	9.3	3.9	
支援困難事例への個別指導・相談の役割	1929	311	870	505	162	81	
	100	16.1	45.1	26.2	8.4	4.2	
地域における介護支援専門員のネットワークづくりの役割	1929	335	1,020	399	96	79	
	100	17.4	52.9	20.7	5.0	4.1	
多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築	1929	268	1,003	480	94	84	
	100	13.9	52.0	24.9	4.9	4.4	
地域の総合相談窓口としての役割	1929	599	996	190	67	77	
	100	31.1	51.6	9.8	3.5	4.0	
実態把握等による要援護高齢者の早期発見と対応の役割	1929	278	994	472	97	88	
	100	14.4	51.5	24.5	5.0	4.6	
高齢者虐待防止・権利擁護の役割	1929	296	1,047	418	78	90	
	100	15.3	54.3	21.7	4.0	4.7	
その他	1929	14	48	33	27	1,807	
	100	0.7	2.5	1.7	1.4	93.7	

問 49 区役所に期待することは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

また、選択した「期待すること」について、区がその役割を果たしていると思いますか。

	期待すること(あてはまるものすべてに○)	区が役割を果たしているか(○はひとつ)			
		十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしているとは思えない	果たしているとは思わない
支援困難事例への対応	1 ⇒	1	2	3	4
ケースカンファレンス	2 ⇒	1	2	3	4
苦情相談への対応	3 ⇒	1	2	3	4
介護保険のサービスや制度の利用	4 ⇒	1	2	3	4
介護保険法で判断に困るとき	5 ⇒	1	2	3	4
医療・健康状態などの相談・助言	6 ⇒	1	2	3	4
虐待が認められる・虐待のおそれのあるケースへの対応	7 ⇒	1	2	3	4
精神疾患の方への対応	8 ⇒	1	2	3	4
その他(具体的に)	9 ⇒	1	2	3	4

介護予防ケアマネジメントを担当したことがある方におうかがいします。

問 50 介護予防マネジメントが利用者の状態の改善や生活機能の向上に効果的であったと思いますか。(○はひとつ)

1. 効果があった	2. 効果が得られなかった	→ 次ページの間 51 へ
-----------	---------------	---------------

【問 50 で「1. 効果があった」と回答した方におうかがいします。】

問 50-1 その理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 要介護度が改善または維持した
2. 目標達成により生活の質が改善した
3. 自立支援により意欲的に日常生活を送れるようになった
4. 自分の生きがいを見つけ取り組めるようになった
5. その他(具体的に)

問 49 区役所に期待すること(複数回答)

	支援困難事例への対応	ケースカンファレンス	苦情相談への対応	介護保険のサービスや制度の利用	介護保険法で判断に困るとき	医療・健康状態などの相談・助言	虐待が認められる・虐待のおそれのあるケースへの対応	精神疾患の方への対応	その他	無回答
n=	1,719	1,307	1,483	1,374	1,611	1,293	1,673	1,642	130	79
	89.1	67.8	76.9	71.2	83.5	67.0	86.7	85.1	6.7	4.1

上段:度数
下段:%

問 49 区役所の役割の満足度

	n=	十分果たしていると思う	まあまあ果たしていると思う	あまり果たしているとは思えない	果たしているとは思わない	無回答
支援困難事例への対応	1,719	113	803	638	128	37
	100	6.6	46.7	37.1	7.4	2.2
ケースカンファレンス	1,307	59	616	505	113	14
	100	4.5	47.1	38.6	8.6	1.1
苦情相談への対応	1,483	96	801	464	93	29
	100	6.5	54.0	31.3	6.3	2.0
介護保険のサービスや制度の利用	1,374	136	875	279	67	17
	100	9.9	63.7	20.3	4.9	1.2
介護保険法で判断に困るとき	1,611	162	848	448	128	25
	100	10.1	52.6	27.8	7.9	1.6
医療・健康状態などの相談・助言	1,293	71	634	467	103	18
	100	5.5	49.0	36.1	8.0	1.4
虐待が認められる・虐待のおそれのあるケースへの対応	1,673	190	921	433	87	42
	100	11.4	55.1	25.9	5.2	2.5
精神疾患の方への対応	1,642	88	757	609	154	34
	100	5.4	46.1	37.1	9.4	2.1
その他	130	7	56	31	29	7
	100	5.4	43.1	23.8	22.3	5.4

上段:度数
下段:%

問 50 介護予防マネジメントの効果有無

	効果があった	効果が得られなかった	無回答
n=	1,161	465	303
	60.2	24.1	15.7

上段:度数
下段:%

問 50-1 介護予防マネジメントの効果ありの理由(複数回答)

	要介護度が改善または維持した	目標達成により生活の質が改善した	自立支援により意欲的に日常生活を送れるようになった	自分の生きがいを見つけ取り組めるようになった	その他	無回答
n=	587	511	640	288	28	2
	50.6	44.0	55.1	24.8	2.4	0.2

上段:度数
下段:%

問 51 自立に向けた介護予防ケアマネジメントができるようになるために、ケアマネジャーに対して必要な支援はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護予防ケアマネジメント研修の充実
2. 民間企業や住民主体の活動やサービスなどの情報の整備
3. 地域の住民主体の活動の理解が深まる仕組み
4. リハビリテーション専門職に相談できる仕組み
5. その他
(具体的に)

最後に、介護保険制度に対する要望・ご意見など、テーマを設定いただき、ご自由にご記入ください。

[について]

ご協力ありがとうございました
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問 51 自立に向けた介護予防ケアマネジメントのために必要な支援(複数回答)

n=	介護予防ケアマネジメント研修の充実	民間企業や住民主体の活動やサービスなどの情報の整備	地域の住民主体の活動の理解が深まる仕組み	リハビリテーション専門職に相談できる仕組み	その他	無回答
	上段:度数	下段:%	上段:度数	下段:%	上段:度数	下段:%
1929	796	941	889	474	52	330
100	41.3	48.8	46.1	24.6	2.7	17.1

訪問介護員（ヘルパー）へのアンケート

16

アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市の健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

横浜市では、平成27年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成30年3月をめどに計画の改定を予定しておりますが、これに先立ち、市内各訪問介護事業所で就業されている訪問介護員のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

訪問介護事業所におかれましては、訪問介護員として従事されている皆さんのうち、

常勤勤務の方を1名、非常勤勤務の方を1名、任意に抽出していただき、アンケートと返信用封筒を対象者ご本人にお渡しし、ご回答にご協力いただきますよう周知をお願い申し上げます。

アンケートの**対象者となられた方は**、対象者ご本人が記入し、記入済の調査票を返信用封筒（切手不要）に入れ、直接投函していただきますようご協力をお願いします。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成28年11月

横浜市 健康福祉

局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでもかまいません。

2 アンケートの対象者

訪問介護員のみなさまをアンケートの対象とさせていただきます。

3 アンケート回答者(記入者)

訪問介護事業所から依頼された対象者ご本人がご回答(記入)ください。

4 返信の方法

同封の返信用封筒（切手不要）に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成28年12月19日（月）までにご返送ください。

5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出すことはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412

高齢在宅支援課 電話 045(671)2405

あなたご自身のことについて、おうかがいします。

問1 あなたの性別・年齢をお選びください。

〔性別〕 (○はひとつ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

〔年齢〕 あなたの年齢 (平成28年10月1日現在)をお選びください。(○はひとつ)

1. 20歳未満	3. 25~29歳	5. 35~39歳	7. 45~49歳	9. 55~59歳
2. 20~24歳	4. 30~34歳	6. 40~44歳	8. 50~54歳	10. 60歳以上

問2 あなたの就業形態、勤務形態についておうかがいします。

あなたの就業形態は次のうちどれですか。(○はひとつ)

1. 正社員 (正規職員) → 問3へお進みください。
2. 非正(規)社員 (パート、アルバイト、派遣職員、非常勤職員、嘱託職員、契約社員、登録ヘルパー等) (注) 登録ヘルパーとは本人が所属先に登録しておき、本人の都合のよい時に働く方です。

【問2で「2. 非正(規)社員」と回答した方におうかがいします。】

問2-1 あなたの勤務形態はどのように定められていますか。

右欄の説明をご参照いただき、あてはまるものをお選びください。(○はひとつ)

1. 常勤	事業所のでめる正社員の所定労働時間と同じ時間を勤務する
2. 非常勤 (定型的)	1日の所定労働時間又は1週間の労働日数が常勤労働者より少ないが、労働日及び労働日の労働時間が定型的・固定的に決まっている
3. 非常勤 (非定型的)	月、週、又は日の労働時間が、一定期間毎に作成される勤務表により、非定型的に特定される (登録ヘルパー等)
4. その他	急な仕事のために臨時に雇用されて勤務している

【すべての方におうかがいします。】

問3 あなたの現在の勤め先 (事業所の所在地) はどちらですか。(○はひとつ)

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問4 あなたのお住まいから勤め先 (事業所) までの通勤時間は、どのくらいですか。(○はひとつ)

1. 30分未満	3. 45分~1時間未満	5. 1時間30分~2時間未満
2. 30分~45分未満	4. 1時間~1時間30分未満	6. 2時間以上

問5 主な通勤手段は何ですか。(○はひとつ)

1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	4. バス	5. 自家用車	6. 鉄道
-------	--------	--------	-------	---------	-------

問6 介護サービスの仕事に携わってからの通算の経験年数は、どのくらいですか。(○はひとつ)

1. 1年未満	3. 2~3年未満	5. 5~7年未満	7. 10年以上20年未満
2. 1~2年未満	4. 3~5年未満	6. 7~10年未満	8. 20年以上

問1 性別

n=	男性	女性	無回答	上段:度数 下段:%
826	111	674	41	
100	13.4	81.6	5.0	

問1 年齢

n=	20歳未満	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60歳以上	無回答	上段:度数 下段:%
826	0	11	21	39	63	93	115	138	130	207	9	
100	0.0	1.3	2.5	4.7	7.6	11.3	13.9	16.7	15.7	25.1	1.1	

問2 就業形態

n=	正社員 (正規職員)	非正(規)社員 (パート、アルバイト、派遣職員、非常勤職員、嘱託職員、契約社員、登録ヘルパー等)	無回答	上段:度数 下段:%
826	324	472	30	
100	39.2	57.1	3.6	

問2-1 勤務形態

n=	常勤	非常勤 (定型的)	非常勤 (非定型的)	その他	無回答	上段:度数 下段:%
472	69	166	227	1	9	
100	14.6	35.2	48.1	0.2	1.9	

問3 勤務先の所在地

n=	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	上段:度数 下段:%
826	53	54	28	34	45	42	57	62	21	33	
100	6.4	6.5	3.4	4.1	5.4	5.1	6.9	7.5	2.5	4.0	

(前表のつづき)問3 勤務先の所在地

n=	都筑区	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段:度数 下段:%
826	33	72	65	60	21	48	39	55	4	
100	4.0	8.7	7.9	7.3	2.5	5.8	4.7	6.7	0.5	

問4 通勤時間

n=	30分未満	30分~45分未満	45分~1時間未満	1時間~1時間30分未満	1時間30分~2時間未満	2時間以上	無回答	上段:度数 下段:%
826	531	130	124	32	3	2	4	
100	64.3	15.7	15.0	3.9	0.4	0.2	0.5	

問5 主な通勤手段

n=	徒歩	自転車	バイク	バス	自家用車	鉄道	無回答	上段:度数 下段:%
826	95	206	107	104	152	158	4	
100	11.5	24.9	13.0	12.6	18.4	19.1	0.5	

問6 介護サービス従事の通算経験年数

n=	1年未満	1~2年未満	2~3年未満	3~5年未満	5~7年未満	7~10年未満	10年以上20年未満	20年以上	無回答	上段:度数 下段:%
826	32	25	46	85	127	130	343	33	5	
100	3.9	3.0	5.6	10.3	15.4	15.7	41.5	4.0	0.6	

問7 現在の職場での経験年数は、どのくらいですか。(〇はひとつ)

1. 1年未満	3. 2～3年未満	5. 5～7年未満	7. 10年以上 20年未満
2. 1～2年未満	4. 3～5年未満	6. 7～10年未満	8. 20年以上

問8 あなたが現在の職場に就職した主なきっかけは何ですか。(〇はひとつ)

1. ハローワーク (公共職業安定所)	6. 知人の紹介
2. 新聞広告等の求人募集に応募	7. 職場からの募集の案内・ポスター
3. インターネット	8. 職場(職員)などからの勧誘
4. 就職相談会・説明会に参加	9. 資格取得の実習先だった
5. 母校の進路指導	10. その他 ()

問9 あなたが現在の職場を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 働きがいのある仕事だと思ったから	9. 自分や家族の都合のよい時間(日)に働けるから
2. この仕事はこれからの時代にますます必要になると考えたから	10. 利用者の家族の生活等を援助することは大切なことだと考えたから
3. 生活を維持するため	11. 親族が福祉の仕事についている(いた)から
4. 家計の足しにするため	12. 他により仕事がなかったから
5. 資格・技能を活かすため	13. その他 (具体的に)
6. 生きがい・社会参加のため	14. 特に理由はない
7. 福祉の仕事に興味・関心があったから	
8. 知識や技能を身につけたかったから	

問10 あなたの現在の職場(事業所)の従業員数についておうかがいします。
事業所の従業員は何人ですか。(〇はひとつ)

(正規職員以外のパート・登録職員等を含みますが、臨時職員(急な仕事のために臨時に雇用されている人)は除きます。)

1. 5人未満	4. 20人以上 30人未満	7. 50人以上
2. 5人以上 10人未満	5. 30人以上 40人未満	8. わからない
3. 10人以上 20人未満	6. 40人以上 50人未満	

問11 あなたは、現在の職場(事業所)の労働条件や労働環境に対して、悩みや不満を感じていますか。(〇はひとつ)

1. 感じている	2. 感じていない → 次ページの間12へ
----------	-----------------------

次ページ問11-1へおすすみください。

問7 現在の職場での経験年数

n=	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5～7年未満	7～10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	無回答	上段:度数 下段:%
826	112	81	112	108	129	108	159	14	3	
100	13.6	9.8	13.6	13.1	15.6	13.1	19.2	1.7	0.4	

問8 現在の職場に就職した主なきっかけ

n=	ハローワーク(公共職業安定所)	新聞広告等の求人募集に応募	インターネット	就職相談会・説明会に参加	母校の進路指導	知人の紹介	職場からの募集の案内・ポスター	職場(職員)などからの勧誘	資格取得の実習先だった	その他	無回答	上段:度数 下段:%
826	78	94	56	13	9	293	59	99	48	74	3	
100	9.4	11.4	6.8	1.6	1.1	35.5	7.1	12.0	5.8	9.0	0.4	

問9 現在の職場選択理由(複数回答)

n=	働きがいのある仕事だと思ったから	この仕事はこれからの時代にますます必要になると考えたから	生活を維持するため	家計の足しにするため	資格・技能を活かすため	生きがい・社会参加のため	福祉の仕事に興味・関心があったから	知識や技能を身につけたかったから	自分や家族の都合のよい時間(日)に働けるから	上段:度数 下段:%
826	340	306	262	208	350	163	277	194	302	
100	41.2	37.0	31.7	25.2	42.4	19.7	33.5	23.5	36.6	

(前表のつづき) 問9 現在の職場選択理由(複数回答)

n=	利用者の家族の生活等を援助することは大切なことだと考えたから	親族が福祉の仕事についている(いた)から	他により仕事がなかったから	その他	特に理由はない	無回答	上段:度数 下段:%
826	107	50	25	57	10	2	
100	13.0	6.1	3.0	6.9	1.2	0.2	

問10 事業所の従業員数

n=	5人未満	5人以上 10人未満	10人以上 20人未満	20人以上 30人未満	30人以上 40人未満	40人以上 50人未満	50人以上	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
826	45	129	214	155	82	47	97	42	15	
100	5.4	15.6	25.9	18.8	9.9	5.7	11.7	5.1	1.8	

問11 現在の職場に対する悩みや不満の有無

n=	感じている	感じていない	無回答	上段:度数 下段:%
826	445	367	14	
100	53.9	44.4	1.7	

【問11で「1. 感じている」と回答した方におうかがいします。】

問11-1 労働条件や労働環境のどこに悩みや不満を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 人手が足りない	11. 労働時間が長い
2. 仕事内容のわりに賃金が低い	12. 福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造に不安がある
3. 有給休暇が取りにくい	13. 雇用が不安定である
4. 身体的負担が大きい(腰痛や体力に不安がある)	14. 不払い残業がある・多い
5. 業務に対する社会的評価が低い	15. 職務として行う医的な行為に不安がある
6. 精神的にきつい	16. 仕事中の怪我などへの補償がない
7. 休憩が取りにくい	17. 正規職員になれない
8. 夜間や深夜時間帯に何か起こるのではないかと不安がある	18. 悩みや不満は特に感じていない
9. 健康面(感染症や怪我)の不安がある	19. その他
10. 労働時間が不規則である	(具体的に)

【すべての方におうかがいします。】

問12 あなたは、他の職場から転職された経験がありますか。(○はひとつ)

1. 他の福祉職場から転職した	2. 福祉以外の職場から転職した	3. 転職の経験はない
-----------------	------------------	-------------

【問12で「1. 他の福祉職場から転職した」と回答した方におうかがいします。】

問12-1 転職した理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 人員整理・勧奨退職・法人解散・事業不振等のため	9. 家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため
2. 他に良い仕事・職場があったため	10. 定年・雇用契約の満了のため
3. 新しい資格を取ったから	11. 病気・高齢のため
4. 収入が少なかったため	12. 結婚・出産・妊娠・育児のため
5. 自分の将来の見込みが立たなかったため	13. 家族の介護・看護のため
6. 自分に向かない仕事だったため	14. その他
7. 職場の人間関係に問題があったため	(具体的に)
8. 法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	

【すべての方におうかがいします。】

問13 あなたは、今後他の職場へ転職することを考えていますか。(○はひとつ)

1. 考えている	2. 考えていない	3. わからない
----------	-----------	----------

【問13で「1. 考えている」と回答した方におうかがいします。】

問13-1 今後どのような分野への転職を考えていますか。(○はひとつ)

1. 福祉系(介護関係)	2. 福祉系(介護以外)	3. 福祉系以外	4. 未定
--------------	--------------	----------	-------

問11-1 現在の職場に対する悩みや不満(複数回答)

	人手が足りない	仕事内容のわりに賃金が低い	有給休暇が取りにくい	身体的負担が大きい(腰痛や体力に不安がある)	業務に対する社会的評価が低い	精神的にきつい	休憩が取りにくい	夜間や深夜時間帯に何か起こるのではないかと不安がある	健康面(感染症や怪我)の不安がある	労働時間が不規則である	上段:度数 下段:%
n=	445	306	254	162	145	164	96	107	40	69	64
	100	68.8	57.1	36.4	32.6	36.9	21.6	24.0	9.0	15.5	14.4

(前表のつづき)問11-1 現在の職場に対する悩みや不満(複数回答)

	労働時間が長い	福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造に不安がある	雇用が不安定である	不払い残業がある・多い	職務として行う医的な行為に不安がある	仕事中の怪我などへの補償がない	正規職員になれない	悩みや不満は特に感じていない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	445	50	16	29	18	10	13	12	0	30	0
	100	11.2	3.6	6.5	4.0	2.2	2.9	2.7	0.0	6.7	0.0

問12 他の職場からの転職経験

	他の福祉職場から転職した	福祉以外の職場から転職した	転職の経験はない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	826	360	240	202	24
	100	43.6	29.1	24.5	2.9

問12-1 他の職場からの転職理由(複数回答)

	人員整理・勧奨退職・法人解散・事業不振等のため	他に良い仕事・職場があったため	新しい資格を取ったから	収入が少なかったため	自分の将来の見込みが立たなかったため	自分に向かない仕事だったため	職場の人間関係に問題があったため	法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	上段:度数 下段:%
n=	360	23	77	38	61	39	16	101	82
	100	6.4	21.4	10.6	16.9	10.8	4.4	28.1	22.8

(前表のつづき)問12-1 他の職場からの転職理由(複数回答)

	家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため	定年・雇用契約の満了のため	病気・高齢のため	結婚・出産・妊娠・育児のため	家族の介護・看護のため	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	360	19	10	15	23	11	67	0
	100	5.3	2.8	4.2	6.4	3.1	18.6	0.0

問13 他の職場への転職意向

	考えている	考えていない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	826	111	482	229	4
	100	13.4	58.4	27.7	0.5

問13-1 転職希望分野

	福祉系(介護関係)	福祉系(介護以外)	福祉系以外	未定	無回答	上段:度数 下段:%
n=	111	55	10	21	25	0
	100	49.5	9.0	18.9	22.5	0.0

【問13で「1. 考えている」と回答した方におうかがいします。】

問13-2 他の職場へ転職することを考えている理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 人員整理・勸奨退職・法人解散・事業不振等のため	9. 家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため
2. 他に良い仕事・職場があったため	10. 定年・雇用契約の満了のため
3. 新しい資格を取ったから	11. 病気・高齢のため
4. 収入が少なかったため	12. 結婚・出産・妊娠・育児のため
5. 自分の将来の見込みが立たなかったため	13. 家族の介護・看護のため
6. 自分に向かない仕事だったため	14. その他
7. 職場の人間関係に問題があったため	(具体的に)
8. 法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	

【すべての方におうかがいします。】

問14 あなたが現在持っている資格は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護員1級	9. 精神保健福祉士	15. 栄養士
2. 訪問介護員2級	10. 言語聴覚士	16. 管理栄養士
3. 訪問介護員初任者研修修了	11. 看護師	17. 保健師
4. 訪問介護員実務者研修修了	12. 准看護師	18. 保育士
5. 社会福祉士	13. 介護支援専門員	19. 調理師
6. 介護福祉士	14. 福祉住環境コーディネーター(2級以上)	20. その他の資格
7. 作業療法士	21. 資格は持っていない	
8. 理学療法士		

問15 あなたが今後、取得したい資格は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護職員初任者研修修了	7. 精神保健福祉士	13. 栄養士
2. 介護職員実務者研修修了	8. 言語聴覚士	14. 管理栄養士
3. 社会福祉士	9. 看護師	15. 保健師
4. 介護福祉士	10. 准看護師	16. 保育士
5. 作業療法士	11. 介護支援専門員	17. 調理師
6. 理学療法士	12. 福祉住環境コーディネーター(2級以上)	18. その他の資格
	19. 取得したい資格はない	

問16 あなたは、ご自身のキャリアアップのためには、何が必要と考えますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 介護に関するノウハウやスキルの向上のための研修への参加
2. 給与や処遇面の向上
3. 現場での職員同士の相互研鑽(ミーティングや情報交換など含む)
4. スーパーバイザーになる、スーパーバイザーとしての職務をこなす経験を積む
5. 施設の運営やマネジメントの知識・スキルを身につける
6. 他職種との連携・協働の機会を多く持つ
7. 様々な現場での経験を積む
8. 他施設、他分野の専門職とのネットワークづくりや自主的サークル活動に取り組む
9. 研究レポートを取りまとめ、学会等で発表する
10. その他(具体的に)

問13-2 転職意向理由(複数回答)

	人員整理・勸奨退職・法人解散・事業不振等のため	他に良い仕事・職場があったため	新しい資格を取ったから	収入が少なかったため	自分の将来の見込みが立たなかったため	自分に向かない仕事だったため	職場の人間関係に問題があったため	法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	上段:度数 下段:%
n=									
111	3	11	14	46	24	6	22	24	
100	2.7	9.9	12.6	41.4	21.6	5.4	19.8	21.6	

(前表のつづき)問13-2 転職意向理由(複数回答)

	家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため	定年・雇用契約の満了のため	病気・高齢のため	結婚・出産・妊娠・育児のため	家族の介護・看護のため	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=								
111	4	8	3	3	7	19	1	
100	3.6	7.2	2.7	2.7	6.3	17.1	0.9	

問14 所有資格(複数回答)

	訪問介護員1級	訪問介護員2級	訪問介護員初任者研修修了	訪問介護員実務者研修修了	社会福祉士	介護福祉士	作業療法士	理学療法士	精神保健福祉士	言語聴覚士	看護師	上段:度数 下段:%
n=												
826	55	495	104	95	5	473	0	0	1	0	1	
100	6.7	59.9	12.6	11.5	0.6	57.3	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	

(前表からのつづき)問14 所有資格(複数回答)

	准看護師	介護支援専門員	福祉住環境コーディネーター(2級以上)	栄養士	管理栄養士	保健師	保育士	調理師	その他の資格	資格は持っていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=												
826	0	68	22	10	3	0	30	19	143	2	7	
100	0.0	8.2	2.7	1.2	0.4	0.0	3.6	2.3	17.3	0.2	0.8	

問15 取得意向資格(複数回答)

	介護職員初任者研修修了	介護職員実務者研修修了	社会福祉士	介護福祉士	作業療法士	理学療法士	精神保健福祉士	言語聴覚士	看護師	准看護師	上段:度数 下段:%
n=											
826	4	45	69	155	5	3	23	1	14	5	
100	0.5	5.4	8.4	18.8	0.6	0.4	2.8	0.1	1.7	0.6	

(前表のつづき)問15 取得意向資格(複数回答)

	介護支援専門員	福祉住環境コーディネーター(2級以上)	栄養士	管理栄養士	保健師	保育士	調理師	その他の資格	取得したい資格はない	無回答	上段:度数 下段:%
n=											
826	170	26	6	7	0	4	13	99	290	81	
100	20.6	3.1	0.7	0.8	0.0	0.5	1.6	12.0	35.1	9.8	

問16 キャリアアップのための必要事項(複数回答)

	介護に関するノウハウやスキルの向上のための研修への参加	給与や処遇面の向上	現場での職員同士の相互研鑽(ミーティングや情報交換など含む)	スーパーバイザーになる、スーパーバイザーとしての職務をこなす経験を積む	施設の運営やマネジメントの知識・スキルを身につける	他職種との連携・協働の機会を多く持つ	様々な現場での経験を積む	他施設、他分野の専門職とのネットワークづくりや自主的サークル活動に取り組む	研究レポートを取りまとめ、学会等で発表する	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=												
826	537	251	351	61	110	246	378	64	7	11	33	
100	65.0	30.4	42.5	7.4	13.3	29.8	45.8	7.7	0.8	1.3	4.0	

問 17 あなたは、介護に関する情報をどのようにして入手されていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. テレビ・新聞	5. 書籍・雑誌
2. 職場内の配布物・回覧物	6. 関係者や友人等とのメールなどによる情報交換
3. 関係機関（他施設、市・区役所）から	7. その他（ ）
4. インターネットのホームページから	

問 18 あなたは、1日平均何件くらい利用者を訪問していますか。（○はひとつ）

1. 1～2件	2. 3～4件	3. 5件以上
---------	---------	---------

問 19 1回当たりの訪問時間はどのくらいの長さの場合が多いですか。（○はひとつ）

1. 30分未満	3. 1時間以上1時間30分未満	5. 2時間以上3時間未満
2. 30分以上1時間未満	4. 1時間30分以上2時間未満	6. 3時間以上

問 20 あなたが従事する「身体介護」と「生活援助（家事援助）」の割合は大体どのくらいですか。（○はひとつ）

1. 身体介護のみ	3. 概ね半々	5. 生活援助のみ
2. 身体介護の方が多	4. 生活援助の方が多	

問 21 あなたが勤務されている事業所では、「通院等乗降介助」を提供していますか。（○はひとつ）

1. 提供している	2. 提供していない	3. わからない
-----------	------------	----------

問 21-1 あなたが「通院等乗降介助」に従事する頻度はどのくらいですか。（○はひとつ）

1. 全く従事しない	2. 月に1回程度	3. 週に1回程度	4. 週に2回以上
------------	-----------	-----------	-----------

勤務時間についておうかがいします。

問 22 この調査票を記入した直近の1週間（月曜日～日曜日まで）に実際に働いた日数と時間数をおうかがいします。（このアンケートを受けとった職場での日数・時間についてお答えください。）

本調査票を渡された事業所で、1週間にどのくらい働きましたか。

- ① 1週間に働いた日数 日
（直近の1週間に働いていない場合は「0」を記入してください。）
- ② 1週間に働いた時間数 時間
- ③ 1週間の残業時間数 時間 （残業が無い場合は「0」を記入してください。）

問 17 介護に関する情報の入手経路（複数回答）

	テレビ・新聞	職場内の配布物・回覧物	関係機関（他施設、市・区役所）から	インターネットのホームページから	書籍・雑誌	関係者や友人等とのメールなどによる情報交換	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	826	524	474	239	314	209	216	20	10
	100	63.4	57.4	28.9	38.0	25.3	26.2	2.4	1.2

問 18 1日に利用者を訪問する平均件数

	1～2件	3～4件	5件以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=	826	217	379	216	14
	100	26.3	45.9	26.2	1.7

問 19 1回当たりの訪問時間

	30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上1時間30分未満	1時間30分以上2時間未満	2時間以上3時間未満	3時間以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=	826	62	282	390	52	21	10	9
	100	7.5	34.1	47.2	6.3	2.5	1.2	1.1

問 20 「身体介護」と「生活援助（家事援助）」の従事割合

	身体介護のみ	身体介護の方が多	概ね半々	生活援助の方が多	生活援助のみ	無回答	上段:度数 下段:%
n=	826	42	227	305	226	13	13
	100	5.1	27.5	36.9	27.4	1.6	1.6

問 21 勤務事業所の「通院等乗降介助」提供状況

	提供している	提供していない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	826	333	381	89	23
	100	40.3	46.1	10.8	2.8

問 21-1 「通院等乗降介助」の従事頻度

	全く従事しない	月に1回程度	週に1回程度	週に2回以上	無回答	上段:度数 下段:%
n=	333	148	120	24	37	4
	100	44.4	36.0	7.2	11.1	1.2

問 22 1週間に働いた日数、1週間に働いた時間数、1週間の残業時間数

①1週間に働いた日数(直近の一週間)			②1週間に働いた時間数(直近の一週間)			③1週間の残業時間数(直近の一週間)		
算出分母(事業所数)	累計(日/週)	平均値(日/週)	算出分母(事業所数)	累計(時間/週)	平均値(時間/週)	算出分母(事業所数)	累計(時間/週)	平均値(時間/週)
816	3870	4.7	804	23072	28.7	786	1045	1.3

夜勤等についておうかがいします。

問 23 あなたの1か月あたりの早朝・夜勤等の勤務状況をお答えください。

(あてはまるものに○) ※時間がまたがる場合は、最も近い選択肢にご記入ください。	1か月あたりの回数(回) (直近の1か月にしていない場合は「0」をそれぞれ記入してください。)
1. 早朝(例:6時~8時)	回
2. 夕方~夜(例:17時~22時)	回
3. 深夜(例:22時~翌日6時)	回
4. 終日勤務(24時間勤務)	回

問 24 業務開始及び業務終了の状況についておうかがいします。

現在、あなたは①業務の開始及び②業務の終了に際し、事業所への出退勤はどのようにしていますか。

①【業務開始時】について、該当する番号を○で囲んでください。(○はひとつ)

1. ほぼ毎回事業所に行つてから利用者宅を訪問	2. ほとんど事業所には行かないで直接利用者宅を訪問	3. その他
-------------------------	----------------------------	--------

②【業務終了時】について、該当する番号を○で囲んでください。(○はひとつ)

1. ほぼ毎回事業所に行つてから自宅へ帰る	2. ほとんど事業所には行かないで直接自宅へ帰る	3. その他
-----------------------	--------------------------	--------

(問 24 で①で「1」もしくは②で「1」と回答した方におうかがいします。)

問 24-1 事業所に行った時は何をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 書類等整理をする	3. 研修を受ける	5. その他
2. 情報交換をする	4. 業務報告を行う・業務指示を受ける	

問 25 **登録ホームヘルパーの方**(問 2-1 で「3. 非常勤(非定型的)」または「4. その他」に○)におうかがいします
過去1年間で勤務時間が最多と最少の月について、該当する月と1か月間の勤務時間数をご記入ください。

①最多の月 月で 月 時間

②最少の月 月で 月 時間

問 23 早朝・夜勤等の状況(複数回答)

n=	早朝(例:6時~8時)	夕方~夜(例:17時~22時)	深夜(例:22時~翌日6時)	終日勤務(24時間勤務)	無回答
826	152	346	69	7	433
100	18.4	41.9	8.4	0.8	52.4

上段:度数
下段:%

問 23 早朝・夜勤等の1か月あたりの回数(回)

	算出分母(事業所数)	累計(回)	平均値(回)
早朝(例:6時~8時)	151	979	6.5
夕方~夜(例:17時~22時)	344	2670	7.8
深夜(例:22時~翌日6時)	69	382	5.5
終日勤務(24時間勤務)	7	54	7.7

問 24 ①【業務開始時】事業所への出退勤状況

n=	ほぼ毎回事業所に行つてから利用者宅を訪問	ほとんど事業所には行かないで直接利用者宅を訪問	その他	無回答
826	404	315	45	62
100	48.9	38.1	5.4	7.5

上段:度数
下段:%

問 24 ②【業務終了時】事業所への出退勤状況

n=	ほぼ毎回事業所に行つてから自宅へ帰る	ほとんど事業所には行かないで直接自宅へ帰る	その他	無回答
826	373	275	46	132
100	45.2	33.3	5.6	16.0

上段:度数
下段:%

問 24-1 開始・終了後、事業所に行った時の業務内容(複数回答)

n=	書類等整理をする	情報交換をする	研修を受ける	業務報告を行う・業務指示を受ける	その他	無回答
454	389	273	49	314	53	7
100	85.7	60.1	10.8	69.2	11.7	1.5

上段:度数
下段:%

問 25① 過去1年間の最多勤務月

n=	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	無回答
228	4	3	13	10	11	12	11	10	22	21	27	13	71
100	1.8	1.3	5.7	4.4	4.8	5.3	4.8	4.4	9.6	9.2	11.8	5.7	31.1

上段:度数
下段:%

問 25① 過去1年間の最多勤務月の勤務時間

算出分母(事業所数)	累計(時間/月)	平均値(時間/月)
166	11776	70.9

問 25② 過去1年間の最少勤務月

n=	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	無回答
228	16	14	6	15	8	13	9	25	13	18	13	6	72
100	7.0	6.1	2.6	6.6	3.5	5.7	3.9	11.0	5.7	7.9	5.7	2.6	31.6

上段:度数
下段:%

問 25② 過去1年間の最少勤務月の勤務時間

算出分母(事業所数)	累計(時間/月)	平均値(時間/月)
165	7751	47.0

現在の待遇についておうかがいします。

【 問 26～問 28 は、このアンケートを受けとった職場での収入についてお答えください。 】

問 26 あなたの賃金は、どのように決められていますか。
賃金の支払形態（該当する番号を1つ〇で囲んでください）と金額をご記入ください。

支払形態はどれですか。（該当する番号に〇）	金額をご記入ください。	
1. 時間給	1時間 約	<input type="text"/> 円
2. 日給	1日 約	<input type="text"/> 円
3. 月給		<input type="text"/> 円
【全員がご回答ください。】 通常月の税込み月収額 （賞与等は除き、残業代は含みます。）		<input type="text"/> 円
【全員がご回答ください。】 昨年1年間の賞与額 （平成27年1月1日～12月31日）	<input type="text"/> 円	<input type="text"/> か月分に相当
	1. 賞与は支給されていない	

（注）従事する仕事の内容や時間帯によって賃金額が異なる場合は、基本となる賃金額の平均値を記入してください。

問 27 あなたは、現在の自分の仕事に見合った給料として、どのくらいの金額を希望されますか。
（あてはまる項目に〇と金額）※今の支払い形態での希望額をお答えください。

支払形態はどれですか。 （〇は1つ）	希望する額をご記入ください。（あてはまる項目に〇と金額）
1. 時間給	1. 希望なし 2. 希望あり⇒1時間 約 <input type="text"/> 円
2. 日給	1. 希望なし 2. 希望あり⇒1日 約 <input type="text"/> 円
3. 月給	1. 希望なし 2. 希望あり⇒1か月 約 <input type="text"/> 円

問26 賃金支払形態

n=	時間給	日給	月給	無回答	上段:度数 下段:%
826	401	13	370	42	
100	48.5	1.6	44.8	5.1	

問26 金額(時間給・日給・月給)

	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)
時間給	391	507,374	1,297.6
日給	13	129,800	9,984.6
月給	306	62,553,002	204,421.6

問26 通常月の税込み月収、昨年1年間の賞与(金額)、昨年1年間の賞与(月数)

通常月の税込み月収			昨年1年間の賞与(金額)			昨年1年間の賞与(月数)		
算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	平均値 (月)
654	108,692,788	166,196.9	306	73,827,555	241,266.5	199	337	1.7

問26 昨年1年間の賞与 支給有無

n=	賞与支給有	賞与支給無	上段:度数 下段:%
826	309	517	
100	37.4	62.6	

問27 給料の希望金額(支払形態)(複数回答)

n=	時間給	日給	月給	無回答	上段:度数 下段:%
826	374	13	368	71	
100	45.3	1.6	44.6	8.6	

問27 給料の希望金額(希望有無)

	n=	希望なし	希望あり	無回答	上段:度数 下段:%
時間給	374	184	189	1	
	100	49.2	50.5	0.3	
日給	13	7	6	0	
	100	53.8	46.2	0.0	
月給	368	126	234	8	
	100	34.2	63.6	2.2	

問27 給料の希望金額(時間給・日給・月給)

	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)
時間給	187	290,775	1,554.9
日給	6	70,000	11,666.7
月給	230	60,181,000	261,656.5

問 28 あなたが支給されている諸手当の種類と直近3か月の平均月額をご記入ください。(○と金額)

↓ 支給されているもの(番号)に○	直近3か月の平均月額(円)
1. 職能(資格)手当	
2. 夜勤手当	
3. 残業手当	
4. 通勤手当	
5. 家族手当	
6. 住宅手当	
7. その他(具体的に)	

問 29 あなたには、介護職員処遇改善加算が支給されていますか。(○はひとつ)

1. 支給されている 2. 支給されていない ⇒ 問 30 へおすすみください。

【問 29 で「1. 支給されている」と回答した方におうかがいします。

問 29-1 あなたの職場では、どのように介護職員処遇改善計画書の周知が行われていますか。該当する番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 掲示版等への掲示 3. 面談・会議等での説明
2. メールや回覧形式等による通知 4. その他(具体的に:)

問 29-2 介護職員処遇改善加算による賃金改善について、①あなたの職場で行っているもの、②行ってほしいものは何ですか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

	①職場で行っている	②行ってほしい
給与表(賃金表等)の改定による賃金水準の引き上げ	1	1
定期昇給の実施	2	2
毎月支給される手当として支給	3	3
一時金(賞与・その他の臨時支給分)として支給	4	4
その他(それぞれ、具体的に)	5 ()	5 ()

問 28 支給諸手当の種類(複数回答)

n=	職能(資格)手当	夜勤手当	残業手当	通勤手当	家族手当	住宅手当	その他	無回答	上段:度数 下段:%
826	335	76	195	363	23	34	105	256	
100	40.6	9.2	23.6	43.9	2.8	4.1	12.7	31.0	

問 28 支給諸手当の金額(平均月額)(直近の3ヶ月)

	算出分母 (事業所数)	累計 (円/月)	平均値 (円/月)
職能(資格)手当	297	5,137,568	17,298.2
夜勤手当	66	1,404,687	21,283.1
残業手当	158	3,231,155	20,450.3
通勤手当	306	3,147,391	10,285.6
家族手当	18	255,490	14,193.9
住宅手当	26	357,000	13,730.8
その他	95	1,703,742	17,934.1

問 29 介護職員処遇改善加算の支給有無

n=	支給されている	支給されていない	無回答	上段:度数 下段:%
826	636	155	35	
100	77.0	18.8	4.2	

問 29-1 介護職員処遇改善計画書の周知方法(複数回答)

n=	掲示版等への掲示	メールや回覧形式等による通知	面談・会議等での説明	その他	無回答	上段:度数 下段:%
636	120	101	348	107	47	
100	18.9	15.9	54.7	16.8	7.4	

問 29-2 介護職員処遇改善加算による賃金改善項目(複数回答)

n=	給与表(賃金表等)の改定による賃金水準の引き上げ	定期昇給の実施	毎月支給される手当として支給	一時金(賞与・その他の臨時支給分)として支給	その他	無回答	上段:度数 下段:%
職場で行っている	636	170	100	269	296	13	111
	100	26.7	15.7	42.3	46.5	2.0	17.5
行ってほしい	636	192	186	131	170	10	289
	100	30.2	29.2	20.6	26.7	1.6	45.4

【すべての方におうかがいします。】

問30 昨年1年間（平成27年1月1日～12月31日）の収入をおうかがいします。
年間収入（賞与及び残業代金等を全て含みます）について、あてはまるものをお選びください。
（○はひとつ）

1. 昨年は働いていなかった	4. 130～200万円未満
2. 103万円未満 （課税対象とならない、配偶者控除が受けられる）	5. 200～300万円未満
3. 103～130万円未満 （社会保険の被保険者とならない）	6. 300～400万円未満
	7. 400～500万円未満
	8. 500万円以上

問31 あなたの職場では、定例の会議・ミーティングはどのように持たれていますか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 同じ職種間	5. ノートや掲示板などに書き込む
2. 他の職種と合同	6. 施設長と現場職員、職場全体
3. 常勤・非常勤ともに参加	7. その他
4. フロア・ユニット単位のミーティング （具体的に）	

問32 あなたの職場では下記に掲げる取組みが十分行われていますか。また、その取り組みは働く上での悩み、不安、不満等を解消する上で、役立つと思いますか。

（それぞれあてはまるものすべてに○）	十分行われている	役立つと思う
キャリアアップの仕組みの整備	1	1
働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定	2	2
勤務体制を決める際の職員の要望を聞く機会の設定	3	3
採用時における賃金・勤務時間の説明	4	4
介護能力を適切に評価する仕組み	5	5
介護能力に見合った仕事への配置	6	6
介護能力の向上に向けた研修	7	7
実務の中で、上司や先輩から指導や助言を受ける機会の設定	8	8
介護に関する事例検討会の開催	9	9
定期的な健康診断の実施	10	10
介助しやすい施設づくりや福祉機器の導入	11	11
事故やトラブルへの対応マニュアル作成等の体制づくり	12	12
事業所の相談援助体制の設定	13	13
その他（それぞれ、具体的に）	()	()
役立つと考えられることはない		15

問30 年間収入（賞与／残業代金等を含む）

	昨年働いていなかった	103万円未満（課税対象とならない、配偶者控除が受けられる）	103～130万円未満（社会保険の被保険者とならない）	130～200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500万円以上	無回答	上段：度数 下段：%
n=										
826	33	178	90	134	208	127	26	4	26	
100	4.0	21.5	10.9	16.2	25.2	15.4	3.1	0.5	3.1	

問31 定例の会議・ミーティングの形式（複数回答）

	同じ職種間	他の職種と合同	常勤・非常勤ともに参加	フロア・ユニット単位のミーティング	ノートや掲示板などに書き込む	施設長と現場職員、職場全体	その他	無回答	上段：度数 下段：%
n=									
826	420	141	433	16	179	226	50	37	
100	50.8	17.1	52.4	1.9	21.7	27.4	6.1	4.5	

問32 職場で十分行われている取組み（複数回答）

	キャリアアップの仕組みの整備	働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定	勤務体制を決める際の職員の要望を聞く機会の設定	採用時における賃金・勤務時間の説明	介護能力を適切に評価する仕組み	介護能力に見合った仕事への配置	介護能力の向上に向けた研修	実務の中で、上司や先輩から指導や助言を受ける機会の設定	介護に関する事例検討会の開催	定期的な健康診断の実施	介助しやすい施設づくりや福祉機器の導入	事故やトラブルへの対応マニュアル作成等の体制づくり	事業所の相談援助体制の設定	その他	無回答	上段：度数 下段：%
n=																
826	231	340	387	531	219	378	415	412	346	541	135	418	274	18	94	
100	28.0	41.2	46.9	64.3	26.5	45.8	50.2	49.9	41.9	65.5	16.3	50.6	33.2	2.2	11.4	

問32 働く上での悩みを解消する上で役立つ取組み（複数回答）

	キャリアアップの仕組みの整備	働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定	勤務体制を決める際の職員の要望を聞く機会の設定	採用時における賃金・勤務時間の説明	介護能力を適切に評価する仕組み	介護能力に見合った仕事への配置	介護能力の向上に向けた研修	実務の中で、上司や先輩から指導や助言を受ける機会の設定	介護に関する事例検討会の開催	定期的な健康診断の実施	介助しやすい施設づくりや福祉機器の導入	事故やトラブルへの対応マニュアル作成等の体制づくり	事業所の相談援助体制の設定	その他	役立つと考えられることはない	無回答	上段：度数 下段：%
n=																	
826	287	295	297	254	245	262	332	313	313	278	190	285	249	10	4	189	
100	34.7	35.7	36.0	30.8	29.7	31.7	40.2	37.9	37.9	33.7	23.0	34.5	30.1	1.2	0.5	22.9	

問33 法人や施設・事業所に待遇面で取り組んでほしいことは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 労働時間（時間帯・総労働時間）の希望を聞いてほしい
2. 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ってほしい
3. 賃金、労働時間等の労働条件を改善してほしい
4. 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けてほしい
5. 能力や仕事を評価し、配置や処遇に反映してほしい
6. 能力開発（社内研修実施、社外講習等の受講・支援等）を充実してほしい
7. 仕事内容の希望（持ち場の移動など）を聞いてほしい
8. 業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れてほしい
9. 経営者・管理者と従業員が経営方針・ケア方針を共有する機会を設けてほしい
10. キャリアに応じた給与体系を整備してほしい
11. 悩み、不安、不満などの相談窓口を設けてほしい
12. 健康対策や健康管理に力を入れてほしい
13. 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めてほしい
14. 職場環境を整えてほしい（休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等）
15. 新人の指導担当・アドバイザーを置いてほしい
16. 職員の仕事内容と必要な能力等を明示してほしい
17. 管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れてほしい
18. 子育て支援を行ってほしい（子ども預り所を設ける、保育費用支援等）
19. その他（具体的に)

問 34 賃金や労働時間について、あなたはどのように考えていますか。下記の各項目について、該当する番号をお選びください。（それぞれ○はひとつ）

『収入が少なくても、自分の都合のよい時間に働ける方がよい』

1. 大いにあてはまる 2. ややあてはまる 3. あまりあてはまらない 4. 全くあてはまらない

『毎月決まった収入があれば、自分の希望する曜日や時間帯にこだわらない』

1. 大いにあてはまる 2. ややあてはまる 3. あまりあてはまらない 4. 全くあてはまらない

問33 法人や施設・事業所に待遇面で取り組んでほしいこと(複数回答)

	労働時間 (時間帯・ 総労働時 間)の希望 を聞いてほ しい	職場内の 仕事上の コミュニ ケーション の円滑化 を図ってほ しい	賃金、労働 時間等の 労働条件 を改善して ほしい	非正規職 員から正 規職員へ の転換の 機会を設 けてほしい	能力や仕 事ぶりを評 価し、配置 や処遇に 反映してほ しい	能力開発 (社内研修 実施、社外 講習等の 受講・支援 等)を充実 してほしい	仕事内容 の希望(持 ち場の移 動など)を 聞いてほ しい	業務改善 や効率化 等による働 きやすい職 場作りに力 を入れて ほしい	経営者・管 理者と従 業員が経 営方針・ケ ア方針を 共有する 機会を設 けてほしい	キャリアに 応じた給与 体系を整 備してほ しい	悩み、不 安、不満な どの相談 窓口を設 けてほしい	上段:度数 下段:%
n=	826	174	314	44	208	151	87	154	104	179	100	
	100	21.1	38.0	5.3	25.2	18.3	10.5	18.6	12.6	21.7	12.1	

(前表のつづき)問33 法人や施設・事業所に待遇面で取り組んでほしいこと(複数回答)

	健康対策 や健康管 理に力を 入れてほ しい	福利厚生 を充実さ せ、職場内 の交流を 深めてほ しい	職場環境 を整えてほ しい(休憩 室、談話 室、出社時 に座れる 席の確保 等)	新人の指 導担当・ア ドバイザー を置いてほ しい	職員の仕 事内容と 必要な能 力等を明 示してほ しい	管理者・ リーダー層 の部下育 成や動機 付け能力 向上に向 けた教育 研修に力 を入れて ほしい	子育て支 援を行っ てほしい(子 ども預り所 を設ける、 保育費用 支援等)	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	826	139	102	88	53	111	77	22	150	
	100	16.8	12.3	10.7	6.4	13.4	9.3	2.7	18.2	

問34 賃金や労働時間についての考え

	大いにあて はまる	ややあて はまる	あまりあて はまらない	全くあては まらない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	826	337	226	93	32	
収入が少なくても、自分の都合のよい時間に働ける方がよい	100	40.8	27.4	11.3	3.9	
毎月決まった収入があれば、自分の希望する曜日や時間帯にこだわらない	826	234	355	131	37	
	100	28.3	43.0	15.9	4.5	

研修等についておうかがいします。

問 35 あなたは、今の事業所で過去1年間に外部研修に参加したことはありますか。

『事業所指定の研修』への参加回数 (○は1つ)

1. 一度もない 2. 1回 3. 2~3回 4. 4~5回 5. 6回以上

『自主参加の研修』への参加回数 (○は1つ)

1. 一度もない 2. 1回 3. 2~3回 4. 4~5回 5. 6回以上

問 35-1 研修参加の経験のある方におうかがいします。研修参加の間の代替職員の確保はなされていますか。(○はひとつ)

1. 確保されている 2. おおむね確保されている 3. 確保されていないことが多い

問 35-2 研修参加の経験のある方におうかがいします。研修参加の際、事業所の費用負担はどのようになっていますか。(○はひとつ)

1. 全額負担 2. 定められたもののみ全額負担 3. 一定額まで負担 4. 負担(助成)制度なし

問 35-3 現在の仕事で事業所で受けた過去1年間の業務指導、研修等についておうかがいします。

(A) 下記の8つの各項目の受講状況について、お答えください。

(B) また、「受けた」項目については、「役立ちの程度」についてあてはまるものをお選びください。

	(A) 受講状況		(B) 役立ちの程度(それぞれ○はひとつ)			
	受けなかった	受けた	役立っている	まあ役立っている	あまり役立っていない	役立っていない
介護事例検討会	1	2	1	2	3	4
ロールプレイ研修	1	2	1	2	3	4
調理実習	1	2	1	2	3	4
身体介護技術指導・研修	1	2	1	2	3	4
同行指導	1	2	1	2	3	4
ヒヤリ・ハットの事例報告会	1	2	1	2	3	4
改正介護保険法の研修	1	2	1	2	3	4
その他 ()	1	2	1	2	3	4

問35 過去1年間外部研修への参加の有無

	n=	一度もない	1回	2~3回	4~5回	6回以上	無回答	上段:度数 下段:%
事業所指定の研修	826	315	190	199	54	42	26	
	100	38.1	23.0	24.1	6.5	5.1	3.1	
自主参加の研修	826	405	189	145	29	26	32	
	100	49.0	22.9	17.6	3.5	3.1	3.9	

問35-1 研修参加の間の代替職員確保の有無

n=	確保されている	おおむね確保されている	確保されていないことが多い	無回答	上段:度数 下段:%
568	236	200	88	44	
100	41.5	35.2	15.5	7.7	

問35-2 研修参加の際の事業所の費用負担状況

n=	全額負担	定められたもののみ全額負担	一定額まで負担	負担(助成)制度なし	無回答	上段:度数 下段:%
568	244	154	60	58	52	
100	43.0	27.1	10.6	10.2	9.2	

問35-3 過去1年間の業務指導、研修等の受講状況(A)

	n=	受けなかった	受けた	無回答	上段:度数 下段:%
介護事例検討会	826	216	423	187	
	100	26.2	51.2	22.6	
ロールプレイ研修	826	345	189	292	
	100	41.8	22.9	35.4	
調理実習	826	404	118	304	
	100	48.9	14.3	36.8	
身体介護技術指導・研修	826	198	458	170	
	100	24.0	55.4	20.6	
同行指導	826	201	416	209	
	100	24.3	50.4	25.3	
ヒヤリ・ハットの事例報告会	826	218	396	212	
	100	26.4	47.9	25.7	
改正介護保険法の研修	826	302	274	250	
	100	36.6	33.2	30.3	
その他	826	80	48	698	
	100	9.7	5.8	84.5	

問35-3 過去1年間の業務指導、研修等の受講後の役立ちの程度(B)

	n=	役立っている	まあ役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	無回答	上段:度数 下段:%
介護事例検討会	423	249	159	12	1	2	
	100	58.9	37.6	2.8	0.2	0.5	
ロールプレイ研修	189	103	70	12	3	1	
	100	54.5	37.0	6.3	1.6	0.5	
調理実習	118	60	42	11	3	2	
	100	50.8	35.6	9.3	2.5	1.7	
身体介護技術指導・研修	458	281	159	11	1	6	
	100	61.4	34.7	2.4	0.2	1.3	
同行指導	416	305	100	5	1	5	
	100	73.3	24.0	1.2	0.2	1.2	
ヒヤリ・ハットの事例報告会	396	239	143	11	1	2	
	100	60.4	36.1	2.8	0.3	0.5	
改正介護保険法の研修	274	144	111	15	1	3	
	100	52.6	40.5	5.5	0.4	1.1	
その他	48	29	15	1	2	1	
	100	60.4	31.3	2.1	4.2	2.1	

問 36 あなたは、現在の事業所で就業してやりがい（働きがい）を感じるのはどのようなことで
すか。（あてはまるものすべてに○）

1. 持っている資格が活かせること
2. 経験・勤続年数を生かした働き方ができること
3. 利用者とのコミュニケーションがスムーズに図られること
4. 利用者や家族から感謝されること
5. 能力に見合った賃金が支払われること
6. 先輩からノウハウやスキルを学べること
7. 研修や勉強会に参加して新たな知識やネットワークを広げられること
8. 専門技術・ノウハウを生かせること
9. スタッフの自主性を尊重してくれること
10. その他（具体的に)

問 37 あなたが利用者及び利用者の家族について、悩み、不安・不満等を感じていることは何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

1. 利用者に適切なケアができているか不安がある
2. 利用者は何をやってもやっても当然と思っている
3. 利用者の行動が理解できずに対処方法が分からない
4. 利用者や家族の希望が一致しない
5. 利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない
6. 禁じられている医療行為を求められる
7. （医療行為以外で）定められたサービス以外の仕事を要求される
8. 利用者の家族が必要なサポートやヘルパーの仕事に対する理解をしてくれない
9. 良いと思ってやったことが利用者に理解されない
10. 介護事故（転倒、誤嚥その他）で利用者に怪我をおわせてしまう不安がある
11. その他
()
12. 利用者及びその他家族について、特に悩み、不安・不満等は感じていない

問 38 あなたが訪問介護員としてお感じになっている課題や悩み・不安に感じることなどについて、
お差支えない範囲でご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問36 やりがい(働きがい)を感じる場面(複数回答)

	持っている資格が活かせること	経験・勤続年数を生かした働き方ができること	利用者とのコミュニケーションがスムーズに図られること	利用者や家族から感謝されること	能力に見合った賃金が支払われること	先輩からノウハウやスキルを学べること	研修や勉強会に参加して新たな知識やネットワークを広げられること	専門技術・ノウハウを生かせること	スタッフの自主性を尊重してくれること	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=	436	268	498	534	121	194	184	138	228	18	45	
826	52.8	32.4	60.3	64.6	14.6	23.5	22.3	16.7	27.6	2.2	5.4	

問37 利用者及び利用者の家族に対する悩み(複数回答)

	利用者に適切なケアができているか不安がある	利用者は何をやってもやっても当然と思っている	利用者の行動が理解できずに対処方法が分からない	利用者や家族の希望が一致しない	利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない	禁じられている医療行為を求められる	(医療行為以外で)定められたサービス以外の仕事を要求される	利用者の家族が必要なサポートやヘルパーの仕事に対する理解をしてくれない	良いと思ってやったことが利用者に理解されない	介護事故(転倒、誤嚥その他)で利用者に怪我をおわせてしまう不安がある	その他	利用者及びその他家族について、特に悩み、不安・不満等は感じていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=	335	217	78	243	41	39	207	146	105	134	21	120	57	
826	40.6	26.3	9.4	29.4	5.0	4.7	25.1	17.7	12.7	16.2	2.5	14.5	6.9	

施設介護についてのアンケート(介護職員(ケアワーカー)アンケート)

アンケートご協力をお願い

平素から、横浜市健康福祉行政にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。
横浜市では、平成27年3月に「横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、介護保険をはじめとした高齢者の保健福祉事業の計画的な推進に努めているところです。

現在、平成30年3月をめどに計画の改訂を予定しておりますが、これに先立ち、市内各施設(特別養護老人ホーム)で就業されている介護職員のみなさまのご意見をおうかがいするアンケートを実施することといたしました。

このアンケート結果につきましては、高齢者保健福祉施策を検討する際の重要な基礎資料とさせていただきますので、お手数をおかけしますが、ご回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成28年10月

横浜市 健康福祉局

【ご記入にあたってのお願い】

1 記入の方法

ご記入いただく筆記用具は、鉛筆またはボールペンなど、どのようなものでかまいません。

2 アンケートの対象者

市内特別養護老人ホームに従事されている、介護職員のみなさまをアンケートの対象とさせていただきます。

3 アンケート回答者(記入者)

上記2の対象者ご本人がご回答(記入)ください。

4 返信の方法

同封の返信用封筒(切手不要)に、ご記入いただいた調査票を入れて、平成28年11月21日(月)までにご返送ください。

5 返送いただいた回答について

回答は無記名でいただきますので、回答者が特定されることはありません。また、回答は、すべて統計的に処理し、個々の調査票を外部に出示することはありません。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【アンケートの問い合わせ先】

横浜市 健康福祉局 高齢健康福祉課 電話 045(671)3412

高齢施設課 電話 045(671)3923

あなたご自身のことについて、おうかがいします。

問1 あなたの性別・年齢をお選びください。

〔性別〕 (○はひとつ)

1. 男性	2. 女性
-------	-------

〔年齢〕 あなたの年齢 (平成 28 年 10 月 1 日現在) をお選びください。(○はひとつ)

1. 20 歳未満	3. 25～29 歳	5. 35～39 歳	7. 45～49 歳	9. 55～59 歳
2. 20～24 歳	4. 30～34 歳	6. 40～44 歳	8. 50～54 歳	10. 60 歳以上

問2 あなたの就業形態、勤務形態についておうかがいします。

あなたの就業形態は次のうちどれですか。(○はひとつ)

1. 正社員 (正規職員) → 問3へお進みください。
2. 非正(規)社員 (パート、アルバイト、派遣職員、非常勤職員、嘱託職員、契約社員等)

【問2で「2. 非正(規)社員」と回答した方におうかがいします。】

問2-1 あなたの勤務形態はどのように定められていますか。

右欄の説明をご参照いただき、あてはまるものをお選びください。(○はひとつ)

1. 常勤	事業所の定める正社員の所定労働時間と同じ時間を勤務する
2. 非常勤 (定型的)	1 日の所定労働時間又は 1 週間の労働日数が常勤労働者より少ないが、労働日及び労働日の労働時間が定型的・固定的に決まっている
3. 非常勤 (非定型的)	月、週、又は日の労働時間が、一定期間毎に作成される勤務表により、非定型的に特定される
4. その他	急な仕事のために臨時に雇用されて勤務している

【すべての方におうかがいします。】

問3 現在のお住まいの種類をお答えください。(○はひとつ)

1. 親元の家
2. 持ち家 (一戸建て・アパート・マンション)
3. 事業所の社員寮・借り上げ住宅 (一戸建て・アパート・マンション)
4. 賃貸のアパート・マンション
5. その他 (具体的に)

問3-1 問3で「3. 事業所の社員寮・借り上げ住宅」にお答えの方にうかがいます。

1 か月の家賃はどのくらいですか。⇒

月	円
---	---

問4 あなたの現在の勤め先 (施設の所在地) はどちらですか。(○はひとつ)

1. 青葉区	5. 神奈川区	9. 栄区	13. 戸塚区	17. 緑区
2. 旭区	6. 金沢区	10. 瀬谷区	14. 中区	18. 南区
3. 泉区	7. 港南区	11. 都筑区	15. 西区	
4. 磯子区	8. 港北区	12. 鶴見区	16. 保土ヶ谷区	

問1 性別

	男性	女性	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	945	327	607	11
	100	34.6	64.2	1.2

問1 年齢

	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	945	5	34	122	139	161	132	117	91	56	81	7
	100	0.5	3.6	12.9	14.7	17.0	14.0	12.4	9.6	5.9	8.6	0.7

問2 就業形態

	正社員 (正規職員)	非正(規)社員 (パート、アルバイト、派遣職員、非常勤職員、嘱託職員、契約社員等)	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	945	569	353	23
	100	60.2	37.4	2.4

問2-1 勤務形態

	常勤	非常勤 (定型的)	非常勤 (非定型的)	その他	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	353	33	198	109	0	13
	100	9.3	56.1	30.9	0.0	3.7

問3 住居形態

	親元の家	持ち家 (一戸建て・アパート・マンション)	事業所の社員寮・借り上げ住宅 (一戸建て・アパート・マンション)	賃貸のアパート・マンション	その他	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	945	186	404	6	317	26	6
	100	19.7	42.8	0.6	33.5	2.8	0.6

問3-1 1か月の家賃

算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)
5	337000	67400.0

問4 勤務先の所在地

	青葉区	旭区	泉区	磯子区	神奈川区	金沢区	港南区	港北区	栄区	瀬谷区	都筑区	上段: 度数 下段: %
n=	945	69	86	86	44	37	39	13	47	49	35	32
	100	7.3	9.1	9.1	4.7	3.9	4.1	1.4	5.0	5.2	3.7	3.4

(前表のつづき) 問4 勤務先の所在地

	鶴見区	戸塚区	中区	西区	保土ヶ谷区	緑区	南区	無回答	上段: 度数 下段: %
n=	945	37	68	20	22	75	70	35	81
	100	3.9	7.2	2.1	2.3	7.9	7.4	3.7	8.6

問5 あなたのお住まいから勤め先までの通勤時間は、どのくらいですか。(〇はひとつ)

1. 30分未満	3. 45分～1時間未満	5. 1時間30分～2時間未満
2. 30分～45分未満	4. 1時間～1時間30分未満	6. 2時間以上

問6 主な通勤手段は何ですか。(〇はひとつ)

1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	4. バス	5. 自家用車	6. 鉄道
-------	--------	--------	-------	---------	-------

問7 介護サービスの仕事に携わってからの通算の経験年数は、どのくらいですか。(〇はひとつ)

1. 1年未満	3. 2～3年未満	5. 5～7年未満	7. 10年以上20年未満
2. 1～2年未満	4. 3～5年未満	6. 7～10年未満	8. 20年以上

問8 現在の職場での経験年数は、どのくらいですか。(〇はひとつ)

1. 1年未満	3. 2～3年未満	5. 5～7年未満	7. 10年以上20年未満
2. 1～2年未満	4. 3～5年未満	6. 7～10年未満	8. 20年以上

問9 あなたが現在の職場に就職した主なきっかけは何ですか。(〇はひとつ)

1. ハローワーク (公共職業安定所)	6. 知人の紹介
2. 新聞広告等の求人募集に応募	7. 施設からの募集の案内・ポスター
3. インターネット	8. 施設 (職員) などからの勧誘
4. 就職相談会・説明会に参加	9. 資格取得の実習先だった
5. 母校の進路指導	10. その他 ()

問10 あなたが現在の職場を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 働きがいのある仕事だと思ったから	9. 自分や家族の都合のよい時間 (日) に働けるから
2. この仕事はこれからの時代にますます必要になると考えたから	10. 利用者の家族の生活等を援助することは大切なことだと考えたから
3. 生活を維持するため	11. 親族が福祉の仕事についている (いた) から
4. 家計の足しにするため	12. 他により仕事がなかったから
5. 資格・技能を活かすため	13. その他 (具体的に)
6. 生きがい・社会参加のため	14. 特に理由はない
7. 福祉の仕事に興味・関心があったから	
8. 知識や技能を身につけたかったから	

問11 あなたの現在の職場 (事業所) の従業員数についておうかがいします。

事業所の従業員は何人ですか。(〇はひとつ)

(正規職員以外のパート・登録職員等を含みますが、臨時職員 (急な仕事のために臨時に雇用されている人) は除きます。)

1. 20人未満	4. 60人以上80人未満	7. わからない
2. 20人以上40人未満	5. 80人以上100人未満	
3. 40人以上60人未満	6. 100人以上	

問5 通勤時間

n=	30分未満	30分～45分未満	45分～1時間未満	1時間～1時間30分未満	1時間30分～2時間未満	2時間以上	無回答	上段: 度数 下段: %
945	510	117	194	87	28	1	8	
100	54.0	12.4	20.5	9.2	3.0	0.1	0.8	

問6 主な通勤手段

n=	徒歩	自転車	バイク	バス	自家用車	鉄道	無回答	上段: 度数 下段: %
945	112	122	116	113	236	238	8	
100	11.9	12.9	12.3	12.0	25.0	25.2	0.8	

問7 介護サービス従事の通算経験年数

n=	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5～7年未満	7～10年未満	10年以上20年未満	20年以上	無回答	上段: 度数 下段: %
945	23	20	59	116	163	181	320	28	35	
100	2.4	2.1	6.2	12.3	17.2	19.2	33.9	3.0	3.7	

問8 現在の職場での経験年数

n=	1年未満	1～2年未満	2～3年未満	3～5年未満	5～7年未満	7～10年未満	10年以上20年未満	20年以上	無回答	上段: 度数 下段: %
945	77	76	108	175	174	166	155	3	11	
100	8.1	8.0	11.4	18.5	18.4	17.6	16.4	0.3	1.2	

問9 現在の職場に就職した主なきっかけ

n=	ハローワーク (公共職業安定所)	新聞広告等の求人募集に応募	インターネット	就職相談会・説明会に参加	母校の進路指導	知人の紹介	施設からの募集の案内・ポスター	施設 (職員) などからの勧誘	資格取得の実習先だった	その他	無回答	上段: 度数 下段: %
945	132	197	94	44	67	152	96	42	31	83	7	
100	14.0	20.8	9.9	4.7	7.1	16.1	10.2	4.4	3.3	8.8	0.7	

問10 現在の職場選択理由 (複数回答)

n=	働きがいのある仕事だと思ったから	この仕事はこれからの時代にますます必要になると考えたから	生活を維持するため	家計の足しにするため	資格・技能を活かすため	生きがい・社会参加のため	福祉の仕事に興味・関心があったから	知識や技能を身につけたから	自分や家族の都合のよい時間 (日) に働けるから	利用者の生活等を援助することは大切なことだと考えたから	親族が福祉の仕事についている (いた) から	他により仕事がなかったから	その他	特に理由はない	無回答	上段: 度数 下段: %
945	338	286	368	169	310	94	410	227	165	77	57	64	95	12	8	
100	35.8	30.3	38.9	17.9	32.8	9.9	43.4	24.0	17.5	8.1	6.0	6.8	10.1	1.3	0.8	

問11 事業所の従業員数

n=	20人未満	20人以上40人未満	40人以上60人未満	60人以上80人未満	80人以上100人未満	100人以上	わからない	無回答	上段: 度数 下段: %
945	11	71	158	176	175	203	133	18	
100	1.2	7.5	16.7	18.6	18.5	21.5	14.1	1.9	

問12 あなたは、現在の職場（事業所）の労働条件や労働環境に対して、悩みや不満を感じていますか。（○はひとつ）

1. 感じている	2. 感じていない
----------	-----------

【問12で「1. 感じている」と回答した方におうかがいします。】

問13 労働条件や労働環境のどこに悩みや不満を感じていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 有給休暇が取りにくい	12. 精神的にきつい
2. 休憩が取りにくい	13. 健康面（感染症や怪我）の不安がある
3. 仕事内容のわりに賃金が低い	14. 雇用が不安定である
4. 不払い残業がある・多い	15. 労働時間が不規則である
5. 業務に対する社会的評価が低い	16. 夜間や深夜時間帯に何か起こるのではないかと不安がある
6. 仕事上の怪我などへの補償が無い	17. 福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造に不安がある
7. 正規職員になれない	18. 悩みや不満は特に感じていない
8. 人手が足りない	19. その他
9. 職務として行う医的な行為に不安がある	(具体的に)
10. 労働時間が長い	
11. 身体的負担が大きい（腰痛や体力に不安がある）	

問14 あなたは、他の職場から転職された経験がありますか。（○はひとつ）

1. 他の福祉職場から転職した	2. 福祉以外の職場から転職した	3. 転職の経験はない
-----------------	------------------	-------------

【問14で「1. 他の福祉職場から転職した」と回答した方におうかがいします。】

問14-1 その仕事をやめた理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 人員整理・勸奨退職・法人解散・事業不振等のため	9. 家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため
2. 他に良い仕事・職場があったため	10. 定年・雇用契約の満了のため
3. 新しい資格を取ったから	11. 病気・高齢のため
4. 収入が少なかったため	12. 結婚・出産・妊娠・育児のため
5. 自分の将来の見込みが立たなかったため	13. 家族の介護・看護のため
6. 自分に向かない仕事だったため	14. その他
7. 職場の人間関係に問題があったため	(具体的に)
8. 法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	

問15 あなたは、今後他の職場へ転職することを考えていますか。（○はひとつ）

1. 考えている	2. 考えていない	3. わからない
----------	-----------	----------

【問15で「1. 考えている」と回答した方におうかがいします。】

問15-1 今後どのような分野への転職を考えていますか。（○はひとつ）

1. 福祉系（介護関係）	2. 福祉系（介護以外）	3. それ以外	4. 未定
--------------	--------------	---------	-------

問12 現在の職場に対する悩みや不満の有無

n=	感じている	感じていない	無回答	上段:度数 下段:%
945	776	167	2	
100	82.1	17.7	0.2	

問13 現在の職場に対する悩みや不満（複数回答）

n=	有給休暇が取りにくい	休憩が取りにくい	仕事内容のわりに賃金が低い	不払い残業がある・多い	業務に対する社会的評価が低い	仕事上の怪我などへの補償が無い	正規職員になれない	人手が足りない	職務として行う医的な行為に不安がある	労働時間が長い	身体的負担が大きい(腰痛や体力に不安がある)	上段:度数 下段:%
776	285	147	434	75	271	57	13	597	63	89	395	
100	36.7	18.9	55.9	9.7	34.9	7.3	1.7	76.9	8.1	11.5	50.9	

(前表のつづき) 問13 現在の職場に対する悩みや不満（複数回答）

n=	精神的にきつい	健康面(感染症や怪我)の不安がある	雇用が不安定である	労働時間が不規則である	夜間や深夜時間帯に何か起こるのではないかと不安がある	福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造に不安がある	悩みや不満は特に感じていない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
776	320	145	30	140	219	134	0	56	1	
100	41.2	18.7	3.9	18.0	28.2	17.3	0.0	7.2	0.1	

問14 他の職場からの転職経験

n=	他の福祉職場から転職した	福祉以外の職場から転職した	転職の経験はない	無回答	上段:度数 下段:%
945	381	312	244	8	
100	40.3	33.0	25.8	0.8	

問14-1 他の職場からの転職理由（複数回答）

n=	人員整理・勸奨退職・法人解散・事業不振等のため	他に良い仕事・職場があったため	新しい資格を取ったから	収入が少なかったため	自分の将来の見込みが立たなかったため	自分に向かない仕事だったため	職場の人間関係に問題があったため	法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため	定年・雇用契約の満了のため	病気・高齢のため	結婚・出産・妊娠・育児のため	家族の介護・看護のため	その他	無回答	上段:度数 下段:%
381	14	53	29	110	64	16	92	109	16	8	10	47	14	62	4	
100	3.7	13.9	7.6	28.9	16.8	4.2	24.1	28.6	4.2	2.1	2.6	12.3	3.7	16.3	1.0	

問15 他の職場への転職意向

n=	考えている	考えていない	わからない	無回答	上段:度数 下段:%
945	275	339	327	4	
100	29.1	35.9	34.6	0.4	

問15-1 転職希望分野

n=	福祉系(介護関係)	福祉系(介護以外)	それ以外	未定	無回答	上段:度数 下段:%
275	126	30	54	63	2	
100	45.8	10.9	19.6	22.9	0.7	

【問15で「1. 考えている」と回答した方におうかがいします。】

問15-2 他の職場へ転職することを考えている理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 人員整理・勧奨退職・法人解散・事業不振等のため	9. 家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため
2. 他に良い仕事・職場があったため	10. 定年・雇用契約の満了のため
3. 新しい資格を取ったから	11. 病気・高齢のため
4. 収入が少なかったため	12. 結婚・出産・妊娠・育児のため
5. 自分の将来の見込みが立たなかったため	13. 家族の介護・看護のため
6. 自分に向かない仕事だったため	14. その他 (具体的に)
7. 職場の人間関係に問題があったため	
8. 法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	

問16 あなたは福祉以外の職場での従事経験がありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 一般企業事務職	4. サービス業	7. 教員
2. 一般企業営業職	5. 公務員	8. 福祉以外の職場での従事経験はない
3. 一般企業技術職	6. 病院・診療所勤務	9. その他 ()

問17 あなたの職場での役割・職層は何ですか。(○はひとつ)

1. 一般職員	4. ユニットリーダー
2. 係長または主任	5. その他 ()
3. フロア長	

問18 あなたが現在持っている資格は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護員1級	9. 理学療法士	16. 栄養士
2. 訪問介護員2級	10. 精神保健福祉士	17. 管理栄養士
3. 訪問介護員初任者研修修了	11. 言語聴覚士	18. 保健師
4. 訪問介護員実務者研修修了	12. 看護師	19. 保育士
5. 社会福祉士	13. 准看護師	20. 調理師
6. 介護福祉士	14. 介護支援専門員	21. その他の資格 ()
7. 作業療法士	15. 福祉住環境コーディネーター (2級以上)	22. 資格は持っていない
8. 歯科衛生士		

問19 あなたが今後、取得したい資格は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 訪問介護員初任者研修修了	9. 言語聴覚士	16. 保健師
2. 訪問介護員実務者研修修了	10. 看護師	17. 保育士
3. 社会福祉士	11. 准看護師	18. 調理師
4. 介護福祉士	12. 介護支援専門員	19. その他の資格 ()
5. 作業療法士	13. 福祉住環境コーディネーター (2級以上)	20. 取得したい資格はない
6. 歯科衛生士		
7. 理学療法士	14. 栄養士	
8. 精神保健福祉士	15. 管理栄養士	

問15-2 転職意向理由(複数回答)

	人員整理・勧奨退職・法人解散・事業不振等のため	他に良い仕事・職場があったため	新しい資格を取ったから	収入が少なかったため	自分の将来の見込みが立たなかったため	自分に向かない仕事だったため	職場の人間関係に問題があったため	法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため	上段:度数 下段:%
n=									
275	6	34	23	94	64	17	52	91	
100	2.2	12.4	8.4	34.2	23.3	6.2	18.9	33.1	

(前表のつづき) 問15-2 転職意向理由(複数回答)

	家族の転職・転勤、又は事業所の移転のため	定年・雇用契約の満了のため	病気・高齢のため	結婚・出産・妊娠・育児のため	家族の介護・看護のため	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=								
275	1	5	11	23	11	67	5	
100	0.4	1.8	4.0	8.4	4.0	24.4	1.8	

問16 福祉以外の職場での従事経験(複数回答)

	一般企業事務職	一般企業営業職	一般企業技術職	サービス業	公務員	病院・診療所勤務	教員	福祉以外の職場での従事経験はない	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=											
945	206	101	103	448	19	89	13	126	54	98	
100	21.8	10.7	10.9	47.4	2.0	9.4	1.4	13.3	5.7	10.4	

問17 職場での役割・職層

	一般職員	係長または主任	フロア長	ユニットリーダー	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=							
945	601	82	29	131	90	12	
100	63.6	8.7	3.1	13.9	9.5	1.3	

問18 所有資格(複数回答)

	訪問介護員1級	訪問介護員2級	訪問介護員初任者研修修了	訪問介護員実務者研修修了	社会福祉士	介護福祉士	作業療法士	歯科衛生士	理学療法士	精神保健福祉士	言語聴覚士	看護師	上段:度数 下段:%
n=													
945	25	221	68	35	15	648	0	1	1	2	0	0	
100	2.6	23.4	7.2	3.7	1.6	68.6	0.0	0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	

(前表からのつづき) 問18 所有資格(複数回答)

	准看護師	介護支援専門員	福祉住環境コーディネーター(2級以上)	栄養士	管理栄養士	保健師	保育士	調理師	その他の資格	資格は持っていない	無回答	上段:度数 下段:%
n=												
945	0	70	26	11	3	1	23	17	134	63	12	
100	0.0	7.4	2.8	1.2	0.3	0.1	2.4	1.8	14.2	6.7	1.3	

問19 取得意向資格(複数回答)

	訪問介護員初任者研修修了	訪問介護員実務者研修修了	社会福祉士	介護福祉士	作業療法士	歯科衛生士	理学療法士	精神保健福祉士	言語聴覚士	看護師	准看護師	上段:度数 下段:%
n=												
945	6	20	128	175	15	0	14	26	10	22	10	
100	0.6	2.1	13.5	18.5	1.6	0.0	1.5	2.8	1.1	2.3	1.1	

(前表のつづき) 問19 取得意向資格(複数回答)

	介護支援専門員	福祉住環境コーディネーター(2級以上)	栄養士	管理栄養士	保健師	保育士	調理師	その他の資格	取得したい資格はない	無回答	上段:度数 下段:%
n=											
945	272	75	7	4	2	14	22	45	331	43	
100	28.8	7.9	0.7	0.4	0.2	1.5	2.3	4.8	35.0	4.6	

問20 あなたは、ご自身のキャリアアップのためには、何が必要と考えますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 介護に関するノウハウやスキルの向上のための研修への参加
2. 給与や処遇面の向上
3. 現場での職員同士の相互研鑽（ミーティングや情報交換など含む）
4. スーパーバイザーになる、スーパーバイザーとしての職務をこなす経験を積む
5. 施設の運営やマネジメントの知識・スキルを身につける
6. 他職種との連携・協働の機会を多く持つ
7. 様々な現場での経験を積む
8. 他施設、他分野の専門職とのネットワークづくりや自主的サークル活動に取り組む
9. 研究レポートを取りまとめ、学会等で発表する
10. その他（具体的に

問21 あなたは、介護に関する情報をどのようにして入手されていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. テレビ・新聞
2. 職場内の配布物・回覧物
3. 関係機関（他施設、市・区役所）から
4. インターネットのホームページから
5. 書籍・雑誌
6. 関係者や友人等とのメールなどによる情報交換
7. その他（

勤務時間についておうかがいします。

問22 この調査票を記入した直近の1週間（月曜日～日曜日まで）に実際に働いた日数と時間数をおうかがいします。（このアンケートを記入されている職場での日数・時間についてお答えください。）本調査票を渡された事業所で、どのくらい働きましたか。

- ① 1週間に働いた日数 日
(直近の1週間に働いていない場合は「0」を記入してください。)
- ② 1週間に働いた時間数 時間
- ③ 1週間の残業時間数 時間 (残業が無い場合は「0」を記入してください。)

夜勤等についておうかがいします。

問23 あなたの1か月あたりの早朝・夜勤等の状況をお答えください。(○と日数)

あてはまるもの(番号)に○ ※ 時間がまたがる場合は、最も近い選択肢にご記入ください。	1か月あたりの日数(日)
1. 早朝(例:6時～9時)	
2. 夕方～夜(例:17時～22時)	
3. 深夜(例:22時～翌日7時)	
4. 終日勤務(24時間勤務)	

問20 キャリアアップのための必要事項(複数回答)

	介護に関するノウハウやスキルの向上のための研修への参加	給与や処遇面の向上	現場での職員同士の相互研鑽(ミーティングや情報交換など含む)	スーパーバイザーになる、スーパーバイザーとしての職務をこなす経験を積む	施設の運営やマネジメントの知識・スキルを身につける	他職種との連携・協働の機会を多く持つ	様々な現場での経験を積む	他施設、他分野の専門職とのネットワークづくりや自主的サークル活動に取り組む	研究レポートを取りまとめ、学会等で発表する	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=												
945	618	393	401	107	164	338	372	111	23	18	23	
100	65.4	41.6	42.4	11.3	17.4	35.8	39.4	11.7	2.4	1.9	2.4	

問21 介護に関する情報の入手経路(複数回答)

	テレビ・新聞	職場内の配布物・回覧物	関係機関(他施設、市・区役所)から	インターネットのホームページから	書籍・雑誌	関係者や友人等とのメールなどによる情報交換	その他	無回答	上段:度数 下段:%
n=									
945	637	496	126	392	268	199	13	14	
100	67.4	52.5	13.3	41.5	28.4	21.1	1.4	1.5	

問22 1週間に働いた日数、1週間に働いた時間数、1週間の残業時間数

①1週間に働いた日数 (直近の一週間)			②1週間に働いた時間数 (直近の一週間)			③1週間の残業時間数 (直近の一週間)		
算出分母 (事業所数)	累計 (日/週)	平均値 (日/週)	算出分母 (事業所数)	累計 (時間/週)	平均値 (時間/週)	算出分母 (事業所数)	累計 (時間/週)	平均値 (時間/週)
925	4220	4.6	910	32236	35.4	912	1472	1.6

問23 早朝・夜勤等の状況(複数回答)

	早朝(例:6時～9時)	夕方～夜(例:17時～22時)	深夜(例:22時～翌日7時)	終日勤務(24時間勤務)	無回答	上段:度数 下段:%
n=						
945	478	357	449	47	299	
100	50.6	37.8	47.5	5.0	31.6	

問23 早朝・夜勤等の1か月あたりの日数(日)

	算出分母 (事業所数)	累計 (日/月)	平均値 (日/月)
早朝(例:6時～9時)	468	3210	6.9
夕方～夜(例:17時～22時)	348	2075	6.0
深夜(例:22時～翌日7時)	442	2272	5.1
終日勤務(24時間勤務)	40	232	5.8

現在の待遇についておうかがいします。

【 問 24、問 25 は、このアンケートを記入されている職場での収入についてお答えください。 】

問 24 あなたの賃金は、どのように決められていますか。

賃金の支払形態（該当する番号を1つ○で囲んで下さい）と金額をご記入下さい。

支払形態はどれですか (該当する番号に○)	金額をご記入ください
1. 時間給	1時間 約 <input type="text"/> 円
2. 日給	1日 約 <input type="text"/> 円
3. 月給	<input type="text"/> 円
【全員がご回答ください】 通常月の税込み月収額 (賞与等は除き、残業代は含みません。)	<input type="text"/> 円
【全員がご回答ください】 昨年1年間(平成27年1月1日 ～12月31日)の賞与額	<input type="text"/> 円 <input type="text"/> か月分に相当 1. 賞与は支給されていない

(注) 従事する仕事の内容や時間帯によって賃金額が異なる場合は、基本となる賃金額の平均値を記入してください。

問 25 あなたは、現在の自分の仕事に見合った給料として、どのくらいの金額を希望されますか。
(あてはまる項目に○と金額)

支払形態はどれですか(あてはまる項目に○)	希望する額をご記入ください(あてはまる項目に○と金額)
1. 時間給	1. 希望なし 2. 希望あり⇒1時間 約 <input type="text"/> 円
2. 日給	1. 希望なし 2. 希望あり⇒1日 約 <input type="text"/> 円
3. 月給	1. 希望なし 2. 希望あり⇒1か月 約 <input type="text"/> 円

問24 賃金支払形態

n=	時間給	日給	月給	無回答	上段:度数
					下段:%
945	324	2	557	62	
100	34.3	0.2	58.9	6.6	

問24 金額(時間給・日給・月給)

	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)
時間給	322	349605	1085.7
日給	2	16900	8450.0
月給	480	103050732	214689.0

問24 昨年1年間の賞与額 支給有無

n=	賞与支給有	賞与支給無	上段:度数
			下段:%
945	593	352	
100	62.8	37.2	

問24 通常月の税込み月収、昨年1年間の賞与(金額)、昨年1年間の賞与(月数)

通常月の税込み月収			昨年1年間の賞与(金額)			昨年1年間の賞与(月数)		
算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)	算出分母 (事業所数)	累計 (月)	平均値 (月)
807	165,755,392	205,397.0	575	243,442,916	423,379.0	454.0	1,194	2.6

問25 給料の希望金額(時間給・日給・月給)

	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)
時間給	220	283,330	1,287.9
日給	13	139,100	10,700.0
月給	458	128,464,200	280,489.5

問25 給料の希望金額(支払形態)(複数回答)

n=	時間給	日給	月給	無回答	上段:度数
					下段:%
945	305	29	585	87	
100	32.3	3.1	61.9	9.2	

問25 給料の希望金額(希望有無)

	n=	希望なし	希望あり	無回答	上段:度数
					下段:%
時間給	305	83	221	1	
	100	27.2	72.5	0.3	
日給	29	16	13	0	
	100	55.2	44.8	0.0	
月給	585	116	467	2	
	100	19.8	79.8	0.3	

問25 給料の希望金額(時間給・日給・月給)

	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)
時間給	220	283330	1287.9
日給	13	139100	10700.0
月給	458	128464200	280489.5

問26 あなたが支給されている諸手当の種類と金額をご記入ください。(○と金額)

↓ 支給されているもの(番号)に○	直近3か月の平均月額(円)
1. 職能(資格)手当	
2. 夜勤手当	
3. 残業手当	
4. 通勤手当	
5. 家族手当	
6. 住宅手当	
7. その他(具体的に)	

問27 あなたには、介護職員処遇改善加算が支給されていますか。(○はひとつ)

1. 支給されている	2. 支給されていない
------------	-------------

【問27で「1. 支給されている」と回答した方におうかがいします。

問27-1 あなたの職場では、どのように介護職員処遇改善計画書の周知が行われていますか。該当する番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 掲示版等への掲示
2. メールや回覧形式等による通知
3. 面談・会議等での説明
4. その他(具体的に:)

問27-2 あなたの職場では、介護職員処遇改善加算による賃金改善をどの項目で行っていますか。該当する番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 給与表(賃金表等)の改定による賃金水準の引き上げ
2. 定期昇給の実施
3. 毎月支給される手当として支給
4. 一時金(賞与・その他の臨時支給分)として支給
5. その他(具体的に:)

問27-3 あなたは、介護職員処遇改善加算による賃金改善をどの項目で行ってほしいですか。該当する番号に○をつけてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 給与表(賃金表等)の改定による賃金水準の引き上げ
2. 定期昇給の実施
3. 毎月支給される手当として支給
4. 一時金(賞与・その他の臨時支給分)として支給
5. その他(具体的に:)

問26 支給諸手当の種類(複数回答)

n=	職能(資格)手当	夜勤手当	残業手当	通勤手当	家族手当	住宅手当	その他	無回答
	945	506	512	437	599	116	228	107
100	53.5	54.2	46.2	63.4	12.3	24.1	11.3	17.8

上段:度数
下段:%

問26 支給諸手当の金額(平均月額)

	支給諸手当の金額(平均月額) (直近の3ヶ月)		
	算出分母 (事業所数)	累計 (円)	平均値 (円)
職能(資格)手当	458	6970731	15219.9
夜勤手当	465	10864596	23364.7
残業手当	378	5614630	14853.5
通勤手当	543	6203380	11424.3
家族手当	110	1634100	14855.5
住宅手当	218	2548300	11689.4
その他	103	1696880	16474.6

問27 介護職員処遇改善加算の支給有無

n=	支給されている	支給されていない	無回答
	945	771	138
100	81.6	14.6	3.8

上段:度数
下段:%

問27-1 介護職員処遇改善計画書の周知方法(複数回答)

n=	掲示版等への掲示	メールや回覧形式等による通知	面談・会議等での説明	その他	無回答
	771	389	129	281	92
100	50.5	16.7	36.4	11.9	5.6

上段:度数
下段:%

問27-2 介護職員処遇改善加算による賃金改善を行っている項目(複数回答)

n=	給与表(賃金表等)の改定による賃金水準の引き上げ	定期昇給の実施	毎月支給される手当として支給	一時金(賞与・その他の臨時支給分)として支給	その他	無回答
	771	99	28	328	383	20
100	12.8	3.6	42.5	49.7	2.6	2.3

上段:度数
下段:%

問27-3 介護職員処遇改善加算による賃金改善を行ってほしい項目(複数回答)

n=	給与表(賃金表等)の改定による賃金水準の引き上げ	定期昇給の実施	毎月支給される手当として支給	一時金(賞与・その他の臨時支給分)として支給	その他	無回答
	771	236	103	359	265	16
100	30.6	13.4	46.6	34.4	2.1	4.7

上段:度数
下段:%

問28 昨年1年間(平成27年1月1日~12月31日)の収入をおうかがいします。
 年間収入(賞与及び残業代金等を全て含みます。)について、あてはまるものをお選びください。(〇はひとつ)

1. 昨年は働いていなかった	4. 130~200万円未満
2. 103万円未満 (課税対象とならない、配偶者控除が受けられる)	5. 200~300万円未満
3. 103~130万円未満 (社会保険の被保険者とならない)	6. 300~400万円未満
	7. 400~500万円未満
	8. 500万円以上

問29 あなたの職場では、定例の会議・ミーティングはどのように持たれていますか。
 (あてはまるものすべてに〇)

1. 同じ職種間	5. ノートや掲示板などに書き込む
2. 他の職種と合同で	6. 施設長と現場職員、職場全体で
3. 常勤・非常勤ともに参加	7. その他
4. フロア・ユニット単位のミーティング	(具体的に)

問30 あなたの職場では、下記に掲げる取組が十分行われていますか。また、その取組は働く上での悩み、不安、不満等を解消する上で、役立つと思いますか。(あてはまるものすべてに〇)

(あてはまる番号すべてに〇)	十分行われている	役立つと思う
キャリアアップの仕組みの整備	1	1
働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定	2	2
勤務体制を決める際の職員の要望を聞く機会の設定	3	3
採用時における賃金・勤務時間の説明	4	4
介護能力を適切に評価する仕組み	5	5
介護能力に見合った仕事への配置	6	6
介護能力の向上に向けた研修	7	7
実務の中で、上司や先輩から指導や助言を受ける機会の設定	8	8
介護に関する事例検討会の開催	9	9
定期的な健康診断の実施	10	10
介助しやすい施設づくりや福祉機器の導入	11	11
事故やトラブルへの対応マニュアル作成等の体制づくり	12	12
事業所の相談援助体制の設定	13	13
その他()	14	14
役立つと考えられることはない		15

問28 年間収入(賞与/残業代金等を含む)

n=	昨年働いていなかった	103万円未満	103~130万円未満	130~200万円未満	200~300万円未満	300~400万円未満	400~500万円未満	500万円以上	無回答	
		(課税対象とならない、配偶者控除が受けられる)	(社会保険の被保険者とならない)						上段:度数	下段:%
945	35	93	75	101	199	251	128	28	35	
100	3.7	9.8	7.9	10.7	21.1	26.6	13.5	3.0	3.7	

問29 定例の会議・ミーティングの形式(複数回答)

n=	同じ職種間	他の職種と合同で	常勤・非常勤ともに参加	フロア・ユニット単位のミーティング	ノートや掲示板などに書き込む	施設長と現場職員、職場全体で	その他	無回答	
								上段:度数	下段:%
945	428	439	399	561	427	325	42	28	
100	45.3	46.5	42.2	59.4	45.2	34.4	4.4	3.0	

問30 職場で十分行われている取組み(複数回答)

n=	キャリアアップの仕組みの整備	働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定	勤務体制を決める際の職員の要望を聞く機会の設定	採用時における賃金・勤務時間の説明	介護能力を適切に評価する仕組み	介護能力に見合った仕事への配置	介護能力の向上に向けた研修	実務の中で、上司や先輩から指導や助言を受ける機会の設定	介護に関する事例検討会の開催	定期的な健康診断の実施	介助しやすい施設づくりや福祉機器の導入	事故やトラブルへの対応マニュアル作成等の体制づくり	事業所の相談援助体制の設定	その他	無回答	
															上段:度数	下段:%
945	213	260	333	478	201	180	395	329	247	713	168	413	140	12	148	
100	22.5	27.5	35.2	50.6	21.3	19.0	41.8	34.8	26.1	75.4	17.8	43.7	14.8	1.3	15.7	

問30 働く上での悩みを解消する上で役立つ取組み(複数回答)

n=	キャリアアップの仕組みの整備	働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定	勤務体制を決める際の職員の要望を聞く機会の設定	採用時における賃金・勤務時間の説明	介護能力を適切に評価する仕組み	介護能力に見合った仕事への配置	介護能力の向上に向けた研修	実務の中で、上司や先輩から指導や助言を受ける機会の設定	介護に関する事例検討会の開催	定期的な健康診断の実施	介助しやすい施設づくりや福祉機器の導入	事故やトラブルへの対応マニュアル作成等の体制づくり	事業所の相談援助体制の設定	その他	役立つと考えられることはない	無回答	
																上段:度数	下段:%
945	329	347	329	321	314	285	421	356	311	412	336	387	221	21	13	190	
100	34.8	36.7	34.8	34.0	33.2	30.2	44.6	37.7	32.9	43.6	35.6	41.0	23.4	2.2	1.4	20.1	

問31 法人や施設・事業所に待遇面で取り組んでほしいことは何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 健康対策や健康管理に力を入れてほしい	11. 能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映してほしい
2. 労働時間(時間帯・総労働時間)の希望を聞いてほしい	12. 職員の仕事内容と必要な能力等を明示してほしい
3. 賃金、労働時間等の労働条件を改善してほしい	13. 管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れてほしい
4. キャリアに応じた給与体系を整備してほしい	14. 新人の指導担当・アドバイザーを置いてほしい
5. 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けてほしい	15. 仕事内容の希望(持ち場の移動など)を聞いてほしい
6. 子育て支援を行ってほしい(子ども預り所を設ける。保育費用支援等)	16. 能力開発(社内研修実施、社外講習等の受講・支援等)を充実してほしい
7. 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めてほしい	17. 業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れてほしい
8. 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ってほしい	18. 職場環境を整えてほしい(休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等)
9. 経営者・管理者と従業員が経営方針・ケア方針を共有する機会を設けてほしい	19. その他
10. 悩み、不安、不満などの相談窓口を設けてほしい	(具体的に)

問32 賃金や労働時間について、あなたはどのように考えていますか。下記の各項目について、該当する番号を○で囲んでください。(それぞれ○はひとつ)

①『収入が少なくても、自分の都合のよい時間に働ける方がよい』

1. 大いにあてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. 全くあてはまらない
-------------	------------	---------------	--------------

②『毎月決まった収入があれば、自分の希望する曜日や時間帯にこだわらない』

1. 大いにあてはまる	2. ややあてはまる	3. あまりあてはまらない	4. 全くあてはまらない
-------------	------------	---------------	--------------

研修等についておうかがいします。

問33 あなたは、現在の事業所で過去1年間に外部研修に参加したことはありますか。

①『事業所指定の研修』へ参加回数(○はひとつ)

1. 一度もない	2. 1回	3. 2~3回	4. 4~5回	5. 6回以上
----------	-------	---------	---------	---------

②『自主参加の研修』への参加回数(○はひとつ)

1. 一度もない	2. 1回	3. 2~3回	4. 4~5回	5. 6回以上
----------	-------	---------	---------	---------

問31 法人や施設・事業所に待遇面で取り組んでほしいこと(複数回答)

	健康対策や健康管理に力を入れてほしい	労働時間(時間帯・総労働時間)の希望を聞いてほしい	賃金、労働時間等の労働条件を改善してほしい	キャリアに応じた給与体系を整備してほしい	非正規職員から正規職員への転換の機会を設けてほしい	子育て支援を行ってほしい(子ども預り所を設ける。保育費用支援等)	福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めてほしい	職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ってほしい	経営者・管理者と従業員が経営方針・ケア方針を共有する機会を設けてほしい	悩み、不安、不満などの相談窓口を設けてほしい	能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇に反映してほしい	職員の仕事内容と必要な能力等を明示してほしい
n=	945	177	136	479	299	33	161	189	232	149	179	383
	100	18.7	14.4	50.7	31.6	3.5	17.0	20.0	24.6	15.8	18.9	14.2

(前表のつづき)問31 法人や施設・事業所に待遇面で取り組んでほしいこと(複数回答)

	管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れてほしい	新人の指導担当・アドバイザーを置いてほしい	仕事内容の希望(持ち場の移動など)を聞いてほしい	能力開発(社内研修実施、社外講習等の受講・支援等)を充実してほしい	業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れてほしい	職場環境を整えてほしい(休憩室、談話室、出社時に座れる席の確保等)	その他	無回答
n=	945	215	216	111	145	340	258	35
	100	22.8	22.9	11.7	15.3	36.0	27.3	9.1

問32 賃金や労働時間についての考え

	大いにあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答
収入が少なくても、自分の都合のよい時間に働ける方がよい	70	326	341	165	43
毎月決まった収入があれば、自分の希望する曜日や時間帯にこだわらない	7.4	34.5	36.1	17.5	4.6
毎月決まった収入があれば、自分の希望する曜日や時間帯にこだわらない	70	351	333	145	46
	7.4	37.1	35.2	15.3	4.9

問33 過去1年間外部研修への参加の有無

	一度もない	1回	2~3回	4~5回	6回以上	無回答
事業所指定の研修	443	216	179	36	36	35
	46.9	22.9	18.9	3.8	3.8	3.7
自主参加の研修	636	128	96	24	24	37
	67.3	13.5	10.2	2.5	2.5	3.9

問 33-1 研修参加の経験のある方におうかがいします。研修参加の間の代替職員の確保はなされていますか。(〇はひとつ)

1. 確保されている 2. おおむね確保されている 3. 確保されていないことが多い

問 33-2 研修参加の経験のある方におうかがいします。研修参加の際、事業所の費用負担はどのようになっていますか。(〇はひとつ)

1. 全額負担 2. 定められたもののみ全額負担 3. 一定額まで負担 4. 負担(助成)制度なし

問 33-3 現在の事業所で受けた過去1年間の業務指導、研修等についておうかがいします。下記の8つの各項目の受講状況について、該当する番号を〇で囲んでください。また、「受けた」項目については、「役立ちの程度」について該当する番号を〇で囲んでください。

	(A) 受講状況		(B) 役立ちの程度(それぞれ〇はひとつ)			
	受けなかつた	受けた	役立っている	まあ役立っている	あまり役立っていない	役立っていない
介護事例検討会	1	2	1	2	3	4
ロールプレイ研修	1	2	1	2	3	4
調理実習	1	2	1	2	3	4
身体介護技術指導・研修	1	2	1	2	3	4
同行指導	1	2	1	2	3	4
ヒヤリ・ハットの事例報告会	1	2	1	2	3	4
改正介護保険法の研修	1	2	1	2	3	4
その他()	1	2	1	2	3	4

問 34 あなたは、現在の事業所で就業してやりがい(働きがい)を感じるのどのようなことですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 持っている資格が生かせること
2. 経験・勤続年数を生かした働き方ができること
3. 利用者とのコミュニケーションがスムーズに図られること
4. 利用者や家族から感謝されること
5. 能力に見合った賃金が支払われること
6. 先輩からノウハウやスキルを学べること
7. 研修や勉強会に参加して新たな知識やネットワークを広げられること
8. 専門技術・ノウハウを生かせること
9. スタッフの自主性を尊重してくれること
10. その他(具体的に)

問33-1 研修参加の間の代替職員確保の有無

n=	確保されている	おおむね確保されている	確保されていないことが多い	無回答	上段:度数 下段:%
	543 100	162 29.8	213 39.2	134 24.7	34 6.3

問33-2 研修参加の際の事業所の費用負担状況

n=	全額負担	定められたもののみ全額負担	一定額まで負担	負担(助成)制度なし	無回答	上段:度数 下段:%
	543 100	287 52.9	133 24.5	24 4.4	42 7.7	57 10.5

問33-3 過去1年間の業務指導、研修等の受講状況

	n=	受けなかつた	受けた	無回答	上段:度数 下段:%
		介護事例検討会	945 100	397 42.0	262 27.7
ロールプレイ研修	945 100	455 48.1	177 18.7	313 33.1	
調理実習	945 100	588 62.2	6 0.6	351 37.1	
身体介護技術指導・研修	945 100	329 34.8	381 40.3	235 24.9	
同行指導	945 100	546 57.8	51 5.4	348 36.8	
ヒヤリ・ハットの事例報告会	945 100	384 40.6	292 30.9	269 28.5	
改正介護保険法の研修	945 100	532 56.3	74 7.8	339 35.9	
その他	945 100	92 9.7	67 7.1	786 83.2	

問33-3 過去1年間の業務指導、研修等の受講後の役立ちの程度

	n=	役立っている	まあ役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	無回答	上段:度数 下段:%
		介護事例検討会	262 100	118 45.0	118 45.0	23 8.8	3 1.1
ロールプレイ研修	177 100	80 45.2	73 41.2	18 10.2	4 2.3	2 1.1	
調理実習	6 100	1 16.7	4 66.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	
身体介護技術指導・研修	381 100	188 49.3	158 41.5	28 7.3	4 1.0	3 0.8	
同行指導	51 100	27 52.9	17 33.3	4 7.8	0 0.0	3 5.9	
ヒヤリ・ハットの事例報告会	292 100	130 44.5	130 44.5	25 8.6	5 1.7	2 0.7	
改正介護保険法の研修	74 100	23 31.1	31 41.9	12 16.2	2 2.7	6 8.1	
その他	67 100	33 49.3	25 37.3	8 11.9	0 0.0	1 1.5	

問34 やりがい(働きがい)を感じる場面(複数回答)

n=	持っている資格が生かせること	経験・勤続年数を生かした働き方ができること	利用者とのコミュニケーションがスムーズに図られること	利用者や家族から感謝されること	能力に見合った賃金が支払われること	先輩からノウハウやスキルを学べること	研修や勉強会に参加して新たな知識やネットワークを広げられること	専門技術・ノウハウを生かせること	スタッフの自主性を尊重してくれること	その他	無回答	上段:度数 下段:%
	945 100	335 35.4	322 34.1	498 52.7	512 54.2	116 12.3	219 23.2	157 16.6	125 13.2	180 19.0	42 4.4	49 5.2

問35 あなたが利用者及び利用者の家族について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者に適切なケアができていないか不安がある
2. 利用者は何をやってももらっても当然と思っている
3. 利用者の行動が理解できずに対処方法が分からない
4. 利用者と家族の希望が一致しない
5. 利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない
6. 禁じられている医療行為を求められる
7. (医療行為以外で) 定められたサービス以外の仕事を要求される
8. 利用者の家族が必要なサポートやヘルパーの仕事に対する理解をしてくれない
9. 良いと思ってやったことが利用者に理解されない
10. 介護事故(転倒、誤嚥、その他)で利用者に怪我をおわせてしまう不安がある
11. その他(具体的に)
12. 利用者及びその他家族について、特に悩み、不安・不満等を感じていない

問36 あなたがケアワーカーとしてお感じになっている課題や悩み、不安に感じることなどについて、お差支えのない範囲でご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました

お名前、ご住所等は記入不要です。
同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに投函してください。

問35 利用者及び利用者の家族に対する悩み(複数回答)

	利用者 に適切 なケア ができ ている か不安 がある	利用者 は何を やって もらっ ても当 然と思 ってい る	利用者 の行動 が理解 できず に対処 方法が 分から ない	利用者 と家族 の希望 が一致 しない	利用者 や、そ の家族 との人 間関係 がうま くない	禁じら れている 医療行 為を求 められ る	(医療行 為以外 で)定め られた サービ ス以外 の仕事 を要求 される	利用者 の家族 が必要 なサポ ートや ヘル パーの 仕事に 対する 理解を してく れない	良いと 思って やった ことが 利用者 に理解 されな い	介護事 故(転 倒、誤 嚥、そ の他) で利用 者に怪 我をお わせて しまう 不安が ある	その他	利用者 及びそ の他家 族につ いて、 特に悩 み、不 安・不 満等は 感じて いない	無回答	上段:度数 下段:%	
n=	945	518	178	170	262	83	26	57	131	143	422	34	84	55	
	100	54.8	18.8	18.0	27.7	8.8	2.8	6.0	13.9	15.1	44.7	3.6	8.9	5.8	